

つくば市

島名本田遺跡3

島名・福田坪一体型特定土地地区画整理
事業地内埋蔵文化財調査報告書XXX

中 巻

令和7年3月

茨城県
公益財団法人茨城県教育財団

第
476
集

つくば市

島名本田遺跡3

中巻

公益財団法人茨城県教育財団

茨城県教育財団文化財調査報告第476集

つくば市

しまなほんでん

島名本田遺跡3

島名・福田坪一体型特定土地地区画整理
事業地内埋蔵文化財調査報告書XXX

中 巻

令和 7 年 3 月

茨 城 県
公益財団法人茨城県教育財団

目 次

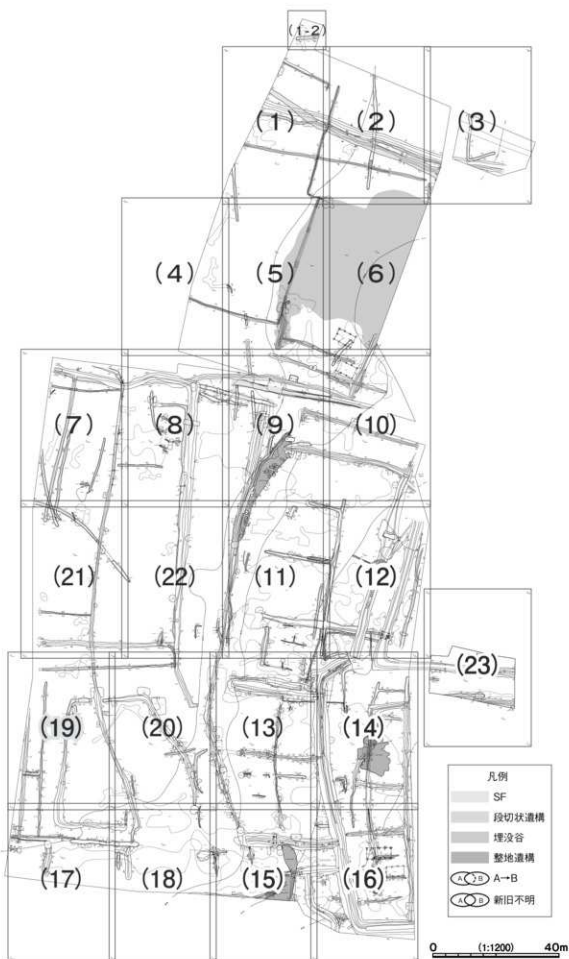
- 中巻 -

第3章 調査の成果

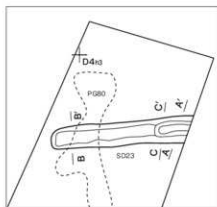
第3節 遺構と遺物

4 室町時代から江戸時代の遺構と遺物

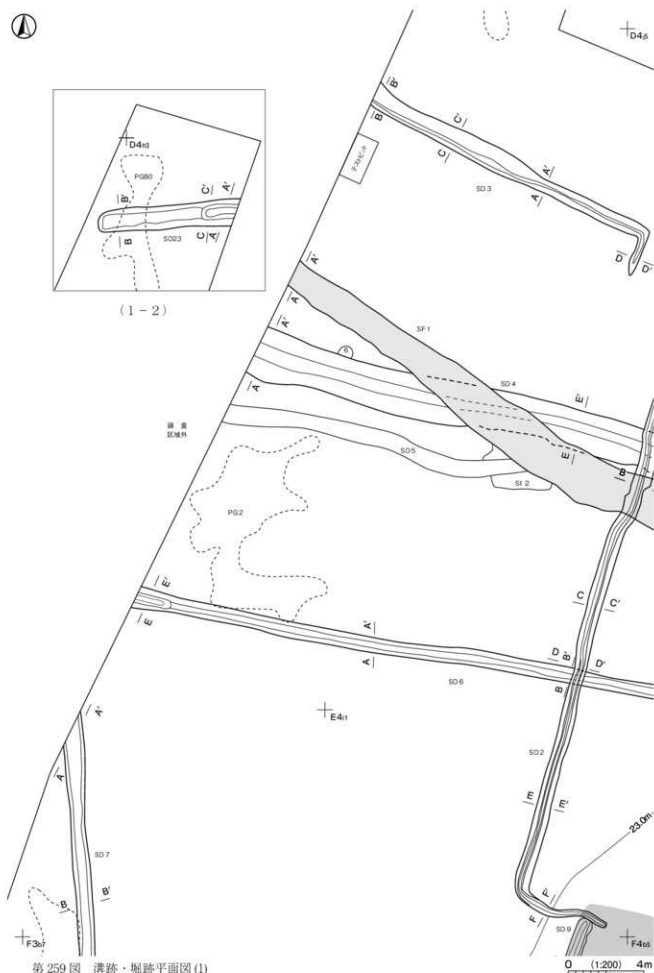
(8) 溝跡・堀跡	285
(9) 柱穴列	418
(10) 炉跡	423
(11) 土坑墓	427
(12) 火葬施設	449
(13) 土坑	452



第 258 図 溝跡・堀跡平面図の区割



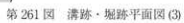
(1-2)



第 259 図 溝跡・堀跡平面図 (1)



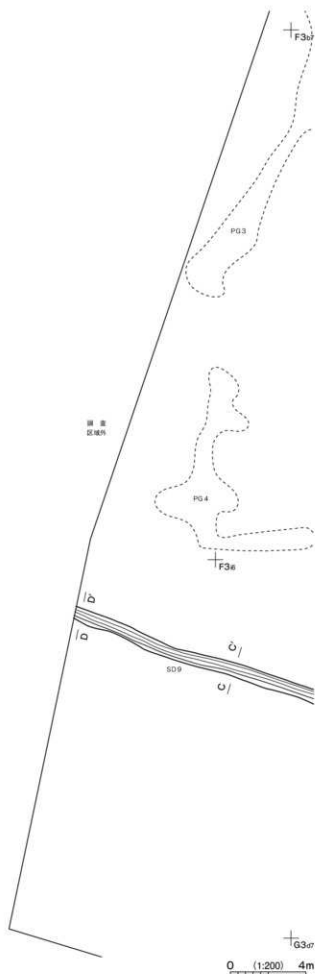
第 260 图 溝跡・堀跡平面図 (2)

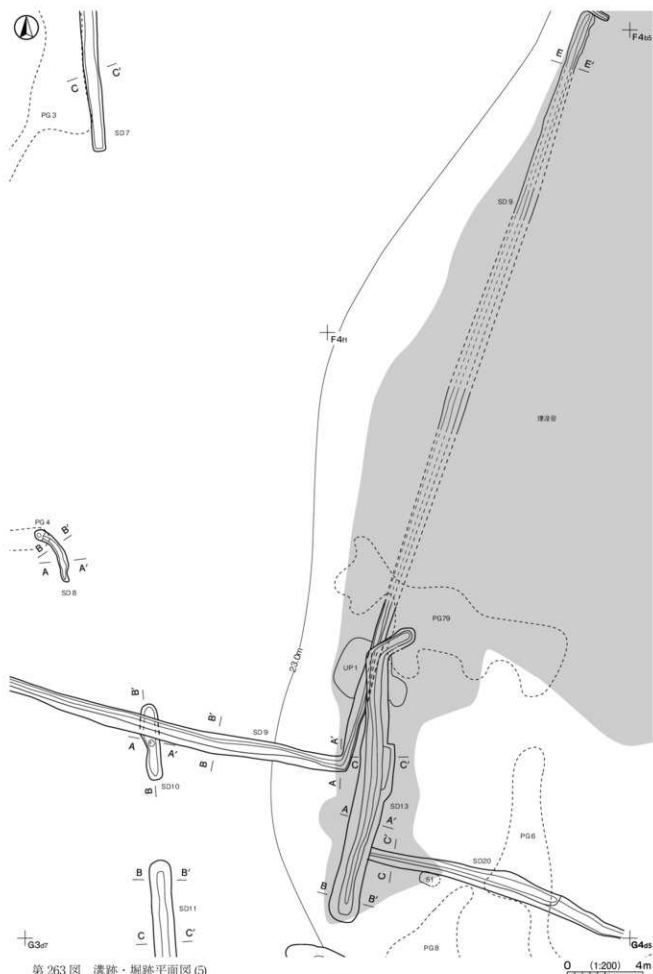




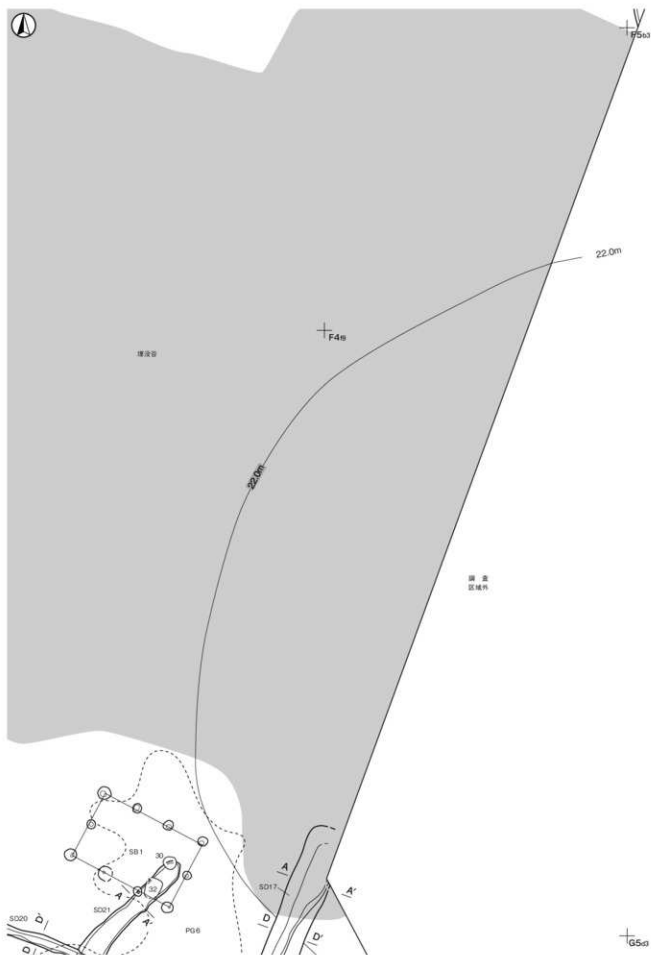
+G2.0

第 262 図 溝跡・堀跡平面図 (4)

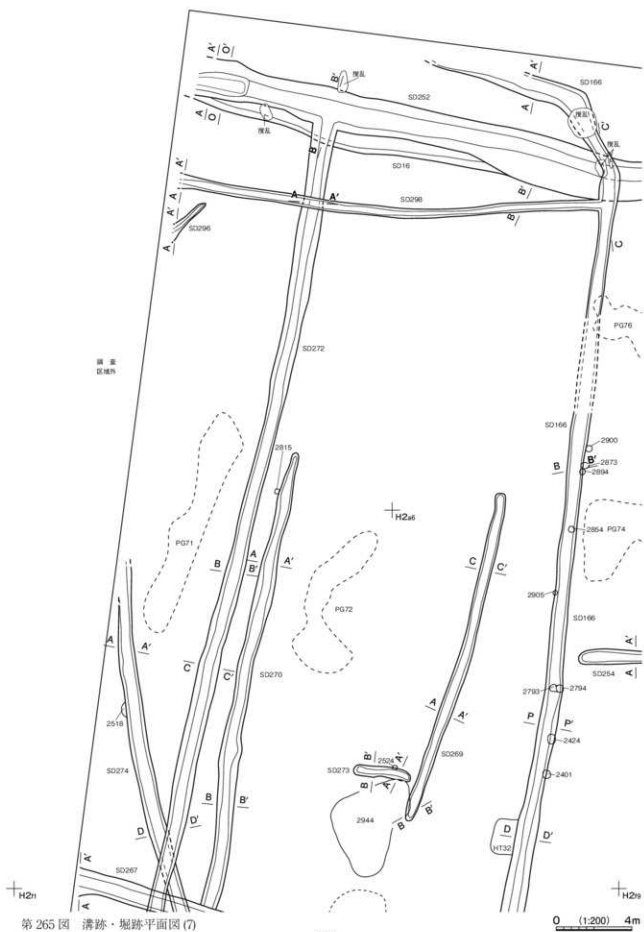




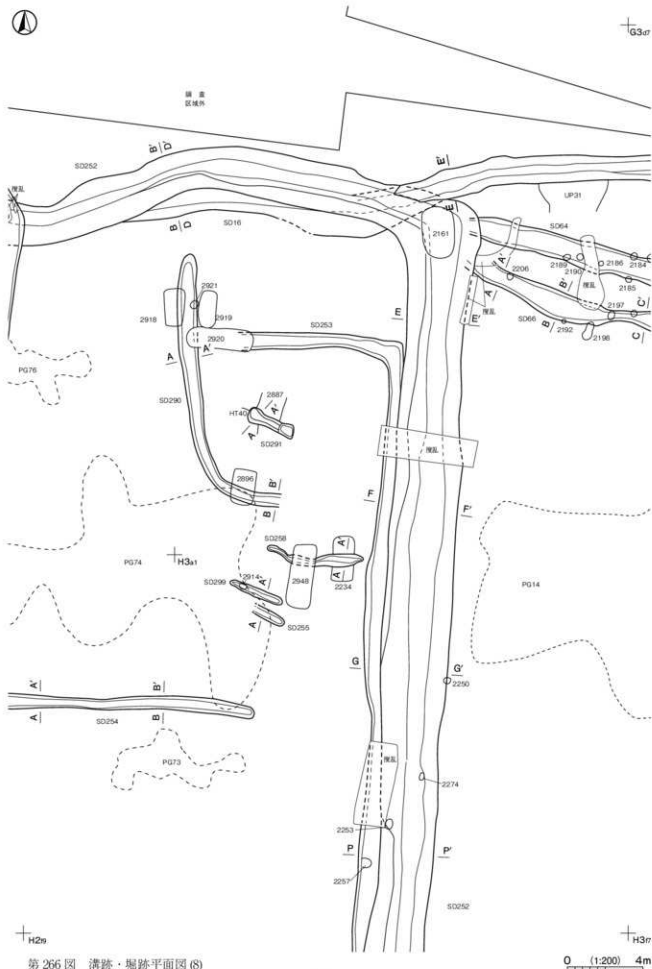
第 263 图 沟迹·堀迹平面图 (5)



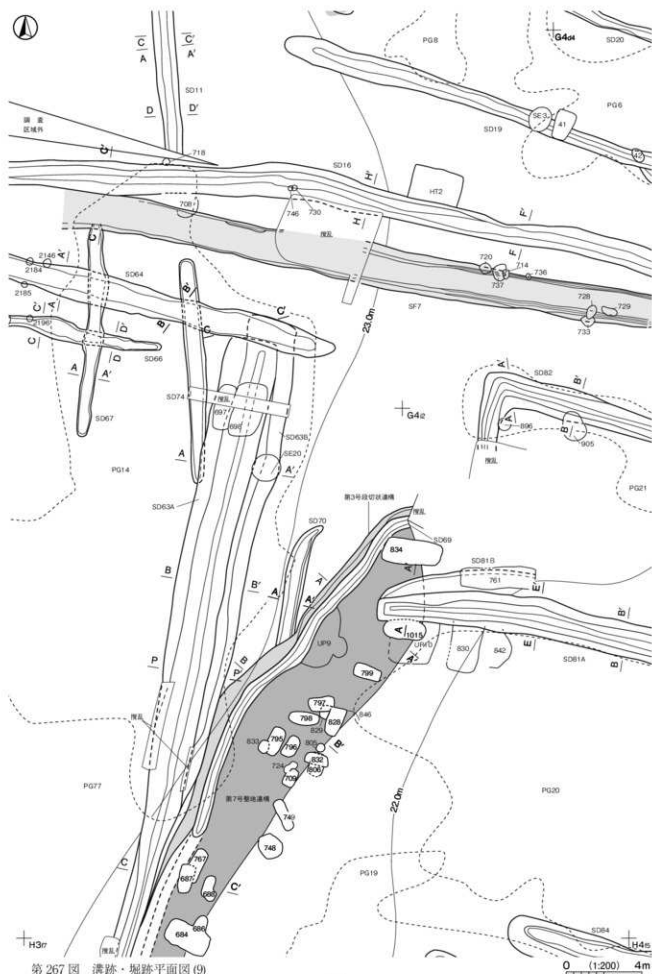
第 264 図 溝跡・堀跡平面図 (6)

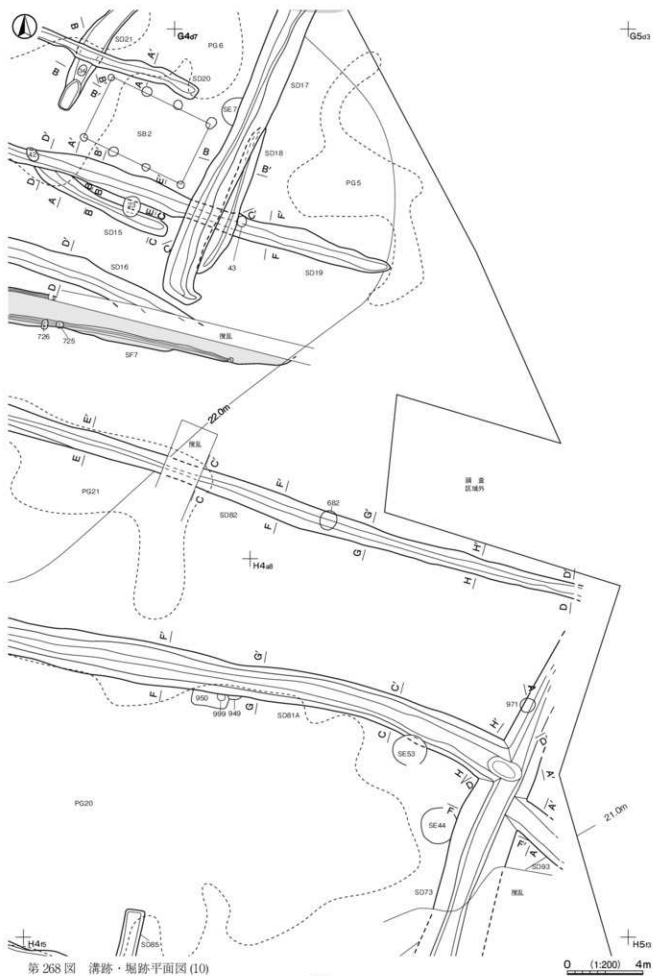


第 265 图 溝跡・堀跡平面図 (7)

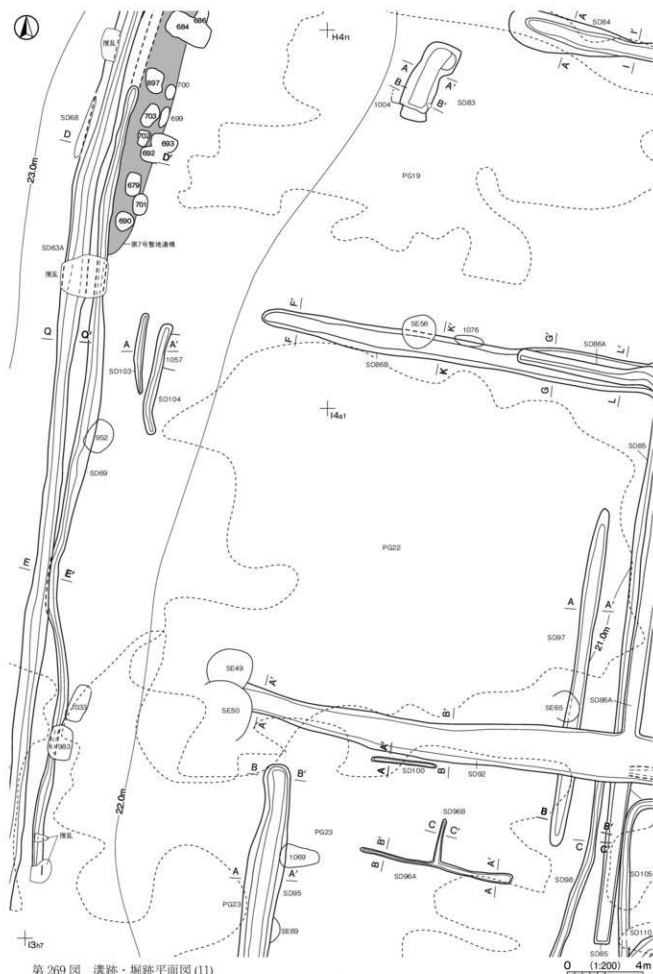


第 266 图 沟迹·掘迹平面图 (8)

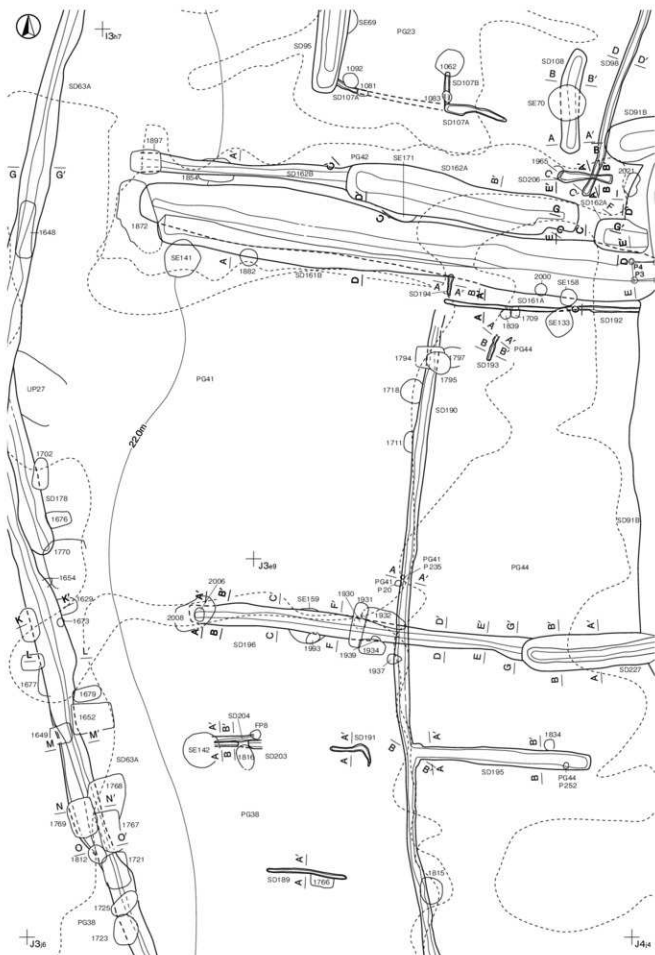




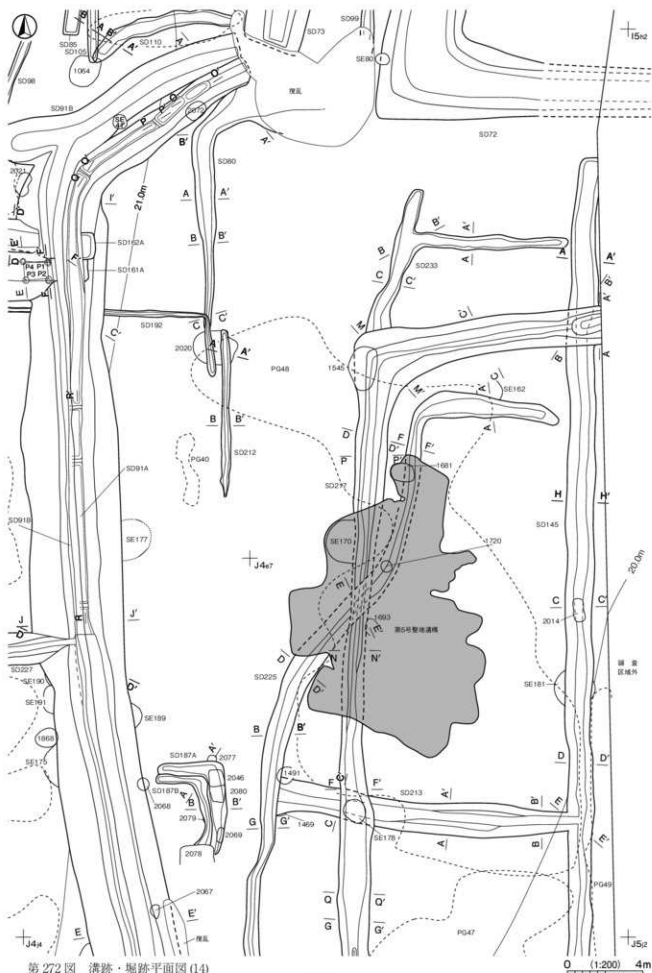
第 268 图 沟迹・堀迹平面图 (10)

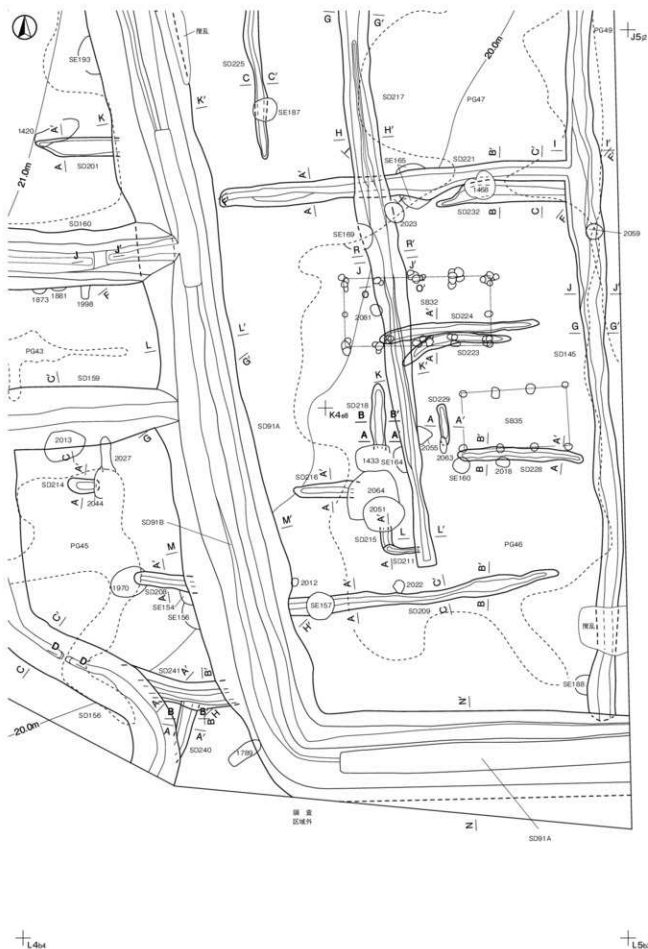






第 271 图 沟迹·掘迹平面图 (13)

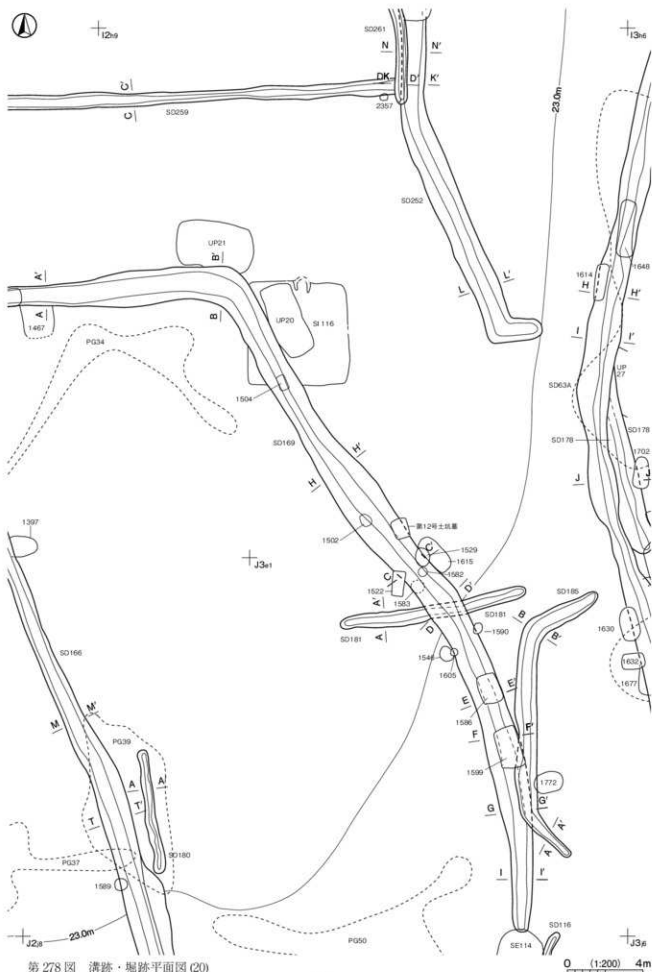


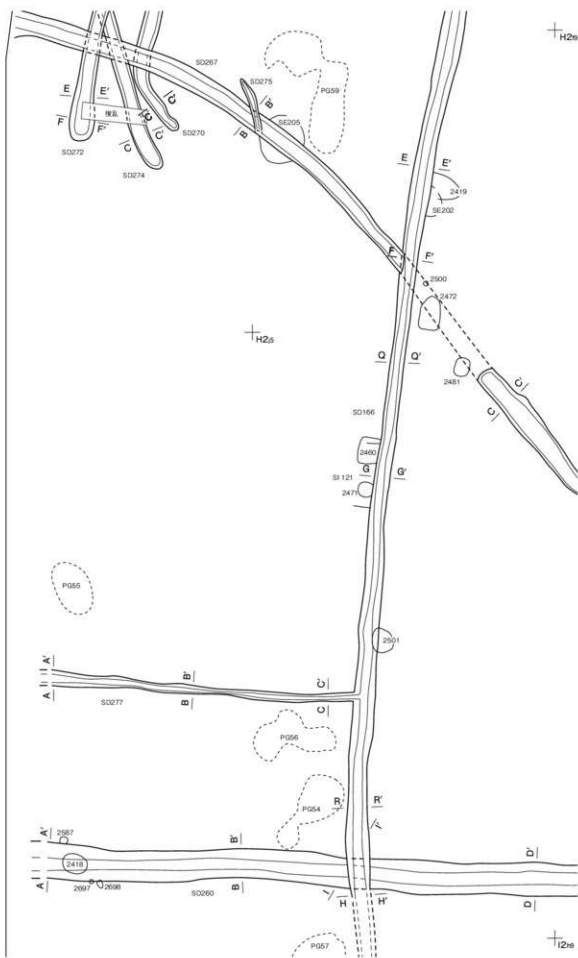


第 274 图 沟迹·堀迹平面图 (16)

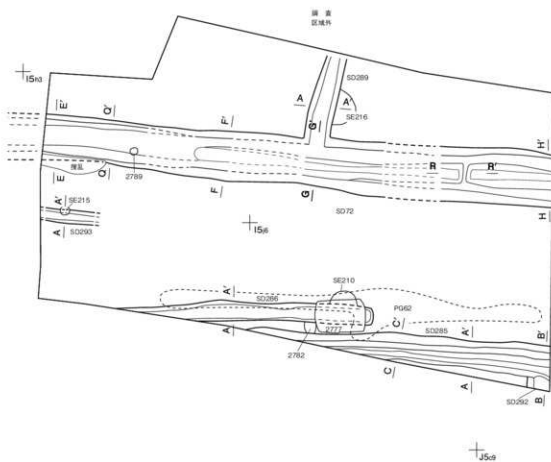


第 277 图 溝跡・堀跡平面図 (19)





第 279 图 溝跡・堀跡平面図 (21)



第 281 图 溝跡・堀跡平面図 (23)



(8) 溝跡・堀跡

第2号溝跡 (第282図 第156表 PL29)

位置 調査区A区北部のE 4 b5～F 4 a4区、標高23 mほどの台地平坦部に位置している。

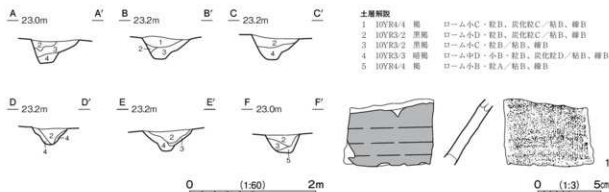
重複関係 第4・5・6号溝跡を掘り込み、第1号道路に掘り込まれている。第9号溝との関係は不明である。

規模と形状 E 4 b5区から南西方向(N-167°-W)へ直線状に35.3 m、F 4 a3区からは南東方向(N-109°-E)へL字状に屈曲して50 m延び、F 4 a4区に至る。確認できた長さは40.3 mで、上幅26～88 cm、下幅9～28 cmで、深さ13～34 cmである。断面形は逆台形状で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は北から屈折部を経て、東へ緩やかに下っている。

覆土 5層に分層できる。各層にロームブロックをやや多く含んでいることや不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 陶器片5点(碗2、皿1、播鉢1、花瓶カ1)、磁器片25点(碗)、瓦片6点(平瓦)が構築土内から出土している。1は覆土中から出土している。

所見 時期は、出土陶器から17世紀後葉～18世紀初頭と考えられる。



第282図 第2号溝跡・出土遺物実測図

第156表 第2号溝跡出土遺物一覧 (第282図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	軸差	産地	出土位置	備考
1	陶器	播鉢	-	(5.4)	-	長石・灰白	11条以上一単位の横目カ	鉄軸	瀬戸・美濃	覆土	5%

第4号溝跡 (第283図 第157表 PL29・71)

位置 調査区A・B区北部のE 3 d0～E 5 i9区、標高22～23 mの台地平坦部に位置している。

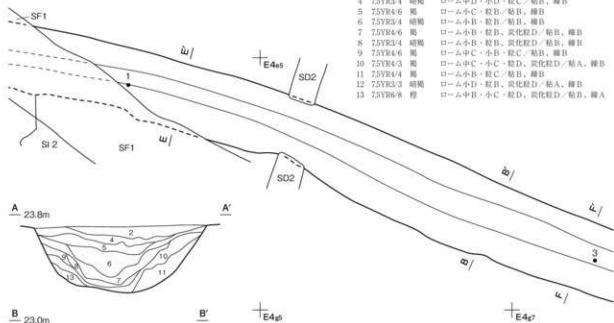
重複関係 第1号道路、第2・12・22号溝に掘り込まれ、第2号堅穴建物跡、第1号溝跡を掘り込んでいる。第6号土坑との関係は不明である。

規模と形状 西端部は調査区外から延びてきており、E 3 d0区からは南東方向(N-105°-E)へ緩やかに蛇行して73.8 m、E 5 i9区以東は調査区外に延びている。上幅102～144 cm、下幅18～58 cm、深さ78～104 cmである。断面形状は逆台形で、壁は外傾して立ち上がる。底面は平坦で、底面の傾斜は西から東に向かって低くなっている。

覆土 13層に分層できる。各層にロームブロック・粒子を含む不規則な堆積状況から、人為堆積である。

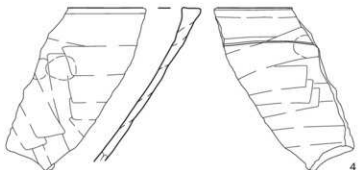
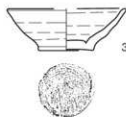
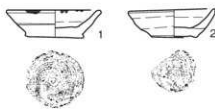
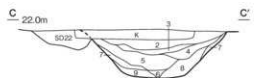
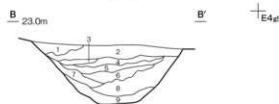
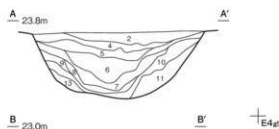
遺物出土状況 土師質土器片13点(皿5、内耳鍋5、鉢1、播鉢1、壺1)、陶器片2点(天目茶碗、皿)、磁器片1点(碗)が出土している。1は西部、3は東部の覆土下層から出土している。

所見 溝の廃絶時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



土層解説

- | | | | |
|----|---------|-----|------------------------|
| 1 | 75YR5/6 | 明褐色 | ローム中D・小D・粒B、炭化粒D/粘B、糠B |
| 2 | 75YR3/4 | 暗褐色 | ローム小D・粒B/粘B、糠B |
| 3 | 75YR4/6 | 褐色 | ローム小D・粒B、炭化粒D/粘B、糠B |
| 4 | 75YR3/4 | 暗褐色 | ローム中D・小D・粒C/粘B、糠B |
| 5 | 75YR4/6 | 褐色 | ローム小C・粒B/粘B、糠B |
| 6 | 75YR3/4 | 暗褐色 | ローム小B・粒B/粘B、糠B |
| 7 | 75YR4/6 | 褐色 | ローム小B・粒B、炭化粒D/粘B、糠B |
| 8 | 75YR3/4 | 暗褐色 | ローム中D・粒B、炭化粒D/粘B、糠B |
| 9 | 75YR4/6 | 褐色 | ローム中C・小B・粒C/粘B、糠B |
| 10 | 75YR3/4 | 暗褐色 | ローム中C・小C・粒D、炭化粒D/粘A、糠B |
| 11 | 75YR4/4 | 褐色 | ローム小B・粒C/粘B、糠B |
| 12 | 75YR3/3 | 暗褐色 | ローム小D・粒B、炭化粒D/粘A、糠B |
| 13 | 75YR6/8 | 橙 | ローム中B・小C・粒D、炭化粒D/粘B、糠A |



0 (1:60) 2m

0 (1:3) 10cm

第 283 図 第 4 号溝跡・出土遺物実測図

第157表 第4号溝跡出土遺物一覧 (第283図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	甕	7.4	2.2	4.6	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土下層	90% PL71 産物付着
2	土師質土器	甕	6.8	2.3	3.6	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	60% PL71
3	土師質土器	甕	[9.4]	3.3	4.3	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土下層	70% PL71
4	土師質土器	内耳鍋	-	(12.1)	-	長石・石英・雲母・赤色粒子・黒色粒子・鐵屑	にぶい褐	普通	内外面ナデ	覆土	10%

第9号溝跡 (第284図 第158表 PL29)

位置 調査区A区南部のF 3 i4 ~ F 4 a4 区、標高23 mほどの台地平坦部に位置している。

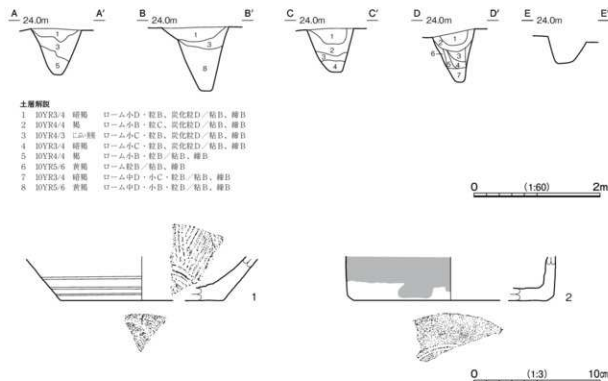
重複関係 第1号地下式坑、第10号溝跡を掘り込み、第13号溝に掘り込まれている。第2号溝跡との関係は不明である。

規模と形状 西端部は調査区外から延びてきており、F 3 i4 区からは南東方向 (N-103° - E) へ直線状に29.0 m、G 4 a1 区からは北東方向 (N-18° - E) へL字状に屈折し42.0 m延び、F 4 a4 区に至る。確認できた長さは71.0 mで、上幅13 ~ 64 cm、下幅16 ~ 24 cm、深さ38 ~ 99 cmである。断面形はU字状で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は、西から東に向かって緩やかに下っている。

覆土 8層に分層できる。各層にロームブロックを多く含んでいることや不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 陶器片5点 (碗2、播鉢1、徳利1、甕1)、瓦1点 (平瓦) が出土している。ほかに混入した土師質土器片3点 (内耳鍋) が出土している。

所見 時期は、中世所産の内耳鍋が混在して出土しているが、出土陶器から、18世紀後葉と考えられる。



第284図 第9号溝跡・出土遺物実測図

第158表 第9号溝跡出土遺物一覧(第284図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	軸	産地	出土位置	備考
1	陶器	深鉢	—	35	[130]	長石・浅黄緑	内外面施軸 10条1単位の羅目 底部回転全周	鉄軸	瀬戸・美濃	覆土	5%
2	陶器	德利	—	(35)	[152]	長石・白黄緑	口クロ成形 外面施軸 底部下端露胎 回転全周	鉄軸	瀬戸・美濃	覆土	5%

第13号溝跡(第285図 第159表 PL29・71)

位置 調査区A区南部のF412～G4c1区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

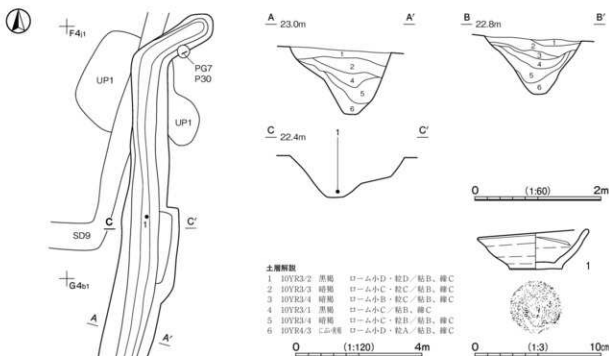
重複関係 第1号地下式坑、第9・20号溝跡を掘り込んでいる。第7号ピット群P30との関係は不明である。

規模と形状 G4c1区から等高線上と直交するように北方向(N-10°-E)へ直線状に14.8m、G4j1区からは北東方向(N-62°-E)へL字状に屈折し1.8m延び、G4c1区に至る。長さは16.6mで、上幅96.0～182.0cm、下幅16.0～40.0cm、深さ64.0～98.0cmである。断面形は逆台形状で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は地形に沿って、南部から北部へ緩やかに下っている。

覆土 6層に分層できる。各層にロームブロックを含んでいることや不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片2点(皿)、瓦質土器片1点(鉢)が出土している。1はG4a1区の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



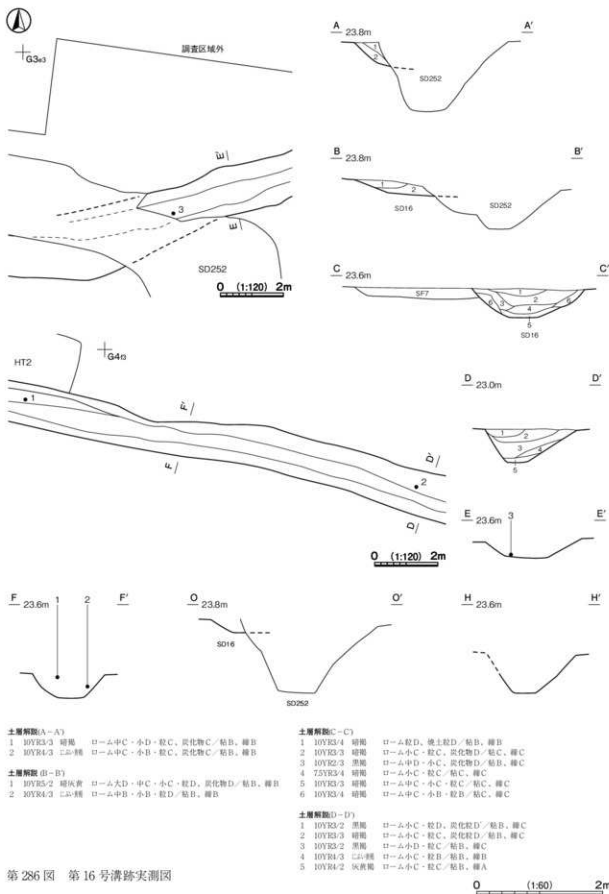
第285図 第13号溝跡・出土遺物実測図

第159表 第13号溝跡出土遺物一覧(第285図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	8.6	3.1	4.1	長石・白黄・黄緑・赤色 粘土・黒色粘土・黒褐色	白黄緑	普通	口クロナデ 底部内面へう状工具によるナデ傷痕 底部回転全周	覆土下層	95% PL71

第 16 号溝跡 (第 286・287 図 第 160 表 PL29・71)

位置 調査区 C 区北西部の G 2 e3 区から北東部の G 4 g7 区にかけて、標高 24 ~ 22 m ほどの台地平坦部か



第 286 図 第 16 号溝跡実測図

ら緩斜面部にかけて位置している。

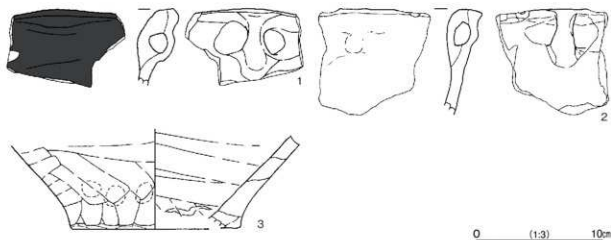
重複関係 第2号方形竪穴遺構、第31号地下式坑、第708号土坑、第7号道路跡を掘り込み、第718・730・746号土坑、第166・252・272・298号溝に掘り込まれている。第14号ピット群P 69との関係は不明である。

規模と形状 西端部は調査区外から延びてきており、G 2e3区から東方向（N-95°-E）へ緩やかに蛇行しながら94.1m延び、G 4g7区に至る。東端部は攪乱を受けている。上幅は98～175cm、下幅は38～65cm、深さは20～63cmである。断面形は逆台形で、壁は外傾か外反している。底面は平坦か皿状で、底面の傾斜は東に向かって低くなっている。

覆土 6層に分層できる。C-C'ラインの第1層はローム粒子を均質に含むことから、自然堆積である。ほかの層位は、ロームブロックを不均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片11点（皿3、掬鉢3、内耳鍋5）、陶器片7点（片口鉢3、甕4）、雲母片岩片1点（501.72g）が出土している。ほかに混入した縄文土器片1点、土師器片5点、須恵器片1点が出土している。1は東半部の中央部付近の覆土上層、2は東端部付近の覆土中層、3は中央部の覆土下層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器や第252号溝跡との重複関係から、16世紀前半と考えられる。



第287図 第16号溝跡出土遺物実測図

第160表 第16号溝跡出土遺物一覧（第287図）

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土・色 調	焼 成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	内耳鍋	—	(62)	—	長石・石英・雲母 にふく黄褐色	普通	口縁部横ナデ 内面耳部貼付	体部内外ナデ	覆土上層 5% 僅付着
2	土師質土器	内耳鍋	—	(84)	—	長石・石英・雲母 黒色粒・細砂	普通	口縁部横ナデ 内面耳部貼付	体部内外ナデ	覆土中層 5%

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	輪索	産 地	出土位置	備 考
3	陶器	片口鉢	—	(74)	[134]	細白・灰黄褐色	体部外面横・斜位ナデ・下層部縦位ナデ 内面横位ナデ・割裂痕	無輪	常滑	覆土下層 10% PL71	

第 17 号溝跡 (第 288 図 第 161 表 PL29・71)

位置 調査区A区南部のG 4g7～G 4b9区、標高22～23mの台地平坦部から緩斜面部に位置している。

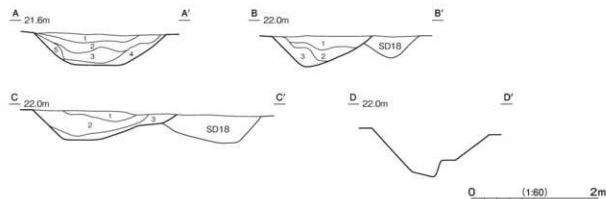
重複関係 第7号井戸跡、第18・19号溝跡を掘り込んでいる。

規模と形状 G 4g7区で1.0mほど直行し、G 4g6区からは北西方向(N-22°-E)へL字状に屈折し、直線状に21.5m延び、G 4b9区に至る。長さは22.5mで、上幅150cm～226cm、下幅54.0～90.0cm、深さ48.0～52cmである。断面形は逆台形で、壁は外傾か段を有している。底面は平坦か皿状で、底面の傾斜は地形に沿って西から東へ緩やかに傾斜している。

覆土 5層に分層できる。ロームブロックと粘土ブロックなどを含んでいることから、人為堆積である。

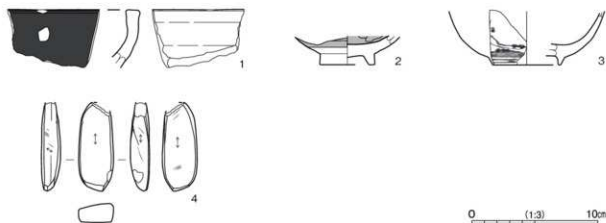
遺物出土状況 土師質土器片1点(焙烙)、陶器片4点(碗、急須、鉢、甕)、磁器片1点(染付碗)、凝灰岩製砥石1点が出土している。

所見 時期は、出土陶磁器から18世紀後葉と考えられる。



土層解説

- | | | | |
|---|---------|------|-----------------------------|
| 1 | 10YR3/2 | 暗褐色 | ローム小B・粒C、焼土粒D/粘B、礫C |
| 2 | 10YR3/1 | 暗褐色 | ローム小A・粒A/粘B、礫C |
| 3 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小D・粒A/粘B、礫C |
| 4 | 10YR5/2 | 灰黄褐色 | ローム小A・粒A、焼土粒D、粘土大C・粒D/粘B、礫C |
| 5 | 10YR5/2 | 灰黄褐色 | ローム小D・粒D、粘土大C・粒C/粘B、礫C |



第 288 図 第 17 号溝跡・出土遺物実測図

第161表 第17号溝跡出土遺物一覧(第288図)

番号	種 別	器 種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考		
1	土師質土器	始輪	—	(4.6)	—	長石・石英・雲母・赤色鉄子・黒色鉄子・黒曜	にぶい焼	普通	内外面横位ナデ	覆土	10% 煤付着		
番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴		軸 筋	産 地	出土位置	備 考	
2	陶器	碗	—	(2.3)	4.4	緻密・灰付・白	削り出し高台	濱け掛け	灰軸 白透軸	肥前	覆土	10% PL71	
3	磁器	碗	—	(4.3)	[5.6]	緻密・明緑灰	染付	体部山に梅花文	高台部二重圈線文	透明軸	肥前	覆土	10%
番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	材 質	特 徴			出土位置	備 考		
4	砥石	(7.0)	2.8	1.5	41.34	凝灰岩	紙面4面	斜位擦痕	1面筋状の研磨痕	端部欠損	覆土		

第18号溝跡(第289図 PL29)

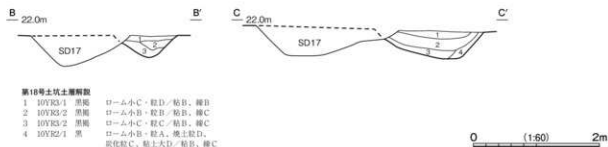
位置 調査区A区南部のG 4e8～G 4g7区、標高22～23mの台地平坦部から緩斜面部に位置している。

重複関係 第19号溝跡を掘り込み、第17号溝に掘り込まれている。第43号土坑との関係は不明である。

規模と形状 G 4g7区から北東方向(N-22°-E)へ直線状に8.5m延び、G 4g7区に至る。上幅82～110cm、下幅12.0～19.0cm、深さ38～99cmである。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面は皿状である。

覆土 4層に分層できる。ロームブロックを多く含んでいることから、人為堆積である。

所見 時代は、18世紀後葉の第17号溝に掘り込まれていることから、18世紀後葉以前と考えられる。



第289図 第18号溝跡実測図

第19号溝跡(第290図 第162表 PL71)

位置 調査区A区南部のG 3d0～G 4g9区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

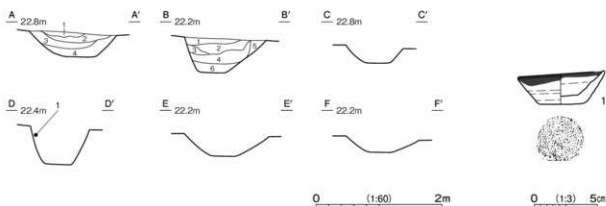
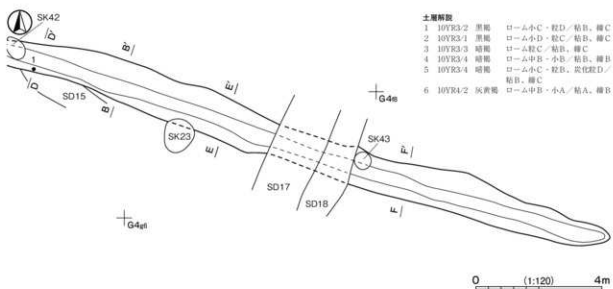
重複関係 第15号溝跡を掘り込み、第23・41～43号土坑、第3号井戸、第17・18号溝に掘り込まれている。

規模と形状 G 3d0区から南東方向(N-108°-E)へ直線状に39.5m延び、G 4g9区に至る。上幅は74.0～144.0cmで、下幅18.0～58.0cm、深さ24～60cmである。断面形は逆台形状で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は地形に沿って西部から東部へ緩やかに下っている。

覆土 6層に分層できる。各層にロームブロックを多く含む不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点(皿)が出土している。1はG 4e5区の南壁際の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第290図 第19号溝跡・出土遺物実測図

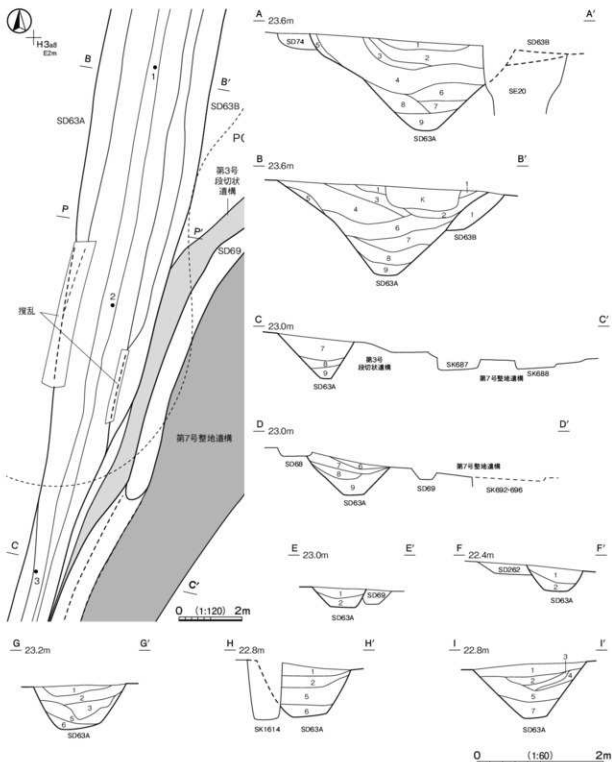
第162表 第19号溝跡出土遺物一覧(第290図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	6.8	2.6	3.6	長石・石英	橙	普通	口クロナデ 底部回転糸切り	層土上層	95% PLJ1 治部・藤田君

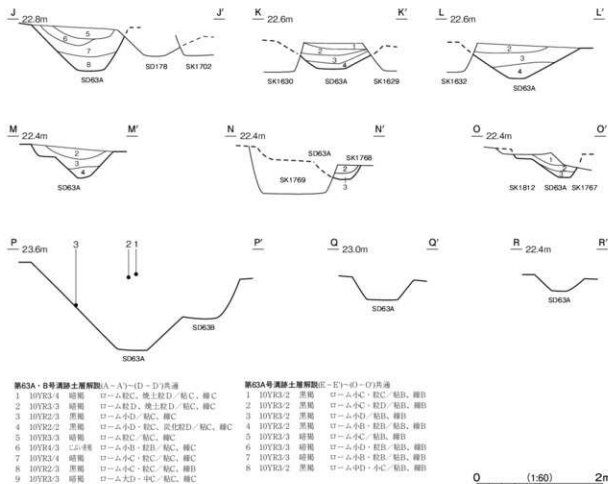
第 63A 号溝跡 (第 291 ~ 293 図 第 163 表 PL30・71)

位置 調査区北部の G 3h0 から南部の K 3a8 区にかけて、標高 22 ~ 23 m ほどの台地平坦面から緩斜面部にかけて位置している。

重複関係 第 27 号地下式坑、第 3 号段切状遺構、第 1629 号土坑、第 63B・69・74・178・262 号溝跡を掘り込み、第 31 号掘立柱建物、第 20 号井戸、第 697・698・1614・1630・1632・1767 ~ 1769・1812 号土坑、第 64・68



第 291 図 第 63A・B 号溝跡実測図(1)



第292図 第63A・B号溝跡実測図(2)

号溝に掘り込まれている。第124号井戸跡、第1559・1562・1648・1649・1652・1654・1673・1677・1679・1684・1721・1723・1725号土坑、第14・38・41・53号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 G 3 b0区から南南西方向(N-165°-W)へ直線状に40.7m延び、H 3 b7区からは南方向(N-172°-W)へ直線状に35.0m、I 3 b6区からは南西方向(N-168°-W)へ直線状に25.6m、J 3 b5区からは南東方向(N-165°-E)へ直線状に36.5m延び、第124号井戸跡と重複するK 3 a8区に至る。確認できた長さは137.8mで、上幅は80～420cm、下幅は30～53cm、深さは48～70cmである。断面形は逆台形で、部分的に段を有している。壁は外傾が外反している。底面はほぼ平坦で、底面の傾斜は南に向かって低くなっている。

覆土 9層に分層できる。各層にロームブロックを不均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 調査時は第63号溝跡として遺物をまとめて取り上げた。土師質土器片64点(皿10、播鉢15、捏鉢1、内耳鍋33、香炉1、甕3、器種不明1)、陶器片5点(天目茶碗1、志野丸皿2、鉢1、甕1)、石製品1点(花崗岩製五輪軸)、砂岩片1点(270.83g)、雲母片岩片1点(292.35g)、花崗岩片1点(56.28g)が出土している。ほかに混入した土師器片90点、須恵器片20点が出土している。出土位置から1～3は第63A号溝跡に伴う遺物である。1・2は北部の覆土上層から、3は北部の覆土中層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器や重複関係から、16世紀後半と考えられる。



第293図 第63A号溝跡出土遺物実測図

第163表 第63A号溝跡出土遺物一覧(第293図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師重土器	甕	68	20	3.0	長石・石英・雲母・	淡橙	普通	口クロナデ 底部回転赤切り 内面ナデ	北部 覆土上層	100% PL71
2	土師重土器	甕	62	25	3.0	長石・石英・雲母	浅黄橙	普通	口クロナデ 底部回転赤切り	北部 覆土上層	96% PL71 保存者

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	釉薬	産 地	出土位置	備 考	
3	陶器	天目茶碗	[104]	(49)	—	緻密・灰黄褐	口クロ成彩 濃い掛け	体部下端部削り出し	尾崎	蔵戸・美濃	北部 覆土中層	20% PL71

第63B号溝跡(第291・292図 PL30)

位置 調査区C区北部のG 3g0からH 3d9区にかけて、標高23mの台地平坦面から緩斜面にかけて位置している。

重複関係 第3号段切状遺構、第74号溝跡を掘り込み、第20号井戸、第697・698土坑、第63A・64号溝に掘り込まれている。第14号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 G 3g0区から南方向(N-172°-W)へ直線状に延び、第63A号溝以南は消滅している。確認できた長さは26.2mで、北端部や土層断面から上幅は280cmほど、下幅は40～100cmと推定でき、深さは53～63cmである。断面形は不整な逆台形や皿状で、壁は外傾か内彎している。底面は平坦か皿状で、底面の傾斜は南に向かって低くなっている。

覆土 単一層である。ロームブロックやローム粒子を均質に含み、周囲から流入する堆積状況から自然堆積である。

所見 時期は、第63A号溝との重複関係から16世紀前半と推定される。

第69号溝跡(第294図 第164表 PL30)

位置 調査区C区北東部のG 4j2区から中央部のI 3g7区にかけて、標高22～23mほどの台地平坦部から緩斜面にかけて位置している。

重複関係 第9号地下式坑を掘り込み、第63A号溝に掘り込まれている。本跡の掘削時の廃土を使用して第7号整地遺構を構築した可能性があり、第687・689～691・834・897・983号土坑は、第7号整地遺構との関係から本跡を掘り込んでいたと考えられる。第952・1033号土坑との関係は不明である。

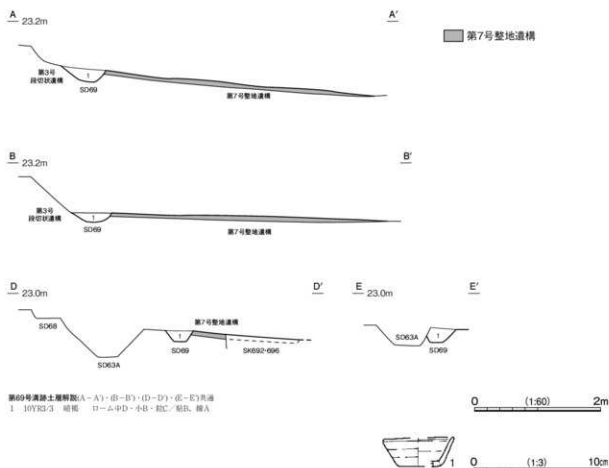
規模と形状 掘削を受ける北端部のG 4j2から南西方向(N-147°-W)へ緩やかに蛇行しながら20.9m延びている。H 3d9区からH 3f8区までの9.0mは溝を確認できなかったが、第3号段切状遺構、第7号整地遺構の配置や関連性から、溝は継続していたと推定できる。H 3f8区からは南方向(N-167°-W)へ緩やかに蛇行しながら41.5m延び、掘削を受けるI 3g7区に至る。残存する規模から想定できる長さは、消滅し

ている区間を含めると 71.4 m で、上幅は 58 ～ 72 cm、下幅は 12 ～ 30 cm、深さは 7 ～ 14 cm である。断面形は逆台形が皿状で、壁は外傾している。底面はほぼ平坦で、底面の傾斜は確認した南半部の溝で南方向に、北半部の溝で北東方向に緩やかに低くなっている。

覆土 単一層である。ロームブロックやローム粒子を不均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 109 点（皿 18、播鉢 11、内耳鍋 75、甕 5）、瓦質土器片 2 点（播鉢カ）、陶器片 2 点（小壺、甕）、碗状滓 5 点（119.52g）、瑪瑙片 1 点（6.56g）、雲母片岩片 3 点（279.99g）が出土している。ほかに混入した土師器片 21 点、須恵器片 10 点が出土している。

所見 時期は、第 3 号段切状遺構や第 7 号整地遺構の時期から 16 世紀代と考えられる。本跡の北半部は第 82 号溝跡に、南半部は第 160 号堀跡にそれぞれ向かっている。底面の傾斜から雨水などの排水施設の可能性がある。



第 294 図 第 69 号溝跡・出土遺物実測図

第 164 表 第 69 号溝跡出土遺物一覧 (第 294 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[5.4]	2.3	3.2	長石・石英・雲母	浅黄褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	95%

第72号掘跡 (第295～303図 第165表 PL31・32・71～75)

位置 調査区C区北東部のH5g1から東部のI48を経て調査区D区の北東部のI59区まで延びている。標高19～21mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第213号井戸跡、第785・788号土坑、第79・105・106号溝跡を掘り込んでいる。第289号溝とは接続している。第80号井戸跡、第2789号土坑、第15号ピット群との関係は不明である。

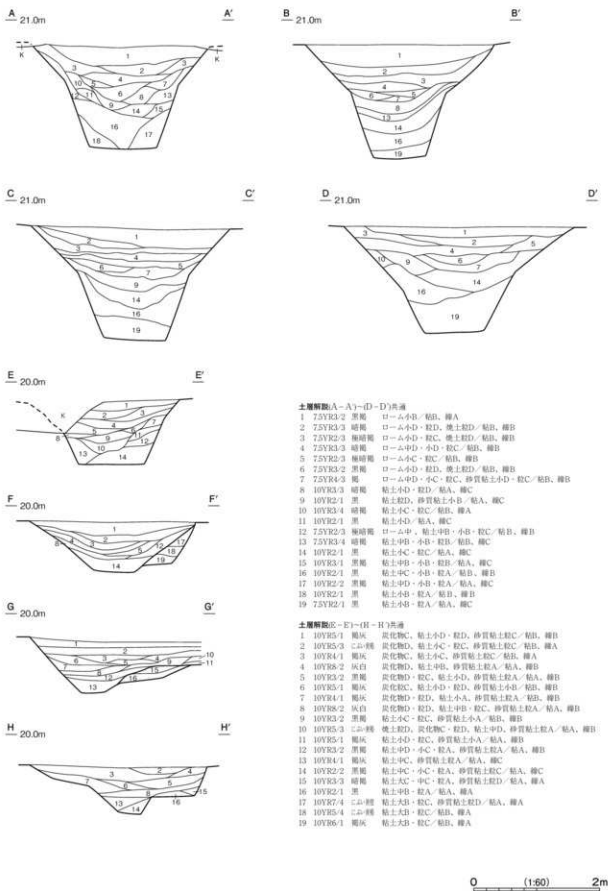
規模と形状 東北端部は調査区外から延びてきており、H5g1区から南西方向(N-163°-W)へ直線状に49.0m、I48区からはL字状に東方向(N-95°-E)へ屈折して直線状に45.5m延び、I59区で調査区外に至る。確認できた規模は、長さ94.5mである。上幅は238～390cm、下幅は30～196cmで、深さは73～180cmである。断面形は箱型で、壁は概ね外反している。底面は平坦で、底面の傾斜は北から南へ、南西部の屈折部からは東に向かって低くなっている。東端部の底面には、底面を掘り残した長さ100cm、上幅20cm、下幅50cm、高さ20cmの畝状の施設1か所を構築している。

ピット 11か所。南西部の屈折部から北へ8mほどの地点に位置している。規模は長径10～30cm、短径8～22cm、深さ50～130cmである。覆土は第1・2層が柱材の抜き取り後の流入土、第3層が柱痕跡、第4層が堀方埋土である。P1・P2・P7・P8の配列は長辺約230cm、短辺約190cm、P5・P6・P9・P10の配列は長辺約160cm、短辺約110cmである。橋脚などの痕跡の可能性がある。

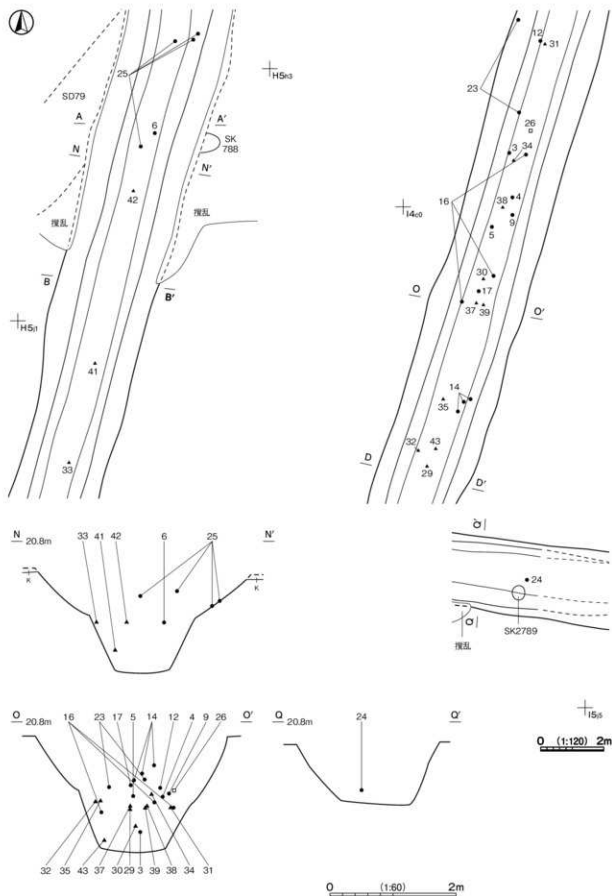
覆土 19層に分類できる。調査区C区のA-A'ラインからD-D'ラインの第19層、調査区D区のE-E'ラインからH-H'ラインの第13・14層はヘドロ状の粘質土であることから、自然堆積である。ほかの層はロームブロックや粘土ブロック、砂質粘土ブロックなどを不均質に含むことから、人為堆積である。調査区D区のG-G'ラインの土層堆積状況から、本跡は第289号溝跡と同時期に埋め戻されたと判断できる。また、F-F'ラインからH-H'ラインの第15～19層は、比較的大型の粘土ブロックを含んだ締まりの強い層で、改修以前の堆積層と考えられる。

遺物出土状況 土師質土器片1561点(皿143、搥鉢126、内耳鍋1235、火鉢5、香炉2、風炉カ1、火消壺カ1、甕48)、瓦質土器片8点(搥鉢1、耳付鍋カ1、火鉢6)、陶器片202点(天目茶碗9、筒形碗1、蓋1、丸皿4、大皿2、折縁皿3、卸皿1、燈明皿1、鉄絵皿9、棧皿1、皿4、筒形小鉢1、水滴1、搥鉢8、花瓶1、片口鉢10、鉢1、玉縁壺3、有耳壺3、瓶子1、瓶カ1、徳利カ1、壺1、水注カ1、甕133)、磁器6点(染付碗1、染付皿3、瓶子カ1、器種不明1)、土製品3点(土鈴1、羽口1、焼成粘土塊1)、石器76点(砂岩製臼5、安山岩製臼32、砂岩製砥石3、凝灰岩製砥石33、雲母片岩製砥石1、砂岩製鉢1、粘板岩製硯1)、石製品15点(花崗岩製五輪塔13、花崗岩製宝篋印塔2)、金属製品点1点(香炉)、碗状滓6点(867.35g)木製品33点(漆器碗5、漆器蓋2、杓文字1、鉾1、下駄7、樽蓋1、栓1、桶板板1、石臼軸棒1、不明13)、自然遺物2点(馬歯)、砂岩片4点(1.231.00g)、凝灰岩片1点(6220g)、花崗岩片4点(6.320.00g)、雲母片岩片8点(6.320.00g)、斑レイ岩片2点(5.081.00g)が出土している。ほかに混入した縄文土器片1点、土師器片3点、須恵器片11点が出土している。出土遺物は、主に覆土中層から下層にかけて散在した状態で出土している。24・25は伝製品を廃棄した可能性が。また人為堆積層から出土した茶臼が、第23号井戸跡出土の8と接合している(第23号井戸跡参照)。

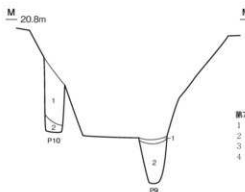
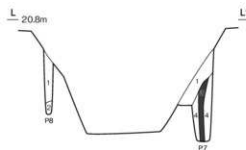
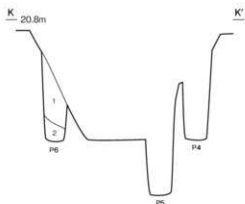
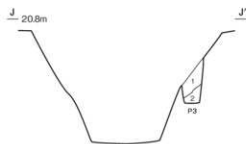
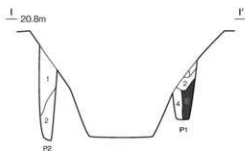
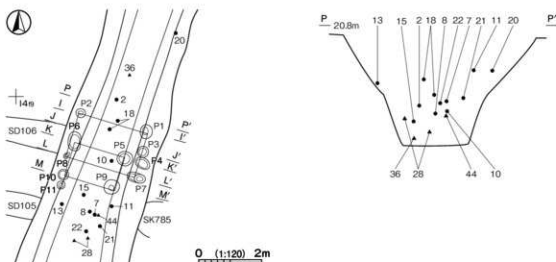
所見 廃絶時期は、出土土器から16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。



第 295 图 第 72 号掘跡実測図(1)



第 296 図 第 72 号堀跡実測図(2)

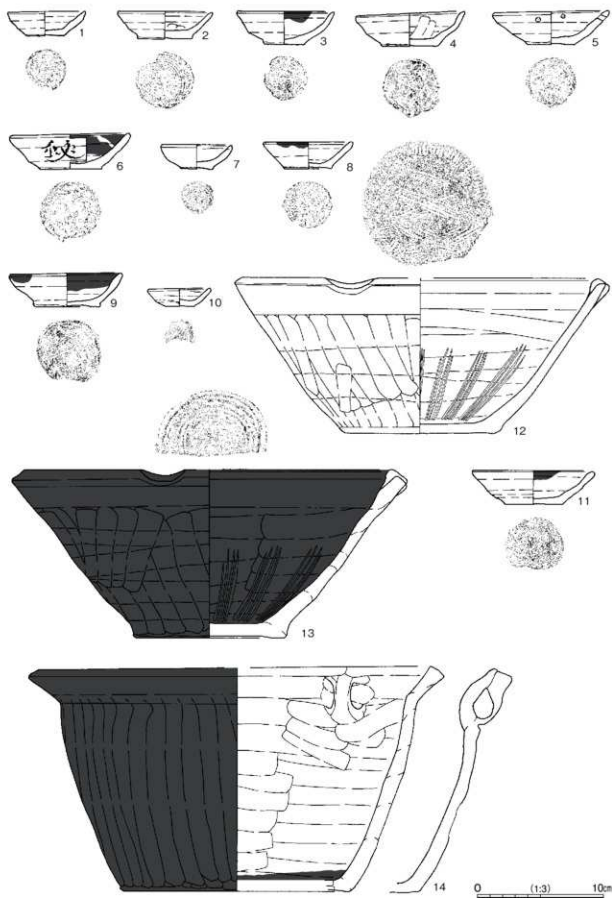


第72号遺跡土層解説(各ゾット共通)

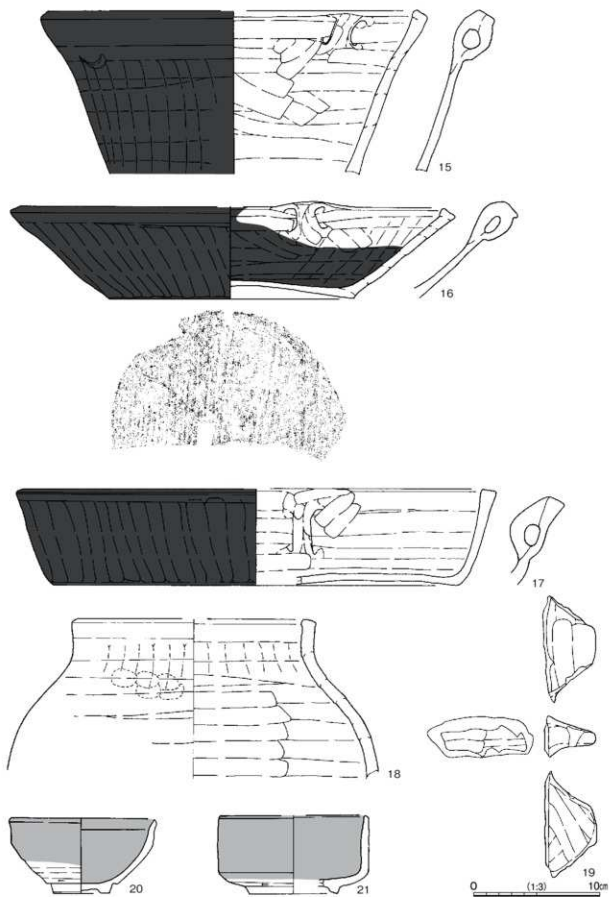
- 1 10Y3C/4 暗褐色 粘土小B・粒A・粘A、細C
- 2 10Y3C/4 暗褐色 粘土粒D・粘A、細C
- 3 10Y3C/1 黒褐色 粘土小C・粒B・粘A、細C
- 4 10Y2C/2 黒褐色 粘土中A・小A・粘A、細B

0 (1:60) 2m

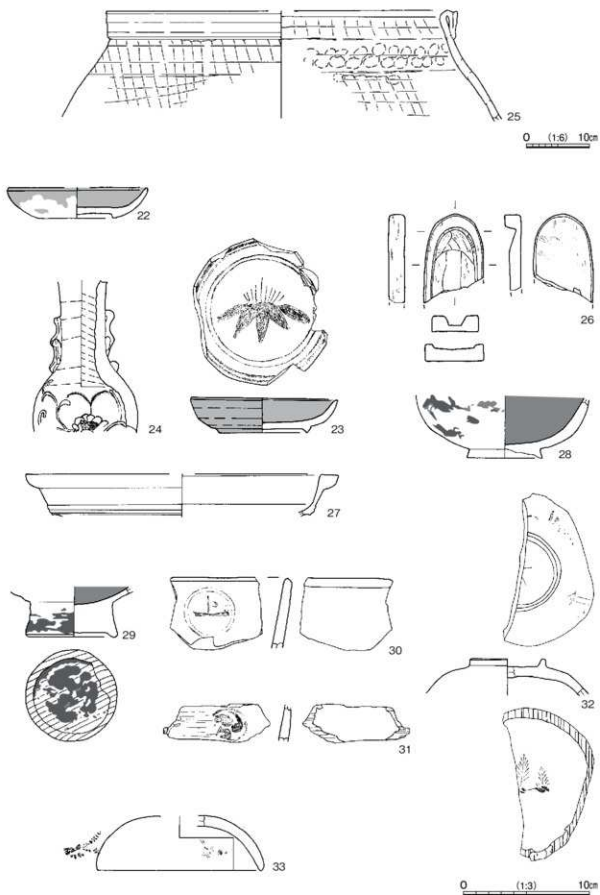
第297図 第72号掘跡実測図(3)



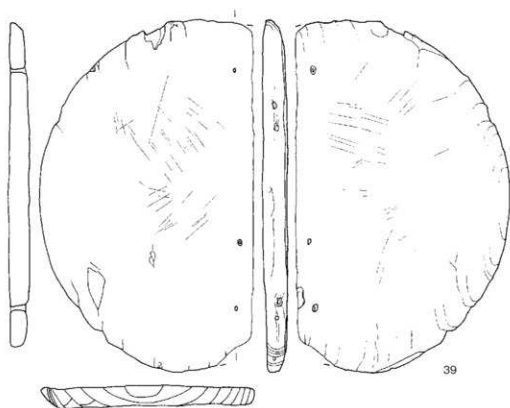
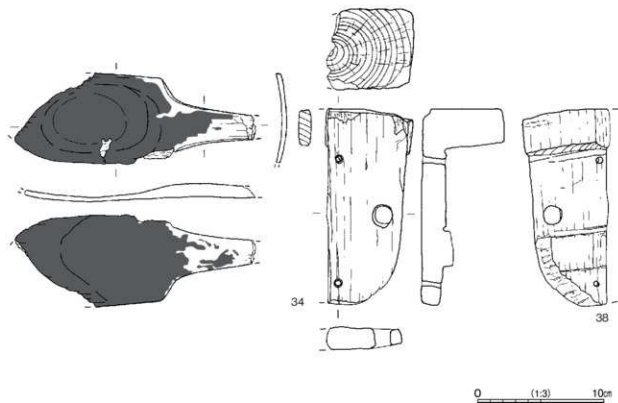
第 298 图 第 72 号堀跡出土遺物実測図(1)



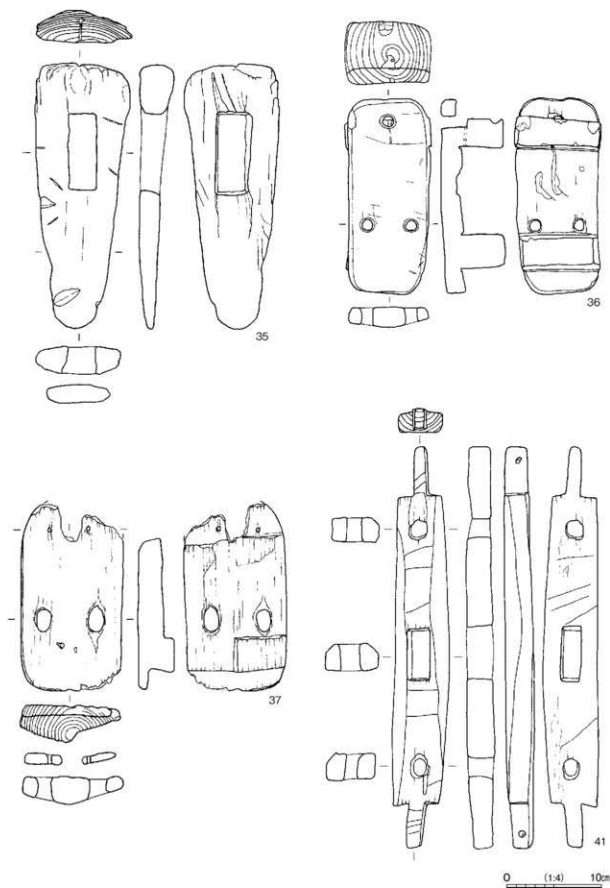
第299图 第72号掘跡出土物実測図(2)



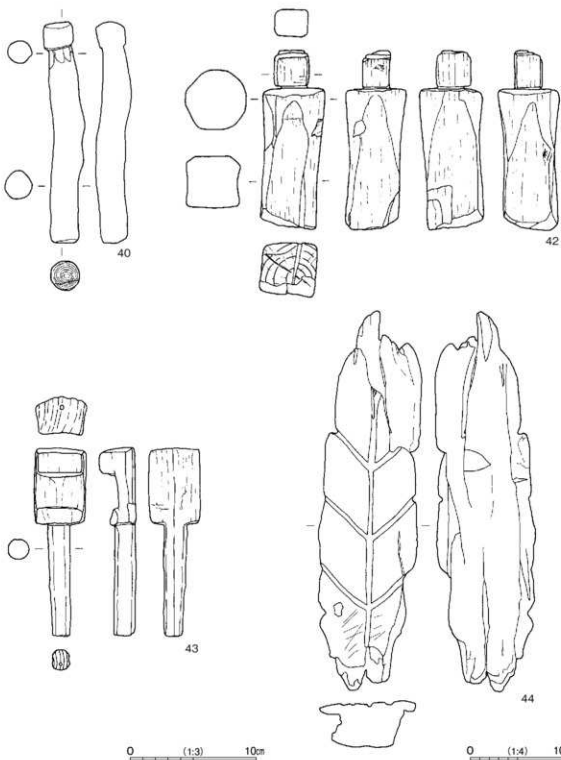
第300图 第72号堀跡出土遺物実測図(3)



第 301 図 第 72 号堀跡出土遺物実測図(4)



第302図 第72号堀跡出土遺物実測図(5)



第 303 図 第 72 号堀跡出土遺物実測図(6)

第 165 表 第 72 号堀跡出土遺物一覧 (第 298 ~ 303 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土陶質土器	甕	6.1	1.9	3.0	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい褐色	普通	口クロナデ 底部回転糸切り・ナデ	覆土	90% PL71
2	土陶質土器	甕	7.4	2.2	4.3	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい褐色	普通	口クロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	南西部 覆土中層	95% PL71
3	土陶質土器	甕	7.5	2.6	3.2	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい褐色	普通	口クロナデ 底部回転糸切り	西部 覆土下層	95% PL71 経熱痕・底付着
4	土陶質土器	甕	8.6	2.8	4.6	長石・石英・赤色粒子	浅黄褐色	普通	口クロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	西部 覆土中層	95% PL71

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
5	土質土器	皿	90	27	37	長石、石英、雲母、赤色粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 口縁部に穿孔2か所	西部 覆土中層	100% PL72
6	土質土器	皿	92	29	48	長石、石英、雲母、赤色粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 蓮華「星」	北西部 覆土中層	95% PL71 破付者
7	土質土器	皿	55	19	25	長石、石英、雲母、赤色粒子	赤褐	普通	ロクロナデ 口縁部内面輪積痕 底部回転糸切り	南西部 覆土中層	100% PL72
8	土質土器	皿	68	21	38	長石、石英、雲母、赤色粒子	にぶい黄	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・板目	西部 覆土中層	100% PL72 破付者
9	土質土器	皿	88	27	52	長石、石英、雲母、赤色粒子	浅黄緑	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	西部 覆土中層	95% PL72 破付者
10	土質土器	皿	49	15	23	長石、石英、雲母、赤色粒子	明赤褐	普通	ロクロナデ 体部輪積痕 底部回転糸切り	南西部 覆土中層	95% PL72
11	土質土器	皿	93	27	45	長石、石英、雲母、赤色粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	南西部 覆土中層	100% PL72
12	土質土器	圓鉢 (28.4)	123	[115]		長石、石英、雲母、赤色粒子	にぶい橙	普通	口縁部ナデ 体部外面輪・横穴ナデ 内面横穴ナデ、横穴ナデよりよき4条一単位位の横目 底部内面同心円状の横目	西部 覆土中層	30% PL72
13	土質土器	圓鉢 (29.0)	134	[116]		長石、石英、雲母	にぶい赤褐	普通	口縁部ナデ 体部外面輪・横穴ナデ 内面横穴ナデ、横穴ナデよりよき4条一単位位の横目 底部内面同心円状の横目	南西部 覆土中層	30% PL72 破付者
14	土質土器	内耳鍋 (31.2)	178	[180]		長石、石英、雲母	明赤褐	普通	口縁部横ナデ・内面耳部貼付け 体部外面縦位ナデ 内面横位ナデ	西部 覆土中層	70% PL73
15	土質土器	内耳鍋 (29.0)	[130]	-		長石、石英、雲母	にぶい黄	普通	口縁部横ナデ・内面耳部貼付け 体部外面縦・横位ナデ 内面縦・斜位ナデ	西部 覆土中層	100% 破付者
16	土質土器	内耳鍋 (33.4)	72	[194]		長石、石英、雲母	橙	普通	口縁部横ナデ・内面耳部貼付け 体部外面縦位ナデ 内面縦・横位ナデ 底部横目	西部 覆土中層	50% PL72 破付者
17	土質土器	内耳鍋 (35.8)	76	[320]		長石、石英、雲母、赤色粒子	にぶい赤褐	普通	口縁部横ナデ・内面耳部貼付け 体部外面縦位ナデ 内面横位ナデ 底部ナデ	西部 覆土中層	40% PL72 破付者
18	土質土器	甕 (18.4)	(121)	-		長石、石英、雲母、赤色粒子	にぶい赤褐	普通	口縁部横ナデ・体部外面縦・横位ナデ・指頭痕 内面縦・横位ナデ	南西部 覆土中層	30% PL73
19	瓦質土器	耳付鉢	-	(33)	-	長石、石英、雲母	灰黄褐	普通	耳部ナデ	覆土	5%

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	輪 軸	産 地	出土位置	備 考
20	陶器	天目茶碗	113	58	44	磁青、灰白	ロクロ成形 体部下端部から底部削り出し、潰け掛け	鉄軸	瀬戸・美濃	西部 覆土中層	60% PL73
21	陶器	筒形碗	[116]	62	[70]	磁青、にぶい赤褐	ロクロ成形 体部下端部から底部削り出し、潰け掛け	鉄軸	唐津	西部 覆土中層	30% PL73
22	陶器	丸皿	[110]	24	[62]	磁青、褐灰	ロクロ成形 底部削り出し、潰け掛け	鉄軸	唐津	南西部 覆土中層	40% PL73
23	陶器	鉄絵皿	115	26	70	磁青、灰白	ロクロ成形 底部削り出し、潰け掛け 草花文	長石軸 鉄軸	瀬戸・美濃	西部 覆土中層	70% PL73
24	陶器	花瓶	-	(121)	-	磁青、灰白	ロクロ成形 陶耳貼付け 印文文 潰け掛け	鉄軸	瀬戸・美濃	西部 覆土中層	40% PL73
25	陶器	甕 (53.0)	(172)	-		磁青、褐灰	口縁部横ナデ・N字状削り返し 体部縦・横位ナデ・指頭痕 口縁軸	鉄軸	常滑	北西部 覆土中層	10% PL74

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
26	甕	(70)	4.7	1.3	(61.68)	凝灰岩	上面南面二方向の縦溝痕・側部一方向の縦溝痕・中央部浅い凹面 側面一方向の縦溝痕 下面多方向の縦溝痕	西部 覆土中層	破熟煎 PL74

番号	器 種	口径	器高	底径	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
27	香炉	[25.0]	(3.4)	-	(332.43)	金銅	鋳造製品 縦溝痕	覆土	PL74

番号	器 種	口径	器高	底径	重量	樹 種	特 徴	出土位置	備 考
28	漆器碗	-	(50)	[59]	-	-	髹木取り ロクロ挽き 体部外面黒漆・茶漆 内面茶漆	南西部 覆土中層	
29	漆器碗	-	(40)	[70]	-	-	髹木取り ロクロ挽き 高台付 体部外面黒漆・内面茶漆 底部外面黒漆・茶漆	南西部 覆土中層	
30	漆器碗	-	(57)	-	-	-	髹木取り ロクロ挽き 外面茶漆・黒漆による瓦に上文 内面黒漆	西部 覆土中層	PL74
31	漆器碗	-	(31)	-	-	-	髹木取り ロクロ挽き 外面黒漆・茶漆による瓦に三つ巴文 内面黒漆	西部 覆土中層	
32	漆器蓋	-	(29)	[54]	-	-	髹木取り ロクロ挽き 外面黒漆・茶漆による草文文 内面黒漆・茶漆による草文文	西部 覆土中層	PL74
33	漆器蓋	[13.0]	(43)	-	-	-	髹木取り ロクロ挽き 外面黒漆・茶漆による草文文 内面茶漆	西部 覆土中層	

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	樹 種	特 徴	出土位置	備 考
34	杓文子 (190)	(73)	0.4	-	-	-	板目 杓子部断面直状・削り 柄部断面長方形 削り・縦溝加	西部 覆土中層	PL74
35	鉢	28.1	10.1	37	-	-	板目 風呂部 赤しきみ口長さ80～85cm 幅30～36cm 内面に削りつての字状の彫刻 全面削り・縦溝加	西部 覆土中層	PL74
36	下駄	20.8	9.1	6.8	-	-	板目 一本造り 漣面 切り出し・削り痕 前部下から面全面上部縦溝止め 横溝孔は後面前方に穿孔	南西部 覆土中層	PL75
37	下駄	19.8	11.0	4.0	-	-	板目 一本造り 漣面 切り出し・削り痕 両側面に縦溝止め 横溝孔は後面前方に穿孔	西部 覆土中層	PL75
38	下駄	(15.6)	(7.0)	6.5	-	-	板目 一本造り 漣面 切り出し・削り痕 横溝孔は後面前方に穿孔	西部 覆土中層	
39	櫛蓋 (径37.4)	-	26	-	-	-	板目 表面釘穴3か所 側面釘穴4か所・鉄釘一部残存 断面赤ハの字状	西部 覆土中層	PL75
40	不明品	17.5	3.3	2.8	-	-	乏持ち材 上端部削り出し	覆土	PL75
41	不明品	42.3	5.7	3.0	-	-	板目 全面削り加工 両端部ホリ切り出し・釘穴各1か所 中央部長方形のホリ孔一か所 内彫孔2か所	北西部 覆土中層	PL75
42	不明品	14.2	5.2	4.9	-	-	片端部ホリ削り出し・削り加工 体部4～8面削り・削り加工	北西部	
43	不明品	15.0	4.0	1.4	-	-	片端部四角状加工・受け部 榫状部削り加工 端部側面釘穴各1か所	西部 覆土中層	PL75
44	不明品	(40.0)	(10.8)	5.3	-	-	板目 端部・側面欠損 上面矢羽状の縦割	南西部 覆土中層	PL75

第73号堀跡 (第304～311図 第166表 PL31～33・76～78)

位置 調査区C区北東部のH5b2区から東部のI4h7区にかけて、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第26・27・44号井戸跡、第79・99・105号溝跡を掘り込み、第971・794号土坑、第4号整地遺構に掘り込まれている。第81A号堀、第92・93号溝とは接続している。第111号溝跡、第24・25号ピット群との関係は不明である。

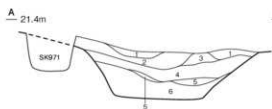
規模と形状 北端部は調査区外から延びてきており、H5b2区から南西方向(N-166°-W)へ直線状に延び、I4h7区に至る。確認できた規模は長さ66.2mで、上幅は270～320cm、下幅は48～106cm、深さは73～117cmである。断面形は箱渠状で、壁は外反している。底面は平坦で、底面の傾斜は南に向かって低くなっている。南部北側に隅丸長方形を呈する土坑状の施設を2基確認した。規模は長軸1.2～1.7m、短軸0.6～0.8m、底面からの深さは30cmほどである。

貯水施設 中央部北側に不整な長方形を呈する貯水施設を確認した。規模は長軸4.4m、短軸1.8mで、湧水のため深さは明確にできなかったが、ボーリングステッキを刺したところ、約45cmと推定できる。北部から北西部にかけては木杭や竹杭を不規則に打ち込み、土留めを構築している。

覆土 27層に分層できる。A-A'ラインの第6層、B-B'ラインの第24～27層、C-C'ラインの第8層、D-D'ラインの第8・9層、E-E'ラインの第7・8層はヘドロ状の粘質土で、自然堆積である。B-B'ラインの第21層は、貯水施設の杭を抜き取った後の流入土である。ほかの層はロームブロックや粘土ブロック、砂質粘土などを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

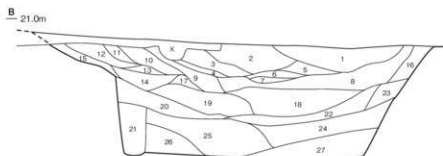
遺物出土状況 土師質土器片1,947点(皿319、仏供1、鐏鉢288、片口鉢2、捏鉢13、鉢41、内耳鍋1201、香炉5、火消壺1、壺2、甕74)、瓦質土器片5点(鐏鉢1、鉢1、火消壺3)、陶器片121点(天目茶碗15、丸碗8、平碗1、腰張碗1、碗8、丸皿3、反皿2、棧皿4、内壳皿1、折縁皿2、卸目付皿1、燈明皿2、折縁深皿1、深皿1、皿4、鐏鉢2、片口鉢5、鉢2、壺2、瓶子2、甕54)、磁器片5点(碗3、皿2)、土製品12点(羽口)、石器64点(安山岩製茶臼1、安山岩製石臼20、凝灰岩製砥石33、砂岩製砥石7、雲母片岩製砥石1、粘板岩製砥石2)、石製品4点(花崗岩製五輪塔)、金属製品6点(釘5、包丁1)、碗状滓8点(898.89g)、木製品38点(漆器碗6、漆器壺1、漆器皿1、笥1、柄1、栓1、下駄6、羽子板1、曲物側板1、曲物底板1、摺臼1、杭1、不明品16)、自然遺物3点(馬歯2、種子：桃カ1)、砂岩片2点(651.83g)、斑レイ岩片1点(223.81g)、雲母片岩片14点(120.71g)が出土している。ほかに混入した土師器片14点、須恵器18点が出土している。出土遺物は、主に覆土中層から下層にかけて散在した状態で出土している。底面付近から出土している1・2・19・39・40・41・46・47は、機能していた時期に廃棄した可能性がある。

所見 廃絶時期は、出土土器から16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。『鳥名本田遺跡2』において、溝を掘り込む同様の遺構(第1385号土坑)を報告しており、雨水や湧水の貯水施設と考えられる。



土層解説(A-A')

- | | | | |
|---|---------|-----|-----------------------|
| 1 | 10YR3/3 | 暗褐色 | 焼土粒D、粘土中D・小C・粒B/粘土、細A |
| 2 | 10YR2/3 | 黒褐色 | 焼土粒D、粘土小D・粒C/粘土、細A |
| 3 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 粘土小C・粒B/粘土、細B |
| 4 | 10YR4/3 | 二色相 | 粘土小D・粒B/粘土、細B |
| 5 | 10YR2/2 | 黒褐色 | 粘土中D・小C・粒B/粘土、細B |
| 6 | 10YR2/1 | 黒 | 粘土小B・粒A/粘土、細C |



土層解説(B-B')

- | | | | |
|----|---------|-----|------------------------|
| 1 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小C、粒C、粘土粒C/粘土、細A |
| 2 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒D、粘土粒D/粘土、細A |
| 3 | 10YR2/2 | 二色相 | 粘土中D・小B・粒C、細B |
| 4 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 粘土中B・小B・粒B、砂質粘土A/粘土、細B |
| 5 | 10YR3/3 | 暗褐色 | 粘土粒D/粘土、細B |
| 6 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 粘土小D・粒D/粘土、細B |
| 7 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 粘土中C・小B・粒C/粘土、細B |
| 8 | 10YR3/2 | 暗褐色 | 粘土小D・粒D/粘土、細B |
| 9 | 10YR3/1 | 黒褐色 | 粘土粒C/粘土、細B |
| 10 | 10YR3/3 | 暗褐色 | 粘土中C・小C・粒C/粘土、細B |
| 11 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 粘土中C・小C・粒B/粘土、細B |
| 12 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 粘土小D・粒D/粘土、細B |
| 13 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 粘土中B・小B・粒B/粘土、細B |
| 14 | 10YR3/1 | 黒褐色 | 粘土中B・小B・粒C/粘土、細B |
| 15 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム粒D、粘土小C/粘土、細B |
| 16 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 粘土中C・小C・粒D/粘土、細B |
| 17 | 10YR3/1 | 黒褐色 | 粘土粒C/粘土、細B |
| 18 | 10YR3/1 | 黒褐色 | 粘土中C・小C・粒B/粘土、細B |
| 19 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 粘土中B・小B・粒A/粘土、細B |
| 20 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 粘土中B・小A・粒A/粘土、細B |
| 22 | 10YR3/3 | 暗褐色 | 粘土中C・小C・粒B/粘土、細B |
| 21 | 10YR3/1 | 暗褐色 | 砂質粘土A/粘土、細C |
| 23 | 10YR4/3 | 二色相 | 粘土中B・小B・粒C/粘土、細B |
| 24 | 10YR3/1 | 暗褐色 | 粘土小C・粒C/粘土、細C |
| 25 | 10YR2/2 | 黒褐色 | 粘土小D・粒D/粘土、細C |
| 26 | 10YR2/1 | 黒褐色 | 粘土小D/粘土、細C |
| 27 | 10YR2/1 | 黒 | 粘土小C・粒B/粘土、細C |



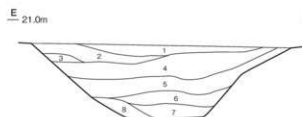
土層解説(C-C')

- | | | | |
|---|---------|-----|-----------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 焼土粒D、粘土中D・小C・粒B/粘土、細B |
| 2 | 10YR2/3 | 黒褐色 | 焼土粒D、粘土小D・粒C/粘土、細B |
| 3 | 10YR3/2 | 暗褐色 | 粘土小D・粒B/粘土、細B |
| 4 | 10YR3/1 | 暗褐色 | 粘土中D・小C・粒B/粘土、細B |
| 5 | 10YR2/3 | 暗褐色 | 粘土中D・小C・粒B/粘土、細B |
| 6 | 10YR3/2 | 暗褐色 | 粘土小D・粒C/粘土、細B |
| 7 | 10YR2/2 | 暗褐色 | 粘土小B・粒A/粘土、細B |
| 8 | 10YR2/1 | 黒 | 粘土小B・粒A/粘土、細C |



土層解説(D-D')

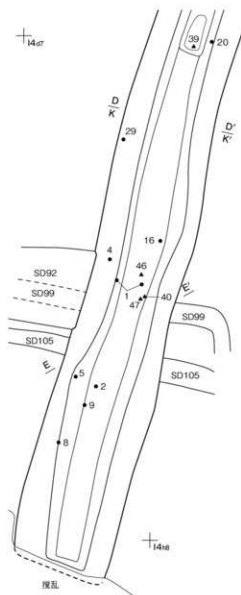
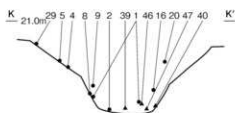
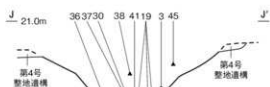
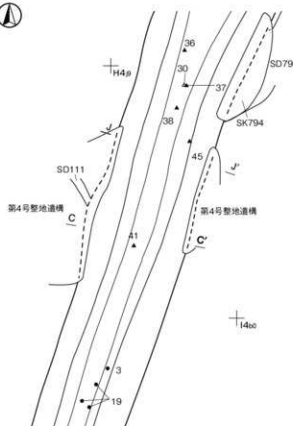
- | | | | |
|---|---------|-----|-----------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 焼土粒D、粘土中D・小C・粒B/粘土、細B |
| 2 | 10YR3/3 | 暗褐色 | 焼土粒D、粘土粒C/粘土、細B |
| 3 | 10YR2/3 | 暗褐色 | 焼土粒D、粘土小D・粒C/粘土、細B |
| 4 | 10YR3/2 | 暗褐色 | 粘土小D・粒B/粘土、細B |
| 5 | 10YR2/3 | 暗褐色 | 粘土中D・小C・粒B/粘土、細B |
| 6 | 10YR3/2 | 暗褐色 | 粘土中C・小C・粒B/粘土、細B |
| 7 | 10YR3/3 | 暗褐色 | 粘土中C・小B・粒B/粘土、細B |
| 8 | 10YR2/1 | 黒 | 粘土小C・粒A/粘土、細C |
| 9 | 10YR2/1 | 黒 | 粘土中B・小A・粒A/粘土、細C |



土層解説(E-E')

- | | | | |
|---|---------|-----|--------------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 焼土粒D、粘土中D・小C・粒B/粘土、細B |
| 2 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 焼土粒D、粘土小C・粒D/粘土、細B |
| 3 | 10YR3/3 | 暗褐色 | 焼土粒D、粘土粒C/粘土、細B |
| 4 | 10YR2/3 | 暗褐色 | 焼土粒D、粘土小C・粒D/粘土、細B |
| 5 | 10YR3/2 | 暗褐色 | 粘土小D・粒B/粘土、細B |
| 6 | 10YR3/3 | 暗褐色 | 粘土中C・小C・粒B/粘土、細B |
| 7 | 10YR2/1 | 黒 | ローム小C・粒C、炭化粒D、粘土粒C/粘土、細C |
| 8 | 10YR2/1 | 黒 | 粘土中B・小A・粒A/粘土、細C |

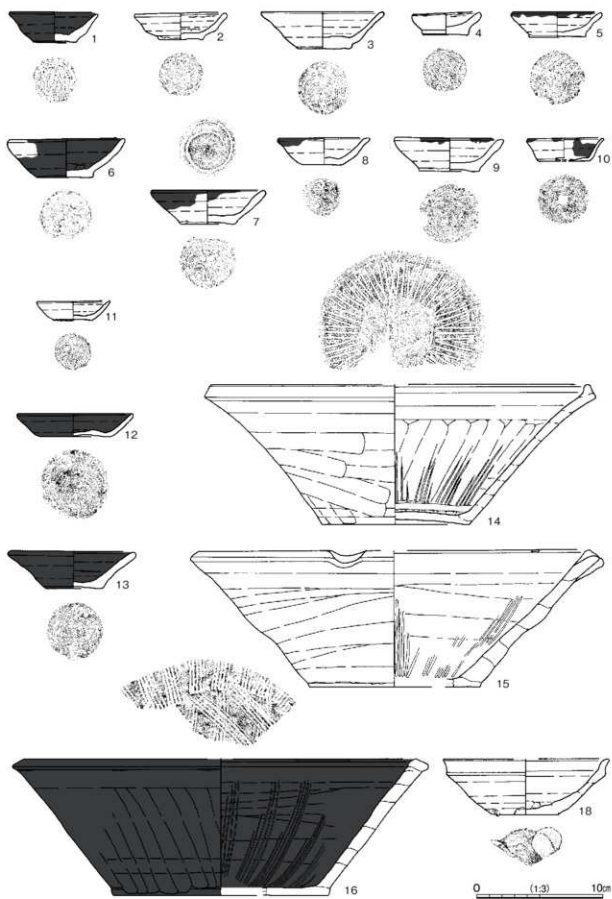
0 (1:60) 2m



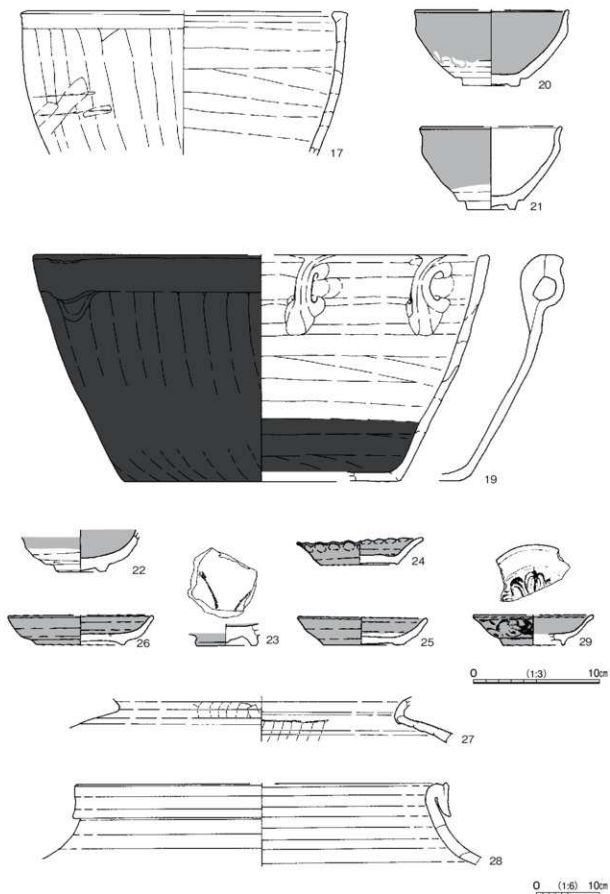
0 (1:120) 2m

0 (1:60) 2m

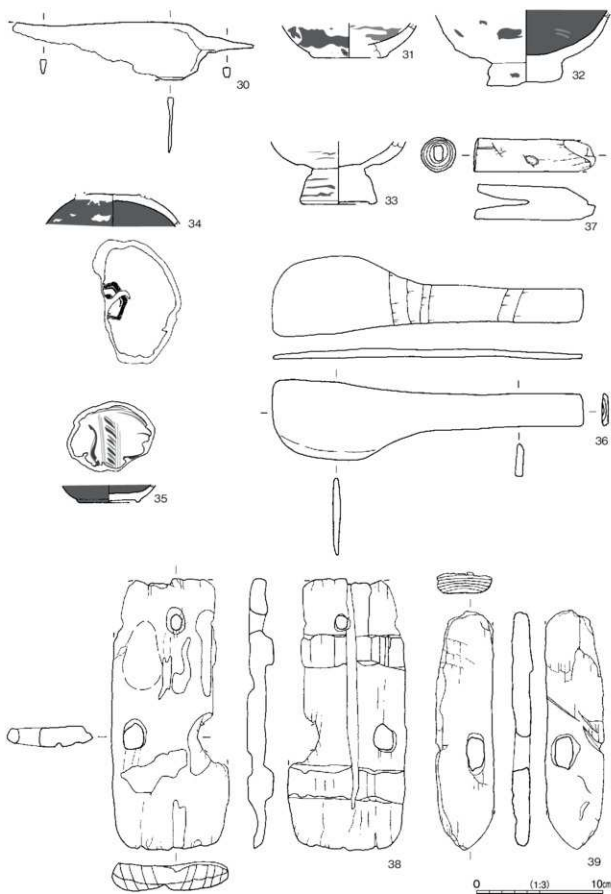
第306図 第73号堀跡実測図(3)



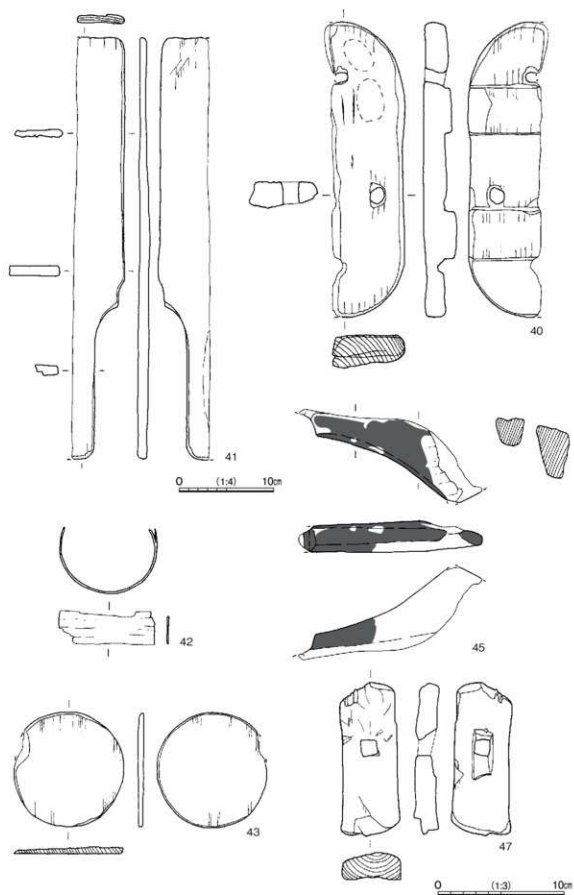
第 307 图 第 73 号堀跡出土物实测图(1)



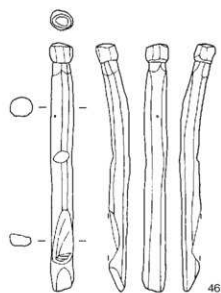
第 308 図 第 73 号堀跡出土遺物実測図(2)



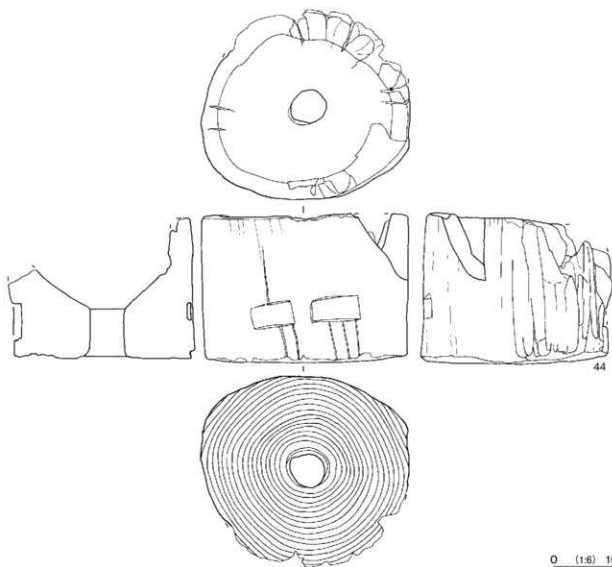
第309图 第73号堀跡出土遺物実測図(3)



第310图 第73号堀跡出土遺物実測図(4)



0 (1:3) 10cm



0 (1:6) 10cm

第311図 第73号堀跡出土物実測図(5)

第166表 第73号堀跡出土遺物一覽(第307~311図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土質黄土	甕	7.1	29	3.4	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	灰褐色	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り	南部 底面付着	90% 土質付着
2	土質黄土	甕	7.1	22	3.5	灰石・石灰・金雲母・赤色粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 口縁部内面輪軸痕 底部回転軸糸切り 内面ナデ	南部 底面付着	96% PL76
3	土質黄土	甕	9.6	29	4.2	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	浅黄褐色	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り	中央部 底面ナデ下層	100% PL79
4	土質黄土	甕	5.2	1.8	3.6	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り・ナデ	南部 土質付着	96% PL76
5	土質黄土	甕	7.0	19	4.4	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り	南部 土質付着	100% PL76
6	土質黄土	甕	9.0	3.1	4.4	灰石・石灰・雲母	灰褐色	普通	ロクロナデ 底部外周ナデナ	中央部 底面付着	96% PL76
7	土質黄土	甕	8.8	27	4.3	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り 内面遺状の縦割	中央部 底面ナデ	100% PL76
8	土質黄土	甕	7.1	22	3.1	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り	南部 土質付着	100% PL76
9	土質黄土	甕	8.6	26	4.8	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り	南部 土質付着	100% PL76
10	土質黄土	甕	5.8	1.8	4.0	灰石・石灰・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部外周ナデ 内面中央部内面か	中央部 底面ナデ上層	96% PL76
11	土質黄土	甕	5.8	1.6	3.0	灰石・石灰・赤色	明赤褐色	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り	中央部 土質付着	96% PL76
12	土質黄土	甕	8.9	1.8	5.4	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	灰褐色	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り	中央部 土質付着	96% PL76
13	土質黄土	甕	8.9	29	4.5	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	灰褐色	普通	ロクロナデ 底部回転軸糸切り 輪軸痕	中央部 土質付着	100% PL76
14	土質黄土	罐鉢	[29.8]	11.1	11.6	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	にぶい橙	普通	口縁部ナデ 外周高直線・輪軸ナデ 内面底中央部・裏面口縁ナデによる4条一半位の環状 内面底中央部	中央部 土質付着	50% PL76
15	土質黄土	罐鉢	[32.0]	10.8	[13.4]	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	明赤褐色	普通	口縁部ナデ 口内高直線 体外部縦線・斜線ナデ 内面底中央部・裏面口縁ナデによる4条一半位の環状 底面ナデ	中央部 土質付着	40%
16	土質黄土	罐鉢	[31.0]	10.8	[17.0]	灰石・石灰・雲母	相灰	普通	口縁部ナデ 口内高直線・斜線ナデ 内面底中央部・裏面口縁ナデによる4条一半位の環状 底面ナデ	南部 土質付着	30% 土質付着
17	土質黄土	器鉢	[25.4]	(11.4)	—	灰石・石灰・雲母・赤色粒子	浅黄褐色	普通	口縁部底面ナデ 体外部縦線・斜線ナデ 輪軸痕内面底中央部	中央部 土質付着	30%
18	土質黄土	香炉	[18.0]	(4.9)	(5.0)	灰石・石灰・赤色粒子	灰白	普通	ロクロナデ 体外部内面下部に底面斜付直底 底面ナデ	北部 土質付着	10%
19	土質黄土	内耳皿	[36.0]	18.0	[21.8]	灰石・石灰・金雲母・赤色粒子	にぶい橙	普通	口縁部ナデ 内周外周高直線 体外部縦線ナデ 内面底中央部・裏面口縁ナデによる4条一半位の環状	中央部 底面付着	70% PL77

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	釉薬	産地	出土位置	備考
20	陶器	天目茶碗	[120]	6.0	4.4	磁青・にぶい黄褐色	ロクロ成形 底部張り出し、潰け掛け	褐釉	瀬戸・美濃	南部 覆土上層	50% PL77
21	陶器	天目茶碗	[110]	6.6	3.8	磁青、灰白	ロクロ成形 底部下層部から底部開口	黒釉	瀬戸・美濃	中部 覆土上層	40% PL77
22	陶器	丸瓶	-	(33)	3.9	磁青・浅黄褐色	ロクロ成形 体部外面下層部から底部開口出し、潰け掛け	灰白釉	瀬戸・美濃	中部 覆土上層	30%
23	陶器	碗	-	(17)	4.8	磁青・にぶい黄褐色	ロクロ成形 底部張り出し、潰け掛け 底面草文文様	灰白・長石釉 黄釉	唐津	中央部 覆土上層	10%
24	陶器	浅皿	10.3	2.1	6.2	磁青、灰黒	ロクロ成形 底部張り出し、潰け掛け 口縁部1/3状の凸部隆起	褐釉	瀬戸・美濃	中部 覆土上層	70% PL77
25	陶器	内光皿	100	2.1	6.3	磁青・浅黄褐色	ロクロ成形 底部張り出し、潰け掛け	灰釉	瀬戸・美濃	中央部 覆土上層	96% PL77
26	陶器	丸皿	[114]	2.3	7.0	磁青、灰白	ロクロ成形 底部張り出し、潰け掛け 底部内面に施す	長石釉	瀬戸・美濃	中央部 覆土上層	70% PL77
27	陶器	甕	-	(74)	-	磁青・褐灰	体部内外両面、横紋ナデ 輪轡文ナデ 自然釉	自然釉	常滑	中部 覆土中層	10% PL77
28	陶器	甕	[568]	(130)	-	磁青・灰黒	口縁部S字状の折り出し 体部内外両面横紋ナデ 自然釉	自然釉	常滑	中央部 覆土上層	10% PL77 被熱痕
29	磁器	皿	[94]	24	4.8		染付 ロクロ成形 口縁部縦文主軸 体部口縁部横文主軸	呉須 磁黒釉	中国産 福建省	南部	30% PL77

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考	
30	包丁	(19.1)	4.6	0.1	(44.00)	鉄	先端部から刃部一部欠損 断面四角形 37 は柄部	刃部断面不整三角形・片刃 茎部	中央部 覆土下層	PL78

番号	部 種	口径	器高	底径	重量	樹 種	特 徴	出土位置	備 考
31	漆器柄	-	(28)	[5.2]	-	-	整木取り ロクロ挽き 外面黒漆 内面黒漆・下地に黒漆	中央部 底面付着	
32	漆器柄	-	(6.0)	[5.8]	-	-	整木取り ロクロ挽き 高付付 外面黒漆 内面黒漆・2本腕赤漆	北部 底面付着	
33	漆器柄	-	(5.0)	[5.2]	-	-	整木取り ロクロ挽き 高付付 外面黒漆 内面全面銀付	中央部 覆土下層	
34	漆器蓋	-	(28)	-	-	-	整木取り ロクロ挽き 外面黒漆 内面黒漆・赤漆による亀甲に花文	中央部 覆土中層	
35	漆器皿	-	(1.4)	[4.6]	-	-	整木取り ロクロ挽き 外面黒漆 内面黒漆・赤漆と金泥々による草文	中央部 覆土中層	PL78
36	甌	24.8	6.5	0.8	-	-	板目 削り肌 甌先から弧状の面取り	中央部 覆土下層	PL78
37	柄	(9.6)	2.7	2.7	-	-	花持ち材 左端部差し込み孔。右端部切り込み 30の柄部	中央部 覆土下層	
38	下駄	21.5	(9.3)	2.2	-	-	板目 一本造り 角型 漆塗 成刻・調整痕不明瞭 前後左下方に附付着・左足使用 横溝孔は後面前方に穿孔	中央部 覆土中層	
39	下駄	(19.0)	(4.6)	1.7	-	-	板目 成彫・調整痕不明瞭 横溝孔 16の残存	中央部 覆土下層	
40	下駄	23.4	(6.3)	2.6	-	-	板目 一本造り 丸型 漆塗 切り出し・削り肌 前後左側部付着 横溝孔は後面前方に穿孔	南部 底面付着	
41	羽子板	94.3	(5.5)	1.2	-	-	板目 一枚板加工	中央部 底面付着	PL78

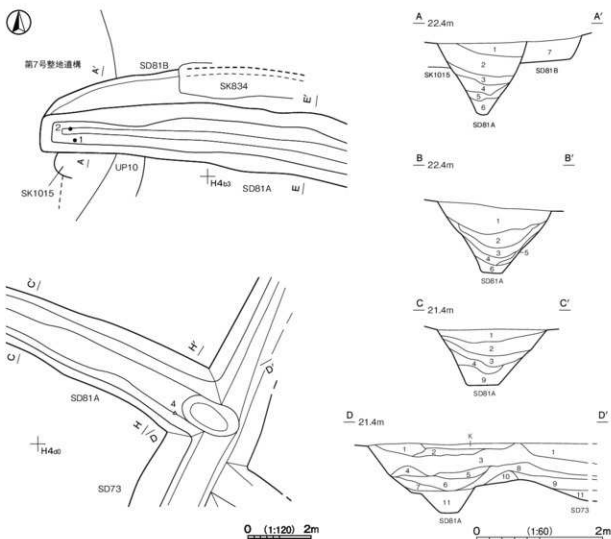
番号	器 種	長さ	幅	高さ	厚さ	重量	樹 種	特 徴	出土位置	備 考
42	曲物	径 (76)	高さ (26)	0.1	-	-	-	板目 厚板曲げ加工 43の底板	中央部 覆土下層	
43	曲物	径 90	-	0.6	-	-	-	板目 縁部削り痕 42の底板	中央部 覆土下層	
44	開口	口径 (330)	高さ 237	底径 301	-	-	-	芯持ち材 外面ホゾ穴の肥子 内面磨減 中央部穿孔	南部 底面付着	PL78
45	不明品	(146)	7.3	2.5	-	-	-	板目 削り痕 黒漆 調度品の脚部*	中央部 覆土上層	
46	不明品	196	1.8	1.8	-	-	-	上端部削り痕 体部削り痕・中央部切り込み	南部 底面付着	
47	不明品	(123)	4.8	2.1	-	-	-	板目 両端部欠損 中央部上寄りホゾ穴	中央部 覆土下層	

第81A号堀跡（第312・313図 第167表 PL34・78）

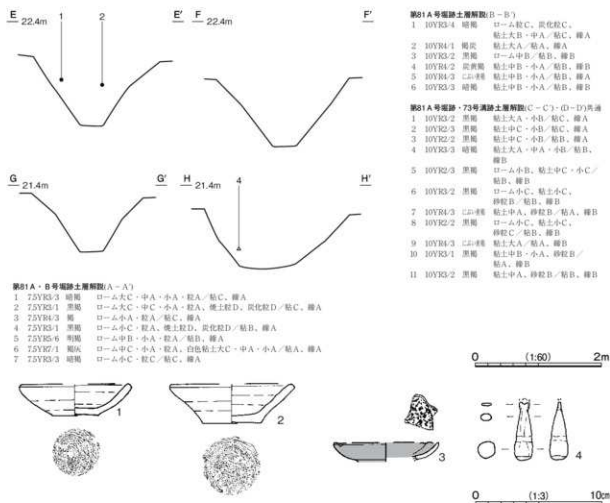
位置 調査区C区北東部のH4al区からH5cl区にかけて、標高21～22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第10号地下式坑、第53号井戸跡、第949・950・999・1015号土坑、第81B号溝跡、第7号整地遺構を掘り込んでいる。第73号堀とは接続している。第830・842号土坑との関係は不明である。

規模と形状 H4al区から東方向（N-110°-E）へ北側に弧を描く、緩やかな湾曲をしながら延び、H5



第312図 第81A号堀跡・第81B号溝跡実測図



第313図 第81A号堀跡・出土遺物実測図

c1区に位置する第73号堀に接続している。長さは40.6mで、上幅は120～250cm、下幅は17～90cm、深さは87～112cmである。確認できた端部の平面形はコの字状である。断面形は葉根状か逆台形で、壁は外反か外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は東に向かって低くなっている。第73号堀に接続する底面には、長径0.95m、短径0.58m、深さ40cmほどの土坑状の窪みを確認した。平面形は楕円形で、壁は外傾し、底面は平坦である。性格は不明である。

覆土 11層に分類できる。各層にロームブロックや粘土ブロックを不均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片198点(皿48、描鉢18、内耳鍋123、香炉1、甕8)、陶器片10点(碗2、端反皿2、皿2、甕4)、磁器片1点(花卉小皿)、金属製品2点(釘、椎)、鍛冶関連遺物6点(碗状滓)、石器2点(砂岩製砥石、凝灰岩製砥石)、自然遺物1点(種子)が出土している。ほかに混入した縄土師器片25点、須恵器片7点が出土している。1・2は西端部の覆土中層から、4は第73号堀との接続部付近の覆土下層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器や接続する第73号堀跡の時期から16世紀後葉～17世紀前葉と考えられる。第81B号溝跡の南側に並行していることから、第81B号溝跡の後段階の区画溝と推測できる。

第167表 第81A号堀跡出土遺物一覧（第313図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[8.4]	2.5	[3.7]	長石・石英・雲母 浅黄橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土中層	100% PL78
2	土師質土器	皿	[9.4]	3.1	[4.7]	長石・石英・赤色 粘土・白色粘土	にぶい・橙	普通 ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土中層	90% 線熱重

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪軸	産地	出土位置	備考
3	組器	花弁小皿	[8.2]	(1.5)	-	緻密・白	束付 型押し成形 内面草花文	有引 通明軸	中国産	覆土	10% PL78

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
4	棒	(46)	0.5～ 1.4	0.3～ 1.4	(38.76)	良鉄	棒造 円筒状 上部欠損 中央部弱い括れ	覆土下層	PL78

第81B号溝跡（第312・313図 PL34）

位置 調査区C区北東部のH 4a1区からH 4a2区にかけて、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第10号地下式坑、第7号整地遺構を掘り込み、第81A号堀に掘り込まれている。

規模と形状 H 4a1区から東方向（N-81°-E）へ緩やかに湾曲しながら延び、H 4a2区で湮滅している。

確認できた長さは4.5mで、上幅は90～120cm、下幅は40～90cm、深さは0～40cmである。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面はほぼ平坦である。

覆土 単一層である。A-A'ラインの第7層はロームブロックやローム粒子を均質に含むことから、自然堆積である。

所見 時期は、第81A号堀跡との重複関係から16世紀後半と考えられる。第81A号堀跡の北側に並行していることから、第81A号堀跡の前段階の区画溝の可能性がある。

第82号溝跡（第314図 第168表 PL33・34・78）

位置 調査区C区北東部のG 4i3区からH 5a2区にかけて、標高21～22mほどの台地緩斜面部に位置している。

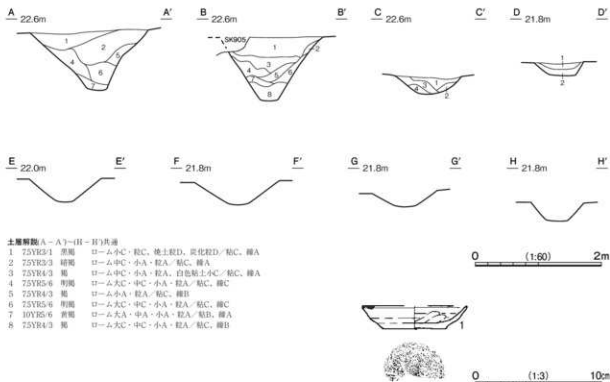
重複関係 第896・905号土坑に掘り込まれている。第682号土坑、第21号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 西端部に攪乱を受けるG 4i3区から北方向（N-10°-E）へ直線状に3.0m延び、G 4h3区からはL字状に東方向（N-107°-E）へ屈折して直線状に37.5m延び、H 5a2区に至る。東端部は調査区外に延びている。確認できた長さは40.5mで、上幅は84～186cm、下幅は30～40cm、深さは22～92cmである。断面形は葉研状か逆台形で、壁は外反か外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は東に向かって低くなっている。

覆土 8層に分層できる。各層にロームブロックや粘土ブロックを含み、不規則な堆積状況から人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片6点（皿3、内耳鍋3）、陶器片1点（甕）、銭貨1点（不明）が出土している。ほかに混入した土師器片3点、須恵器片3点が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第314図 第82号溝跡・出土遺物実測図

第168表 第82号溝跡出土遺物一覧(第314図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	甕	[82]	1.8	[5.0]	長石・石英・雲母	橙	普通	口クロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	覆土	90% PL78 保存書

第84号溝跡(第315図 第169表 PL34・78)

位置 調査区C区北東部のH 4 e3からH 4 j5区にかけて、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

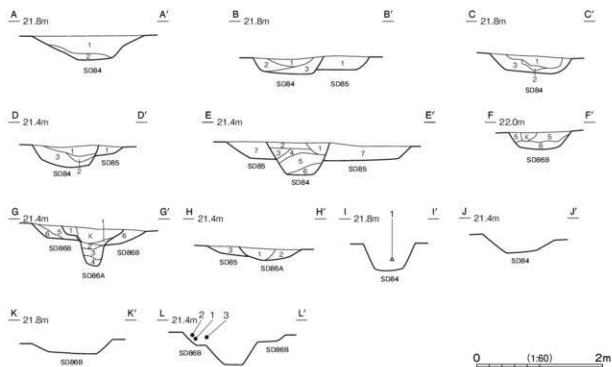
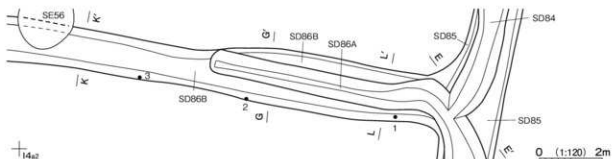
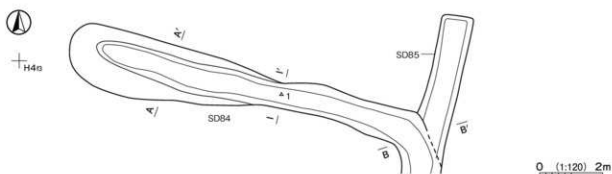
重複関係 第85・86B号溝跡を掘り込んでいる。第86A号溝には接続している。第20号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 H 4 e3区から東方向(N - 105° - E)へ直線状に10.2m延び、H 4 i6区からはL字状に南方向(N - 176° - W)へ屈折して直線状に16.3m延び、H 4 j5区で第86A号溝に接続している。長さは27.8mで、上幅は84～200cm、下幅は44～84cmで、深さは44～84cmである。確認できた端部の平面形はU字状である。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は東に向かって低くなっており、屈折部からは南に向かって低くなっている。

覆土 6層に分層できる。各層ロームブロックや粘土ブロックを含み、不規則な堆積状況から人為的堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片12点(皿2・播鉢3・内耳鉢6・火鉢1)、陶器片4点(天目茶碗1・甕3)、金属製品1点(鉄砲玉)が出土している。ほかに混入した土師器片6点、須恵器片2点、磁器片3点が出土している。1は中央部付近の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土遺物や第85号溝跡、第86A号溝跡の重複関係から、16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。



第84号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YK3-3 暗褐色 ローム中C・小C・粒D、炭化粒D、白色粘土小C/粘C、雜A
- 2 75YK8-1 灰白 白色粘土大A・中A・小A/粘A、雜A

第84・85号溝跡土層解説B-B'-(E-E')共通

- 1 75YK4-3 暗褐色 ローム中C・粒A、焼土粒D、炭化粒D、白色粘土小C/粘C、雜A
- 2 75YK8-1 灰白 白色粘土大A・中A・小A/粘A、雜A
- 3 75YK3-2 茶褐色 白色粘土中B・粘B、雜B
- 4 75YK3-3 暗褐色 焼土粒D、炭化粒D、白色粘土大C・小C/粘C、雜A
- 5 75YK3-3 暗褐色 焼土粒D、炭化粒D、白色粘土粒B/粘B、雜A
- 6 75YK3-2 茶褐色 ローム粒C、焼土粒D、炭化粒D、白色粘土粒B/粘B、雜A
- 7 75YK3-3 暗褐色 ローム粒C、白色粘土粒A/粘A、雜A

第85・86A・86B号溝跡土層解説(F-F')-(H-H')共通

- 1 75YK3-3 暗褐色 白色粘土中C・小B/粘B、雜A
- 2 75YK3-3 暗褐色 焼土粒D、白色粘土中D・小C・粘C/粘B、雜B
- 3 75YK3-4 暗褐色 白色粘土中D・小C/粘B、雜A
- 4 75YK3-3 暗褐色 白色粘土中C・小C/粘B、雜A
- 5 75YK3-4 暗褐色 ローム粒C、炭化粒D、白色粘土小D・粒C/粘B、雜A
- 6 75YK3-3 暗褐色 ローム粒C、白色粘土粒A/粘A、雜A



第315図 第84・85・86A・86B号溝跡・出土遺物実測図

第169表 第84号溝跡出土遺物一覧(第315図)

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
1	鉄砲玉	1.2	1.2	1.1	8.98	鉄	鑄造 陥り合わせ 球状 表面に凹凸・研磨痕	中央部 覆土中層	PL78

第85号溝跡(第315・316図 第170表 PL34・79)

位置 調査区C区北東部H 4e6区から東部I 4h4区にかけて、標高21 mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第84・86A・86B号溝に掘り込まれている。第92号溝跡との関係は不明である。

規模と形状 H 4e6区から南方向(N-176°-W)のI 5h4区まで、直線状に50.2 m延びている。上幅は83~180cm、下幅は60~142cmで、深さは15~24cmである。断面形は箱状で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は南に向かって低くなっている。

覆土 単一層である。ローム粒子や粘土粒子を均質に含むことから、自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片41点(皿12、掃鉢7、内耳鍋20、甕3)、瓦質土器片2点(火消壺、甕)、陶器片5点(天目茶碗1、皿2、甕1)、磁器2点(染付皿、小鉢)、石器2点(安山岩製石臼、凝灰岩製砥石)が出土している。ほかに混入した土師器片4点、須恵器片3点が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。第84・86A・86B・92号溝とは重複しているが、遺構配置から本跡を基軸として区画が形成されたと考えられる。遺構間の重複は、堀浅いなどの掘り返しによる区画の維持や管理の結果と考えられる。



第316図 第85号溝跡出土遺物実測図

第170表 第85号溝跡出土遺物一覧(第316図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼 成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	皿	[90]	[29]	[44]	長石・石英・赤色 粘土・白色 粒子	明赤釉	普通	口クロナデ 底部回転糸切り	覆土	20%

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	釉薬	産 地	出土位置	備 考
2	磁器	小鉢	—	[25]	—	緻密・白	染付・六角小鉢・ 型押し成形・外 面文様不明	型押し成形・ 内面開眼・草花文 外底透明釉	中国産	覆土	5% PL79

第86A号溝跡(第315図 PL34)

位置 調査区C北東部のH 4j3区から東部のI 4e5区にかけて、標高21 mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第85・86B号溝跡を掘り込んでいます。第84・92号溝に接続している。

規模と形状 H 4j3区から東方向(N-102°-E)へ直線状に8.2 m延び、H 4j5区からは南方向(N-175°-W)へL字状に屈折して直線状に18.4 m延び、I 4e5区に至る。屈折部では第84号溝跡、南部では第92号溝と

重複している。長さは26.6mで、上幅は70～132cm、下幅は26～82cm、深さは28～58cmである。断面形は逆台形かU字状で、壁は外傾している。底面は平坦か丸底で、底面の傾斜は屈折部がやや低くなっているが、ほぼ平坦である。

覆土 G-G'ラインは4層、H-H'ラインは2層に分層できる。各層にロームブロックや粘土ブロックを不均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 調査時は第86号溝跡として、遺物をまとめて取り上げた。土師質土器片23点（皿8、鉢2、内耳鍋11、火鉢1、甕1）、陶器片4点（天目茶碗1、鉄絵皿1、甕2）、石器1点（凝灰岩製砥石）、鍛冶関連遺物2点（鉄滓）が出土している。ほかに混入した土師器片6点、須恵器片2点が出土している。

所見 時期は、第86B溝跡の出土土器の時期や細片の鉄絵皿が出土していることから、16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。重複する第92号溝跡の出土土器とは、時期がほぼ一致することから、接続していたと考えられる。

第86B号溝跡（第315・317図 第171表 PL34・79）

位置 調査区C北部のH3i0区から東部のH4j5区にかけて、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

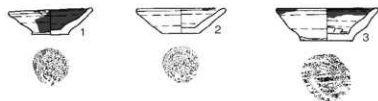
重複関係 第85号溝跡を掘り込み、第86A号溝、第56号井戸に掘り込まれている。第84号溝跡、第1076号土坑、第22号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 H3i0区から東方向（N-98°-E）へ直線状に21.4m延び、H4j5区に至る。東端部で第85号溝跡と重複している。上幅は98～180cm、下幅は48～140cm、深さは15～25cmである。確認した端部の平面形は半長円形である。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面の傾斜はほぼ平坦である。

覆土 2層に分層できる。F-F'ラインとG-G'ラインの第5・6層は本跡に伴う層位で、各層にローム粒子や粘土粒子を不均質に含むことから、自然堆積である。

遺物出土状況 出土地点から、1～3が本跡に伴う遺物と考えられる。いずれも南壁際の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。本跡と重複関係が不明な第85号溝跡とは、時期がほぼ一致することから、接続していたと推定される。



第317図 第86B号溝跡出土遺物実測図

0 (1:3) 10cm

第171表 第86B号溝跡出土遺物一覧（第317図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	6.6	2.1	3.0	長石・石英・雲母にふいね	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土上層	100% PL79 塚付着
2	土師質土器	皿	6.8	2.0	3.0	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土上層	95% 塚付着
3	土師質土器	皿	7.8	2.6	4.2	長石・石英・赤色粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・板目痕 内面ナデ	覆土上層	100% PL79 塚付着

第91A号堀跡 (第318～326図 第172表 PL35～37・79～81)

位置 調査区C区東部のI4h6区から南東部のK5j1区にかけて、標高20～21mの台地緩斜面部に位置している。

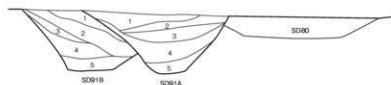
重複関係 第55・154・156・175・177・190～193号井戸跡、第80・91B・145・161A・192・201・241号溝跡を掘り込んでいる。第159・160・162A・227号堀とは接続している。第1789・1868・2067・2072土坑、第208・209号溝跡との関係は不明である。

規模と形状 攪乱を受けているI4h6区から南西方向(N-125°-W)へ直線状に11.0m、I4j4区からは南方向(N-170°-E)へL字状に屈折して直線状に75.5m、K4i7区からは東方向(N-90°-E)へL字状に屈折して直線状に16.8m延びている。K5i1区から以東は、調査区外に延びている。確認できた長さは103.3mである。確認できた上幅は240～540cm、下幅は45～150cm、深さは100～160cmである。断面形は、D-D'ライン付近を境に北側は箱型研状で、南側は東壁がほぼ直立と急傾斜の不整な逆台形状である。底面はほぼ平坦であるが、D-D'ライン付近から北側は幅が狭く、南側は幅が広く構築されている。底面の傾斜は南に向かって、南西部の屈折部からは東に向かって低くなっている。また、D-D'ラインから北側の底面には、地山を掘り残した長さ50～70cm、上幅10～15cm、下幅15～60cm、高さ5～15cmの畝状の施設7か所を構築している。それぞれの規模や間隔は不均等である。

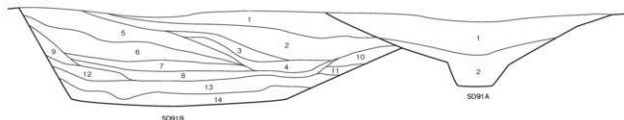
覆土 33層に分層できる。F-F'ラインの第16～18層、G-G'ラインの第30～33層、H-H'ラインの第18層は、ヘドロ状の粘質土で、自然堆積である。ほかの層位は主にロームブロックや粘土ブロックを含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。D-D'ラインの第10・11層は第227号堀跡からの、F-F'ラインの第8・9・15層は第160号堀跡からの、G-G'ラインの第6・12・28層は第159号堀跡からの人為堆積層が本跡にも及んでいる。

遺物出土状況 調査時は第91号溝跡として、遺物を取り上げている。土師質土器片2,021点(Ⅲ256、仏供5、播鉢221、片口鉢63、鉢27、内耳鍋1,382、火鉢2、風炉4、甕61)、瓦質土器片7点(播鉢2、捏鉢1、火鉢1、風炉1、甕2)、陶器片149点(天目茶碗2、碗29、Ⅲ45、片口鉢7、壺1、小壺62、花瓶1、瓶子1、甕1)、土製品8点(羽口6、焼成粘土塊2)石器33点(安山岩製茶臼1、安山岩製石臼28、砂岩製砥石1、凝灰岩製砥石2、粘板岩製硯1)、石製品14点(花崗岩製五輪塔13、花崗岩製宝篋印塔1)、金属製品2点(釘)、木製品15点(漆器椀4、漆器蓋1、下駄2、履物1、桶1、樽1、曲物1、卒塔婆1、板1、不明品2)、自然遺物4点(馬歯2、種子2)、枕状滓25点(3,970.00g)、鉄滓13点(662.39g)、安山岩片1点(300.00g)、砂岩片19点(7,020.45g)、凝灰岩片3点(800.32g)、花崗岩片19点(9,902.33g)が出土している。種子については植物遺体同定調査をしており、いずれもバラ科モモの核である(付表参照)。ほかに混入した土師器片62点が出土している。出土遺物は、覆土中層から下層にかけて全域に散在した状態で出土している。22は底面付近からの出土であることから、本跡がまだ機能していた時期に廃棄した可能性がある。また、14は第217号溝跡から出土した破片と接合したものである。

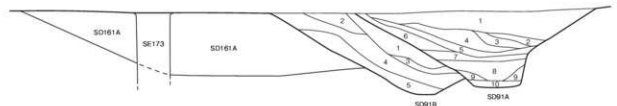
所見 廃絶時期は、出土土器から16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。

A
21.6m

A'

B
21.6m

B'

C
21.6m

C'

第91A号堀跡土層解説(A-A')

- 1 75YR3-1 黒褐色 コーーム粒C、白色粘土中C・小C/粘土A、礫A
- 2 75YR3-3 暗褐色 白色粘土中C・小C/粘土A、礫A
- 3 75YR5-6 明褐色 白色粘土中B・小C/粘土A、礫A
- 4 75YR5-1 黒灰 白色粘土大A・中C・小C/粘土A、礫A
- 5 75YR6-1 暗灰 白色粘土中B・小C/粘土A、礫A

第91B号堀跡土層解説(A-A')

- 1 75YR5-1 黒灰 白色粘土大C・中C・小A/粘土A、礫A
- 2 75YR5-6 明褐色 白色粘土大A・中C・小C/粘土A、礫A
- 3 75YR3-3 暗褐色 コーーム大B・中C・小A・粒A/粘土A、礫A
- 4 75YR3-1 黒褐色 コーーム中C・小C・粒A、白色粘土大A・中A・小A・粒A/粘土A、礫A
- 5 75YR7-1 明褐色 炭化物C、白色粘土大A・中A・小A・粒A/粘土A、礫A

第91A号堀跡土層解説(B-B')

- 1 10YR3-3 暗褐色 コーーム粒C、白色粘土中D・小C・粒C/粘土B、礫B
- 2 10YR3-4 暗褐色 コーーム粒D、白色粘土中D・小C・粒B/粘土B、礫B

第91B号堀跡土層解説(B-B')

- 1 10YR4-2 灰黄褐色 コーーム粒D、白色粘土中C・小C・粒D/粘土B、礫B
- 2 10YR3-3 暗褐色 コーーム粒D、黄土粒D、白色粘土粒D/粘土B、礫B
- 3 10YR3-3 暗褐色 コーーム小C・粒C、白色粘土中C・小B/粘土B、礫B
- 4 10YR3-4 暗褐色 コーーム小C・粒C、白色粘土中C・小B・粒A/粘土B、礫B
- 5 10YR3-3 暗褐色 コーーム粒D、白色粘土大B・中A・小A/粘土B、礫B
- 6 10YR3-3 暗褐色 コーーム小C・粒C、白色粘土土C・中C・小B・粒B、礫B
- 7 10YR3-3 暗褐色 コーーム小B、白色粘土中D・小C・粒C/粘土B、礫B
- 8 10YR5-2 灰黄褐色 コーーム小D・粒D、白色粘土小B・粒C/粘土B、礫B
- 9 10YR5-2 灰黄褐色 コーーム中D・小D・粒D、白色粘土小C・粒C/粘土B、礫B
- 10 10YR5-4 二色性 コーーム中D・小C・粒C、白色粘土小C・粒B/粘土B、礫B
- 11 10YR3-3 暗褐色 コーーム小C・粒C/粘土B、礫B
- 12 10YR5-4 二色性 コーーム小D・粒D、黄土上小、白色粘土大D・中D・小C・粒C/粘土B、礫B
- 13 10YR4-2 灰黄褐色 コーーム小D・粒D、白色粘土大C・中C・小C・粒C/粘土B、礫B
- 14 10YR3-2 暗褐色 白色粘土小C・粒C/粘土B、礫B

第91A号堀跡土層解説(C-C')

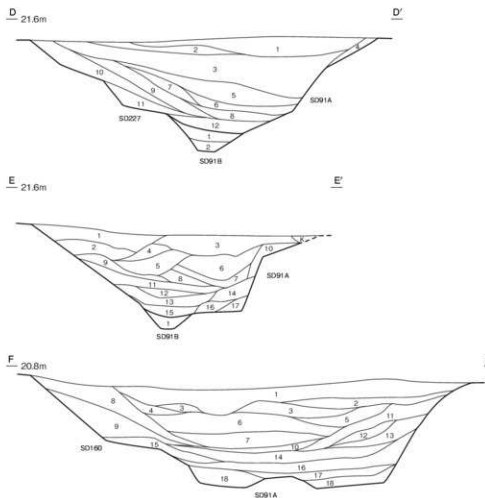
- 1 10YR3-4 暗褐色 コーーム小C・粒C、炭化物D、白色粘土小C/粘土B、礫A
- 2 10YR3-3 暗褐色 コーーム中C・小B・粒B、炭化物D/粘土A、礫A
- 3 10YR3-2 暗褐色 コーーム中C・粒C、炭化物D、白色粘土小C・粒D/粘土A、礫A
- 4 10YR3-3 暗褐色 コーーム中C・粒B、白色粘土粒D/粘土A、礫A
- 5 10YR5-3 二色性 炭化物D、白色粘土大B・粒A/粘土B、礫A
- 6 10YR2-3 黒褐色 黄土粒D、炭化物D、白色粘土小C・粒A、礫A
- 7 10YR3-3 暗褐色 コーーム小B・粒D、白色粘土小C・粒C/粘土A、礫A
- 8 10YR3-2 暗褐色 コーーム小B・粒B、黄土粒D、炭化物D、白色粘土小C・粒粒C/粘土A、礫A
- 9 10YR4-4 暗褐色 コーーム小B・粒C、炭化物D、砂粒C/粘土A、礫B
- 10 10YR4-1 暗褐色 白色粘土小B・粒A/粘土A、礫A

第91B号堀跡土層解説(C-C')

- 1 10YR3-3 暗褐色 コーーム小D・粒D、白色粘土小C・粒C/粘土A、礫A
- 2 10YR3-4 暗褐色 コーーム粒C、白色粘土小C・粒B/粘土A、礫A
- 3 10YR3-2 暗褐色 コーーム粒D、白色粘土中C・小C・粒D、粘土B、礫B
- 4 10YR3-4 暗褐色 コーーム小C・粒B、炭化物D、白色粘土大C・中B・小B・粒B/粘土A、礫A
- 5 10YR3-3 暗褐色 コーーム小C・粒C、炭化物D、白色粘土小C・粒C/粘土A、礫B
- 6 75YR4-4 暗褐色 コーーム中D・小C・粒B、炭化物D/粘土B、礫B

0 (1:60) 2m

第318図 第91A・B号堀跡実測図(1)



第91A・227号堀跡土層解説(D-D')

- | | | | |
|----|---------|-----|---------------------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒C、炭化物D、白色粘土小C/粘B、礫A |
| 2 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム中C・粒B、白色粘土粒D/粘A、礫A |
| 3 | 10YR4/6 | 褐色 | ローム中B・粒B/粘A、礫A |
| 4 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 白色粘土小C・粒C/粘B、礫A |
| 5 | 10YR2/3 | 黒褐色 | ローム小C・粒C、炭化粒D、炭化粒D、白色粘土小D/粘B、礫A |
| 6 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 白色粘土小C・粒C、砂粒C/粘A、礫A |
| 7 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小D・粒D、白色粘土小C・粒C/粘A、礫A |
| 8 | 10YR4/1 | 褐色 | 白色粘土粒C、砂粒C/粘A、礫A |
| 9 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒C、白色粘土小C・粒B/粘A、礫A |
| 10 | 10YR4/4 | 褐色 | ローム中D・小C・粒A・粘B、礫B |
| 11 | 10YR4/3 | 褐色 | ローム粒A、白色粘土小B/粘A、礫A |
| 12 | 10YR4/1 | 褐色 | 白色粘土粒A/粘A、礫A |

第91B号堀跡土層解説(D-D')

- | | | | |
|---|---------|-----|-------------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 炭化粒C、白色粘土中C・小B・粒B/粘A、礫A |
| 2 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム粒C、炭化粒D、白色粘土粒C/粘A、礫B |

第91A号堀跡土層解説(E-E')

- | | | | |
|----|---------|------|--------------------------|
| 1 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 白色粘土小C/粘B、礫A |
| 2 | 10YR3/3 | 暗褐色 | 白色粘土小C・粒C/粘B、礫A |
| 3 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小C・粒上小D、白色粘土小C/粘B、礫A |
| 4 | 10YR3/2 | 黒褐色 | ローム小C・炭上粒D、白色粘土小C/粘B、礫A |
| 5 | 10YR4/2 | 灰黄褐色 | ローム小D、白色粘土中D・小C/粘B、礫A |
| 6 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒上小D、白色粘土小C/粘B、礫A |
| 7 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C、白色粘土大・中B/粘B、礫A |
| 8 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小D、白色粘土粒D/粘B、礫A |
| 9 | 10YR4/3 | 褐色 | ローム小C・粒C、白色粘土中D・小C/粘B、礫A |
| 11 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム粒D、白色粘土小D/粘B、礫B |
| 12 | 10YR4/2 | 灰黄褐色 | 白色粘土小D/粘B、礫A |

- | | | | |
|----|---------|------|-----------------|
| 13 | 10YR5/1 | 褐色 | 白色粘土小A・粒A/粘A、礫A |
| 14 | 10YR4/2 | 灰黄褐色 | 白色粘土小C/粘A、礫A |
| 15 | 10YR5/2 | 灰黄褐色 | 白色粘土小B/粘A、礫A |
| 16 | 10YR6/2 | 灰黄褐色 | 白色粘土中B/粘A、礫A |
| 17 | 10YR5/2 | 灰黄褐色 | 白色粘土小C/粘A、礫A |

第91B号堀跡土層解説(E-E')

- | | | | |
|---|---------|----|--------------|
| 1 | 10YR4/1 | 褐色 | 白色粘土大B/粘A、礫B |
|---|---------|----|--------------|

第91A・160号堀跡土層解説(F-F')

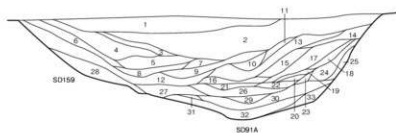
- | | | | |
|----|---------|------|---------------------|
| 1 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム粒C、炭化物D/粘B、礫A |
| 2 | 10YR2/3 | 黒褐色 | ローム小D・粒C/粘B、礫A |
| 3 | 10YR4/2 | 灰黄褐色 | 白色粘土大C・中C・小C/粘B、礫A |
| 4 | 10YR4/2 | 灰黄褐色 | 白色粘土小C/粘B、礫A |
| 5 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小粒・粒B/粘B、礫A |
| 6 | 10YR4/3 | 褐色 | 白色粘土大C・中B・小A/粘A、礫A |
| 7 | 10YR4/2 | 灰黄褐色 | 白色粘土中C・中B/粘A、礫A |
| 8 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 白色粘土粒D/粘A、礫A |
| 9 | 10YR3/4 | 暗褐色 | 白色粘土小C・粒C/粘A、礫A |
| 10 | 10YR4/1 | 褐色 | 白色粘土小C・粒C/粘A、礫A |
| 11 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒B、炭上粒D/粘B、礫B |
| 12 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム粒C、白色粘土小D/粘A、礫A |
| 13 | 10YR3/2 | 黒褐色 | 白色粘土小C・粒C/粘A、礫A |
| 14 | 10YR4/1 | 褐色 | 白色粘土中C・小C・粒C/粘A、礫A |
| 15 | 10YR4/2 | 灰黄褐色 | 白色粘土小C・砂粒A/粘A、礫B |
| 16 | 10YR3/1 | 黒褐色 | 白色粘土小C・粒C/粘A、礫A |
| 17 | 10YR3/1 | 黒褐色 | 白色粘土中C・小C・砂粒A/粘A、礫C |
| 18 | 10YR3/1 | 黒褐色 | 白色粘土粒D、砂粒A/粘A、礫C |

0 (1:60) 2m

第319図 第91A・B号堀跡実測図(2)

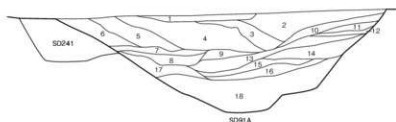
G — 20.8m

G'



H — 20.8m

H'



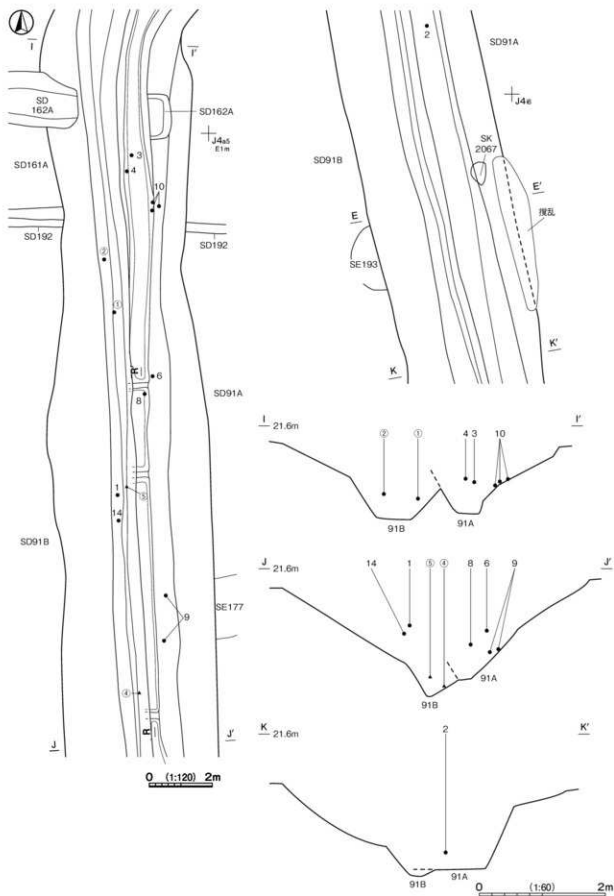
第91A・159号地跡土層解読(G-G')

1	10YR5/6	黄褐色	ローム中D・小B・粒B、炭化粒C/粘B、雜A
2	10YR4/4	褐色	ローム粒A、炭化粒C/粘A、雜A
3	10YR3/3	暗褐色	ローム小C・粒C/粘B、雜A
4	10YR5/3	黄褐色	ローム小D・粒C/粘B、雜A
5	10YR5/8	黄褐色	ローム小B・粒B/粘A、雜A
6	10YR5/4	黄褐色	ローム小D・粒C、焼土粒D、白色粘土大B/粘B、雜A
7	10YR4/6	褐色	白色粘土粒C/粘B、雜A
8	10YR4/3	黄褐色	ローム小D、白色粘土粒D/粘B、雜A
9	10YR5/3	黄褐色	ローム小D・粒C、白色粘土小C・粒C/粘A、雜A
10	10YR3/3	暗褐色	白色粘土小C・粒C/粘A、雜A
11	10YR4/4	褐色	白色粘土小B・粒C/粘A、雜A
12	10YR4/3	黄褐色	白色粘土中D・小C・粒C/粘A、雜A
13	10YR5/6	黄褐色	ローム中C・小B・粒A/粘A、雜A
14	10YR4/4	褐色	ローム小D・粒C/粘B、雜A
15	10YR6/3	黄褐色	白色粘土中B・小A・粒A/粘A、雜A
16	10YR6/8	暗褐色	白色粘土小A・粒A/粘A、雜A
17	10YR3/3	暗褐色	ローム粒C、白色粘土中D・小B・粒C/粘B、雜A
18	10YR3/3	暗褐色	白色粘土中C・小B・粒B/粘A、雜B
19	10YR3/2	暗褐色	白色粘土中C・小B・粒C/粘A、雜B
20	10YR5/8	黄褐色	白色粘土小A・粒A/粘A、雜B
21	10YR3/3	暗褐色	白色粘土小B・粒C/粘A、雜A
22	10YR3/3	暗褐色	白色粘土中C/粘A、雜A
23	10YR7/3	黄褐色	白色粘土中C・小C・粒C/粘A、雜A
24	10YR7/3	黄褐色	白色粘土粒C/粘A、雜A
25	10YR6/4	黄褐色	白色粘土中B・小B/粘A、雜B
26	10YR4/1	褐色	白色粘土小C・粒C/粘A、雜A
27	10YR4/1	褐色	白色粘土小D・粒C/粘A、雜A
28	10YR4/1	褐色	白色粘土中C・粒C/粘A、雜A
29	10YR4/2	灰褐色	白色粘土小D/粘A、雜A
30	10YR4/1	褐色	白色粘土中C・粒C、砂粒B/粘A、雜A
31	10YR5/1	褐色	白色粘土粒C、砂粒B/粘A、雜A
32	10YR4/1	褐色	白色粘土小D・粒C、砂粒B/粘A、雜A
33	10YR4/1	褐色	白色粘土粒C、砂粒B/粘A、雜B

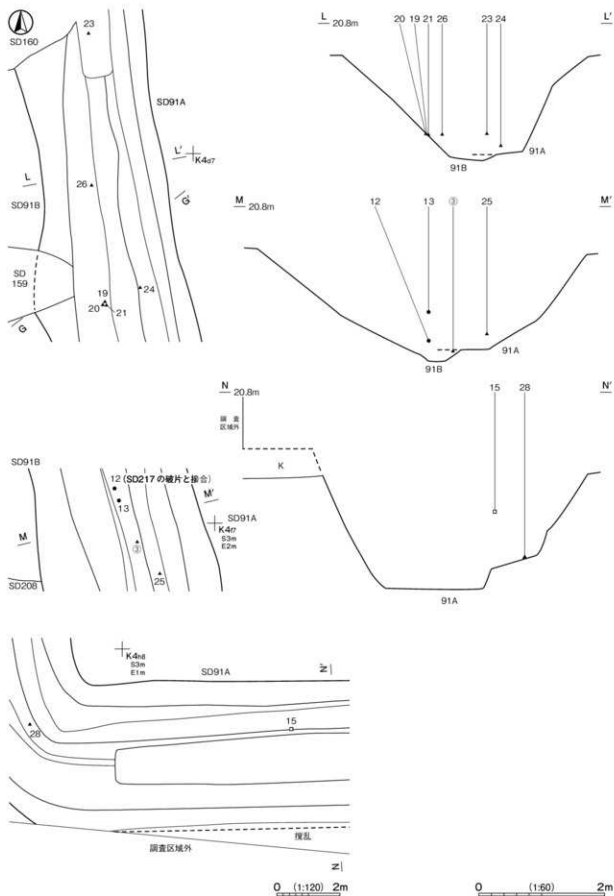
第91A号地跡土層解読(H-H')

1	10YR3/2	暗褐色	ローム中D・小C、白色粘土小C/粘B、雜A
2	10YR3/3	暗褐色	ローム小C・粒C、焼土粒D、炭化粒D/粘B、雜A
3	10YR4/1	褐色	ローム中D・小C・粒D、白色粘土小D/粘B、雜A
4	10YR3/3	暗褐色	ローム小C・粒C、焼土粒C、炭化粒D、白色粘土小D/粘B、雜A
5	10YR3/3	暗褐色	炭化粒D、白色粘土小C/粘B、雜A
6	10YR4/1	褐色	ローム小D、炭化粒D、白色粘土小D/粘B、雜A
7	10YR5/1	褐色	炭化粒D、白色粘土小B/粘B、雜A
8	10YR5/1	褐色	白色粘土小C/粘A、雜B
9	10YR3/4	暗褐色	炭化粒D、白色粘土大B・小B/粘A、雜A
10	10YR3/3	暗褐色	白色粘土中B・小B/粘B、雜A
11	10YR3/3	暗褐色	炭化粒D、白色粘土小D/粘B、雜A
12	10YR3/3	暗褐色	炭化粒D、白色粘土中B・小B/粘B、雜A
13	10YR3/4	暗褐色	炭化粒D、白色粘土中C・小C/粘A、雜A
14	10YR3/3	暗褐色	炭化粒D、白色粘土中C・小B・粒C/粘B、雜A
15	10YR4/1	褐色	白色粘土中D・小C/粘A、雜B
16	10YR5/1	褐色	白色粘土中D・小D/粘A、雜B
17	10YR3/2	暗褐色	白色粘土小C/粘A、雜B
18	10YR5/1	褐色	白色粘土中C/粘A、雜B

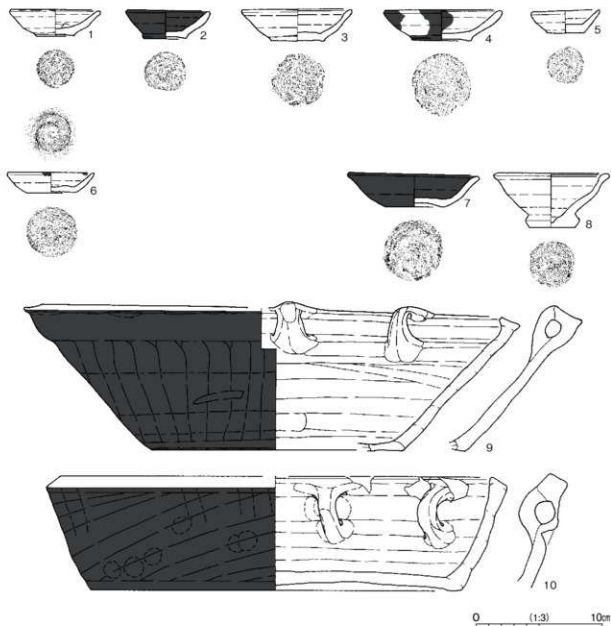
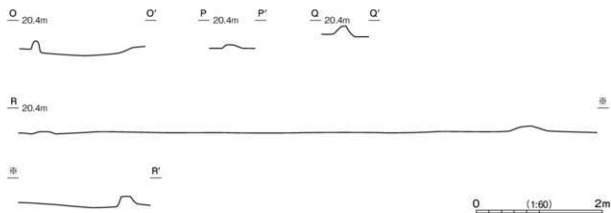
0 (1:60) 2m



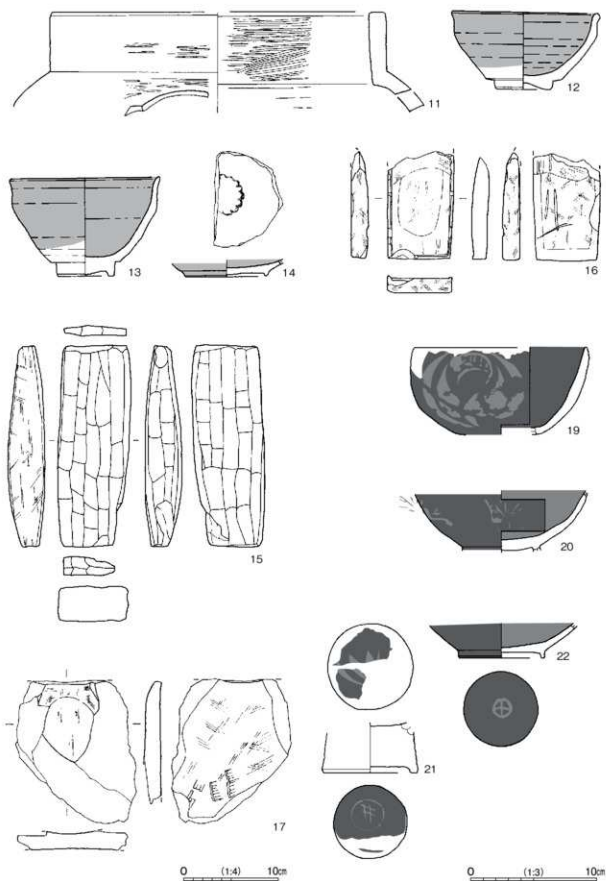
第 321 图 第 91A · B 号堀跡実測图(4)



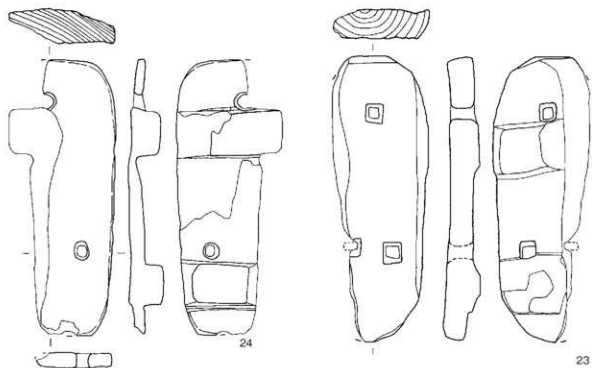
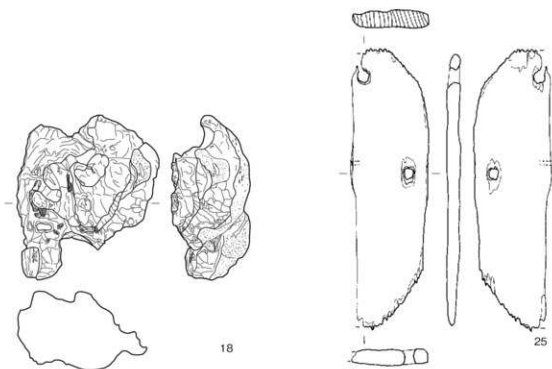
第 322 図 第 91A・B 号堀跡実測図(5)



第 323 図 第 91A 号堀跡出土遺物実測図

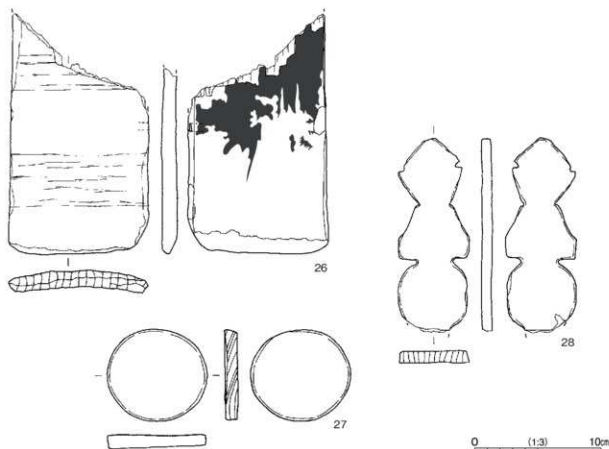


第 324 图 第 91A 号堀跡出土遺物実測図 (1)



0 (1:3) 10cm

第325図 第91A号堀跡出土物実測図(2)



第 326 図 第 91A 号堀跡出土遺物実測図 (3)

第 172 表 第 91A 号堀跡出土遺物一覧 (第 323 ~ 326 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼 成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	甕	6.9	2.1	3.0	長石・石英・雲母・赤色粒子	普通	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	91A・西沼北沼 甕土中層	95% PL79 油煙付着
2	土師質土器	甕	6.4	2.2	3.4	長石・石英・雲母・赤色粒子	普通	普通	ロクロナデ 底部板目痕	91A・西沼北沼 甕土中層	100% PL79 煤付着
3	土師質土器	甕	8.6	2.6	4.2	長石・石英・雲母・赤色粒子	浅黄褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	91A・西沼北沼 甕土中層	100% PL79 煤付着
4	土師質土器	甕	9.0	2.4	4.6	長石・石英・雲母・赤色粒子	にふい褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	91A・西沼北沼 甕土中層	100% PL79 煤付着
5	土師質土器	甕	5.3	1.9	3.9	長石・石英・赤色粒子	浅黄褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	甕土	95% PL79 煤付着
6	土師質土器	甕	6.7	1.6	3.8	長石・石英・雲母・赤色粒子	にふい褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ 内面渦状の水引き痕	91A・西沼北沼 甕土中層	100% PL79 煤付着
7	土師質土器	甕	10.2	2.4	4.6	長石・石英・雲母・赤色粒子	にふい褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	甕土	90% PL79 油煙付着
8	土師質土器	仏供	[8.8]	4.3	3.4	長石・石英・雲母・赤色粒子	にふい褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	91A・西沼北沼 甕土中層	20% PL79 煤付着
9	土師質土器	内耳鍋	[36.4]	11.5	[20.0]	長石・石英・雲母・赤色粒子	にふい赤褐色	普通	口縁部横ナデ 内面耳部貼付け 横位ナデ 内面横・斜位ナデ 外面縦・斜位ナデ	91A・西沼北沼 甕土中層	50% PL79 煤付着
10	土師質土器	内耳鍋	[34.1]	9.3	29.0	長石・石英・雲母・赤色粒子	にふい赤褐色	普通	口縁部横ナデ 内面耳部貼付け 横位ナデ 内面横・斜位ナデ 外面縦・斜位ナデ	91A・西沼北沼 甕土中層	80% PL79 煤付着
11	土師質土器	風印	[26.4]	(7.9)	-	長石・石英・雲母	にふい褐色	普通	口縁部横ナデ 内面耳部貼付け 横位ナデ 内面横・斜位ナデ 外面縦・斜位ナデ	甕土	5% PL80

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	軸 差	産 地	出土位置	備 考
12	陶器	瓦目茶碗	11.4	6.0	4.5	緻密・灰白	ロクロ成形 底部削り出し 潰け削け	黒軸	瀬戸・美濃	91A・西沼北沼 甕土中層	90% PL80 S277 重江と混合
13	陶器	瓦目茶碗	11.7	7.8	4.5	緻密・灰白	ロクロ成形 底部削り出し 潰け削け	長石軸	瀬戸・美濃	91A・西沼北沼 甕土中層	70% PL80
14	陶器	甕	-	(1.3)	6.4	緻密・オリーブ黄	ロクロ成形 底部削り出し 潰け削け 底込み部に押花文	灰軸	瀬戸・美濃	91A・西沼北沼 甕土中層	20% PL80

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
15	砥石	21.3	7.8	3.8	949.66	凝灰岩	紙面1面 多方向の縦磨痕・磨り痕	91A・西辺北部 覆土上層	PL80
16	硯	(8.5)	5.3	1.3	(118.65)	粘板岩	全面多方向の縦磨痕 上面除部・基部磨り・縦磨痕 下面擦取りの磨り痕 丁字状・十字状の磨痕	覆土	PL80
17	硯	(15.2)	(12.8)	2.0	(531.17)	粘板岩	上面除部一方の縦磨痕 基部多方向の縦磨痕 下面磨り痕・多方向の縦磨痕	覆土	PL80

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
18	陶瓦片	(13.1)	(11.3)	6.3	685.89	鉄	底面砂目 炭化物付着 気泡多数 酸化鉄化強い	覆土上層	PL80

番号	器 種	口径	器高	底径	重量	樹 種	特 徴	出土位置	備 考
19	漆器碗	[136]	(6.9)	—	—	ブナ科クリ属 二種松類	型木取り ロタロ焼き 外面黒漆・漆による草花文 内面黒漆 土圧による歪み	91A・西辺南部 覆土下層	PL81
20	漆器碗	—	(4.9)	(5.8)	—	ブナ科ブナ属	型木取り ロタロ焼き 外面黒漆・漆による草花文 内面黒漆 土圧による歪み	91A・西辺南部 覆土下層	PL80
21	漆器碗	—	(4.0)	[6.6]	—	—	型木取り ロタロ焼き 外面黒漆 内面黒漆・見込み部漆による草花文 底面黒漆 漆による見込み文	91A・西辺南部 覆土下層	PL81
22	漆器碗	—	(2.8)	[6.6]	—	ブナ科ブナ属	型木取り ロタロ焼き 外面黒漆 内面漆 底面黒漆・漆による見込み十字文	覆土	PL81

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	樹 種	特 徴	出土位置	備 考
23	下駄	22.6	(7.6)	(2.3)	—	マツ科マツ属 二種松類	板目 一本造り 丸型 通眼 切り出し・磨り痕 横溝孔は後面前方に穿孔 後面前方中央部に穿孔・横溝孔の補助孔	91A・西辺南部 覆土下層	PL81
24	下駄	21.8	(8.4)	(2.8)	—	マツ科マツ属 二種松類	板目 一本造り 角型 通眼 切り出し・磨り痕 横溝孔は後面前方に穿孔	91A・西辺南部 覆土下層	PL81
25	履物	径 (22.3)	(6.2)	1.1	—	ヒノキ科 アスチロ属	板目 靴か底の一部 穿孔2か所 穿孔部外縁草履風 側面竹釘打ち込み1か所 横溝板か底から転がり	91A・西辺南部 覆土下層	
26	桶	(19.0)	11.5	1.25	—	マツ科モミ属	板目 板板 外面縦段の板 下縁部磨り痕 内面焼跡 側面に竹釘打ち込み一か所	91A・西辺南部 覆土下層	
27	曲物	径 7.8	—	1.1	—	—	板目 蓋 切り出し・磨り痕 断面逆ハの字状	覆土	
28	平塔婆	(15.3)	5.6	0.9	—	スギ科スギ属 スギ	板目 先端部残存 五輪塔模様の切り出し 地輪部欠損	91A・西辺南部 覆土下層	PL81

第91B号堀跡 (第327図 第173表 PL35～37・81)

位置 調査区C区東部のI 4h6区から南東部のK 5il区にかけて、標高20～21mの台地緩斜面部に位置している。

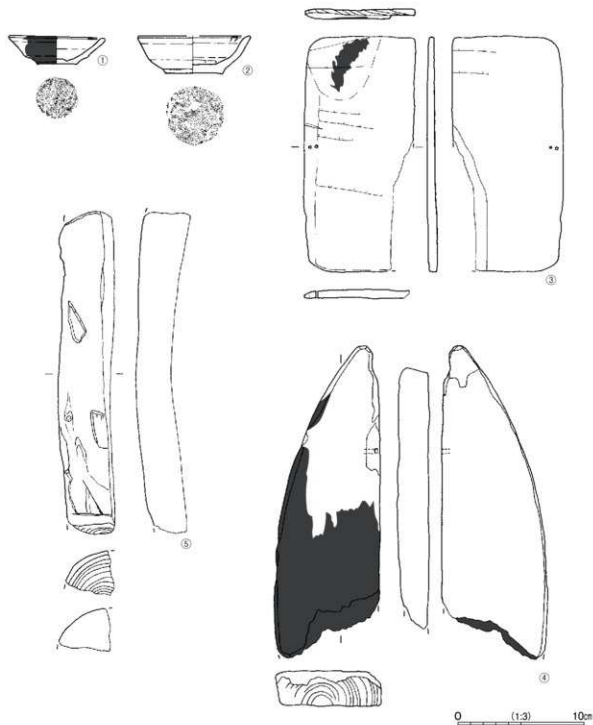
重複関係 第55・154・156・175・190・191・193号井戸跡、第80・161A・192号溝跡を掘り込み、第41号井戸、第91A・159・160・162A・227号堀、第192号溝に掘り込まれている。第1789・1868・2021・2068号土坑、第98・201・241・208・209号溝跡との関係は不明である。

規模と形状 掘乱を受けているI 4h6区からI 4i3区までは南西方向(N-115°-W)へほぼ直線状に13.6m、I 4i4区からは南東方向(N-165°-W)へT字状に屈折して直線状に5.0m、I 4j4区からは南方向(N-167°-E)へ直線状に82.6m、K 4i7区からは東方向(N-85°-E)にL字状に屈折して直線状に17.8m延びているが、さらに東へ延びていたと推定できる。確認できた長さは119.0mである。確認できた上幅は200～300cm、下幅は10～90cmで、深さは94～180cmである。断面形は葉研状か筍葉研状で、壁は外反か外傾している。底面は平坦や皿状で、底面の傾斜は北から南に、南西部の屈折部からは東に向かって低くなっている。

覆土 14層に分層できる。D・D'・E・E'ラインの第1・2層は、粘土ブロックや粘土粒子を含んだ粘質土で、自然堆積である。ほかの層は主にロームブロックや粘土ブロックを含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 本跡に廃棄した遺物は、①～⑤である。①・②・⑤は西辺北部の覆土中層から、③は西辺南部の覆土下層、④は西辺北部の覆土下層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器や重複関係などから16世紀後半と推定される。



第 327 図 第 91B 号堀跡遺物実測図

第 173 表 第 91B 号堀跡出土遺物一覧 (第 327 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼 成	特 徴	出土位置	備 考
①	土師質土器	皿	7.3	2.0	3.2	長石・雲母・赤色 粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	91B・西道北部 覆土中層	95% P4.81 保存者
②	土師質土器	皿	[8.7]	3.0	(4.6)	長石・雲母・赤色 粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	91B・西道北部 覆土中層	69% 液體付着
番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	樹 種	特 徴			出土位置	備 考
③	箱物	18.5	(8.8)	0.8	-	マツ科モミ属	板目 隔切加工	内外面削り痕	釘穴穿孔2か所 蓋+	91B・西道南部 覆土下層	非付着 P4.81
④	櫛	径 (24.3)	8.4	2.8	-	マツ科マツ属 二律松類	板目 底板 切り出し・削り痕	断面逆ハの字状 内面焼却痕	側面鉄釘打ち込み1か所	91B・西道北部 覆土下層	
⑤	不明品	(25.6)	4.7	3.5	-	-	両端部切断	丸木面切り出し・削り痕		91B・西道北部 覆土中層	

第92号溝跡 (第328図 第174表 PL36)

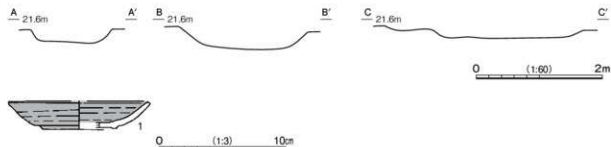
位置 調査区C区中央部のI3d9区から東部のI4e7区にかけて、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第85・99号溝跡を掘り込んでいる。第73号堀、第86A号溝とは接続している。第49・50号井戸跡、第96～98号溝跡、第23号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 第49・50号井戸跡と重複するI3d9区から東方向(N-98°-E)へ直線状に30.8m延び、I4e7区に至る。上幅は120～280cm、下幅は100～132cmで、深さは17～28cmである。断面形は逆台形で、壁は外形している。底面は平坦で、底面の傾斜は東に向かって傾斜している。

遺物出土状況 土師質土器片20点(皿5、描鉢1、内耳鍋7、火鉢1、甕6)、陶器片3点(志野丸皿1、皿1、甕)が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。本跡と第73号堀や第86A号溝とは、出土遺物が同時期であり、接続していたと推定される。



第328図 第92号溝跡・出土遺物実測図

第174表 第92号溝跡出土遺物一覧(第328図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	釉薬	産地	出土位置	備考
1	陶器	丸皿	[110]	22	[57]	瀬赤・浅黄橙	コクロ底形 底部削り出し 漬け割け	長石釉	瀬戸・美濃	覆土	10%

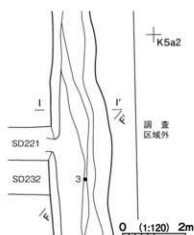
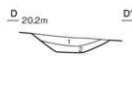
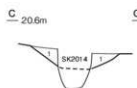
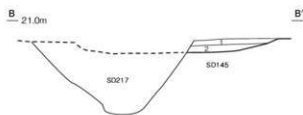
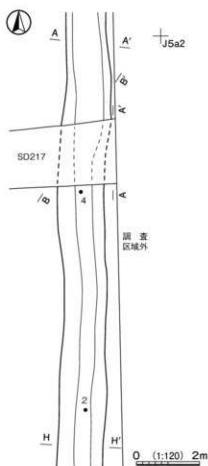
第145号溝跡 (第329・330図 第175表 PL36・82)

位置 調査区C区東部のI5il区から南東部のK5il区にかけて、標高19～21mほどの台地緩斜面部にかけて位置している。

重複関係 第181・188号井戸跡、第232号溝跡を掘り込み、第2014号土坑、第91A号堀、第217号溝に掘り込まれている。第213・221号溝とは接続している。第2059号土坑、第47～49号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 調査区東側から延びてきており、I5il区からは南方向(N-179°-E)へ直線状に77.7m延び、K5h1区で第91A号堀に掘り込まれている。上幅は135～190cm、下幅は30～90cmで、深さは8～40cmである。断面形は主に逆台形で、一部段を有している。壁は外傾している。底面は平坦や皿状で、底面の傾斜は南に向かって低くなっている。

覆土 2層に分層できる。各層にロームブロックやローム粒子、粘土ブロックなどを均質に含み、周囲から流入する堆積状況から自然堆積である。



土壤解脫(A-A')

1 75YR3/3 暗褐色 ローム粒C、白色粘土小D・粒C/粘B、細A

土壤解脫(B-B')

1 75YR3/3 暗褐色 ローム粒C、黄土粒D、白色粘土小C・粒C/粘B、細B

2 75YR3/1 黒褐色 ローム小C・粒C、炭化粒D/粘A、細B

土壤解脫(C-C')・(D-D')・(E-E')共通

1 75YR3/1 黒褐色 粘土小D/粘A、細C

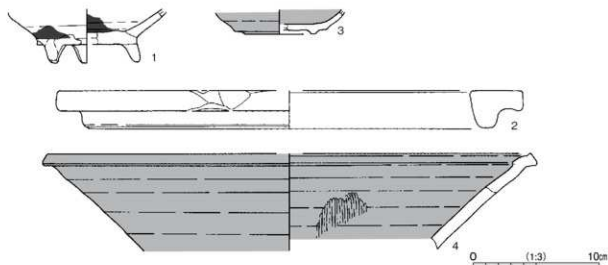
2 75YR3/1 黒褐色 ローム小C・粒C、炭化粒D/粘A、細B

土壤解脫(F-F')

1 75YR3/2 黒褐色 白色粘土中D・小C・粒C/粘B、細B

2 75YR3/1 黒褐色 白色粘土小D・粒D/粘A、細B

0 (1:60) 2m



第330図 第145号溝跡出土遺物実測図

遺物出土状況 土師質土器片29点（皿1、播鉢9、壺1、内耳鍋15、羽釜1、香炉1、甕罎1）、瓦質土器片1点（播鉢）、陶器片21点（丸碗2、丸皿4、灯明皿1、播鉢5、片口鉢4、瓶子1、花瓶1、甕3）、石器5点（安山岩製石臼2、凝灰岩製砥石2、雲母片岩製砥石1）、腕状滓1点（251.18g）、砂岩片10点（1979.02g）、雲母片岩片3点（1748.34g）、斑レイ岩片1点（178.42g）が出土している。ほかに混入した江戸時代の磁器片7点、石器1点、土製品1点が出土している。2は北部の覆土下層から、3は南部の覆土中層から、4は北部の覆土上層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。本跡は第213号溝と接続して区画を形成していることから、第213号溝とはは並行に掘り込まれる第221・232号溝跡とも区画を形成していたと推定される。

第175表 第145号溝跡出土遺物一覧（第330図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	香炉	—	(42)	[80]	長石・石英・雲母・赤色粘土	明赤褐	普通	ロクロナデ 体部外面下部脚部貼付け	底部	20% PL82 被熱痕
2	土師質土器	甕罎	[38.6]	3.0	[31.0]	長石・石英・赤色粘土	橙	普通	全面ナデ 脚部後面の欠損部研磨	北部覆土下層	10%

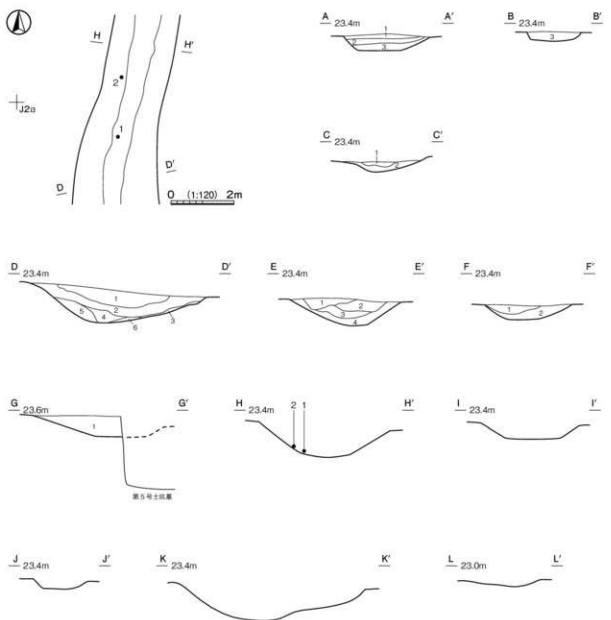
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	軸差	産地	出土位置	備考
3	陶器	丸皿	—	(19)	[5.6]	緻密・灰白	ロクロ成形 底部削り出し 漬け掛け	長石軸	瀬戸・美濃	南部覆土中層	10%
4	陶器	播鉢	[38.0]	(7.7)	—	緻密・灰白	体部内面曲線状工具による20条の隈目	蹄軸	瀬戸・美濃	北部覆土上層	10%

第149号溝跡（第331・332図 第176表 PL38・41・82）

位置 調査区C区部の南西部J2a6区からK2a9区にかけて、標高23mほどの台地平坦面から緩斜面にかけて位置している。

重複関係 第17号地下式坑、第107・113・194号井戸跡、第1261・1334・1340・1429号土坑を掘り込み、第5・9・10号土坑墓に掘り込まれている。第1476号土坑、第154号溝跡との関係は不明である。

規模と形状 第9号土坑墓に掘り込まれるJ2a6区から西方向（N-90°-W）へ直線状に5.3m、J2a4区からは南西方向（N-172°-W）へL字状に屈折して直線状に39.0m、K2a3区からは東方向（N-94°-



土層解説A～A')・(B～B')共通

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム小C・粒D・粘B、雑B
- 2 10YR3/3 暗褐色 ローム小D・粒C、炭化粒D・粘B、雑B
- 3 10YR3/2 黒褐色 ローム小C・粒B・粘B、雑B

土層解説C～C')

- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム小D・粒D・粘B、雑A
- 2 10YR3/3 暗褐色 ローム小D・粒D・粘B、雑B

土層解説D～D')

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム小D・粒C、炭土粒D・粘B、雑B
- 2 10YR4/4 暗褐色 ローム小B・粒B・粘B、雑B
- 3 10YR5/6 黄褐色 ローム中C・小A・粒A・粘B、雑B
- 4 10YR4/6 暗褐色 ローム小B・粒A・粘B、雑B
- 5 10YR3/3 暗褐色 ローム小D・粒C・粘B、雑B
- 6 10YR5/8 黄褐色 ローム中D・小A・粒A・粘B、雑B

土層解説E～E')

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム粒D・粘C、雑B
- 2 10YR3/4 暗褐色 ローム小D・粒D・粘C、雑C
- 3 10YR3/3 暗褐色 ローム小D・粒D・粘B、雑B
- 4 10YR3/2 黒褐色 ローム粒C・粘B、雑B

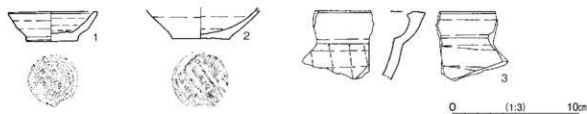
土層解説F～F')

- 1 10YR2/3 黒褐色 ローム小C・粒C・粘B、雑C
- 2 10YR3/3 暗褐色 ローム粒D・粘C、雑C

土層解説G～G')

- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム粒B、ロームブロック中C・粘B、雑B

0 (1:60) 2m



第332図 第149号溝跡出土遺物実測図

E)へL字状に屈折して直線状に220m延び、K 2a9区に至る。確認できた長さは66.3mである。上幅は68～322cm、下幅は20～93cmで、深さは15～56cmである。断面形は逆台形か皿状で、壁は外傾か外反している。底面は平坦や皿状で、底面の傾斜は一定ではないものの、概ね南辺の東端部に向かって低くなっている。

覆土 6層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒子を均質に含み、周囲から流入する堆積状況から自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片139点(皿8、搥鉢4、捏鉢1、鉢3、内耳鍋111、甕12)、陶器片6点(甕1、甕5)、土製品9点(羽口8、炉壁カ1)、碗状滓20点(647.80g)、鉄滓6点(27.42g)が出土している。ほかに混入した土師器片38点、須恵器片9点、磁器片1点(碗)が出土している。1・2は南西屈折部付近の覆土下層から出土している。出土遺物は15世紀後半から16世紀前半で時期差があり、地下式坑や井戸跡などの重複のため、混入遺物が含まれていると考えられる。

所見 時期は、出土土器や15世紀後半の第17号地下式坑などの重複関係から16世紀前半と推定できる。位置関係から、本跡と第169号溝跡とは同一区画の溝として機能していたと考えられる。

第176表 第149号溝跡出土遺物一覧(第332図)

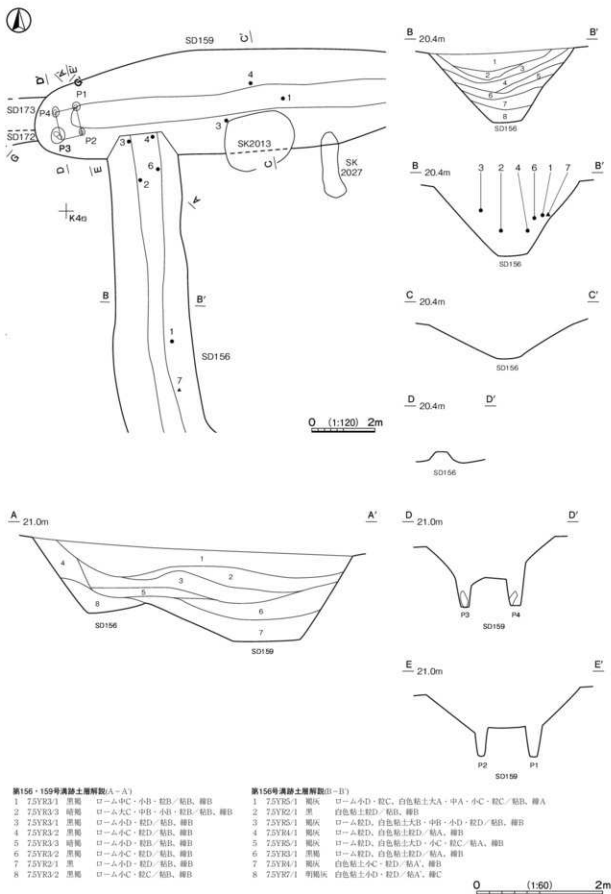
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	68	23	4.0	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転赤切り	南西屈折部 覆土	95% PL82
2	土師質土器	皿	-	(25)	(4.6)	長石・石英・雲母	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転赤切り・板目痕	南西屈折部 覆土下層	70%
3	土師質土器	内耳鍋	-	(5.5)	-	長石・石英・雲母	明赤釉	普通	口縁部横ナデ・内面高リ顕著 位ナデ 内面横位ナデ	体部外面縦・横 覆土下層	5%

第156号堀跡(第333・335図 第177表 PL82)

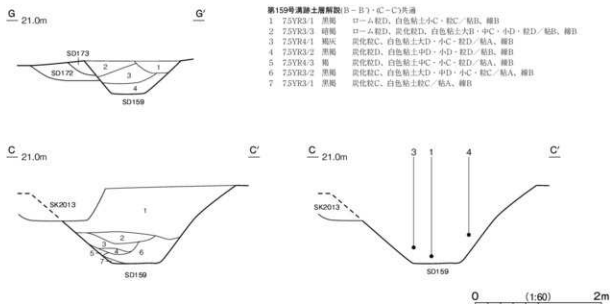
位置 調査区C区南東部のK 4e3区からK 4i5区にかけて、標高20～21mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第183～186号井戸跡、第240・241号溝跡を掘り込んでいる。第159号堀とは接続している。第45号ピット群との関係は不明である。

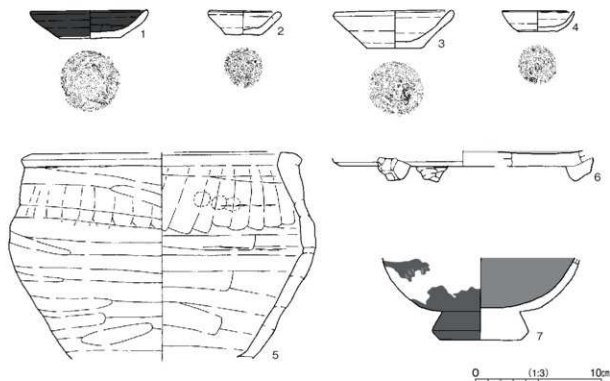
規模と形状 第159号堀と接続しているK 4e3区から南方向(N-175°-E)へ直線状に9.7m、K 4g3区からは南東方向(N-120°-E)へ屈折して直線状に8.0m、K 4b5区からは南西方向(N-167°-W)へ東側に弧を描いて湾曲し、4.5m延びている。K 4i5区から以南は、調査区外に延びている。確認できた長さは22.2mである。上幅は220～260cm、下幅は42～90cmで、深さは54～110cmである。断面形は逆台形か箱葉研状で、壁は外傾か外反している。底面は平坦で、底面の傾斜はB-B'ライン付近に向かって低くなっている。中央部の底面には、地山を掘り残して長さ40cm、上幅20cm、下幅45cm、高さ20cmの畝状の施設1か所を構築している。



第333図 第156・159号堀跡実測図



第334図 第159号堀跡実測図



第335図 第156号堀跡出土遺物実測図

覆土 8層に分層できる。各層にロームブロックや粘土ブロックなどを不均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片113点(皿30、播鉢10、内耳鍋60、甕13)、陶器片3点(大皿1、甕2)、石器8点(安山岩製石臼3、砂岩製砥石1、凝灰岩製砥石3、雲母片岩製砥石1)、石製品16点(花崗岩製五輪塔)、木製品1点(漆器椀)、椀状滓2点(120.36g)、砂岩片6点(11.52g)、凝灰岩片1点(254.71g)、雲母片岩片7点(8.200g)、花崗岩片8点(3.800g)、粘板岩1点(49.18g)が出土している。ほかに混入した土師器片6点が出土している。

1～4・6・7は西側屈折部より北部の覆土中層から出土している。6は15世紀代の古瀬戸産の大皿であり、混入の可能性がある。

所見 時期は、出土土器と第159号堀との接続関係から、16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。

第177表 第156号堀跡出土遺物一覧（第335図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	9.0	2.2	4.8	長石・石英・雲母	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・内面ナデ	北部 覆土中層	100% PLR2 油塗付着
2	土師質土器	皿	5.4	1.9	3.0	長石・石英・雲母	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ 内面に輪	北部 覆土中層	100%
3	土師質土器	皿	9.2	3.0	4.2	長石・石英・雲母・ 赤色粒子	浅黄橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	北部 覆土中層	100% PLR2
4	土師質土器	皿	5.7	1.6	3.1	長石・石英・雲母	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	北部 覆土中層	95%
5	土師質土器	甕	[19.0]	[16.4]	—	長石・石英・金雲母	明赤褐	普通	口縁部横ナデ 体部外面縦・横位ナデ 内面縦・ 横位ナデ、指頭痕・輪積痕	覆土	30%

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	軸索	産地	出土位置	備考
6	陶器	大皿	—	[25]	[19.6]	緻密・灰白	ロクロ成形 脚部貼付け 漬け掛け	灰軸	瀬戸・美濃	北部 覆土中層	10%

番号	器種	口径	器高	底径	重量	樹種	特徴	出土位置	備考
7	漆器碗	—	[6.5]	[6.4]	—	ブナ科ブナ属	堅木取り 口クロ挽き 高台付 外面黒・赤漆による草花文・ 内面赤漆 土圧による変形	北部 覆土中層	

第159号堀跡（第334・336図 第178表 PL37・38・82）

位置 調査区C区南東部のK 4e2区からK 4d5区にかけて、標高20～21 mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第91B号堀跡、第172・173号溝跡を掘り込み、第2013号土坑に掘り込まれている。第91A号・156号堀とは接続している。第2013・2027号土坑、第43号ビット群との関係は不明である。

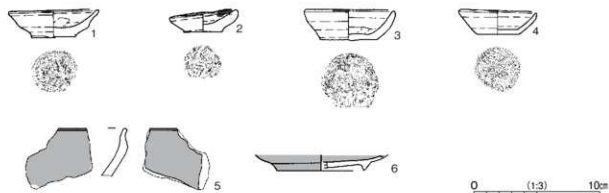
規模と形状 K 4e2区から東方向（N-84°-E）へ直線状に135 m延び、K 4d5区で第91A号堀と接続している。上幅は190～308cm、下幅は43～78cmで、深さは118～120cmである。断面形は逆台形か箱葉研状で、壁は外傾か外反している。底面は平坦で、底面の傾斜は西に向かって低くなっている。

ビット 4か所。規模は長径12～50cm、短径10～40cm、深さ40～50cmである。P1とP2、P3とP4の間隔は80cm、P1とP4、P2とP3の間隔は70cmで、ビットの配列は揃っており、橋脚跡などの痕跡の可能性はある。P3・P4には、柱材の一部が遺存していた。

覆土 B-B'ラインは4層、C-C'ラインは7層に分層できる。各層は粘土ブロックを含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片257点（皿29、搥鉢6、鉢1、内耳鍋218、甕3）、陶器片9点（天目茶碗1、皿2、甕6）、磁器片1点（皿）、土製品2点（羽口）、石器6点（安山岩製石臼1、砂岩製砥石3、凝灰岩製砥石2）石製品5点（花崗岩製五輪塔）、金属製品1点（鉄釘）木製品2点（木橋材）、縄文土5点（871.8g）、砂岩片2点（1018g）雲母片岩片3点（1018g）、花崗岩片7点（1585g）が出土している。ほかに混入した土師器片3点、須恵器片3点が出土している。1・3・4は中央部の覆土下層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器と第91A号堀、156号溝との接続関係から16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。



第336図 第159号堀跡出土遺物実測図

第178表 第159号堀跡出土遺物一覧（第336図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	7.0	2.1	3.4	長石・雲母・赤色 粘土	灰白 普通 ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	中央部 覆土下層	95% PL82 油埋付着
2	土師質土器	皿	5.5	1.7	2.8	長石・石英・雲母・ 赤色粘土	にぶい赤黄 普通 ロクロナデ 口縁部内面輪轆痕 底部外面ナデ	覆土	95% PL82 保付着
3	土師質土器	皿	7.0	2.3	4.6	長石・雲母・赤色 粘土	灰白 普通 ロクロナデ 底部回転糸切りナデ 内面ナデ	中央部 覆土下層	95% PL82 保付着
4	土師質土器	皿	6.0	1.7	3.4	長石・石英・雲母・ 赤色粘土	橙 普通 ロクロナデ 底部回転糸切り	中央部 覆土下層	95% 油埋付着

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪軸	産地	出土位置	備考
5	陶器	瓦目基軸	—	(4.8)	—	観音・にぶい黄橙	ロクロ成形 濃け掛け	黒軸・陶軸	瀬戸・美濃	覆土	10%
6	磁器	皿	—	(1.3)	[7.0]	観音・灰白	白磁 ロクロ成形 底部削り出し・ 輪割ぎ	透明軸	中国産	覆土	20%

第160号堀跡（第337・338図 第179表 PL38・82）

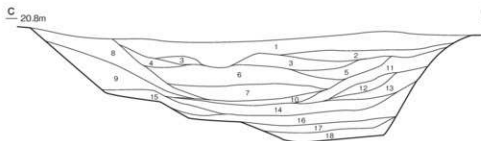
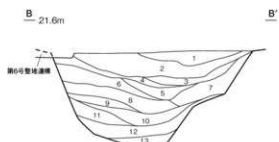
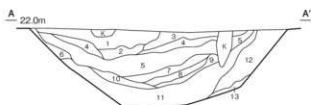
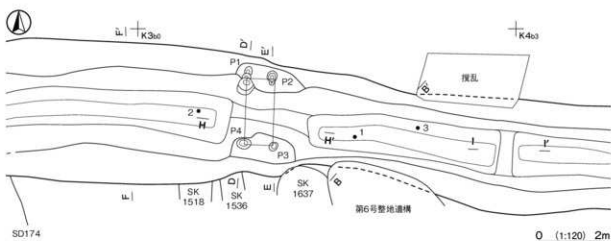
位置 調査区C区南東部のK 3b8区からK 4b5区にかけて、標高21～22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第25号地下式坑、第123号井戸跡、第1518・1536・1873・1881・1998号土坑、第91B号堀跡、第174号溝跡を掘り込み、第6号整地遺構に掘り込まれている。第91A号堀とは接続している。第1637号土坑、第38・43号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 K 3b8区から東方向（N-95°-E）へほぼ直線状に316m延び、K 4b5区で第91A号堀に接続している。上幅は279～457cm、下幅は10～50cmで、深さは95～195cmである。断面形は葉研状か箱葉研状で、壁は外傾か外反している。底面は平坦か皿状で、底面の傾斜は東に向かって低くなっている。中央部と東部の底面は、地山を掘り残した長さ18～25cm、上幅25～28cm、下幅50～70cm、高さ40～50cmの畝状の施設2か所を構築している。また、西部の底面には長さ40cm、上幅225cm、下幅340cm、高さ70cmで、地山を掘り残した高まりを確認した。

ピット 4か所。P 1～P 4の規模は長径20～90cm、短径20～50cm、深さ25～45cmである。P 1とP 2、P 3とP 4の間隔は90cm、P 1とP 4、P 2とP 3の間隔は200cmで、ピットの配列は揃っており、橋脚などの痕跡の可能性がある。覆土は、いずれも柱の抜き取り後の流入土である。

覆土 13層に分層できる。各層は、主にロームブロックや粘土ブロックを含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。



第160号溝跡土層断面(A-A')

- 1 10YR2-2 赤褐色 ローム小C・粒C・粘B・雜A
- 2 10YR2-1 赤 ローム小C・粒C・白色粘土粒D・粘C・雜A
- 3 10YR2-2 赤褐色 ローム小C・粒B・粘A・雜A
- 4 10YR4-3 灰青褐色 ローム小C・粒B・白色粘土小C・粘B・雜A
- 5 10YR2-3 暗褐色 ローム大C・中B・小B・粒B・白色粘土中A・小A・粒A・粘A・雜A
- 6 10YR3-3 暗褐色 ローム小C・粒B・白色粘土粒D・粘A・雜A
- 7 10YR3-3 暗褐色 ローム小B・粒A・白色粘土粒C・粘B・雜A
- 8 10YR3-3 暗褐色 ローム小C・粒B・粘B・雜B
- 9 10YR3-3 暗褐色 ローム粒C・白色粘土粒C・粘B・雜A
- 10 10YR3-3 暗褐色 ローム小C・粒B・砂質粘土大D・粘A・雜A
- 11 10YR3-3 暗褐色 ローム粒C・白色粘土小B・粒B・粘A・雜A
- 12 10YR3-2 赤褐色 ローム小C・粒B・白色粘土粒C・粘A・雜A
- 13 10YR3-3 暗褐色 ローム中D・小B・粒B・白色粘土小C・粒C・粘A・雜A

第160号溝跡土層断面(B-B')

- 1 10YR4-2 灰青褐色 ローム大D・中B・小A・粒A・粘B・雜B
- 2 10YR3-1 赤褐色 ローム中C・小C・粒B・粘B・雜B
- 3 10YR4-2 灰青褐色 ローム大D・中B・小A・粒A・粘B・雜B
- 4 10YR3-1 赤褐色 ローム中C・小B・粒B・粘B・雜B
- 5 10YR5-1 暗灰 ローム小D・粒D・白色粘土小D・粘B・雜B
- 6 10YR3-2 赤褐色 ローム大D・中D・小C・粒C・粘B・雜B
- 7 10YR3-1 赤褐色 ローム小B・粒A・炭化粒D・白色粘土小C・粒C・粘B・雜B
- 8 10YR3-3 暗褐色 ローム大C・中B・小B・粒B・粘B・雜B
- 9 10YR4-1 暗灰 ローム中D・小C・粒C・炭化物D・白色粘土小D・粒D・粘B・雜B
- 10 10YR3-2 暗褐色 ローム小C・粒B・粘B・雜B
- 11 10YR5-1 暗灰 ローム小D・粒D・白色粘土小D・中C・小B・粒B・粘A・雜B
- 12 10YR5-1 暗灰 ローム粒D・白色粘土大D・中D・小B・粒A・粘A・雜B
- 13 10YR4-1 暗灰 ローム粒C・粘A・雜C

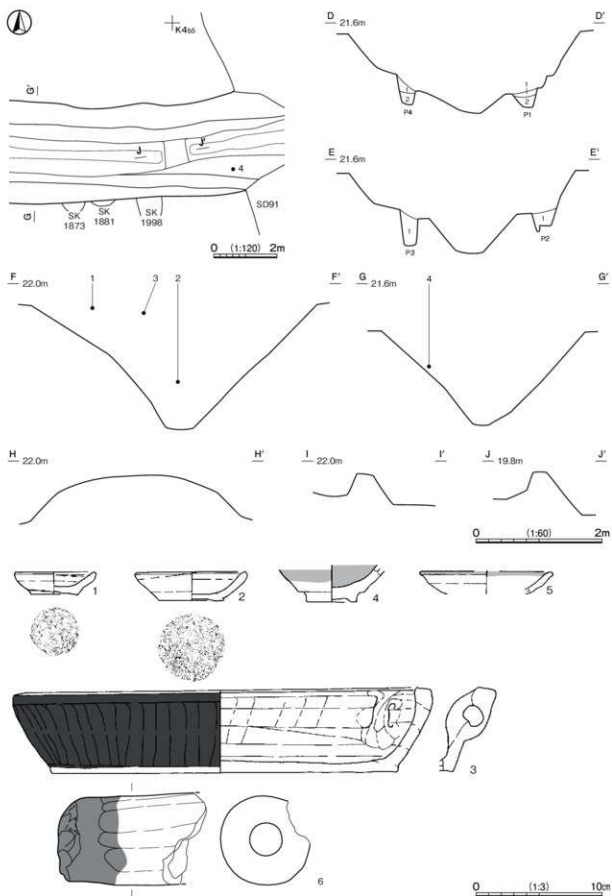
第91B・160号溝跡土層断面(C-C')

- 1 10YR3-3 暗褐色 ローム粒C・炭化物D・粘B・雜A
- 2 10YR2-3 赤褐色 ローム小C・粒C・粘B・雜A
- 3 10YR4-2 灰青褐色 白色粘土大C・中C・小C・粘B・雜A
- 4 10YR4-2 灰青褐色 白色粘土大C・粘B・雜A
- 5 10YR2-3 暗褐色 ローム小B・粒B・粘B・雜A
- 6 10YR4-3 灰青褐色 白色粘土中C・中B・小A・粘A・雜A
- 7 10YR4-2 灰青褐色 白色粘土中C・小B・粒A・雜A
- 8 10YR3-2 暗褐色 白色粘土粒D・粘A・雜A
- 9 10YR3-4 暗褐色 白色粘土小C・粒C・粘A・雜A
- 10 10YR4-1 暗灰 白色粘土小C・粒C・粘A・雜A
- 11 10YR3-4 暗褐色 ローム小C・粒B・硬土粒D・粘B・雜B
- 12 10YR3-3 暗褐色 ローム粒C・白色粘土小D・粘A・雜A
- 13 10YR3-2 暗褐色 白色粘土小C・粒C・粘A・雜A
- 14 10YR4-1 暗灰 白色粘土中C・小C・粒C・粘A・雜A
- 15 10YR4-2 灰青褐色 白色粘土小C・砂粒A・粘A・雜B
- 16 10YR3-1 赤褐色 白色粘土小C・粒C・粘A・雜A
- 17 10YR3-1 赤褐色 白色粘土中C・小C・砂粒A・粘A・雜C
- 18 10YR3-1 赤褐色 白色粘土粒D・砂粒A・粘A・雜C

第160号溝跡土層断面(D-D')・(E-E')共通

- 1 10YR3-2 赤褐色 ローム粒C・粘B・雜B
- 2 10YR2-2 赤褐色 ローム粒D・粘B・雜B

0 (1:60) 2m



第 338 图 第 160 号掘址·出土文物实测图

遺物出土状況 土師質土器片 340 点 (皿 64、搥鉢 18、鉢 3、内耳鍋 246、甕 9)、陶器片 13 点 (天目茶碗 3、内壳皿 1、緑釉皿 1、片口鉢 2、甕 6)、土製品 12 点 (羽口)、石器 9 点 (安山岩製石臼 2、砂岩製石臼 1、凝灰岩製砥石 5、砂岩製砥石 1)、石製品 8 点 (花崗岩製五輪塔 6、花崗岩製宝篋印塔 2)、碗状滓 38 点 (2.854.78g)、鉄滓 62 点 (1.775.45g)、凝灰岩片 1 点 (254.05g)、雲母片岩片 24 点 (8.076.32g)、砂岩片 6 点 (858.08g)、花崗岩片 3 点 (1.661.76g)、安山岩片 1 点 (18.75g)、粘板岩片 1 点 (9.39g)、緑色片岩片 1 点 (88.99g) が出土している。ほかに混入した土師器片 13 点、須恵器片 10 点、石器 1 点が出土している。出土遺物は、全域に散在している。1・3 は中央部の覆土上層から、2 は西部の覆土中層から、4 は東端部南壁際の覆土中層から、それぞれ出土している。5 は 15 世紀後半の遺物であることから、第 172 号から 173 号溝跡からの混入と考えられる。

所見 時期は、出土土器や遺構の接統関係から 16 世紀後葉から 17 世紀前葉と考えられる。

第 179 表 第 160 号堀跡出土遺物一覧 (第 338 図)

番号	種 別	器 種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼 成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	皿	6.3	1.9	3.8	長石・石英・雲母・赤色粘土	橙	普通	口クロナデ 底部回転糸切り・ナデ 内面輪模	中央部 覆土上層	95% PL82
2	土師質土器	皿	8.7	2.3	5.2	長石・石英・雲母・赤色粘土	橙	普通	口クロナデ 底部回転糸切り	西部 覆土中層	95% PL82
3	土師質土器	内耳鍋	31.0	6.7	27.3	長石・石英・雲母	菊	普通	口縁部横ナデ 耳部貼付け 体部外面縦ナデ・下部ナデ 内面縦・横ナデ 底部ナデ	中央部 覆土上層	70% PL82 保付着

番号	種 別	器 種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	軸索	産 地	出土位置	備 考
4	陶器	天目茶碗	—	(3.0)	4.0	磁密・灰白	口口成形 底部張り出し 濃け掛け	黒軸	瀬戸・美濃	東端部 覆土中層	30%
5	陶器	緑釉皿 [102]	(1.8)	—	—	磁密・灰白	口口成形 濃け掛け	灰軸	瀬戸・美濃	覆土	20%

番号	器 種	長さ	径	孔径	重量	胎 土	色 調	特 徴	出土位置	備 考
6	羽口	(11.8)	7.4	2.6	(30.28)	長石・石英・雲母	にいびい	先端部磨減・欠損 残存部溶融ガラス化 体部ナデ	覆土	PL82

第 161A 号堀跡 (第 339 ～ 341 図 第 180 表 PL38・39・82・83)

位置 調査区 C 区中央部の I 3 J7 区から南東部の J 4 a4 区にかけて、標高 21 ～ 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

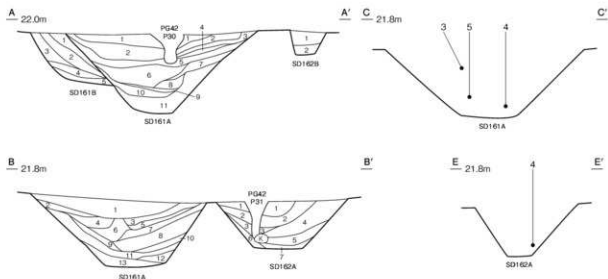
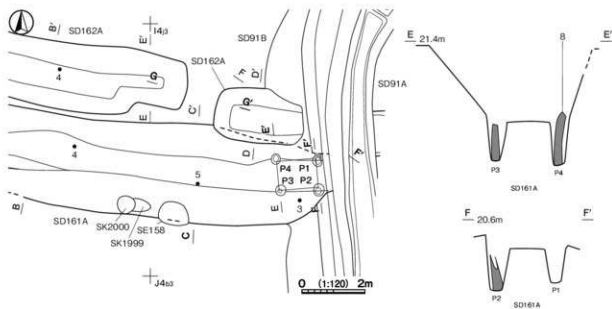
重複関係 第 172・173 号井戸跡、第 1787 号土坑、第 161B 号堀跡を掘り込み、第 158 号井戸、第 91B・162A 号堀、第 42 号ピット群の P 30・P 31 に掘り込まれている。第 1872・1999・2000 号土坑、第 194 号溝跡、第 44 号ピット群、P 30・P 31 を除いた第 42 号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 第 1872 号土坑と重複する I 3 J7 区から東方向 (N - 98° - E) へ直線状に 29.6 m 延び、J 4 a4 区で第 91B 号堀に掘り込まれている。上幅は 232 ～ 328 cm、下幅は 34 ～ 113 cm で、深さは 117 ～ 133 cm である。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は東に向かって低くなっている。

ピット 4 か所。P 1 ～ P 4 の規模は長径 30 ～ 40 cm、短径 28 ～ 30 cm、深さ 58 ～ 68 cm である。P 1 と P 2、P 3 と P 4 の間隔は 90 cm、P 1 と P 4、P 2 と P 3 の間隔は 120 cm で、ピットの配列は揃っている。また P 2 ～ P 4 からは柱材が出土しており、橋脚などの痕跡の可能性がある。

覆土 13 層に分層できる。各層は主にロームブロックや粘土ブロックを含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 調査時は第 161 号溝として、遺物をまとめて取り上げた。土師質土器片 104 点 (皿 10、搥鉢 13、鉢 5、内耳鍋 75 点、甕 1)、陶器 1 点 (緑釉皿)、磁器 1 点 (青磁玉緑皿)、石器 1 点 (凝灰岩製砥石)、



第161A号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR4/6 黒 ローム大C・中C・小B・粒B/粘B、雜A
- 2 75YR4/6 黒 ローム大C・中C・小A・粒A/粘B、雜B
- 3 75YR3/4 暗黒 ローム小C・粒B、白色粘土小C/粘C、雜C
- 4 75YR5/6 明黒 ローム小A・粒A/粘B、雜B
- 5 75YR3/4 暗黒 ローム小B・粒B、白色粘土小C/粘B、雜B
- 6 75YR3/3 暗黒 ローム小C・粒B、白色粘土中D/粘C、雜B
- 7 75YR4/4 黒 ローム中B・小B・粒A/粘B、雜C
- 8 75YR2/3 暗黒 ローム小C・粒C/粘A、雜C
- 9 75YR4/2 灰黒 白色粘土小C・粒A、砂粒C/粘A、雜B
- 10 75YR5/2 灰黒 白色粘土大A・粒A、雜A
- 11 75YR3/1 黒 白色粘土小C・砂粒C/粘A、雜A

第161B号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR5/2 灰黒 白色粘土大A/粘A、雜A
- 2 75YR5/6 明黒 粘土小A・粒A/粘A、雜A
- 3 75YR4/6 黒 粘土小C・粘B、雜A
- 4 75YR4/4 黒 粘土小C・小C・粒C/粘A、雜A
- 5 75YR4/3 黒 白色粘土小D・粒C/粘A、雜A

第162B号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR3/3 暗黒 ローム小C・粒C/粘B、雜B
- 2 75YR3/3 暗黒 ローム小C・粘B、雜B

第161A号溝跡土層解説(B-B')

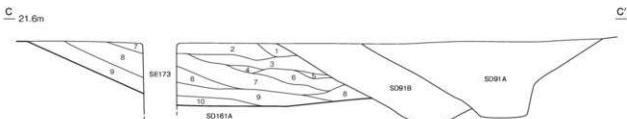
- 1 75YR3/3 暗黒 ローム小C・粒B/粘B、雜A
- 2 75YR5/6 明黒 ローム中A、白色粘土中C・粒C/粘A、雜A
- 3 75YR2/3 暗黒 ローム大C・小C・粒B、炭化物D、白色粘土粒C/粘B、雜A
- 4 75YR2/1 黒 ローム中C・中C・粒C、白色粘土中C・粒B、雜A
- 5 75YR3/3 暗黒 ローム中A/粘B、雜A
- 6 75YR2/3 暗黒 ローム中C・小C・粒B、炭化物D/粘A、雜A
- 7 75YR2/2 黒 ローム中C・小B・粒C/粘B、雜A
- 8 75YR2/2 黒 ローム中D・小C・粒C、雜B
- 9 75YR4/2 灰黒 ローム小C・粒C、炭化物D、粘土粒B、砂粒B/粘A、雜A
- 10 75YR4/1 暗灰 炭化物D、砂粒C、雜B
- 11 75YR4/1 暗灰 炭化物C、粘土粒A/粘A、雜A
- 12 75YR4/3 暗 白色粘土小A・粒A/粘A、雜B
- 13 75YR5/2 灰黒 炭化物C、白色粘土小C・粒A/粘A、雜A

162A号溝跡土層解説(B-B')

- 1 75YR3/4 暗黒 ローム粒C、炭化物D、炭化物D、白色粘土小C・粒C/粘B、雜A
- 2 75YR4/4 暗 ローム中C、白色粘土中C・小B・粒B、雜B
- 3 75YR3/3 暗黒 ローム粒C、炭化物D、白色粘土小C/粘A、雜A
- 4 75YR3/4 暗黒 ローム粒C、白色粘土中C・小C・粒C/粘B、雜B
- 5 75YR3/2 暗黒 炭化物D、白色粘土小C・粒A、砂粒C/粘A、雜A
- 6 75YR5/3 暗黒 白色粘土小D・粒A/粘A、雜B
- 7 75YR4/1 暗灰 炭化物D、白色粘土小D・粒A/粘A、雜A

0 (1:60) 2m

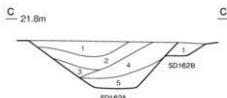
第339図 第161A・161B・162A号堀跡・第162B号溝跡実測図(1)



第161A号溝跡土層解説(C-C')

- | | | | |
|---|---------|-----|-----------------------------|
| 1 | 75YR3/2 | 黄褐色 | ローム大C・中D・小C・粒B/粘B、雜A |
| 2 | 75YR3/4 | 暗褐色 | ローム中C・小C・粒B、炭化物D/粘B、雜A |
| 3 | 75YR3/2 | 黄褐色 | ローム小C・粒D/粘B、雜A |
| 4 | 75YR3/2 | 暗褐色 | ローム中D・小B・粒B/粘B、雜B |
| 5 | 75YR4/3 | 褐色 | ローム中C・小B・粒B、焼土粒D、炭化粒D/粘B、雜A |
| 6 | 75YR4/2 | 灰褐色 | ローム大D・中D・小C・粒C、炭化粒D/粘A、雜A |

- | | | | |
|----|---------|-----|--|
| 7 | 75YR5/6 | 明褐色 | ローム大C・中B・小A・粒A、炭化粒D、白色粘土中C・小C・粒C/粘A、雜A |
| 8 | 75YR3/2 | 黄褐色 | ローム大D・中D・小C・粒C、白色粘土大D・中D・小D/粘A、雜A |
| 9 | 75YR5/6 | 明褐色 | 白色粘土大B・中B・小C・粒C/粘A、雜A |
| 10 | 75YR4/3 | 褐色 | 白色粘土中B・小B・粒A、雜B・粒A/粘A、雜A |



第162A号溝跡土層解説(C-C')

- | | | | |
|---|---------|-----|---------------------------------|
| 1 | 75YR3/4 | 暗褐色 | ローム粒C、焼土粒D、炭化粒D、白色粘土中C・粒C/粘B、雜A |
| 2 | 75YR4/4 | 褐色 | ローム粒C、白色粘土中C・小B・粒B/粘B、雜A |
| 3 | 75YR3/3 | 暗褐色 | ローム粒C、炭化粒D、白色粘土中C/粘A、雜A |
| 4 | 75YR3/4 | 暗褐色 | ローム粒C、白色粘土中C・小C・粒C/粘B、雜B |
| 5 | 75YR3/2 | 黄褐色 | 炭化粒D、白色粘土小C・粒A、砂粒C/粘A、雜A |

第162B号溝跡土層解説(C-C')

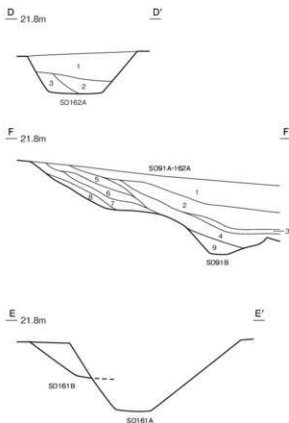
- | | | | |
|---|---------|-----|-------------|
| 1 | 75YR3/3 | 暗褐色 | ローム粒D/粘B、雜B |
|---|---------|-----|-------------|

第162A号溝跡土層解説(D-D')

- | | | | |
|---|---------|------|---------------------------------|
| 1 | 75YR2/3 | 極暗褐色 | ローム小C・粒C、焼土粒D、炭化粒C、白色粘土小C/粘B、雜C |
| 2 | 75YR3/3 | 暗褐色 | ローム小D・粒C、焼土粒D/粘B、雜B |
| 3 | 75YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒B/粘B、雜B |

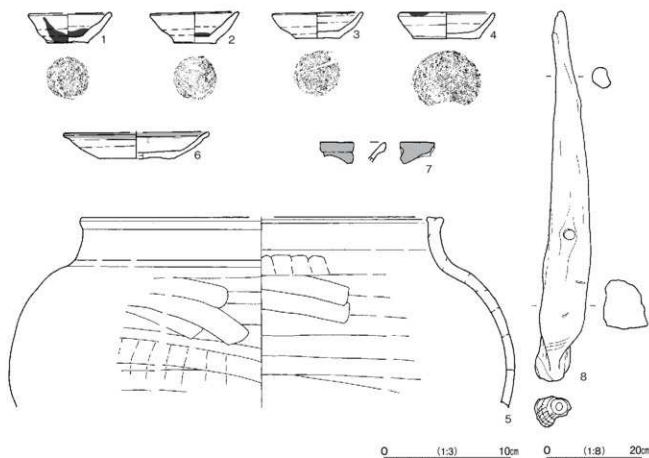
第91AB・162A号溝跡土層解説(F-F')

- | | | | |
|---|---------|-----|------------------------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム粒C、白色粘土小C・粒B/粘A、雜A |
| 2 | 10YR3/2 | 黄褐色 | ローム粒D、白色粘土中C・小C・粒D/粘B、雜B |
| 3 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒B、炭化粒D、白色粘土大C・中B・小B・粒B |
| 4 | 10YR5/4 | 二色経 | ローム小D・粒D、焼土小、白色粘土大D・中D・小C・粒C/粘B、雜B |
| 5 | 10YR2/3 | 黄褐色 | ローム中C・小C・粒C、炭化物D、白色粘土中C・粒C/粘A、雜A |
| 6 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小C、白色粘土中C・粒C/粘B、雜B |
| 7 | 10YR2/2 | 黄褐色 | 白色粘土小C・粒C/粘C、雜B |
| 8 | 10YR4/4 | 褐色 | ローム小C・粒B、白色粘土中B・粒C/粘B、雜A |
| 9 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小C・粒C、炭化粒D、白色粘土小C・粒C/粘A、雜B |



0 (1:60) 2m

第340図 第161A・161B・162A号堀跡・第162B号溝跡実測図(2)



第341図 第161A・B号溝跡出土遺物実測図

石製品1点（不明）、木材3点が出土している。ほかに混入した土師器片2点、須恵器片4点、江戸時代の陶器片1点、磁器片2点が出土している。3は東端部の覆土上層から、4・5は東半部の覆土下層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器から15世紀後半から16世紀前半と考えられる。本跡は第161A号堀跡とはほぼ同一位置で構築されていることから、第161号溝を埋め戻した後に幅を広げて改修したものと推定される。

第180表 第161A・B号堀跡出土遺物一覧（第341図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	地成	特徴	出土位置	備考
1	土師器土器	皿	[63]	23	3.3	長石・石英・雲母・赤色粒子	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	80% 保存着
2	土師器土器	皿	69	25	3.4	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい體 普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	覆土	90% P1A2 底面・裏面着
3	土師器土器	皿	69	21	3.6	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい體 普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	東端部 覆土上層	95% P1A2 出層付着
4	土師器土器	皿	7.4	2.4	5.2	長石・石英・雲母・赤色粒子	浅黄粉 普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	東半部 覆土上層	95% P1A2 出層付着
5	土師器土器	壺	[285]	(15.2)	—	長石・石英・雲母・赤色粒子	明赤陶 普通	口縁部横ナデ 体部縦・横位ナデ	東半部 覆土下層	10%

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪業	産地	出土位置	備考
6	陶器	緑釉皿	[114]	21	[5.8]	磁青・灰白	ロクロ成形 底部回転糸切り 漬け掛け	灰輪	瀬戸・美濃	覆土	20% P1A3

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪業	産地	出土位置	備考
7	磁器	玉縁皿*	—	(1.7)	—	磁青・オリーブ灰	ロクロ成形 口縁部玉縁状	青磁輪	中国産 龍泉窯*	覆土	20%

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	樹 種	特 徴	出土位置	備 考
8	柱材	(780)	11.8	10.4	-	-	芯持ち材 少数の割り痕 下端部割り痕・切断痕*	P 4	PL83

第 161B 号堀跡 (第 339～341 図 PL38・39)

位置 調査区 C 区中央部の I 3j7 区から南東部の J 4a2 区にかけて、標高 21～22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 161A 号堀に掘り込まれている。第 141 号井戸跡、第 1872・1882 号土坑、第 194 号溝跡、第 41・44 号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 第 1872 号土坑と重複している I 3j7 区から東方向 (N-94°-E) へ直線状に 16.9 m 延び、J 4a2 区で第 161A 号堀に掘り込まれている。確認できた上幅は 145cm、下幅は 100cm で、深さは 56～80cm である。断面形は逆台形と推定でき、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は東へ向かって低くなっている。

覆土 5 層に分層できる。各層は粘土ブロックを不均質に含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

所見 時期は、出土土器と第 161A 号堀跡との重複関係から 15 世紀後半と考えられる。

第 162A 号堀跡 (第 339～342 図 第 181 表 PL38～40・83)

位置 調査区 C 区中央部の I 3i0 区から東部の I 4j4 区にかけて、標高 21 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 171 号井戸跡、第 91B・161A 号堀跡、第 162B 号溝を掘り込んでいる。第 91A 号堀に接続している。

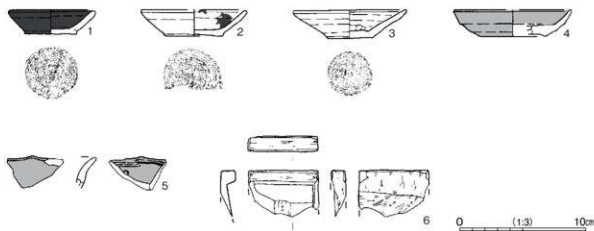
規模と形状 中央部東側に土橋を設けている。西側は、第 162B 号溝と重複する I 3i0 区から東方向 (N-110°-E) へ直線状 19.2 m 延び土橋で止まるが、その部分は L 字状に屈折し、上幅・下幅共に 50cm ほど狭まっている。土橋の東側は、I 4j3 区から東方向 (N-95°-E) へ直線状に 5.7 m 延び、I 4j4 区で第 91A 号堀と接続している。確認した長さは、土橋部分を含めて 19.2 m である。上幅は 158～255cm、下幅は 55～102cm で、深さは 10～77cm である。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は東へ向かって低くなっている。

土橋 1 か所。I 4j3 区で確認した。規模は長さ 130cm で、上幅は 100cm、下幅は 230cm、高さは 80cm である。断面形は台形で、壁は外傾している。

覆土 7 層に分層できる。各層は主にロームブロックや粘土ブロックを不均質に含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 調査時は第 162 号溝跡として遺物を取上げた。土師質土器片 61 点 (皿 26、播鉢 6、内耳鍋 29)、瓦質土器 1 点 (火鉢)、陶器片 1 点 (内壳皿)、磁器片 1 点 (鉢)、石器 3 点 (凝灰岩製砥石 2、粘板岩製硯転用砥石 1)、碗状滓 8 点 (462.78g)、鉄滓 3 点 (58.85g)、凝灰岩片 1 点 (510.44g) が出土している。ほかに混入した土師器片 5 点、須恵器片 3 点が出土している。4 は中央部の覆土下層から出土している。5 は伝製品を廃棄した可能性がある。

所見 時期は、出土土器と第 91A 号堀跡との重複関係から、時期は 16 世紀後葉から 17 世紀前葉と考えられる。



第342図 第162A号堀跡出土遺物実測図

第181表 第162A号堀跡出土遺物一覧(第342図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	甕	6.6	1.9	4.0	灰石・石英・雲母	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	90% 油埋合
2	土師質土器	甕	[8.3]	2.1	4.6	灰石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	40% 埋合者
3	土師質土器	甕	[9.0]	2.2	3.6	灰石・石英・赤色粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・板目肌	覆土	60% 板目肌

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	軸差	産 地	出土位置	備 考
4	陶器	内光皿	[9.2]	2.1	[5.0]	磁器・灰白	ロクロ成形 底部削り出し 濃け掛け	灰軸	瀬戸・美濃	中央部 覆土下層	30% PL83
5	磁器	鉢	—	[2.5]	—	磁器・オリーブ灰	青磁 内面割花文 割花文	青磁軸	中国産 龍泉窯	覆土	5% PL83

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
6	砥石	[3.2]	5.1	1.1	[23.68]	粘板岩	全面一方向の経磨痕 跡部中央部摩滅 下面砥石部多方向の経磨痕	覆土	

第162B号溝跡(第339・340・342図 第181表 PL39・40)

位置 調査区C区中央部のI 317区からI 330区にかけて、標高21～22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第1854号土坑を掘り込み、第1897号土坑、第162A号堀に掘り込まれている。

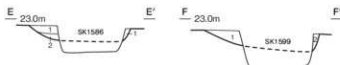
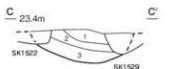
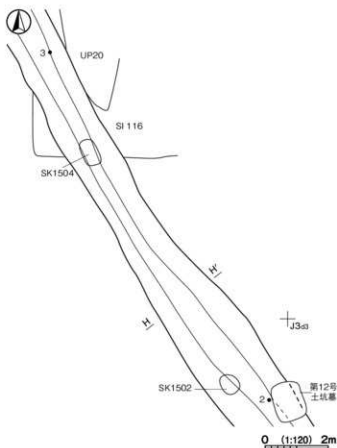
規模と形状 第1897号土坑と重複するI 317区から東方向(N-95°-E)へ直線状に9.8m延び、I 330区で第162A号堀に掘り込まれている。上幅は58～103cm、下幅は38～52cmで、深さは22～42cmである。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は東へ向かって低くなっている。

覆土 2層に分層できる。各層にロームブロックやローム粒子を均質に含むことから、自然堆積である。

所見 時期は、第162A号堀跡との重複関係から、16世紀後半と考えられる。

第169号溝跡 (第343・344図 第182表 PL40・41・83)

位置 調査区C区部南西部のJ2a7区から南部のJ3i4区にかけて、標高22～23mほどの台地平坦面部から緩斜面部にかけて位置している。



土層解説(A～A')

- 1 7SYB4/4 層 ローム中C/粘C、緑C
- 2 7SYB4/4 層 ローム小C/粘C、緑C

土層解説(B～B')・(D～D')凡通

- 1 10YR3/1 黒褐色 ローム粒D、硬土粒D/粘B、緑B
- 2 10YR2/3 灰褐色 ローム中D・小C/粘C、粘B、緑B
- 3 10YR3/3 暗褐色 ローム中D・小C/粘C、粘B、緑B
- 4 10YR3/3 暗褐色 ローム小D・粘C/粘B、緑B

土層解説(C～C')

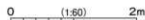
- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム小C、炭化粒D/粘B、緑B
- 2 10YR3/3 暗褐色 ローム小C/粘B、緑B
- 3 10YR3/2 黒褐色 ローム中D・小C/粘B、緑C

土層解説(E～E')・(F～F')凡通

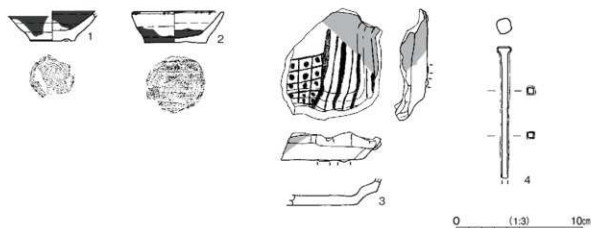
- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム小C/粘B、緑B
- 2 10YR3/2 黒褐色 ローム中D・小C/粘B、緑C

土層解説(G～G')

- 1 10YR3/1 黒褐色 ローム大B・中B・小C、粘土小C/粘B、緑B
- 2 10YR7/6 暗黄褐色 ローム中A・小A・粘B、粘B、緑B
- 3 10YR3/3 暗褐色 ローム中C・小C/粘B、緑B



第343図 第169号溝跡実測図



第344図 第169号溝跡出土遺物実測図

重複関係 第116号竪穴建物跡、第20・21号地下式坑、第1467・1582・1583号土坑、第181号溝跡を掘り込み、第1522・1529・1546・1586・1590・1599・1605号土坑、第185号溝、第12号土坑墓に掘り込まれている。第114号井戸跡、第1502・1504・1520・1615号土坑との関係は不明である。

規模と形状 J2a7区から東方向（N-84°-E）へ直線状に13.3m、J2a0区からは南東方向（N-145°-E）へ屈折して直線状に22.0m、J3e3区からは南方向（N-167°-E）へ東側に影らも緩やかな弧を描いて16.8m延び、J3i4区で第114号井戸跡と重複している。確認できた長さは52.1mである。上幅は80～240cm、下幅は32～110cmで、深さは34～110cmである。断面形は逆台形か皿状で、壁は外傾している。底面は平坦か皿状で、底面の傾斜は緩やかな起伏はあるものの、南へ向かって低くなっている。

覆土 4層に分層できる。各層はロームブロックや粘土ブロックをなど含み、周囲から流入する堆積状況から自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片107点（皿14、播鉢1、鉢3、内耳鍋89）、陶器片6点（杏形皿1、甕5）、金属製品1点（鉄釘）、自然遺物6点（栄螺）、桃状津2点（354.6g）、鉄滓36点（1,253.25g）、雲母片岩片2点（601.34g）が出土している。ほかに混入した縄文土器片1点、土師器片77点、須恵器片8点、石器1点が出土している。2は東辺中央部の覆土下層から、3は北東コーナー部付近の覆土上層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器や第20・21号地下式坑などの重複関係から16世紀前半と推定される。位置関係から、本跡と第149号溝跡とは同一区画の溝として機能していたと考えられる。

第182表 第169号溝跡出土遺物一覧（第344図）

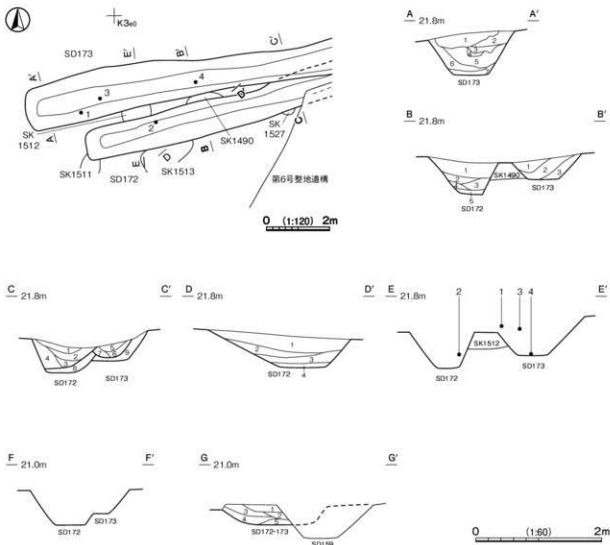
番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	装成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	皿	-	(24)	(35)	長石・石英・雲母	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	覆土	40% 焼色黒・底付着
2	土師質土器	皿	71	25	49	長石・石英・雲母・赤色粒子	に染み黄緑	普通	ロクロナデ 底部板目肌	東辺中央部 覆土下層	56% PLX3 油煙付着

番号	種 別	器種	長軸	短軸	器高	胎土・色調	特 徴	輪索	産 地	出土位置	備 考
3	陶器	杏形皿	(88)	(80)	(24)	緻密・灰白	型押し成形 内面赤目肌 通孔割け 内内面黒灰 による黒変文・捺子文 底面ナデ・黒面割け	長石・緑・鉄・鉄動	輪付・灰漬	北東隅部付近 覆土上層	20% PLX3

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
4	釘	(104)	12	0.5	(17.77)	鉄	釘頭打撃痕・扁平化 断面四角 先端部欠損	覆土	PLX3

第172号溝跡 (第345・346図 第183表 PL42・83)

位置 調査区C区南東部のK39区からK4e4区にかけて、標高21～22mほどの台地緩斜面部に位置している。



第173号溝跡土層解説(A-A')

- | | | | |
|---|----------|-----|--------------------------|
| 1 | 7.5YR3/4 | 暗褐色 | ローム中D・小C・粒C、白色粘土粒C/粘土、礫B |
| 2 | 7.5YR4/3 | 暗 | ローム小D・粒C、白色粘土粒B/粘土、礫B |
| 3 | 7.5YR4/4 | 暗 | ローム中C・小B・粒B、白色粘土粒D/粘土、礫B |
| 4 | 7.5YR4/6 | 暗 | ローム大D・小C・粒B/粘土、礫A |
| 5 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小C・粒B、炭化粒D/粘土、礫B |
| 6 | 7.5YR4/3 | 暗 | ローム中D・小C・粒B、白色粘土小D/粘土、礫B |
| 7 | 7.5YR3/2 | 黒褐色 | ローム小C・粒C、炭化粒D/粘土、礫B |

第172号溝跡土層解説(B-B')・(D-D')共通

- | | | | |
|---|----------|-----|-----------------------|
| 1 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小A・粒A/粘土、礫C |
| 2 | 7.5YR3/4 | 暗褐色 | ローム小A・粒A/粘土、礫C |
| 3 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小B・粒A、白色粘土粒C/粘土、礫C |
| 4 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小B・粒A/粘土、礫C |
| 5 | 7.5YR3/2 | 黒褐色 | ローム小C・粒B、白色粘土粒C/粘土、礫C |

第173号溝跡土層解説(B-B')

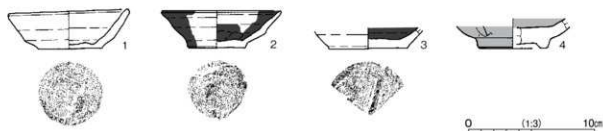
- | | | | |
|---|----------|-----|--------------------------|
| 1 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム中D・小C・粒C、炭化粒D/粘土、礫B |
| 2 | 7.5YR4/4 | 暗 | ローム小B・粒C/粘土、礫B |
| 3 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム中C・小B・粒B、白色粘土小C/粘土、礫A |

第172・173号溝跡土層解説(C-C')

- | | | | |
|---|----------|-----|--------------------------|
| 1 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小B・粒B/粘土、礫C |
| 2 | 7.5YR3/4 | 暗褐色 | ローム小A・粒A/粘土、礫C |
| 3 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小B・粒A、白色粘土粒C/粘土、礫C |
| 4 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小B・粒A/粘土、礫C |
| 5 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム中D・小C・粒C、炭化粒D/粘土、礫B |
| 6 | 7.5YR4/4 | 暗 | ローム小B・粒C/粘土、礫B |
| 7 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム中C・小B・粒B、白色粘土小C/粘土、礫C |
| 8 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小B・粒A/粘土、礫C |
| 9 | 7.5YR4/3 | 暗 | ローム小C・粒A/粘土、礫B |

第172・173号溝跡土層解説(G-G')

- | | | | |
|---|----------|-----|-----------------------|
| 1 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小B・粒B/粘土、礫C |
| 2 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小B・粒A、白色粘土粒C/粘土、礫C |
| 3 | 7.5YR3/4 | 暗褐色 | ローム小A・粒A/粘土、礫C |
| 4 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | ローム小B・粒A/粘土、礫C |
| 5 | 7.5YR3/2 | 黒褐色 | ローム小C・粒B、白色粘土粒C/粘土、礫C |



第346図 第172号溝跡出土遺物実測図

重複関係 第1490・1511～1513・1527号土坑を掘り込み、第159号堀、第6号整地遺構に掘り込まれている。C-C'ラインの堆積状況から判断すると、本跡は第173号溝を掘り込んでいるが、本跡の埋没後は再度第173号溝の一部を掘り直し、さらにその部分が埋没すると、本跡が掘り直している。第36号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 K 3f9区から東方向（N-75°-E）へ直線状に128 m延び、K 4e4区で第159号堀に掘り込まれている。上幅は107～138cm、下幅は28～72cmで、深さは48～51cmである。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は東へ向かって低くなっている。

覆土 4～5層に分層できる。各層にロームブロックやローム粒子などを均質に含むことから、自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片17点（皿5、搥鉢1、内耳鍋11）、磁器片1点（碗）、石器1点（凝灰岩製砥石）、碗状澤1点（171.08g）が出土している。2は西部の覆土下層から出土している。4は伝製品を廃棄した可能性がある。

所見 時期は、出土遺物から15世紀後半から16世紀後半と考えられる。第173号溝跡との関係は、溝が埋没すると交互に掘り直していることから、ほぼ同時期に同じような性格であったと考えられる。

第183表 第172号溝跡出土遺物一覧（第346図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	9.4	3.1	5.1	長石・石英・雲母・赤色粒子	浅黄橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	覆土	100% PL83
2	土師質土器	皿	[9.4]	2.9	[4.5]	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	西部 覆土下層	70% PL83 破損付着
3	土師質土器	皿	-	(3.6)	(6.2)	長石・石英・赤色粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・板目肌	覆土	30% 焼熟痕・保存者

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪業	産地	出土位置	備考
4	磁器	碗	-	(2.3)	(5.4)	緻密・白灰	青磁 体部外面施蓮弁文	青磁軸	中国系 龍泉窯	覆土	5% PL83

第173号溝跡 (第345・347図 第184表 PL42・83・84)

位置 調査区C南東部のK3e9区からK4e2区にかけて、標高21～22mほどの台地緩斜面部に位置している。

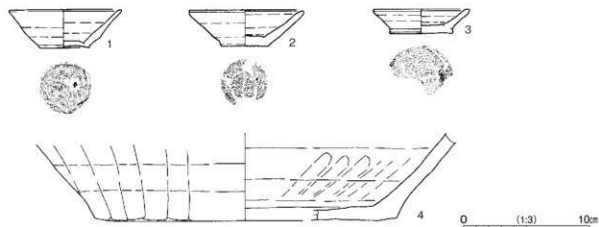
重複関係 第1490・1512号土坑を掘り込み、第159号堀に掘り込まれている。C-C'ラインの堆積状況から判断すると、本跡の埋没後に第172号溝に掘り込まれており、第172号溝が埋没した後は本跡の一部を掘り直し、さらにその部分が埋没すると、第172号溝が本跡を掘り直している。第36号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 K3e9区から東方向(N-75°-E)へ直線状に14.0m延び、K4e2区で第159号堀に掘り込まれている。上幅は103～169cm、下幅は39～62cm、深さは30～55cmである。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面は平坦で、底面の傾斜は東へ向かって低くなっている。

覆土 7層に分層できる。A-A'ラインの第1～5層は、各層にロームブロックを含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。ほかの層はロームブロックやローム粒子、粘土粒子を均質に含むこと、周囲から流入する堆積状況から、自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片42点(皿13、内耳鍋29)、陶器片1点(甕)、土製品3点(羽口)、石器1点(凝灰岩製砥石)、枕状滓2点(408.07g)が出土している。ほかに混入した土師器片42点、須恵器片2点が出土している。1・3は西部の覆土上層から、4は中央部の覆土下層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土遺物から15世紀後半から16世紀後半と考えられる。第172号溝跡との関係は、溝が埋没すると交互に掘り直していることから、ほぼ同時期に同じような性格であったと考えられる。



第347図 第173号溝跡出土遺物実測図

第184表 第173号溝跡出土遺物一覧 (第347図)

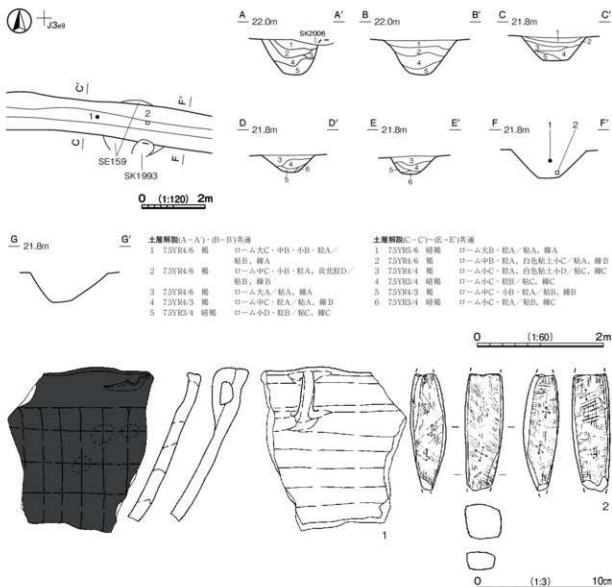
番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼 成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	皿	8.8	3.9	3.1	長石・雲母・赤色 粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	西部 覆土上層	100% PL83
2	土師質土器	皿	8.9	2.8	3.7	長石・雲母・赤色 粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	90% PL83
3	土師質土器	皿	[7.4]	1.9	[5.0]	長石・石英・雲母・ 赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	西部 覆土上層	40% PL84

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	輪索	産 地	出土位置	備 考
4	陶器	甕	—	(70)	[23.8]	凝密・灰黄褐	体部内外面曜、横位ナデ 底部砂目	自然釉	常滑	中央部 覆土下層	5% PL84 被熱痕

第196号溝跡 (第348図 第185表 PL39・42・84)

位置 調査区C区南部のJ 3e8区から南東部のJ 4f2区にかけて、標高21～22mほどの台地平緩斜面部に位置している。

重複関係 第159号井戸跡を掘り込み、第1930～1932・1934・1939・1993・2006・2008号土坑、第227号堀に掘り込まれている。第190号溝跡、第38・41・44号ピット群との関係は不明である。



第348図 第196号溝跡・出土遺物実測図

規模と形状 第2006・2008号土坑と重複しているJ 3e8区から東方向(N-96°-E)へ直線状に17.6m延び、J 4f2区で第227号堀に掘り込まれている。上幅は74～123cm、下幅は25～34cmで、深さは31～55cmである。断面形は逆台形で、壁は外傾している。底面は平坦か皿状で、底面の傾斜は緩やかな起伏があるものの、東に向かって低くなっている。

覆土 最大5層に分層できる。各層にロームブロックや粘土ブロックを含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 34 点（皿 22、内耳鍋 12）、陶器片 12 点（甕）、土製品 2 点（羽口）、石器 3 点（凝灰岩製砥石）、金属製品 1 点（鉄釘）、焼成粘土塊 2 点（32.96g）が出土している。1 は西部の覆土中層から、2 は西部の覆土下層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀代と考えられる。

第 185 表 第 196 号溝跡出土遺物一覧（第 348 図）

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼 成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	内耳鍋	—	(12.5)	—	長石・石英・雲母・赤色粘土	橙	普通	口縁部横ナデ 内面耳部貼付け 体部外面縦・横ナデ・折面 内面横ナデ	西部 覆土中層	10% 埋付着

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
2	砥石	(9.3)	3.0	2.8	113.94	凝灰岩	底面 4 面 上面 2 方向の研磨痕 側面・下面多方向の研磨痕と縦磨痕 横断面磨付着	西部 覆土下層	PL84 縦断面 縦断面・横断面

第 217 号溝跡（第 349 ～ 352 図 第 186 表 PL43・84）

位置 調査区 C 区南東部の J 5a1 区から K 4g9 区にかけて、標高 21 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

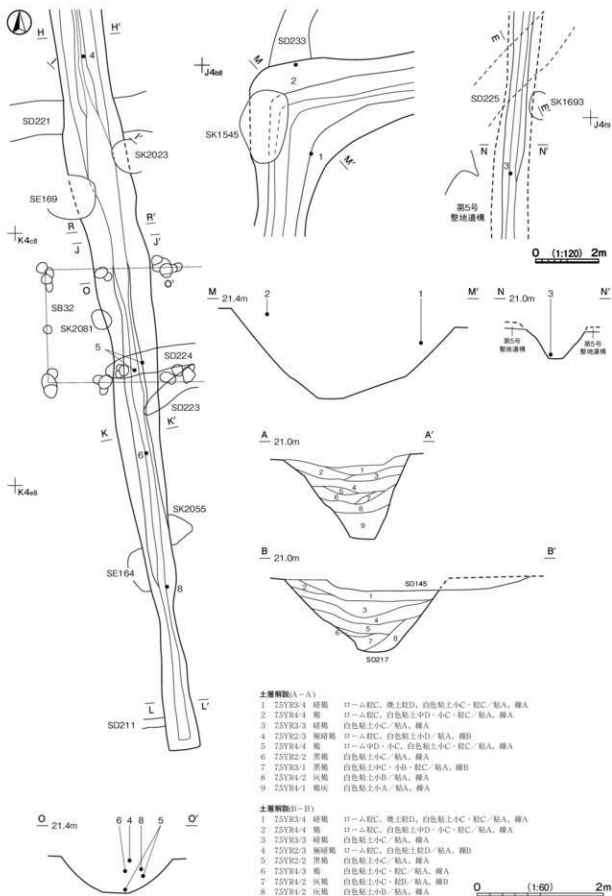
重複関係 第 164・178 号井戸跡、第 2055 号土坑、第 211・213・221 号溝跡を掘り込み、第 169 号井戸、第 1545・1693・2023 号土坑、第 221・225・226 号溝、第 5 号整地遺構に掘り込まれている。第 32 号掘立建物跡跡、第 170 号井戸跡、第 2081 号土坑、第 213・223・224・232 号溝跡、第 46・47 号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 調査区 C 区東部の調査区域外から延びてきており、J 5a1 区から西方向（N-87°-W）へ直線状に 11.6 m、J 4b8 区からは南方向（N-175°-W）へ L 字状に屈折し直線状に 28.0 m、J 4i8 区からは南方向（N-173°-E）へ 31.2 m 延び、K 4g9 区に至る。確認できた長さは 70.8 m である。上幅は 50 ～ 212 cm、下幅は 11 ～ 115 cm で、深さは 50 ～ 125 cm である。断面形は葉研状か逆台形で、壁は外反か外傾している。底面は平坦か皿状で、底面の傾斜は緩やかな起伏があるものの、J 4c8 ～ d8 付近から南と北東へ向かって低くなっている。

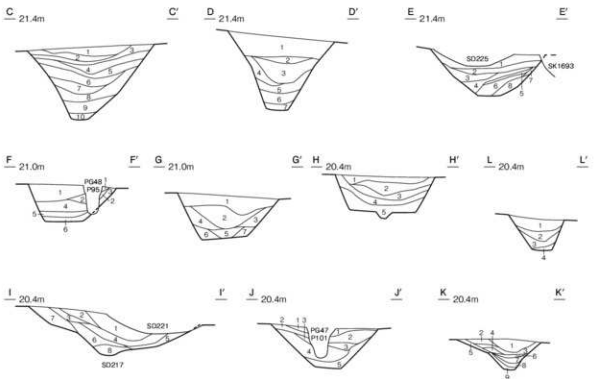
覆土 10 層に分層できる。各層はロームブロックや粘土ブロックを含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 476 点（皿 91、供俵 2、播鉢 50、掬鉢 3、内耳鍋 314、風炉 1、甕 11、不明 4）、瓦質土器 1 点（播鉢）、陶器片 33 点（天目茶碗 2、丸皿 1、大皿・深皿 7、皿 4、片口鉢 1、鉢 1、瓶 2、広口壺 1、甕 14）、磁器 2 点（染付皿 1、青磁皿 1）、石器 17 点（安山岩製臼 1、凝灰岩製砥石 7、雲母片岩製砥石 7、砂岩製砥石 2）、鉄滓 5 点（483.45g）、安山岩片 1 点（434.57g）、凝灰岩片 1 点（15.14g）、雲母片岩片 8 点（6.613.99g）、砂岩片 4 点（1.139.05g）、花崗岩 1 点（44.56g）が出土している。ほかに混入した土師器片 18 点、須恵器片 12 点、石器 1 点が出土している。1・2 は西北屈折部の覆土上層から、3 西辺中央部北寄りの覆土下層から、4・6・8 は西辺南部の覆土中層から、5 は西辺南部の覆土下層から、それぞれ出土している。また、天目茶碗の破片が第 91A 号堀跡出土の 12 と接合している。（第 91A 号堀跡に掲載）。

所見 時期は、出土土器や第 16 世紀後葉から 17 世紀前葉の 91A 号溝跡との遺物の接合関係から、16 世紀後葉から 17 世紀前葉と考えられる。



第349図 第217号溝跡実測図(1)



土層解説(C-C')

- | | | | |
|----|----------|-----|----------------------------|
| 1 | 7.5YR3/4 | 暗褐色 | ローム粒C、硬土粒D、白色粘土小C、粒C/粘土、硬A |
| 2 | 7.5YR4/4 | 褐色 | ローム粒C、白色粘土中D、小C、粒C/粘土、硬A |
| 3 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | 白色粘土小C/粘土、硬A |
| 4 | 7.5YR5/6 | 明褐色 | 白色粘土小C/中B/粘土、硬A |
| 5 | 7.5YR2/3 | 暗褐色 | ローム粒C、白色粘土小D/粘土、硬B |
| 6 | 7.5YR4/4 | 褐色 | ローム中D、小C、白色粘土中C、小C/粘土、硬A |
| 7 | 7.5YR2/3 | 暗褐色 | 白色粘土小C、粒C/粘土、硬A |
| 8 | 7.5YR2/2 | 黒褐色 | 白色粘土小C/粘土、硬A |
| 9 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | 白色粘土小B/粘土、硬A |
| 10 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小A/粘土、硬A |

土層解説(D-D')

- | | | | |
|---|----------|-----|----------------------------|
| 1 | 7.5YR3/4 | 暗褐色 | ローム粒C、硬土粒D、白色粘土小C、粒C/粘土、硬A |
| 2 | 7.5YR4/4 | 褐色 | ローム粒C、白色粘土中D、小C、粒C/粘土、硬A |
| 3 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | 白色粘土小C/粘土、硬A |
| 4 | 7.5YR5/6 | 明褐色 | 白色粘土小C/中B/粘土、硬A |
| 5 | 7.5YR2/2 | 黒褐色 | 白色粘土小C、粒B/粘土、硬A |
| 6 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | 白色粘土小B/粘土、硬A |
| 7 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小A/粘土、硬A |

土層解説(E-E')

- | | | | |
|---|----------|-----|----------------------------|
| 1 | 7.5YR3/2 | 灰褐色 | 白色粘土大A/粘土、硬A |
| 2 | 7.5YR4/4 | 褐色 | ローム粒C、硬土粒D、白色粘土小C、粒C/粘土、硬A |
| 3 | 7.5YR3/4 | 暗褐色 | ローム粒C、白色粘土中D、小C、粒C/粘土、硬A |
| 4 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小C/粘土、硬A |
| 5 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小C/粘土、硬A |
| 6 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小C/粘土、硬A |
| 7 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小C/粘土、硬A |
| 8 | 7.5YR4/4 | 褐色 | 白色粘土小B/粒C/粘土、硬A |

土層解説(F-F')

- | | | | |
|---|----------|-----|------------------------|
| 1 | 7.5YR3/1 | 黒褐色 | 白色粘土小B、粒C/粘土、硬A |
| 2 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土大D、中D、小C、粒C/粘土、硬A |
| 3 | 7.5YR6/1 | 暗灰色 | 白色粘土中B、小C、粒C/粘土、硬B |
| 4 | 7.5YR4/3 | 暗褐色 | 白色粘土中D、砂質粘土中B、小B、粒B、硬B |
| 5 | 7.5YR3/1 | 黒褐色 | 白色粘土中D、小D、粒C/粘土、硬A |

土層解説(G-G')

- | | | | |
|---|----------|------|------------------------|
| 1 | 7.5YR3/1 | 黒褐色 | 白色粘土小B、粒B/粘土、硬A |
| 2 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土大D、中D、小C、粒C/粘土、硬A |
| 3 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | 白色粘土中C、小C、粒D/粘土、硬B |
| 4 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | 白色粘土中D、小C、粒C/粘土、硬B |
| 5 | 7.5YR6/1 | 暗灰色 | 白色粘土小C、粒C/粘土、硬B |
| 6 | 7.5YR3/1 | 黒褐色 | 白色粘土大D、中D、小B、粒B/粘土、硬B |
| 7 | 7.5YR7/1 | 明暗灰色 | 白色粘土小C、砂質粘土小B、粒B/粘土、硬B |

土層解説(H-H')

- | | | | |
|---|----------|-----|-------------------------|
| 1 | 7.5YR3/2 | 灰褐色 | 白色粘土小B、粒B/粘土、硬A |
| 2 | 7.5YR6/1 | 暗灰色 | 炭化粒D、白色粘土中B、小B、粒B/粘土、硬A |
| 3 | 7.5YR5/4 | 灰褐色 | 白色粘土大C、中B、小B、粒B/粘土、硬A |
| 4 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | 白色粘土中C、小C、粒D/粘土、硬A |
| 5 | 7.5YR5/1 | 暗灰色 | 白色粘土小C、粒B/粘土、硬B |

土層解説(I-I')

- | | | | |
|---|----------|------|-----------------------|
| 1 | 7.5YR3/1 | 黒褐色 | 白色粘土中D、小D、粒D/粘土、硬B |
| 2 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土大D、中D、小C、粒C/粘土、硬B |
| 3 | 7.5YR3/2 | 暗褐色 | 白色粘土大D、中B、小B、粒B/粘土、硬A |
| 4 | 7.5YR4/3 | 暗褐色 | 白色粘土大A、中B、小C、粒C/粘土、硬B |
| 5 | 7.5YR3/3 | 暗褐色 | 白色粘土中D、小C、粒C/粘土、硬B |
| 6 | 7.5YR5/3 | 灰褐色 | 白色粘土小D、粒B/粘土、硬A |
| 7 | 7.5YR7/1 | 明暗灰色 | 白色粘土大A、中A、小C、粒A/粘土、硬A |
| 8 | 7.5YR6/1 | 暗灰色 | 砂質粘土粒A/粘土、硬A |

土層解説(J-J')

- | | | | |
|---|----------|-----|-----------------------|
| 1 | 7.5YR2/1 | 黒 | 白色粘土中D、小D、粒D/粘土、硬B |
| 2 | 7.5YR5/1 | 暗灰色 | 白色粘土大D、中A、小C、粒C/粘土、硬A |
| 3 | 7.5YR3/1 | 黒褐色 | 白色粘土大D、中B、小D、粒D/粘土、硬B |
| 4 | 7.5YR5/2 | 暗褐色 | 白色粘土大B、中B、小D、粒D/粘土、硬A |
| 5 | 7.5YR2/1 | 黒 | 白色粘土粒D/粘土、硬A |

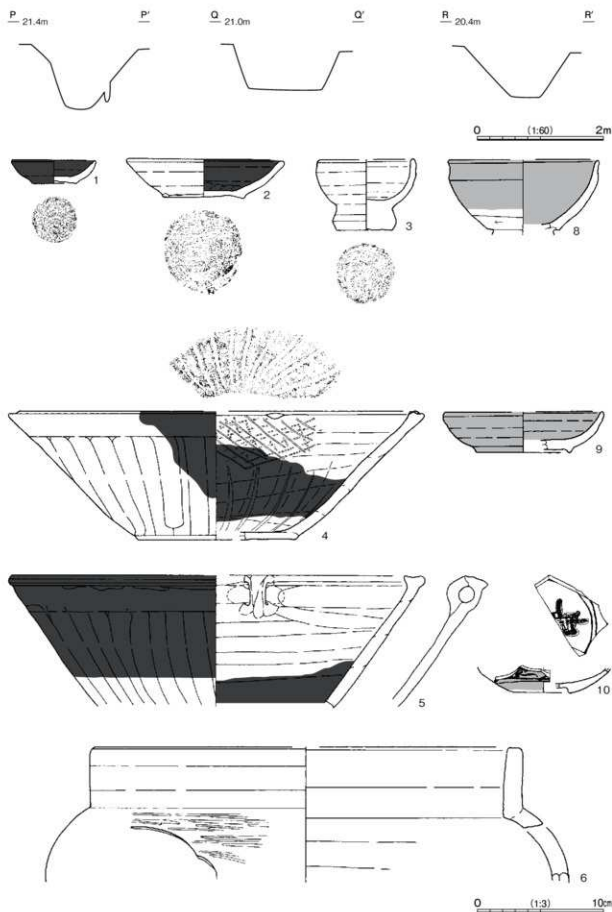
土層解説(K-K')

- | | | | |
|---|----------|-----|--------------------|
| 1 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小D、粒C/粘土、硬A |
| 2 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土中D、粘土、硬A |
| 3 | 7.5YR5/6 | 明褐色 | 白色粘土中C、小B/粘土、硬A |
| 4 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | 白色粘土中C、小C/粘土、硬A |
| 5 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | 白色粘土小D、粒D/粘土、硬B |
| 6 | 7.5YR6/3 | 灰褐色 | 白色粘土中B、小C、粒D/粘土、硬B |
| 7 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小C/粘土、硬B |
| 8 | 7.5YR5/6 | 明褐色 | 白色粘土小A/粘土、硬B |
| 9 | 7.5YR6/1 | 暗灰色 | 砂質粘土小A/粘土、硬B |

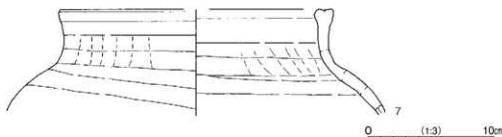
土層解説(L-L')

- | | | | |
|---|----------|-----|--------------|
| 1 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小D/粘土、硬A |
| 2 | 7.5YR4/1 | 暗灰色 | 白色粘土小B/粘土、硬A |
| 3 | 7.5YR4/3 | 暗褐色 | 白色粘土小A/粘土、硬A |
| 4 | 7.5YR5/1 | 暗灰色 | 白色粘土小A/粘土、硬B |

0 (1:60) 2m



第 351 图 第 217 号沟迹・出土遺物実測図



第 352 図 第 217 号溝跡出土遺物実測図

第 186 表 第 217 号溝跡出土遺物一覧 (第 352 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	皿	6.5	1.8	3.5	長石・石英・雲母 赤色粒子	黒褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	北西回廊部 覆土上層	95% PL84 保存者
2	土師質土器	皿	12.3	3.0	6.3	長石・石英・赤色 粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・縦刷 内面ナデ	北西回廊部 覆土上層	80% PL84 保存者
3	土師質土器	仏俣	[7.5]	5.6	4.5	長石・石英・雲母・ 赤色粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	中央部北寄り 覆土下層	60% PL84
4	土師質土器	腰鉢	[31.0]	10.2	[12.4]	長石・石英・雲母・ 赤色粒子	明赤褐色	普通	口縁部横ナデ 底部外面縦筋ナデ 内面縦筋ナデ・ヘ ラ状口縁による1条・縦筋の横目と横筋の縦目 底部ナデ	西回廊部 覆土中層	20% PL84 新島組・保存者
5	土師質土器	内耳鍋	[32.0]	(10.4)	—	長石・石英・雲母	にぶい橙	普通	口縁部横ナデ 内面耳部貼付 体部外面縦筋 ナデ 内面横筋ナデ	西回廊部 覆土下層	10% 保存者
6	土師質土器	風印	[32.2]	(10.7)	—	長石・石英・雲母	にぶい橙	普通	口縁部横ナデ 体部外面ミヤギ 内面ナデ 透 かし彫り	西回廊部 覆土中層	10% PL84
7	土師質土器	甕	[21.6]	(8.1)	—	長石・石英・雲母・ 赤色粒子	にぶい橙	普通	口縁部横ナデ 体部縦・横筋ナデ	覆土	10%

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	輪 索	産 地	出土位置	備 考
8	陶器	天目茶碗	11.4	6.0	4.5	緻密・灰白	ロクロ成形 底部倒り出し 漬け掛け	黒軸	瀬戸・美濃	西回廊部 覆土中層	90%
9	陶器	丸皿	[12.5]	3.2	[7.3]	緻密・にぶい黄緑	ロクロ成形 底部倒り出し 漬け掛け	長石軸	瀬戸・美濃	覆土	40% PL84
10	組器	皿	—	(1.9)	[4.4]	緻密・灰白	染付 外面二重面内文・草花文 内 面一重面内文・吉祥文	瓦組 透明軸	中国産 福建系系窯	覆土	20% PL84

第 227 号堀跡 (第 353 図 第 187 表 PL39)

位置 調査区 C 区部の J 4 区から J 4 区にかけて、標高 21 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

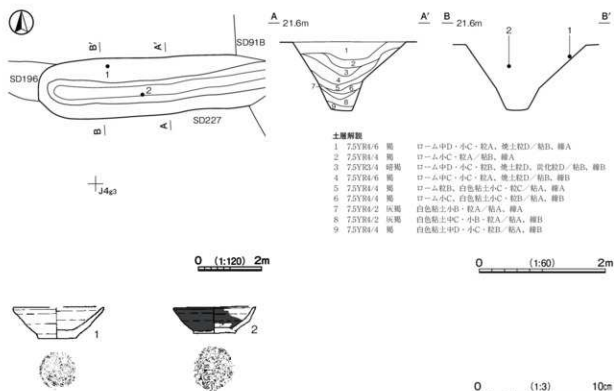
重複関係 第 91B 号堀跡、第 196 号溝跡を掘り込んでいる。第 91A・B 号堀跡の D - D' ラインの堆積状況から、第 91A 号堀に接続している。第 44 号ピット群との関係は不明である。

規模と形状 第 196 号溝跡を掘り込んでいる J 4 区から東方向 (N - 85° - E) へ直線状に 7.5 m 延び、J 4 区で第 91A 号堀に接続している。上幅は 164 ~ 190cm、下幅は 23 ~ 40cm で、深さは 104 ~ 112cm である。断面形は箱葉研状で、壁は外反している。底面は平坦で、底面の傾斜は東へ向かって低くなっている。

覆土 9 層に分層できる。各層にロームブロックや粘土ブロックを含み、不規則な堆積状況から人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 11 点 (皿 8、内耳鍋 3)、陶器片 3 点 (直縁大皿 1、甕 2)、石器 1 点 (砂岩製砥石) が出土している。1・2 は、中央部の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀後葉から 17 世紀前葉と考えられる。本跡は第 196 号溝跡とほぼ同一位置で構築されていることから、第 196 号溝を改修したものと推定される。



第353図 第227号堀跡・出土遺物実測図

第187表 第227号堀跡出土遺物一覧 (第353図)

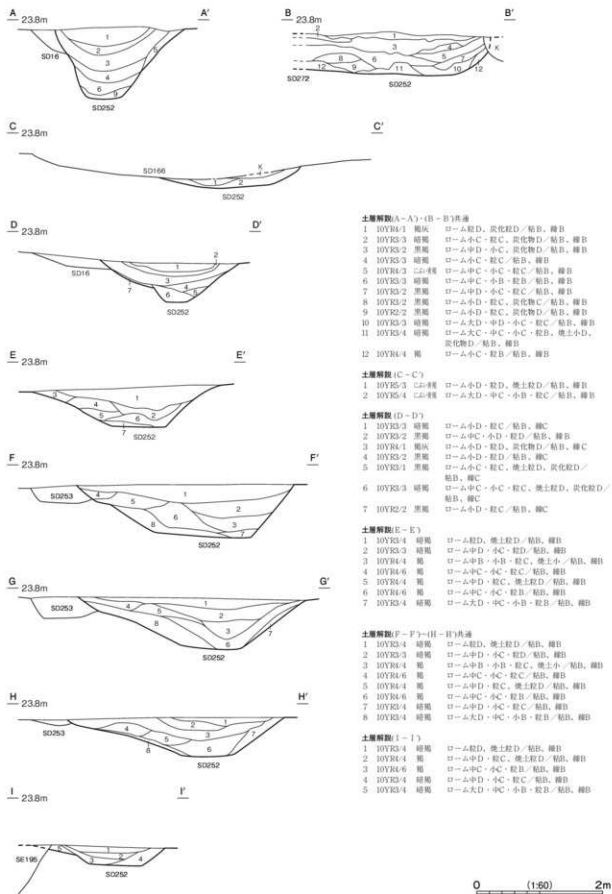
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	甕	[7.1]	25	3.0	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部外面ナデ	中央部 覆土上層	60%
2	土師質土器	甕	6.4	2.1	3.3	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転赤切り・ナデ 内面ナデ	中央部 覆土上層	60% 油障付着

第252号溝跡 (第354～359図 第188表 PL43・44・85・86)

位置 調査区C区北西部のG 2e3区から南西部のJ 3b4区にかけて、標高23～24mほどの台地平坦部から緩斜面部にかけて位置している。

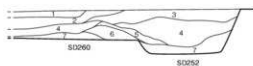
重複関係 第1580号土坑、第16・253号溝跡を掘り込み、第32号地下式坑、第195号井戸、第2161・2244号土坑、第166・261号溝に掘り込まれている。第259・260・272号溝とは接続している。第2167・2250・2253・2267・2338・2356号土坑、第64・66号溝跡との関係は不明である。

規模と形状 調査区C区北西部の調査区域外から延びてきており、G 2e3区から東方向(N-102°-E)へ直線状に24.2m、G 2f9区からは北東方向(N-73°-E)へ直線状に9.5m、G 3e1区からは東方向(N-102°-E)へ直線状に13.2m、G 3f4区からは南方向(N-175°-W)へL字状に屈折し直線状に90.5m、I 3i3区からは南東方向(N-158°-E)へ直線状に12.5m、J 3b4区からは東方向(N-85°-E)へL字状に屈折し直線状に20m延び、J 3b4区に至る。確認できた長さは151.9mである。上幅は64～92cm、下幅は32～60cmで、深さは25～110cmである。断面形は箱築研状か逆台形で、壁は反外反傾している。底面は平坦か皿状で、底面の傾斜は、北辺の溝では一段深くなっている西端部を除けば東へ、東辺の溝では緩やかな起伏があるものの、南へ向かって低くなっている。

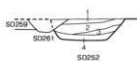


第 354 图 第 252 号清砂迹测图(1)

J 23.8m



J' K 23.8m



K' L 23.8m



L'

第252・260号溝跡土層解説(J-J')

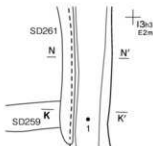
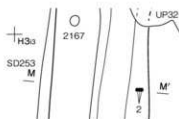
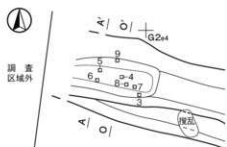
- 1 10YR3/3 暗褐色 コーム粒D・焼土粒D／粘土、輝石
- 2 10YR3/3 暗褐色 コーム中D・小C・粒C／粘土、輝石
- 3 10YR4/4 暗褐色 コーム中B・小B・粒C・焼土小／粘土、輝石
- 4 10YR4/6 暗褐色 コーム中C・小C・粒C／粘土、輝石
- 5 10YR4/4 暗褐色 コーム中D・粒C・焼土粒D／粘土、輝石
- 6 10YR4/6 暗褐色 コーム中C・小C・粒B／粘土、輝石
- 7 10YR3/4 暗褐色 コーム中D・小C・粒C／粘土、輝石

土層解説(K-K')

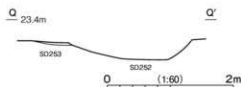
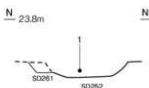
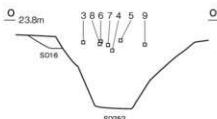
- 1 10YR2/2 黒褐色 コーム粒D／粘土、輝石
- 2 10YR3/3 暗褐色 コーム小D・粒D／粘土、輝石
- 3 10YR4/4 暗褐色 コーム中B・小B・粒C・焼土小／粘土、輝石
- 4 10YR4/6 暗褐色 コーム中C・小C・粒C／粘土、輝石

第252号溝跡土層解説(L-L')

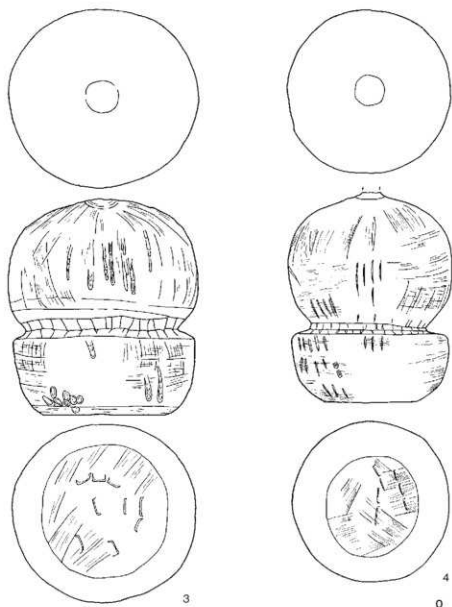
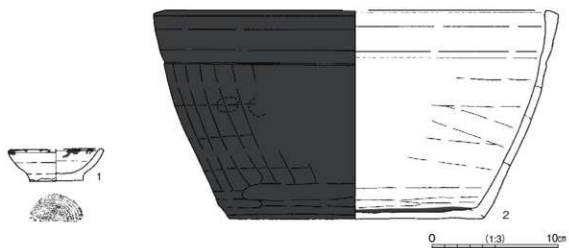
- 1 10YR3/3 暗褐色 コーム小D・粒C／粘土、輝石
- 2 10YR3/3 暗褐色 コーム粒C／粘土、輝石
- 3 10YR3/3 暗褐色 コーム小D・粒C／粘土、輝石



0 (1:120) 2m



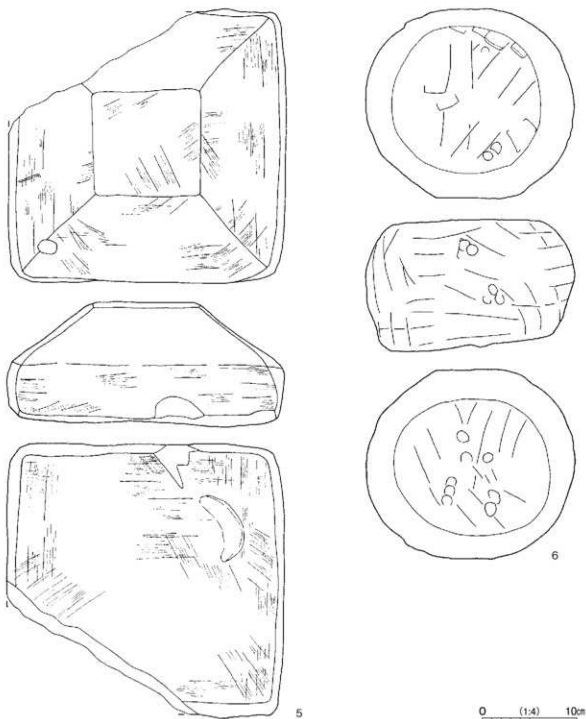
第 355 図 第 252 号溝跡実測図(2)



第 356 图 第 252 号清跡出土遺物実測図(1)

覆土 12層に分層できる。A-A'・B-B'・D-D'からK-K'ラインの第1層と、L-L'ラインの第1～3層はローム粒子を均質の含んでいることから、自然堆積である。ほかはロームブロックやローム粒子を不均質に含んでいることから、人為堆積である。

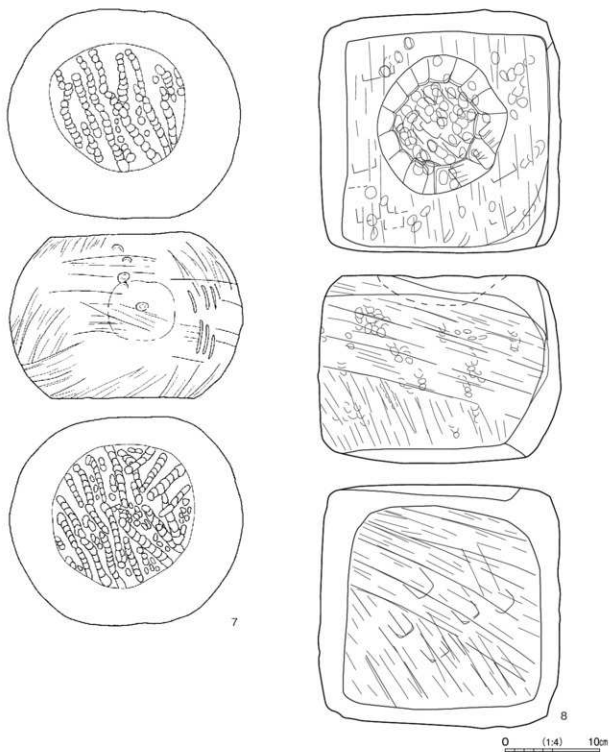
遺物出土状況 土師質土器片 34点 (皿6、内耳鍋25、甕3)、陶器片3点 (皿)、石器1点 (凝灰岩製砥石)、石製品80点 (花崗岩製五輪塔)、銭貨1点 (永樂通寶)、鉄滓1点 (4.14g) が出土している。ほかに混入した縄文土器片9点、土師器片73点、須恵器片14点、石器1点が出土している。1は東辺南部の覆土中層から、



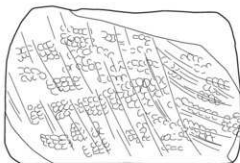
第357図 第252号溝跡出土遺物実測図(2)

2は東辺中央部の覆土上層と中層から、3～9は北辺西端部の覆土上層から、それぞれ出土している。3～9の周辺からは合計80点の五輪塔がまとも出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第358図 第252号溝跡出土遺物実測図(3)



9

0 (1:4) 10cm

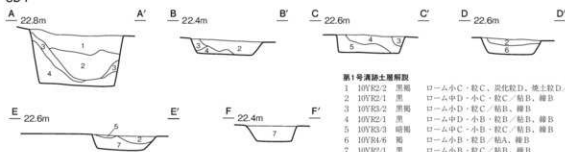
第 359 図 第 252 号溝跡出土遺物実測図(4)

第 188 表 第 252 号溝跡出土遺物一覧 (第 356 ~ 359 図)

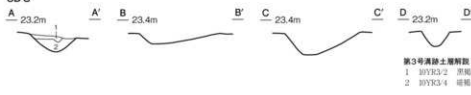
番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師器土器	皿	[72]	25	[42]	灰石・石英・黒母・赤色粒子	にぶい燈	普通	口クロナデ 底部回転糸切り	東部南部 覆土中層	50% 油餅付着
2	土師器土器	内耳罎	[320]	165	[200]	灰石・石英・黒母・赤色粒子	にぶい燈	普通	口縁部横ナデ 内面削い返り成形 体部外面 縦・横位ナデ 内面横・斜位 底部ナデ	東部中央部 覆土上層・中層	30% 保付着

番号	器 種	高さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴		出土位置		備 考
3	五輪塔	(22.8)	20.2	18.8	(15.80) kg	花崗岩	空風輪	全面風化 削り痕・研磨痕々	括れ部に削り痕顕著	西端部 覆土上層	PL85
4	五輪塔	(23.0)	17.4	17.2	(11.00) kg	花崗岩	空風輪	全面風化 削り痕・研磨痕々	括れ部に削り痕顕著	西端部 覆土上層	PL85
5	五輪塔	29.0	29.4	13.2	(18.90) kg	花崗岩	火輪	全面風化 削り痕・研磨痕々		西端部 覆土上層	PL85
6	五輪塔	20.0	22.2	13.8	9.00 kg	花崗岩	水輪	全面風化 削り痕・研磨痕々	上・下面削り痕顕著	西端部 覆土上層	PL85
7	五輪塔	16.4	22.6	22.2	7.20 kg	花崗岩	水輪	全面風化 削り痕・研磨痕々	上・下面削り痕顕著	西端部 覆土上層	PL85
8	五輪塔	25.7	25.7	20.0	(36.40) kg	花崗岩	地輪	全面風化 削り痕・研磨痕々	下面に削り痕顕著	西端部 覆土上層	PL86
9	五輪塔	24.4	25.0	16.6	(22.30) kg	花崗岩	地輪	全面風化 削り痕・研磨痕々	下面に削り痕顕著	西端部 覆土上層	PL86

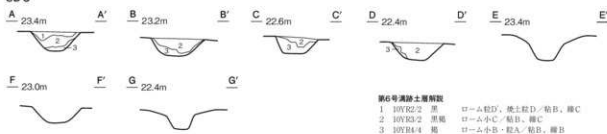
SD 1



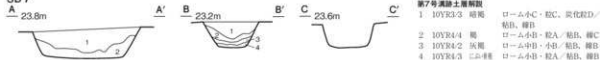
SD 3



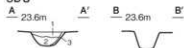
SD 6



SD 7



SD 8



SD 10



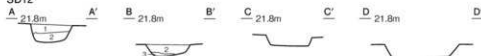
SD 11



0 (1:50) 2m

第 360 図 室町時代から江戸時代の溝跡実測図(1)

SD12



第12号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- | | | |
|---|-------------|------------------|
| 1 | 10YR3/2 黒 | ローム粒C、焼土粒D/粘土、緑B |
| 2 | 10YR3/1 黒 | ローム粒D/粘土、緑C |
| 3 | 10YR3/3 暗褐色 | ローム小D・粒B/粘土、緑C |

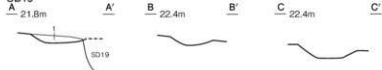
SD14



第14号溝跡土層解説

- | | | |
|---|-------------|-------------------------|
| 1 | 10YR2/1 黒 | ローム中B・小B・粒B、炭化粒C/粘土A、緑B |
| 2 | 10YR3/3 暗褐色 | ローム小D・粒B/粘土A、緑B |

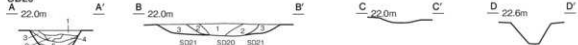
SD15



第15号溝跡土層解説

- | | | |
|---|-------------|-----------------|
| 1 | 10YR3/4 暗褐色 | ローム小C・粒D/粘土B、緑C |
|---|-------------|-----------------|

SD20



第20号溝跡土層解説(A-A')

- | | | |
|---|-------------|----------------------|
| 1 | 10YR3/3 暗褐色 | ローム小D・粒D/粘土B、緑B |
| 2 | 10YR3/3 暗褐色 | ローム粒C/粘土B、緑B |
| 3 | 10YR3/3 暗褐色 | ローム小D・粒C、炭化粒C/粘土B、緑B |
| 4 | 10YR5/6 黄褐色 | ローム小C・粒C、焼土粒D/粘土B、緑B |
| 5 | 10YR4/6 暗褐色 | ローム中D・小C・粒C/粘土B、緑B |
| 6 | 10YR3/4 暗褐色 | ローム小D・粒C/粘土B、緑B |

第20号溝跡土層解説(B-B')

- | | | |
|---|-------------|----------------------|
| 1 | 10YR3/3 暗褐色 | ローム小C・粒C、炭化粒C/粘土B、緑B |
| 2 | 10YR4/3 暗褐色 | ローム小D・粒C/粘土B、緑B |
| 3 | 10YR4/6 暗褐色 | ローム小C・粒C/粘土B、緑B |

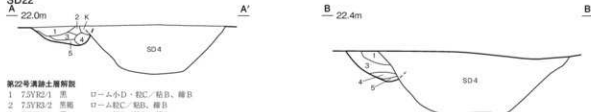
SD21



第21号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- | | | |
|---|-------------|----------------------|
| 1 | 10YR3/3 暗褐色 | ローム小D・粒C、焼土粒C/粘土B、緑B |
| 2 | 10YR4/3 暗褐色 | ローム粒C/粘土B、緑B |

SD22



第22号溝跡土層解説

- | | | |
|---|--------------|--------------------|
| 1 | 7.5YR2/1 黒 | ローム小D・粒C/粘土B、緑B |
| 2 | 7.5YR3/2 暗褐色 | ローム粒C/粘土B、緑B |
| 3 | 7.5YR2/1 黒 | ローム粒C/粘土B、緑B |
| 4 | 7.5YR5/4 暗褐色 | ローム小C・粒B/粘土B、緑B |
| 5 | 7.5YR6/6 暗褐色 | ローム中C・小B・粒B/粘土B、緑B |

SD23



第23号溝跡土層解説

- | | | | | | |
|---|-------------|-----------------|---|-------------|-----------------------|
| 1 | 10YR2/2 黒 | ローム粒D/粘土B、緑B | 4 | 10YR3/4 暗褐色 | ローム粒C/粘土B、緑B |
| 2 | 10YR4/2 灰褐色 | ローム小D・粒D/粘土B、緑B | 5 | 10YR4/2 灰褐色 | ローム小D・粒C/粘土B、緑B |
| 3 | 10YR3/2 暗褐色 | ローム小D・粒C/粘土B、緑B | 6 | 10YR4/4 暗褐色 | ローム大D・中C・小C・粒B/粘土B、緑A |

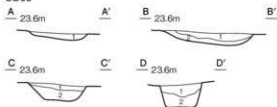
0 (1:60) 2m

第361図 室町時代から江戸時代の溝跡実測図2)

SD64



SD66



第64号溝跡土層解説(A-A')-(C-C')共通

- 1 75YR3/3 暗褐色 ローム小C/粘B、粘C
2 75YR4/3 黒 ローム大C・中C・小C/粘B、粘C

第66号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム中C・小C/粘B、粘A

第66号溝跡土層解説(B-B')-(D-D')共通

- 1 75YR4/2 灰褐色 ローム粒C/粘B、粘C
2 75YR4/4 黒 ローム大C・中C・小C/粘B、粘C

SD67



第67号溝跡土層解説

- 1 75YR4/2 灰褐色 ローム中C/粘B、粘B
2 75YR4/3 黒 ローム中B/粘B、粘B

SD68



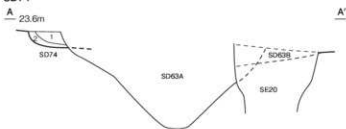
SD70



第68号溝跡土層解説(D-D')

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム粒D/粘C、粘C
2 10YR4/4 黒 ローム粒A/粘B、粘C

SD74



第70号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR3/1 黒褐色 ローム小C/粘C、粘A
2 75YR4/3 黒 ローム大C・中C・小A/粘A/粘C、粘C

第74号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム粒C/粘C、粘C
2 10YR4/3 黒 ローム中D・小C/粘B、粘C

第77号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR3/2 黒褐色 ローム粒C、粘土大C・中粒C/粘A、粘B
2 75YR5/2 灰褐色 ローム小C、粘土大A/粘A、粘B

第77号溝跡土層解説(B-B')

- 1 10YR3/2 黒褐色 粘土大B/粘A、粘B

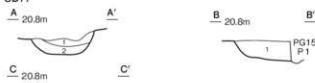
第77号溝跡土層解説(C-C')

- 1 10YR4/2 灰黄褐色 粘土大B/粘A、粘B
2 10YR5/2 灰黄褐色 粘土小B/粘A、粘B

第79号溝跡土層解説(A-A')-(B-B')共通

- 1 10YR3/3 暗褐色 粘土粒C、炭化粒D、粘土小C/粘A、粘A
2 10YR3/2 黒褐色 粘土中C/粘A、粘B

SD77



SD78



SD79

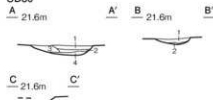


第79号溝跡土層解説

- 1 10YR2/3 黄褐色 粘土小D・小C、砂質粘土B/粘、粘B
2 10YR3/3 暗褐色 粘土粒D、炭化粒D、粘土中B・小C/粘B、粘B
3 10YR4/4 黒 粘土中B/粘A、粘B

0 (1:50) 2m

SD80



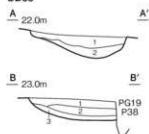
第80号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR4/4 黒 ローム粒C、炭化粒D/粘土、礫A
- 2 10YR4/3 黒 礫 ローム小C・粒C、炭化粒C/粘土A、礫A
- 3 7.5YR4/4 黒 ローム粒C、炭化粒C、白色粘土中D・小C/粘土A、礫A
- 4 7.5YR4/4 黒 ローム粒C、炭化粒C、白色粘土中D/粘土A、礫A

第80号溝跡土層解説(B-B')

- 1 7.5YR4/4 黒 ローム粒C、炭化粒C、白色粘土中D・小C/粘土A、礫A
- 2 7.5YR4/4 黒 ローム粒C、炭化粒C、白色粘土中D/粘土A、礫A

SD83



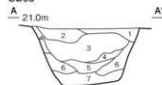
第83号溝跡土層解説(A-A')

- 1 7.5YR4/3 黒 ローム大C・中C・小C・粒A、焼土粒D、炭化粒D/粘土C、礫A
- 2 7.5YR3/2 黒 礫 ローム大C・中B・小A・粒A、炭化粒C/粘土C、礫A

第83号溝跡土層解説(B-B')

- 1 7.5YR4/3 黒 ローム大C・中C・小B・粒A、焼土粒D、炭化粒D/粘土C、礫A
- 2 7.5YR5/6 明黒 ローム中C・小A・粒A、炭化粒C/粘土C、礫A
- 3 7.5YR4/3 黒 ローム大B・中A・小A・粒A/粘土A、礫A

SD93



第93号溝跡土層解説

- 1 7.5YR3/1 黒 礫 ローム中C・小A・粒A、灰白色粘土中C・小C/粘土A、礫A
- 2 7.5YR4/3 黒 ローム中C・小A・粒A、灰白色粘土中C・中C・小C/粘土A、礫A
- 3 7.5YR5/6 明黒 ローム大C・中C・小A・粒A、黒色土中C・小C/粘土A、礫A
- 4 7.5YR5/6 明黒 ローム大C・中A・小A・粒A、灰白色粘土中C・小C/粘土A、礫A
- 5 7.5YR8/1 灰白 ローム中C・小A・粒A、灰白色粘土中B・中B・小B/粘土A、礫A
- 6 7.5YR5/6 明黒 ローム小D・粒D、灰白色粘土中C・中B・小B/粘土A、礫A
- 7 7.5YR5/1 明灰 礫 ローム大C・中C・小A・粒A、灰白色粘土中C・中C・小C、黒色土中C・中C/粘土A、礫A

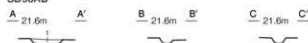
SD95



第95号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 10YR3/4 暗黒 ローム粒B、粘土D、礫B
- 2 10YR3/2 黒 礫 ローム粒B、粘土小D/粘土B、礫B
- 3 10YR3/3 暗黒 ローム粒C、粘土小D/粘土B、礫B
- 4 2.5YR3/2 暗赤黒 ローム粒B、粘土C/粘土B、礫B
- 5 10YR3/4 暗黒 ローム小C、粘土小B/粘土B、礫B

SD96AB



第96A号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR4/6 黒 ローム中C・小B/粘土A、礫B

SD97-98



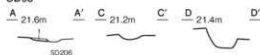
第97号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR3/3 暗黒 ローム小C・粒C、灰白色粘土粒D・小D/粘土B、礫B

第97号溝跡土層解説(B-B')

- 1 10YR4/6 黒 ローム粒A、炭化粒D/粘土B、礫B
- 2 10YR4/4 黒 ローム小D・粒A、炭化粒D/粘土B、礫B

SD98



第98号溝跡土層解説

- 1 7.5YR3/2 黒 白色粘土小C/粘土B、礫B

SD99



SD100



第100号溝跡土層解説

- 1 10YR5/2 灰青黒 焼土粒D、灰白色粘土粒C/粘土C、礫C

0 (1:60) 2m

第 363 図 室町時代から江戸時代の溝跡実測図(4)

SD103・104



第103号溝跡土層解説

- 1 75YR3/3 暗褐色 ローム中C・小C・粒A/粘C、雜C

第104号溝跡土層解説

- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム小砂・粒C/粘C、雜C
2 10YR3/4 暗褐色 ローム小砂・粒A/粘C、雜C

SD105



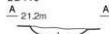
第105号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 75YR3/6 明褐色 ローム大B・中A・小A・粒A、炭化土中C/粘A、雜A

SD106



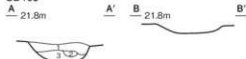
SD110



第110号溝跡土層解説

- 1 75YR6/1 黒灰 ローム小C・粒C、炭化物C・粒C/粘A、雜A

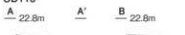
SD108



第108号溝跡土層解説

- 1 75YR3/1 黒褐色 ローム中C・小A・粒A、焼土粒D、炭化粒D、灰白色粘土大B・中B・小B/粘B、雜A
2 75YR4/3 暗褐色 ローム粒D、灰白色粘土小D/粘A、雜A
3 75YR3/3 暗褐色 ローム小C・粒A、焼土粒D、炭化粒D、灰白色粘土中C・小C/粘A、雜A

SD116



第116号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム中D・小C・粒B/粘B、雜A

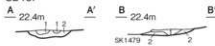
SD131



第131号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 75YR3/2 黒褐色 ローム粒C/粘B、雜A

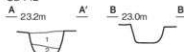
SD137



第137号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 75YR3/4 暗褐色 ローム小C・粒B、雜C
2 75YR4/3 暗褐色 ローム大C・中C・小C/粘B、雜B

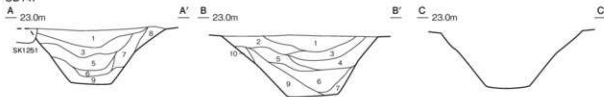
SD142



第142号溝跡土層解説

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム小D・粒D/粘C、雜C
2 10YR2/3 黒褐色 ローム中C・小C・粒D/粘C、雜C

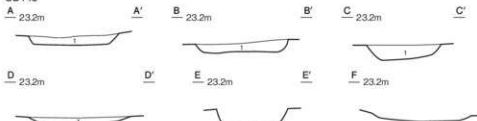
SD147



第147号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム粒C、炭化粒D/粘C、雜B
2 10YR3/3 暗褐色 ローム中B・粒B、雜C
3 10YR3/3 暗褐色 ローム粒D/粘C、雜C
4 10YR2/3 黒褐色 ローム粒D/粘B、雜C
5 10YR2/3 黒褐色 ローム小C・粒C、炭化粒D/粘B、雜C
6 10YR3/3 暗褐色 ローム小C・粒C/粘B、雜C
7 10YR3/4 暗褐色 ローム中D・小C・粒C/粘C、雜C
8 10YR3/4 暗褐色 ローム中C・粒B/粘C、雜C
9 10YR3/4 暗褐色 ローム小C・粒B/粘C、雜C
10 10YR4/4 暗褐色 ローム中C・粒A/粘B、雜C

SD148

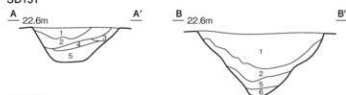


第148号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')・(D-D')共通

- 1 75YR2/2 黒褐色 ローム粒D、焼土粒D、炭化粒D/粘B、雜B

0 (1:50) 2m

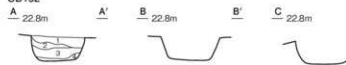
SD151



第151号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- | | | | |
|---|---------|-----|----------------|
| 1 | 10YR2/3 | 黑褐色 | ローム粒D・粘C・粘B |
| 2 | 10YR2/3 | 黑褐色 | ローム小D・粒C・粘B |
| 3 | 10YR2/3 | 黑褐色 | ローム中D・小C・粒B・粘B |
| 4 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小C・粒B・粘B |
| 5 | 10YR4/4 | 褐色 | ローム中C・小B・粒A・粘A |
| 6 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム中C・粒B・粘B |

SD152



第152号溝跡土層解説

- | | | | |
|---|---------|-----|----------------------|
| 1 | 10YR3/2 | 黑褐色 | ローム中C・小C・粒D
粘B・粘B |
| 2 | 10YR2/2 | 黑褐色 | ローム小C・粒C・粘B・粘B |
| 3 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム中C・小B・粒B
粘B・粘B |
| 4 | 10YR2/1 | 黑 | ローム小D・粒C・粘B・粘B |

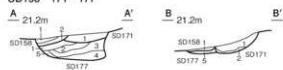
SD154



第158号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- | | | | |
|---|----------|------|-----------------------------|
| 1 | 7.5YR3/2 | 黑褐色 | ローム粒D・粘C・粘A |
| 2 | 7.5YR3/3 | 無暗褐色 | 硬土粒D・炭化粒D・ローム粒C・白色粘土C・粘B・粘A |

SD158・171・177



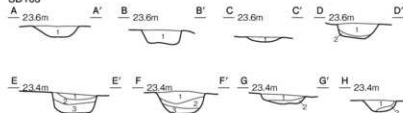
第171号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- | | | | |
|---|----------|-----|----------------------|
| 1 | 7.5YR3/2 | 黑褐色 | ローム小D・粒C・炭化粒D・粘B |
| 2 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | ローム小C・炭化粒D・白色粘土小B・粘A |

第177号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- | | | | |
|---|----------|-----|--------------------------|
| 1 | 7.5YR3/2 | 黑褐色 | ローム小C・白色粘土小B・粘B・粘B |
| 2 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | ローム大D・小D・粒C・白色粘土小B・粘B・粘A |
| 3 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | ローム小C・粒C・白色粘土小B・粘B・粘B |
| 4 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | ローム粒D・白色粘土小B・粘B・粘B |
| 5 | 7.5YR4/2 | 灰褐色 | ローム粒C・白色粘土粒A・粘A・粘A |

SD163



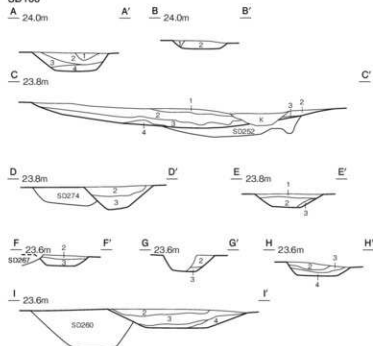
第163号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')・(C-C')共通

- | | | | |
|---|---------|-----|----------------|
| 1 | 10YR2/2 | 黑褐色 | ローム小D・小D・粘B・粘B |
|---|---------|-----|----------------|

第163号溝跡土層解説(D-D')・(E-E')・(F-F')共通

- | | | | |
|---|---------|-----|-------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C・粘B・粘B |
| 2 | 10YR4/6 | 褐色 | ローム中C・小C・粒B・粘B・粘B |
| 3 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム中C・小B・粒B・粘B・粘B |

SD166



第166号溝跡土層解説(A-A')

- | | | | |
|---|---------|-----|---------------------|
| 1 | 10YR4/4 | 暗褐色 | ローム中D・小C・粒C・粘B・粘B |
| 2 | 10YR2/2 | 黑褐色 | ローム中D・小D・粒C・粘B・粘B |
| 3 | 10YR4/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒B・炭化粒D・粘B・粘B |
| 4 | 10YR3/1 | 黑褐色 | ローム中D・小C・粒D・粘B・粘B |

第166号溝跡土層解説(B-B')

- | | | | |
|---|---------|-----|----------------|
| 1 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム粒C・粘C・粘B |
| 2 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小D・粒C・粘C・粘B |

第166号溝跡土層解説(C-C')

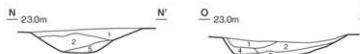
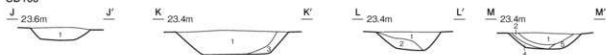
- | | | | |
|---|----------|-----|---------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 暗褐色 | ローム粒D・硬土粒D・粘B・粘B |
| 2 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム小C・粒C・炭化粒D・粘C・粘C |
| 3 | 10YR2/3 | 黑褐色 | ローム中D・小C・炭化粒D・粘B・粘C |
| 4 | 7.5YR3/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒C・粘C・粘C |

第166号溝跡土層解説(D-D')・(E-E')共通

- | | | | |
|---|---------|-----|----------------|
| 1 | 10YR4/6 | 褐色 | ローム小B・粒A・粘C・粘B |
| 2 | 10YR3/3 | 暗褐色 | ローム粒D・粘B・粘B |
| 3 | 10YR4/4 | 暗褐色 | ローム小D・粒B・粘B・粘B |
| 4 | 10YR4/4 | 暗褐色 | ローム小C・粒B・粘B・粘B |

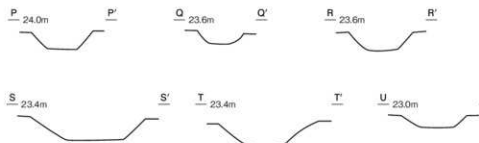
0 (1:60) 2m

SD166

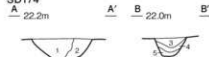


第166号溝跡土層解説(J-J'-O-O')共通

- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム小C・粒C/粘B、粘B
- 2 10YR3/4 暗褐色 ローム小D・粒D/粘B、粘B
- 3 10YR3/3 暗褐色 ローム小D・粒A/粘B、粘B
- 4 10YR4/2 黒褐色 ローム粒D/粘B、粘B
- 5 10YR4/2 灰黄褐色 ローム小D・粒D/粘B、粘C



SD174



第174号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 7.5YR3/3 暗褐色 ローム粒A/粘C、粘C
- 2 7.5YR3/4 暗褐色 ローム小C・粒A/粘C、粘C
- 3 7.5YR4/3 暗褐色 ローム大D・小B・粒B、炭化物D/粘A、粘A
- 4 7.5YR4/3 暗褐色 ローム小B・粒A/粘A、粘A
- 5 7.5YR4/3 暗褐色 ローム粒A、白色粘土小C/粘B、粘C

SD178



第178号溝跡土層解説

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム中C・小D・粒C/粘B、粘B

SD180



第180号溝跡土層解説

- 1 7.5YR3/3 暗褐色 ローム大C・中B・小B・粒D/粘B、粘B
- 2 7.5YR3/2 黒褐色 ローム小C・粒D/粘B、粘B
- 3 7.5YR3/3 暗褐色 ローム大D・中C・小C・粒D/粘B、粘B

SD181



第181号溝跡土層解説

- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム小D・粒D/粘B、粘B
- 2 10YR3/4 暗褐色 ローム小C・粒C/粘B、粘B

第185号溝跡土層解説(A-A')

- 1 7.5YR3/3 暗褐色 ローム小D・粒C/粘B、粘B

第185号溝跡土層解説(G-G')

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム中C・小B・粒C/粘B、粘B

SD185



SD187A・187B



第187A号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム粒D、硬土粒D/粘B、粘A

第187B号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 10YR4/3 黒褐色 ローム粒C、白色粘土小C/粘B、粘A
- 2 10YR3/3 暗褐色 白色粘土大A/粘A、粘A

0 (1:50) 2m

SD189



第189号溝跡土層解説

- 1 7.5YR3/4 暗褐色 ローム小C・粒C/粘B、粘D

SD190



第190号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')・(C-C')共通

- 1 7.5YR3/3 暗褐色 ローム粒C
/粘B、粘D

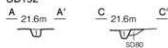
SD191



第191号溝跡土層解説

- 1 7.5YR3/3 暗褐色 ローム小C・粒C/粘B、粘D

SD192



第192号溝跡土層解説

- 1 7.5YR3/2 黒褐色 ローム小C・粒D/粘B、粘D

SD193



第193号溝跡土層解説

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム粒D/粘B、粘D

SD194



第194号溝跡土層解説

- 1 7.5YR3/3 暗褐色 ローム大D・中D、白色粘土中D/粘B、粘D
2 7.5YR3/3 暗褐色 ローム大B・中D、白色粘土大B・中C/粘B、粘D

SD195



第195号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 7.5YR3/3 暗褐色 ローム粒D/粘B、粘D

SD201



第201号溝跡土層解説(A-A')

- 1 7.5YR3/3 暗褐色 ローム中D・小D・粒C、白色粘土大D・中C・小D/粘B、粘D

SD203・204



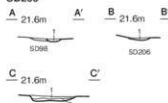
第203号溝跡土層解説

- 1 7.5YR3/3 暗褐色 ローム中C・小B・粒B/粘B、粘D

第204号溝跡土層解説

- 1 7.5YR3/4 暗褐色 ローム小C・粒B/粘B、粘D
2 7.5YR5/6 明褐色 ローム中B・小A・粒A/粘A、粘B

SD206



第206号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 7.5YR3/2 黒褐色 白色粘土小C/粘B、粘D

第206号溝跡土層解説(C-C')

- 1 7.5YR5/1 褐色 砂質粘土A/粘、粘
2 7.5YR3/2 黒褐色 ローム小D、粘土小D/粘B、粘A

0 (1:60) 2m

SD208

A 20.4m



A'

第208号溝跡土層解説

- 1 75YR3/2 黒褐色 ローム小D、粘土小D/粘B、緑A

SD209

A 22.0m



A'

B 19.8m



B'

C 22.0m



C'

第209号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR3/4 暗褐色 粘土小C/粘B、緑A
2 75YR3/4 暗褐色 粘土小D/粘B、緑A
3 75YR3/4 暗褐色 粘土大A・中B・小C/粘A、緑A
4 75YR3/4 暗褐色 粘土大B・小C/粘A、緑A

第209号溝跡土層解説(B-B')

- 1 75YR6/1 暗灰色 白色粘土大A・中A・小D・粒D/粘A、緑A
2 75YR5/1 暗灰色 白色粘土小D・粒D/粘A、緑A
3 75YR8/1 灰白色 白色粘土粒A/粘A、緑B

SD211・215

A 20.0m



A'

第211号溝跡土層解説

- 1 75YR3/2 黒褐色 粘土小C/粘A、緑B

第215号溝跡土層解説

- 1 75YR3/2 黒褐色 粘土小D、鉄分粒D/粘B、緑A
2 75YR5/2 灰褐色 砂質粘土A/粘A、緑B

SD212

A 21.8m



A'

B 21.8m



B'

第212号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR3/4 暗褐色 ローム粒C、炭化粒D/粘B、緑A
2 75YR4/0 褐色 ローム粒C、炭化物C、粘土小C/粘、緑

第212号溝跡土層解説(B-B')

- 1 75YR3/3 暗褐色 ローム粒D、粘土粒D/粘B、緑A

SD213

A 20.8m



A'

B 20.8m



B'

第213号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 75YR3/3 暗褐色 粘土小D/粘A、緑A
2 75YR3/2 黒褐色 ローム小D・炭土小D、粘土小D/粘B、緑A
3 75YR3/2 黒褐色 粘土小D/粘B、緑B
4 75YR3/2 黒褐色 粘土小D/粘B、緑A
5 75YR3/1 暗褐色 粘土小D/粘B、緑A

C 20.8m



C'

SD214

A 20.6m



A'

第214号溝跡土層解説

- 1 75YR4/2 灰褐色 粘土9C/粘A、緑A
2 75YR4/2 灰褐色 粘土小C/粘A、緑A

SD216

A 20.2m



A'

第216号溝跡土層解説

- 1 75YR4/1 暗灰色 粘土小D/粘B、緑A
2 75YR4/1 暗灰色 粘土中D小C/粘A、緑B

0 (1:60) 2m

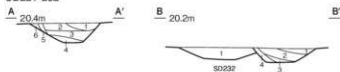
SD218



第218号溝跡土層解説

- 1 75YR3/1 暗赤灰 白色粘土中D・小B・粒C・粘A、線AB

SD221・232



第221号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR6/3 C₁₀褐色 白色粘土中B・粘A、線A
2 75YR4/3 黒 白色粘土小D・粘B、線A
3 75YR3/2 黒褐色 白色粘土小D・粘B、線B
4 75YR3/3 暗褐色 白色粘土小D・粘B、線B
5 75YR3/3 暗褐色 白色粘土小B・粘B、線B
6 75YR4/3 黒 白色粘土小D・粘B、線A

第221号溝跡土層解説(B-B')

- 1 75YR4/3 黒 白色粘土小D・粘B、線A
2 75YR3/2 黒褐色 白色粘土小D・粘B、線B
3 75YR3/3 暗褐色 白色粘土小D・粘B、線B
4 75YR4/3 黒 白色粘土小D・粘B、線A

第221号溝跡土層解説(I-I')

- 1 75YR3/1 黒褐色 白色粘土小D・粒D・粘B、線B

第232号溝跡土層解説(B-B')

- 1 75YR2/1 黒 粘土粒C、砂質粘土粒C・粘A、線B

SD223・224



第223号溝跡土層解説

- 1 75YR3/1 黒褐色 白色粘土粒D・粘B、線B

第224号溝跡土層解説

- 1 75YR3/1 黒褐色 白色粘土小D・粒C・粘、線

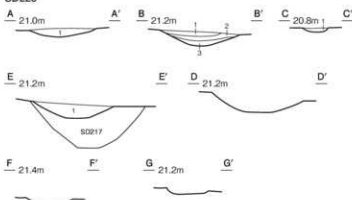
SD228



第228号溝跡土層解説

- 1 75YR3/2 黒褐色 褐色粘土小D・粘B、線C

SD225



第225号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR3/3 暗褐色 白色粘土小D・粒D・粘A、線A

第225号溝跡土層解説(B-B')

- 1 75YR3/2 黒褐色 ローム小D、粘土小D・粘B、線B
2 75YR3/3 暗褐色 粘土小D・粘B、線A
3 75YR4/1 暗灰 粘土小C・粘B、線A

第225号溝跡土層解説(C-C')

- 1 75YR3/3 暗褐色 粘土小D・粘B、線A

第225号溝跡土層解説(D-D')

- 1 75YR3/3 暗褐色 焼土小D、灰白色粘土小D・粘B、線A

SD229



第229号溝跡土層解説

- 1 75YR3/2 黒褐色 褐色粘土小D・粘A、線B

SD233



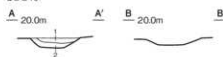
第233号溝跡土層解説(A-A')-(B-B')-(C-C')共通

- 1 75YR2/3 極暗褐色 ローム小C・粒C、白色粘土粒D・粘C、線B
2 75YR3/4 暗褐色 ローム中D・小D・粒C・粘C、線A
3 75YR3/4 暗褐色 ローム粒C、焼土小C・粘B、炭化粒C、白色粘土粒D・粘C、線A

SD238・239



SD240

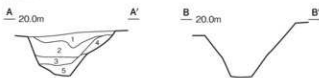


第240号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR3/2 黒褐色 白色粘土中B・粘B、線A
2 75YR3/2 黒褐色 白色粘土小A・粘B、線B

0 (1:60) 2m

SD241



第241号溝跡土層解説(A-A')

- 1 75YR4/1 黒褐色 砂質粘土大B/粘土、礫目
- 2 75YR4/1 黒褐色 砂質粘土C/粘土、礫目
- 3 75YR5/1 黒褐色 砂質粘土大A/粘土、礫目
- 4 75YR6/1 黒褐色 砂質粘土大C/粘土、礫目
- 5 75YR5/1 黒褐色 砂質粘土C/粘土、礫目

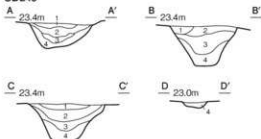
第241号溝跡土層解説(B-B')

- 1 10YR4/1 黒褐色 ローム中D・小D、白色粘土中C・小C/粘土、礫目
- 2 10YR4/1 黒褐色 ローム小D、白色粘土小C/粘土、礫目
- 3 10YR3/2 黒褐色 白色粘土中B/粘土、礫目

H



SD245



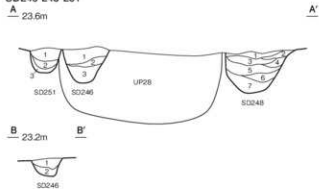
第245号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム中C・小B・粘土B/粘土、礫目
- 2 10YR4/6 黒褐色 ローム大B・中B・小A・粘土A/粘土、礫目
- 3 10YR3/4 暗褐色 ローム小C・粘土C/粘土、礫目
- 4 10YR2/2 黒褐色 ローム大C・中C・小A・粘土A/粘土、礫目

第245号溝跡土層解説(C-C')・(D-D')共通

- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム大C・中C・小B・粘土A/粘土、礫目
- 2 10YR3/4 暗褐色 ローム大C・中B・小B・粘土A/粘土、礫目
- 3 10YR2/2 黒褐色 ローム中C・小B・粘土A/粘土、礫目
- 4 10YR2/2 黒褐色 ローム大C・中C・小A・粘土A/粘土、礫目

SD246-248-251



第246号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム小C・粘土D/粘土、礫目
- 2 10YR3/3 暗褐色 ローム中C・小C・粘土C/粘土、礫目
- 3 10YR3/4 暗褐色 ローム小B・粘土C/粘土、礫目

第246号溝跡土層解説(B-B')

- 1 10YR3/3 暗褐色 ローム中C・小C・粘土B/粘土、礫目
- 2 10YR3/4 暗褐色 ローム中C・小D・粘土B、礫目

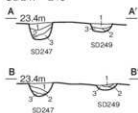
第248号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR3/4 暗褐色 ローム小D・粘土D/粘土、礫目
- 2 10YR4/4 黒褐色 ローム小C・粘土B/粘土、礫目
- 3 10YR3/2 黒褐色 ローム小D・粘土C、焼土粒D/粘土、礫目
- 4 10YR4/6 黒褐色 ローム小B・粘土A/粘土、礫目
- 5 10YR2/3 黒褐色 ローム粘土D/粘土、礫目
- 6 10YR4/6 黒褐色 ローム小D・粘土B/粘土、礫目
- 7 10YR3/4 暗褐色 ローム小C・粘土D/粘土、礫目

第251号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR4/4 黒褐色 ローム小C・粘土B/粘土、礫目
- 2 10YR3/4 暗褐色 ローム小D・粘土C/粘土、礫目
- 3 10YR4/6 黒褐色 ローム小B・粘土A/粘土、礫目

SD247・249



第247号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 10YR2/2 黒褐色 ローム大D・中C・小B・粘土B/粘土、礫目
- 2 10YR3/2 黒褐色 ローム大C・中C・小B・粘土B/粘土、礫目
- 3 10YR4/6 黒褐色 ローム中C・小B・粘土A/粘土、礫目

第249号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- 1 10YR2/2 黒褐色 ローム大D・中D・小C・粘土B/粘土、礫目
- 2 10YR3/4 暗褐色 ローム大D・中C・小C・粘土B/粘土、礫目
- 3 10YR4/6 黒褐色 ローム大D・中C・小B・粘土B/粘土、礫目

0 (1:50) 2m

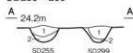
SD250



第250号溝跡土層解説

- | | | | |
|---|---------|---|--------------|
| 1 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小C・粒B・粘・礫 |
| 2 | 10YR3/3 | 埴 | ローム小D・粒C・粘・礫 |
| 3 | 10YR3/2 | 黒 | ローム粒D・粘・礫 |
| 4 | 10YR4/6 | 埴 | ローム小B・粒A・粘・礫 |

SD255・299



第255号溝跡土層解説

- | | | | |
|---|---------|---|----------------|
| 1 | 10YR3/4 | 埴 | ローム粒D・粘B・礫B |
| 2 | 10YR3/3 | 埴 | ローム小D・粒C・粘B・礫B |

第299号溝跡土層解説

- | | | | |
|---|---------|---|----------------|
| 1 | 10YR4/6 | 埴 | ローム小D・粒D・粘B・礫B |
| 2 | 10YR3/3 | 埴 | ローム粒D・粘B・礫B |

SD253



第253号溝跡土層解説(F' - F') (H - H') 共通

- | | | | |
|---|---------|---|-------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 埴 | ローム中D・小D・粒D・粘B・礫B |
| 2 | 10YR3/3 | 埴 | ローム中D・小C・粒D・粘B・礫B |

SD254



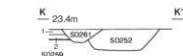
SD258



第258号溝跡土層解説

- | | | | |
|---|---------|---|-------------------|
| 1 | 10YR2/3 | 黒 | ローム小D・粒C・粘B・礫B |
| 2 | 10YR3/3 | 埴 | ローム小C・粒C・粘B・礫B |
| 3 | 10YR4/4 | 埴 | ローム中C・小C・粒B・粘B・礫B |

SD259



第259号溝跡土層解説(A - A') (B - B') 共通

- | | | | |
|---|---------|---|---------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 埴 | ローム粒C・炭化粒D・粘B・礫B |
| 2 | 10YR3/4 | 埴 | ローム中D・小C・粒C・粘B・礫B |
| 3 | 10YR3/3 | 埴 | ローム小B・粒C・炭化粒D・粘B・礫B |
| 4 | 10YR4/3 | 黒 | ローム小C・粒C・粘B・礫B |
| 5 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小C・粒B・粘B・礫B |

第259号溝跡土層解説(C - C')

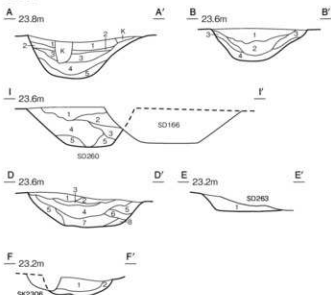
- | | | | |
|---|---------|---|-----------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 埴 | ローム粒C・炭土粒D・炭化粒D・粘B・礫B |
| 2 | 10YR3/4 | 埴 | ローム中D・小C・粒C・粘B・礫B |

第259号溝跡土層解説(K - K')

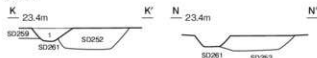
- | | | | |
|---|---------|---|----------------|
| 1 | 10YR3/3 | 埴 | ローム粒D・粘B・礫B |
| 2 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小D・粒D・粘B・礫B |

0 (1:60) 2m

SD260



SD261



SD262



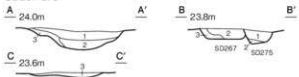
SD263・264



SD266



SD267-275



SD269



第260号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- | | | | |
|---|---------|---|-------------------|
| 1 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小C・粒B/粘B、細B |
| 2 | 10YR3/3 | 埴 | ローム中C・小C・粒B/粘B、細B |
| 3 | 10YR4/4 | 埴 | ローム中D・小C・粒B/粘B、細B |
| 4 | 10YR3/4 | 埴 | ローム小C・粒C/粘B、細B |
| 5 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小B・粒A/粘B、細A |

第260号溝跡土層解説(B-B')

- | | | | |
|---|---------|---|-------------------|
| 1 | 10YR3/3 | 埴 | ローム中C・小C・粒B/粘B、細B |
| 2 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小C・粒C/粘B、細B |
| 3 | 10YR3/4 | 埴 | ローム中D・小C・粒C/粘B、細B |
| 4 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小B・粒A/粘B、細A |

第260号溝跡土層解説(D-D')

- | | | | |
|---|---------|---|-------------------|
| 1 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小B・粒B/粘B、細B |
| 2 | 10YR4/6 | 埴 | ローム小A・粒A/粘B、細B |
| 3 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小C・粒B/粘B、細B |
| 4 | 10YR3/3 | 埴 | ローム中C・小C・粒B/粘B、細B |
| 5 | 10YR3/4 | 埴 | ローム中D・小C・粒C/粘B、細B |
| 6 | 10YR4/6 | 埴 | ローム中C・小A・粒A/粘C、細B |
| 7 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小C・粒C/粘B、細B |
| 8 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小B・粒A/粘B、細A |

第260号溝跡土層解説(E-E')・(F-F')共通

- | | | | |
|---|---------|---|----------------|
| 1 | 10YR3/4 | 埴 | ローム小C・粒C/粘B、細B |
| 2 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小B・粒A/粘B、細A |

第261号溝跡土層解説(K-K')

- | | | | |
|---|---------|---|-------------|
| 1 | 10YR3/2 | 黒 | ローム粒D/粘B、細B |
|---|---------|---|-------------|

第262号溝跡土層解説(F-F')

- | | | | |
|---|---------|---|-------------|
| 1 | 10YR3/1 | 黒 | ローム粒D/粘B、細B |
|---|---------|---|-------------|

第264号溝跡土層解説

- | | | | |
|---|---------|---|-------------------|
| 1 | 10YR3/2 | 黒 | ローム小C・粒D/粘B、細B |
| 2 | 10YR3/4 | 埴 | ローム中B・小C・粒B/粘B、細B |
| 3 | 10YR2/3 | 黒 | ローム小D・粒D/粘B、細B |
| 4 | 10YR3/3 | 埴 | ローム小C・粒C/粘B、細B |

第266号溝跡土層解説

- | | | | |
|---|---------|---|----------------|
| 1 | 10YR3/3 | 埴 | ローム小D・粒C/粘B、細B |
| 2 | 10YR4/4 | 埴 | ローム小C・粒B/粘B、細B |

第267号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')・(C-C')共通

- | | | | |
|---|---------|---|-------------------|
| 1 | 10YR4/4 | 埴 | ローム中C・小C・粒C/粘B、細B |
| 2 | 10YR3/4 | 埴 | ローム中D・小D・粒D/粘B、細B |
| 3 | 10YR4/4 | 埴 | ローム中C・小C・粒C/粘B、細B |

第275号溝跡土層解説(B-B')

- | | | | |
|---|---------|---|----------------|
| 1 | 10YR2/3 | 黒 | ローム小D・粒D/粘B、細B |
| 2 | 10YR3/4 | 埴 | ローム小C・粒C/粘B、細B |

第269号溝跡土層解説(A-A')・(B-B')共通

- | | | | |
|---|---------|---|-------------------|
| 1 | 10YR3/4 | 埴 | ローム中C・小D・粒C/粘B、細B |
| 2 | 10YR4/3 | 黒 | ローム小C・粒D/粘B、細B |
| 3 | 10YR3/3 | 埴 | ローム小D・粒D/粘B、細B |

0 (1:60) 2m

SD270



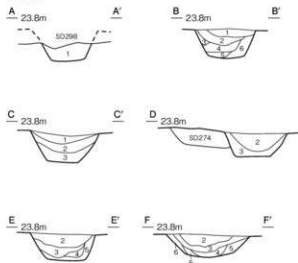
第270号溝跡土層解説(A-A')、(B-B')共通

- 1 10YR3/3 暗褐色 コーム小C・粒D/粘土、粘B
2 10YR4/4 褐色 コーム小D・粒C/粘土、粘B

第270号溝跡土層解説(C-C')

- 1 10YR4/4 褐色 コーム中C・小D・粒D/粘土、粘B
2 10YR4/6 褐色 コーム小C・粒C/粘土、粘B
3 10YR3/2 黒褐色 コーム小D・粒D/粘土、粘B

SD272



第272号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR3/2 黒褐色 コーム中C・小D・粒C/粘土、粘B

第272号溝跡土層解説(B-B')

- 1 10YR3/1 黒褐色 コーム中D・小C・粒C・焼土粒D・炭化物D・粒D/粘土、粘B
2 10YR3/3 暗褐色 コーム中D・小D・粒C・焼土粒D・炭化物D・粒D/粘土、粘B
3 10YR4/4 褐色 コーム小C・粒C・焼土粒D/粘土、粘B
4 10YR3/4 暗褐色 コーム中D・粒C・炭化物D/粘土、粘B
5 10YR3/3 暗褐色 コーム中D・小D・粒C/粘土、粘D
6 10YR5/6 表褐色 コーム中C・小D・粒B/粘土、粘B

第272号溝跡土層解説(C-C')、(D-D')共通

- 1 10YR4/4 褐色 コーム小C・粒C/粘土、粘B
2 10YR3/3 暗褐色 コーム小D・粒C/粘土、粘B
3 10YR3/2 黒褐色 コーム中D・小D・粒D/粘土、粘B
4 10YR2/3 黒褐色 コーム中D・粒C/粘土、粘B
5 10YR4/4 褐色 コーム中C・小D・粒D/粘土、粘B
6 10YR3/4 暗褐色 コーム中C・小D・粒C/粘土、粘B

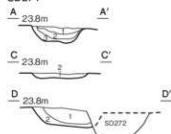
SD273



第273号溝跡土層解説

- 1 10YR3/3 暗褐色 コーム中D・小C・粒D/粘土、粘B

SD274



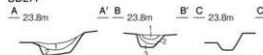
第274号溝跡土層解説(A-A')、(C-C')共通

- 1 10YR2/3 黒褐色 コーム中D・粒D/粘土、粘B
2 10YR3/2 黒褐色 コーム中C・小D・粒D/粘土、粘B
3 10YR4/6 褐色 コーム中D・小D・粒C/粘土、粘B

第274号溝跡土層解説(D-D')

- 1 10YR3/3 暗褐色 コーム小D・粒C/粘土、粘B
2 10YR3/2 黒褐色 コーム中D・小D・粒D/粘土、粘B

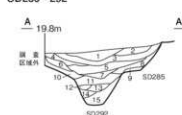
SD277



第277号溝跡土層解説(A-A')、(B-B')共通

- 1 10YR4/4 褐色 コーム小B・粒B/粘土、粘B
2 10YR4/6 褐色 コーム小C・粒D/粘土、粘B
3 10YR3/2 黒褐色 コーム小D・粒D/粘土、粘B

SD285・292

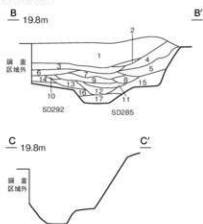


第285・292号溝跡土層解説(A-A')

- 1 2.5YR4/1 赤灰 炭化物C、粘土小C、白色粒C/粘土、粘A
2 2.5YR3/1 暗赤灰 粘土小C・中D、粘土小・中D、白色粒C/粘土、粘A
3 2.5YR4/2 灰赤 焼土小D、炭化物D、粘土中C、粘土中B/粘土、粘B
4 2.5YR5/1 赤灰 焼土小D、炭化物C、粘土中D、粘土中D、黄灰色粘土B/粘土、粘A
5 2.5YR4/1 赤灰 炭化物C、粘土中C、粘土中C、黄灰色粘土B/粘土、粘B
6 2.5YR6/1 赤灰 炭化物D、粘土小C、粘土中C、黄灰色粘土B/粘土、粘B
7 2.5YR6/0 灰色 炭化物D、灰色粘土A、粘土小D/粘土、粘C
8 2.5YR6/1 赤灰 粘土中D、白色粒C、黄灰色粘土A、粘土A、粘A
9 2.5YR5/2 灰赤 焼土小D、炭化物C、粘土小C、粘土小C、黄灰色粘土B/粘土、粘B
10 2.5YR6/0 灰色 炭化物C、灰色粘土A、粘土中C/粘土、粘C
11 2.5YR6/0 灰色 炭化物D、灰色粘土A、粘土小C、粘土小C/粘土、粘C
12 2.5YR5/0 灰色 炭化物C、灰色粘土A、粘土中C/粘土、粘C
13 2.5YR5/0 灰色 炭化物C、灰色粘土A、粘土小D/粘土、粘C
14 2.5YR4/0 灰色 炭化物D、灰色粘土A、粘土中D/粘土、粘C
15 2.5YR4/0 灰色 炭化物C、灰色粘土A、粘土小C/粘土、粘C

0 (1:60) 2m

SD285-292



第285・292号溝跡土層解説(上・下)

- 1 25YR4/1 赤灰 炭化物C、粘土小C、粘土小C、白色粒C/粘土B、雜A
- 2 25YR3/1 暗赤灰 炭化物C、粘土小C、砂粒D/粘土B、雜B
- 3 25YR6/4 二色層 炭化物C、粘土小B、粘土小D/粘土B、雜B
- 4 25YR3/1 暗赤灰 炭化物C、粘土小C、粘土小D、粘土小C、砂粒D/粘土B、雜B
- 5 25YR3/2 暗赤灰 炭化物C、粘土小B、粘土小C、粘土小C、砂粒D/粘土B、雜B
- 6 25YR6/1 赤灰 炭化物D、粘土大B/粘土A、雜B
- 7 25YR4/1 赤灰 炭化物D、灰黄色粘土A、砂粒D、粘土小D/粘土A、雜B
- 8 25YR4/1 赤灰 炭化物D、灰黄色粘土A、砂粒C、粘土小C/粘土A、雜B
- 9 25YR6/0 灰色 炭化物C、粘土小D、灰色粘土A/粘土A、雜B
- 10 25YR6/0 灰色 炭化物C、灰色粘土A、粘土大D/粘土A、雜B
- 11 25YR3/0 暗灰色 暗灰色粘土A、粘土小C、粘土小C/粘土A、雜B
- 12 25YR3/0 暗灰色 炭化物C、粘土小C、砂粒B、暗灰色粘土B/粘土A、雜B
- 13 25YR6/0 灰色 炭化物D、灰色粘土A/粘土A、雜B
- 14 25YR3/0 暗灰色 炭化物C、暗灰色粘土A、砂粒C/粘土A、雜B
- 15 25YR6/1 赤灰 炭化物D、粘土大B/粘土A、雜B
- 16 25YR2/0 黑色 黑色粘土A、砂粒C、砂質粘土C/粘土A、雜B
- 17 25YR4/0 灰色 炭化物C、灰色粘土A、砂粒D、粘土小C/粘土A、雜B

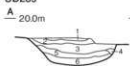
SD286



第286号溝跡土層解説

- 1 25YR4/4 二色層 ローム中C・小粒、硬土粒D、炭化物C、粘土小D/粘土B、雜A
- 2 25YR6/2 灰赤 ローム小D、硬土粒D、炭化物C、粘土小B、砂質粘土C/粘土A、雜A
- 3 25YR7/1 明赤灰 硬土粒D、炭化物C、粘土中・小粒/粘土A、雜A

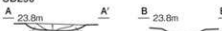
SD289



第289号溝跡土層解説

- 1 25YR5/2 灰赤 炭化物C、粘土小D、砂質粘土C/粘土B、雜B
- 2 25YR4/2 灰赤 炭化物C、粘土小D、砂質粘土B/粘土B、雜B
- 3 25YR4/1 赤灰 炭化物C、粘土小D、砂質粘土D、砂粒C/粘土B、雜A
- 4 25YR4/2 灰赤 炭化物D、粘土小D、砂質粘土C/粘土B、雜A
- 5 25YR6/4 二色層 粘土中・小粒、粘土B、雜A
- 6 25YR4/1 赤灰 炭化物B、粘土小C、砂質粘土B/粘土A、雜A

SD290



第290号溝跡土層解説

- 1 10YR3/3 暗褐 ローム粒D/粘土B、雜B
- 2 10YR3/4 暗褐 ローム小D・粒C、炭化物D/粘土B、雜B

SD291



第291号溝跡土層解説

- 1 10YR3/3 暗褐 ローム粒C/粘土B、雜B
- 2 10YR4/2 灰黄褐 ローム粒B/粘土B、雜B

SD296



第296号溝跡土層解説

- 1 10YR3/3 暗褐 ローム小D・粒D/粘土B、雜B
- 2 10YR3/2 暗褐 ローム小C・粒D、炭化物C/粘土B、雜B

SD293



SD298



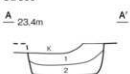
第298号溝跡土層解説(A-A')

- 1 10YR2/2 黒褐 ローム小D・粒D、白色粒/粘土B、雜B
- 2 10YR4/3 二色層 ローム中D・小C・粒C/粘土B、雜B
- 3 10YR4/6 褐 ローム中D・小D・粒C/粘土B、雜B
- 4 10YR6/6 明黄褐 ローム中B・小粒・粒B/粘土D、雜C

第298号溝跡土層解説(B-B')

- 1 10YR4/6 褐 ローム中C・小C・粒B/粘土B、雜B
- 2 10YR6/6 明黄褐 ローム中D・小C・粒B/粘土B、雜B

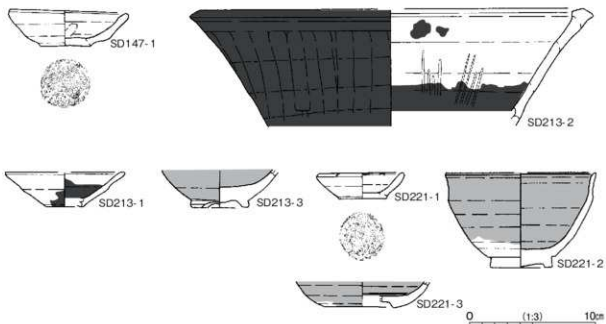
SD300



第300号溝跡土層解説

- 1 10YR3/2 黒褐 ローム小C・粒C・炭化物D/粘土B、雜B
- 2 10YR3/2 黒褐 ローム小C・粒C、硬土粒D、炭化物D/粘土B、雜B

0 (1:50) 2m



第 375 図 室町時代から江戸時代の溝跡出土遺物実測図

第 189 表 第 147 号溝跡出土遺物一覧 (第 375 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	皿	9.1	26	39	長石・石英・重母・赤色粒子	浅黄橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	覆土	100% PL82

第 190 表 第 213 号溝跡出土遺物一覧 (第 375 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	皿	[9.4]	27	[30]	長石・石英・赤色粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部外面ナデ	覆土	20% 保存者
2	土師質土器	深鉢	[30.0]	(9.3)	—	長石・石英・赤色粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部外面ナデ	覆土	20% 浅黄橙・底行差
番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	軸差	産 地	出土位置	備 考
3	陶器	碗	—	(3.4)	[4.4]	緻密・にぶい・周	ロクロ成形 底部削り出し・割高台	黒軸	唐津	覆土中	PL84

第 191 表 第 221 号溝跡出土遺物一覧 (第 375 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	皿	6.1	2.1	3.6	長石・石英・重母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	100% PL85 油印付着
番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	軸差	産 地	出土位置	備 考
2	陶器	天目茶碗	[11.8]	7.5	4.9	緻密・灰白	ロクロ成形 底部削り出し 漬け掛け	灰軸	瀬戸・美濃	覆土	60% PL84
3	磁器	皿	—	(20)	[5.2]	緻密・灰白	店組 ロクロ成形 底部削り出し 内面に沈線 漬け掛け	長石軸	中国産	覆土中	5% PL85

第192表 室町時代から江戸時代の溝跡・堀跡一覧

区別 番号	番号	位置	方向	平面形	縦 横			断面	壁 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長さ(m)	上幅 (cm)	下幅 (cm)	深さ (cm)				
(2)	1	E 4 a8 ~ F 4 a8	N - 10° - E	直線状	(36.2)	70 ~ 132	50 ~ 110	20 ~ 83	逆台形	外傾	土質土器 瓦質土器	本跡→SD 4 ~ 6・22・SF 1
(1)	2	E 4 b5 ~ F 4 a4	N - 107° - W N - 109° - E	L 字状	(40.3)	26 ~ 88	9 ~ 28	13 ~ 34	逆台形	外傾	土質土器 瓦質土器	SD 4 ~ 6・4跡→SF 1 SD 9と重複
(1)	3	D 4 j1 ~ E 4 c5	N - 116° - E N - 136° - E	逆L字状	(18.3)	44 ~ 118	50 ~ 110	10 ~ 34	逆台形	外傾	土質土器	SD 2・SD 1→8跡 →SD 2・12・22・SF 1 SD 6と重複
(1)	4	E 3 d0 ~ E 5 b0	N - 105° - E	蛇行	73.8	102 ~ 144	18 ~ 58	78 ~ 104	逆台形	外傾	土質土器 陶器	SD 1→8跡→SD 2
(1)	6	E 3 g8 ~ E 5 j2	N - 107° - E	直線状	(38.8)	48 ~ 108	16 ~ 40	32 ~ 38	逆台形	外傾	土質土器	SD 1→8跡→SD 2
(1)	7	E 3 g7 ~ F 3 c8	N - 175° - E	直線状	(17.3)	66 ~ 108	38 ~ 78	37	逆台形	外傾	土質土器	PG 3と重複
(5)	8	F 3 b7 ~ F 3 j7	N - 146° - E	弧状	(3.2)	33 ~ 54	12 ~ 18	27	逆台形	外傾	土質土器・陶器・瓦	本跡→PG 4 P13
(1)	9	F 3 H4 ~ F 4 a4	N - 103° - E	L 字状	(71.0)	13 ~ 64	16 ~ 24	38 ~ 99	U 字状	外傾	土質土器 陶器	UP 1・SD10→ 本跡→SD13 SD 2と重複
(5)	10	F 3 j8 ~ G 3 a8	N - 172° - E	直線状	4.0	65 ~ 92	38 ~ 54	14	逆台形	外傾	土質土器	本跡→SD 9
(5)	11	G 3 b8 ~ G 3 c9	N - 177° - E	直線状	(10.0)	92 ~ 116	28 ~ 52	16 ~ 31	逆台形	外傾	土質土器	本跡→SD 9
(5)	12	E 5 e6 ~ E 5 b8	N - 177° - W N - 73° - E	L 字状	(23.2)	65 ~ 90	50 ~ 72	15 ~ 22	逆台形	外傾	土質土器	SD 4→本跡
(5)	13	F 4 i2 ~ G 4 c1	N - 10° - E N - 62° - E	L 字状	16.6	96 ~ 182	16 ~ 40	64 ~ 98	逆台形	外傾	土質土器 瓦質土器	UP 1・SD 9・ 20→本跡 PG 7 F90と重複
(5)	14	E 5 j3 ~ F 5 a3	N - 179° - W	直線状	(5.3)	52 ~ 78	22 ~ 40	10	逆台形	外傾	土質土器	本跡→SD9, SK23
(5)	15	G 4 e5 ~ G 4 f6	N - 118° - E	直線状	(7.4)	64 ~ 92	16 ~ 40	12 ~ 18	逆台形	外傾	土質土器	本跡→SD9, SK23
(7)	16	G 2 e3 ~ G 4 g7	N - 95° - E	蛇行	(94.1)	98 ~ 175	38 ~ 65	20 ~ 63	逆台形	外傾	土質土器 陶器	BT 2・UT21・SK78 SF 7→本跡→SK78 780・786・SD96・252・ 252・252・ PG14と重複
(5)	17	G 4 g7 ~ G 4 a9	N - 22° - E	L 字状	22.5	150 ~ 226	54 ~ 90	48 ~ 52	逆台形	外傾	土質土器 陶器	SE 7・ SD18→本跡→ SD19→本跡→SD17 SK43と重複
(5)	18	G 4 e8 ~ G 4 g7	N - 22° - E	直線状	(8.5)	82 ~ 110	12 ~ 19	38 ~ 99	逆台形	外傾	土質土器	SD18→本跡→SD17 SK43と重複
(5)	19	G 3 d0 ~ G 4 a9	N - 108° - E	直線状	(39.5)	74 ~ 144	18 ~ 58	24 ~ 60	逆台形	外傾	土質土器	SD18→本跡→SD17 SK43と重複
(5)	20	G 4 b1 ~ G 4 d7	N - 108° - E	直線状	(24.3)	48 ~ 122	18 ~ 58	4 ~ 30	逆台形	外傾	土質土器	SD21→本跡→SD13 SK31と重複
(5)	21	G 4 c7 ~ G 4 e5	N - 141° - W	直線状	10.3	83 ~ 143	48 ~ 107	12 ~ 16	逆台形	外傾	土質土器 瓦質土器	本跡→SD 1 F 4・SD20 SK30・32 SD31・PG 6と重複
(5)	22	E 4 g8 ~ E 5 H4	N - 109° - E	直線状	(24.7)	60 ~ 104	16 ~ 48	32 ~ 47	直線状	外傾	土質土器	SD 4→本跡
(1)	23	D 4 b2 ~ D 4 i4	N - 85° - E	直線状	(7.5)	116 ~ 136	50 ~ 68	50 ~ 68	逆台形	外傾	土質土器	本跡→PG80
(5)	63A	G 3 b0 ~ K 3 a8	N - 165° - W N - 172° - W N - 168° - W N - 165° - E	直線状	(137.8)	80 ~ 420	30 ~ 53	48 ~ 70	逆台形	外傾	土質土器 陶器 瓦質土器	1727・第3号段形状遺物・SK1429・SD63B・ SD7・17・17・302→本跡 →SD21・SD20・SD67・ SD68・152・161・163・ 1632・1649・1652・ 1723・1725・1767・ 1769・1802・SK44・ SD120・SK1509・1648・ 1664・1673・1677・1679・ 1684・1721・PG14・38・ 43・53と重複
(5)	63B	G 3 g0 ~ H 3 d9	N - 172° - W	直線状	(36.2)	[280]	[40 ~ 100]	53 ~ 63	逆台形	外傾	土質土器 陶器	第3号段形状遺物→本跡 →SD63・64 PG14と重複
(5)	64	G 3 j5 ~ G 4 i1	N - 105° - E	直線状	(25.0)	120 ~ 180	60 ~ 110	23 ~ 27	逆台形	外傾	土質土器	SD63A→本跡 →SD7 SK2166・2184・2186・ 2189・2206・SD67・252・ PG14と重複
(5)	66	G 3 g1 ~ G 3 i8	N - 104° - E	弧状	(16.3)	53 ~ 148	23 ~ 100	8 ~ 23	直線状 逆台形	外傾	土質土器 瓦質土器	SK2166・2186・2188・ 2206・SD67・252・PG14 と重複
(5)	67	G 3 i7 ~ G 3 j7	N - 176° - W	直線状	(10.8)	77	48	7	逆台形	外傾	土質土器	SD7・ SD64・67・PG14 と重複
(1)	68	H 3 i7 ~ H 3 j7	N - 164° - W	直線状	3.6	(38 ~ 52)	(32 ~ 41)	16	直線状	外傾	土質土器	SD63A→本跡
(5)	69	G 4 j2 ~ I 3 g7	N - 142° - W N - 167° - W	蛇行	(71.4)	58 ~ 72	12 ~ 30	7 ~ 14	逆台形 直線状	外傾	土質土器 瓦質土器 陶器 陶器	1779→本跡→ SD63A・SD67・89 →891・894・895・893 →SD7・SD13と重複 第7号段形状遺物の問題
(5)	70	G 3 j0 ~ H 3 i0	N - 167° - W	直線状	(6.4)	82 ~ 100	48	22	直線状	外傾	土質土器 陶器	本跡→SD9, SK23

区別 番号	番号	位 置	方 向	平面図	縦 横				断面	傾 斜	壁 土	主な出土遺物	備 考
					長さ(m)	上幅 (cm)	下幅 (cm)	深さ(cm)					
(12) (14) (23)	72	H 5 g1 ~ I 4 h8 I 4 h8 ~ I 5 g9	N - 163° - W N - 95° - E	L 字状	(94.5)	238 ~ 300	30 ~ 196	73 ~ 180	前縁部	外反	人為 自然	土師質土器 陶器 磁器 漆器 銅器 土 灰 土 灰 土 灰	SE213, SK765, 788, SD19, 105, 106 → 本跡 SD209 と接続 SD210, SK789, PG15 と重複
(10) (12) (14)	73	H 5 g2 ~ H 4 d0 H 4 d0 ~ I 4 h7	N - 166° - W	直線状	(66.2)	270 ~ 320	48 ~ 106	73 ~ 117	前縁部	外反	人為 自然	土師質土器 瓦質土器 陶器 磁器 漆器 銅器 鉄器 土 灰 土 灰 土 灰	SE28, 27, 41, SD19, 105, 106 → 本跡 SD210, SK789, PG15 と重複
(9)	74	G 3 g9 ~ G 3 g9	N - 176° - E	直線状	(11.9)	64 ~ 100	20 ~ 72	39	進台形	外傾	-	土師質土器 種子	SD64 → 本跡 → SD63A
(12)	77	I 5 a2 ~ I 5 g1	N - 169° - W	直線状	(31.3)	105 ~ 128	48 ~ 71	32	進台形	外傾	人為	土師質土器 陶器 磁器	本跡 → SK712, SD78 SE22, PG15 と重複
(12)	78	H 5 g2 ~ I 5 g2	N - 169° - W N - 158° - E	弧状	(15.4)	100 ~ 120	50 ~ 70	25	皿状	外傾	人為	土師質土器 磁器	SK788, SD77 → 本跡
(12)	79	H 5 g1 ~ H 4 g9	N - 142° - W	直線状	(10.2)	113 ~ 225	28 ~ 140	17	進台形	外傾	自然 人為	土師質土器	本跡 → SD72 SD73 と重複
(14)	80	I 4 h7 ~ J 4 b6	N - 179° - E N - 125° - W	L 字状	(13.2)	28 ~ 210	10 ~ 90	22 ~ 30	皿状	外傾	自然	土師質土器	本跡 → SD91A, 192
(9) (10)	81A	H 4 a1 ~ H 5 e1	N - 110° - E	湾曲	40.6	120 ~ 250	17 ~ 90	87 ~ 112	前縁部 進台形	外反 外傾	人為	土師質土器 陶器 磁器 漆器 銅器 鉄器 土 灰 土 灰	UP10, SK349, 850, 851, SD63B, 87 竹器 漆器 銅器 → SE53 SD73 と接続 SD30, 842 と重複
(9)	81B	H 4 a1 ~ H 4 a2	N - 81° - E	[湾曲]	(4.5)	(90 ~ 120)	(40 ~ 90)	0 ~ 40	進台形	外傾	自然	-	UP10, 竹器 漆器 → 本跡 → SD81A
(10)	82	G 4 g3 ~ G 4 g3 G 4 g3 ~ H 5 a2	N - 107° - E N - 107° - E	L 字状	(40.5)	84 ~ 186	30 ~ 40	22 ~ 92	前縁部 進台形	外反 外傾	人為	土師質土器 陶器	本跡 → SK896, 905 SK902, PG21 と重複
(11)	83	H 4 a2 ~ H 4 g2	N - 154° - W	直線状	44.7	165 ~ 183	80 ~ 87	34	皿状	外傾	人為	土師質土器	本跡 → SK1104 SD73 と重複
(9) (11) (12) (14)	84	H 4 a3 ~ H 4 g6 H 4 g6 ~ H 4 g5	N - 105° - E N - 176° - W	L 字状	27.8	84 ~ 200	44 ~ 84	28 ~ 52	進台形	外傾	人為	土師質土器 陶器 磁器	SD85, 868 → 本跡 SD86A と接続 PG21 と重複
(11) (12) (14)	85	H 4 e6 ~ I 4 b4	N - 176° - W	直線状	50.2	83 ~ 180	60 ~ 142	15 ~ 24	箱状	外傾	自然	土師質土器 瓦質土器 陶器 磁器 漆器 土 灰 土 灰	本跡 → SD84, 86A SD86B と接続 SD92 と重複
(11)	86A	H 4 g3 ~ H 4 g5 H 4 g5 ~ I 4 a5	N - 107° - E N - 179° - W	L 字状	26.6	70 ~ 132	26 ~ 82	28 ~ 58	進台形 L 字状	外傾	人為	土師質土器 陶器 磁器 漆器	SD85, 868 → 本跡 SD84, 92 と接続 SD86A と重複
(11)	86B	H 3 g9 ~ H 4 g5	N - 98° - E	直線状	21.4	98 ~ 180	48 ~ 140	15 ~ 25	進台形	外傾	自然	土師質土器	本跡 → SE36, SD81, 86A SD85 と接続 SD90, PG22 と重複
(12) (14)	91A	I 4 b6 ~ I 4 a4 I 4 a3 ~ I 4 a4 I 4 a4 ~ I 4 a5 K 4 i7 ~ K 5 i1	N - 125° - W N - 170° - E N - 168° - E N - 90° - E	コの字状	(103.3)	240 ~ 540	45 ~ 150	100 ~ 160	前縁部 不整進 台形状	外反 外傾 ほぼ直立	人為 自然	土師質土器 瓦質土器 陶器 漆器 銅器 鉄器 土 灰 土 灰 土 灰 磁器 漆器 銅器 鉄器 土 灰 土 灰	SE55, 154, 156, 175, 177, 190 ~ 393, SD80, 903, 145, 161A, 192 → 本跡 SD19, 160, 162A, 192 と重複 SK302, 307, SD301, 298 ~ 299, 291 と重複
(13) (14) (16)	91B	I 4 b6 ~ I 4 a3 I 4 a4 ~ I 4 a4 I 4 a4 ~ I 4 a5 K 4 i7 ~ K 5 i1	N - 115° - W N - 167° - E N - 175° - E N - 168° - E N - 85° - E	コの字状	(119.0)	200 ~ (300)	10 ~ 90	94 ~ 180	前縁部 前縁部	外反 外傾	人為 自然	土師質土器 瓦質土器 陶器 漆器 銅器 鉄器 土 灰 土 灰 土 灰 磁器 漆器 銅器 鉄器 土 灰 土 灰	SE55, 154, 156, 175, 190 ~ 393, SD80, 161A, 192 → 本跡 → SD21, SD161A, 199, 160, 162A, 192, 227, SK320, 366, 2021, 2027, 204, SD86, 208 ~ 208, 201 と重複
(11) (12)	92	I 3 d9 ~ I 4 e7	N - 98° - E	直線状	(30.8)	120 ~ 280	100 ~ 132	17 ~ 28	進台形	外傾	-	土師質土器 陶器	SD85, 99 → 本跡 SD73, 86A と接続 SD49, 90, SD97 → 99, PG22 と重複
(10)	93	H 5 d1	N - 133° - E	直線状	(3.3)	160	85	87	進台形	外傾	人為	土師質土器 石鉢	SD73 と接続
(11) (13)	95	I 3 e0 ~ I 3 h0	N - 175° - W	直線状	12.6	127 ~ 193	58	40 ~ 50	進台形	外反 自然 人為	土師質土器	SD89 → 本跡 SK1069, SD107A, PG21 と重複	
(11)	96A	I 4 d1 ~ I 4 g3	N - 100° - E	直線状	8.1	10 ~ 55	8 ~ 40	6	進台形	外傾	-	土師質土器 磁器	SD96B, PG23 と重複
(11)	96B	I 4 e2 ~ I 4 g2	N - 172° - W	直線状	2.3	21 ~ 39	10 ~ 23	8	進台形	外傾	-	-	SD96A, PG23 と重複
(11)	97	I 4 b4 ~ I 4 a3	N - 172° - W	直線状	(18.0)	70 ~ 90	41 ~ 35	11	進台形	外傾	自然	土師質土器	SD92, SD95 と重複
(13) (14)	98	I 4 e4 ~ I 4 a3	N - 163° - W	直線状	(17.8)	50	23	7 ~ 22	進台形 皿状	外傾	自然	土師質土器 陶器	本跡 → SD206 SD91B, 92 と重複
(12)	99	I 4 e5 ~ I 4 a8 I 4 a8 ~ I 4 a9	N - 98° - E N - 179° - W	L 字状	(20.6)	41 ~ 59	12 ~ 31	3 ~ 14	皿状	外傾	-	-	本跡 → SD73, 92 SD105, 106 と重複
(11)	100	I 4 e1 ~ I 4 e2	N - 95° - E	直線状	3.4	25	11	8	進台形	外傾	人為	-	PG23 と重複
(11)	103	H 3 h8 ~ H 3 h8	N - 176° - W	直線状	(4.3)	(60)	25	28	皿状	外傾	人為	土師質土器	-
(11)	104	H 3 h8 ~ I 3 a8	N - 170° - W	湾曲	(5.9)	52	18 ~ 20	30	皿状	外傾	人為	土師質土器	SK918, 1067 → 本跡
(11) (12) (14)	105	I 4 b4 ~ I 4 a9 I 4 a5 ~ I 4 a9	N - 176° - W N - 99° - E	L 字状	(25.3)	41 ~ 77	16 ~ 34	8	皿状	外傾	人為	土師質土器	SK1064 → 本跡 → SD72, 73, PG25 SD99, 110 と重複
(12)	106	I 4 a8 ~ I 4 a9	N - 97° - E	直線状	(3.1)	64 ~ 90	25 ~ 33	18	皿状	外傾	-	-	本跡 → SE75, SD75 SK1064, SD99 と重複
(13)	107A	I 3 b0 ~ I 4 i2	N - 100° - E	直線状	(9.1)	48 ~ 112	19 ~ 82	8	皿状	外傾	-	石臼	SD70B → 本跡 SK1081, 1082, SD86, PG23 と重複

区別 番号	番号	位置	方向	平面形状	規 模				断面	壁面	覆土	主な出土遺物	備 考			
					長さ(m)	土幅(m)	F幅(m)	深さ(m)								
(13)	107b	I 4 h1	N-177°-W	直線状	(1.5)	52	24	10	屈状	外傾	-	-	SK193・1962・SD16A 土層			
(13)	108	I 4 h3-I 4 d3	N-173°-W	直線状	(5.6)	107	31	12	進台形	外傾	人為	土師質土	本跡→SE70			
(12)	110	I 4 h4-I 4 d6	N-125°-E N-92°-E	湾曲	(8.0)	62	90	33	60	18	屈状	自然	-	SK1064・SK1065・ PG25と重覆		
(12)	111	H 4 f7-I 4 a8	N-68°-W N-62°-W	湾曲	(8.7)	20	55	9	41	12	進台形	外傾	-	SD173、第4号發 達溝と重覆		
(18)	116	J 3 d5-K 3 a5	N-154°-W N-178°-E	弧状	7.1	36	64	12	45	8	屈状	外傾	人為	土師質土	SE114と重覆	
(15)	131	K 3 c5-K 3 e6	N-173°-E	直線状	9.5	46	77	22	46	5	屈状	外傾	自然	土師質土	本跡→SK165・167・ PG5	
(15)	137	K 3 d5-K 3 e7	N-85°-E	直線状	(5.4)	49	85	20	57	14	屈状	外傾	人為	土師質土	本跡→SK1479・PG35 SD11と重覆	
(17)	142	K 1 c0	N-100°-E	直線状	(1.8)	54	38	27			屈状	外傾	人為	-	SE106と重覆	
(14)	145	I 5 i1-K 5 i1	N-179°-E (直線状)	(77.7)	135	190	30	90	8	40	進台形 段状	外傾	自然	土師質土 瓦質土 土師 陶器 石 硯	SE181・186、SD102→*B →SK161・SD18・217 SK1・22・5・6 SK169・PG6→砂と重覆	
(17)	147	K 2 c2-K 2 e2	N-172°-W	直線状	(7.8)	178	238	67	78	98	進台形	外傾	-	土師質土 陶器 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	*B→SK125・1294 SK247・PG35と重覆	
(17)	148	K 2 b4-K 2 e0	N-93°-E	直線状	21.8	110	157	60	133	10	23	進台形	外傾	-	土師質土 陶器 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	UP12・SK1248・ 1257→本跡 SK1403・2641・ SD151・166と重覆
(17)	149	J 2 a6-J 2 a1 J 2 a1-K 2 a3 K 2 a3-K 2 a9	N-92°-W N-172°-W N-94°-E	コ字の字状	66.3	68	322	20	93	15	56	進台形 屈状	外傾 外反	人為	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	UP17・SE107・113・ 194・SK1201・1331・ 1340・1429→*B →ま・9・10号土師質土 SK1299 SK1076・SD14と重覆
(18)	151	K 2 c9-K 2 e9	N-179°-E	直線状	10.7	128	206	32	54	55	97	進台形	外傾	自然	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SE112→本跡 SD145と重覆
(18)	152	K 2 c8-K 2 e8	N-177°-W	直線状	5.3	83	96	58	64	37	進台形	外傾	人為	磁器土質*	SK1480→本跡 SK1500と重覆	
(18)	154	J 2 b9-K 2 a9	N-179°-E	直線状	4.6	56	65	31	35	16	屈状	外傾	-	-	*B→*B土師質土と重覆 SD183と重覆	
(15)	156	K 4 c3-K 4 d3 K 4 d3-K 4 i5 K 4 i5-K 4 i5	N-173°-E N-120°-E N-167°-E	蛇行	(22.2)	220	360	42	90	54	110	進台形 屈状	外傾 外反	人為	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SD149→本跡 SD149と重覆 PG45と重覆
(15)	158	K 3 f4-K 4 f1	N-96°-E N-58°-E	湾曲	(29.6)	34	100	19	52	22	27	屈状	外傾	自然	蟹	SK1489・SD171→ SD240→241→本跡 外反と重覆 SD177 SK161・156と重覆 SK161・156と重覆 SK161・156と重覆
(15)	159	K 4 e4-K 4 d6	N-84°-E	直線状	13.5	190	308	43	78	118	130	進台形 屈状	外傾 外反	人為	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SK1489・SD171→ SD240→241→本跡 外反と重覆 SD177 SK161・156と重覆 SK161・156と重覆 SK161・156と重覆
(15)	160	K 3 b8-K 4 i6	N-95°-E	ほぼ 直線状	31.6	229	457	10	50	95	195	進台形 屈状	外傾 外反	人為	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SK1489・SD171→ SD240→241→本跡 外反と重覆 SD177 SK161・156と重覆 SK161・156と重覆 SK161・156と重覆
(13)	161A	I 3 j7-J 4 a1	N-98°-E	直線状	(29.6)	232	328	34	113	117	133	進台形	外傾	人為	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SE172・173・SK1287・ SD1616→本跡 →SE158・SD166・ 162A・PG2790・PG1 SK1472・1949・2019・ SD194・PG2・44 重覆
(13)	161B	I 3 j7-J 4 a1	N-94°-E	直線状	(16.9)	(14.6)	(100)	56	80	[進台形]	外傾	人為	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土			
(13)	162A	I 3 i0-I 4 i3 I 4 i3-I 4 j4	N-110°-E N-95°-E	直線状	19.2	158	255	55	102	10	77	進台形	外傾	人為	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SE171・SD161・ SD1616→本跡 SD1616に接する→本跡 SK1854に接する
(13)	162B	I 3 i7-I 3 j0	N-95°-E	直線状	(9.8)	58	103	38	52	22	42	進台形	外傾	自然	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SK1854→本跡 SK1867・SD167・ SK167
(17)	163	I 2 j2-K 2 i6	N-178°-W	直線状	(48.7)	56	255	18	87	10	77	進台形	外傾	自然	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SE118→本跡 SD246と重覆
(7)	166	G 2 e6-G 2 e8 G 2 e8-K 2 i9	N-110°-E N-157°-E N-176°-W	L字状	156.1	66	214	26	114	16	57	進台形	外傾	-	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SD120・121・HT32・ 1718・SE120・SK1360・ 1397・1445・2419・ 2460・2471・SD105・ 252・259→*B →SE185・SD19 SD207・280→本跡 SK1935・1947・2041・ 213・261・271・ 2711・2790・2798・ 2854・2873・2898・ 2900・2945・SD168・ PG20→瓦と重覆
(19)	169	J 2 a7-J 3 c3 J 2 a7-J 3 c3 J 3 c3-J 3 j4	N-84°-E N-145°-E N-167°-E	L字状	52.1	80	240	32	110	34	110	進台形 屈状	外傾	人為	土師質土 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師 土師	SD16・1929b・1930・ SK1467・1582・1593・ SD161・1616・SK1322・ 1397・1399・1405・ SD165・第1号土師質土 SE114・SD193・1593 1593・2613と重覆

区別 番号	番号	位置	方向	平面形	縦 横				断面	壁面	土	主な出土遺物	備考
					長さ(m)	上幅(cm)	下幅(cm)	高さ(cm)					
(15)	171	K 3 g9-K 3 d9	N-75°-E N-67°-E	弧状	(5.5)	57~84	23~34	19~28	皿状	外傾	自然	土師質土器 瓦質土器 陶器 鉄滓	本跡→SK171、SD158、177、第6号墓並重複
(15)	172	K 3 g9-K 4 e2	N-75°-E	直線状	(12.2)	107~138	28~72	48~51	港台形	外傾	自然	土師質土器 磁器 硖石 陶器	SK140・151・152・153・157→本跡→SD159、第6号墓並重複 SK173、PG26と重複
(15)	173	K 3 e9-K 4 e2	N-83°-E	直線状	(14.0)	103~169	39~62	30~55	港台形	外傾	自然	土師質土器 陶器 硖石 陶器	SK180・152→本跡→SD159、第6号墓並重複 SD174、PG38と重複
(15)	174	K 3 e8-K 3 d9	N-173°-E	直線状	(5.7)	42~76	12	36~40	U字状	外傾	自然	土師質土器 硖石 鉄滓 炭化材	SK152・157→本跡→SD10・SK172と重複
(15)	177	K 3 d9-K 4 f1	N-54°-E	直線状	(5.5)	90~118	49~88	6	港台形	外傾 直立	自然	-	SD171・158→本跡→第6号墓並重複
(13) (23)	178	J 3 b5-J 3 d6	N-167°-E	直線状	(7.8)	160	40	38	港台形	外傾	-	土師質土器 硖石 陶器	UP27→本跡→SK170・SD36A SK1679・1770と重複
(20)	180	J 2 g9-J 2 d9	N-170°-E	直線状	6.6	54	8~12	24	皿状	外傾	人為	-	PG39と重複
(20)	181	J 3 e2-J 3 e4	N-80°-E	直線状	10.0	67~83	21~40	8	皿状	外傾	自然	土師質土器	本跡→SD169
(20)	185	J 3 e5-J 3 b5	N-117°-W N-177°-W N-139°-E	コの字状	16.6	43~119	20~56	7~22	皿状	外傾	自然	土師質土器 陶器	SD160→本跡→SK1599 SK1722と重複
(16)	187A	J 4 g5-J 4 b6	N-93°-E N-117°-W N-175°-E	L字状	(7.6)	72~90	22~61	20	平皿 皿状	外傾	自然	-	SK2077・2079、SD187B→本跡→SK2078 SK2046・2069・2080と重複
(16)	187B	J 4 g5-J 4 b6	N-93°-E N-175°-E	L字状	(5.4)	38~110	28~58	16	平皿 皿状	外傾	自然	-	SK2079→本跡→SK2078、SD187A
(13)	189	J 3 d9-J 3 d9	N-94°-E	直線状	4.2	36~55	14~28	6	皿状	外傾	自然	土師質土器	SK1766→本跡
(13)	190	J 4 a1-J 3 d9 J 3 d9-K 4 a1	N-174°-W N-172°-E	弧状	40.2	32~140	17~50	6~13	平皿 皿状	外傾	自然	土師質土器 陶器 陶器	SK1711・1718・1924→本跡→SK1794・1795・1981 SD195と重複 SK1644・1815・1822・1827、SD196、PG38・41・44と重複
(13)	191	J 3 g9	N-90°-E N-150°-E	L字状	2.85	11~39	5~20	5	皿状	外傾	自然	-	-
(13) (16)	192	J 4 a1-J 4 b6	N-92°-E N-172°-E	L字状	23.1	18~31	11~19	19	U字状	直立	自然	土師質土器 陶器	SK1709・1829、SD8→本跡→SK133、SD9A・90B SK2030、PG38・31・44と重複
(15)	193	J 4 b2	N-21°-E	直線状	(1.31)	3.2	6~12	7	皿状	外傾	自然	-	PG44と重複
(13)	194	J 4 a1	N-173°-W	直線状	1.20	14~27	6~12	21	U字状	直立	人為	-	SD161A・Bと重複
(15)	195	J 4 g1-J 4 g3	N-93°-E	直線状	9.43	67~100	44~63	7~14	港台形	外傾	自然	土師質土器 瓦質土器 陶器 硖石	SK1338・PG44→本跡 SD190と重複
(13)	196	J 3 e8-J 4 f2	N-96°-E	直線状	(17.6)	74~123	25~34	31~55	港台形	外傾	人為	土師質土器 陶器 硖石 陶器 炭化土塊 硖石	SD19→本跡→SK1809・1832・1834・1839・1843・2006・2008、SD1027 SD190、PG38・41・44と重複
(16)	201	K 4 a1-K 4 d5	N-86°-E	直線状	4.00	40~104	22~74	10	皿状	外傾	自然	土師質土器 鉄滓	SD91Bと重複
(13)	203	J 3 g5-J 3 g9	N-90°-E	直線状	(24.6)	24	13	13	皿状	外傾	人為	-	SD104→本跡→SK1816、PG38
(13)	204	J 3 g8	N-88°-E	直線状	(1.9)	32	14	26	皿状	外傾	人為	-	本跡→SK142、SD103、FF 8、PG38
(13)	206	I 4 i3	N-97°-E	直線状	2.8	20~63	18~64	4	皿状	外傾	自然	-	SD198→本跡 SK1965と重複
(16)	208	K 4 g5-K 4 g5	N-98°-E	直線状	2.7	72~79	24	8	皿状	外傾	自然	土師質土器 陶器	SD154→本跡 本跡、SD191A・Bと重複
(16)	209	K 4 g5-K 5 g1	N-82°-E	直線状	1.22	57~100	17~55	30	港台形 皿状	外傾	自然	土師質土器 硖石	本跡→SK1022 SK137・SD191A、PG47と重複
(16)	211	K 4 e8-K 4 f9	N-93°-E	直線状	(1.7)	30~46	9~20	7	皿状	外傾	自然	-	SD15・4E→SD107 PG47と重複
(16)	212	J 4 b6-J 4 d6	N-178°-E	直線状	8.8	37~51	13~22	6~12	皿状	外傾	自然	-	SK2020→本跡 PG48と重複
(16)	213	J 4 b7-J 5 b1	N-96°-E	直線状	(16.0)	106~185	39~83	18~56	皿状	外傾	-	土師質土器 陶器 硖石 陶器	SK1469・SD178→本跡→SK1491、SD145と重複 PG48と重複
(16)	214	K 4 f4	N-98°-E	直線状	(1.3)	78	39	18	皿状	外傾	自然	土師質土器 硖石 炭化土	本跡→SK2044
(16)	215	K 4 f8	N-177°-E	直線状	(0.7)	50~60	24	17	皿状	外傾	自然	土師質土器 釘跡	本跡→SD111 SK2051と重複

区画番号	番号	位置	方向	平面形	規模			断面	壁面	覆土	主な出土遺物	備考
					長さ(m)	土幅(cm)	下幅(cm)	深さ(cm)				
(16)	216	K 47 ~ K 48	N - 89° - E	直線状	(27)	39	14	18	皿状	外傾	自然	-
(14)	217	J 5a1 ~ J 4b8 J 4b8 ~ J 4a8 J 4a8 ~ K 4g9	N - 110° - W N - 172° - W N - 173° - E	L 字状	(70.8)	50 ~ 212	11 ~ 115	50 ~ 125	階段状 逆台形	外反 外傾	人為	土師質土器 瓦質土器 磁器 硝子 鉄片
(16)	218	K 4d8 ~ K 4e8	N - 178° - E	直線状	(33.5)	063 ~ 077	38	13	逆台形	外傾	人為	土師質土器 陶器 硝子
(16)	221	K 4b6 ~ K 5a1	N - 87° - E	直線状	(18.6)	100 ~ 170	34 ~ 87	12 ~ 32	皿状	外傾	人為	土師質土器 陶器 磁器 硝子
(16)	223	K 4d9 ~ K 4d9	N - 58° - E N - 89° - E	湾曲	6.2	44 ~ 73	30 ~ 41	6	皿状	外傾	自然	-
(16)	224	K 4d8 ~ K 4e8	N - 83° - E	直線状	8.5	44 ~ 80	28 ~ 40	7	皿状	外傾	自然	土師質土器 鉄片
(14)	225	J 5c1 ~ J 4b9 J 4b9 ~ J 4a8 J 4a8 ~ J 4d7 J 4d7 ~ K 4a6	N - 85° - W N - 98° - W N - 173° - W N - 173° - W	蛇行	43.6	40 ~ 142	19 ~ 79	18	皿状 逆台形	外傾	自然 人為	土師質土器 陶器 硝子 硝子 鉄片
(13)	227	J 4f2 ~ J 4f4	N - 85° - E	直線状	(7.5)	164 ~ 190	23 ~ 40	104 ~ 112	直線状	外反	人為	土師質土器 陶器
(16)	228	K 4e9 ~ K 5e1	N - 92° - E	直線状	6.6	46 ~ 74	15 ~ 28	8	皿状	外傾	自然	-
(16)	229	K 4d9 ~ K 4d9	N - 174° - E	直線状	(21)	40 ~ 50	23 ~ 31	4	逆台形	外傾	自然	-
(16)	232	K 4b9 ~ K 5b1	N - 91° - E	直線状	(7.1)	57 ~ 125	32 ~ 62	13 ~ 15	皿状	外傾	-	土師質土器 陶器
(14)	233	J 4g9 ~ J 4a8 J 4g9 ~ J 5j1	N - 163° - W N - 87° - E	T 字状	(16.1)	54 ~ 22	22 ~ 73	18	皿状	外傾	自然	土師質土器 陶器
(15)	238	K 4e2 ~ K 4e2	N - 178° - W	直線状	(7.7)	16.7	4.2 ~ 6	38	皿状	外傾	-	陶器
(15)	239	K 4g2	N - 176° - W	直線状	(2.2)	(1.1)	3.2 ~ 4	74	皿状	外傾	-	陶器
(16)	240	K 4b6 ~ K 4a6	N - 164° - W	直線状	(19.2)	88	8 ~ 42	7	皿状	外傾	自然	土師質土器 家紋印 硝子
(16)	241	K 4b5 ~ K 4b6	N - 85° - E	直線状	(25.0)	70 ~ 78	34 ~ 46	72	逆台形	外傾	自然	土師質土器 石臼 硝子
(17)	245	J 2b1 ~ K 1b0	N - 175° - W	直線状	(40.0)	36 ~ 128	24 ~ 32	4 ~ 58	逆台形	外傾	人為	土師質土器 陶器 硝子
(17)	246	K 1b0 ~ K 2b5	N - 92° - E	直線状	(20.4)	43 ~ 77	20 ~ 40	18 ~ 34	U 字状	外傾	人為	土師質土器
(19)	247	J 1g9 ~ J 2g2	N - 91° - E	直線状	5.14	32	20 ~ 24	17 ~ 26	U 字状	外傾	人為	-
(17)	248	K 1a0	N - 95° - E	直線状	(1.3)	80	50	62	U 字状	外傾	人為	-
(19)	249	J 2g1 ~ J 2g2	N - 91° - E	直線状	4.20	36 ~ 52	14 ~ 18	8	皿状	外傾	人為	磁器
(17)	250	K 1b0 ~ K 2b2	N - 93° - E	直線状	(8.10)	30 ~ 36	12 ~ 20	25 ~ 38	U 字状	外傾 直立	人為	-
(17)	251	K 1b0	N - 91° - E	直線状	2.08	37 ~ 50	17 ~ 23	34	U 字状	外傾 直立	自然	-
(7)	252	G 2e3 ~ G 2f9 G 2f9 ~ G 3e1 G 3e1 ~ G 3a1 J 3a3 ~ J 3b4 J 3b4 ~ J 3b4	N - 102° - E N - 73° - E N - 102° - E N - 175° - W N - 158° - E N - 85° - E	L 字状	(151.9)	64 ~ 92	32 ~ 60	25 ~ 110	階段状 逆台形	外反 外傾	人為	土師質土器 陶器 磁器 硝子 五輪塔 水車遺物 鉄片
(8)	253	G 3b2 ~ G 3b4 G 3b4 ~ J 3f2	N - 94° - W N - 178° - W	L 字状	(71.5)	64 ~ 92	32 ~ 60	8 ~ 34	U 字状	外傾	-	土師質土器
(7)	254	H 2b6 ~ H 3c2	N - 91° - E	直線状	14.3	52 ~ 80	30 ~ 52	4	逆台形	外傾	-	-
(8)	255	H 3a2	N - 117° - E	直線状	(1.7)	107	52	23	皿状	外傾	人為	-
(8)	258	G 3j2 ~ H 3a3	N - 110° - E N - 85° - E	蛇行	5.2	24 ~ 67	8 ~ 29	26	逆台形	外傾	人為	-
(19)	259	J 2i2 ~ J 3a2	N - 88° - E	直線状	(42.1)	43 ~ 110	14 ~ 50	10 ~ 50	逆台形	外傾	人為	土師質土器 鉄片
(21)	260	J 2i2 ~ J 3a2	N - 92° - E	直線状	(42.7)	120 ~ 190	43 ~ 73	21 ~ 61	逆台形	外傾	人為	土師質土器 不明鉄製品
(20)	261	J 3g2 ~ J 3i2	N - 139° - E N - 179° - E	湾曲	(7.8)	70	25	20	皿状	外傾	-	-

区別 番号	番号	位置	方向	平面形	規 模				断面	壁面	覆 土	主な出土遺物	備考
					長さ(m)	上幅 (cm)	下幅 (cm)	深さ (cm)					
(22)	362	13e6 ~ 13g6	N-171°-E	湾曲	(6.8)	100	60	8	皿状	外傾	-	土師質土器	本跡→SK290・293、 294、SK303 PG11・53と重複
(22)	363	13f1 ~ 13g1	N-168°-W	直線状	4.5	50 ~ 114	12 ~ 70	30	皿状	外傾	人為	土師質土器	SH24A ~ C SK290・361→本跡
(22)	364	13f2 ~ 13g1	N-168°-W	直線状	(3.2)	(40)	(16)	41	逆台形	外傾	人為	-	SH24A ~ C→本跡 →SK293 SK292と重複
(22)	366	13e5 ~ 13f4	N-91°-E N-128°-W	L字状	5.7	21 ~ 30	10 ~ 29	11	皿状	外傾	自然	-	本跡→SK2347・ 2360
(7) (21)	267	H 2e1 ~ H 2f4 H 2f4 ~ H 2g6 H 2g6 ~ 13g9	N-106°-E N-140°-E N-165°-E	湾曲	(40.3)	69 ~ 141	41 ~ 94	8 ~ 33	U字状 逆台形	外傾	人為	土師質土器 陶器	SE305、SD166・ 270→本跡 →SK295 SK2472・2477・ 2481・2500、 SD272・274と重複
(7)	269	G 2j7 ~ H 2e6	N-165°-W	直線状	18.0	58 ~ 72	34 ~ 42	5	皿状	外傾 直立	自然	-	本跡→SK2944
(7) (21)	270	G 2f4 ~ H 2f3 H 2f3 ~ H 2g3	N-179°-W N-143°-E	L字状	29.1	66 ~ 112	30 ~ 58	13 ~ 28	逆台形	外傾	自然	土師質土器	本跡→SD267 SK2815と重複
(7) (21)	272	G 2e5 ~ H 2g2	N-168°-W	直線状	47.5	76 ~ 128	36 ~ 76	36 ~ 48	U字状	外傾	-	土師質土器 陶器	SD16・274→本跡 →SK298 SD267と重複 SD252と重複
(7)	273	H 2d5 ~ H 2d6	N-98°-E	直線状	3.1	57 ~ 62	36	10	逆台形	外傾	人為	土師質土器	本跡→SK2944 SK2524と重複
(7) (21)	274	H 2a2 ~ H 2g3	N-168°-E	直線状	(24.2)	68 ~ 98	43 ~ 61	8 ~ 29	逆台形	外傾	自然	土師質土器	SK2518→本跡 →SD272 SD267と重複 SK265、SD267→ 本跡
(21)	275	H 2f4 ~ H 2g5	N-162°-E	直線状	(3.1)	36 ~ 42	13 ~ 20	22	U字状	外傾	自然	-	
(21)	277	12d2 ~ 12d6	N-95°-E	直線状	(16.3)	28 ~ 80	7 ~ 42	39	逆台形	外傾	-	土師質土器 陶器 磁器	SK305・364→本跡 SK266と重複
(23)	285	J 5a5 ~ J 5a9	N-96°-E	直線状	(16.4)	225	30	94	有段	外傾 直立	人為	土師質土器 陶器 石臼	SK2782→本跡 PG2と重複 SD292と重複
(23)	286	J 5a4 ~ J 5a7	N-87°-E	直線状	(11.0)	90 ~ 108	40 ~ 71	27	逆台形	外傾	人為	-	SK291・292→本跡 →SK277 SK293、PG2と重複
(23)	289	15g7 ~ 15h6	N-165°-W	直線状	(4.7)	130	60	42	逆台形	外傾	人為	土師質土器 陶器 磁器	SE216→本跡 SD272と重複
(8)	290	G 3g1 ~ G 3f1 G 3f1 ~ G 3j2	N-176°-E N-108°-E	(L字状)	(16.7)	68 ~ 120	42 ~ 54	5	皿状	外傾	自然	土師質土器	本跡→SK290 SK2915・2921・296 PG21と重複
(8)	291	G 3j2	N-111°-E	(L字状)	(2.6)	68 ~ 120	42 ~ 54	5	皿状	外傾	自然	-	HT40、SK2885→ 本跡
(23)	292	J 5b9	N-172°-W	直線状	(0.5)	57 ~ 86	21 ~ 47	12	皿状	外傾	-	-	SK285と重複
(23)	293	15i3	N-95°-E	直線状	(2.5)	65 ~ 74	27 ~ 35	10	逆台形	外傾	-	-	本跡→SE215
(7)	296	G 2f3 ~ G 2g3	N-133°-W	直線状	(2.6)	46	31	10	皿状	外傾	自然	-	本跡→SE215
(7)	298	G 2f3 ~ G 2g6 G 2g6 ~ G 2f8	N-97°-E N-87°-E	湾曲	(22.1)	41 ~ 76	15 ~ 38	16 ~ 34	U字状	外傾	人為	-	SD16・272→本跡 SD166と重複
(8)	299	H 3a1 ~ H 3a2	N-113°-E	直線状	3.0	63 ~ 94	33	25	皿状	外傾	自然	-	SK2914、PG74と 重複
(7)	300	J 2b4 ~ J 2d5	N-179°-E	直線状	8.72	13	10	41	逆台形	外傾	-	-	SH12→本跡 →SE113、SK1434 SK1375と重複

(9) 柱穴列

10条を確認した。このうち2条については本文で記述し、その他の8条については、実測図と一覽で掲載する。

第7号柱穴列 (第376図)

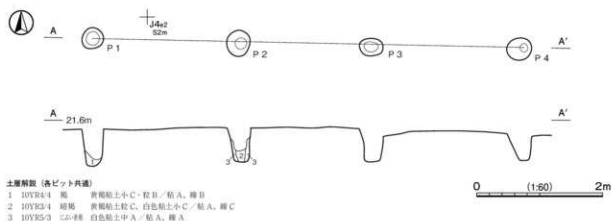
位置 調査区南部のJ 4e1 ~ J 4e3区、標高21mほどの緩斜面部に位置している。

規模と形状 東西方向6.84mの間に4か所の柱穴が位置しており、配列方向はN ~ 88° - Wである。柱間寸法は西から2.34m、2.07m、2.43mで、柱筋は揃っている。

柱穴 4か所。平面形は円形や楕円形で、長径35 ~ 42cm、短径27 ~ 38cm、深さ40 ~ 60cmである。掘方の壁は外傾・直立している。

覆土 第2層は柱痕跡、第3層は掘方埋土、第1層は柱抜き取り後の流入土である。

所見 時期は16世紀後半と考えられる。第33号掘立柱建物跡と並行することから、性格は配置から、建物の塀などと考えられるが、詳細は不明である。



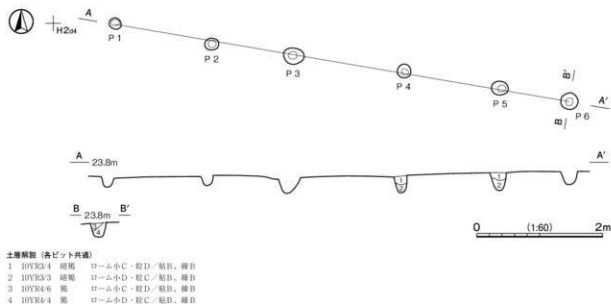
第376図 第7号柱穴列実測図

第19号柱穴列 (第377図)

位置 調査区C区北西部のH2d4～H2d6区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

規模と形状 東西方向7.32mの間に6か所の柱穴が位置しており、配列方向はN-81°-Wである。柱間寸法は西から1.58m、1.30m、1.80m、1.55m、1.10mで、柱筋は揃っている。

柱穴 6か所。平面形は円形や楕円形で、長径20～34cm、短径19～25cm、深さ15～28cmである。堀方の壁は外傾・直立している。

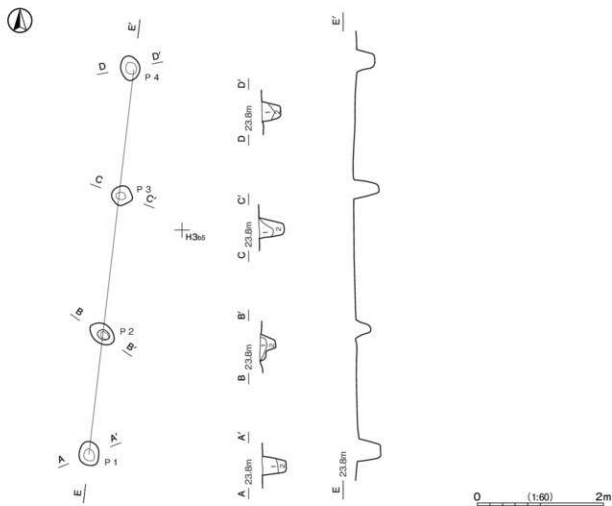


第377図 第19号柱穴列実測図

覆土 いずれも柱抜き取り後の流入土である。

所見 時期は、第 259・265・270 号溝との関係から、16 世紀代と考えられる。性格は不明である。

SA 9



P 1 土層解説

- 1 10YR3-2 黄褐色 ローム粒D・粒B、糠B
- 2 10YR3-3 暗褐色 ローム中D・小D・粒C・粘B、糠B

P 2 土層解説

- 1 10YR4-4 褐色 ローム小D・粒C・粘B、糠B
- 2 10YR4-6 暗褐色 ローム小B・粒B・粘B、糠B

P 3 土層解説

- 1 10YR3-4 暗褐色 ローム小D・粒C・粘B、糠B
- 2 10YR4-4 褐色 ローム小C・粒B・粘B

P 4 土層解説

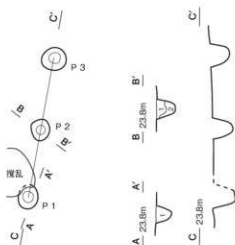
- 1 10YR3-4 暗褐色 ローム小D・粒C・粘B、糠B
- 2 10YR4-4 褐色 ローム粒B・粘B、糠B

第 378 図 室町時代から江戸時代の柱穴列実測図(1)

SA10



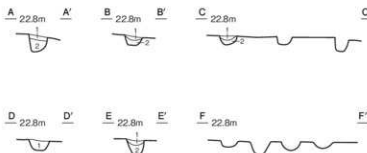
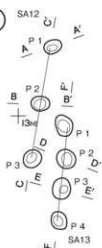
H355



P1・P2土層解説

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 10YR3/2 黒褐色 | ローム粒D / 粘土、雑B |
| 2 10YR3/3 暗褐色 | ローム中D・小D・粒C / 粘土、雑B |

SA12・13



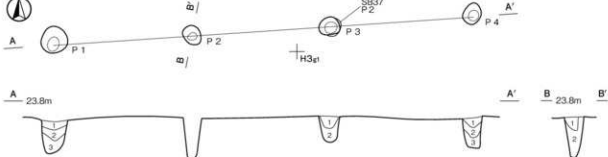
SA12土層解説

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 10YR3/3 暗褐色 | ローム小D・粒C / 粘土、雑B |
| 2 10YR3/4 暗褐色 | ローム小C・粒C / 粘土、雑B |

SA13土層解説

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 10YR2/3 灰褐色 | ローム粒D / 粘土、雑B |
| 2 10YR3/3 暗褐色 | ローム小D・粒C / 粘土、雑B |

SA18



P1・P3・P4土層解説

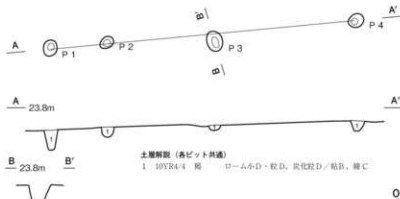
- | | |
|---------------|------------------|
| 1 10YR4/4 灰褐色 | ローム小C・粒C / 粘土、雑B |
| 2 10YR3/4 暗褐色 | ローム小D・粒C / 粘土、雑B |
| 3 10YR3/3 暗褐色 | ローム小C・粒D / 粘土、雑B |

P2土層解説

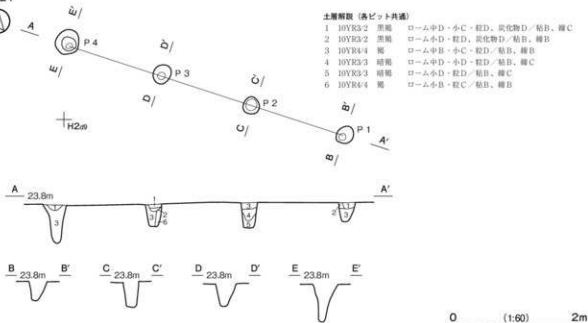
- | | |
|---------------|------------------|
| 1 10YR3/4 暗褐色 | ローム小D・粒C / 粘土、雑B |
| 2 10YR3/3 暗褐色 | ローム小D・粒D / 粘土、雑B |

第 379 図 室町時代から江戸時代の柱穴列実測図(2)

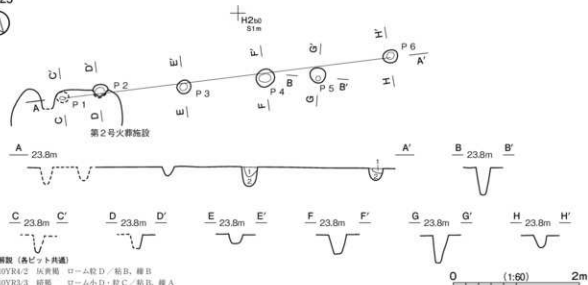
SA23



SA24



SA25



第380図 室町時代から江戸時代の柱穴実測図(3)

第193表 室町時代から江戸時代の柱穴一覧

番号	位置	主軸方向	長さ (m)	柱間 (m)	柱 穴				出土遺物	時 期	備 考
					柱穴本数	平面形	長さ (cm)	幅 (cm)	深さ (cm)		
7	J 4e1 - J 4e3	N - 88° - W	6.84	2.07 ~ 2.43	4	円形 楕円形	25 ~ 42	27 ~ 38	40 ~ 60	-	16世紀 後半
9	H 3a4 - H 3b4	N - 6° - E	6.20	1.88 ~ 2.24	4	円形 楕円形	30 ~ 44	24 ~ 31	23 ~ 40	-	16世紀から 17世紀前半
10	H 3a5 - H 3b4	N - 10° - E	8.40	1.08 ~ 6.10	4	円形 楕円形	27 ~ 39	30 ~ 38	29 ~ 38	-	16世紀から 17世紀前半
12	I 3a6 - I 3b6	N - 10° - E	1.80	0.90	3	円形 楕円形	28 ~ 31	21 ~ 28	12 ~ 20	-	16世紀から 17世紀前半
13	I 3b6	N - 4° - E	1.50	0.48 ~ 0.54	4	円形 楕円形	32 ~ 35	25 ~ 29	10 ~ 22	-	16世紀から 17世紀前半
18	H 2f0 - H 3f1	N - 86° - E	6.66	2.20 ~ 2.30	4	円形 楕円形	31 ~ 43	26 ~ 42	41 ~ 62	-	16世紀から 17世紀前半
19	H 2d4 - H 2d6	N - 81° - W	7.32	1.10 ~ 1.80	6	円形 楕円形	30 ~ 34	19 ~ 25	15 ~ 28	-	16世紀
23	G 2g9 - G 2g0	N - 85° - E	4.86	0.90 ~ 2.24	4	円形 楕円形	22 ~ 40	18 ~ 21	14 ~ 40	-	16世紀から 17世紀前半
24	H 2c8 - H 2d0	N - 72° - W	4.59	1.50 ~ 1.53	4	円形 楕円形	27 ~ 40	26 ~ 38	30 ~ 60	-	16世紀から 17世紀前半
25	H 2f0 - H 2b0	N - 83° - E	5.25	0.57 ~ 1.35	6	円形 楕円形	30 ~ 38	17 ~ 27	14 ~ 44	-	16世紀 本跡→第2号火葬施設

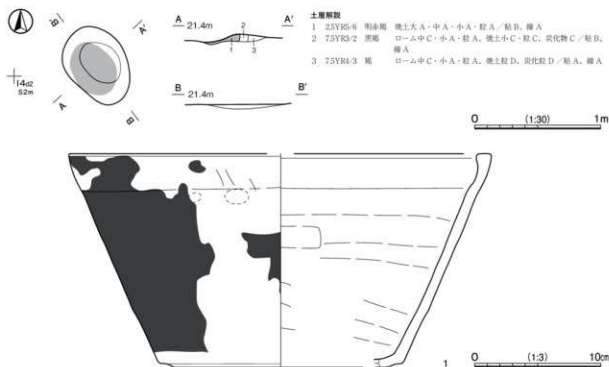
90 炉跡

12基を確認した。調査区C区の東半分に分布し、溝に囲まれた区画内に分布している。区画内の掘立柱建物跡、井戸跡、土坑、ピット群などは15～17世紀前葉の遺構であることから、これらの炉跡も同時期と考えられる。12基のうち3基については本文で記述し、その他の9基については、実測図と一覧で掲載する。

第2号炉跡 (第381図 第194表 PL44)

位置 調査区C区中央部のH4d2区、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

規模と形状 長径0.64m、短径0.48mの楕円形で、炉床面が露出した地床炉と考えられ、長径方向はN-



第381図 第2号炉跡・出土遺物実測図

27° - Wである。炉床面は長径0.42 m、短径0.35 mの楕円形で、赤変硬化している。掘方は確認面から深さ7 cmほど掘りくぼめ、第1～3層で埋土している。壁面は外傾し、底面は皿状を呈している。

覆土 3層に分層できる。第1層は赤変硬化した被熱層で、上面が炉床面である。

遺物出土状況 土師質土器4点(内耳鍋)が出土している。

所見 時期は、出土遺物から16世紀前半と考えられる。

第194表 第2号炉跡出土遺物一覧

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	内耳鍋	[33.4]	17.0	[19.4]	長石・石英・金雲母・赤色粒子・細塵	にぶい赤褐	普通	口縁部横ナデ・体部外面縦位ナデ・指頭横位ナデ・底部ナデ	内掘方埋土	20%保存着

第8号炉跡 (第382図 PL44)

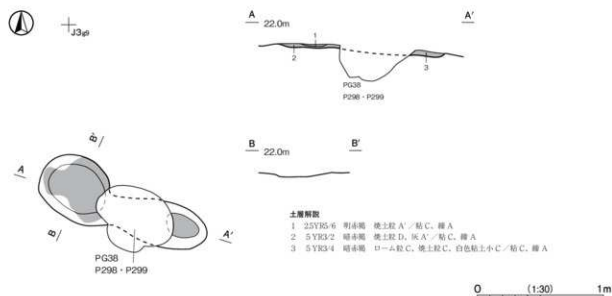
位置 調査区C区南部のJ 3g9区、標高21mほどの緩斜面部に位置している。

重複関係 第38号ピット群P298・P299に掘り込まれている。

規模と形状 長径1.30 m、短径0.50 mの瓢箪形で、長径方向はN-74°-Wである。深さ5 cmほどの地床炉で、壁面は外傾し、底面は皿状を呈している。炉床面は地山の上面が赤変硬化している。

覆土 3層に分層できる。層厚が薄いため、堆積状況は不明である。

所見 時期は、第38号ピット群の出土遺物から、16世紀代と考えられる。



第382図 第8号炉跡実測図

第15号炉跡 (第383図)

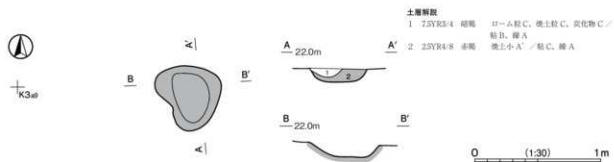
位置 調査区C区南部のK 3a9区、標高21mほどの傾斜面部に位置している。

重複関係 第1662号土坑を掘り込んでいる。

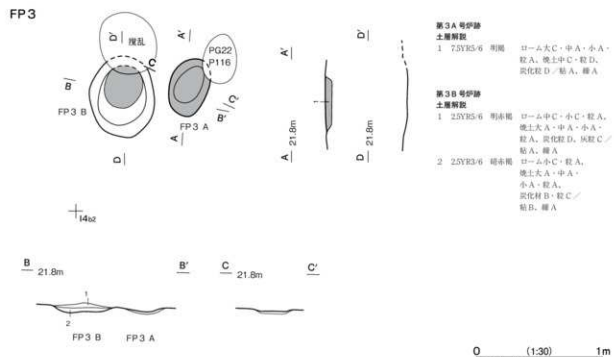
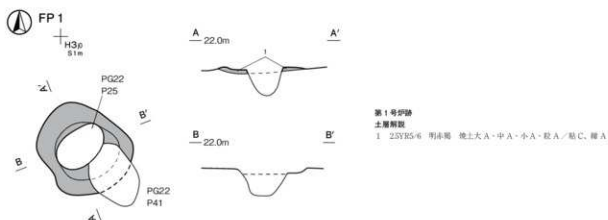
規模と形状 長径0.54 m、短径0.52 mの不整形形で、長軸方向はN-4°-Wである。深さ10 cmほどの地床炉で、壁面は外傾し、底面は皿状を呈している。炉床面は地山の上面が赤変硬化している。

覆土 2層に分層できる。第1層は流入土、第2層は焼土層である。

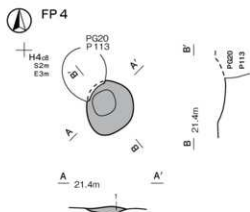
所見 時期は、重複する第1662号土坑の出土遺物から、16世紀代と考えられる。



第383図 第15号炉跡実測図



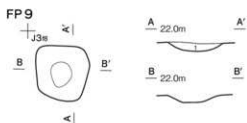
第384図 室町時代から江戸時代の炉跡実測図(1)



第4号炉跡

土層解説

- 1 25YR5/6 明赤褐 焼土大A・中A・小A・粒A / 粘C, 雜A

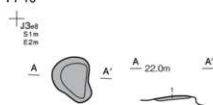


第9号炉跡

土層解説

- 1 75YR5/2 灰褐 焼土小D・粒D / 粘B, 雜A

FP10

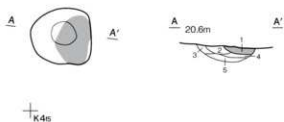


第10号炉跡

土層解説

- 1 25YR4/4 紅赤褐 焼土粒D / 粘C, 雜A

FP11

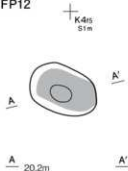


第11号炉跡

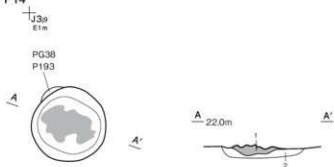
土層解説

- 1 10R 3/6 暗赤 焼土粒B, 粘土中C / 粘B, 雜A
2 75YR3/2 黒褐 焼土粒B, 粘土小D / 粘A, 雜A
3 75YR3/2 黒褐 粘土小B / 粘A, 雜A
4 75YR3/2 黒褐 粘土小B / 粘A, 雜A
5 75YR5/1 褐灰 粘土中A / 粘A, 雜A

FP12



FP14



第14号炉跡

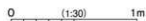
土層解説

- 1 25YR4/6 赤褐 焼土小A' / 粘C, 雜A
2 75YR4/4 褐 ローム小C・粒B / 粘C, 雜A

第12号炉跡

土層解説

- 1 10R3/6 暗赤 焼土粒B / 粘B, 雜A
2 75YR3/2 黒褐 焼土粒C, 粘土ブロック小D / 粘A, 雜A
3 75YR3/2 黒褐 粘土ブロック小C / 粘A, 雜A
4 75YR3/2 黒褐 粘土ブロック中B / 粘A, 雜A



第385図 室町時代から江戸時代の炉跡実測図2)

第195表 室町時代から江戸時代の炉跡一覧

番号	位置	長短方向	平面形	掘		壁面	底面	覆土	出土遺物	備考
				長径×短径 (m)	深さ (cm)					
1	H 3㍻	N-42°-W	[楕円形]	0.77×0.65	8	外傾	平坦	掘方埋土	-	本跡→PG22
2	H 4㍻	N-27°-W	[楕円形]	0.64×0.48	7	外傾	皿状	掘方埋土	土師質土器	
3A	I 4a2	N-20°-E	[楕円形]	0.45×0.30	3	外傾	平坦	掘方埋土	-	本跡→PG22
3B	I 4a2	N-0°	[楕円形]	[0.65]×0.54	4	外傾	平坦	自然	土師質土器	
4	H 4c8	N-11°-E	[楕円形]	0.42×(0.34)	6	外傾	皿状	掘方埋土	-	本跡→PG20
8	J 3㍻	N-74°-W	[不整形四角形]	1.30×0.50	5	外傾	皿状	不明	-	本跡→PG38
9	J 3b8	N-2°-E	[隅丸方形]	0.45×(0.34)	7	外傾	皿状	自然	-	
10	J 3c8	N-30°-W	[楕円形]	0.38×0.32	3	外傾	平坦	掘方埋土	-	
11	K 4f4	N-5°-E	[四角形]	0.50×0.50	12	外傾	皿状	掘方埋土	土師質土器	
12	K 4f4	N-67°-W	[楕円形]	0.56×0.38	11	外傾	皿状	掘方埋土	-	
14	J 3㍻	N-66°-W	[楕円形]	0.67×0.60	7	外傾	平坦	掘方埋土	-	PG38→本跡
15	K 3a9	N-4°-W	[楕円形]	0.54×0.52	10	外傾	皿状	自然 火割	-	SK1662→本跡

11) 土坑墓

34基を確認した。そのうち、特徴的なもの5基については記述し、その他については実測図と一覧で掲載する。第30・31・33号土坑墓から出土した人骨については、国立科学博物館人類研究部により同定・観察が行われ、詳細は付章に掲載した。

第6号土坑墓 (第386図 第196表 PL44・45・86)

位置 調査区C区南西部のJ 2e1区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

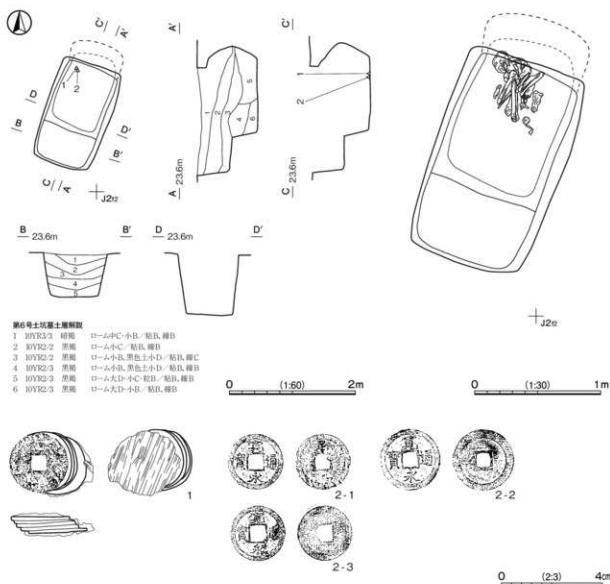
規模と形状 長軸207m、短軸104mの長方形で、長軸方向はN-19°-Eである。竪坑部と主体部からなり、長軸方向の断面形は階段状である。底面は共に平坦で、北壁は内彎し、他の壁は直立している。竪坑部は長軸1.00m、短軸0.60mの長方形で、確認面の深さからは52cmである。主体部は長軸1.47m、短軸1.03mの長方形で、確認面からの深さは96cmである。主体部北側は、天井部を残して40cmほど抉り込んでいる。

覆土 6層に分層できる。ロームブロックを多く含む暗褐色土・黒色土で埋め戻されている。

埋葬状況 人骨は、主体部の中央北寄りの覆土下層から、体肢骨が折りたたまれたような状態で出土していることから、北頭位の仰臥あるいは横臥屈葬と考えられる。

遺物出土状況 土師質土器片3点(播鉢2、甕1)、金属製品78点(刀子2、鉄釘67、銅銭7、鉄銭1、鉄滓1)が出土している。1は5枚が、2は3枚が、それぞれ重なって壺着した状態で北西部底面から出土している。刀子は、木質の付着した柄が2点に分かれた状態で足元から出土している。釘は覆土中〜下層から出土している。体肢骨周辺には棺の一部と考えられる木質が一部残存している。

所見 埋葬時期は、出土遺物から18世紀前葉以降と考えられる。



第386図 第6号土坑墓・出土遺物実測図

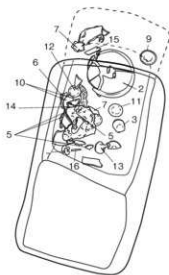
第196表 第6号土坑墓出土遺物一覧 (第386図)

番号	銭種	径・長さ	孔間・幅	厚さ	重量	材質	初出年	特徴	出土位置	備考
1	不明	2.31	0.55	0.11~0.15	13.94	銅・鉄	1739年	5枚壺着 (上から銅銭・銅銭・銅銭・銅銭・鉄銭) 表面磨滅 裏面木質付着	底面	PL86
2-1	寛永通寶	2.19	0.64	0.11	2.03	銅	1668年	新寛永 2-1~3は壺着して出土	底面	PL86
2-2	寛永通寶	2.45	0.55	0.18	3.58	銅	1668年	新寛永 2-1~3は壺着して出土	底面	PL86
2-3	寛永通寶	2.21	0.57	0.13	2.31	銅	1668年	新寛永 2-1~3は壺着して出土	底面	PL86

第8号土坑墓 (第387~389図 第197表 PL45・86~88)

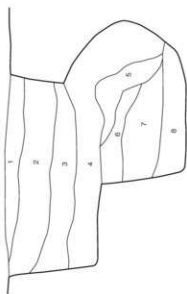
位置 調査区C区南西部のJ2d2区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

規模と形状 長軸2.06m、短軸0.96mの長方形で、長軸方向はN-14°-Eである。竪坑部と主体部からなり、長軸方向の断面形は階段状である。底面は共に平坦で、北壁は内彎し、他の壁は直立している。竪坑部は長軸0.95m、短軸0.76mの不整長方形で、確認面の深さからは72cmである。主体部は長軸1.42m、短軸0.95mの長方形で、確認面からの深さは139cmである。主体部北側は、天井部を残して50cmほど挟り込んでいる。

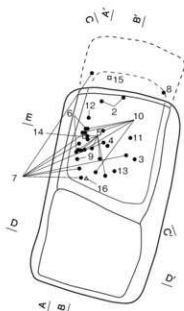


J2 22
52m
E1m

A

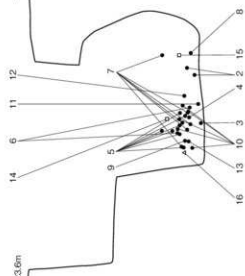


A 23.6m



J2 22
52m
E1m

B



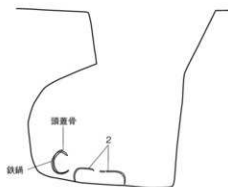
B 23.6m

C 23.6m

C' D 23.6m

D' E 23.6m

E

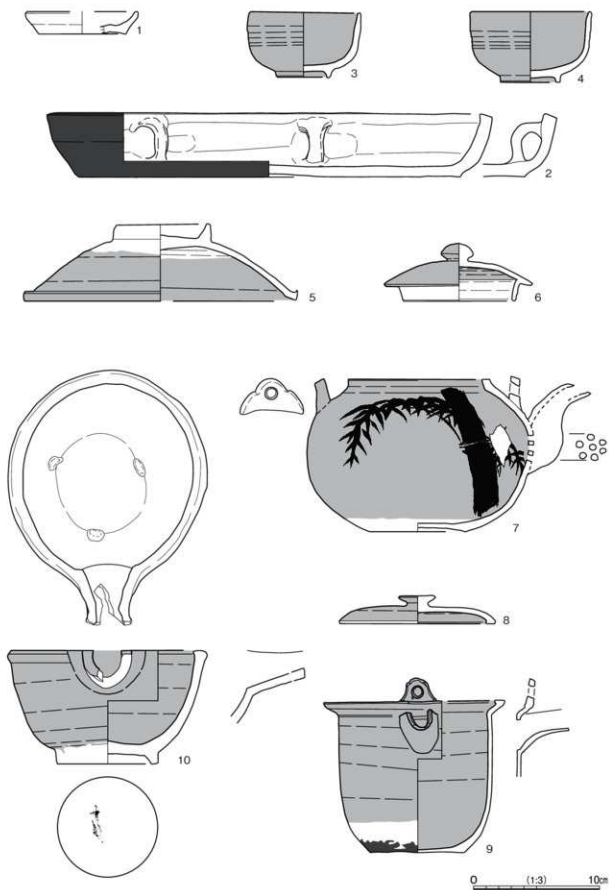


第8号土坑墓土層解説

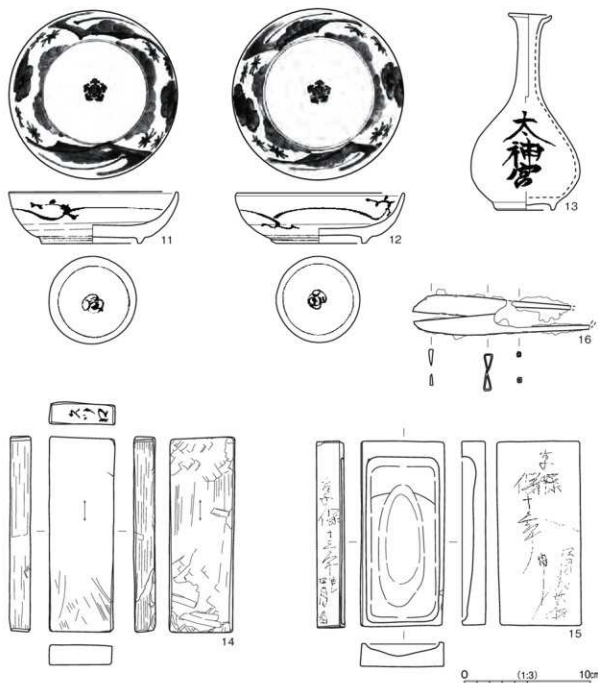
- | | |
|---------------|------------------------|
| 1 10YK3-3 暗褐色 | ロ-ム中D-小D-粒B / 粘B, 雜B |
| 2 10YK2-2 黒褐色 | ロ-ム中D-小C / 粘B, 雜B |
| 3 10YK2-2 黒褐色 | ロ-ム小D / 粘B, 雜B |
| 4 10YK2-2 黒褐色 | ロ-ム中D-粒C / 粘B, 雜B |
| 5 10YK3-3 暗褐色 | ロ-ム大D-中D / 小D / 粘B, 雜B |
| 6 10YK3-3 暗褐色 | ロ-ム中D-粒C / 粘B, 雜B |
| 7 10YK3-3 暗褐色 | ロ-ム小C-粒B / 粘B, 雜B |
| 8 10YK2-2 黒褐色 | ロ-ム小C / 粘B, 雜B |

0 (1:30) 1m

第387図 第8号土坑墓実測図



第388图 第8号土坑墓·出土遗物实测图(1)



第389図 第8号土坑墓・出土遺物実測図(2)

覆土 8層に分層できる。ロームブロックを含む暗褐色土・黒褐色土で埋め戻されている。

埋葬状況 遺物と人骨の出土状況から、主体部の北西寄りと西寄りの2箇所に埋葬していることが推測される。北西寄りの人骨は、頭蓋骨に鉄製の鍋が、体肢骨に焙烙が、それぞれ逆位で被せられた状態で出土していることから、北頭位の仰臥あるいは横臥屈葬と考えられる。西寄りの人骨は遺存状況が悪く埋葬姿勢は不明である。

遺物出土状況 土師質土器片13点(皿1、播鉢1、焙烙11)、陶器片29点(蓋11、碗2、片口鍋1、片口鉢5、土瓶10)、磁器片3点(皿2、神酒徳利1)、石器2点(粘板岩製砥石・粘板岩製硯)、金属製品5点(鉄鉢1、鉄釘2、鉄鍋2)が出土している。遺物のほとんどは主体部の覆土下層から出土している。鉄鍋は、北西コーナー部の頭蓋骨上から厚さ4mmほどの足付きが1点、西部の覆土下層から1点出土している。どちらも遺存状

態が悪く図示できなかった。2は中央北寄りの底面から出土しており、下からは体肢骨の一部が確認されている。3・4と11・12はそれぞれ同形状の碗と同絵柄の皿で、覆土下層から出土している。8は北東コーナ部の覆土下層から逆位で出土している。13は南東部から、14は北西部から、15・16は南西部から、それぞれ覆土下層から出土している。

所見 埋葬時期は、出土遺物から18世紀後半から19世紀前半と考えられる。人骨の出土状況をはじめ鉄鍋が少し離れた位置から2個体出土していること、同形状の碗と同絵柄の皿が2個体ずつ出土していることから、主体部の北西寄りと西寄りに1体ずつ埋葬されていたものと推測される。また、鉄鍋の出土状況から、いわゆる鍋被り葬と考えられる。

第197表 第8号土坑墓出土遺物一覧（第388・389図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土製土器	皿	[88]	5.2	[70]	長石・雲母・赤色粘土	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土下層	10%
2	土製土器	鍋	33.7	5.1	30.5	長石・石炭	普通	内外面ナデ 内面3箇所に耳部貼付	底面	100% PL86 逆位着

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	文様・特徴	軸差	産地	出土位置	備考
3	陶器	碗	8.6	5.2	4.2	緻密・灰白	ロクロ成形 内外面施軸	鉄軸 鉄軸	瀬戸・美濃	覆土下層	90% PL87
4	陶器	碗	9.2	5.6	4.2	緻密・灰白	ロクロ成形 内外面施軸	鉄軸 鉄軸	瀬戸・美濃	覆土下層	90% PL87
5	陶器	蓋	21.6	6.1	—	緻密・淡黄	ロクロ成形 内外面施軸 内面見込 み蛇の目割ぎ	鉄軸	瀬戸・美濃	覆土下層	100% PL88
6	陶器	蓋	8.8	4.6	—	緻密・淡黄	ロクロ成形 内外面施軸	鉄軸	産地不明	覆土下層	96% PL87 7とセット 逆位着
7	陶器	土瓶	10.0	12.2	7.5	緻密・淡黄	ロクロ成形 注口・耳貼付 表面竹・草文 裏面草文	鉄軸	産地不明	覆土下層	80% PL87 6とセット 逆位着
8	陶器	蓋	12.4	2.2	—	緻密・淡黄橙	ロクロ成形 内外面施軸	鉄軸	瀬戸・美濃	覆土下層	100% PL87 9とセット
9	陶器	片口鉢	14.4	13.8	7.4	緻密・灰白	ロクロ成形 口縁部2箇所の耳貼付 外面下部を除き施軸	鉄軸	瀬戸・美濃	覆土下層	96% PL87 8とセット 逆位着
10	陶器	片口鉢	20.2	9.0	8.0	緻密・明黄橙	ロクロ成形 内面3か所のトナリ跡 底面草書「時」	鉄軸	瀬戸・美濃	覆土下層	90% PL87
11	磁器	皿	13.4	4.1	7.9	緻密・灰白	染付 見込有花文と二重内輪 内 面梅花文 外面草文 底面地象文	鉄軸	肥前	覆土下層	100% PL88
12	磁器	皿	13.6	4.0	7.4	緻密・灰白	染付 見込有花文と二重内輪 内 面梅花文 外面草文 底面地象文	鉄軸	肥前	覆土下層	100%
13	磁器	薄酒徳利	3.3	16.7	4.6	緻密・灰白	染付「太神宮」 口唇部3箇所の切り 込み	鉄軸	肥前々	覆土下層	100% PL87

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
14	磁石	15.5	5.2	1.6	289.74	粘板岩	紙面4面 裏面削り痕 上面草書「久川口」	覆土下層	PL87
15	硯	14.6	6.6	1.9	310.40	粘板岩	長方硯 除部摩耗 四隅面取 裏面・左面縦書「享保十三年 甲 四月十八日」	覆土下層	PL87

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
16	鉄	(14.1)	3.2	0.8	(30.51)	鉄	舟形断面三角形 側面部欠損	覆土下層	PL88

第14号土坑墓（第390図 第198表 PL45・88）

位置 調査区C区中央部のI 3g3区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

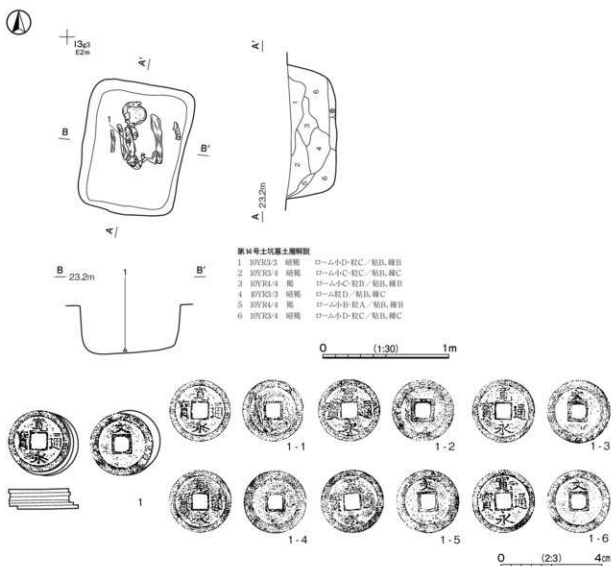
規模と形状 長軸1.05m、短軸0.83mの長方形で、長軸方向はN-11°-Eである。深さは38cmで、壁は外傾している。底面は平坦である。

覆土 6層に分層できる。ロームブロックを含む暗褐色土・褐色土で埋め戻されている。

埋葬状況 人骨は、頭蓋骨の後頭部が底面側で、体肢骨が折りたたまれたような状態で出土しており、北頭位の仰臥屈葬と考えられる。

遺物出土状況 金属製品 44 点（鉄釘 38、銅銭 6）が出土している。ほかに混入した土師器片 1 点、土師質土器片 3 点が出土している。1 は繊維に包まれ、6 枚が壺着した状態で、人骨の下位から出土している。

所見 埋葬時期は、出土遺物から 17 世紀後半以降と考えられる。



第 390 図 第 14 土坑墓・出土遺物実測図

第 198 表 第 14 号土坑墓出土遺物一覧 (第 390 図)

番号	銭種	径	孔幅	厚さ	重量	材質	初周年	特徴	出土位置	備考
1-1	寛永通寶	2.46	0.62	0.14	3.41	銅	1636 年	古寛永	底面	PL88
1-2	寛永通寶	2.47	0.69	0.12	2.88	銅	1636 年	古寛永	底面	PL88
1-3	寛永通寶	2.52	0.68	0.14	3.73	銅	1668 年	新寛永 背文	底面	PL88
1-4	寛永通寶	2.51	0.62	0.14	3.90	銅	1668 年	新寛永	底面	PL88
1-5	寛永通寶	2.52	0.62	0.13	3.34	銅	1636 年	古寛永 背文	底面	PL88
1-6	寛永通寶	2.52	0.62	0.13	3.04	銅	1668 年	新寛永 背文	底面	PL88

第16号土坑墓（第391図 PL45）

位置 調査区C区西部のI2h0区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

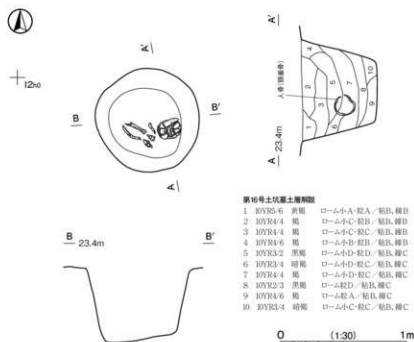
規模と形状 長径0.86m、短径0.83mの円形である。深さは60cmで、壁は外傾している。底面は平坦である。

覆土 10層に分層できる。ロームブロックを含む暗褐色土・黒色土で埋め戻されている。

埋葬状況 遺構の形状から、塚葬と考えられる。

遺物出土状況 混入した須恵器片1点が出土している。

所見 埋葬時期は、形状と周囲の土坑墓の状況から江戸時代と考えられる。



第391図 第16号土坑墓出土遺物実測図

第29号土坑墓（第392図 第199表 PL90）

位置 調査区C区西部のI2e3区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

重複関係 第25号土坑墓に掘り込まれている。

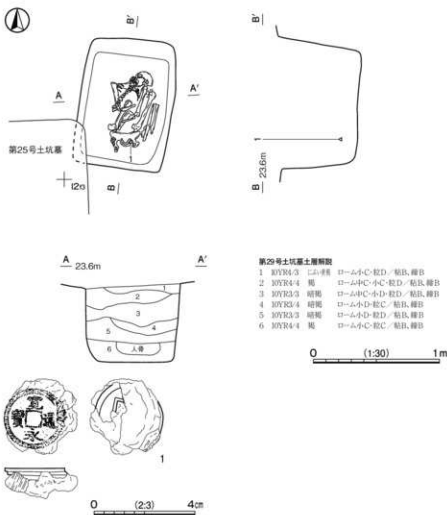
規模と形状 長軸1.02m、短軸0.72mの長方形で、長軸方向はN-8°-Eである。深さは62cmで、壁は直立している。底面は平坦である。

覆土 6層に分層できる。ロームブロックを含む暗褐色土・褐色土で埋め戻されている。

埋葬状況 人骨は、肢骨が折りたたまれたような状態で出土しており、北頭位東向きの横臥屈葬と考えられる。

遺物出土状況 金属製品22点（銅銭4、鉄銭1、釘17）が出土している。1は寛骨上部から5枚が壙着した状態で出土している。

所見 埋葬時期は、出土遺物から18世紀前葉以降と考えられる。



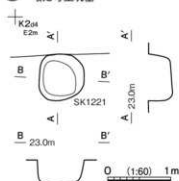
第392図 第29土坑墓・出土遺物実測図

第199表 第29号土坑墓出土遺物一覧(第392図)

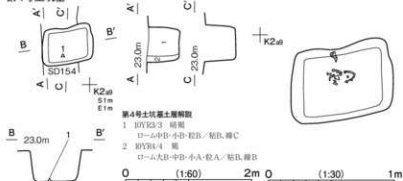
番号	銭種	径	孔幅	厚さ	重量	材質	初測年	特徴	出土位置	備考
1	漢永始貨	291	0.53	0.11 0.18	17.65	銅・鉄	1636年 1739年	5枚密着(上から銅銭・銅銭・銅銭・銅銭・鉄銭) 1枚目古漢永 50銭・木貨付着	覆土下層	PL90



第3号土坑墓



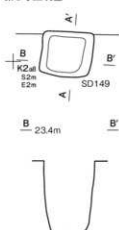
第4号土坑墓



第4号土坑墓土層解説

- 1 10YR3/3 埴輪 ローム中D-小B-粒B/粘B、緑C
- 2 10YR4/4 面 ローム大B-中B-小A-粒A/粘B、緑B

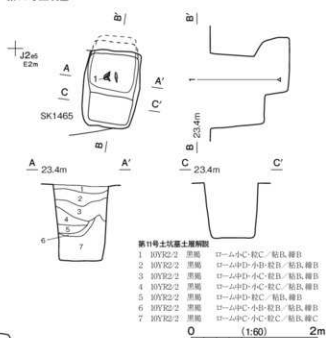
第5号土坑墓



第5号土坑墓土層解説

- 1 10YR3/2 赤黒 ローム中C-小C-粒B/粘B、緑C
- 2 10YR2/3 赤黒 ローム大D-中C-小C-粒B/粘B、緑C
- 3 10YR2/2 赤黒 ローム粒C/粘B、緑B
- 4 10YR2/2 赤黒 ローム中C-小C-粒C/粘B、緑B
- 5 10YR3/2 赤黒 ローム小D-粒C/粘B、緑B
- 6 10YR3/2 赤黒 ローム小D-粒B、炭化粒D/粘B、緑B
- 7 10YR3/1 赤黒 ローム小C-粒B、炭化粒D/粘C、緑C

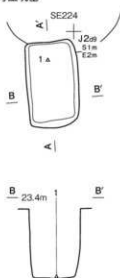
第11号土坑墓



第11号土坑墓土層解説

- 1 10YR2/2 赤黒 ローム小C-粒C/粘B、緑B
- 2 10YR2/2 赤黒 ローム中D-小B-粒B/粘B、緑B
- 3 10YR2/2 赤黒 ローム中D-小C-粒B/粘B、緑B
- 4 10YR2/2 赤黒 ローム中D-小C-粒C/粘B、緑B
- 5 10YR2/2 赤黒 ローム中D-粒C/粘B、緑B
- 6 10YR2/2 赤黒 ローム中C-小B-粒B/粘B、緑B
- 7 10YR2/2 赤黒 ローム小C-粒C/粘B、緑C

第7号土坑墓



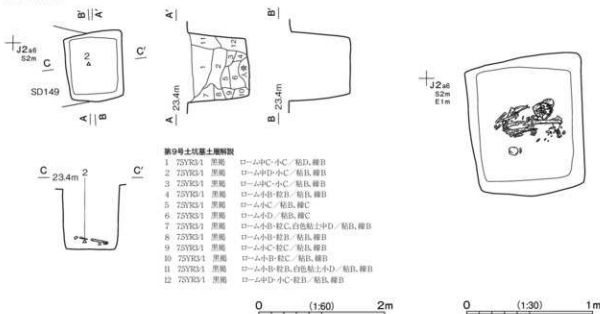
第7号土坑墓土層解説

- 1 10YR3/3 埴輪 ローム小D-粒C/粘B、緑B
- 2 10YR3/3 埴輪 ローム小C-粒C/粘B、緑B
- 3 10YR3/3 埴輪 ローム中C-小C-粒C/粘B、緑B
- 4 10YR3/3 埴輪 ローム大A-粘B、緑B
- 5 10YR3/2 赤黒 ローム小C/粘B、緑C
- 6 10YR3/2 赤黒 ローム小D-粒C/粘B、緑C
- 7 10YR3/4 埴輪 ローム小C/粘B、緑B
- 8 10YR3/4 埴輪 ローム小C-粒D/粘B、緑C
- 9 10YR3/3 埴輪 ローム小C/粘B、緑C
- 10 10YR3/3 埴輪 ローム中C-小C-粒C/粘B、緑C
- 11 10YR3/2 赤黒 ローム小C/粘B、緑C
- 12 10YR3/2 赤黒 ローム中C-小C-粒C/粘B、緑C
- 13 10YR3/3 埴輪 ローム小D-粒C/粘B、緑C

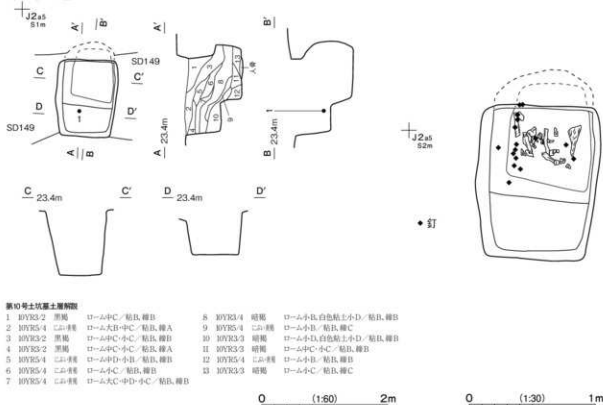
第 393 図 室町時代から江戸時代のその他の土坑墓実測図(1)



第9号土坑墓



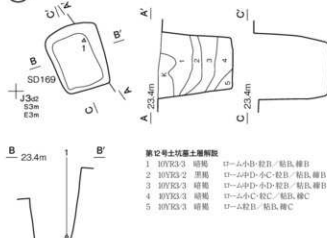
第10号土坑墓



第394図 室町時代から江戸時代のその他の土坑墓実測図(2)



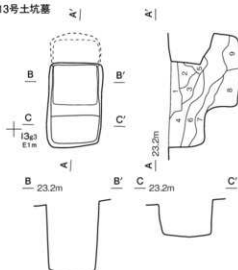
第12号土坑墓



第12号土坑墓土層解説

- | | | | |
|---|---------|----|---------------------|
| 1 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム小D・粒B / 粘土・礫B |
| 2 | 10YK3-2 | 黒黒 | ローム小D・小C・粒B / 粘土・礫B |
| 3 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム小D・小D・粒B / 粘土・礫B |
| 4 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム小C・粒C / 粘土・礫C |
| 5 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム粒B / 粘土・礫C |

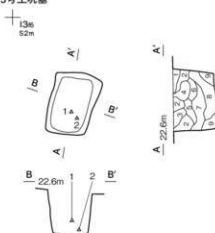
第13号土坑墓



第13号土坑墓土層解説

- | | | | |
|---|---------|----|------------------|
| 1 | 10YK4-4 | 黒 | ローム小B・粒B / 粘土・礫B |
| 2 | 10YK4-4 | 黒 | ローム小C・粒C / 粘土・礫C |
| 3 | 10YK3-2 | 黒黒 | ローム小C・粒D / 粘土・礫C |
| 4 | 10YK2-3 | 黒黒 | ローム小A・粒A / 粘土・礫C |
| 5 | 10YK2-3 | 黒黒 | ローム小D・粒D / 粘土・礫C |
| 6 | 10YK3-4 | 暗黒 | ローム小C・粒C / 粘土・礫B |
| 7 | 10YK3-2 | 黒黒 | ローム小D・粒C / 粘土・礫C |
| 8 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム小C・粒C / 粘土・礫C |
| 9 | 10YK4-4 | 黒 | ローム小C・粒B / 粘土・礫C |

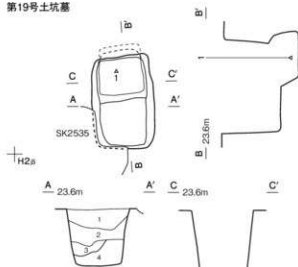
第15号土坑墓



第15号土坑墓土層解説

- | | | | |
|---|---------|----|----------------------|
| 1 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム小D・小C・粒C、粒D・粒B、礫B |
| 2 | 10YK4-6 | 黒 | ローム小C・小B・粒A / 粘土・礫B |
| 3 | 10YK3-2 | 黒黒 | ローム小C・小D・粒D / 粘土・礫C |
| 4 | 10YK4-4 | 黒 | ローム小C・小B・粒B / 粘土・礫C |
| 5 | 10YK3-4 | 暗黒 | ローム小D・小C・粒C / 粘土・礫C |
| 6 | 10YK4-4 | 黒 | ローム小C・小C・粒B / 粘土・礫C |
| 7 | 10YK4-4 | 黒 | ローム小D・小C・粒B / 粘土・礫B |
| 8 | 10YK3-1 | 暗黒 | ローム小C・粒C / 粘土・礫B |
| 9 | 10YK4-6 | 黒 | ローム小B・粒B / 粘土・礫C |

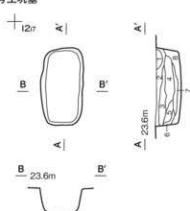
第19号土坑墓



第19号土坑墓土層解説

- | | | | |
|---|---------|----|---------------------|
| 1 | 10YK3-4 | 暗黒 | ローム小D・小C・粒C / 粘土・礫B |
| 2 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム小D・粒C / 粘土・礫B |
| 3 | 10YK4-4 | 黒 | ローム小D・小C・粒B / 粘土・礫C |
| 4 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム小D・粒C / 粘土・礫C |

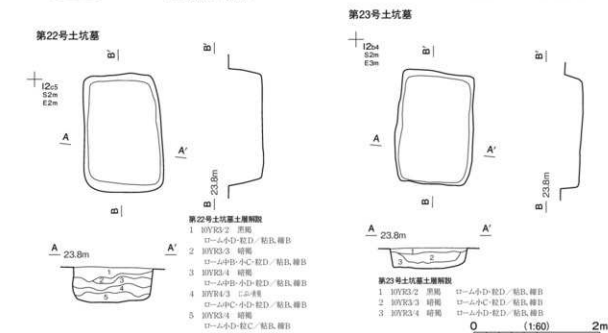
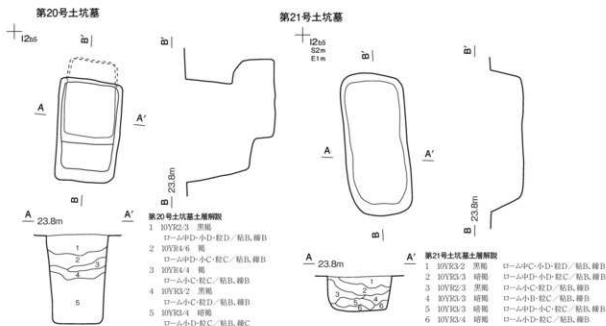
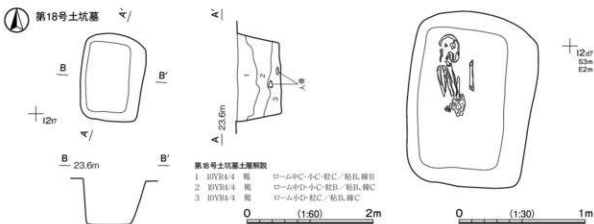
第17号土坑墓



第17号土坑墓土層解説

- | | | | |
|---|---------|----|---------------------|
| 1 | 10YK2-3 | 黒黒 | ローム小D・粒D / 粘土・礫B |
| 2 | 10YK2-3 | 黒黒 | ローム小C・小C・粒D / 粘土・礫B |
| 3 | 10YK2-3 | 黒黒 | ローム小D・小C・粒D / 粘土・礫B |
| 4 | 10YK2-2 | 黒黒 | ローム小D・小B・粒D / 粘土・礫B |
| 5 | 10YK2-2 | 黒黒 | ローム小D・小C・粒D / 粘土・礫C |
| 6 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム小C・粒C / 粘土・礫C |
| 7 | 10YK3-3 | 暗黒 | ローム小D・小C・粒C / 粘土・礫C |
| 8 | 10YK3-2 | 黒黒 | ローム小C・粒D / 粘土・礫C |

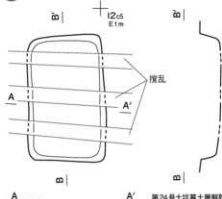
0 (1:60) 2m



第396図 室町時代から江戸時代のその他の土坑墓実測図(4)



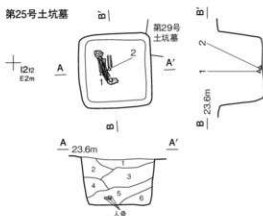
第24号土坑墓



第24号土坑墓土層解説

- | | | | |
|---|---------|----|----------------------|
| 1 | 10YK3-4 | 暗黒 | ロ-ム小B-粒C / 粘土, 雜B |
| 2 | 10YK3-3 | 暗黒 | ロ-ム小B-粒D / 粘土, 雜B |
| 3 | 10YK3-3 | 暗黒 | ロ-ム中D-小B-粒D / 粘土, 雜B |
| 4 | 10YK3-3 | 暗黒 | ロ-ム小C-粒D / 粘土, 雜B |

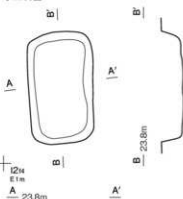
第25号土坑墓



第25号土坑墓土層解説

- | | | | |
|---|---------|----|-------------------|
| 1 | 10YK3-3 | 暗黒 | ロ-ム小C-粒C / 粘土, 雜B |
| 2 | 10YK4-4 | 暗黒 | ロ-ム小B-粒B / 粘土, 雜B |
| 3 | 10YK3-2 | 暗黒 | ロ-ム小B-粒D / 粘土, 雜B |
| 4 | 10YK4-6 | 暗黒 | ロ-ム小B-粒A / 粘土, 雜B |
| 5 | 10YK4-4 | 暗黒 | ロ-ム小C-粒D / 粘土, 雜B |
| 6 | 10YK3-4 | 暗黒 | ロ-ム小D-粒C / 粘土, 雜B |

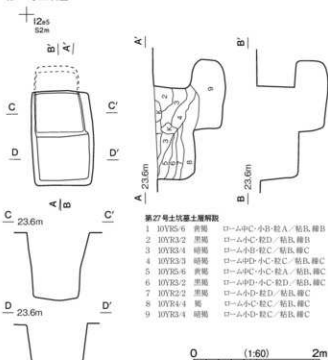
第26号土坑墓



第26号土坑墓土層解説

- | | | | |
|---|---------|----|----------------------|
| 1 | 10YK3-3 | 暗黒 | ロ-ム中D-小C-粒C / 粘土, 雜B |
| 2 | 10YK3-4 | 暗黒 | ロ-ム小B-粒D / 粘土, 雜B |
| 3 | 10YK3-4 | 暗黒 | ロ-ム中D-小C-粒D / 粘土, 雜B |

第27号土坑墓



第27号土坑墓土層解説

- | | | | |
|---|---------|-----|----------------------|
| 1 | 10YK5-6 | 黄褐色 | ロ-ム中C-小B-粒A / 粘土, 雜B |
| 2 | 10YK3-2 | 暗黒 | ロ-ム小C-粒D / 粘土, 雜B |
| 3 | 10YK3-4 | 暗黒 | ロ-ム小B-粒C / 粘土, 雜C |
| 4 | 10YK3-3 | 暗黒 | ロ-ム中D-小C-粒C / 粘土, 雜C |
| 5 | 10YK5-6 | 黄褐色 | ロ-ム中C-小C-粒A / 粘土, 雜C |
| 6 | 10YK3-2 | 暗黒 | ロ-ム小C-粒D / 粘土, 雜C |
| 7 | 10YK3-2 | 暗黒 | ロ-ム小D-粒C / 粘土, 雜C |
| 8 | 10YK4-4 | 暗黒 | ロ-ム小C-粒C / 粘土, 雜C |
| 9 | 10YK3-4 | 暗黒 | ロ-ム小D-粒C / 粘土, 雜C |

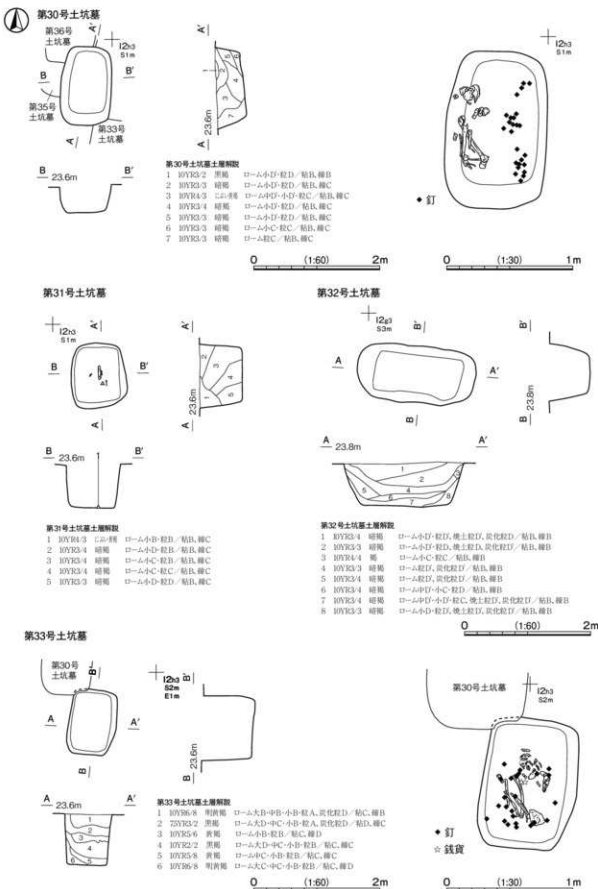
第28号土坑墓



第28号土坑墓土層解説

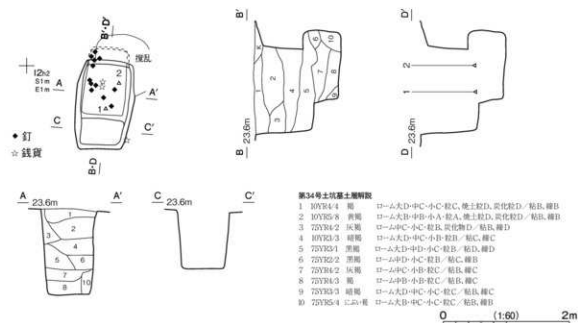
- | | | | |
|---|---------|----|----------------------|
| 1 | 10YK4-4 | 暗黒 | ロ-ム中D-小C-粒C / 粘土, 雜B |
| 2 | 10YK2-3 | 暗黒 | ロ-ム小C-粒D / 粘土, 雜B |
| 3 | 10YK3-2 | 暗黒 | ロ-ム中D-小C-粒D / 粘土, 雜B |
| 4 | 10YK3-4 | 暗黒 | ロ-ム小D-粒C / 粘土, 雜B |
| 5 | 10YK4-3 | 暗黒 | ロ-ム小D-粒D / 粘土, 雜B |
| 6 | 10YK3-4 | 暗黒 | ロ-ム粒D / 粘土, 雜B |

第397図 室町時代から江戸時代のその他の土坑墓実測図(5)

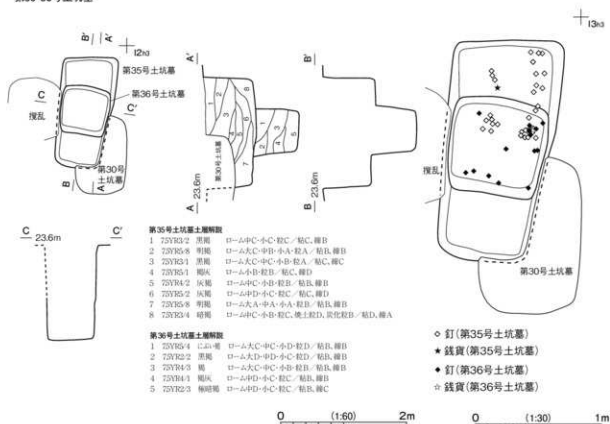




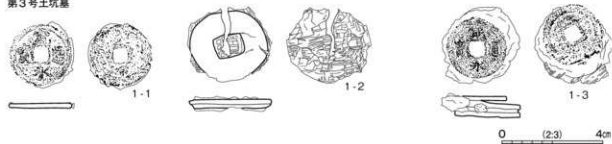
第34号土坑墓



第35・36号土坑墓



第3号土坑墓



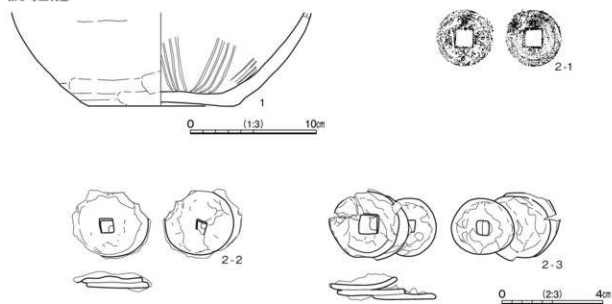
第4号土坑墓



第7号土坑墓



第9号土坑墓

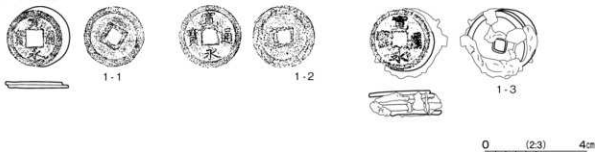


第400図 室町時代から江戸時代のその他の土坑墓出土遺物実測図(1)

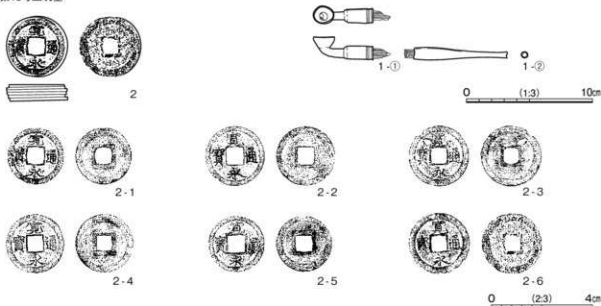
第10号土坑墓



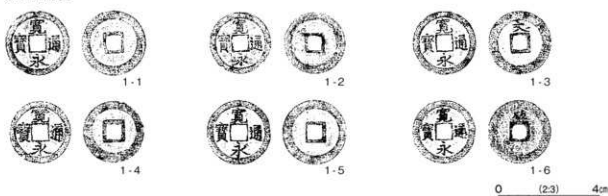
第12号土坑墓



第15号土坑墓

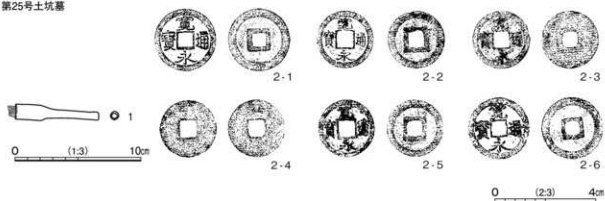


第19号土坑墓

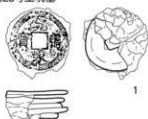


第 401 図 室町時代から江戸時代のその他の土坑墓出土遺物実測図(2)

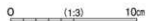
第25号土坑墓



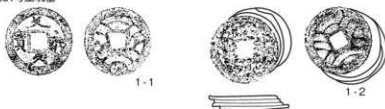
第28号土坑墓



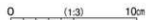
第30号土坑墓



第31号土坑墓



第34号土坑墓



第200表 第3号土坑墓出土遺物一覧(第400図)

番号	銭 種	径	孔距	厚さ	重量	材質	初測年	特 徴	出土位置	備 考
1-1	寛永通寶	2.61	0.51	0.21	2.00	銅	1636年	古寛永	覆土下層	PL86
1-2	銭種不明	2.98	0.75	0.39	9.91	鉄	1739年	2枚座着 裏面粗い織縄質・木質付着	覆土下層	PL86
1-3	寛永通寶	2.79	0.58	0.2 ~ 0.25	19.51	銅・鉄	1636年 1739年	4枚座着(上から銅銭・鉄銭・銅銭・銅銭) 1枚目古寛永 裏面に粗い織縄質・木質付着	覆土下層	PL86

第201表 第4号土坑墓出土遺物一覧(第400図)

番号	銭 種	径	孔距	厚さ	重量	材質	初測年	特 徴	出土位置	備 考
1	寛永通寶	3.00	0.52	0.15 ~ 0.20	8.81	銅	1668年	3枚座着 1枚目新寛永 木質付着	底面	PL86

第202表 第7号土坑墓出土遺物一覧(第400図)

番号	銭 種	径	孔距	厚さ	重量	材質	初測年	特 徴	出土位置	備 考
1	不明	3.28	0.50	0.12 ~ 0.20	20.33	銅・鉄	1739年	7枚座着(上から鉄銭・銅銭・鉄銭・鉄銭・鉄銭・銅銭・銅銭) 表面粗い織縄質付着 裏面木質付着	底面	

第203表 第9号土坑墓出土遺物一覧(第400図)

番号	銭 種	径	孔距	厚さ	重量	材質	初測年	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	器鉢	-	(7.4)	[120]	粘土・石灰・雲母		色 調 焼成 普通 体部外面模刻ナテ 内面4条1単位の模目	覆土	10%
番号	銭 種	径	孔距	厚さ	重量	材質	初測年	特 徴	出土位置	備 考
2-1	寛永通寶	2.25	0.63	0.12	4.39	銅	1668年	新寛永	覆土下層	
2-2	不明	2.81	0.58	0.12 ~ 0.25	4.52	鉄	1739年	3枚座着	覆土下層	
2-3	不明	2.78	0.71	0.15 ~ 0.25	11.68	鉄	1739年	3枚座着	覆土下層	

第204表 第10号土坑墓出土遺物一覧(第401図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	文 様・特 徴	釉薬	産 地	出土位置	備 考
1	陶器	丸罎	-	(1.8)	3.5	磁赤・灰白	内外面施釉 高台部施釉なし	灰釉	肥前*	覆土下層	5%

第205表 第12号土坑墓出土遺物一覧(第401図)

番号	銭 種	径	孔距	厚さ	重量	材質	初測年	特 徴	出土位置	備 考
1-1	寛永通寶	2.35	0.60	0.13	5.79	銅	1636年	2枚座着 古寛永	覆土下層	
1-2	寛永通寶	2.53	0.60	0.15	3.69	銅	1668年	新寛永	覆土下層	
1-3	寛永通寶	3.20	-	0.93	19.99	銅・鉄	1668年 1739年	5枚座着(上から銅銭・銅銭・鉄銭・鉄銭・鉄銭) 新寛永	覆土下層	

第206表 第15号土坑墓出土遺物一覧(第401図)

番号	器 種	長さ	高さ	径	重量	材 質	特 徴		出土位置	備 考
1-①	燵貫	4.8	1.8	0.6～ 1.1	7.93	銅	頸首部 火皿一部欠損	鍍造銅板巻 竹貫部一部残存	覆土下層	PL88
1-②	燵貫	8.4	1.1	0.4～ 1.1	6.25	銅	喉い口部	鍍造銅板巻 竹貫部一部残存	覆土下層	PL88

番号	銭 種	径	孔距	厚さ	重量	材質	初測年	特 徴		出土位置	備 考
2-1	寛永通寶	2.25	0.66	0.09	1.90	銅	1668 年	新寛永 2-1～6は座着して出土	覆土下層	PL88	
2-2	寛永通寶	2.35	0.70	0.12	2.59	銅	1668 年	新寛永 2-1～6は座着して出土	覆土下層	PL89	
2-3	寛永通寶	2.41	0.60	0.09	2.40	銅	1668 年	新寛永 2-1～6は座着して出土	覆土下層	PL89	
2-4	寛永通寶	2.31	0.59	0.09	2.32	銅	1668 年	新寛永 2-1～6は座着して出土	覆土下層	PL89	
2-5	寛永通寶	2.23	0.66	0.11	2.42	銅	1668 年	新寛永 2-1～6は座着して出土	覆土下層	PL89	
2-6	寛永通寶	2.42	0.62	0.10	2.43	銅	1668 年	新寛永 2-1～6は座着して出土	覆土下層	PL89	

第207表 第19号土坑墓出土遺物一覧(第401図)

番号	銭種	径	孔幅	厚さ	重量	材質	初周年	特 徴	出土位置	備 考
1-1	寛永通寶	2.56	0.57	0.11	3.20	銅	1668年	新寛永 1-1～6は附着して出土	覆土下層	PL.89
1-2	寛永通寶	2.47	0.57	0.13	3.50	銅	1668年	新寛永 1-1～6は附着して出土	覆土下層	PL.89
1-3	寛永通寶	2.53	0.58	0.12	3.65	銅	1668年	新寛永 1-1～6は附着して出土	覆土下層	PL.89
1-4	寛永通寶	2.46	0.59	0.10	3.00	銅	1636年	古寛永 1-1～6は附着して出土	覆土下層	PL.89
1-5	寛永通寶	2.58	0.61	0.11	3.52	銅	1668年	新寛永 1-1～6は附着して出土	覆土下層	PL.89
1-6	寛永通寶	2.53	0.56	0.10	2.73	銅	1668年	新寛永 1-1～6は附着して出土	覆土下層	PL.89

第208表 第25号土坑墓出土遺物一覧(第402図)

番号	部 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
1	煙管	(72)	1.3	0.12	(9.44)	銅	吸口部 鍛造銅板巻 本貫一部残存	覆土下層	PL.89

番号	銭種	径	孔幅	厚さ	重量	材質	初周年	特 徴	出土位置	備 考
2-1	寛永通寶	2.29	0.56	0.12	3.76	銅	1636年	古寛永	底面	PL.90
2-2	寛永通寶	2.49	0.64	0.11	2.70	銅	1668年	新寛永	底面	PL.90
2-3	寛永通寶	2.29	0.60	0.09	2.37	銅	1668年	新寛永	底面	PL.90
2-4	不明	2.28	0.67	0.11	2.22	銅	-	表面摩滅	底面	PL.90
2-5	寛永通寶	2.27	0.61	0.12	3.02	銅	1668年	新寛永	底面	PL.90
2-6	寛永通寶	2.48	0.56	0.12	2.97	銅	1636年	古寛永	底面	PL.90

第209表 第28号土坑墓出土遺物一覧(第402図)

番号	銭種	径	孔幅	厚さ	重量	材質	初周年	特 徴	出土位置	備 考
1	寛永通寶	2.69	0.58	0.12～0.20	14.53	銅・鉄	1668年 1739年	5枚附着(上から銅銭・鉄銭・鉄銭・鉄銭・鉄銭) 1枚目鉄寛永 5枚目1/2残存	覆土下層	PL.90

第210表 第30号土坑墓出土遺物一覧(第402図)

番号	種 別	部種	口径	口厚	底径	胎土・色調	文 様・特 徴	軸 轡	産 地	出土位置	備 考
1	磁器	碗	[102]	(43)	-	磁面・灰白	染付 内面唐草文・外面草花文	呉須 透明釉	肥前	覆土下層	100%

第211表 第31号土坑墓出土遺物一覧(第402図)

番号	銭種	径	孔幅	厚さ	重量	材質	初周年	特 徴	出土位置	備 考
1-1	文久永寶	2.71	0.64	0.14	3.18	銅	1668年	新寛永 背面11枚	覆土下層	PL.90
1-2	文久永寶	2.76	0.68	0.11	22.34	銅	1668年	4枚附着 1枚目摩滅顕著 4枚目背面11枚	覆土下層	PL.90
1-3	文久永寶	2.65	0.63	0.13	3.11	銅	1636年	古寛永 背面11枚	覆土下層	PL.90

第212表 第34号土坑墓出土遺物一覧(第402図)

番号	部 種	長さ	高さ	径	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
1	煙管	4.4	2.0	0.7～0.10	5.86	銅	煙首部 火皿一部欠損 鍛造銅板巻 竹材一部残存	覆土下層	PL.90
2	煙管	5.3	1.0	0.4～0.9	3.16	銅	吸口部 鍛造銅板巻 竹材一部残存	覆土下層	PL.90

第 213 表 江戸時代の土坑墓一覧

番号	位置	長短方向	平面形	規 模			壁 面	底 面	覆 土	埋葬 体位	主な出土遺物	時期	備 考
				長径 (m)	短径 (m)	深さ (cm)							
3	K 2d4	N-1°-W	隅丸方形	0.76 × 0.74	37	直立 外傾	平坦	—	不明	銭貨	18世紀前半 以後	SK1221 → 本跡	
4	K 2a9	N-77°-E	長方形	0.82 × 0.58	48	直立	平坦	人爲	不明	釘 銭貨	18世紀前半 以後	SD154 → 本跡	
5	K 2a8	N-7°-E	長方形	0.62 × 0.81	110	直立	平坦	人爲	不明	土師質土器 釘	江戸時代	SD149 → 本跡	
6	J 2e1	N-19°-E	長方形	2.07 × 1.04	96	直立 内傾	有段	人爲	屈葬	土師質土器 刀子 釘 銭貨 鉄滓	18世紀前半 以後		
7	J 2d9	N-3°-W	長方形	1.38 × 0.84	114	直立	平坦	人爲	屈葬	土師質土器 陶器 銭貨 釘 鉄滓	18世紀前半 以後	SE224 → 本跡	
8	J 2d2	N-14°-E	長方形	2.06 × 0.96	139	直立 内傾	有段	人爲	屈葬	土師質土器 陶器 細器 石部 鉄 鉄滓 釘	18世紀前半 以後		
9	J 2a6	N-7°-W	長方形	1.10 × 0.90	95	直立	平坦	人爲	屈葬	土師質土器 釘 銭貨	18世紀前半 以後	SD149 → 本跡	
10	J 2a5	N-7°-E	長方形	1.52 × 0.94	124	直立 内傾	有段	人爲	屈葬	陶器 釘 銭貨 銅製炭 灰品	18世紀前半 以後	SD149 → 本跡	
11	J 2e5	N-5°-E	長方形	1.38 × 0.89	124	直立 内傾	有段	人爲	不明	銭貨	17世紀後半 以後	SK1465 → 本跡	
12	J 3d2	N-19°-W	方形	1.06 × 0.82	116	直立	平坦	人爲	不明	土師質土器 釘 銭貨 鉄滓	18世紀前半 以後	SD169 → 本跡	
13	I 3f3	N-1°-E	長方形	1.80 × 0.86	114	直立 内傾	有段	人爲	不明	土師質土器	江戸時代		
14	I 3g3	N-11°-E	長方形	1.05 × 0.83	38	外傾	平坦	人爲	屈葬	土師質土器 釘 銭貨	17世紀後半 以後		
15	I 3f6	N-20°-E	長方形	1.00 × 0.75	68	直立	平坦	人爲	不明	釘 銭貨 煙管	17世紀前半 以後		
16	I 6h0	—	円形	0.83 × 0.86	60	外傾	平坦	人爲	座葬		江戸時代		
17	I 2i7	N-2°-E	長方形	1.23 × 0.67	39	外傾	平坦	人爲	不明	陶器 細器	江戸時代		
18	I 2e7	N-6°-E	長方形	1.39 × 0.98	72	直立 外傾	平坦	人爲	座葬	陶器 銭貨	17世紀前半 以後		
19	H 2i5	N-4°-W	長方形	1.65 × 0.99	118	直立 内傾	有段	人爲	不明	銭貨	17世紀前半 以後	SK2535 → 本跡	
20	I 2b5	N-5°-E	長方形	1.95 × 0.98	140	直立 内傾	有段	人爲	不明	土師質土器	江戸時代		
21	I 2b5	N-5°-W	長方形	2.26 × 1.00	54	直立 外傾	平坦	人爲	不明	細器 鉄滓	江戸時代		
22	I 2c5	N-2°-W	長方形	1.86 × 1.27	54	直立	平坦	人爲	不明	土師質土器	江戸時代		
23	I 2b5	N-3°-E	長方形	1.78 × 1.22	32	直立 外傾	平坦	人爲	不明	土師質土器 陶器	江戸時代		
24	I 2c5	N-2°-W	長方形	1.98 × 1.22	32	直立	平坦	人爲	不明	江戸時代			
25	I 2f2	N-3°-W	方形	1.18 × 1.16	70	直立	平坦	人爲	座葬	銭貨 煙管	18世紀前半 以後	第 29 号土坑墓 → 本跡	
26	I 2e4	N-4°-W	長方形	1.78 × 1.02	35	直立 外傾	平坦	人爲	不明	江戸時代			
27	I 2f5	N-2°-W	長方形	1.90 × 1.00	102	直立 内傾	有段	人爲	不明	鉄滓	江戸時代		
28	I 2e4	N-3°-W	長方形	1.36 × 0.86	70	直立	平坦	人爲	屈葬	釘 銭貨	18世紀前半 以後		
29	I 2e3	N-8°-E	長方形	1.02 × 0.72	62	直立	平坦	人爲	屈葬	釘 銭貨	18世紀前半 以後	本跡 → 第 25 号 土坑墓	
30	I 2h2	N-5°-E	長方形	1.28 × 0.81	42	外傾	平坦	人爲	屈葬	土師質土器 細器 釘	19世紀前半 以後	第 33、35 号土 坑墓 → 本跡	
31	I 2h3	N-3°-W	長方形	1.03 × 0.86	34	直立	平坦	人爲	不明	釘 銭貨	17世紀前半 以後		
32	I 2g3	N-85°-W	長方形	1.88 × 0.90	64	外傾	平坦	人爲	不明	陶器	19世紀前半 以後		
33	I 2h3	N-7°-E	長方形	1.02 × 0.75	79	直立	平坦	人爲	屈葬	釘 銭貨 鉄滓	18世紀前半 以後	本跡 → 第 30 号 土坑墓	
34	I 2h2	N-6°-E	長方形	1.60 × 0.90	136	直立 内傾	有段	人爲	不明	釘 銭貨 煙管	18世紀前半 以後		
35	I 2h2	N-6°-E	長方形	1.74 × 0.88	76	直立	平坦	人爲	不明	土師質土器 釘 銭貨 陶器 細器	19世紀前半 以後	第 36 号土坑墓 → 本跡 → 第 30 号土坑墓	
36	I 2h2	N-6°-E	方形	0.77 × 0.76	149	直立	平坦	人爲	不明	釘 銭貨 鉄滓	18世紀前半 以後	本跡 → 第 30、 35 号土坑墓	

12 火葬施設

3基を確認した。第2・3号火葬施設から出土した焼成人骨については、国立科学博物館人類研究部により同定・観察が行われ、詳細は付章に掲載した。

第1号火葬施設（第403図 第214表 PL45）

位置 調査区C区西南部のK2c6区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

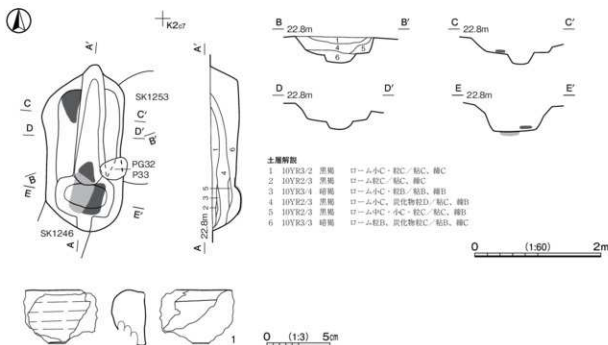
重複関係 第1246・1253号土坑を掘り込み、第32号ピット群P33に掘り込まれている。

規模と形状 長径263m、短径130mの不整楕円形で、長径方向はN-4°-Eである。深さは20～28cmで、底面の中央部は長径方向に幅0.4m、底面からの深さ25cmの溝状に、また、南部は長軸0.9m、短軸0.75m、底面からの深さ20cmの土坑状に掘り込んでいる。底面はほぼ平坦である。壁は外傾している。

覆土 6層に分層できる。周囲からの流入を示す堆積状況から、自然堆積である。また、西北部と南部の底面直上から、焼土と炭化材が出土している。

遺物出土状況 土師質土器片5点（内耳鍋）、陶器片1点（甕）、石器1点（雲母片岩製台石カ）が、いずれも覆土中から出土している。

所見 焼成人骨などは出土していないが、形状などから火葬施設で、時期は出土土器から16世紀前半と考えられる。



第403図 第1号火葬施設・出土遺物実測図

第214表 第1号火葬施設出土遺物一覧（第403図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪索	産地	出土位置	備考
1	陶器	甕	—	(42)	—	長石 網罟	口縁部折り返し	自然釉	常滑	覆土	5%

第2号火葬施設 (第404図 PL46)

位置 調査区C区北西部のH2b9区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

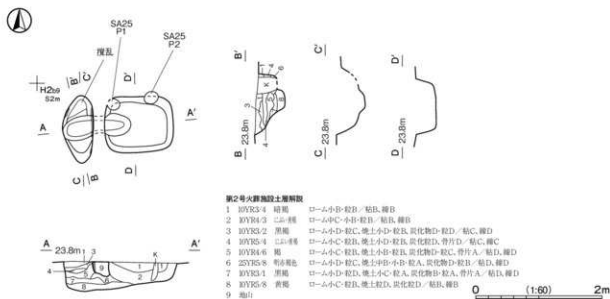
重複関係 第25号柱穴列のP1・P2に掘り込まれている。

規模と形状 平面形は呂字形で、主軸方向はN-105°-Wである。焚口部は、長軸1.28m、短軸0.87mの長方形である。深さは31cmで、底面は平坦である。通気溝は焚口部の中央から燃焼部まで延びており、天井部が残存している。規模は、長さ1.40m、上幅0.34m、下幅0.22mで、底面からの深さは20cmである。底面は燃焼部に向かって緩やかに傾斜している。燃焼部は、長径1.05m、短径0.48mの楕円形で、深さは32cmである。底面は中央部の通気溝に向かって緩やかに傾斜している。壁は外傾しており、内壁の一部は被熱により地山が赤変硬化している。

覆土 8層に分層できる。第1～5層は、ロームブロックを多く含むことから人為堆積である。第6層は、焼土ブロックを多量に含むことから、燃焼部壁の崩落土である。燃焼部下層の第7層からは、多量の炭化物和焼成人骨片が出土している。

遺物出土状況 燃焼部・通気溝の覆土下層から総重量3921gの焼成人骨(頭蓋・歯・四肢骨)、焼成を受けていない頭蓋の細片・左右顎側切歯が出土している。

所見 時期は、形状と周囲の遺構群との関係から、15世紀～16世紀代と考えられる。焼成人骨は、最小個体数が2個体で、死亡年齢・性別などは共に不明である(詳細は付章参照)。



第404図 第2号火葬施設実測図

第3号火葬施設 (第405図 PL46)

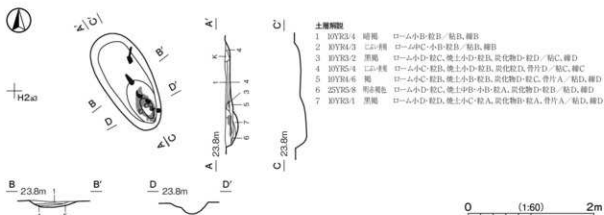
位置 調査区C区北西部のH2a3区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

規模と形状 長径1.68m、短径0.78mの楕円形で、長径方向はN-29°-Wである。底面は、南東部が10cmほど皿状に掘り込まれており、壁は外傾している。

覆土 7層に分層できる。各層に焼土と焼成人骨片が含まれていることから、人為堆積である。

遺物出土状況 覆土から総重量 122.6 g の焼成人骨（四肢骨）が出土している。

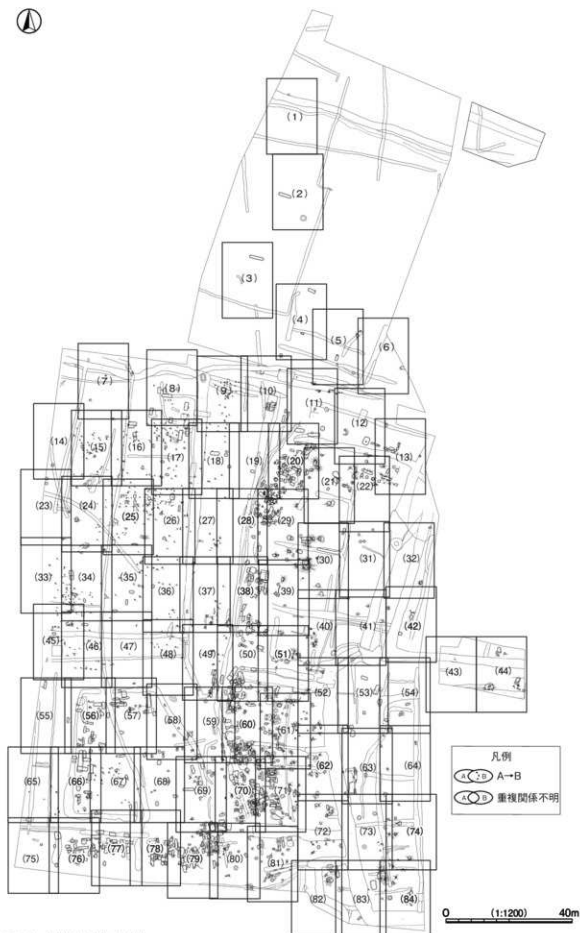
所見 焼成人骨、焼土・炭化物が出土していることから火葬施設で、時期は、形状や周囲の遺構群との関係から、15～16世紀代と考えられる。周辺に第2号火葬施設が存在し、関連がうかがわれる。焼成人骨の個体数・死亡年齢・性別などは不明である（詳細は付章参照）。



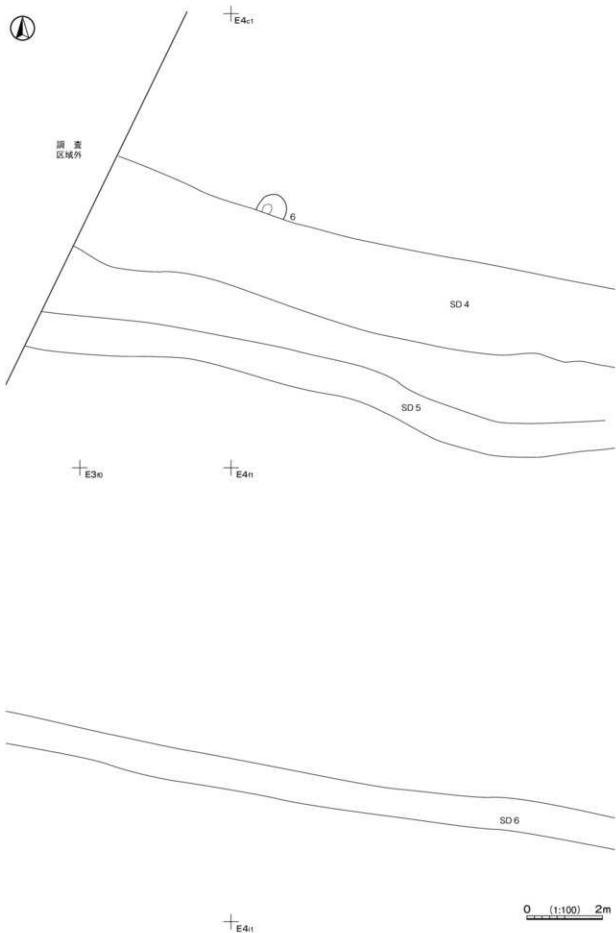
第 405 図 第 3 号火葬施設実測図

第 215 表 中世の火葬施設一覧

番号	位置	軸方向	平面形	全長 (m)	焚口部				燃焼部				通気溝		覆土	主な出土遺物	時期	備考	
					奥行 (m)	横幅 (m)	深さ (cm)	底面	奥行 (m)	横幅 (m)	深さ (cm)	底面	上幅 (m)	下幅 (m)					深さ (cm)
1	K 2-6	N-4°-E	小形楕円形	2.63	-	-	-	平坦	-	-	-	圓状	0.40	0.25	25	自然	土層質土器 陶器 16世紀 前半		
2	H 2-9	N-105°-W	呂字形	1.75	1.28	0.87	31	平坦	0.48	1.05	32	平坦	0.28	0.22	20	人為 自然	焼成人骨	15～16 世紀代 2	本誌→SA25P 1・
3	H 3-3	N-29°-E	楕円形	1.68	-	-	-	平坦	-	-	-	圓状	-	-	-	人為	焼成人骨	15～16 世紀代	



第 406 図 土坑平面図の区割



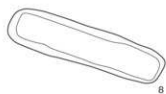
第 407 图 土坑平面图 (I)



+E4a1

+E3a1

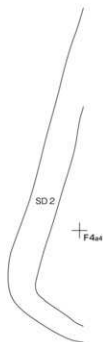
+F4a1



8

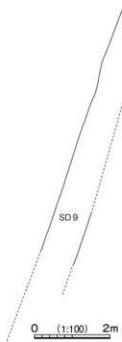


9



SD 2

+F4a1



SD 9

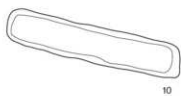
+F4a1

第 408 图 土坑平面图 (2)

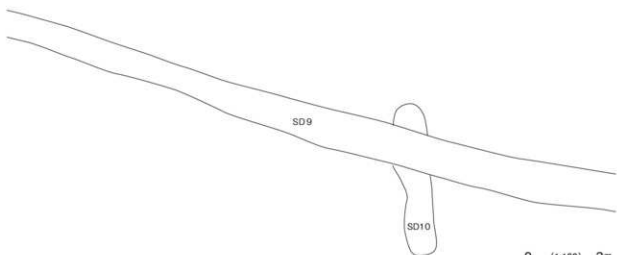
0 (1:100) 2m



+ F36



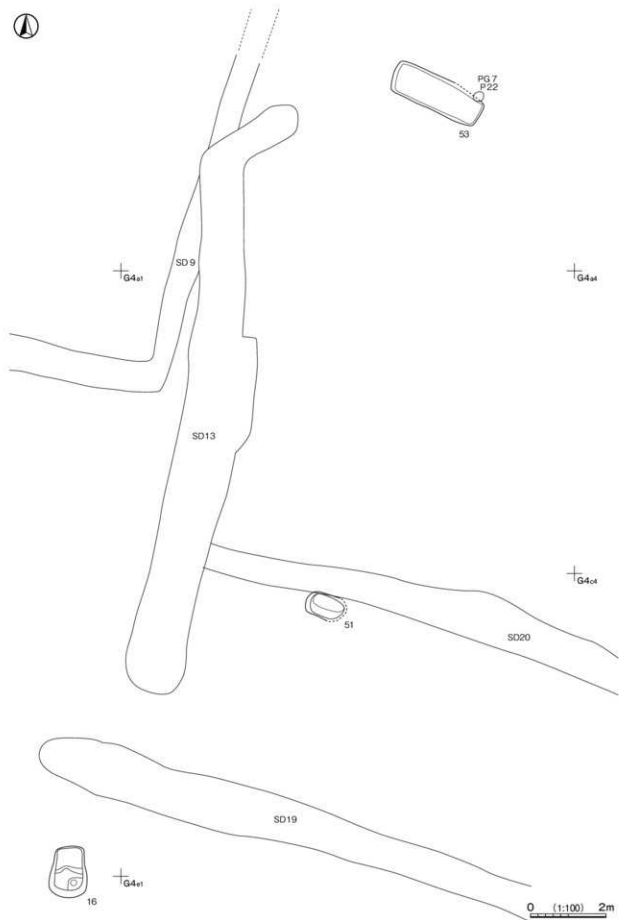
+ F36



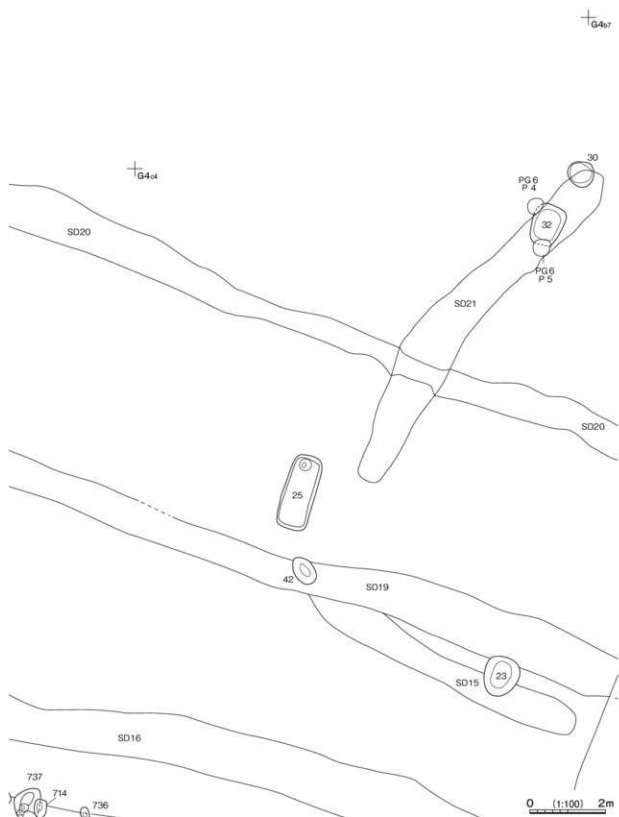
+ F36

0 (1:100) 2m

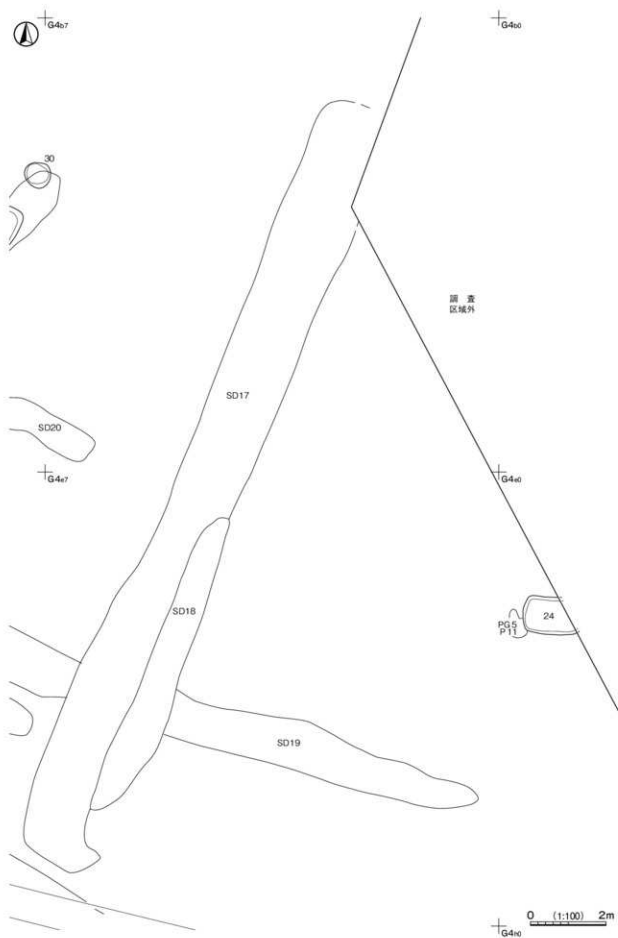
第 409 図 土坑平面図 (3)



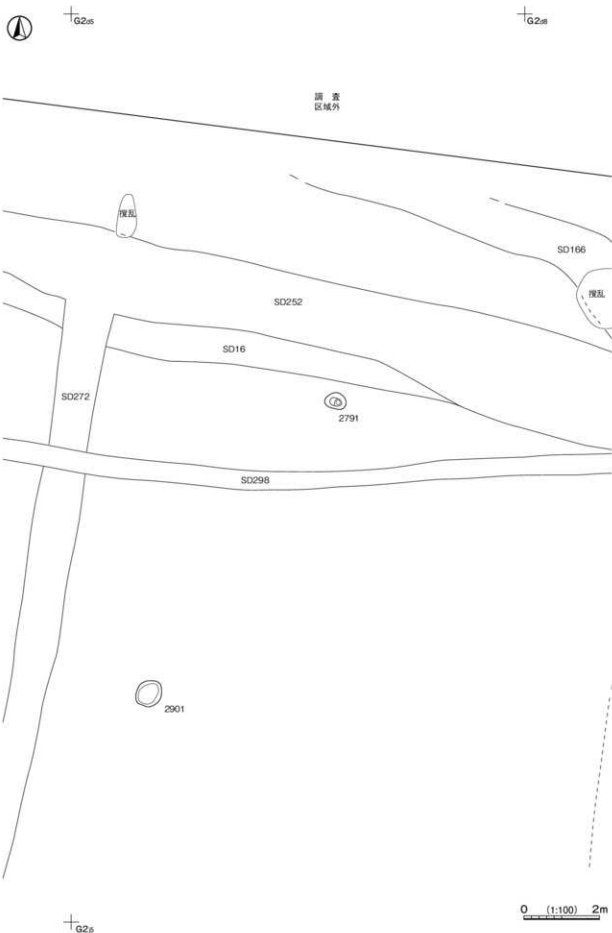
第 410 图 土坑平面图 (4)



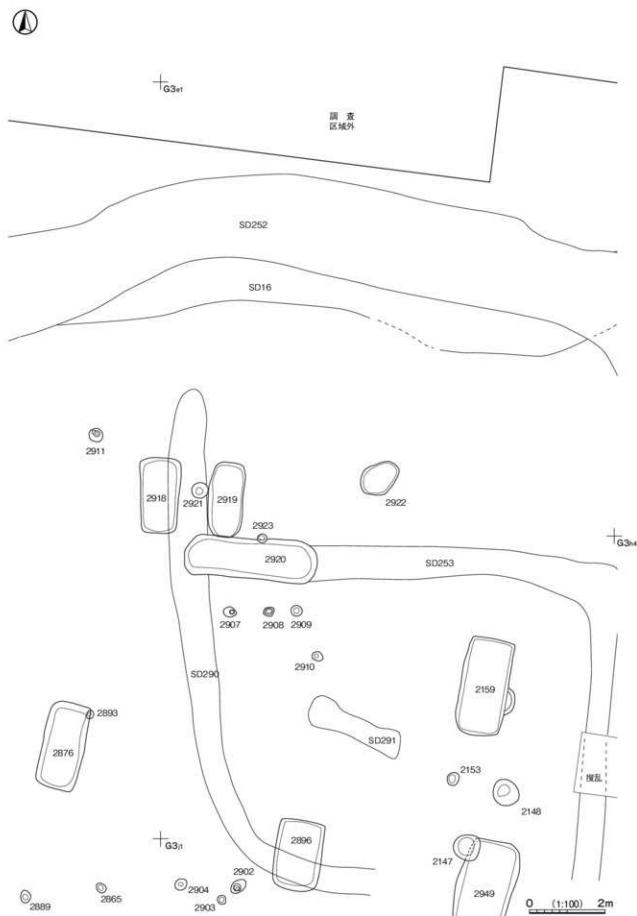
第 411 図 土坑平面図 (5)



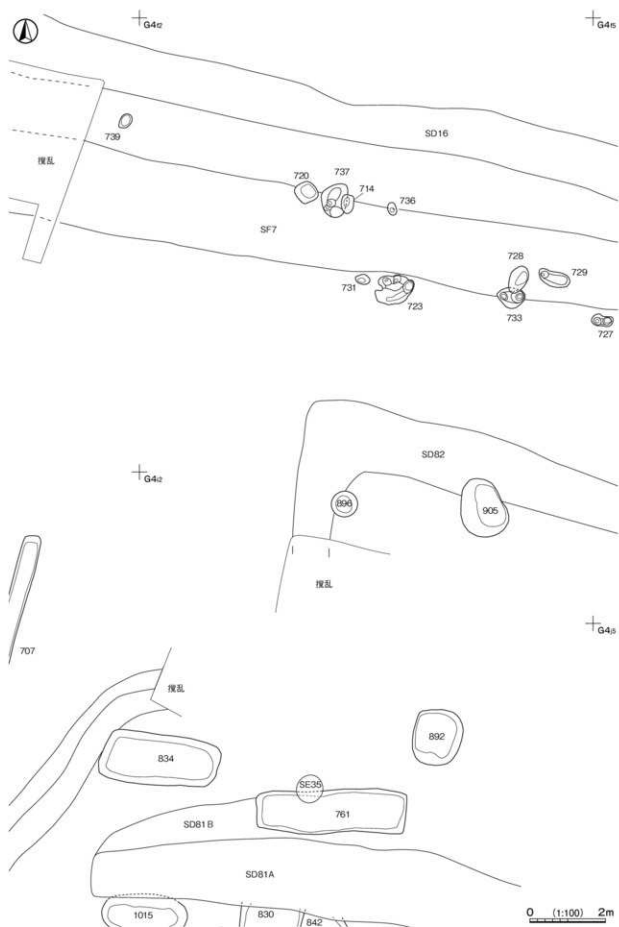
第 412 图 土坑平面图 (6)



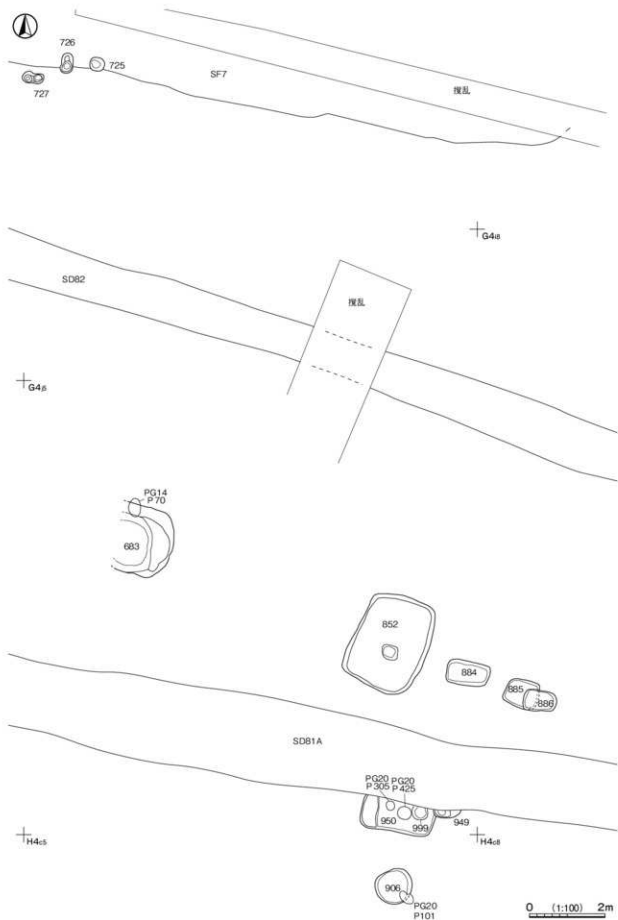
第 413 图 土坑平面图 (7)



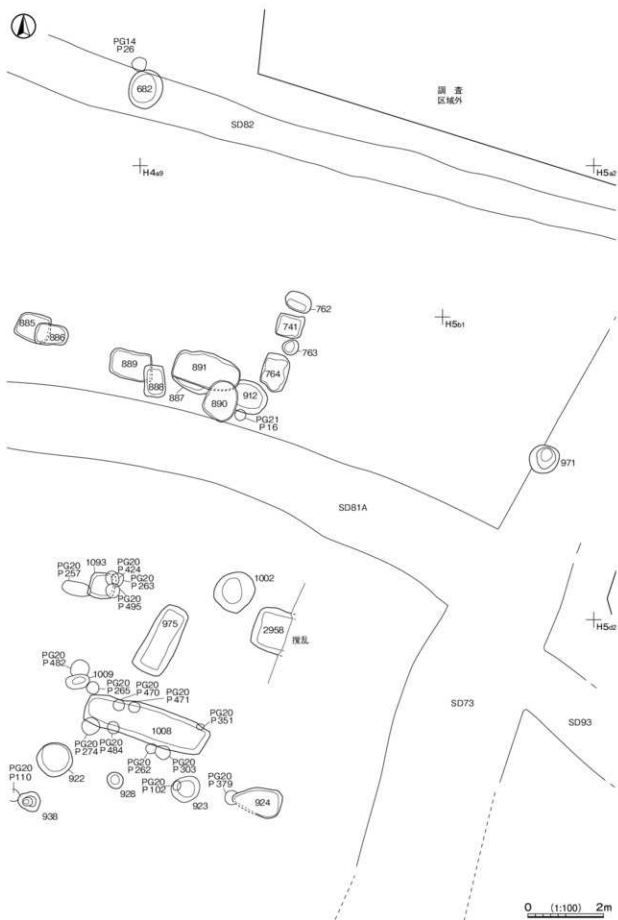
第 414 图 土坑平面图 (8)



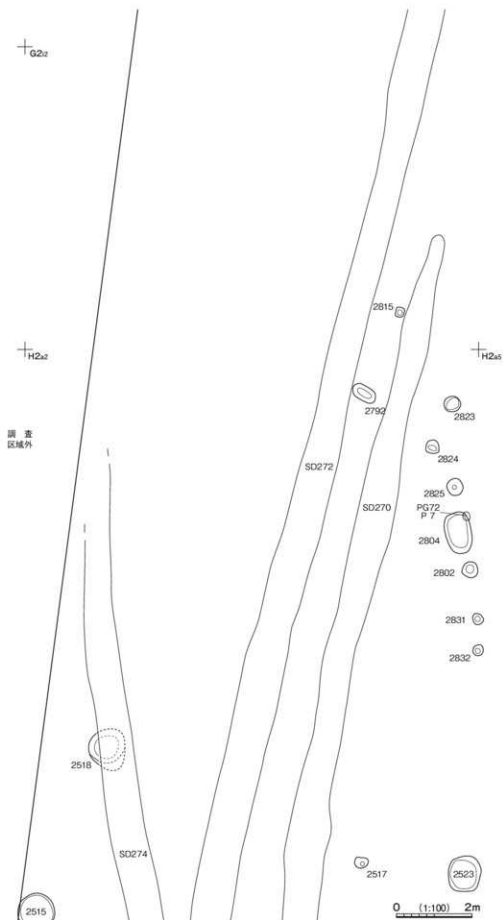
第 417 图 土坑平面图 (11)



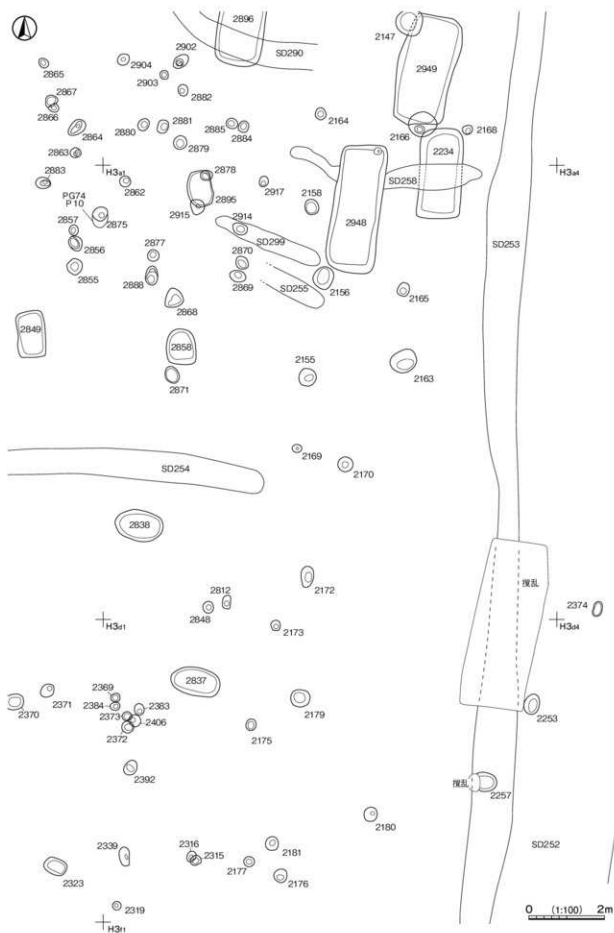
第 418 图 土坑平面图 (12)

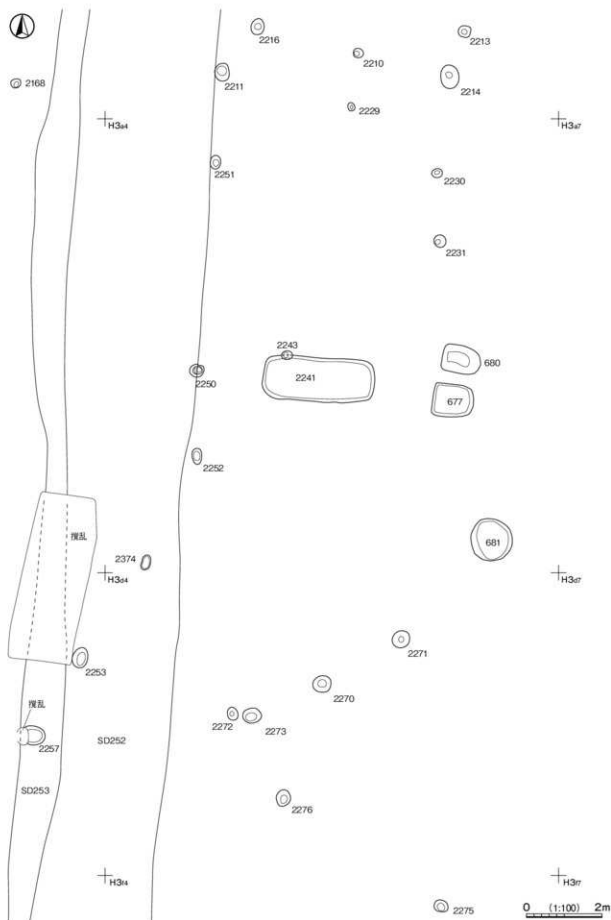


第 419 图 土坑平面图 (13)



第 420 図 土坑平面図 (14)





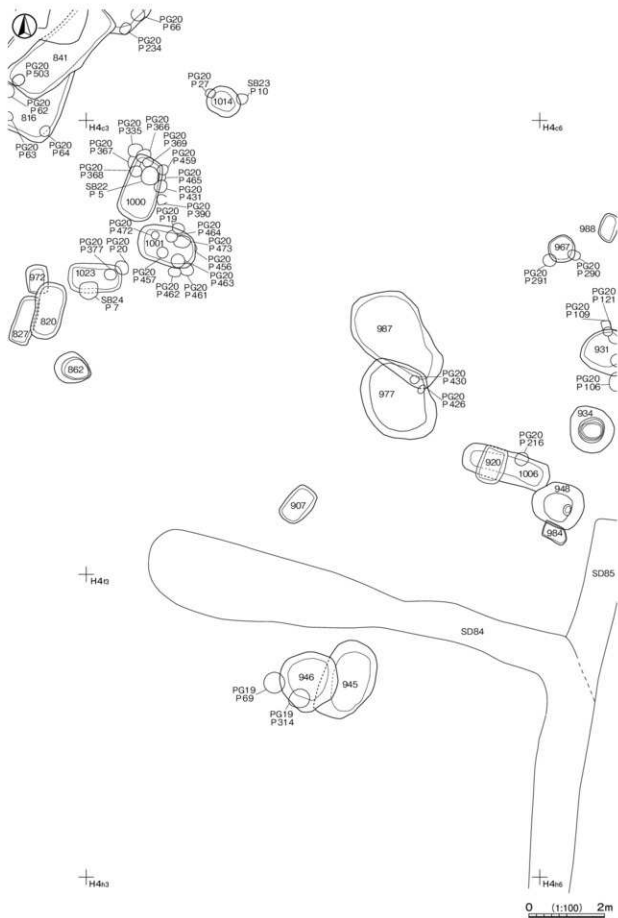
第 424 图 土坑平面图 (18)



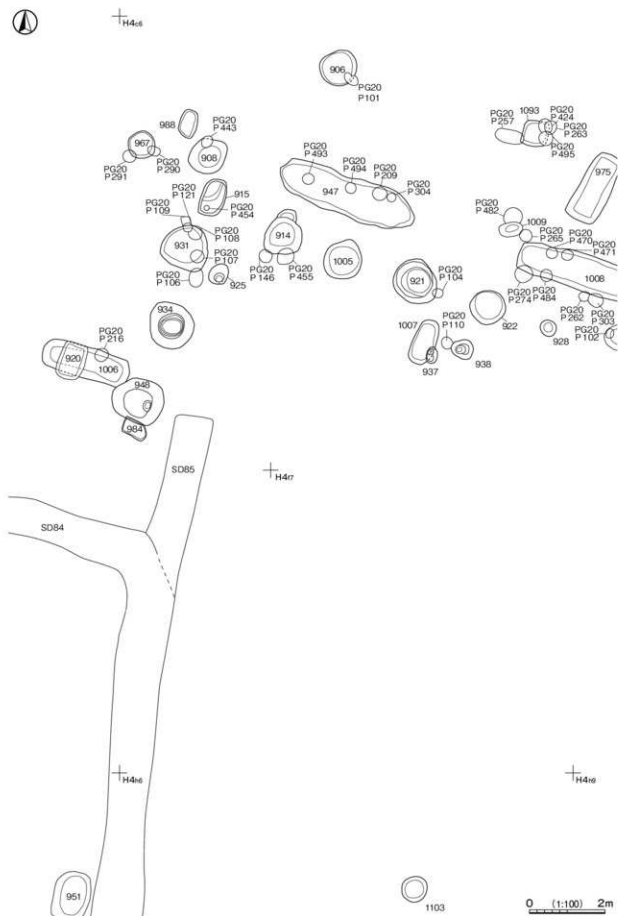
第 425 图 土坑平面图 (19)



第426图 土坑平面图(20)



第 427 图 土坑平面图 (21)





±H2₀₁

±H2₀₄

調査
区域外

±H2₀₃

±H2₀₄

2515

2516

SD274

SD270

SD267

2520

SD272

2519

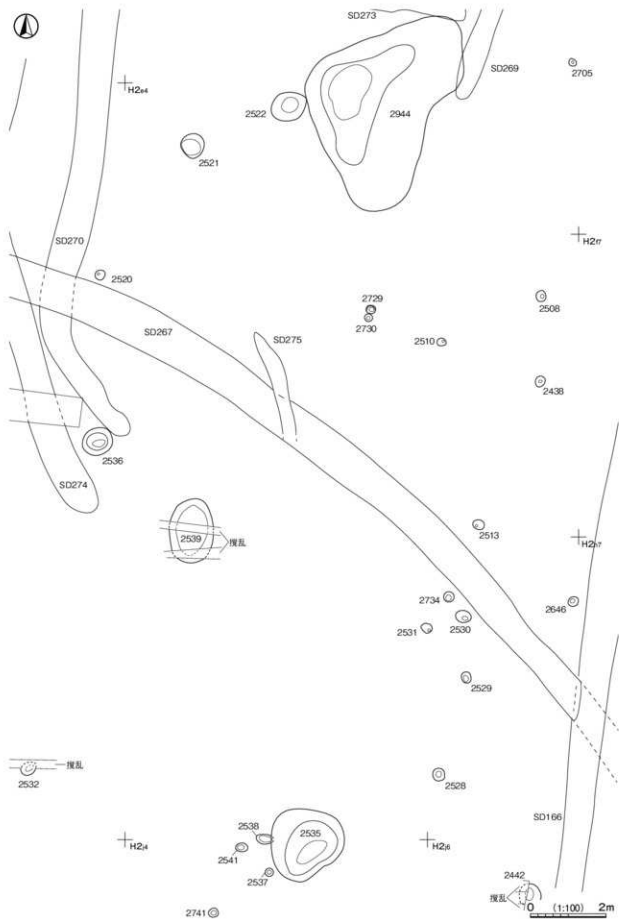
攪乱

2536

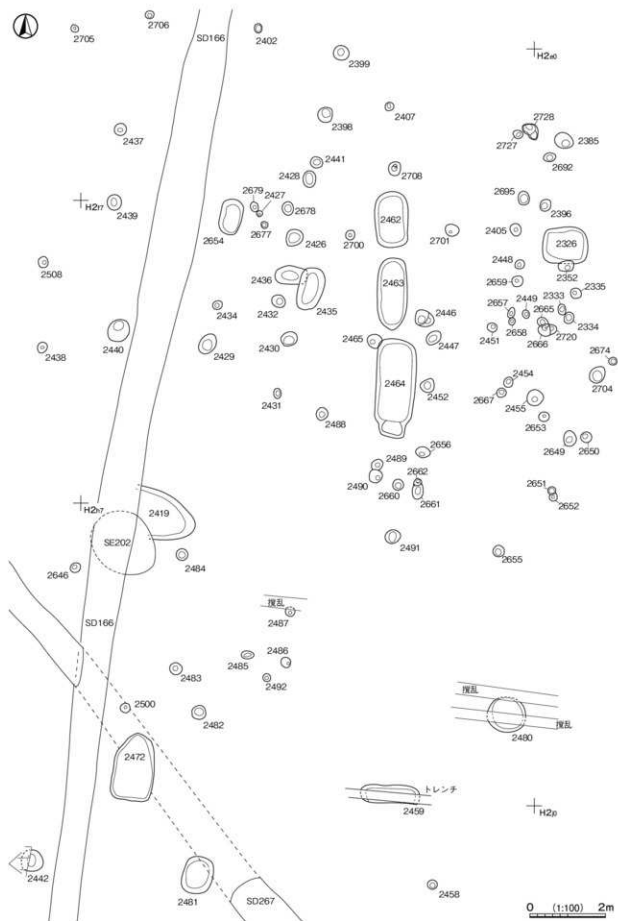
—攪乱—
2532

0 (1:100) 2m

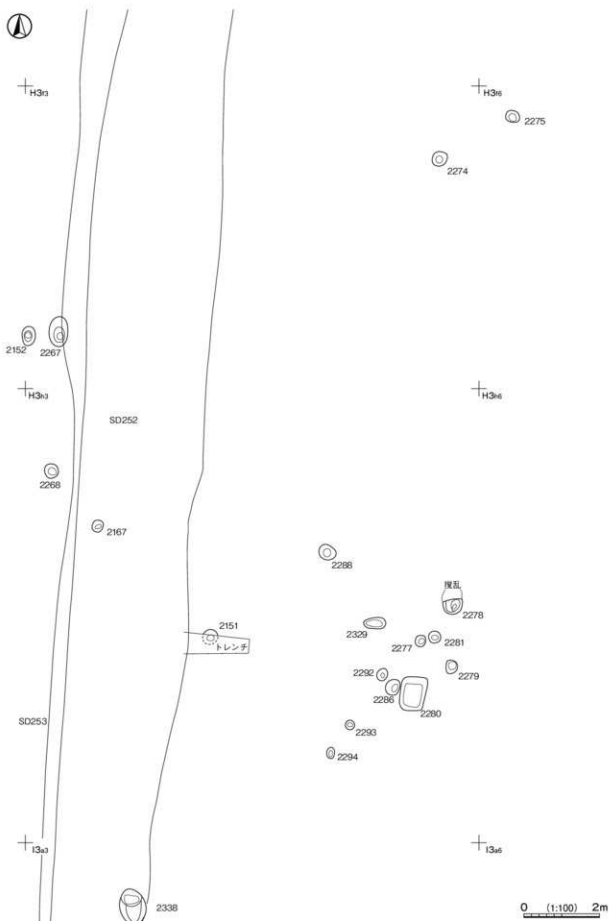
第 429 図 土坑平面図 (23)



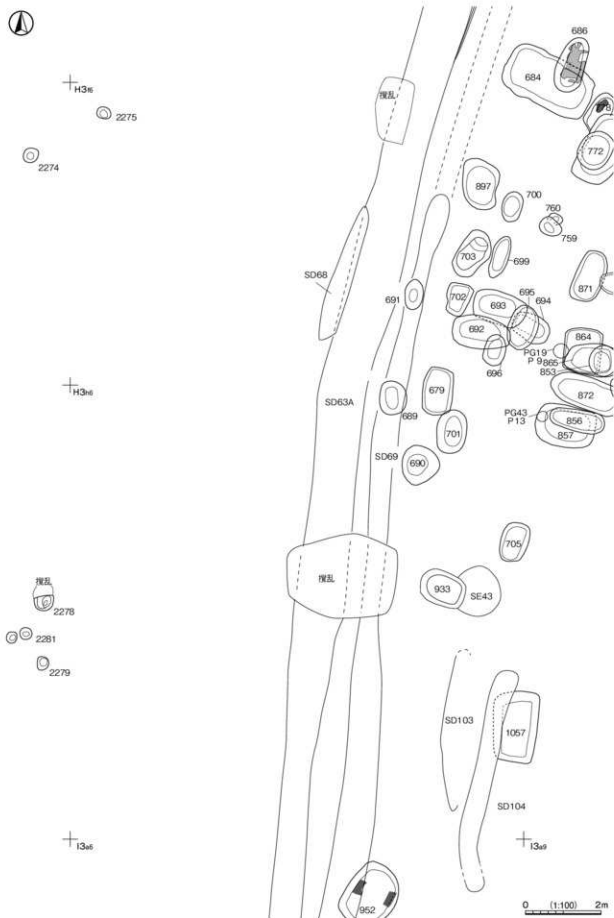
第 430 图 土坑平面图 (24)



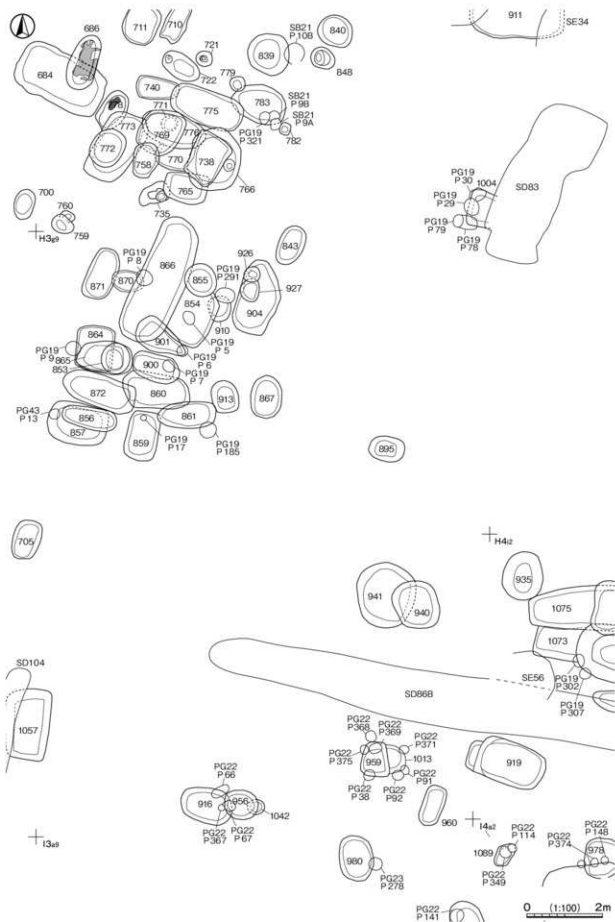
第 431 図 土坑平面図 (25)



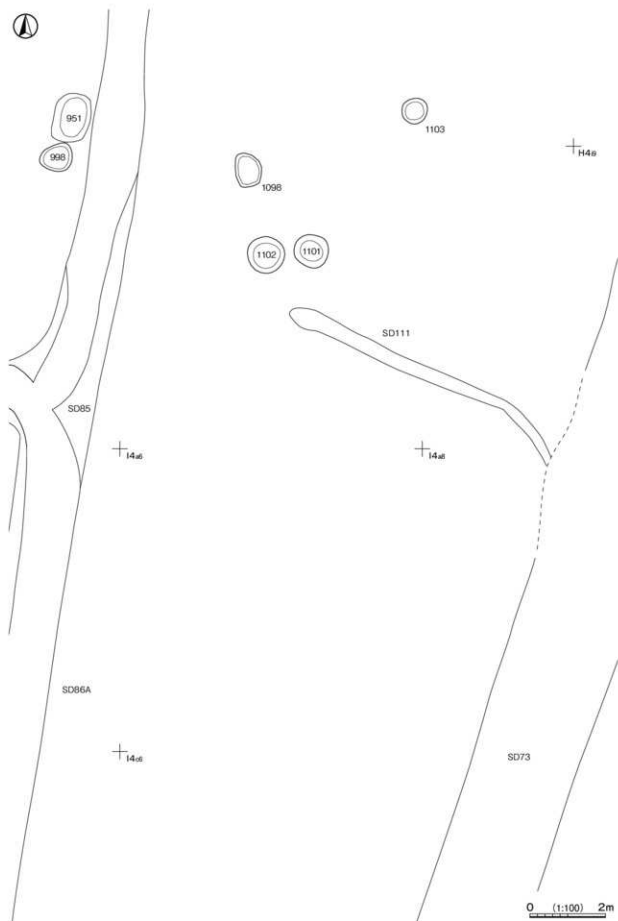
第 433 図 土坑平面図 (27)



第 434 图 土坑平面图 (28)



第 435 图 土坑平面图 (29)



第 437 图 土坑平面图 (31)



12a1

調查
区域外

2532

12a3
2545

2543

2542
2574

2544

2581
2546
2580
2592

2549
2578
2584
2672

2573
2608

2583

2639

2640
2613
2612
2641
2547
2733
2569
2643

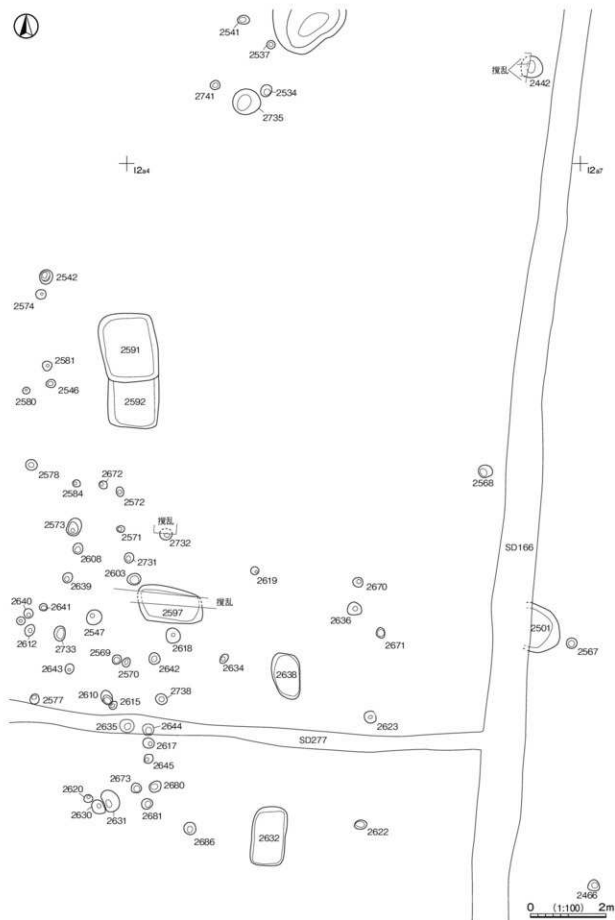
2577
2610
SD277
2635

2586

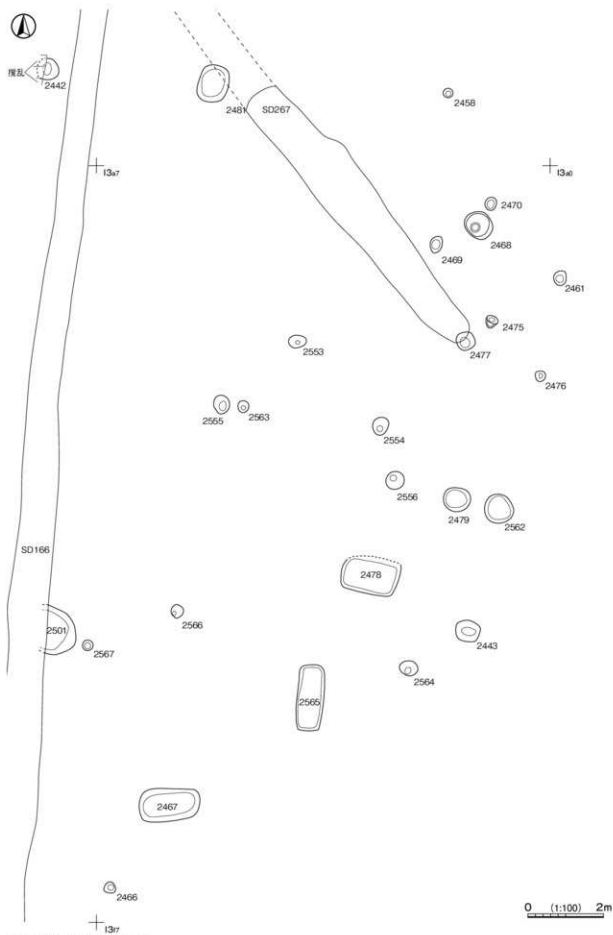
2585

2620
2673
0 (1:100) 2m

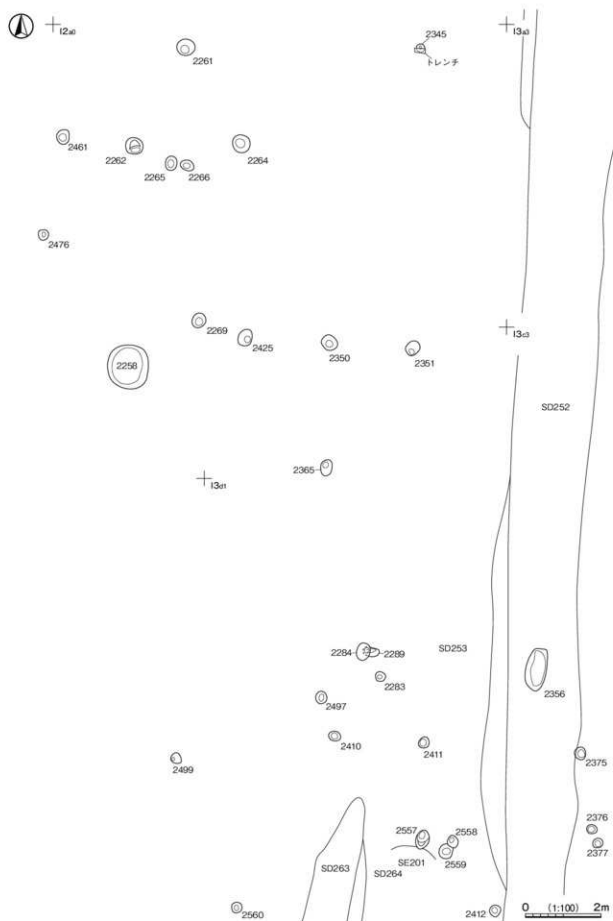
第 439 図 土坑平面図 (33)



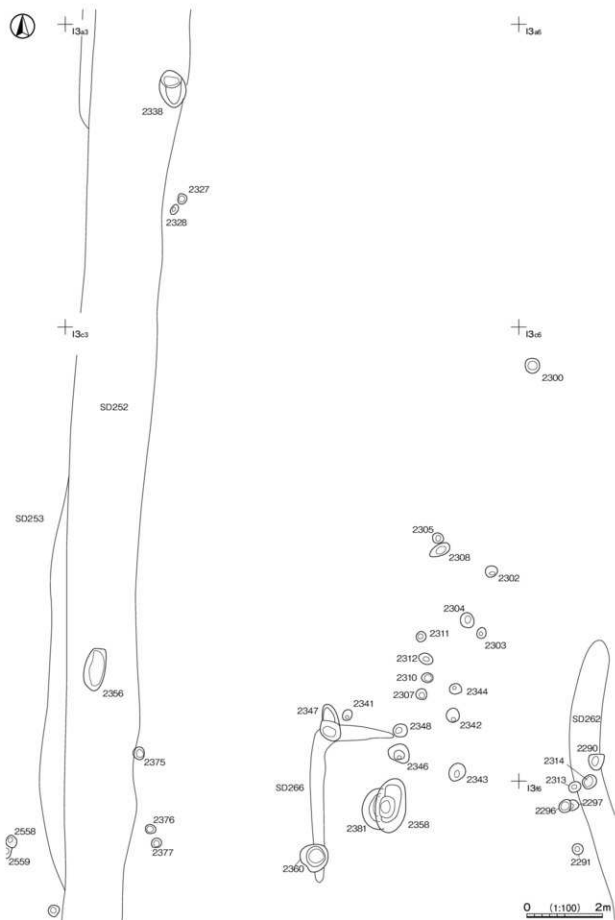
第 440 图 土坑平面图 (34)



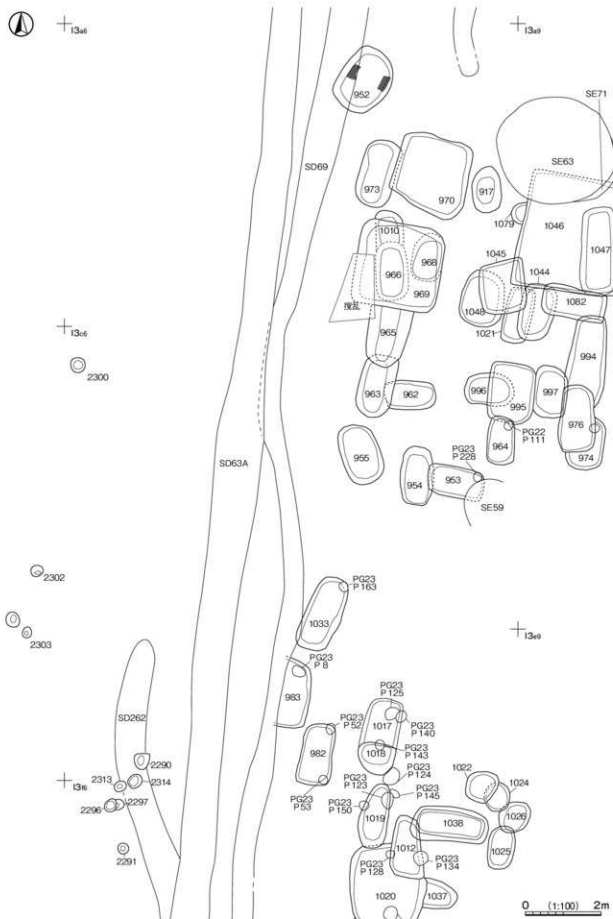
第 441 图 土坑平面图 (35)



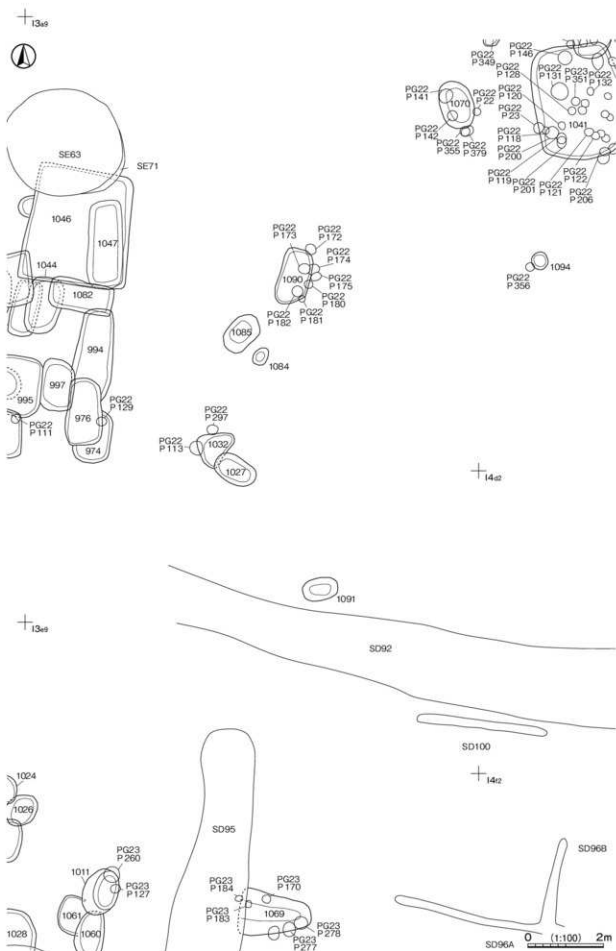
第 442 図 土坑平面図 (36)



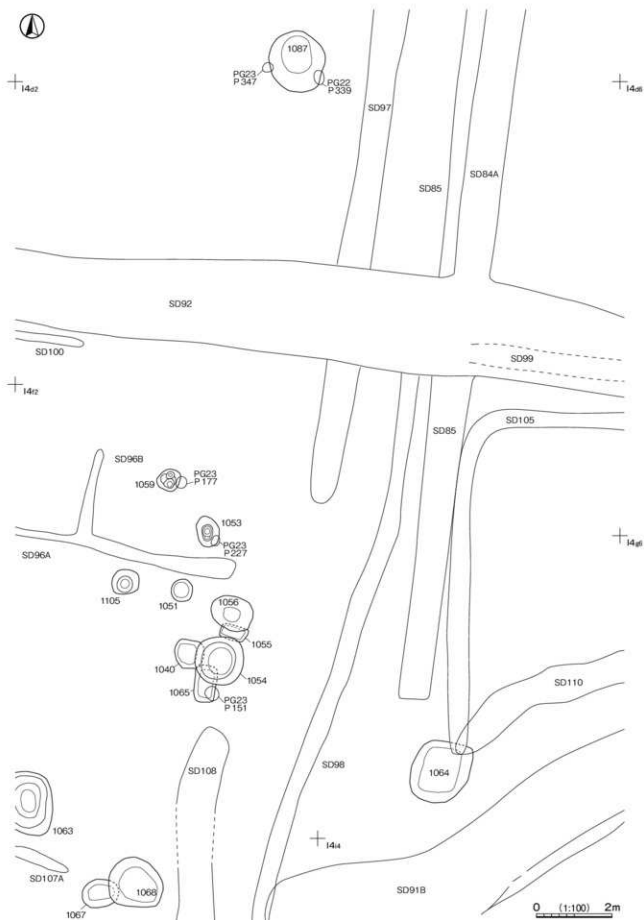
第 443 图 土坑平面图 (37)



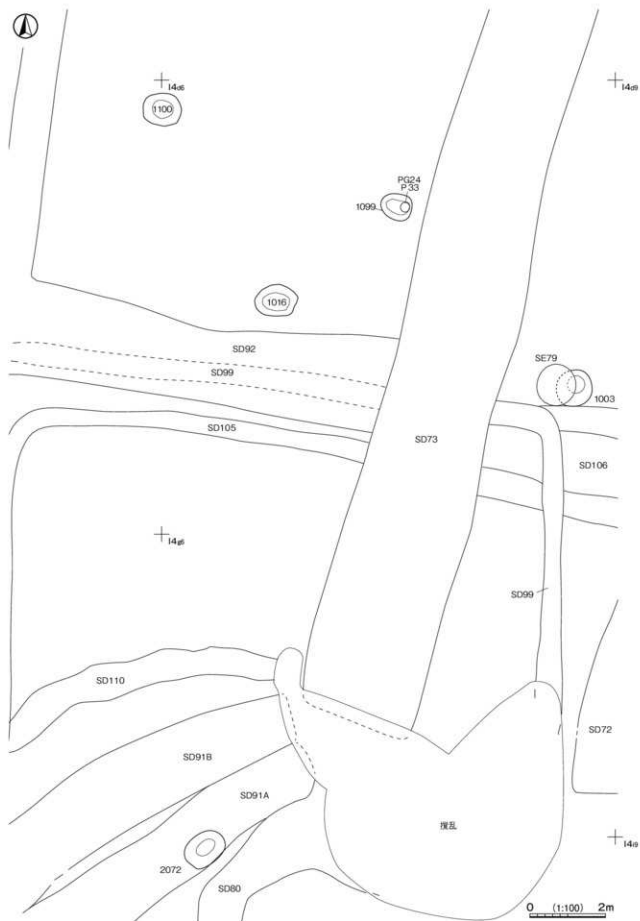
第 444 图 土坑平面图 (38)



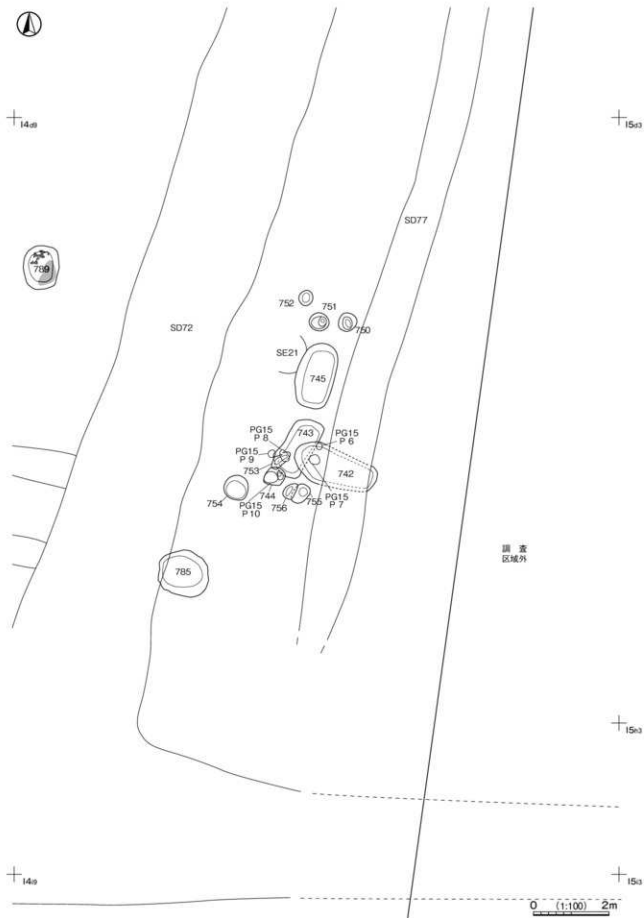
第 445 图 土坑平面图 (39)



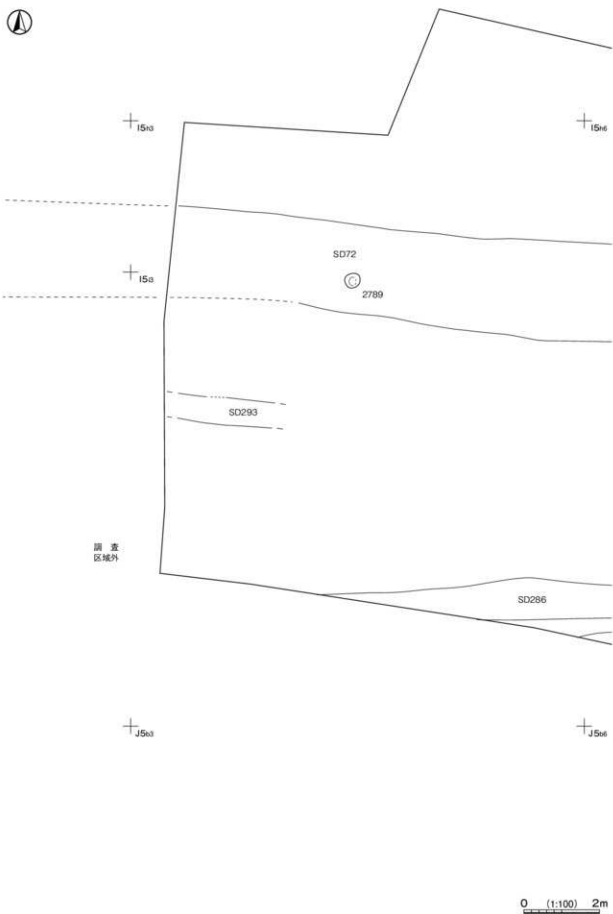
第 446 图 土坑平面图 (40)



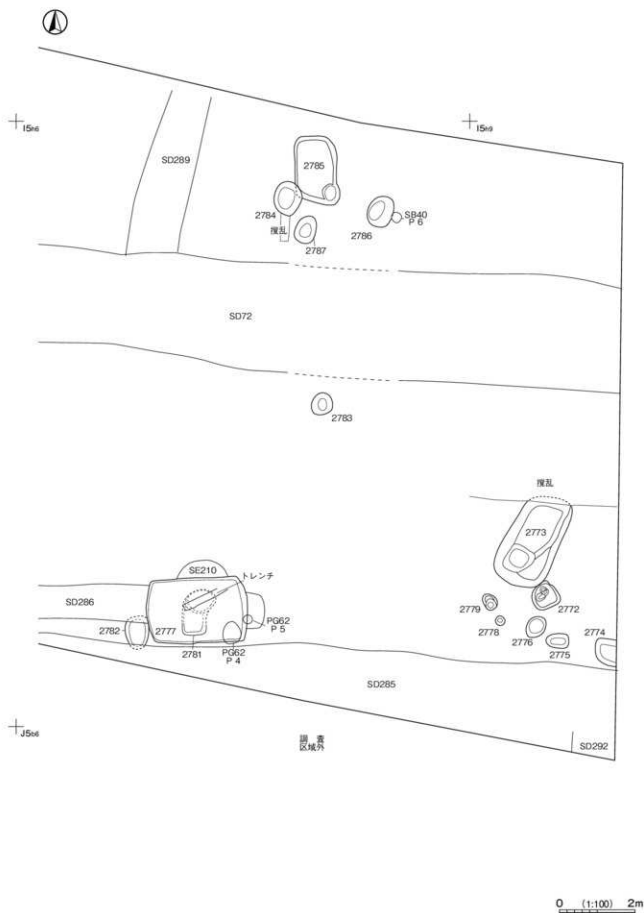
第 447 图 土坑平面图 (41)



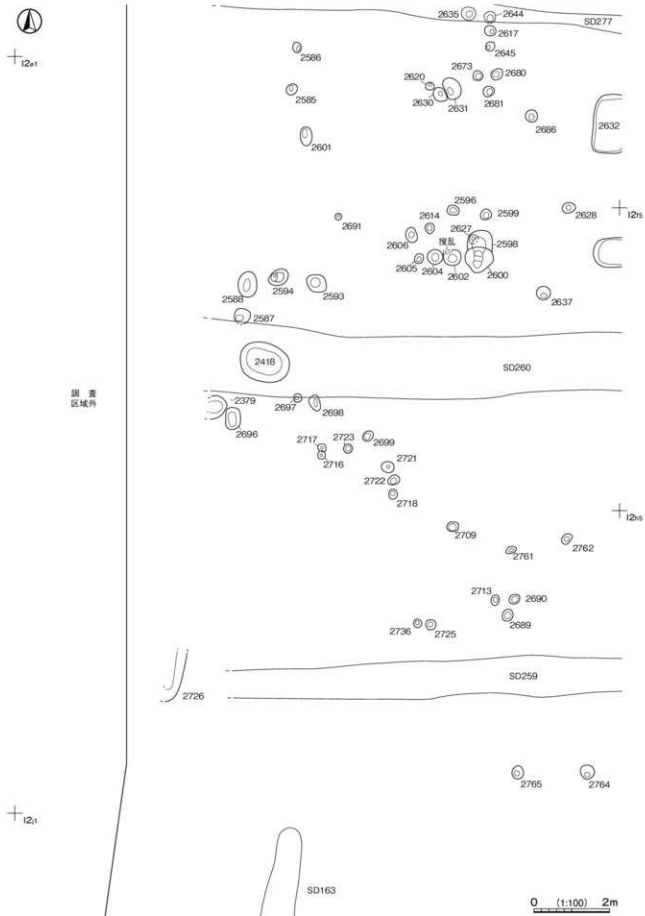
第 448 図 土坑平面図 (42)



第 449 图 土坑平面图 (43)



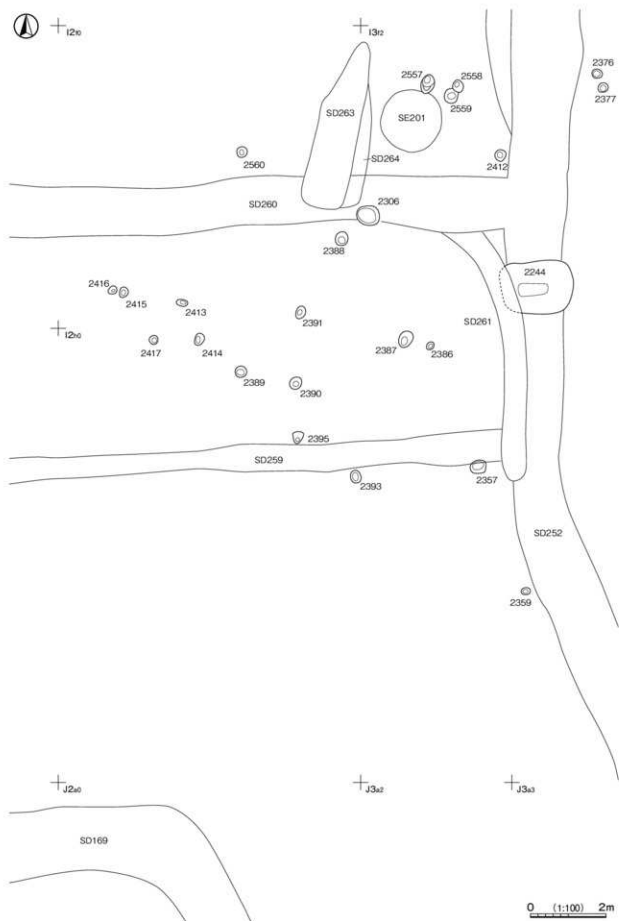
第 450 図 土坑平面図 (44)



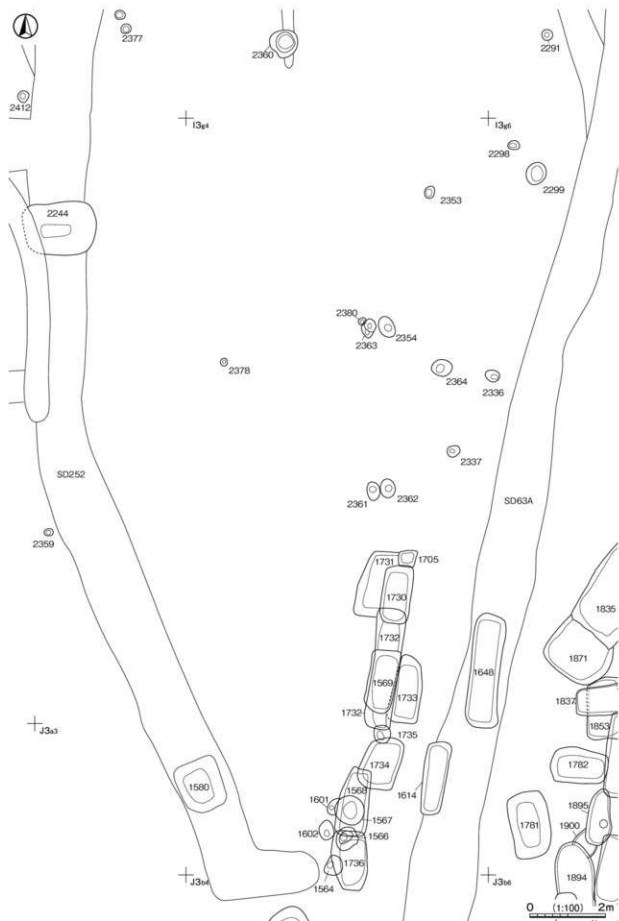
第 451 图 土坑平面图 (45)



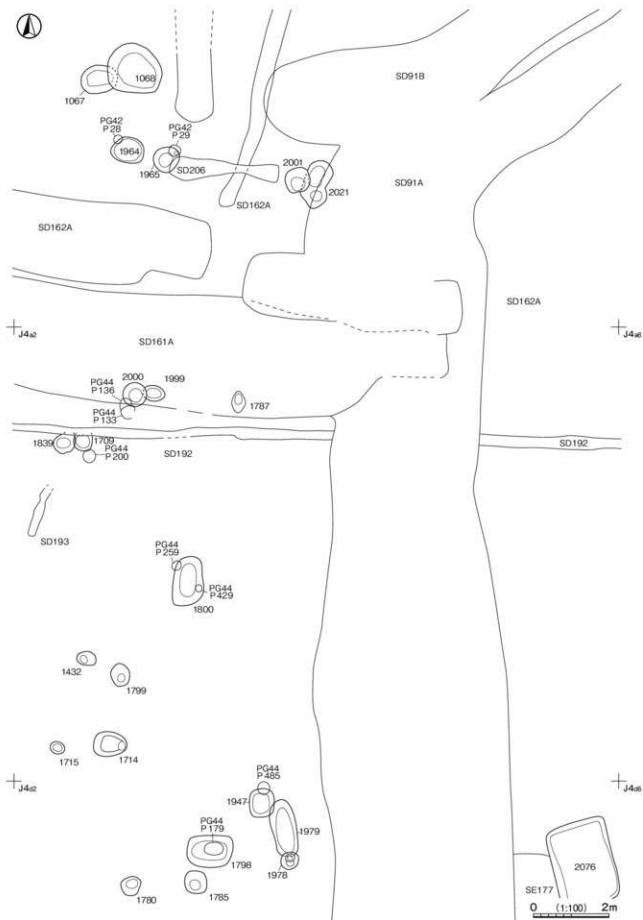
第 453 图 土坑平面图 (47)



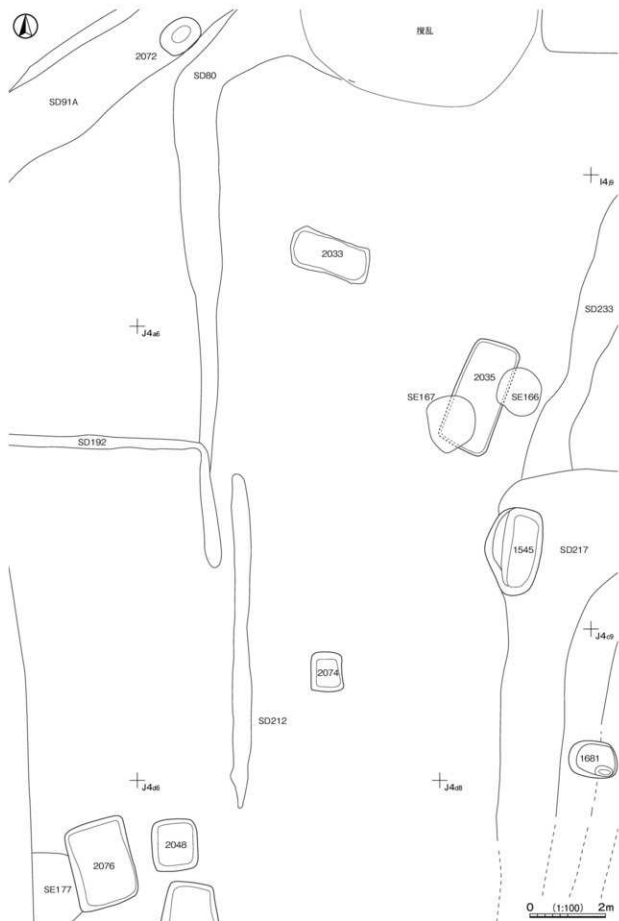
第 454 图 土坑平面图 (48)



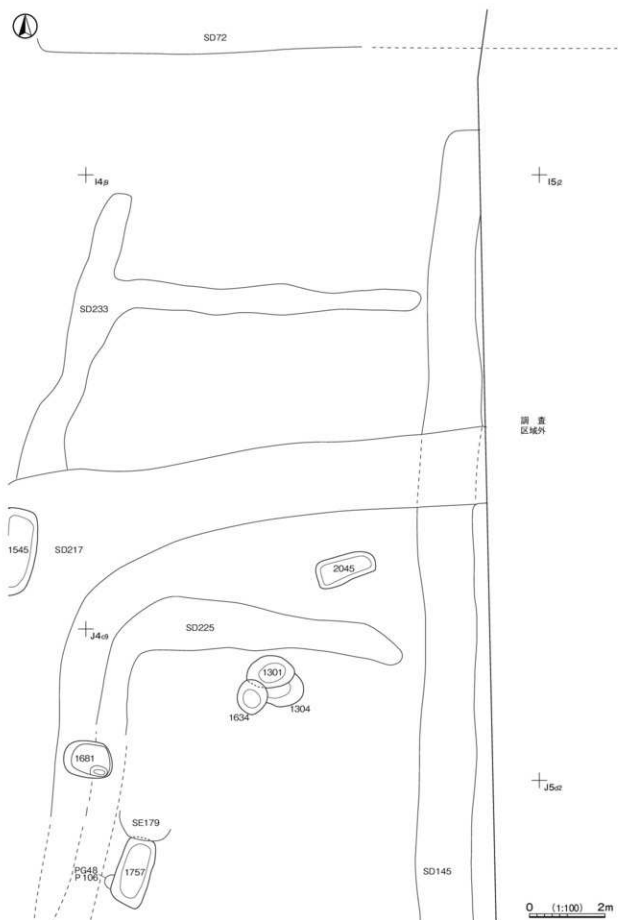
第 455 图 土坑平面图 (49)



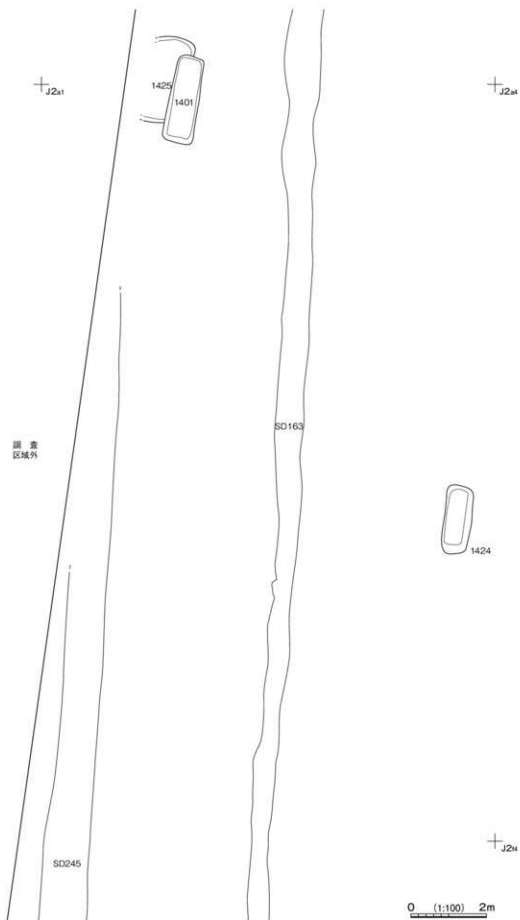
第 458 图 土坑平面图 (52)



第 459 图 土坑平面图 (53)



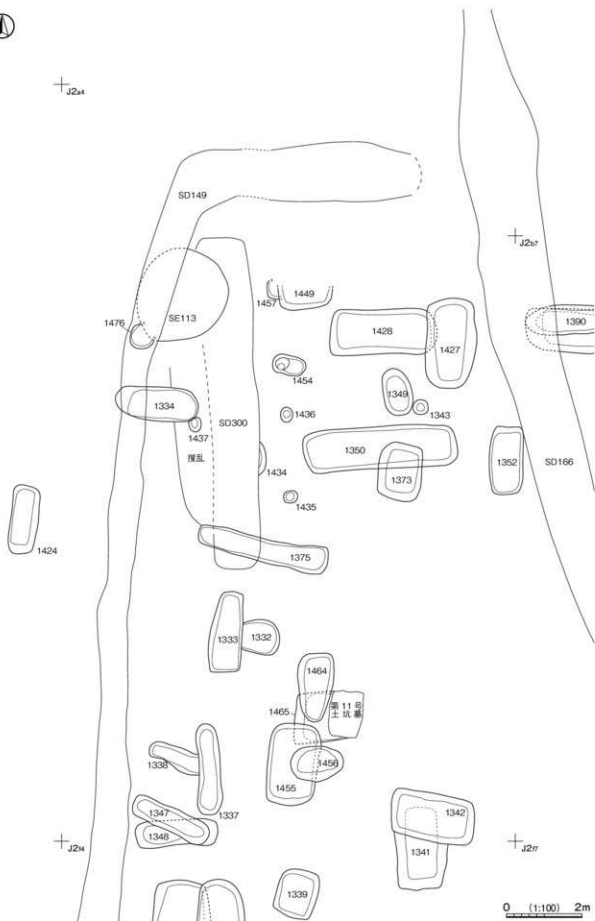
第 460 图 土坑平面图 (54)



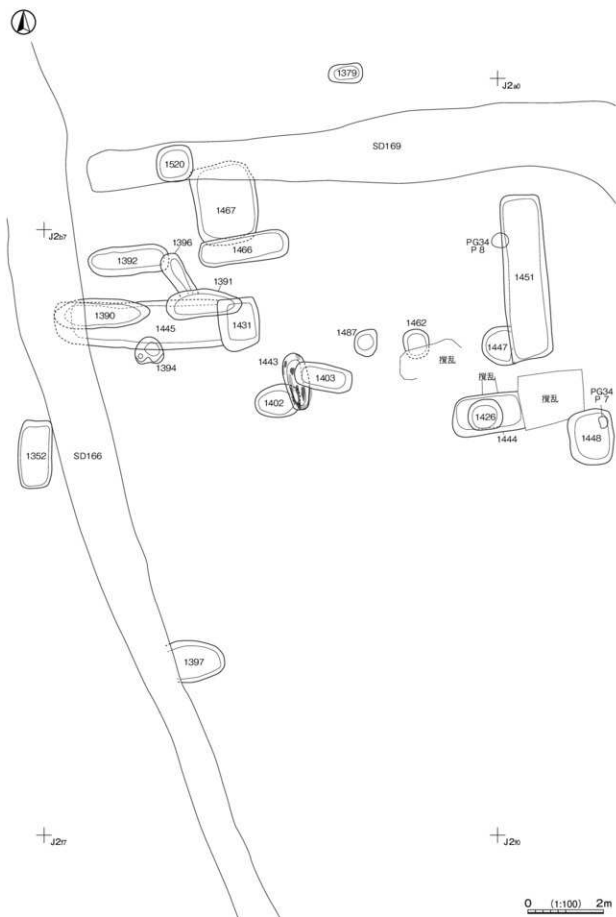
第 461 图 土坑平面图 (55)



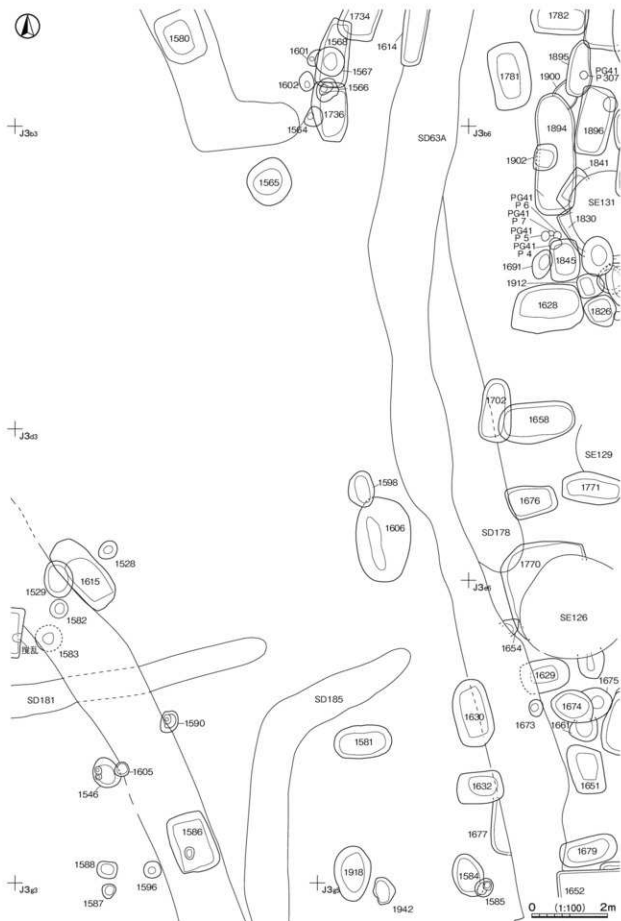
+ J2₅₄



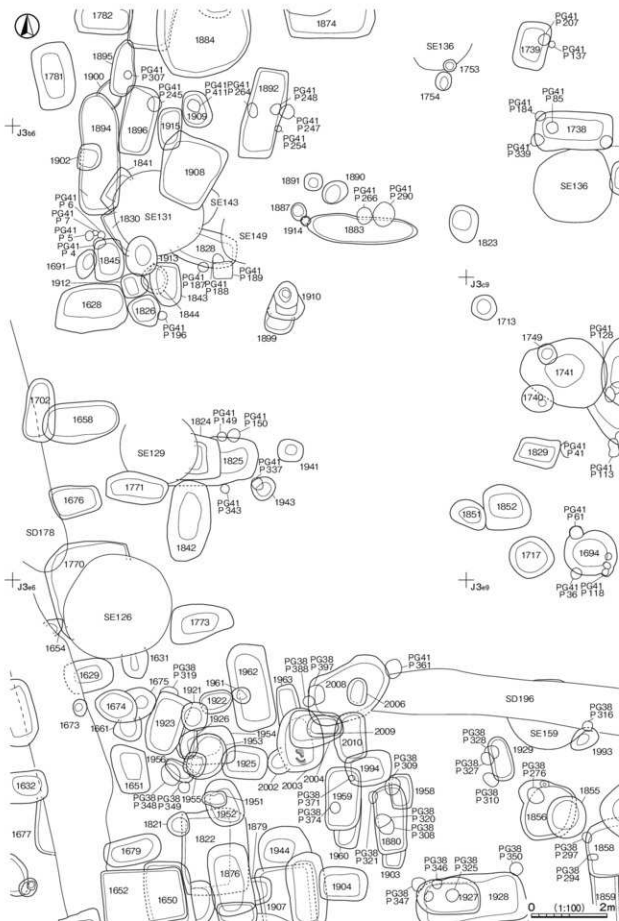
第 462 图 土坑平面图 (56)

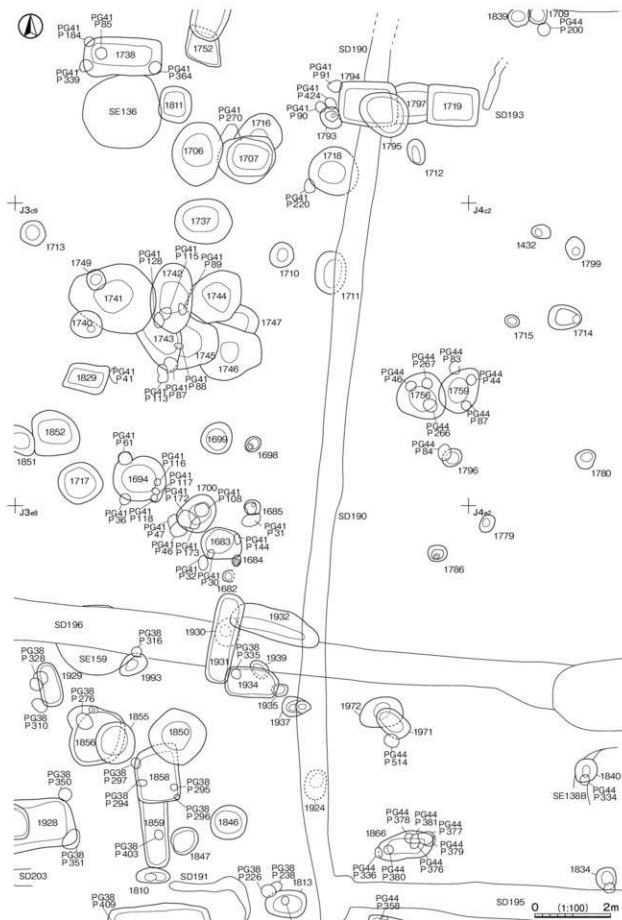


第 463 图 土坑平面图 (57)

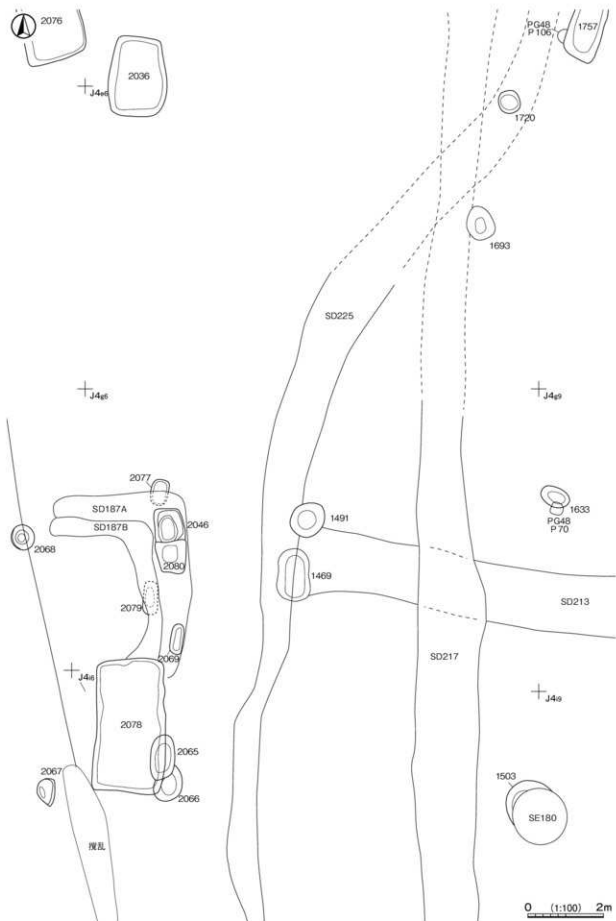


第 465 图 土坑平面图 (59)

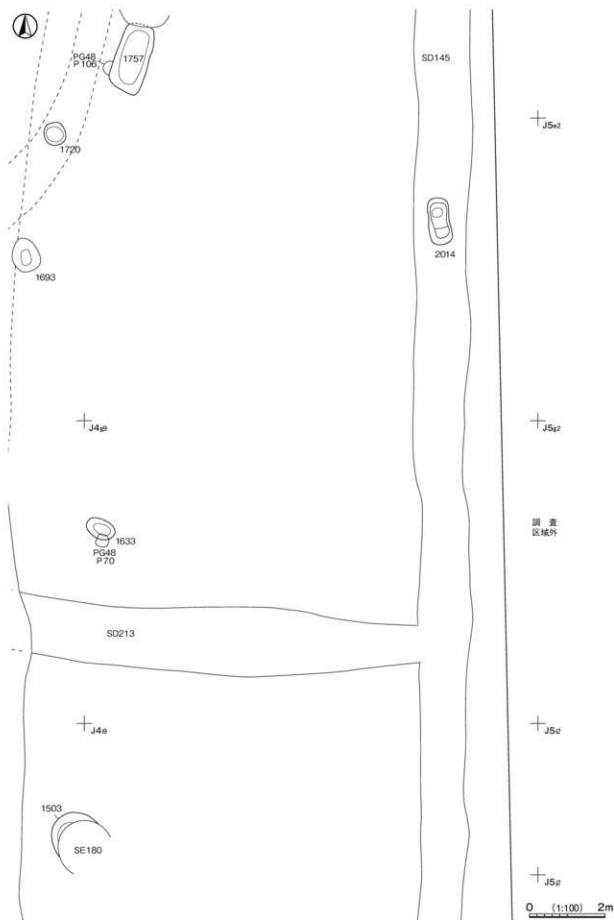




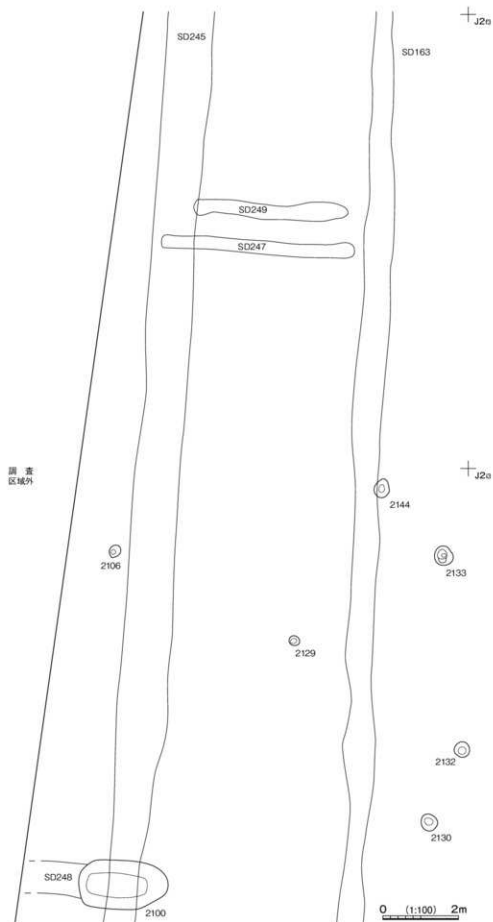
第 467 图 土坑平面图 (61)



第 469 图 土坑平面图 (63)

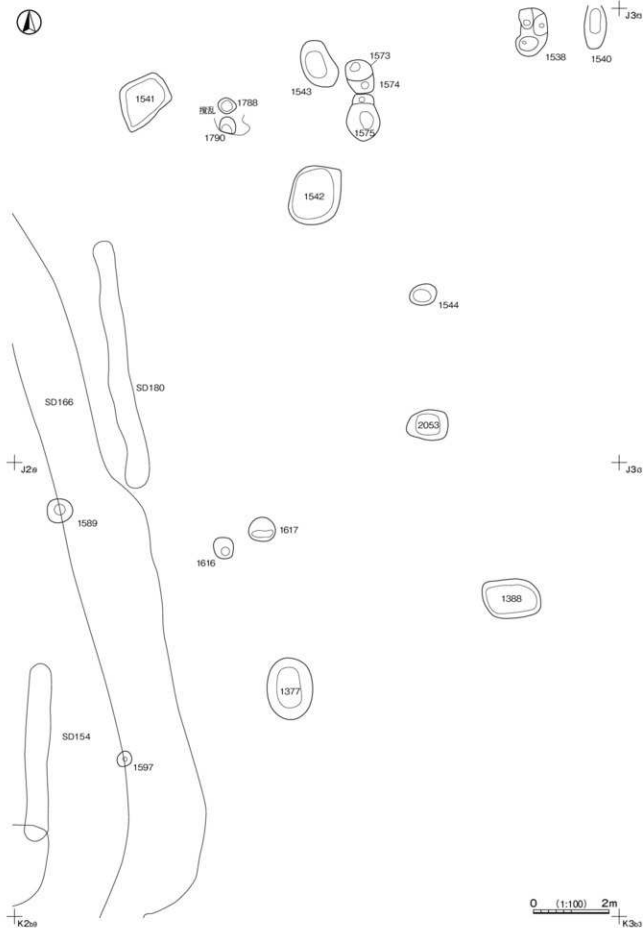


第 470 图 土坑平面图 (64)

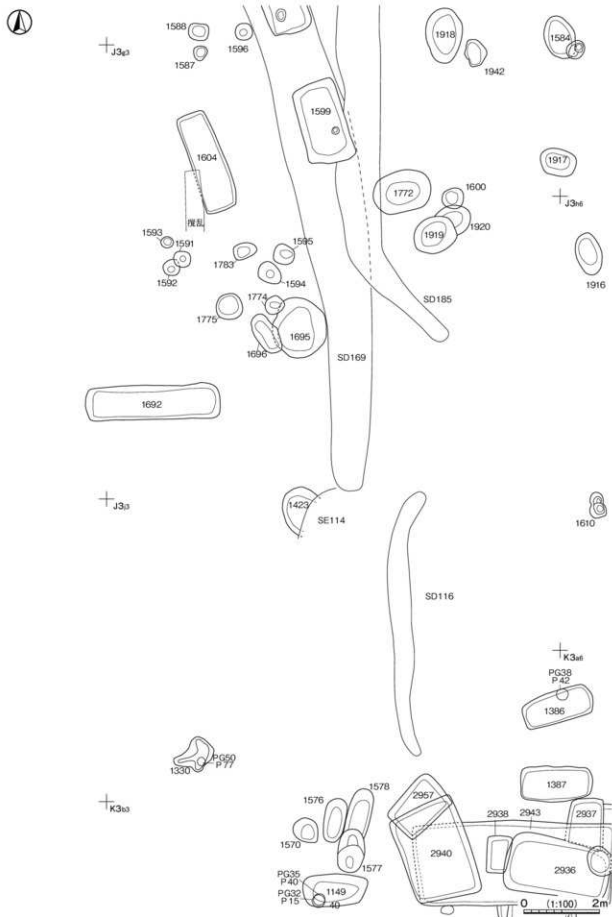


第 471 图 迹土坑平面图 (65)

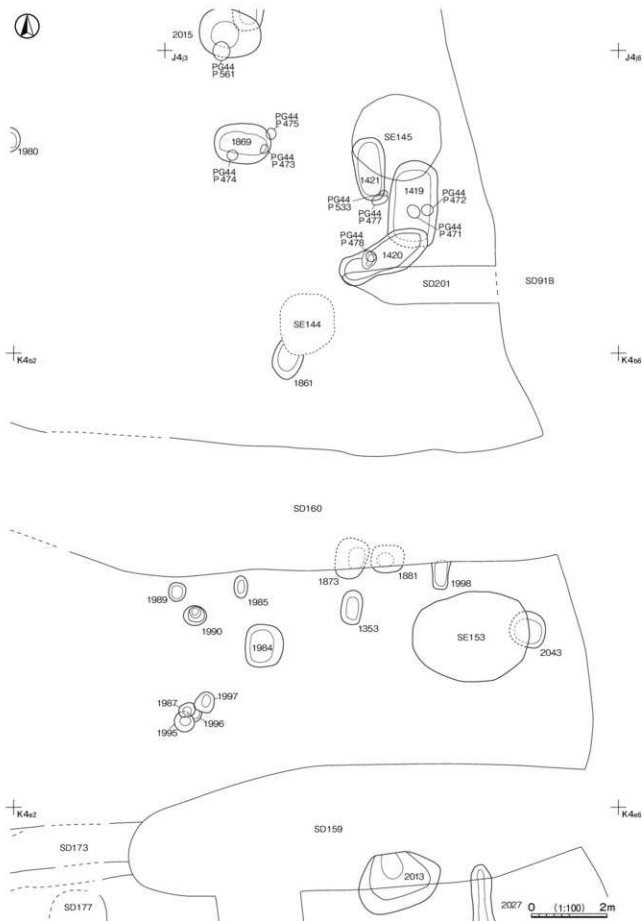




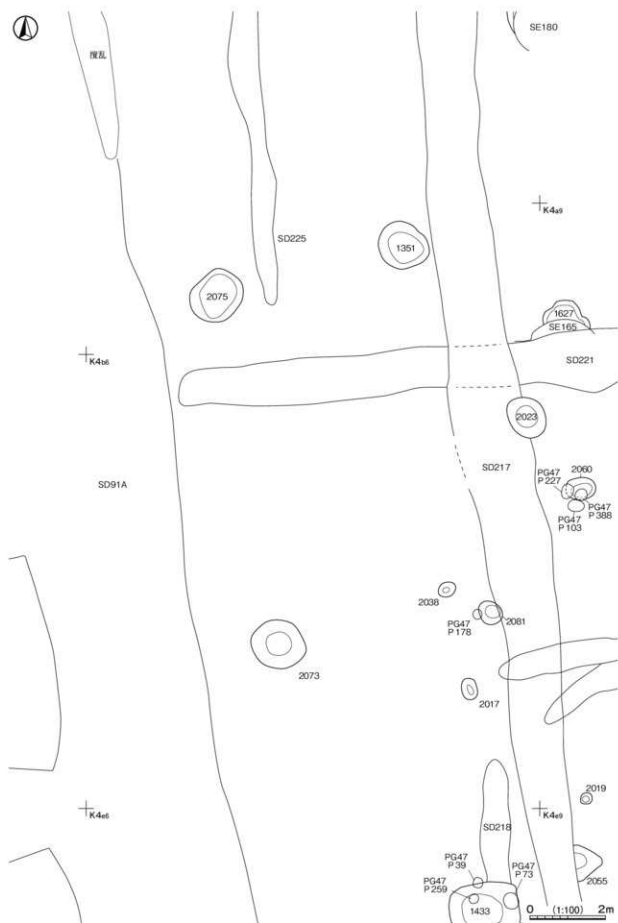
第 474 图 土坑平面图 (68)



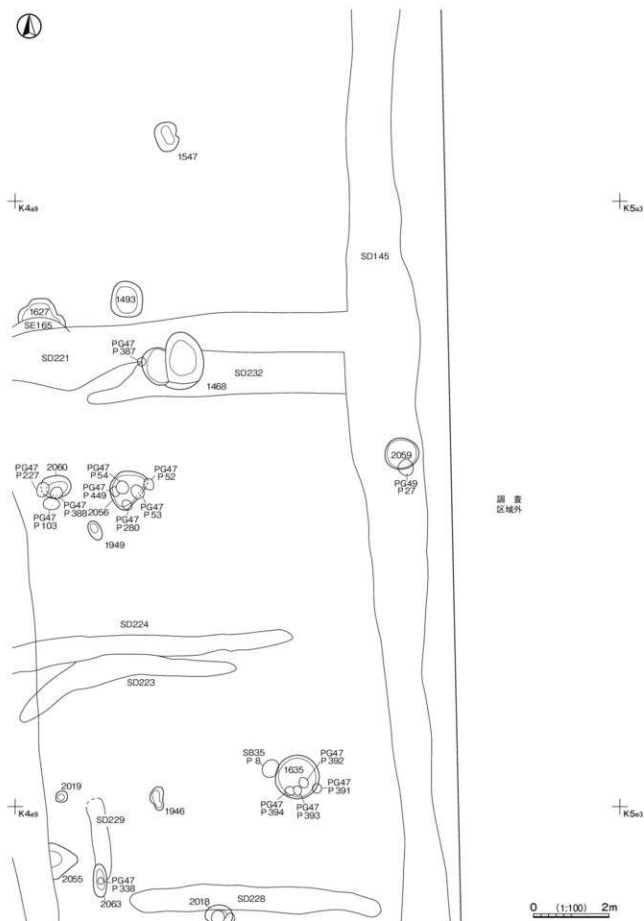
第 475 图 土坑平面图 (69)



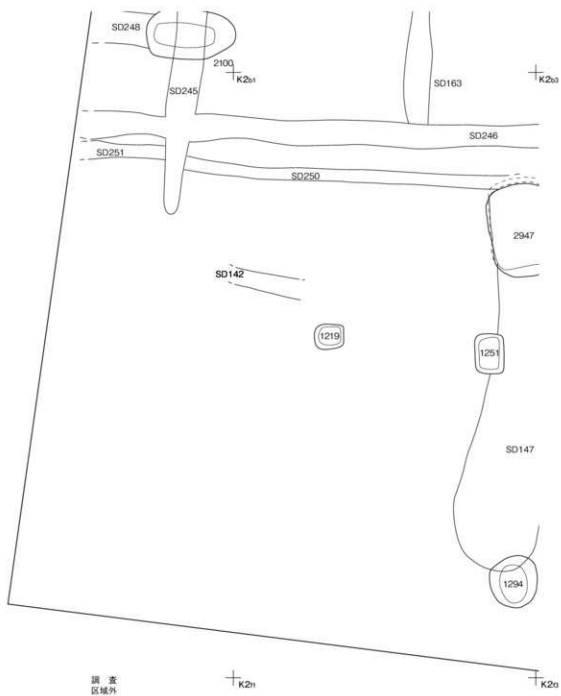
第 478 图 土坑平面图 (72)



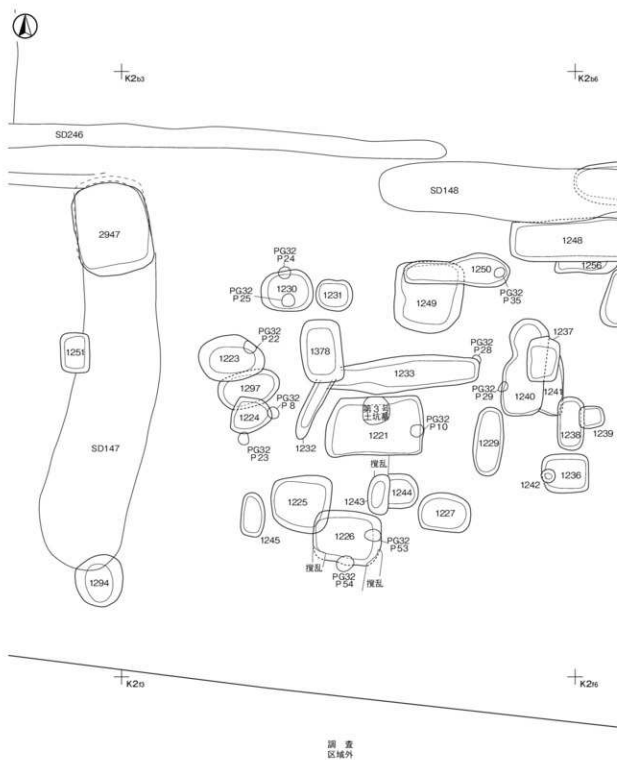
第 479 图 土坑平面图 (73)



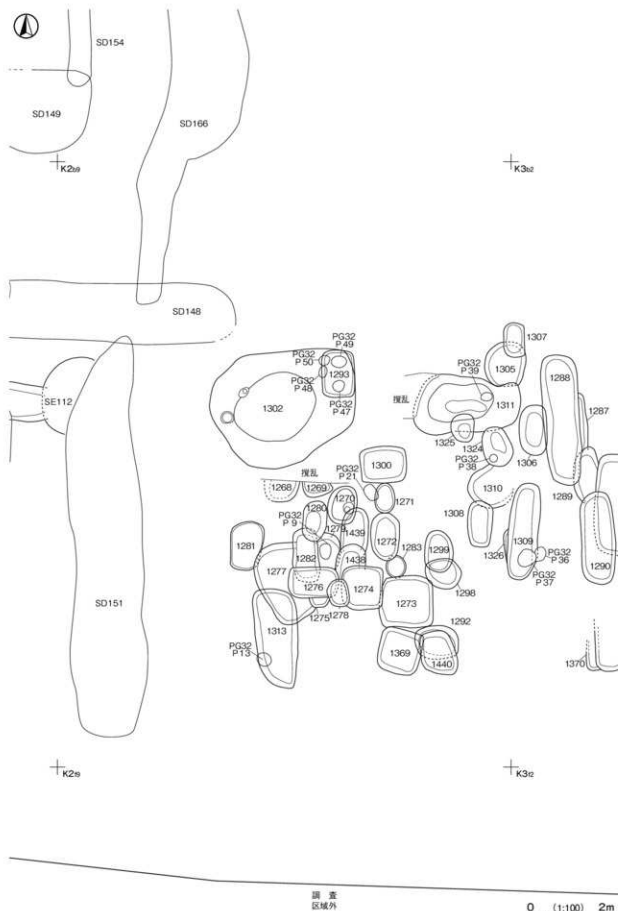
第 480 图 土坑平面图 (74)



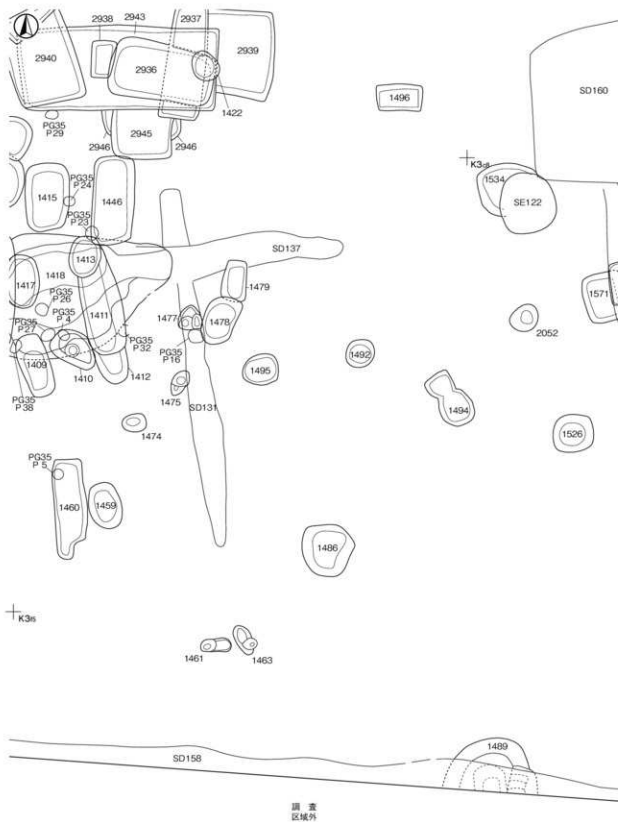
第 481 图 土坑平面图 (75)



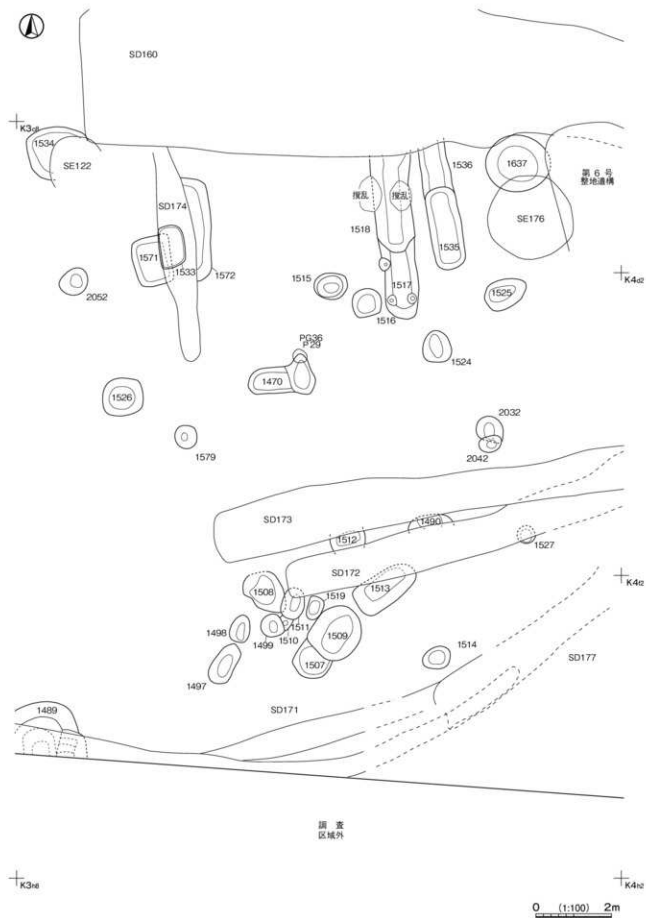
第 482 图 土坑平面图 (76)



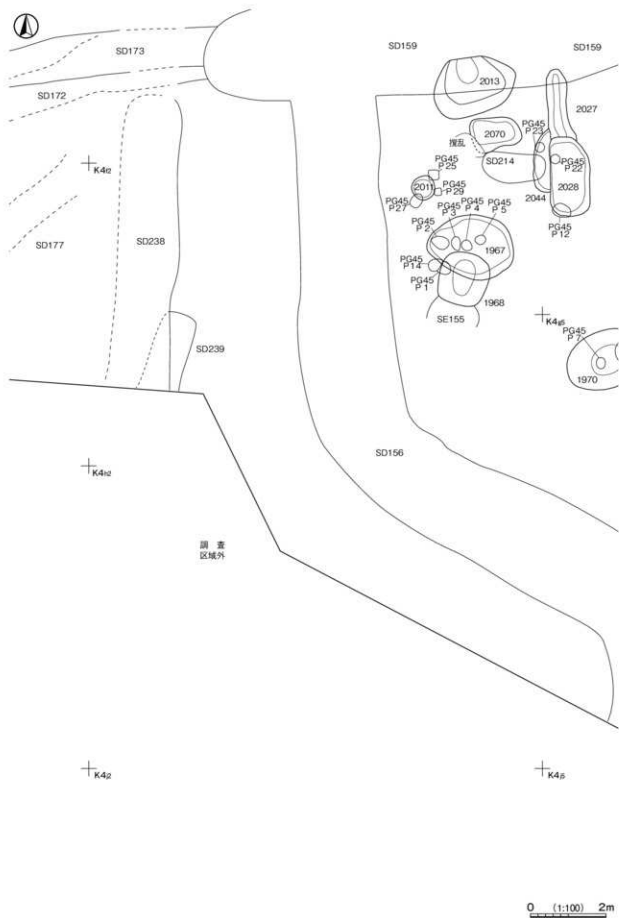
第 484 図 土坑平面図 (78)



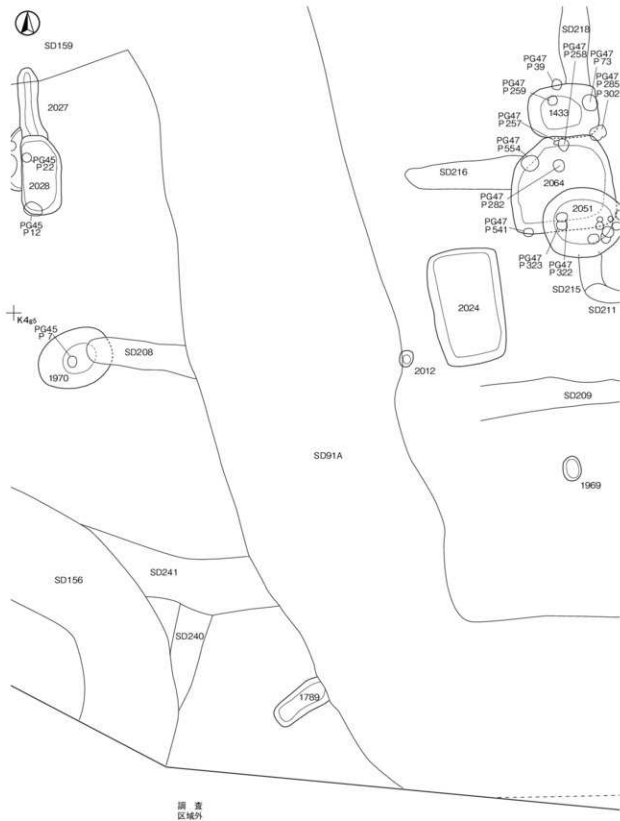
第486図 土坑平面図(80)



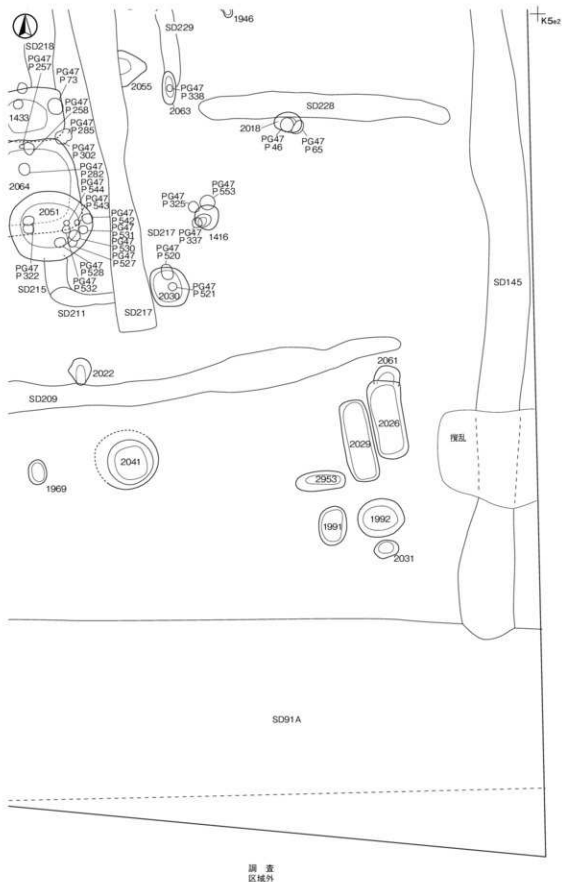
第 487 图 土坑平面图 (81)



第 488 图 土坑平面图 (82)



第 489 図 土坑平面図 (83)



第 490 图 土坑平面图 (84)

⑬ 土坑

土坑 1864 基を確認した。そのうち、特徴的なものについては記述し、その他については実測図と一覧で掲載する。

第 8 号土坑（第 491 図 第 216 表 PL46・91）

位置 調査区北部の F 3 b0 区、標高 23 m ほどの台地平坦部に位置している。

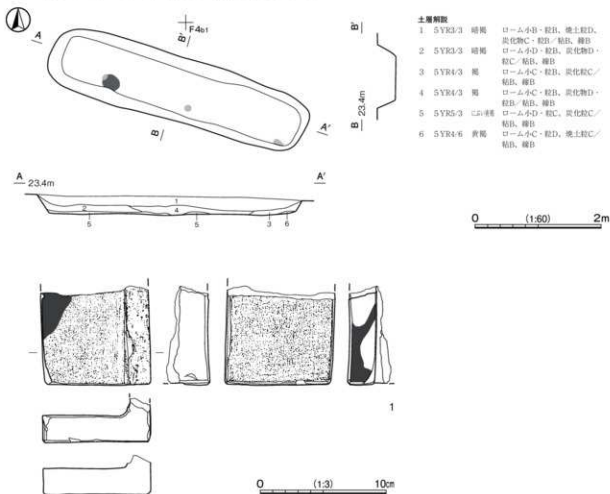
規模と形状 長軸 4.21 m、短軸 1.01 m の隅丸長方形で、長軸方向は N-64°-W である。深さは 28 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 6 層に分層できる。各層にロームブロック、焼土粒子、炭化物をやや多く含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 1 点（皿）、陶器片 2 点（碗、香炉）、瓦片 1 点（袖瓦）が出土している。

土師質土器片と陶器片は細片のため、図示できない。西部の覆土中層から、炭化物や焼土の集中範囲を確認した。

所見 時期は、出土瓦片から江戸時代と考えられる。また、第 10 号土坑と規模や形状が類似し、主軸方向がほぼ一致していることから、関連した遺構と考えられる。



第 491 図 第 8 号土坑・出土遺物実測図

第216表 第8号土坑出土遺物一覧(第491図)

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重さ	胎土・色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	軸瓦	(79)	8.7	(3.5)	(189.06)	長石・石英・赤色 粘土・黒色粘土	にぶい黄褐色	普通	内外面ナデ 一枚造り	覆土 30% PL91

第10号土坑(第492図 第217表 PL46・91)

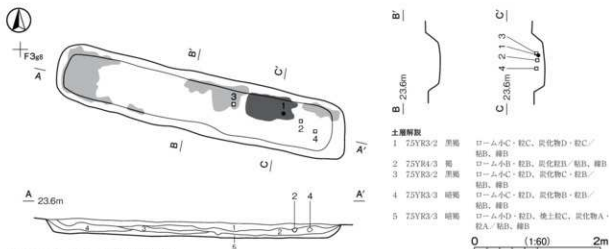
位置 調査区北部のF3g8区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

規模と形状 長軸4.71m、短軸0.96mの隅丸長方形で、長軸方向はN-77°-Wである。深さ24cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 5層に分層できる。各層にロームブロックや焼土粒子、炭化物を多く含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 陶器片2点(握鉢、甕)、石器2点(安山岩製石臼、凝灰岩製砥石)、石製品1点(安山岩製墓石)が出土している。ほかに混入した土師器片2点が出土している。1・2・4は東部、3は中央部の覆土中層から、それぞれ出土している。また、焼土層が中央部と北側、西部端から、炭化材が中央部東寄りの底面から出土している。

所見 時期は、出土遺物から江戸時代と考えられる。また、第8号土坑と規模や形状が類似し、主軸方向がほぼ一致していることから、関連した遺構と考えられる。性格は不明であるが、炭化材や焼土層が底面から出土したため、何らかの生産遺構の可能性はある。

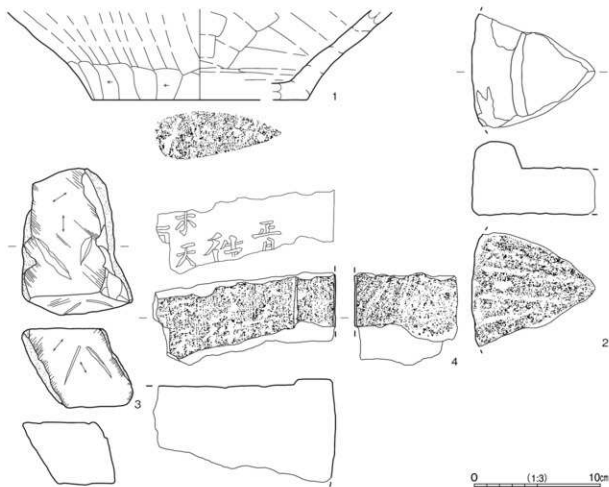


第492図 第10号土坑実測図

第217表 第10号土坑出土遺物一覧(第492図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	文様・特徴	輪軸	産地	出土位置	備考
1	陶器	握鉢	—	(7.7)	[170]	細密・橙	生型外壁ヘラナデ 下縁部位へラ張り後 細部のヘラナデ 内面磨削・斜位埋込	自然軸	常滑	覆土中層 30%

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	材質	特徴	出土位置	備考
2	石臼	(9.0)	(9.8)	(5.9)	(439.45)	安山岩	上臼 手がかりの度み 目立て8分割カ	覆土中層	
3	砥石	11.7	8.8	6.3	706.32	凝灰岩	砥面2面 斜位磨削 2面に筋状の研磨痕	覆土中層	
4	墓石	(7.3)	(14.5)	(8.2)	(801.99)	安山岩	正面刻字(3行の墓碑銘) 面縁一部残存 側面型状の工具痕	覆土中層	PL91



第493図 第10号土坑出土遺物 実測図

第42号土坑 (第494図 第218表 PL91)

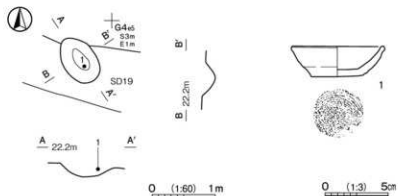
位置 調査区A区南部のG 4e5区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

重複関係 第19号溝跡を掘り込んでいる。

規模と形状 長軸0.84m、短軸0.54mの楕円形で、長軸方向はN-35°-Wである。深さ21cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

遺物出土状況 土師質土器片1点(皿)が、覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。性格は不明である。



第494図 第42号土坑・出土遺物実測図

第218表 第42号土坑出土遺物一覧(第494図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[72]	24	4.2	長石・石英・赤色粒子・細織	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土上層	60% PL91

第684号土坑(第495図 第219表 PL46・91)

位置 調査区C区北部のH3f9区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

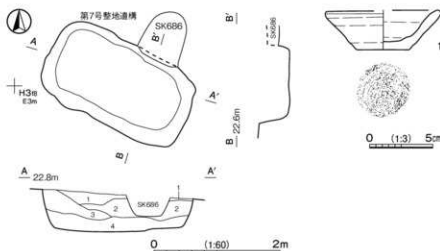
重複関係 第12号整地遺構を掘り込み、第686号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 長軸2.42m、短軸1.34mの長方形で、長径方向はN-63°-Wである。深さは63cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点(皿)が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



土層解説

- 1 10YR4/3 石灰質 ローム小C・粒B・粒C、細C
 2 10YR4/4 黒 ローム小A・粒A・粒C、細C
 3 10YR4/6 黒 ローム小A・粒A・粒C、細C
 4 10YR4/6 黒 ローム中B・小A・粒A・粒C、細C

第495図 第684号土坑・出土遺物実測図

第219表 第684号土坑出土遺物一覧(第495図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[86]	3.1	4.2	長石・石英	明赤褐	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	40% PL91

第686号土坑(第496図 第220表 PL46)

位置 調査区C区北部のH3e9区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第684号土坑を掘り込んでいます。

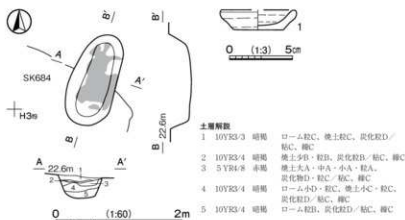
規模と形状 長径1.50m、短径0.74mの楕円形で、長径方向はN-21°-Eである。深さは36cmで、底面は

平坦である。壁は外傾している。

覆土 5層に分層できる。第3層は焼土層で、炭化物を少量含む。不自然な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片7点（皿4、内耳鍋3）が出土している。ほかに混入した土師器片2点が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



第496図 第686号土坑・出土遺物実測図

第220表 第686号土坑出土遺物一覧（第496図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[5.6]	1.6	[4.0]	長石・石英	明赤褐色	普通	クロコナダ 底部回転糸切り	覆土	30%

第698号土坑（第497図 第221表 PL47・91）

位置 調査区C区北部のG3h9区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

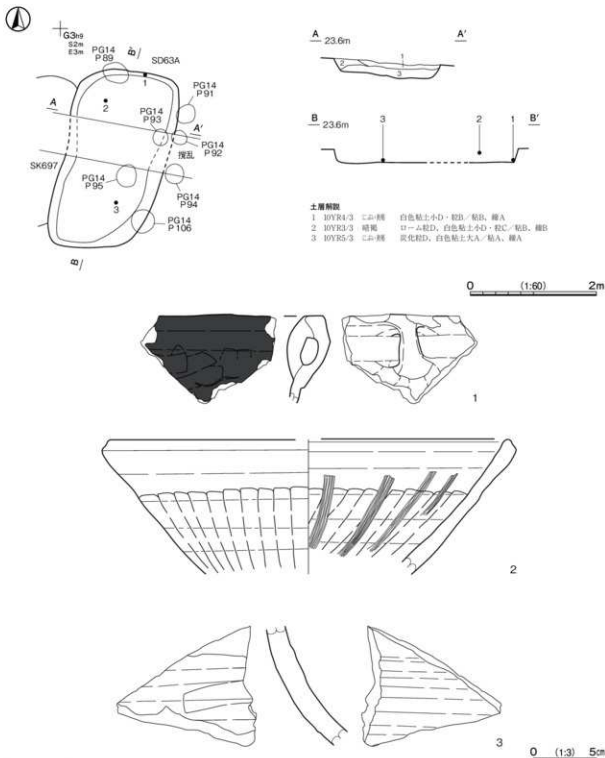
重複関係 第697号土坑、第63A号溝跡を掘り込んでいる。第14号ピット群P89・P91～P95・P106との関係は不明である。

規模と形状 確認できた規模は、長径292m、短径160mである。楕円形と推定でき、長径方向はN-14°-Eである。深さは20cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層に白色粘土などの含有物を含み、不規則な体積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片3点（鉢1、内耳鍋2）、瓦質土器片2点（掃鉢2）、陶器片1点（甕）が出土している。ほかに混入した土師器片1点が出土している。1は北壁際の底面から、2は北部覆土上層から、3は南東部の底面から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀と考えられる。



第 497 図 第 698 号土坑・出土遺物実測図

第 221 表 第 698 号土坑出土遺物一覧 (第 497 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土製土器	内耳鍋	—	(71)	—	長石・石英・金 雲母・赤色粒子	褐	普通	ロクロナデ 口縁部横ナデ・耳部貼付 体部外 面縦・横位ナデ	底面	5% 外面露付着
2	瓦質土器	甕鉢	[31.8]	(108)	—	長石・石英・金 雲母	灰黄褐	普通	ロクロナデ 口縁部横ナデ 体部内面縦・横位ナデ 内 面へハ状工具による筋条一単位の間隔施文	覆土上層	10% PL91
番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	文 様・特 徴	輪 索	産 地	出土位置	備 考
3	陶器	甕	—	(90)	—	磁赤・灰赤	面部縦・横位ナデ 面部位に口縁 帯状筋	自然軸	常滑	底面	10% PL91

第735号土坑 (第498図 第222表 PL47)

位置 調査区C区北部のH39区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

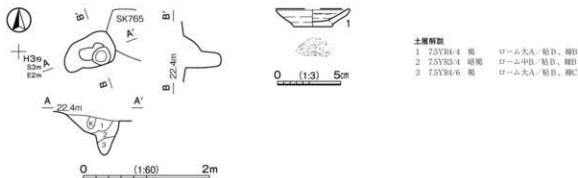
重複関係 第765号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長径1.12m、短径0.58mの不整楕円形で、長径方向はN-67°-Eである。深さは58cmで、底面は皿状で南東部に柱穴状のピットがある。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層にロームブロックを含み、不規則な堆積状況であることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点(皿)が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第498図 第735号土坑・出土遺物実測図

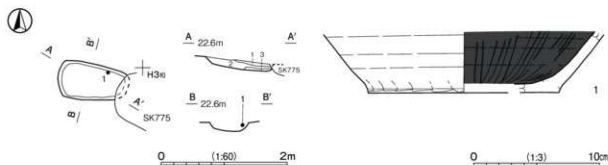
第222表 第735号土坑出土遺物一覧 (第498図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	(8.5)	1.4	(3.0)	長石・石英・雲母	橙	普通	ロクロナデ 底部内面輪積み痕 底部回転系切	覆土	30%

第740号土坑 (第499図 第223表 PL47)

位置 調査区C区北部のH39区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第775号土坑に掘り込まれている。



土層解説

1	75YR2/2	黒黒	ローム中C・粘B・緑C
2	75YR4/4	黒	ローム大D・中B・粘B・緑C
3	75YR3/4	暗黒	ローム中C・粘C・粘B・緑C

第499図 第740号土坑・出土遺物実測図

規模と形状 東部が重複のため、確認できた長軸 1.7 m、短軸 0.85 m で、長軸方向 N-83°-W の隅丸長方形と推定できる。深さは 14 cm で、底面は西から東に向かって傾斜している。壁は外傾している。

覆土 3 層に分層できる。各層にロームブロックを含み、不規則な堆積状況であることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 1 点（掻鉢）が、北東部壁際の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀代と考えられる。

第 223 表 第 740 号土坑出土遺物一覧（第 499 図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	掻鉢	—	(4.8)	[150]	長石・石英	にぶい黒	普通	ロクロナデ 工具による 4 条一単位の掻目	覆土上層	10% 被熱痕

第 749 号土坑（第 500 図 第 224 表 PL47）

位置 調査区 C 区北部の H 3 d0 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

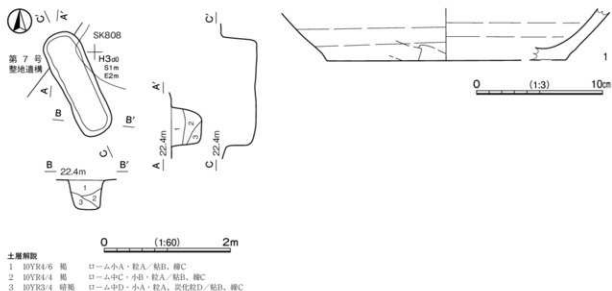
重複関係 第 7 号整地遺構を掘り込んでいる。第 808 号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長径 1.75 m、短径 0.58 m の楕円形で、長径方向は N-25°-W である。深さは 55 cm で、底面は平坦である。北西壁は外傾し、南東壁は直立である。

覆土 3 層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 5 点（鉢 2、内耳鍋 3）が出土している。ほかに混入した土師器片 2 点が出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀と考えられる。



第 500 図 第 749 号土坑・出土遺物実測図

第 224 表 第 749 号土坑出土遺物一覧（第 500 図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	鉢	—	(4.1)	[190]	長石・石英・雲母	明赤黒	普通	ロクロナデ 底部下縁割いヘラナデ	覆土	5% 被熱痕

第766号土坑（第501図 第225表 PL91）

位置 調査区C区北部のH30区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

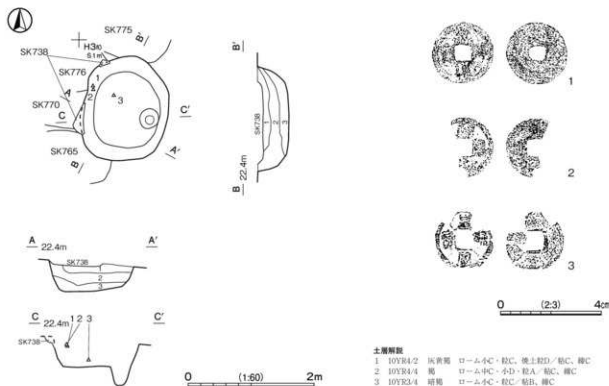
重複関係 第765・770・775・776号土坑を掘り込み、第738号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 西部が重複のため長径1.68m、確認できた短径1.40mの楕円形と推定できる。長径方向はN-10°-Eである。深さは50cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。P1は東壁際に位置する。規模は長径35cm、短径30cm、深さ30cmで、壁は外傾している。底面はほぼ平坦である。性格は不明である。

覆土 3層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片2点（甕）、銭貨3点が出土している。ほかに混入した土師器片2点（甕）が出土している。1・2は北西部壁際の覆土上層、3は中央部北寄りの覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土遺物や周辺遺構の年代から16世紀代と考えられる。



第501図 第766号土坑・出土遺物実測図

第225表 第766号土坑出土遺物一覧（第501図）

番号	銭種	径	孔徑	厚さ	重量	材質	初周年	特徴	出土位置	備考
1	寛元通寶*	2.5	0.6	0.1	(1.53)	銅	845	唐銭	覆土上層	PL91
2	元祐通寶* (23)	0.6	0.1	2.66		銅	1093	北宋銭 行書	覆土上層	PL91
3	皇宋通寶 (23)	0.6	0.1	(1.03)		銅	1038	北宋銭 篆書	覆土下層	PL91

第778号土坑（第502図 第226表 PL91）

位置 調査区C区北部のH319区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第773号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 長径1.04m、短径0.64mの楕円形で、長径方向はN-33°-Eである。深さは8cmで、底面は平坦であり、壁は外傾している。

覆土 5層に分類できる。第5層は灰を多量に含み、北部の底面上に広がっている。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土製品1点（ミニチュア土器）が、中央部の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀と考えられる。底面や壁が被熱を受けていないことから、底面上に広がる灰は、廃棄と考えられる。



第502図 第778号土坑・出土遺物実測図

第226表 第778号土坑出土遺物一覧（第502図）

番号	部 種	長さ	幅	高さ	重量	胎土	色調	特 徴	出土位置	備 考
1	ミニチュア土器	3.9	3.9	2.8	47.1	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい橙	上・下・側面ナズ調整 輪匝地輪のミニチュアキ	五 覆土下層	80% PL91

第794号土坑（第503図 第227表）

位置 調査区C区北東部のH419区、標高20mほどの低地部に位置している。

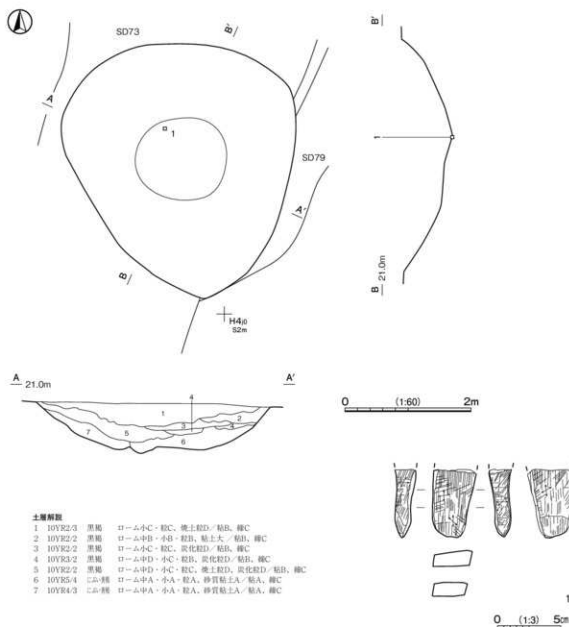
重複関係 第73号堀跡、第79号溝跡を掘り込んでいる。

規模と形状 長径8.06m、短径7.46mの円形である。深さは160cmで、底面は凹凸である。壁は外傾している。

覆土 7層に分類できる。各層に粘土ブロックを多く含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 石器1点（凝灰岩製砥石）、自然遺物1点（種子桃壳）が出土している。1は中央部底面から出土している。

所見 時期は、重複関係から17世紀前葉以降の江戸時代と考えられる。



第 503 図 第 794 号土坑・出土遺物実測図

第 227 表 第 794 号土坑出土遺物一覧 (第 503 図)

番号	群 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
1	砥石	(54)	(34)	(18)	(3884)	凝灰岩	砥面 4 面 二方向の研磨	底面	

第 796 号土坑 (第 504 図 第 228 表 PL47・92)

位置 調査区 C 区北部の H 3 c0 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

規模と形状 長径 1.22 m、短径 0.69 m の長方形で、長径方向は N - 34° - E である。深さは 30 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 2 層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点（不明）、磁器片1点（皿）が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀と考えられる。



第504図 第796号土坑・出土遺物実測図

第228表 第796号土坑出土遺物一覧（第504図）

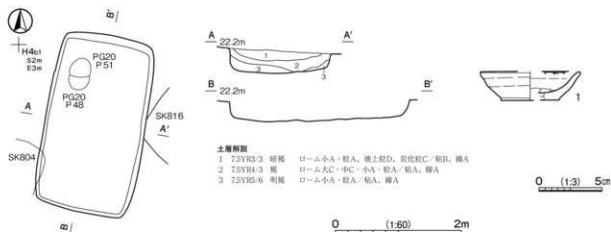
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	文様・特徴	輪軸	産地	出土位置	備考
1	磁器	皿	—	(23)	(5.2)	緻密・灰白	染付 内面二重團文草文々々 外面三層團文障草文々々	片羽 透明軸	中国産 福建安溪産	覆土	5% P1.92

第802号土坑（第505図 第229表）

位置 調査区C区北東部のH4b1区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第816号土坑を掘り込み、第20号ビット群P48・P51に掘り込まれている。第804号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長径2.85m、短径1.60mの長方形で、長径方向はN-10°-Eである。深さは35cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。



第505図 第802号土坑・出土遺物実測図

覆土 3層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片4点(皿)が出土している。ほかに混入した土師器片1点が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。

第229表 第802号土坑出土遺物一覧(第505図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[7.8]	2.3	[4.6]	長石・石英・赤色 粘土	にぶい焼 普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ調整	覆土	30% 液體付着

第803号土坑(第506図 第230表 PL47・92)

位置 調査区C区北東部のH4c1区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

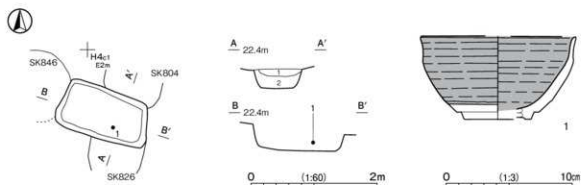
重複関係 第804・826・846号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長軸1.50m、短軸0.80mの隅丸長方形で、長軸方向はN-72°-Wである。深さは35cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 2層に分層できる。各層にロームブロックを多く含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 陶器片1点(天目茶碗)が覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀末葉から17世紀前葉と考えられる。



土層解説

- 1 7.5YR5-6 明黄 ローム大C・中A・小A・粒A、焼土粒D、炭化粒D/粘C、雜A
2 7.5YR3-3 暗黄 ローム中C・小C・粒A/粘C、粘C

第506図 第803号土坑・出土遺物実測図

第230表 第803号土坑出土遺物一覧(第506図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪軸	産地	出土位置	備考
1	陶器	天目茶碗	[122]	6.5	[5.4]	緻密・淡黄	ロクロ成形 底部割り出し・浪け断け	黒軸	瀬戸・美濃	覆土下層	20% PL92

第 808 号土坑 (第 507 図 第 231 表 PL47)

位置 調査区 C 区北部の H 3 d0 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

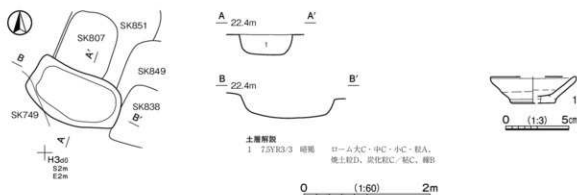
重複関係 第 807・838・849・851 号土坑を掘り込んでいる。第 749 号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長軸 1.50 m、短軸 0.85 m の長方形で、長径方向は N - 63° - W である。深さは 32 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 2 層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 2 点 (皿) が出土している。ほかに混入した土師器片 1 点、須恵器片 1 点が出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀後半と考えられる。



第 507 図 第 808 号土坑・出土遺物実測図

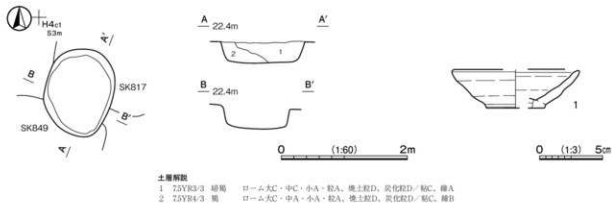
第 231 表 第 808 号土坑出土遺物一覧 (第 507 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[68]	21	[34]	長石・石英・金雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切	覆土	30%

第 812 号土坑 (第 508 図 第 232 表 PL47)

位置 調査区 C 区北東部の H 4 c1 区、標高 22 m ほどの緩斜面部に位置している。

重複関係 第 817・849 号土坑を掘り込んでいる。



第 508 図 第 812 号土坑・出土遺物実測図

規模と形状 長軸 1.36 m、短軸 1.08 m の隅丸長方形で、長径方向は $N-21^{\circ}-E$ である。深さは 34 cm で、底面は平坦である。壁は直立である。

覆土 2 層に分層できる。各層にロームブロックを多量に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 1 点 (皿) が出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀後半と考えられる。

第 232 表 第 812 号土坑出土遺物一覧 (第 508 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	断面	土質	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	(9.9)	3.1	(4.6)	長径・石炭・赤色 紋子		浅黄橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	15%

第 816 号土坑 (第 509 図 第 233 表 PL92)

位置 調査区 C 区北東部の H 4 b2 区、標高 22 m の緩斜面部に位置している。

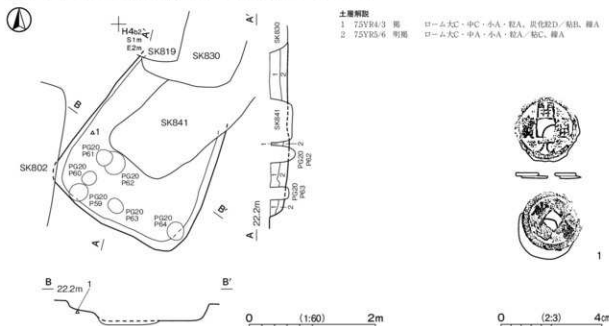
重複関係 第 802・819・830・841 号土坑、第 20 号ピット群 P 59～P 64 に掘り込まれている。

規模と形状 重複していることから確認できた規模は、長軸 2.48 m、短軸 2.17 m である。平面形は不整長方形と推定でき、長径方向は $N-29^{\circ}-E$ である。深さは 28 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 2 層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 1 点 (皿)、銭貨 2 点 (開元通寶、聖宋元寶) が出土している。ほかに混入した土師器片 2 点が出土している。1 は南西壁際の底面から出土している。

所見 時期は、出土土器や重複関係から 16 世紀前半と考えられる。



第 509 図 第 816 号土坑・出土遺物実測図

第 233 表 第 816 号土坑出土遺物一覧 (第 509 図)

番号	種別	径	孔幅	厚さ	重量	材質	初検年	特徴	出土位置	備考
1	開元通寶 聖宋元寶	24	0.7	0.13 0.08	(4.24)	銅	621 1101	銭のため2枚並着	底面	PL92

第 817 号土坑 (第 510 図 第 234 表)

位置 調査区 C 区北東部の H 4 c1 区、標高 22 m ほどの緩斜面部に位置している。

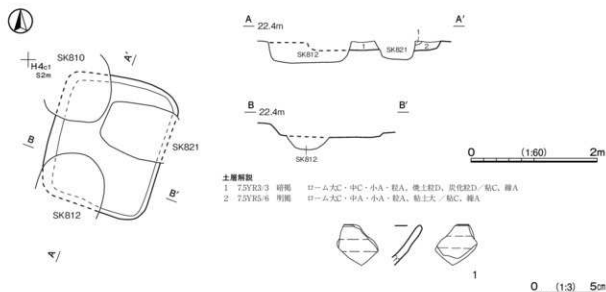
重複関係 第 810・812・821 号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 長軸 2.15 m、短軸 1.80 m の隅丸長方形で、長径方向は N - 18° - E である。深さは 16 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 2 層に分層できる。各層にロームブロックを多量に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 3 点 (皿 1、鍋 2) が出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀前半と考えられる。



第 510 図 第 817 号土坑実測図

第 234 表 第 817 号土坑出土遺物一覧 (第 510 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[102]	(28)	—	長石・石英・金雲母・赤色粒子	浅黄褐色	普通	ロクロナデ	覆土	5%

第 837 号土坑 (第 511 図 第 235 表 PL92)

位置 調査区 C 区北部の H 3 e0 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 21 号掘立柱建物に掘り込まれている。

規模と形状 長径 0.88 m、短径 0.60 m の楕円形で、長径方向は N - 87° - E である。深さは 12 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。ロームブロックを多量に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 1 点 (播鉢) が、西部覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀前半と考えられる。



第511図 第837号土坑・出土遺物実測図

第235表 第837号土坑出土遺物一覧(第511図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	深鉢	—	(12)	(120)	長石・石英・雲母にふいき陶	普通	ロクロナデ 体部内面1条一単位位の横目 底部外面数直横 内面格子状の横目	覆土下層	5% P192

第838号土坑(第512図 第236表)

位置 調査区C区北東部のH4d1区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

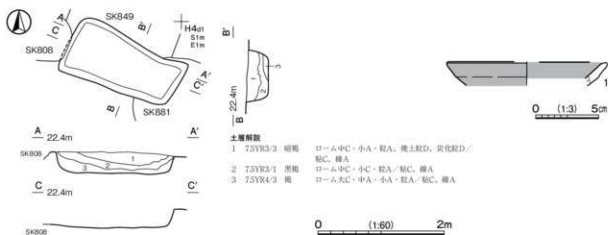
重複関係 第849・881号土坑を掘り込み、第808号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 長軸1.85m、短軸0.86mの不整長方形で、長径方向はN-66°-Wである。深さは34cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層にロームブロックを多く含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片3点(鍋)、陶器片1点(丸皿)が出土している。

所見 時期は、出土土器から17世紀前葉と考えられる。



第512図 第838号土坑・出土遺物実測図

第236表 第838号土坑出土遺物一覧(第512図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	文様・特徴	輪軸	産地	出土位置	備考
1	陶器	丸皿	[128]	(19)	—	緻密・灰白	志野 ロクロ成形 濱け掛け	長石軸	瀬戸・美濃	覆土	5%

第 862 号土坑 (第 513 図 第 237 表 PL48・92)

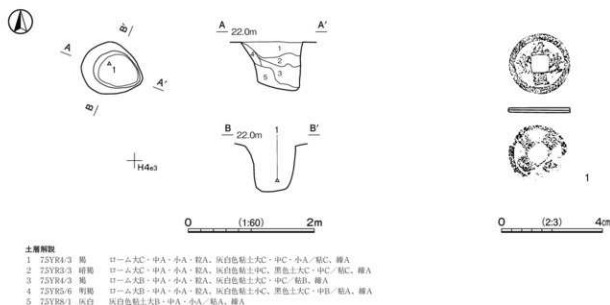
位置 調査区 C 区北東部の H 4 d2 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

規模と形状 長軸 0.97 m、短軸 0.81 m の長方形で、長軸方向は N - 67° - W である。深さは 70 cm で、底面は南東に向かって傾斜している。壁は外傾している。

覆土 5 層に分層できる。第 5 層は灰白色粘土ブロックを多量に含み、他の層もロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 2 点 (内耳鍋)、石器 1 点 (雲母片岩製砥石)、銭貨 2 点が出土している。ほかに混入した土師器片 2 点が出土している。1 は中央部の覆土下層から、2 点が癒着した状態で出土している。

所見 時期は、出土遺物や周辺遺構の年代から、16 世紀代と考えられる。



第 513 図 第 862 号土坑・出土遺物実測図

第 237 表 第 862 号土坑出土遺物一覧 (第 513 図)

番号	残 種	径	孔幅	厚さ	重量	材質	初測年	特 徴	出土位置	備 考
1	光巻通貨 泉貨通貨	(2.4) (2.3)	0.6 0.7	0.1 0.1	2.47	銅	1078 1008	北宋銭 行書 1.2 と密着 北宋銭 篆書 1.1 と密着	覆土下層	PL92

第 881 号土坑 (第 514 図 第 238 表 PL48)

位置 調査区 C 区北東部の H 4 d1 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 29 号井戸跡、第 880・883 号土坑を掘り込み、第 838 号土坑に掘り込まれている。

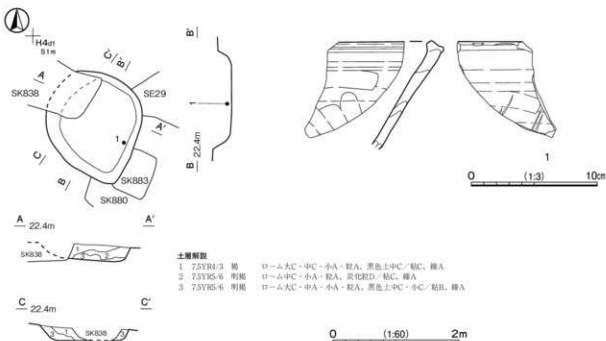
規模と形状 北部が重複のため、確認できた長径 0.96 m、短径 0.83 m で、長径方向 N - 22° - E の楕円形と推定できる。深さは 40 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3 層に分層できる。各層にロームブロックを含み、不規則な堆積状況であることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 5 点 (皿 1、搦鉢 1、内耳鍋 3) が出土している。ほかに混入した土師器片 1 点

(堊)が出土している。1は東部壁際の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第514図 第881号土坑・出土遺物実測図

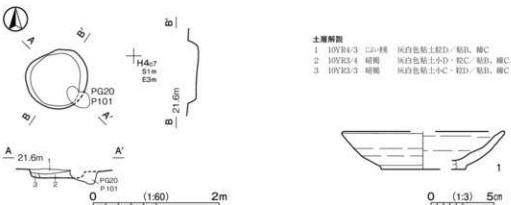
第238表 第881号土坑出土遺物一覧(第514図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	深鉢	—	(7.5)	—	長石・石英・雲母	にぶい褐	普通	口縁部横ナデ・体部外周縦・横位ナデ・内面横位ナデ・雙面状工具による2条一単位の横目	覆土下層	5%

第906号土坑(第515図 第239表)

位置 調査区C区北東部のH4c7区、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第20号ピット群P101に掘り込まれている。



第515図 第906号土坑・出土遺物実測図

規模と形状 長径 0.96 m、短径 0.88 m の円形である。深さは 16cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3 層に分層できる。各層に粘土ブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 1 点（皿）が出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀前半と考えられる。

第 239 表 第 906 号土坑出土遺物一覧（第 515 図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[128]	3.0	[66]	長石・石英・赤色砂子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	10%

第 911 号土坑（第 516 図 第 240 表 PL48・92）

位置 調査区 C 区北東部の H 4 e2 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

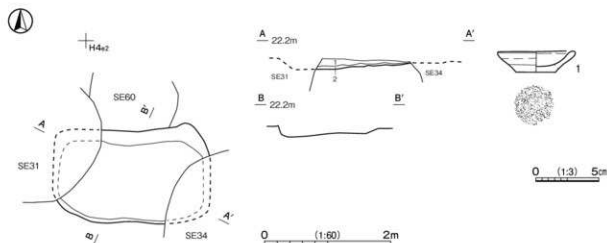
重複関係 第 60 号井戸跡を掘り込み、第 31・34 号井戸に掘り込まれている。

規模と形状 東・西部が重複のため長軸 250 m、短軸 150 m で、長軸方向 N - 83° - W の隅丸長方形と推定できる。深さは 9cm で、底面は西側に向かって傾斜している。壁は外傾している。

覆土 2 層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 3 点（皿 2、内耳鍋 1）が出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀前半と考えられる。



土層解説

- 1 7.0YR3/1 黄褐色 ローム大C・中C・小C・粒A、焼土粒D、炭化粒D、灰白色粘土大C・中C／細D、緑A
2 10YR5/6 黄褐色 ローム大D・中A・小A・粒A／粒A、緑A

第 516 図 第 911 号土坑・出土遺物実測図

第 240 表 第 911 号土坑出土遺物一覧（第 516 図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	6.0	1.6	3.1	長石・石英・雲母	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	60% PL92

第916号土坑 (第517図 第241表 PL92)

位置 調査区C区北部のH3j0区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

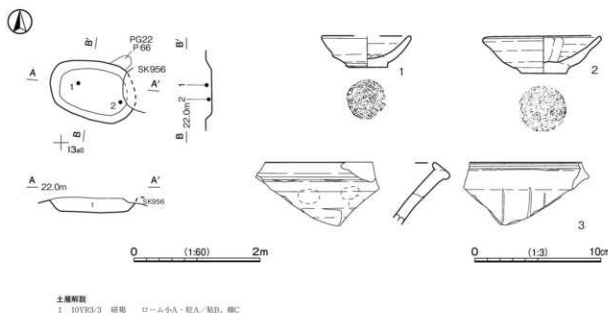
重複関係 第22号ピット群P66を掘り込み、第956号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 長径1.58m、短径1.53mで、長径方向N-74°-Wの楕円形と推定できる。深さは22cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。ロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片20点(皿7、擂鉢6、鍋7)が出土している。ほかに混入した石器1点が出土している。1は西部、2は東部の覆土下層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



第517図 第916号土坑・出土遺物実測図

第241表 第916号土坑出土遺物一覧 (第517図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[7.1]	2.5	3.2	長石・石英・重母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	覆土下層	90% PL92
2	土師質土器	皿	9.5	3.0	3.7	長石・石英・赤色粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	覆土下層	90% PL92
3	土師質土器	擂鉢	-	(5.0)	-	長石・石英・重母・赤色粒子	に、灰白・赤陶	普通	口縁部礫ナデ 体部礫位ナデ 内面市状工具による横目	覆土	5%

第938号土坑 (第518図 第242表 PL92)

位置 調査区C区北東部のH4e8区、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第20号ピット群P110を掘り込んでいる。

規模と形状 長径0.58m、短径0.51mの楕円形で、長径方向はN-72°-Wである。深さは90cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。粘土ブロックを含み、不規則な体積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片3点(皿)が出土している。1は覆土中から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。本跡の規模から柱穴の可能性はある。



第518図 第938号土坑・出土遺物実測図

第242表 第938号土坑出土遺物一覧(第518図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[60]	[22]	[38]	長石・石英・金 赤褐色・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 体部外面横位ナデ リ・一方凹ナデ	覆土	40% PL92

第942号土坑(第519図 第243表 PL48)

位置 調査区C区北東部のH4区、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

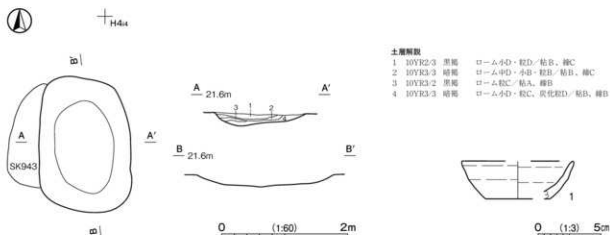
重複関係 第943号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長径21.6m、短径1.44mの楕円形で、長径方向はN-6°-Wである。深さは16cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。ロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器1点(皿)が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



第519図 第942号土坑・出土遺物実測図

第243表 第942号土坑出土遺物一覧（第519図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	甕	[8.8]	3.0	[5.0]	長石・石英・委 奈砂・赤色砂子	にぶい橙	普通	ロクロナデ	覆土	10%

第970号土坑（第520図 第244表 PL92）

位置 調査区C区中央部のI3b8区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

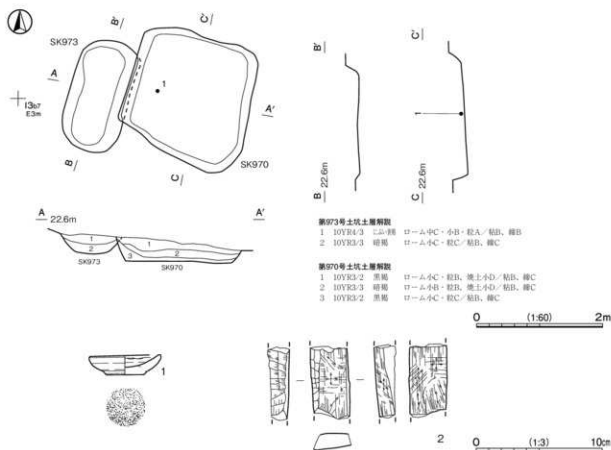
重複関係 第973号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長軸1.94m、短軸1.93mの不整形形で、長軸方向はN-17°-Eである。深さは23cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片5点（皿1、内耳鍋4）、石器1点（凝灰岩製砥石）が出土している。1は西部の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



第520図 第970・973号土坑・出土遺物実測図

第244表 第970号土坑出土遺物一覧(第520図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	甕	5.6	1.6	3.1	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい橙	普通	口縁部ナデ 体部内面輪襷み痕 底部二方向のナデ	覆土下層	100% PL92
番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴			出土位置	備考
2	砥石	(5.8)	3.1	1.7	(36.28)	凝灰岩	砥面3面 両面・右側面多方向の研磨痕 左側面削り痕			覆土	PL92

第973号土坑(第521図 第245表)

位置 調査区C区中央部のI3b8区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

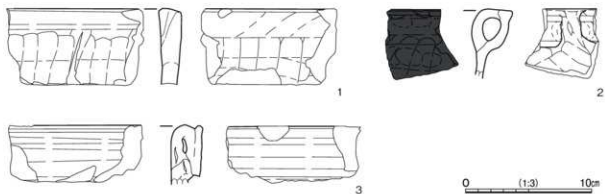
重複関係 第970号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 重複のため、長軸1.88m、確認できた短軸0.96mで、長軸方向N-18°-Eの楕円形と推定できる。深さは18cmで、底面はほぼ平坦である。壁は外傾している。

覆土 2層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片8点(鉢2、播鉢2、火鉢1、内耳鍋3)、陶器片2点(甕)、石器1点(凝灰岩製砥石)が出土している。

所見 時期は、出土遺物から15世紀後半と考えられる。



第521図 第973号土坑・出土遺物実測図

第245表 第973号土坑出土遺物一覧(第521図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	火鉢	-	(6.0)	-	長石・石英・黒色粒子	にぶい黒	普通	口縁部横ナデ 体部外面弱い縦位ナデ	覆土	10%
2	土師質土器	内耳鍋	-	(5.5)	-	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい橙	普通	口縁部横ナデ・耳部貼付け・指頭痕 体部弱い縦・斜位ナデ	覆土	5% 保存着
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	軸差	産地	出土位置	備考
3	陶器	甕	-	(4.5)	-	凝灰・灰褐	口縁部横ナデ・N字状・折り返し	自然軸	常滑	覆土	5%

第987号土坑(第522図 第246表 PL93)

調査区 調査区C区北東部のH4d5区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

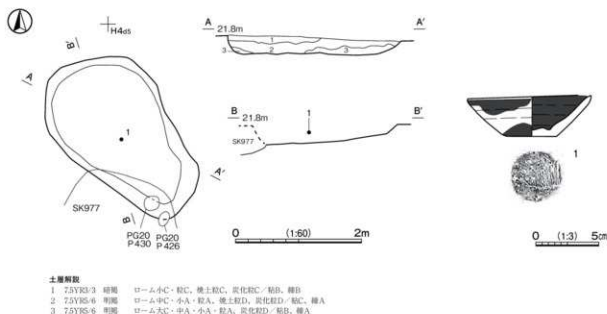
重複関係 第20号ピット群P426・P430に掘り込まれている。第977号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長径286 m、短径190 mの楕円形で、長径方向はN-40°-Wである。深さは28cmで、底面はほぼ平坦であるが、南側に向かって緩やかに傾斜している。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層にロームブロックを含み、不規則な堆積状況であることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点(皿)は中央部の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



第522図 第987号土坑・出土遺物実測図

第246表 第987号土坑出土遺物一覧(第522図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	9.8	3.2	4.0	長石・石英・赤色 粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底面摩滅	覆土上層	80% PL93 油断付着

第993号土坑(第523図 第247表 PL93)

位置 調査区C区中央部のI3h8区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

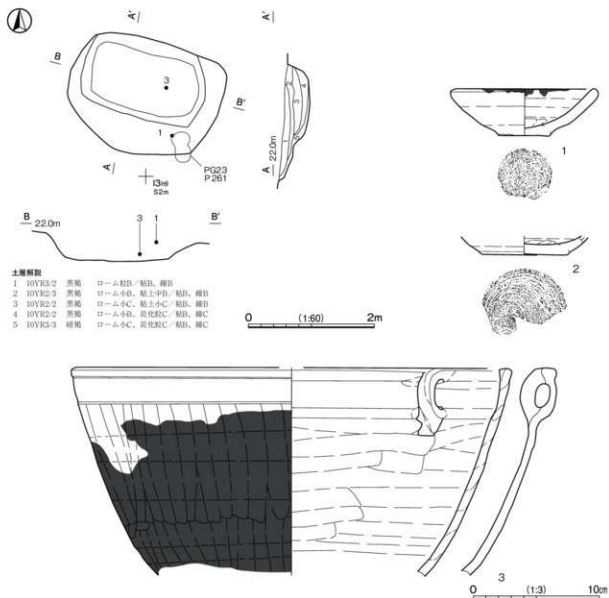
重複関係 第23号ピット群P261との関係は不明である。

規模と形状 長軸242 m、短軸183 mの隅丸長方形で、長軸方向はN-75°-Wである。深さは40cmで、底面は平坦である。壁は北壁を除いて二段になっている。北壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片16点(皿3、内耳鍋13)が出土している。1は南東部の覆土上層から、3は中央部東寄りの覆土下層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



第 523 図 第 993 号土坑・出土遺物実測図

第 247 表 第 993 号土坑出土遺物一覧 (第 523 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土器瓦片	皿	[109]	3.7	4.2	長石・石英・赤色粒子	にぶい黄褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	覆土上層	30% 出層付着
2	土器瓦片	皿	~	(1.5)	[6.8]	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・板目痕 内面ナデ	覆土	20%
3	土器瓦片	内耳皿	[35.5]	(16.5)	~	長石・石英・雲母	にぶい橙	普通	ロクロナデ 口縁部横ナデ・耳部縦ナデ 全体部外周強い縦ナデ 内面横ナデ	覆土下層	40% PL93 埋付着

第 996 号土坑 (第 524 図 第 248 表)

位置 調査区 C 区中央部の I 3 c8 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

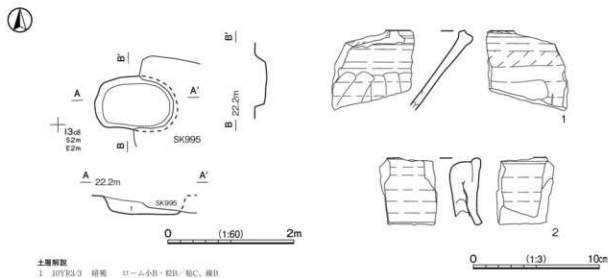
重複関係 第 995 号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 東部が重複のため、確認できた長径 1.32 m、短径 0.84 m で、長径方向 N - 89° - W の楕円形と推定できる。深さは 25 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。ロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点（擋鉢）、陶器片1点（甕）が出土している。

所見 時期は、出土遺物から15世紀前半と考えられる。



第524図 第996号土坑・出土遺物実測図

第248表 第996号土坑出土遺物一覧（第524図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	擋鉢	—	(6.3)	—	長石・石英・雲母	にぶい褐	普通	口縁部横ナデ・口縁部横ナデ・内部横ナデ・半片工具による横ナデ	覆土	5%
2	陶器	甕	—	(5.3)	—	緻密・にぶい赤褐色	口縁部横ナデ・N字状の折り返し	自然釉	雲滑	覆土	5%

第1008号土坑（第525図 第249表 PL48・93）

位置 調査区C区北東部のH4d8区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

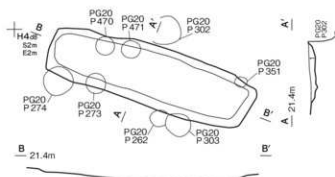
重複関係 第20号ピット群P262・P273・P274・P303・P351・P470・P471との関係は不明である。

規模と形状 長軸3.28m、短軸0.94mの長方形で、長軸方向はN-69°-Wである。深さは14cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。ロームブロックや灰白色粘土ブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片6点（内耳鍋）、陶器片1点（甕）が出土している。

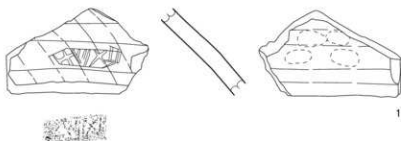
所見 時期は、出土土器から14世紀前半と考えられる。



土層解説

1 75YR3/3 暗褐色 ローム大C・中C・小A・粘A、焼土粒D、炭化粒D、灰白色粘土小C/粘A、雜A

0 (1:60) 2m



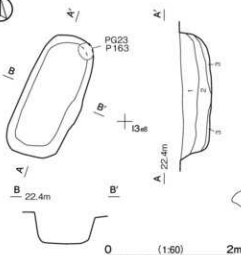
第 525 図 第 1008 号土坑・出土遺物実測図

第 249 表 第 1008 号土坑出土遺物一覧 (第 525 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	検査	産地	出土位置	備考
1	陶器	壺	—	(68)	—	緻密・にぶい赤褐色	外面横・斜位ナデ・押型文 内面横・斜位ナデ・輪模痕・指痕	自然軸	常滑	覆土	5% PL93

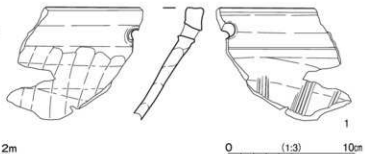
第 1033 号土坑 (第 526 図 第 250 表 PL93)

位置 調査区 C 区中央部の I 3 d7 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。



土層解説

- 1 75YR4/4 黒 ローム大D・中C・小B・粘B/粘C、雜C
2 75YR4/3 黒 ローム大D・中C・小C・粘B/粘C、雜C
3 75YR3/4 暗褐色 ローム大D・中D・小C・粘C、炭化粒D/粘B、雜C



第 526 図 第 1033 号土坑・出土遺物実測図

重複関係 第23号ピット群P 163に掘り込まれている。

規模と形状 長軸2.03 m、短軸0.96 mの隅丸長方形で、長軸方向はN-10°-Eである。深さは47 cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片4点（櫛鉢）、焼成粘土塊1点（11.78 g）が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。

第250表 第1033号土坑出土遺物一覧（第526図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	櫛鉢	-	(9.0)	-	長石・石英・雲母・赤色粒子	明赤褐	普通	口縁部横ナデ・周方向からの穿孔。体部外面側い 横位ナデ 内面中央工具による4条一平位の掻目	覆土	10% PL93

第1046号土坑（第527図 第251表）

位置 調査区C区中央部のI 3b9区、標高22 mほどの台地緩斜面部に位置している。

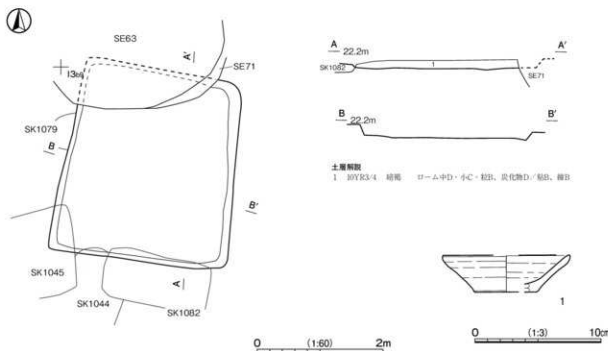
重複関係 第1047号土坑を掘り込み、第63・71号井戸に掘り込まれている。第1044・1045・1079・1082号土坑との関係は不明である。

規模と形状 北・南部が重複のため、確認できた長軸3.08 m、短軸2.77 mで、長軸方向N-7°-Eの長方形と推定できる。深さは21 cmで、底面はほぼ平坦である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。ロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片4点（皿1、内耳鍋3）、陶器片1点（甕）が出土している。

所見 時期は、出土遺物から16世紀前半と考えられる。



第527図 第1046号土坑・出土遺物実測図

第251表 第1046号土坑出土遺物一覧(第527図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[100]	29	[49]	長石・石英・雲母・赤色粒子	明赤釉	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	20%

第1054号土坑(第528図 第252表 PL48・93)

位置 調査区C区中央部のI4g3区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

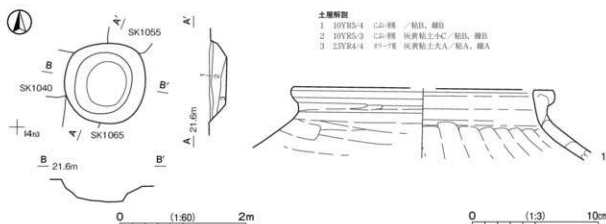
重複関係 第1040・1055・1065号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長径1.28m、短径1.26mの円形である。深さは26cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層にロームブロックや灰黄色粘土ブロックを含み、不規則な堆積状況であることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片2点(甕)が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第528図 第1054号土坑・出土遺物実測図

第252表 第1054号土坑出土遺物一覧(第528図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	甕	[206]	(56)	—	長石・石英・雲母・赤色粒子	明赤釉	普通	口縁部横ナデ 体部外面横位ナデ 内面縦位ナデ	覆土	10% PL93 被熱痕

第1057号土坑(第529図 第253表 PL93)

位置 調査区C区北東部のH3j8区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

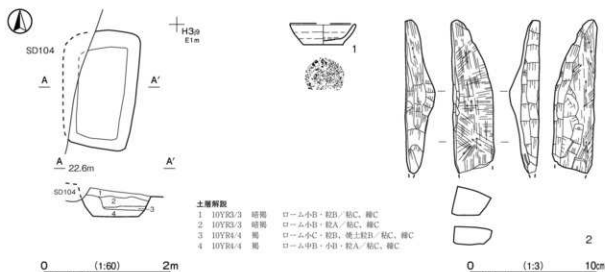
重複関係 第104号溝に掘り込まれている。

規模と形状 西部が重複のため長軸1.97m、確認できた短軸1.20mで、長軸方向N-6°-Eの長方形と推察できる。深さは45cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片9点(皿2、内耳鍋3、播鉢3、甕1)、石器1点(凝灰岩製砥石)が出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀前半と考えられる。



第 529 図 第 1057 号土坑・出土遺物実測図

第 253 表 第 1057 号土坑出土遺物一覧 (第 529 図)

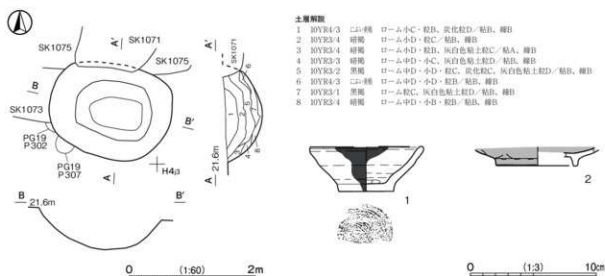
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土器質土器	皿	[5.3]	1.7	3.0	粘土・石英・赤色粘土	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	90% PL93

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
2	砥石	(122)	3.5	2.4	(91.34)	凝灰岩	砥面3面 両面多方向の研磨痕 左側面1方向の研磨痕 横面	覆土	PL93

第 1072 号土坑 (第 530 図 第 254 表 PL48・93)

位置 調査区 C 区北東部の H 4 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 1073-1075 号土坑、第 19 号ピット群 P 302・P 307 を掘り込み、第 1071 号土坑に掘り込まれている。



第 530 図 第 1072 号土坑・出土遺物実測図

規模と形状 長径1.94 m、確認できた短径1.48 mで、長径方向N-74°-Wの楕円形と推定できる。深さは57cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 8層に分層できる。各層にロームブロックや灰白色粘土ブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片17点(皿2、播鉢2、内耳鍋13)、磁器片1点(皿)、石器1点(砂岩製砥石)が出土している。

所見 時期は、出土遺物から15世紀後半と考えられる。

第254表 第1072号土坑出土遺物一覧(第530図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[R9]	3.6	4.2	長石・石英・雲母・赤色粒子	灰白	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	覆土 40% 鉄黒底・煤付着
2	磁器	皿	—	(1.5)	[64]	緻密・白色		ロクロ成形 体部外面縦筋ナデによる溝あり 高台部削り出し	青釉施 景徳鎮窯*	覆土 5% PL93

第1089号土坑(第531図 第255表 PL48・93)

位置 調査区C区北東部のH4a2区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

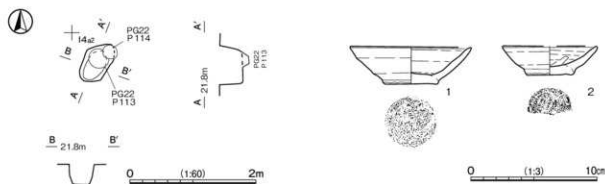
重複関係 第22号ピット群P113・P114に掘り込まれている。

規模と形状 北部が重複のため、確認できた長径1.94 m、短径1.48 mの楕円形で、長径方向N-31°-Eの楕円形と推定できる。深さは32cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 2層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片2点(皿)が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



第531図 第1089号土坑・出土遺物実測図

第255表 第1089号土坑出土遺物一覧(第531図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	96	3.0	4.2	長石・石英・雲母・赤色粒子	浅黄橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土 80% PL93
2	土師質土器	皿	[76]	2.3	3.6	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・縦目痕 内面ナデ	覆土 30%

第 1226 号土坑 (第 532 図 第 256 表 PL49)

位置 調査区 C 区南西部の K 2 e4 区、標高 23 m ほどの台地平坦部に位置している。

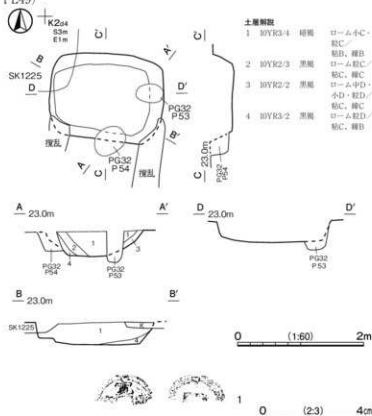
重複関係 第 32 号ピット群 P 53・P 54 に掘り込まれている。第 1225 号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長軸 1.82 m、短軸 1.36 m の長方形で、長軸方向は N - 82° - W である。深さは 33 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 4 層に分層できる。周囲からの流入を示す堆積状況から、自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 2 点(皿)、銭貨 1 点(寛永通寶)が出土している。

所見 時期は、出土遺物から江戸時代と考えられる。



第 532 図 第 1226 号土坑・出土遺物実測図

第 256 表 第 1226 号土坑出土遺物一覧 (第 532 図)

番号	銭種	径	孔幅	厚さ	重量	材質	初周年	特徴	出土位置	備考
1	寛永通寶	(23)	(0.5)	0.1	0.86	銅	1636 年	約 1/2 残存 磨滅面著	覆土	50%

第 1242 号土坑 (第 533 図 第 257 表 PL49)

位置 調査区 C 区南西部の K 2 d5 区、標高 23 m ほどの台地平坦部に位置している。

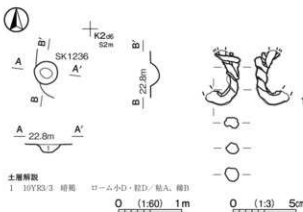
重複関係 第 1236 号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長径 0.37 m、短径 0.36 m の円形である。深さは 13 cm で、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 単一層。ロームブロックやローム粒子を微量に含む暗褐色土で、堆積状況は不明である。

遺物出土状況 土師質土器片 7 点 (内耳鍋)、金属製品 1 点 (不明鉄製品) が出土している。

所見 時期は、出土遺物から 16 世紀後半と考えられる。



第 533 図 第 1242 号土坑・出土遺物実測図

第 257 表 第 1242 号土坑出土遺物一覧 (第 533 図)

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
1	不明鉄製品	(4.4)	(2.8)	0.8 - 1.1	904	鉄	2 本の熱り合わせた鉄線	覆土	

第 1258 号土坑 (第 534 图 第 258 表 PL94)

位置 調査区C区南西部のK2c7区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

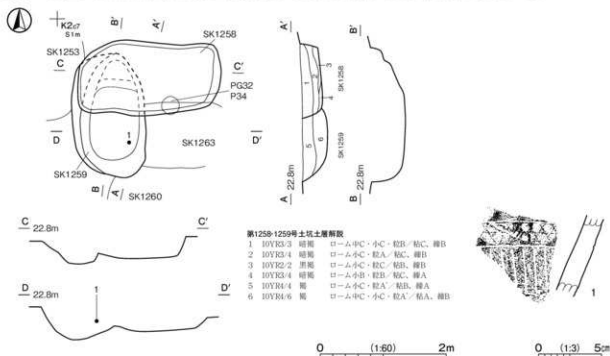
重複関係 第1259号土坑を掘り込んでいる。第1253・1263号土坑、第32号ピット群P.34との関係は不明である。

規模と形状 西部と南部が重複のため、推定される長軸 2.30 m、短軸 1.20 m の長方形で、長軸方向は N-88°-W である。深さは 30~38 cm で、底面はほぼ平坦である。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。各層にローム粒子を多く含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片4点(皿2、火舎1、内耳鍋1)が、覆土中から出土している。ほかに混入した須恵器片2点が出土している。

所見 時期は、出土土器や周辺土坑との重複関係から16世紀後半から17世紀前半と考えられる。



第 534 图 第 1258·1259 号土坑·出土遗物实测图

第258表 第1258号土坑出土遺物一覽(第534図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	火舎	-	(64)	-	長石・石英・雲母	にじみ赤黄	普通	外面横位2段の沈線区画内押圧文、縦位沈線文	覆土	5% PL94

第 1259 号土坑 (第 535 图 第 259 表)

位置 調査区C区南西部のK2c7区、標高23 mほどの台地平坦部に位置している。

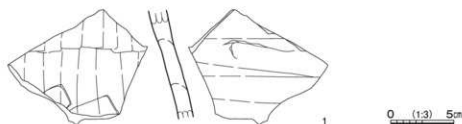
重複関係 第1260号土坑を掘り込み、第1258号土坑に掘り込まれている。第1253・1263号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長径1.97 m、短径1.15 mの楕円形で、長径方向はN-2°-Eである。深さは53cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 2層に分層できる。各層にローム粒子を多く含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片2点(内耳鍋)、陶器片1点(甕)が出土している。1は南部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器や周辺土坑との重複関係から16世紀後半から17世紀前葉と考えられる。



第535図 第1259号土坑・出土遺物実測図

第259表 第1259号土坑出土遺物一覧(第535図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	軸差	産地	出土位置	備考
1	陶器	甕	—	(8.6)	—	長石 細塵	内外面横位ナナ	自然軸	常滑	覆土中層	5%

第1274号土坑(第536図 第260表 PL49)

位置 調査区C区南部のK3d1区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

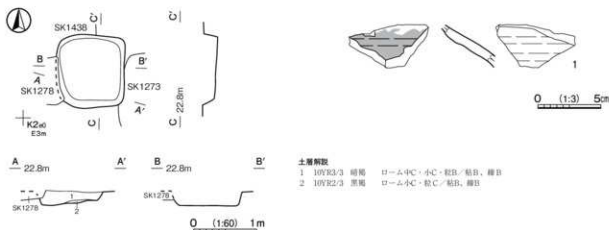
重複関係 第1273号土坑を掘り込み、第1278号土坑に掘り込まれている。第1438号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長軸1.17m、短軸1.10mの方形である。深さは22cmで、底面は南西部側が緩やかに凹んでいる。壁は外傾している。

覆土 2層に分層できる。各層にロームブロックやローム粒子を含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 陶器片1点(瓶)が、覆土中から出土している。

所見 時期は、出土土器から17世紀前半と考えられる。



第536図 第1274号土坑・出土遺物実測図

第260表 第1274号土坑出土遺物一覧(第536図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	釉薬	産地	出土位置	備考
1	陶器	瓶	—	(3.4)	—	緻密・灰青	外面磨滅	柿釉	瀬戸・美濃	覆土	5%

第1313号土坑(第537図 第261表)

位置 調査区C区西南部のK2e0区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

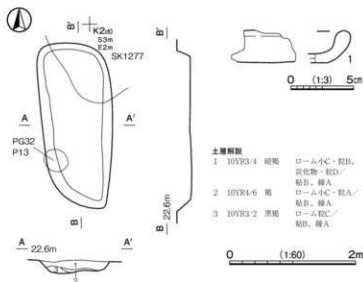
重複関係 第1277号土坑、第32号ピット群P13との関係は不明である。

規模と形状 北部が重複のため、推定される長径260m、短径114mの楕円形で、長径方向はN-8°-Wである。深さは20cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層にローム粒子をやや多く含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片4点(皿1、内耳鍋2、焙烙1)が、覆土中から出土している。ほかに混入した須恵器片1点が出土している。

所見 時期は、出土土器から17世紀後半から18世紀と考えられる。



第537図 第1313号土坑・出土遺物実測図

第261表 第1313号土坑出土遺物一覧(第537図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	焙烙	—	(25)	—	長石・石英	褐灰	普通 内外面ナデ	覆土	5%

第1342号土坑(第538図 第262表 PL49・93)

位置 調査区C区西南部のJ2e6区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

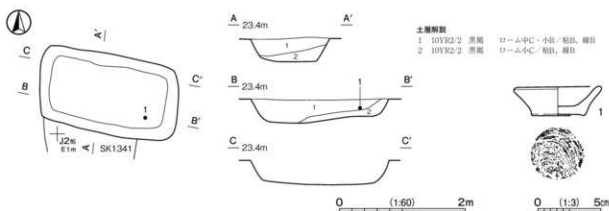
重複関係 第1341号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長軸224m、短軸126mの長方形で、長軸方向はN-80°-Wである。深さは40cmで、底面は東に向かって緩やかに下り傾斜している。壁は外傾している。

覆土 2層に分層できる。周囲からの流入を示す堆積状況から、自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片2点(皿)、陶器片1点(播鉢)が出土している。ほかに混入した土師器片1点、須恵器片1点が出土している。1は南東部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



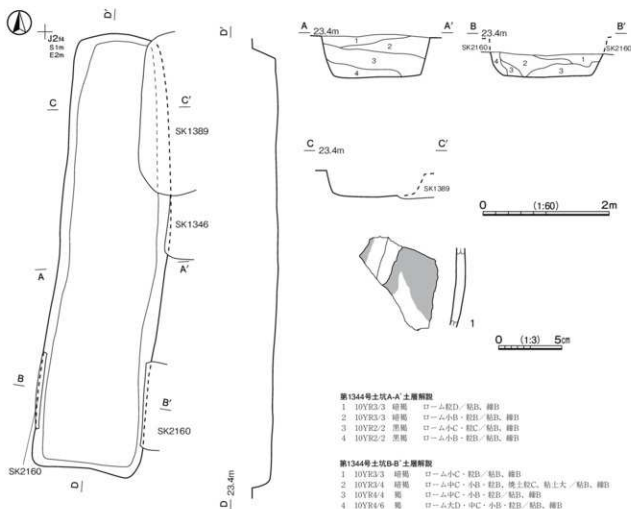
第 538 図 第 1342 号土坑・出土遺物実測図

第 262 表 第 1342 号土坑出土遺物一覧 (第 538 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師甕土器	甕	6.5	2.3	4.2	長石・石英・雲母	橙	普通	ロクロナデ 底部回転切糸切り	甕土中層	5% P1.93

第 1344 号土坑 (第 539 図 第 263 表)

位置 調査区 C 区南西部の J 2 4 区、標高 23 m ほどの台地平坦部に位置している。



第 539 図 第 1344 号土坑・出土遺物実測図

重複関係 第1346・1389・2160号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 長軸6.92m、短軸は1.70mの長方形で、長軸方向はN-4°-Eである。深さは42cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。ロームブロックやローム粒子をやや多く含み、不規則な堆積状況を示すことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点（内耳鍋）、陶器片1点（瓶）が、覆土中から出土している。ほかに混入した土師器片6点、須恵器片2点が出土している。1は南東部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から17世紀代と考えられる。

第263表 第1344号土坑出土遺物一覧（第539図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪索	産地	出土位置	備考
1	陶器	瓶	-	(7.4)	-	緻密・灰赤	外面輪だれ	鉄輪	瀬戸・美濃	覆土	5%

第1374号土坑（第540図 第264表 PL94）

位置 調査区C区南部のK3d2区、標高22mほどの台地平坦部に位置している。

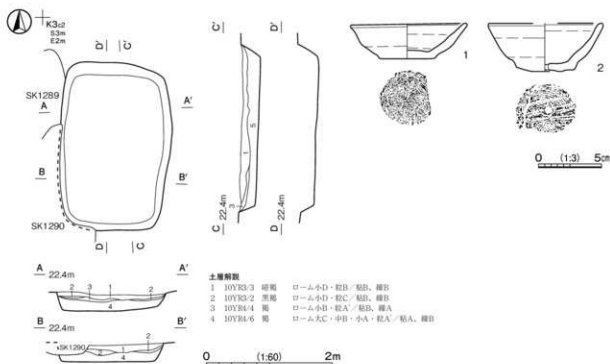
重複関係 第1289号土坑を掘り込み、第1290号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 長軸2.67m、短軸1.78mの長方形で、長軸方向はN-5°-Eである。深さは31cmで、底面はほぼ平坦である。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。ロームブロックやローム粒子をやや多く含み、不規則な堆積状況を示すことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片4点（皿2、内耳鍋2）が、覆土中から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第540図 第1374号土坑・出土遺物実測図

第 264 表 第 1374 号土坑出土遺物一覧 (第 540 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	甕	9.2	2.8	4.4	長石・石英・細 砂	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	60% PL94
2	土師質土器	甕	[90]	3.8	4.7	長石・石英	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り 焼成後穿孔	覆土	50% PL94

第 1391 号土坑 (第 541 図 第 265 表 PL49)

位置 調査区 C 区南西部の J 2b7 区、標高 23 m ほどの台地平坦部に位置している。

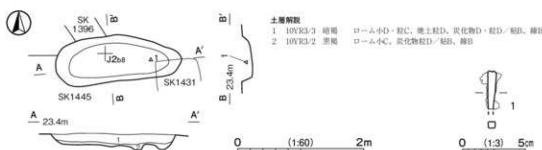
重複関係 第 1396・1445 号土坑を掘り込んでいる。第 1431 号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長径 2.00 m、短径 0.72 m の楕円形で、長径方向は N - 87° - E である。深さは 20 cm で、底面は凹凸がある。壁は外傾している。

覆土 2 層に分層できる。各層にロームブロックや焼土粒子・炭化物を含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 1 点 (内耳鍋)、鉄製品 1 点 (釘カ)、鉄滓 2 点 (42.89 g) が出土している。1 は東部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀と考えられる。



第 541 図 第 1391 号土坑・出土遺物実測図

第 265 表 第 1391 号土坑出土遺物一覧 (第 541 図)

番号	器 種	長さ	幅	厚さ	重量	材 質	特 徴	出土位置	備 考
1	釘*	(30)	(0.65)	0.5	2.99	鉄	断面方形	覆土中層	

第 1396 号土坑 (第 542 図 第 266 表)

位置 調査区 C 区南西部の J 2b7 区、標高 23 m ほどの台地平坦部に位置している。

重複関係 第 1392 号土坑を掘り込み、第 1391 号土坑に掘り込まれている。

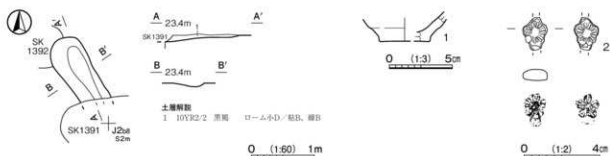
規模と形状 南部が重複のため、確認できた長径 1.12 m、短径 0.53 m の楕円形と推定され、長径方向は N - 34° - W である。深さは 10 cm で、底面は南東に向かって下り傾斜している。壁は外傾している。

覆土 単一層。層厚が薄いため、堆積状況は不明である。

遺物出土状況 土師質土器片 1 点 (皿)、鉄滓 1 点 (4.87 g) が、覆土中から出土している。ほかに混入した

石製品 1 点 (瑪瑙製簪カ) が出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀前半と考えられる。



第 542 図 第 1396 号土坑・出土遺物実測図

第 266 表 第 1396 号土坑出土遺物一覧 (第 542 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	甕	—	(23)	(40)	長石・石英	橙	普通	ロクロナデ 底部斜転切糸切り	覆土	5%
番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴			出土位置	備考
2	簪カ	(1.8)	1.2	0.6	2.30	瑪瑙	縦刻による菊花文			覆土	

第 1415 号土坑 (第 543 図 第 267 表)

位置 調査区 C 区南部の K 3c5 区、標高 22 m ほどの台地平坦部に位置している。

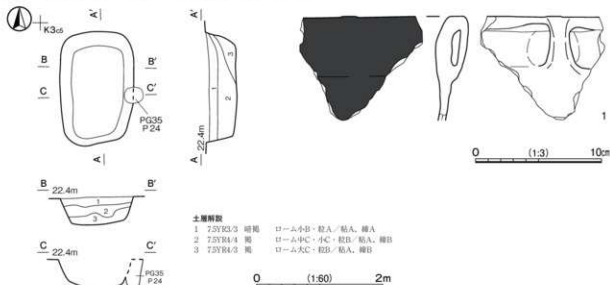
重複関係 第 35 号ピット群 P 24 との関係は不明である。

規模と形状 長軸 1.80 m、短軸 1.17 m の隅丸長方形で、長軸方向は N - 2° - W である。深さは 45cm で、底面はほぼ平坦である。壁は外傾している。

覆土 3 層に分類できる。各層にロームブロックやローム粒子を多く含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 10 点 (内耳鍋) が、覆土中から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀後半と考えられる。



第 543 図 第 1415 号土坑・出土遺物実測図

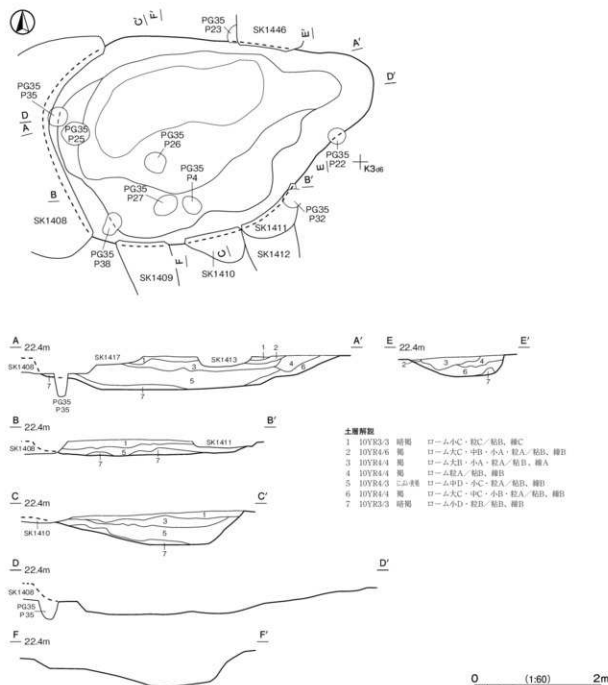
第 267 表 第 1415 号土坑出土遺物一覧 (第 543 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師器土器	内耳罎	—	(8.2)	—	長石・石英・雲母	明赤褐色	普通	口唇部内面直下に耳筋付 口縁部内面強いナデ	覆土	5 %

第 1418 号土坑 (第 544・545 図 第 268 表 PL49・94)

位置 調査区 C 区南部の K 3 d5 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 1408 ~ 1411・1413・1417・1446 号土坑に掘り込まれている。第 1412 号土坑、第 35 号ピット群 P 4・P 22・P 23・P 25 ~ P 27・P 32・P 35・P 38 との関係は不明である。



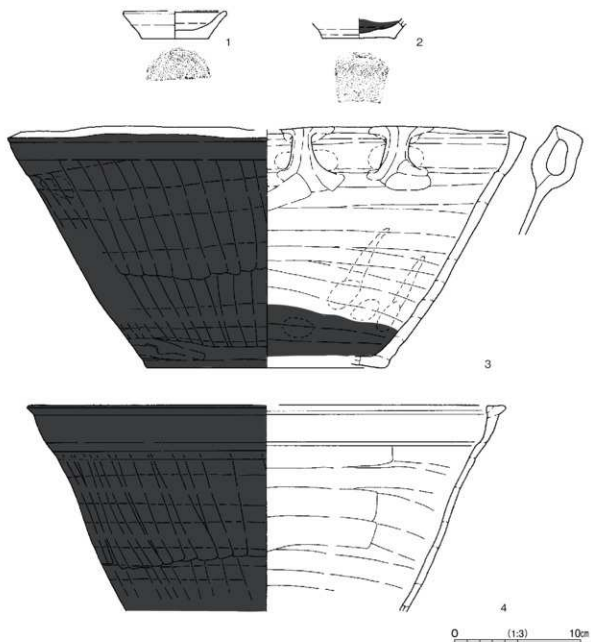
第 544 図 第 1418 号土坑実測図

規模と形状 重複しているため、確認できた長径は5.08 m、短径3.30 mで、長径方向がN-75°-Eの不整楕円形と推定される。深さは20～55cmで、底面はほぼ平坦である。壁は西壁と南壁の一部が段を有し、ほかは外傾している。

覆土 7層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒を含む不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片259点(皿4、播鉢4、鉢1、内耳鍋250)、陶器片1点(片口鉢)、土製品1点(羽口)、石器1点(凝灰岩製砥石)が出土している。ほかに混入した土師器片11点、須恵器片4点が出土している。遺物は、覆土中から散在した状態で出土している。

所見 時期は、出土土器から15世紀後半と考えられる。土師質土器片がの数多く出土していることから、最終的には廃棄土坑と推定される。



第545図 第1418号土坑出土遺物実測図

第 268 表 第 1418 号土坑出土遺物一覧 (第 545 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[8.0]	2.2	[5.2]	長石・石英・雲母・赤色粘土 に多い黄緑	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	40%
2	土師質土器	皿	—	(1.6)	[5.8]	長石・石英・雲母・赤色粘土	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	5% 残付着
3	土師質土器	内耳鍋	[38.6]	19.2	[19.5]	長石・石英・雲母・赤色粘土	普通	口縁部横ナデ 耳部貼付け 返り成形 体部外面 縦・横位ナデ・掛ナデ 内面横位ナデ・掛ナデ	覆土	30% PL94 残付着
4	土師質土器	内耳鍋	[38.0]	(16.4)	—	長石・石英・雲母・赤色粘土	明赤褐	口縁部横ナデ 返り成形 体部外面縦・横位ナデ 内面横位ナデ	覆土	5% 残付着

第 1433 号土坑 (第 546 図 第 269 表 PL94)

位置 調査区 C 区南東部の K 4e8 区、標高 20 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

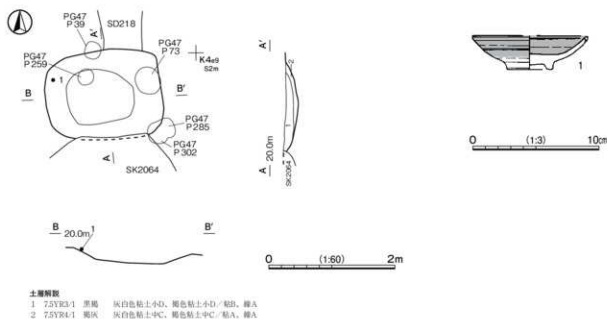
重複関係 第 2064 号土坑に掘り込まれている。第 218 号溝跡、第 47 号ピット群 P 39・P 73・P 259・P 285・P 302 との関係は不明である。

規模と形状 長径 1.85 m、推定できる短径 1.42 m の楕円形で、長径方向は N-85°-E である。深さは 22 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 2 層に分層できる。各層は粘土ブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 7 点 (皿 1、内耳鍋 6)、陶器片 3 点 (鉢 1、不明 2)、磁器 1 点 (白磁皿)、石器 1 点 (凝灰岩製砥石)、鉄滓 1 点 (184.05 g) が出土している。ほかに混入した土師器片 4 点が出土している。1 は、北西部の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀代と考えられる。



第 546 図 第 1433 号土坑・出土遺物実測図

第 269 表 第 1433 号土坑出土遺物一覧 (第 546 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪軸	産地	出土位置	備考
1	磁器	皿	[9.0]	2.7	[3.4]	緻密・浅黄緑	白磁 口縁部横ナデ 底面削り出し・通け貼付け	長石軸	中国産 松尾窯系	北西部 覆土上層	40% PL94

第1468号土坑 (第547図 第270表 PL49・94)

位置 調査区C区南東部のK 4 b0区、標高20 mほどの台地緩斜面部に位置している。

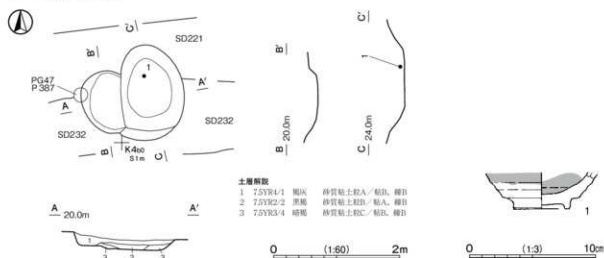
重複関係 第221・232号溝を掘り込んでいる。第47号ビット群P 387との関係は不明である。

規模と形状 長径157 m、短径150 mの不整楕円形で、長径方向はN-75°-Wである。深さは25cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3層に分類できる。各層は砂質粘土粒子を均質に含んでいることから、自然堆積である。

遺物出土状況 陶器片4点(天目茶碗1、鉢2、甕1)、土製品1点(羽口)が出土している。1は北部の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。平面の形状から、2基以上が重複している可能性がある。



第547図 第1468号土坑・出土遺物実測図

第270表 第1468号土坑出土遺物一覧 (第547図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪軸	産地	出土位置	備考
1	陶器	天目茶碗	—	(29)	44	緻密 灰白	口クロ成彩 底部外面張り出し 漬け掛け	黒軸	瀬戸・美濃	覆土下層	30% PL94

第1491号土坑 (第548図 第271表 PL50・94)

位置 調査区C区南東部のJ 4 g7区、標高21 mほどの台地緩斜面部に位置している。

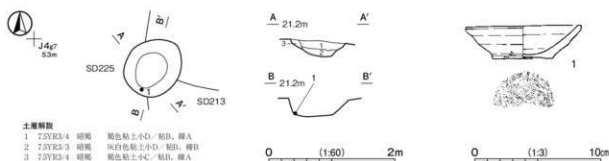
重複関係 第213・225号溝跡を掘り込んでいる。

規模と形状 長径0.98 m、短径0.83 mの楕円形で、長径方向はN-45°-Eである。深さは24cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3層に分類できる。各層は粘土ブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片7点(皿1、描鉢2、内耳鍋4)、陶器片1点(甕)、石器1点(安山岩製石臼)が出土している。1は、南部の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器や16世紀後半の第213・225号溝跡との重複関係から、16世紀後葉から17世紀前葉と推定される。



第548図 第1491号土坑・出土遺物実測図

第271表 第1491号土坑出土遺物一覧(第548図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	甕	8.9	2.7	4.8	長石・石英・雲母・赤色粒子	赤褐色	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土下層	60% PL94

第1554号土坑(第549図 第272表)

位置 調査区C区南部のK3a7区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

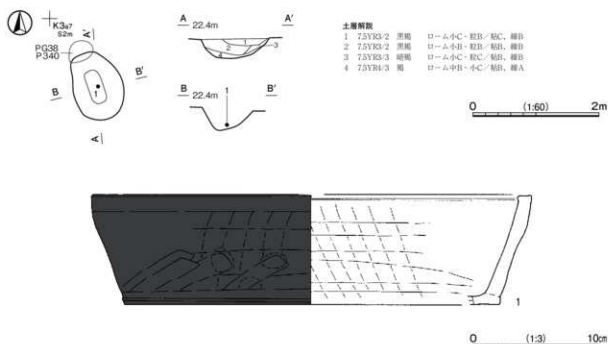
重複関係 第38号ピット群P340との関係は不明である。

規模と形状 重複しているため、確認できた長径は1.10m、短径0.78mで、長径方向はN-20°-Wの楕円形と推定できる。深さは34cmで、底面は皿状を呈し、傾斜は西側に向かって低くなっている。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。各層はロームブロックを含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片4点(内耳鍋)が出土している。1は中央部の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀末葉から17世紀前半と考えられる。



第549図 第1554号土坑・出土遺物実測図

第 272 表 第 1554 号土坑出土遺物一覧 (第 549 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	内耳鍋	[34.4]	8.7	[29.8]	長石・石英・雲母	黄褐色	普通	1. 縁部横ナデ 2. 底部外面縦・横位ナデ・指頭痕 3. 内面縦・横位ナデ	覆土下層	10% 保存着

第 1600 号土坑 (第 550 図 第 273 表 PL50・94)

位置 調査区 C 区南部の J 3h5 区、標高 23 m ほどの台地平坦部に位置している。

重複関係 第 1920 号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長径 0.55 m、短径 0.54 m の円形である。深さは 11 cm で、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。ロームブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 9 点 (皿 6、内耳鍋 3) が出土している。1 は南部の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 15 世紀後半と考えられる。



第 550 図 第 1600 号土坑・出土遺物実測図

第 273 表 第 1600 号土坑出土遺物一覧 (第 550 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	皿	5.9	1.9	4.1	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	口クロナデ 底部回転糸切り	覆土下層	96% PL54 保存着

第 1646 号土坑 (第 551 図 第 274 表)

位置 調査区 C 区南部の J 3i8 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

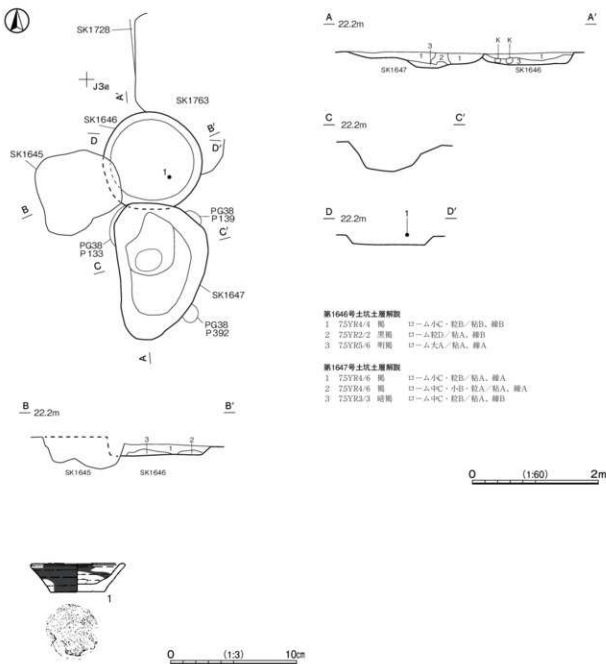
重複関係 第 1763 号土坑を掘り込み、第 1645・1647 号土坑に掘り込まれている。第 1728 号土坑との関係は不明である。

規模と形状 重複のため、長径 1.60 m、確認できた短径は 1.55 m で、円形と推定できる。深さは 15 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3 層に分层できる。各層はロームブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 5 点 (皿 1、掃鉢 1、内耳鍋 3) が出土している。ほかに混入した土師器片 1 点が出土している。1 は南東部の覆土上層から出土している。鉢掃の破片は第 1769 号土坑から出土した破片と接合している (第 1769 号土坑を参照)。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀後半と考えられる。



第551図 第1646・1647号土坑・出土遺物実測図

第274表 第1646号土坑出土遺物一覧(第551図)

番号	種別	図様	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[7.1]	2.2	4.2	長石・石英	橙	普通	口タロナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	層土上層	20% 採付者

第1647号土坑(第551・552図 第275表 PL50・94)

位置 調査区C区南部のJ3i8区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第1646号土坑、第38号ピット群P 133・P 137～P 139・P 272～P 274を掘り込んでいる。

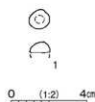
規模と形状 長径2.14 m、短径1.44 mの不整楕円形で、長径方向はN-7°-Eである。深さは26cmで、底面は皿状を呈し、北部が一段下がっている。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層はロームブロックを

均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片7点(皿1、内耳鍋6)、金属製品1点(鉄砲玉)が出土している。ほかに混入した土師器片4点が出土している。

所見 時期は、出土遺物から16世紀後半と考えられる。



第552図 第1647号土坑出土遺物実測図

第275表 第1647号土坑出土遺物一覧(第552図)

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
1	鉄砲玉	1.1	1.1	(0.5)	(3.0)	鉛	弾道 駁り合わせ 半部欠損 表面浅い凹凸 研磨痕	覆土	PL94

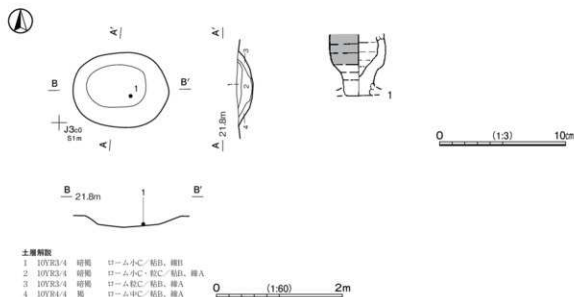
第1737号土坑(第553図 第276表 PL50・94)

位置 調査区C区南部のJ 3c0区、標高21 mほどの台地緩斜面部に位置している。

規模と形状 長径1.49 m、短径1.18 mの楕円形で、長径方向はN-86°-Eである。深さは27cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒子を含んだ周囲からの流入を示す堆積状況から、自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片15点(内耳鍋)、陶器片2点(仏花瓶1、甕1)が出土している。ほかに混入



第553図 第1737号土坑・出土遺物実測図

した土師器片4点が出土している。1は中央部東寄りの覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から15世紀代と考えられる。

第276表 第1737号土坑出土遺物一覧(第553図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	輪軸	産地	出土位置	備考
1	陶器	仏花瓶	—	(49)	(21)	緻密にふい黄	ロクロ成形 流け掛け	灰軸	瀬戸・美濃	覆土下層	40% PL94

第1741号土坑(第554図 第277表 PL95)

位置 調査区C区南部のJ3c9区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

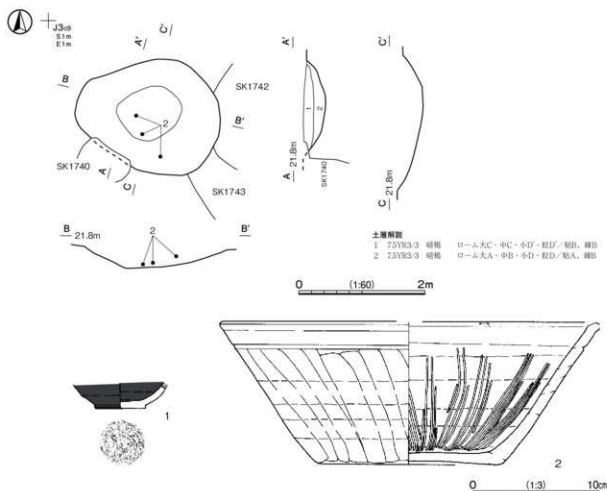
重複関係 第1742・1743号土坑を掘り込み、第1740号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 長径2.28m、短径1.82mの不整楕円形で、長径方向はN-80°-Wである。深さは32cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 2層に分層できる。各層はロームブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片15点(皿7、播鉢7、内耳鍋1)が出土している。2は中央部から南部の覆土中層と下層から出土した破片が接合したものである。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第554図 第1741号土坑・出土遺物実測図

第 277 表 第 1741 号土坑出土遺物一覧 (第 554 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師甕土器	皿	—	(20)	3.8	長石・石英・雲母・赤色粒子	浅黄橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土	50% 保存者
2	土師甕土器	横鉢	(29.6)	11.2	(14.6)	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	土師器種ナデ 体部外面縦・横位ナデ 輪周状 工具による 4 条一単位の摺目 底部ナデ	覆土中層・下層	20% PL95

第 1744 号土坑 (第 555 図 第 278 表 PL94)

位置 調査区 C 区南部の J 3c0 区、標高 21 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

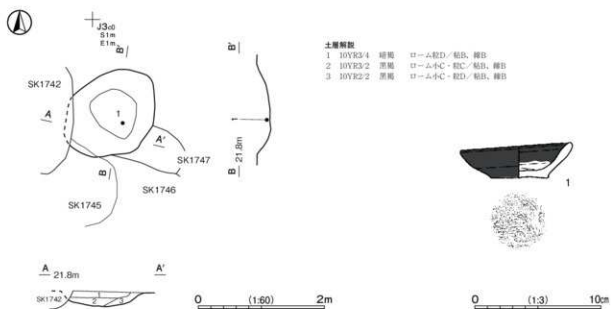
重複関係 第 1746・1747 号土坑を掘り込み、第 1742 号土坑に掘り込まれている。第 1745 号土坑との関係は不明である。

規模と形状 重複のため、確認できた長径は 1.55 m、短径は 1.28 m で、長径方向は N - 44° - E の楕円形と推定できる。深さは 22 cm で、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 3 層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒子を不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 3 点 (皿 1、内耳鍋 1、甕 1) が出土している。1 は中央部の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀後半と考えられる。



第 555 図 第 1744 号土坑・出土遺物実測図

第 278 表 第 1744 号土坑出土遺物一覧 (第 555 図)

番号	種 別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師甕土器	皿	8.6	2.8	4.5	長石・石英・金雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・板目痕	覆土下層	100% PL94 保存者

第 1769 号土坑 (第 556 図 第 279 表 PL50・95)

位置 調査区 C 区南部の J 3 h6 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

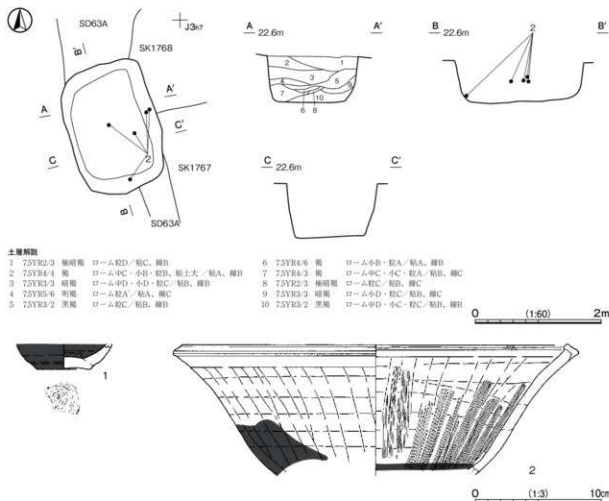
重複関係 第 63A 号溝跡、第 1767・1768 号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長軸 206 m、短軸 141 m の隅丸長方形で、長軸方向は N - 13° - W である。深さは 70 cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 10 層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒子を含む不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 33 点 (皿 2、鐏鉢 13、内耳鍋 18)、陶器片 1 点 (甕)、土製品 1 点 (羽口)、鉄滓 2 点 (25.12g) が出土している。ほかに混入した土師器片 4 点、須恵器片 3 点が出土している。2 は中央部から南東部の覆土中層と下層から出土した破片が接合したもので、第 1646 号土坑から出土した破片とも接合している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀後半と考えられる。



第 556 図 第 1769 号土坑・出土遺物実測図

第 279 表 第 1769 号土坑出土遺物一覧 (第 556 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	他成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	-	2.0	4.2	長石	にぶい黄褐色	普通	口縁部ナデ 底部回転糸切り 内面ナデ	覆土	10% 調査区・調査員
2	土師質土器	鐏鉢	30.6	(10.3)	-	長石・石英・雲母、赤色粒子	にぶい橙	普通	口縁部ナデ 内面研ぎ 体部外面・横位ナデ 内面磨面状工具による 4 条一単位の間目	覆土	40% PL95 調査員 SK1646No2 と接合

第 1778 号土坑 (第 557 図 第 280 表 PL94)

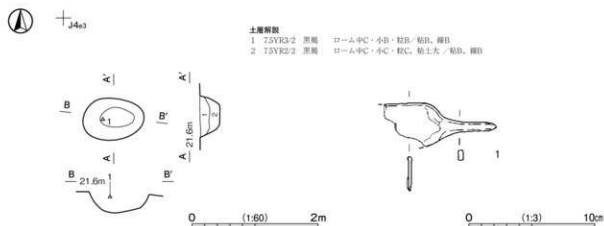
位置 調査区 C 区南東部の J 4 e3 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

規模と形状 長径 0.96 m、短径 0.67 m の楕円形で、長径方向は N - 85° - W である。深さは 32 cm で、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 2 層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒子を不均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 9 点 (内耳鍋)、金属製品 1 点 (包丁) が出土している。1 は西部の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土遺物から 16 世紀代から 17 世紀前葉と考えられる。



第 557 図 第 1778 号土坑・出土遺物実測図

第 280 表 第 1778 号土坑出土遺物一覧 (第 557 図)

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
1	包丁	(8.9)	(3.4)	(0.2~0.55)	(4.32)	鉄	先端部から刃部欠損 基部断面四角形	覆土上層	PL94

第 1808 号土坑 (第 558 図 第 281 表 PL50・51・95)

位置 調査区 C 区南部の J 3 h9 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

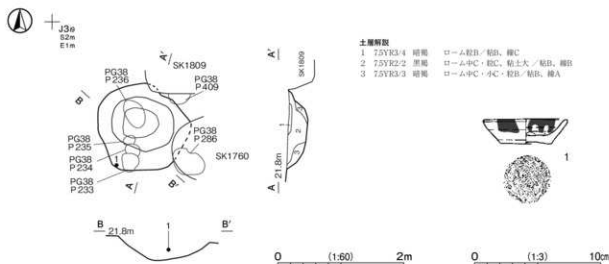
重複関係 第 1760 号土坑に掘り込まれている。第 1809 号土坑、第 38 号ピット群 P 233・P 236・P 286・P 386・P 409 との関係は不明である。

規模と形状 長径 1.42 m、短径 1.37 m の不整形円形である。深さは 36 cm で、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 3 層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒子を不均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 14 点 (皿 6、掃鉢 3、内耳鍋 5) が出土している。ほかに混入した土師器片 4 点が出土している。1 は南西壁際の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 15 世紀後半と考えられる。



第 558 図 第 1808 号土坑・出土遺物実測図

第 281 表 第 1808 号土坑出土遺物一覧 (第 558 図)

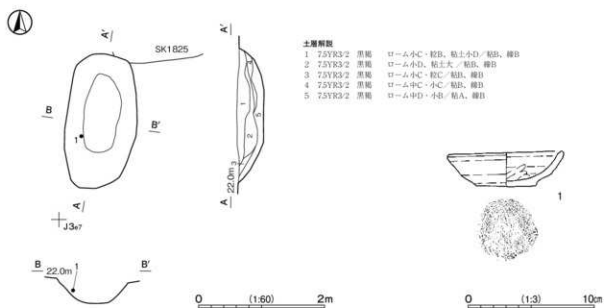
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	6.4	2.0	4.0	長石・石英・金 雲母・赤色粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ 内面ナデ	覆土中層	100% PL95 油滲付き

第 1842 号土坑 (第 559 図 第 282 表 PL51・95)

位置 調査区 C 区南部の J 3 d7 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 1825 号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長径 2.14 m、短径 1.12 m の楕円形で、長径方向は N-4°-E である。深さは 42cm で、底面は



第 559 図 第 1842 号土坑・出土遺物実測図

皿状である。壁は外傾している。

覆土 5層に分層できる。各層はロームブロックを不均質に含み、不規則な堆積状況から人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片6点(皿3、内耳鍋3)が出土している。1は南西部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。

第282表 第1842号土坑出土遺物一覧(第559図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	8.9	2.8	4.7	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・板目痕	覆土中層	100% PL95

第1865号土坑(第560図 第283表 PL95)

位置 調査区C区南東部のJ4区、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

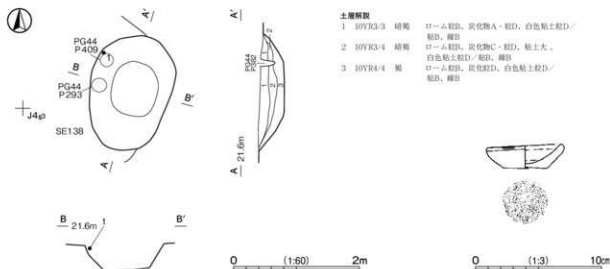
重複関係 第138号井戸跡を掘り込み、第44号ピット群P293・P382・P409に掘り込まれている。

規模と形状 長径1.88m、短径1.30mの楕円形で、長径方向はN-16°-Eである。深さは40cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 3層に分層できる。各層はローム粒子や炭化物などを均質に含むことから、自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片4点(皿2、播鉢1、内耳鍋1)が出土している。ほかに混入した土師器片2点が出土している。1は、北西部の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第560図 第1865号土坑・出土遺物実測図

第283表 第1865号土坑出土遺物一覧(第560図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	5.8	2.0	3.5	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土上層	95% PL95 埋付着

第1884号土坑 (第561図 第284表 PL95)

位置 調査区C区南部のJ3a7区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

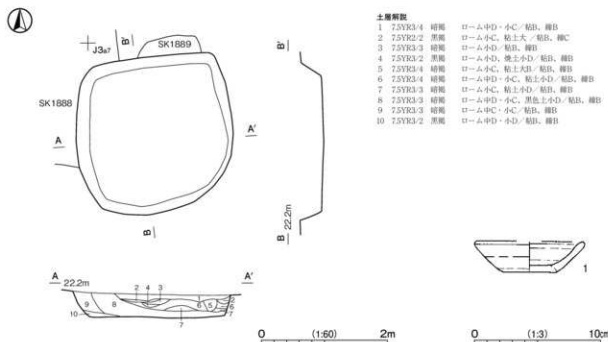
重複関係 第1888・1889号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 南北軸2.50m、東西軸2.48mの隅丸方形で、南北軸方向はN-5°-Wである。深さは37cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 10層に分層できる。各層はロームブロックや粘土ブロックを不均質に含み、不規則な堆積状況から人為的堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点(皿)、石器1点(凝灰岩製砥石)が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。



第561図 第1884号土坑・出土遺物実測図

第284表 第1884号土坑出土遺物一覧 (第561図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[8.4]	2.4	[4.0]	長石・赤色粒子	浅黄橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	覆土	40% PL95 被熱痕

第1895号土坑 (第562図 第285表 PL95)

位置 調査区C区中央部のJ3a6区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

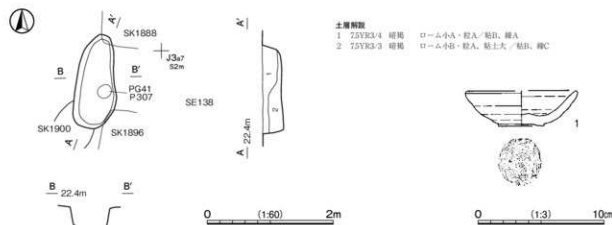
重複関係 第1900号土坑を掘り込んでいる。第1888・1896号土坑、第41号ピット群P307との関係は不明である。

規模と形状 長径1.50m、短径0.68mの楕円形で、長径方向はN-9°-Eである。深さは29cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 2層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒を不均質に含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片2点（皿）が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第562図 第1895号土坑・出土遺物実測図

第285表 第1895号土坑出土遺物一覧（第562図）

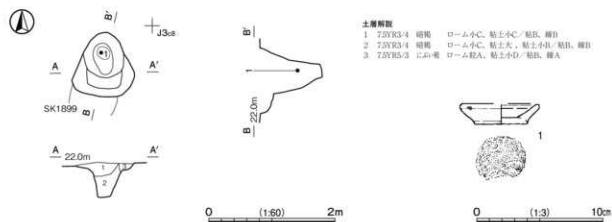
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	構成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[86]	28	3.6	長石・石英・紫色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部割転赤切り	覆土	60% PL95

第1910号土坑（第563図 第286表 PL51・95）

位置 調査区C区南部のJ3c7区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第1899号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長径1.03m、短径0.80mの不整楕円形で、長径方向はN-6°-Eである。深さは97cmで、底面は皿状である。壁は南半部が段を有し、ほかは外傾している。



第563図 第1910号土坑・出土遺物実測図

覆土 3層に分層できる。各層はロームブロックや粘土ブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点(皿)が出土している。1は北部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から15世紀後半と考えられる。

第286表 第1910号土坑出土遺物一覧(第563図)

番号	種類	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[6.0]	1.6	4.1	長石・石英・雲母・赤色粒子	明赤褐	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土中層	99% PL95 底付着

第1961号土坑(第564図 第287表 PL51・95)

位置 調査区C区南部のJ3e7区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第1922・1962号土坑との関係は不明である。

規模と形状 長径0.50m、短径0.42mの楕円形で、長径方向はN-23°-Wである。深さは46cmで、底部は皿状である。壁は外傾している。

覆土 5層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒子を不均質に含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点(播鉢)、金属製品1点(火打金カ)が出土している。1は、北東部の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土遺物から16世紀代から17世紀前半と考えられる。



第564図 第1961号土坑・出土遺物実測図

第287表 第1961号土坑出土遺物一覧(第564図)

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
1	火打金カ	(7.0)	(2.1)	0.1~0.5	(8.2)	鉄	鎌部刃部欠損 把手部縦やかな山形・片面からの穿孔	覆土上層	PL95

第1966号土坑（第565図 第288表 PL95）

位置 調査区C区中央部のI3i0区、標高22mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第42号ピット群P12を掘り込んでいる。

規模と形状 長径0.59m、短径0.44mの楕円形で、長径方向はN-84°-Wである。深さは44cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 4層に分類できる。各層はロームブロックや粘土ブロックなどを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片6点（皿2、拙鉢2、内耳鍋2）が出土している。1は北部の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第565図 第1966号土坑・出土遺物実測図

第288表 第1966号土坑出土遺物一覧（第565図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	8.5	2.8	4.2	長石・石英・雲母・ 赤色粒子	明赤褐	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り	覆土上層	100% PL95

第2016号土坑（第566図 第289表）

位置 調査区C区南東部のJ4i3区、標高21mほどの台地緩斜面部に位置している。

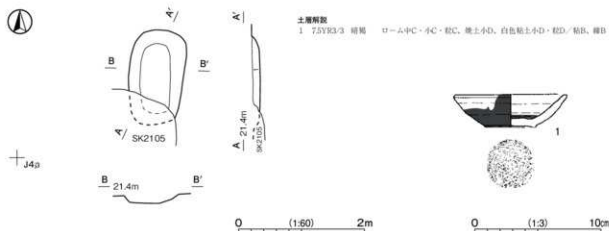
重複関係 第2105号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 重複のため、確認できた長径は1.15m、短径は0.86mで、長径方向がN-6°-Eの楕円形と推定される。深さは13cmで、底面はほぼ平坦である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。ロームブロックや粘土ブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片3点（皿2、内耳鍋1）が出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第566図 第2016号土坑・出土遺物実測図

第289表 第2016号土坑出土遺物一覧（第566図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	8.6	2.6	3.9	長石・石英・雲母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・板目痕	覆土	95% 採付者

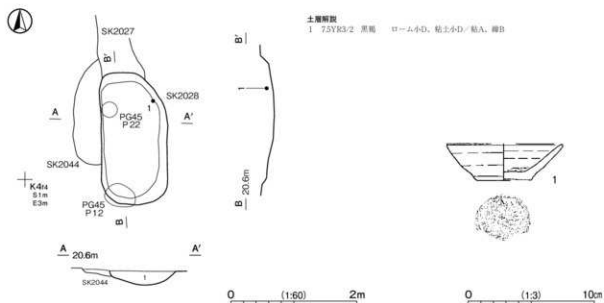
第2028号土坑（第567図 第290表）

位置 調査区C区南東部のK45区、標高20mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第2027・2044号土坑を掘り込んでいる。第45号ピット群P12・P22との関係は不明である。

規模と形状 長軸2.10m、短軸1.05mの不整隅丸長方形で、長軸方向はN-2°-Wである。深さは18cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。ロームブロックや粘土ブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。



第567図 第2028号土坑・出土遺物実測図

遺物出土状況 土師質土器片 25 点（皿 9、内耳鍋 16）が出土している。1 は北東部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀前半と考えられる。

第 290 表 第 2028 号土坑出土遺物一覧（第 567 図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	[9.1]	29	4.4	長石・雲母・赤色粘土	赤橙	普通	ロクロナデ 底部ナデ	覆土中層	67% 被焼痕

第 2038 号土坑（第 568 図 第 291 表 PL51・95）

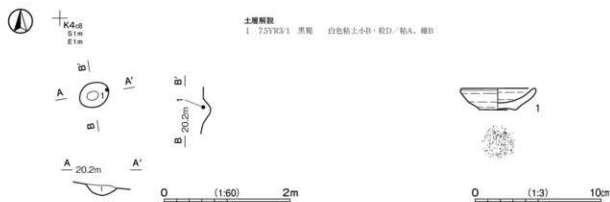
位置 調査区 C 区南東部の K 4 c8 区、標高 20 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

規模と形状 長径 0.50 m、短径 0.38 m の楕円形で、長径方向は N-70°-E である。深さは 15cm で、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。粘土ブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 3 点（皿 1、内耳鍋 2）、雲母片岩片 1 点（18.45g）が出土している。1 は、東部の覆土上層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀後葉から 17 世紀前葉と考えられる。



第 568 図 第 2038 号土坑・出土遺物実測図

第 291 表 第 2038 号土坑出土遺物一覧（第 568 図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	5.8	1.7	2.9	長石・石英・雲母・赤色粘土	にぶい橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・ナデ	覆土上層	95% PL95

第 2044 号土坑（第 569 図 第 292 表）

位置 調査区 C 区南東部の K 4 f4 区、標高 20 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 214 号溝跡を掘り込み、第 2027・2028 号土坑に掘り込まれている。第 45 号ピット群 P 23 との関係は不明である。

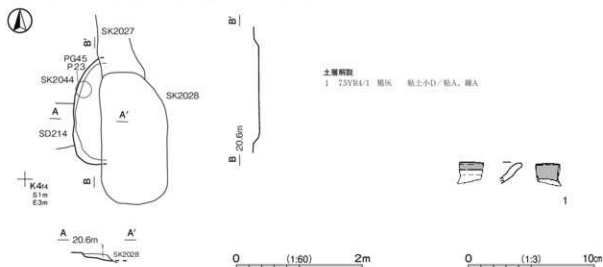
規模と形状 重複のため確認された長径は 1.69 m、短径は 0.42 m で、長径方向が N-9°-E の楕円形と推

定される。深さは8cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 単一層である。粘土ブロックを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片4点（皿1、内耳鍋3）、陶器片1点（縁軸小皿）、花崗岩片1点（109.04g）が出土している。

所見 時期は、出土土器から15世紀後半と考えられる。



第569図 第2044号土坑・出土遺物実測図

第292表 第2044号土坑出土遺物一覧（第569図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特徴	軸差	産地	出土位置	備考
1	陶器	縁軸小皿	—	(1.7)	—	緻密・にじみ状	口縁部縁辺だけ掘け	灰軸	瀬戸・美濃	覆土	5%

第2064号土坑（第570図 第293表 PL95）

位置 調査区C区南東部のK48区、標高20mほどの台地緩斜面部に位置している。

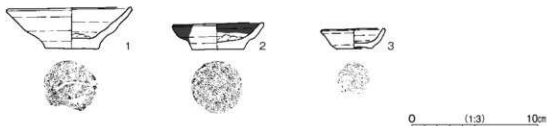
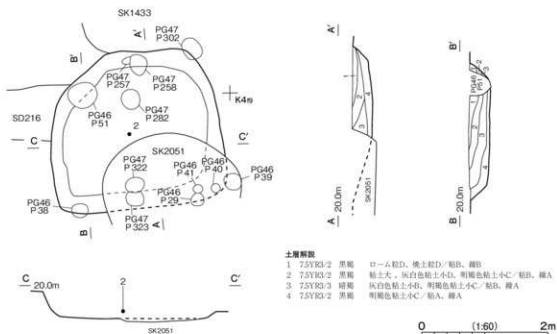
重複関係 第1433号土坑、第216号溝跡を掘り込み、第2051号土坑、第46号ピット群P51に掘り込まれている。第46号ピット群P29・P38～P41、第47号ピット群P257・P258・P282・P302・P322・P323との関係は不明である。

規模と形状 重複のため、長軸2.73m、確認できた短軸は1.45mで、長軸方向がN-84°-Eの不整隅丸長方形と推測される。深さは32cmで、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。第1層はローム粒子や焼土粒子を均質に含んでいることから、自然堆積である。第2～4層は粘土ブロックなどを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片50点（皿19、播鉢4、内耳鍋27）、陶器片1点（甕）、鉄滓3点（81.02g）、雲母片岩片3点（208.87g）が出土している。2は中央部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第570図 第2064号土坑・出土遺物実測図

第293表 第2064号土坑出土遺物一覧(第570図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	地成	特徴	出土位置	備考
1	土師甕土器	甕	96	34	43	長石・石英・赤色粘土	浅黄褐色	普通	ロクロナデ 底部内外面ナデ 外面「へ」の字状へう書き	覆土	80% PL95
2	土師甕土器	甕	70	21	41	長石・石英・赤色粘土	橙	普通	ロクロナデ 底部回転赤切り	覆土中層	80% PL95 深目蓋
3	土師甕土器	甕	49	16	28	長石・石英・赤色粘土	に灰い橙	普通	ロクロナデ 底部回転赤切り・ナデ	覆土	90% PL95

第2073号土坑(第571図 第294表 PL51・96)

位置 調査区C区南東部のK 4 c7区、標高20 mほどの台地緩斜面部に位置している。

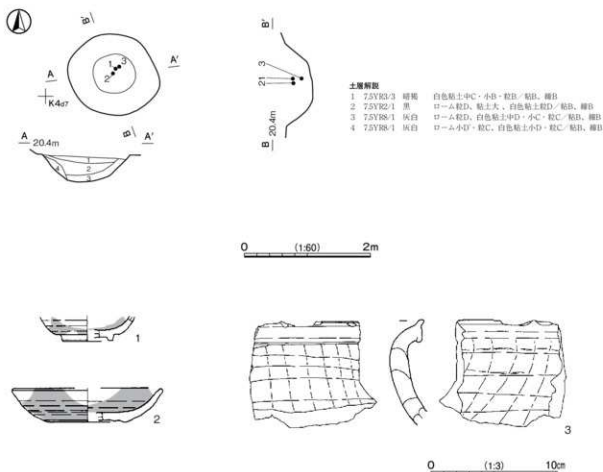
規模と形状 長径1.47 m、短径1.28 mの楕円形で、長径方向はN - 80° - Wである。深さは43 cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 4層に分層できる。各層は粘土ブロックやロームブロックなどを不均質に含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 陶器片3点(碗、丸皿、甕)が出土している。ほかに混入した須恵器片1点が出土している。1・

2は中央部の覆土上層から、3は中央部の覆土中層から、それぞれ出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後葉から17世紀前葉と考えられる。



第571図 第2073号土坑・出土遺物実測図

第294表 第2073号土坑出土遺物一覧(第571図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	粘土・色調	特徴	軸差	産地	出土位置	備考
1	陶器	碗	—	(20)	[40]	緻密・にぶい黄褐色	ロクロ成形 底部削り出し 潰け削け	灰軸	瀬戸・美濃	覆土上層	10% PL96
2	陶器	丸皿	[116]	27	60	緻密・浅黄褐色	ロクロ成形 底部削り出し 潰け削け	灰軸	瀬戸・美濃	覆土上層	10% PL96
3	陶器	皿	—	(8.4)	—	緻密・暗赤褐色	口縁部横ナデ 折り返し 底部縦・横ナデ	自然軸	常滑	覆土中層	5% PL96

第2141号土坑(第572図 第295表 PL51)

位置 調査区C区南西部のJ2g7区、標高23mほどの台地平坦部に位置している。

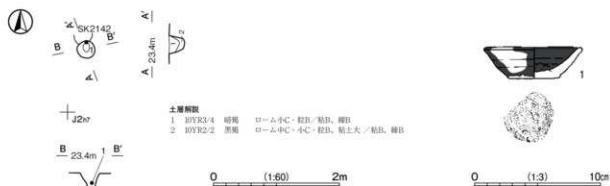
重複関係 第2142号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 径0.28mの円形である。深さは23cmで、底面は皿状である。壁は外傾している。

覆土 2層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒子を均質に含み、周囲からの流入を示す堆積状況から、自然堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片1点(皿)が出土している。1は北部の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第 572 図 第 2141 号土坑・出土遺物実測図

第 295 表 第 2141 号土坑出土遺物一覧 (第 572 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師瓦土器	甕	(7.5)	2.5	4.0	長石・石英・雲母・赤色粒子	浅黄橙	普通	ロタロナデ	底部回転糸切り・数直痕	内面ナ

第 2773 号土坑 (第 573 図 第 296 表 PL96)

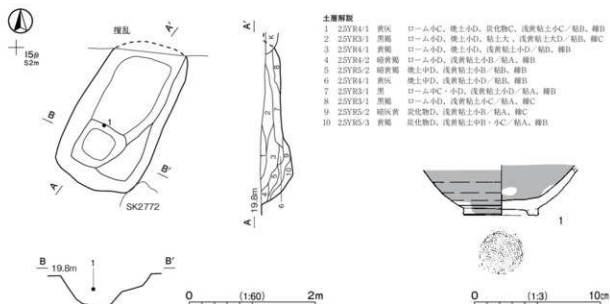
位置 調査区 D 区東部の I 59 区、標高 20 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 2772 号土坑との関係は不明である。

規模と形状 攪乱のため、確認できた長軸は 2.53 m、短軸 1.40 m で、長軸方向が N - 28° - E の長方形と推定できる。深さは 46 cm で、底面は複数の段を有している。壁は外傾している。

覆土 10 層に分层できる。各層はロームブロックや粘土ブロック、炭化物などを不均質に含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 7 点 (鐏鉢 2、内耳鍋 5)、陶器片 1 点 (平碗)、石器 1 点 (雲母片岩製砥石)



第 573 図 第 2773 号土坑・出土遺物実測図

が出土している。ほかに混入した土師器片1点、須恵器片1点が出土している。1は中央部南西寄りの覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から15世紀後半と考えられる。

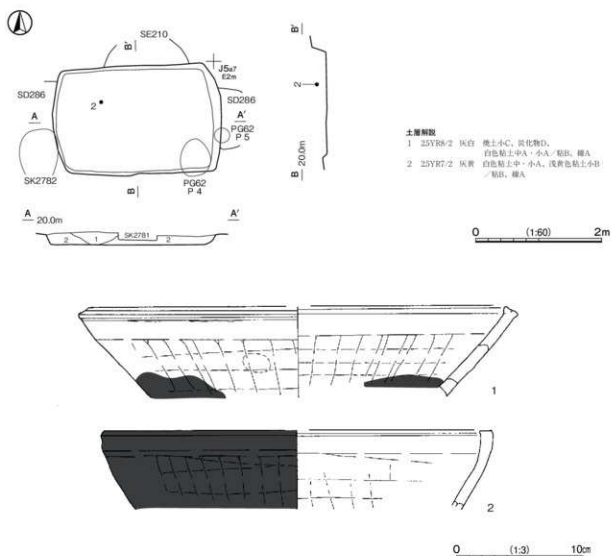
第296表 第2773号土坑出土遺物一覧(第573図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土・色調	特 徴	輪軸	産 地	出土位置	備 考
1	陶器	平碗	—	(40)	5.8	緻密・にぶい黄色	口クロ成形、底部回転糸切り・高台部貼付、内面トナシ痕、直け掛け	灰軸	瀬戸・美濃	覆土中層	40% PL96

第2777号土坑(第574図 第297表)

位置 調査区D区南東部のJ5a7区、標高20mほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第210号井戸跡、第2781号土坑、第286号溝跡を掘り込んでいる。第2782号土坑、第62号ピット群P4・P5との関係は不明である。



第574図 第2777号土坑・出土遺物実測図

規模と形状 長軸 2.70 m、短軸 1.70 m の長方形で、長軸方向は $N-89^{\circ}-E$ である。深さは 23cm で、底面は平坦である。壁は外傾している。

覆土 2 層に分層できる。粘土ブロックなどを不均質に含んでいることから、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片 4 点（皿 1、捏鉢 1、内耳鍋 2）が出土している。2 は北西部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から 16 世紀後半と考えられる。

第 297 表 第 2777 号土坑出土遺物一覧（第 574 図）

番号	種 別	器 種	口径	器高	底径	胎 土	色 調	焼 成	特 徴	出土位置	備 考
1	土師質土器	捏鉢	[34.8]	(7.2)	—	長石・石英・雲母・赤色粒子	にぶい粉	普通	口縁部横ナデ 体部縦・横位ナデ	覆土	20% 炭灰混・炭付着
2	土師質土器	内耳鍋	[31.0]	(6.5)	—	長石・石英・雲母	明赤褐	普通	口縁部横ナデ 体部縦・横位ナデ	覆土中層	5% 炭付着

第 2823 号土坑（第 575 図）

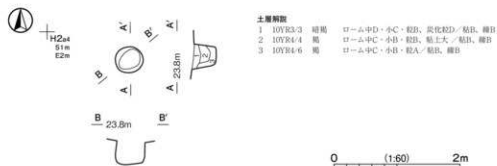
位置 調査区 C 区北西部の H 2 a4 区、標高 23 m ほどの台地平坦部に位置している。

規模と形状 長径 0.44 m、短径 0.38 m の円形で、底面は平坦である。壁は外傾している。壁面などには被熱の痕跡は見られない。

覆土 3 層に分層できる。各層にロームブロックを含むことから、人為堆積である。

遺物出土状況 覆土から総重量 9.3 g の焼成人骨（四肢骨小片）が出土している。

所見 時期は、周辺に存在する第 2・3 号火葬施設との関連から、15～16 世紀代と考えられる。焼成人骨の出土量が少なことから火葬墓の可能性は低い。焼成人骨は、個体数・死亡年齢・性別などは不明である（詳細は付章参照）。



第 575 図 第 2823 号土坑実測図

第 2937 号土坑（第 576 図 第 298 表 PL96）

位置 調査区 C 区南部の K 3 b6 区、標高 22 m ほどの台地緩斜面部に位置している。

重複関係 第 2936 号土坑を掘り込み、第 1422・2943 号土坑に掘り込まれている。第 2939・2945・2946 号土坑との関係は不明である。

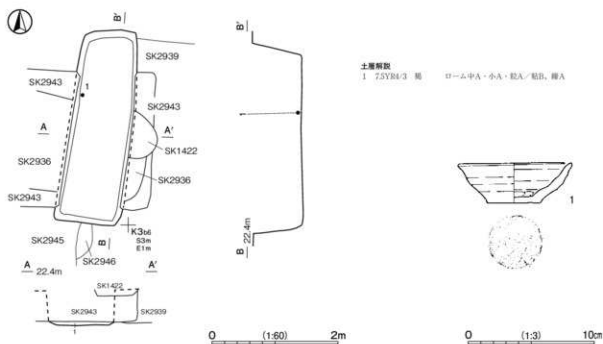
規模と形状 長軸 3.08 m、短軸 1.04 m の長方形で、長軸方向は $N-13^{\circ}-E$ である。深さは 70cm で、底面は

平坦である。壁は直立している。

覆土 単一層である。層厚が薄いため、堆積状況は不明である。

遺物出土状況 土師質土器片3点（皿）が出土している。1は北西部の覆土下層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀前半と考えられる。



第576図 第2937号土坑・出土遺物実測図

第298表 第2937号土坑出土遺物一覧（第576図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	新土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	皿	8.8	3.2	4.2	長石・石英・珸母・赤色粒子	橙	普通	ロクロナデ 底部回転糸切り・板目痕	覆土下層	80% PL96

第2947号土坑（第577図 第299表）

位置 調査区C区南西部のK 2c2区、標高23mほどの台地緩斜面部に位置している。

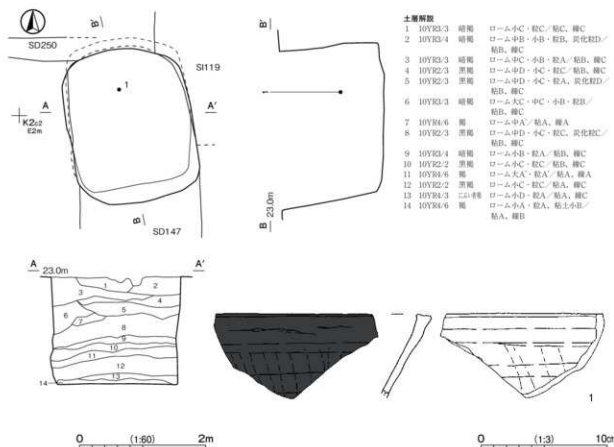
重複関係 第119号堅穴建物跡、第147・250号溝跡を掘り込んでいる。

規模と形状 長軸2.48m、短軸1.98mの隅丸長方形で、長軸方向はN-13°-Wである。深さは167cmで、底面は平坦である。壁は東・西壁が直立、南壁が外傾、北壁が若干オーバーハングしている。

覆土 14層に分層できる。各層はロームブロックやローム粒などを不均質に含んだ不規則な堆積状況から、人為堆積である。

遺物出土状況 土師質土器片3点（内耳鍋）、石器1点（凝灰岩製砥石）が出土している。1は北部の覆土中層から出土している。

所見 時期は、出土土器から16世紀後半と考えられる。



第 577 図 第 2947 号土坑・出土遺物実測図

第 299 表 第 2947 号土坑出土遺物一覧 (第 577 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	特徴	出土位置	備考
1	土師質土器	内耳罎	—	(6.7)	—	長石・石英・雲母	に濃い赤褐色	普通	口縁部横ナデ 体部縦・横位ナデ	覆土中層	5% 保存着

第300表 室町時代から江戸時代の土坑一覧

例DC 番号	番号	位置	長短方向	平面形	概		壁面	底面	覆土	主な出土遺物	備考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(1)	6	E 4 d1	N-18'-E	[楕円形]	0.77 × (0.65)	27	外様	西凸	自然		本跡→SD 4
(2)	8	F 3 b0	N-72'-W	隅丸長方形	4.21 × 1.01	28	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器 瓦	
(3)	9	F 4 d2	-	円形	2.08 × 1.93	21	外様	平坦	自然	-	
(4)	10	F 3 a8	N-77'-W	隅丸長方形	4.71 × 0.96	21	外様	平坦	人為	瓦質土器 陶器 石臼 砥石 磨石	
(5)	16	G 3 d0	N-2'-E	隅丸長方形	1.35 × 0.88	25	外様	西凸	自然	瓦質土器	
(6)	23	G 4 a6	N-24'-E	楕円形	1.07 × 0.95	40	外様	平坦	自然	土師質土器	SD15・19→本跡
(7)	24	G 4 e0	N-87'-W	[隅丸長方形]	[1.48] × 0.99	20	外様	平坦	自然	-	PG 5→本跡
(8)	25	G 4 e5	N-16'-E	隅丸長方形	2.01 × 0.87	33	外様	平坦	人為	土師質土器	
(9)	30	G 4 c6	-	円形	0.71 × 0.68	30	外様	平坦	自然	-	SD21→本跡 SD1→土重機
(10)	32	G 4 c6	N-20'-E	[楕円形]	[1.10] × (0.80)	45	直立	平坦	自然	-	SD21→本跡 PG 6と重機
(11)	42	G 4 e5	N-35'-W	楕円形	0.80 × 0.54	21	外様	扇状	自然	土師質土器	SD19→本跡
(12)	51	G 4 c2	N-74'-W	[楕円形]	[1.11] × 0.67	20	外様	平坦	自然	-	SD20と重機
(13)	53	F 4 d3	N-63'-W	長方形	2.55 × 0.91	15	外様	平坦	自然	-	PG 7と重機
(14)	677	H 3 b6	N-83'-W	隅丸長方形	1.13 × 0.88	39	外様	平坦	自然	-	
(15)	678	H 3 a8	N-64'-W	楕円形	1.48 × 0.96	20	外様	平坦	自然	土師質土器	
(16)	679	H 3 b8	N-12'-E	長方形	1.27 × 0.79	16	外様	平坦	人為	-	第7号整地遺構→本跡 SK20と重機
(17)	680	H 3 b6	N-78'-W	楕円形	1.10 × 0.73	46	外様	平坦	自然	-	
(18)	681	H 3 c6	-	円形	1.16 × 1.12	36	外様	平坦	自然	土師質土器	
(19)	682	G 4 b9	N-4'-E	楕円形	1.00 × 0.88	32	外様	平坦	人為	-	本跡→PG14 SD82と重機
(20)	683	G 4 b6	N-20'-E	[楕円形]	1.80 × (1.41)	57	外様	有段	人為	-	本跡→PG14
(21)	684	H 3 a9	N-63'-W	長方形	2.42 × 1.34	63	外様	平坦	人為	土師質土器	第7号整地遺構→本跡→SK686
(22)	686	H 3 e9	N-21'-E	楕円形	1.50 × 0.74	36	外様	平坦	人為	土師質土器	SK684、第7号整地遺構→本跡 SD80、第7号整地遺構→本跡→SK76
(23)	687	H 3 e9	N-11'-E	隅丸長方形	1.56 × 0.66	31	外様	平坦	人為	-	第7号整地遺構→本跡
(24)	688	H 3 e9	N-14'-E	不整形	1.32 × 0.80	8	外様	平坦	人為	土師質土器	SD69、第7号整地遺構→本跡
(25)	689	H 3 b8	N-6'-W	楕円形	0.90 × 0.72	14	外様	平坦	人為	土師質土器	SD69、第7号整地遺構→本跡
(26)	690	H 3 b8	-	円形	1.03 × 0.98	11	外様	平坦	人為	-	SD69、第7号整地遺構→本跡
(27)	691	H 3 a8	N-10'-E	[楕円形]	0.80 × [0.48]	19	外様	扇状	人為	-	SD69、第7号整地遺構→本跡
(28)	692	H 3 a8	N-81'-W	楕円形	1.54 × 0.88	47	外様	平坦	人為	土師質土器	SD69、第7号整地遺構→本跡 SK692、696と重機 第7号整地遺構→本跡→SK692
(29)	693	H 3 a8	N-75'-W	[楕円形]	1.42 × (0.77)	47	外様	平坦	人為	土師質土器	SD69、第7号整地遺構→本跡→SK692
(30)	694	H 3 a9	N-59'-W	[楕円形]	[1.03] × 0.70	29	外様	平坦	人為	-	本跡→SK692 SK693と重機
(31)	695	H 3 a8	N-22'-E	[楕円形]	1.16 × [0.76]	16	外様	平坦	人為	土師質土器	SK694→本跡 SK692、693と重機
(32)	696	H 3 a8	N-15'-E	[楕円形]	[0.84] × 0.56	18	外様	平坦	人為	-	SK692と重機
(33)	697	G 3 b9	N-11'-E	[楕円形]	2.40 × (0.92)	20	外様	平坦	自然	-	SK63A→本跡→SK688 PG14と重機
(34)	698	G 3 b9	N-14'-E	楕円形	2.92 × 1.60	20	外様	平坦	人為	土師質土器 瓦質土器 陶器	SK687、SK688A→本跡 PG14と重機
(35)	699	H 3 a8	N-20'-E	楕円形	1.16 × 0.44	12	外様	平坦	人為	-	第7号整地遺構→本跡
(36)	700	H 3 a8	N-19'-E	楕円形	0.80 × 0.52	28	外様	平坦	人為	土師質土器	第7号整地遺構→本跡
(37)	701	H 3 b8	N-6'-E	楕円形	1.20 × 0.79	15	外様	平坦	人為	-	第7号整地遺構→本跡 SD629と重機
(38)	702	H 3 a8	N-14'-E	長方形	0.87 × 0.65	24	外様	平坦	人為	-	第7号整地遺構→本跡
(39)	703	H 3 a8	N-33'-E	楕円形	1.28 × 0.77	20	外様	有段	人為	土師質土器	第7号整地遺構→本跡
(40)	704	G 4 i1	N-16'-E	楕円形	1.33 × 0.76	44	外様	平坦	自然	平瓦 軒瓦	
(41)	705	H 3 b8	N-14'-E	楕円形	1.04 × 0.72	16	外様	平坦	自然	土師質土器	
(42)	706	G 3 b0	N-13'-E	長方形	2.36 × 0.76	48	外様	平坦	自然	-	
(43)	707	G 4 i1	N-15'-E	長方形	3.80 × 0.48	32	外様	平坦	自然	-	
(44)	708	G 3 b9	N-15'-E	[楕円形]	[0.74] × (0.62)	19	外様	西凸	人為	-	SP 7→本跡 →SD16

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(20)	709	H 3 c0	N-28°-E	長方形	1.02 × 0.68	17	外傾	平坦	人為	-	第7号惣地遺構→本跡→SK73
(19)	710	H 3 c9	N-25°-E	不整形内形	1.04 × 0.60	10	外傾	平坦	人為	-	第7号惣地遺構→本跡
(19)	711	H 3 e9	N-26°-E	隅丸方形	1.10 × 0.88	20	外傾	平坦	自然	-	-
(20)	712	H 3 c0	N-73°-W	楕円形	1.42 × 0.75	40	外傾	平坦 ビツト有	人為	土師質土器	SK719→本跡→SK713
(20)	713	H 3 c0	N-78°-W	楕円形	1.05 × 0.60	25	外傾	皿状	人為	-	SK712→本跡
(11)	714	G 4 g3	N-2°-E	楕円形	0.50 × 0.32	30	外傾	皿状	人為	-	SK737、SF 7→本跡
(20)	715	H 3 e9	N-22°-E	楕円形	1.40 × 0.76	44	外傾	平坦	自然	土師質土器	-
(20)	716	H 4 d1	N-10°-E	隅丸長方形	1.28 × 0.92	28	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK734と重複
(20)	717	H 3 d0	N-7°-E	楕円形	0.96 × 0.76	8	外傾	平坦	自然	-	-
(10)	718	G 3 e8	-	[円形]	[0.38] × [0.38]	44	直立	皿状	人為	-	SD16→本跡
(20)	719	H 3 e0	N-73°-E	[不整形内形]	[1.10] × [1.05]	57	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK712
(11)	720	G 4 g3	N-35°-W	[方形]	[0.56] × [0.54]	17	外傾	平坦	人為	-	SF 7→本跡
(20)	721	H 3 c0	-	円形	0.44 × 0.44	52	外傾	皿状	自然	土師質土器	-
(20)	722	H 3 e9	N-59°-W	楕円形	1.08 × 0.60	4	外傾	平坦	自然	-	-
(11)	723	G 4 g3	N-65°-E	不整形	1.07 × 0.77	28	外傾	凹凸	人為	土師質土器	-
(20)	724	H 3 c0	N-44°-E	不整形内形	0.82 × 0.37	6~16	外傾	有段 ビツト有	人為	-	第7号惣地遺構・SK709→本跡
(12)	725	G 4 g5	N-75°-W	楕円形	0.40 × 0.35	36	外傾	皿状	人為	-	SF 7→本跡
(12)	726	G 4 g5	N-5°-E	楕円形	0.52 × 0.33	45	外傾	有段	人為	-	SF 7→本跡
(12)	727	G 4 h5	N-85°-W	不整形内形	0.58 × 0.32	46	外傾	凹凸	人為	-	-
(11)	728	G 4 g4	N-26°-E	楕円形	0.76 × 0.48	33	外傾	皿状	人為	-	SF 7・SK733→本跡
(11)	729	G 4 g4	N-67°-W	楕円形	0.86 × 0.40	42	外傾 直立	平坦	人為	-	SF 7→本跡
(10)	730	G 3 f0	N-42°-E	楕円形	0.63 × 0.56	53	外傾	平坦	人為	-	SD16→本跡 SK746と重複
(11)	731	G 4 g3	N-81°-W	楕円形	0.40 × 0.26	22	外傾	皿状	人為	-	-
(11)	733	G 4 g4	N-82°-W	[楕円形]	0.74 × [0.54]	47	外傾	凹凸	人為	-	SF 7→本跡→SK728
(20)	734	H 3 d0	N-11°-E	[隅丸長方形]	1.04 × [0.16]	20	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK716と重複
(20)	735	H 3 f9	N-67°-E	不整形内形	0.84 × 0.50	58	外傾 直立	皿状	人為	土師質土器	SK765→本跡
(11)	736	G 4 g3	N-11°-W	楕円形	0.35 × 0.24	27	外傾	皿状	自然	-	SF 7→本跡
(11)	737	G 4 g3	N-13°-E	[楕円形]	0.90 × [0.68]	30	外傾	皿状	人為	-	SF 7→本跡→SK714
(20)	738	H 3 f0	N-29°-E	長方形	1.28 × 0.92	10	外傾	平坦	人為	-	SK765・766・770→本跡 SK775と重複
(11)	739	G 4 f1	N-35°-E	楕円形	0.85 × 0.60	24	外傾	平坦	自然	-	-
(20)	740	H 3 f9	N-83°-W	[隅丸長方形]	[0.97] × 0.59	14	外傾	傾斜	人為	土師質土器	本跡→SK775
(12)	741	H 4 b0	N-78°-W	長方形	0.68 × 0.60	60	外傾	平坦	人為	-	-
(42)	742	I 5 f1	N-71°-W	楕円形	2.23 × 1.04	17	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器	SK713→本跡→S077 PG15と重複
(42)	743	I 4 f0	N-25°-E	楕円形	1.64 × 0.81	22	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK742・744・753 PG15と重複
(42)	744	I 4 f0	N-66°-E	楕円形	0.59 × 0.52	22	外傾	皿状	人為	-	SK743→本跡→PG15 SK753と重複
(42)	745	I 5 e1	N-14°-E	隅丸長方形	1.74 × 1.01	19	外傾	平坦	人為	-	SE21→本跡
(10)	746	G 3 f0	-	円形	0.54 × 0.51	80	外傾	皿状	人為	-	SD16→本跡 SK730と重複
(19)	747	H 3 d0	N-62°-E	楕円形	1.06 × 0.66	6	外傾	平坦	人為	土師質土器 鉄片	SK748、第7号惣地遺構→本跡
(19)	748	H 3 d0	N-30°-W	楕円形	1.35 × 1.17	14~28	外傾	有段	人為	-	第7号惣地遺構→本跡→SK747
(19)	749	H 3 d0	N-25°-W	長方形	1.75 × 0.58	55	外傾 直立	平坦	人為	土師質土器	第7号惣地遺構→本跡 SK748と重複
(42)	750	I 5 e1	N-39°-E	楕円形	0.50 × 0.45	32	外傾	皿状	自然	-	-
(42)	751	I 5 e1	-	円形	0.53 × 0.49	44	外傾	皿状	自然	-	-
(42)	752	I 4 e0	N-20°-E	楕円形	0.42 × 0.37	14	外傾	皿状	自然	-	-
(42)	753	I 4 f0	N-50°-E	楕円形	0.59 × 0.26	26	外傾	皿状	人為	-	SK743→本跡→PG15 SK744と重複
(42)	754	I 4 f0	-	円形	0.65 × 0.65	29	外傾	平坦	自然	-	-
(42)	755	I 4 f0	N-34°-E	[楕円形]	0.54 × [0.33]	29	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK756

測点番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(42)	756	I 4 a	N-20'-E	楕円形	0.49×0.30	35	外様	圓状	人為	-	SK735→本跡
(32)	757	I 5 b1	-	円形	1.15×1.06	8	外様	平坦	人為	-	PG15→本跡 SK268と重複
(29)	758	H 3 a	N-13'-E	楕円形	0.95×0.67	12	外様	平坦	人為	-	SK269-773→本跡 SK270と重複
(28)	759	H 3 a	N-55'-W	楕円形	0.60×0.45	80	外様	圓状	人為	-	第7号発掘地遺構 →本跡 SK740と重複
(28)	760	H 3 a	N-55'-W	[楕円形]	0.37×(0.18)	43	外様	平坦	人為	-	第7号発掘地遺構 →本跡 SK739と重複
(11)	761	H 4 a3	N-88'-W	長方形	4.00×1.14	34	外様	平坦	人為	-	本跡→SE35 SK810と重複
(13)	762	H 4 a0	N-54'-W	楕円形	0.72×0.48	44	外様	平坦	自然	-	-
(13)	763	H 3 b0	-	円形	0.44×0.41	56	外様	平坦	自然	-	-
(13)	764	H 4 b0	N-11'-E	不整楕円形	1.00×0.70	56	外様	平坦	自然	-	-
(29)	765	H 3 a	N-69'-W	楕円長方形	1.14×0.78	40	外様	平坦	人為	-	本跡→SK735、 736
(29)	766	H 3 a	N-10'-E	楕円形	1.68×1.40	50	外様	平坦	人為	土師質土器 銭貨	SK265、770、 773→本跡 →SK738 SK776と重複
(19)	767	H 3 e9	N-28'-E	楕円長方形	1.89×0.79	24	外様	平坦	人為	-	第7号発掘地遺構 SK687→本跡
(32)	768	I 4 b1	N-8'-E	[楕円形]	(0.52)×(0.37)	(8)	外様	圓状	人為	-	SK757、PG15と重複
(29)	769	H 3 a	N-29'-E	[不整楕円形]	[1.24]×1.08	7	外様	平坦	人為	-	SK740、771、 773、776→本跡 →SK738
(29)	770	H 3 a	N-69'-W	[不整楕円形]	(0.80)×(0.58)	16	外様	平坦	人為	-	本跡→SK738、 767、769 SK738、739と重複
(29)	771	H 3 a	-	円形	0.45×0.43	17	外様	平坦	人為	-	SK776→本跡 →SK769
(29)	772	H 3 a	N-34'-E	楕円形	1.02×0.86	48	外様	平坦	人為	土師質土器	SK773→本跡
(29)	773	H 3 a	N-29'-E	[楕円長方形]	1.92×[1.08]	40	外様	平坦	人為	-	SK776、778→本跡 →SK738、769、772
(29)	775	H 3 a	N-69'-W	楕円長方形	1.96×0.92	22	外様	平坦	人為	-	SK740、783→本跡
(29)	776	H 3 a	N-69'-W	[楕円形]	[1.72]×[0.92]	26	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK769、 771、773 SK738、766、 770と重複
(29)	778	H 3 a	N-33'-E	楕円形	1.04×0.64	13	外様	平坦	人為	ミニチュア土器	本跡→SK773
(29)	779	H 3 a	-	円形	0.41×0.40	8	外様	平坦	人為	-	SK780→本跡
(29)	782	H 3 a	-	円形	0.31×0.30	34	外様	圓状	人為	-	SK21-P 9 Aと重複
(29)	783	H 3 a	N-70'-W	楕円形	1.46×1.00	18	外様	平坦	人為	-	本跡→SK21-P 9 A、P 9 B、 SK775、779 PG19と重複
(42)	785	I 4 a0	N-81'-W	楕円形	1.32×1.20	8	外様	平坦	自然	土師質土器	本跡→SD72
(32)	788	H 5 b2	N-88'-W	[楕円形]	[1.01]×0.64	24	外様	平坦	人為	-	SD78→本跡 →SD72
(42)	789	I 4 e9	N-2'-E	楕円形	1.16×0.95	28	外様	平坦	自然	-	-
(32)	794	H 4 a	-	円形	3.77×3.67	80	外様	円凸	人為	-	SD73、79→本跡
(29)	795	H 3 c0	N-27'-E	楕円長方形	1.53×0.78	23	外様	平坦	人為	土師質土器	第7号発掘地遺構 →本跡 SK833と重複
(29)	796	H 3 c0	N-34'-E	楕円形	1.22×0.69	30	外様	平坦	人為	土師質土器 磁器	第7号発掘地遺構 →本跡
(29)	797	H 3 b0	N-87'-E	長方形	1.39×0.76	7	外様	平坦	人為	-	第7号発掘地遺構 SK828、829→本跡 →本跡
(29)	798	H 3 c0	N-82'-W	楕円形	1.63×0.73	21	外様	平坦	人為	-	第7号発掘地遺構 →本跡
(29)	799	H 4 b1	N-72'-W	長方形	1.48×0.75	33	外様	平坦	人為	土師質土器 砥石	第7号発掘地遺構 →本跡
(29)	802	H 4 b1	N-10'-E	長方形	2.85×1.60	35	外様	平坦	人為	土師質土器	SK816→本跡 →PG20 SK804と重複
(29)	803	H 4 c1	N-72'-W	長方形	1.39×0.80	35	外様	平坦	人為	陶器	SK804、835、 846→本跡
(29)	804	H 4 c1	N-20'-E	[楕円長方形]	[1.33]×0.94	30	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK803 SK802と重複
(29)	805	H 3 c0	-	円形	0.48×0.46	22	直立	平坦	人為	-	第7号発掘地遺構 →本跡
(29)	806	H 3 c0	N-16'-E	[楕円長方形]	(1.14)×0.80	34	直立	平坦	人為	-	第7号発掘地遺構 SK802、846→本跡 →SK803
(29)	807	H 3 a0	N-21'-E	[楕円長方形]	(0.95)×0.84	32	外様	平坦	人為	土師質土器	SK801→本跡 →SK808
(29)	808	H 3 a0	N-63'-W	楕円形	1.50×0.85	32	外様	平坦	人為	土師質土器	SK807、838、 849、851→本跡 SK740と重複

區劃 番號	番 號	位 置	長 徑 方 向	平 面 形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長徑×短徑 (m)	厚 度 (cm)					
(20)	810	H 4 c1	N-5°-E	橢圓形	1.24 × 1.10	32	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK817、845→本 跡
(20)	812	H 4 c1	N-21°-E	橢圓形	1.36 × 1.08	34	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK817、849→本 跡
(20)	813	H 4 c1	N-64°-W	隅丸長方形	1.82 × 0.82	27	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK823→本跡 SK814 上重覆
(20)	814	H 4 d2	N-61°-W	隅丸長方形	1.53 × 0.83	21	外傾	平坦	人為	-	SK823→本跡 →SK822 SK813 上重覆
(20)	816	H 4 b2	N-29°-E	[不整長方形]	(2.48) × 2.17	28	外傾	平坦	人為	土師質土器 錢貨	本跡→SK802、 819、830、841、 PG20
(20)	817	H 4 c1	N-18°-E	隅丸長方形	2.15 × 1.80	16	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器	本跡→SK810、 812、821
(20)	819	H 4 b2	N-9°-E	隅丸長方形	1.12 × 0.88	25	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器	SK816、830→本跡 PG20 上重覆
(20)	820	H 4 d2	N-5°-E	隅丸長方形	1.52 × 0.74	30	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK827、972→本 跡
(20)	821	H 4 c1	N-73°-W	隅丸長方形	1.17 × 0.84	30	外傾	平坦	人為	-	SK817→本跡
(20)	822	H 4 d2	N-22°-E	長方形	1.24 × 1.01	19	外傾	平坦	人為	-	SK814、823→本 跡
(20)	823	H 4 d2	N-3°-E	隅丸長方形	2.35 × 1.08	38	外傾	平坦	人為	-	SK858→本跡 →SK813、814、 822
(20)	825	H 4 c2	N-74°-W	隅丸長方形	1.48 × 0.79	33	外傾	有段	自然	土師質土器	-
(20)	826	H 4 c1	N-73°-W	[隅丸長方形]	0.86 × (0.58)	25	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK803
(20)	827	H 4 d2	N-20°-E	隅丸長方形	1.33 × 0.56	11	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK830
(20)	828	H 4 c1	N-20°-E	隅丸長方形	1.51 × 0.86	37	外傾	平坦	人為	-	第 7 号整地遺構、 SK829 845、849→本跡 →SK797
(20)	829	H 4 c1	N-20°-E	[隅丸方形・ 隅丸長方形]	(0.71) × (0.47)	28	外傾	平坦	人為	-	第 7 号整地遺構→本跡 →SK797、828
(20)	830	H 4 b2	N-11°-E	[長方形]	(2.48) × 1.54	30	外傾	平坦	人為	土師質土器 不明鉄製品	SK816→本跡 →SK819 SK814、842、 SK81A、PG20 上重覆
(20)	831	H 4 e1	N-70°-W	[隅丸長方形]	1.50 × 0.92	12	外傾	平坦	人為	-	SK81→本跡→PG19 SK880 上重覆
(20)	832	H 3 c0	N-75°-W	隅丸長方形	1.30 × 0.60	28	外傾 直立	平坦	人為	-	第 7 号整地遺構 →本跡→SK804
(20)	833	H 3 c0	N-14°-E	[円形・楕圓形]	0.72 × (0.29)	36	外傾	平坦	人為	-	第 7 号整地遺構→ 本跡 SK795 上重覆
(11)	834	G 4 j2	N-79°-W	長方形	3.02 × 1.35	32	外傾	平坦	人為	土師質土器	第 7 号整地遺構、 SK69→本跡
(20)	835	H 4 d1	N-65°-W	長方形	1.28 × 1.04	50	外傾	平坦	人為	土師質土器	SE29、SK880→ 本跡→SK883
(20)	837	H 3 e0	-	橢圓形	0.65 × 0.62	12	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK821、 P11A、P11B
(20)	838	H 4 d1	N-66°-W	不整長方形	1.85 × 0.86	34	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器	SK849、881→本 跡→SK808
(20)	839	H 3 e0	-	円形	1.12 × 1.08	28	外傾	平坦	人為	-	SK821P10B→本 跡
(20)	840	H 3 e0	N-48°-W	楕圓形	0.91 × 0.84	16	外傾	平坦	人為	-	SK821 上重覆
(20)	841	H 4 b2	N-46°-E	長方形	3.09 × 1.21	34	外傾	平坦	人為	-	SK816、842→本 跡→SK830
(20)	842	H 4 b3	N-13°-E	[円形・楕圓形]	(1.88) × (1.70)	12	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK830、841 SK81A、PG20 上 重覆
(20)	843	H 3 g0	N-17°-E	橢圓形	1.08 × 0.64	20	外傾	平坦	人為	-	SK821 上重覆
(20)	845	H 4 c1	N-7°-E	[隅丸長方形]	(1.46) × 0.95	35	外傾	平坦	人為	-	第 7 号整地遺構→本跡 →SK810、828、 846
(20)	846	H 4 c1	N-40°-W	[楕圓形]	(0.95) × (0.57)	24	外傾	平坦	人為	-	SK845、第 7 号 整地遺構→本跡 →SK803、828
(20)	848	H 3 e0	N-62°-W	橢圓形	0.64 × 0.56	7 ~ 16	外傾	有段	人為	-	HT 3→本跡 SK821 上重覆
(20)	849	H 4 d1	N-70°-W	[隅丸方形・ 隅丸長方形]	1.77 × (1.06)	28	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK812、838 SK808、851、881 上重覆
(20)	851	H 3 c0	N-23°-E	[隅丸長方形]	(1.56) × 1.36	30	外傾	平坦	人為	-	SK806→本跡 →SK807、808 SK849 上重覆
(12)	852	H 4 a7	N-26°-E	長方形	2.60 × 1.96	16	外傾	平坦	自然	-	-
(20)	853	H 3 g0	-	円形	0.82 × 0.76	36	外傾	皿状	人為	-	SK864、865 上重 覆

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長短×短長 (m)	深さ (cm)					
(29)	854	H 3 a9	N-29°-E	[楕円形]	(1.56) × (1.08)	12	外様	平坦	人為	-	SK300→榑→SK855・86 SK300→910, PG19と重複
(29)	855	H 3 a9	-	円形	0.92 × 0.84	28	外様	平坦	人為	土師質土器	SK860→本跡 SK854と重複
(29)	856	H 3 b9	N-77°-W	楕円形	1.44 × 0.58	18	外様	平坦	人為	-	SK857→本跡
(29)	857	H 3 b9	N-79°-W	隅丸長方形	1.56 × 1.12	48	外様	平坦	人為	土師質土器 鉄滓	本跡→SK856・ PG19
(29)	858	H 4 c1	N-69°-W	隅丸長方形	2.70 × 0.88	21	外様	有段	人為	-	本跡→SK823
(29)	859	H 3 b9	N-9°-E	隅丸長方形	1.30 × 0.84	24	外様	平坦	人為	土師質土器	SK861→本跡 →PG19
(29)	860	H 3 b9	N-87°-W	[不整楕円形]	1.80 × [0.90]	28	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK300 SK861・852と重複
(29)	861	H 3 b9	N-88°-E	[楕円形]	[1.54] × 0.72	20	外様	平坦	人為	-	本跡→SK859 SK860・913・ PG19と重複
(29)	862	H 4 d2	N-67°-W	楕円形	0.97 × 0.80	70	外様	傾斜	自然	土師質土器 鉄滓	-
(29)	864	H 3 a9	N-2°-E	隅丸長方形	1.20 × 1.00	7	外様	平坦	人為	-	SK865→榑→PG19 SK853と重複
(29)	865	H 3 a9	N-88°-W	楕円形	1.46 × 0.84	41	外様	平坦	人為	-	SK853・PG19と重複
(29)	866	H 3 a9	N-22°-E	楕円形	3.48 × 1.28	30	外様	平坦	人為	土師質土器	SK854・870→本 跡→SK855 SK901・PG19と 重複
(29)	867	H 3 b9	N-1°-E	楕円形	1.12 × 0.82	8	外様	平坦	人為	-	HT 4→本跡
(29)	870	H 3 a9	N-83°-W	[楕円形]	[0.62] × 0.58	6	外様	平坦	人為	-	SK671→榑→SK866 PG19と重複
(29)	871	H 3 a9	N-22°-E	楕円形	1.40 × 0.77	10	外様	平坦	人為	-	本跡→SK870
(29)	872	H 3 b9	N-71°-W	楕円形	1.96 × 0.82	28	外様	平坦	人為	-	SK860と重複
(29)	874	H 4 c2	N-10°-E	隅丸長方形	1.07 × 0.72	25	外様	平坦	人為	-	SD60, SK891・ 882→本跡→PG20
(29)	880	H 4 d1	N-22°-E	長方形	1.68 × 1.20	50	外様	平坦	人為	土師質土器 砥石	SE29→本跡 →SK835・881・ 883, PG19
(29)	881	H 4 d1	N-18°-W	楕円形	1.68 × 1.52	27	外様	平坦	人為	土師質土器	SE29, SK880・ 881→本跡 →SK838
(29)	882	H 4 c2	N-36°-W	楕円形	0.84 × 0.75	84	外様	隆状	人為	土師質土器	SD60→本跡→SK871 SK894と重複
(29)	883	H 4 d1	N-22°-E	[長方形]	0.72 × [0.55]	40	外様	平坦	人為	土師質土器	SE29, SK835・ 880→本跡 →SK881
(12)	884	H 4 a7	N-78°-W	隅丸長方形	1.12 × 0.64	8	外様	平坦	自然	-	-
(12)	885	H 4 b8	N-76°-W	[隅丸長方形]	[0.80] × 0.75	12	外様	平坦	人為	-	本跡→SK886
(12)	886	H 4 b8	N-85°-W	隅丸長方形	0.88 × 0.56	7	外様	平坦	人為	-	SK885→本跡
(12)	887	H 4 b9	N-71°-W	[楕円形]	(1.00) × (0.30)	8	外様	平坦	人為	-	本跡→SK890・ 891
(12)	888	H 4 b9	N-1°-W	長方形	0.85 × 0.55	8	外様	平坦	人為	-	SK889→本跡
(12)	889	H 4 b8	N-79°-W	長方形	1.10 × 0.75	29	外様	平坦	人為	-	本跡→SK888
(12)	890	H 4 b9	N-22°-E	楕円形	1.07 × 0.85	7	外様	平坦	人為	-	SK887・891・ 912→本跡
(12)	891	H 4 b9	N-74°-W	隅丸長方形	1.78 × 0.90	9	外様	平坦	人為	-	SK887・SK912→ 本跡→SK890
(11)	892	G 4 j3	N-2°-E	楕円形	1.44 × 1.28	24	外様	平坦	人為	-	-
(29)	894	H 4 c2	N-40°-E	楕円形	0.76 × 0.55	48	外様	平坦	人為	印璽	SD60→4榑 SK874・882と重複
(29)	895	H 4 b1	N-77°-W	楕円形	0.94 × 0.68	24	外様	平坦	人為	土師質土器	HT 4→本跡
(11)	896	G 4 i3	-	円形	0.69 × 0.66	22	外様	平坦	自然	-	SD82→本跡
(28)	897	H 3 b8	N-23°-W	不整楕円形	1.40 × 1.04	16	外様	平坦	人為	-	碕ノ岡遺跡遺構・ SD69→本跡
(29)	900	H 3 a9	N-72°-W	楕円形	1.28 × 0.72	16	外様	平坦	人為	-	SK860→本跡 →PG19
(29)	901	H 3 a9	N-57°-W	[不整楕円形]	[1.46] × [0.76]	22	外様	平坦	人為	-	SK864・866・ PG19と重複
(29)	904	H 3 a9	N-7°-E	楕円形	1.96 × 1.08	16	外様	平坦	人為	-	本跡→SK926・ 927
(11)	905	G 4 i4	N-17°-W	楕円形	1.60 × 1.19	30	外様	平坦	人為	-	SD82→本跡
(12)	906	H 4 c7	-	円形	0.96 × 0.88	16	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→PG20
(21)	907	H 4 e4	N-37°-E	長方形	1.04 × 0.68	12	外様	平坦	自然	土師質土器	-
(22)	908	H 4 c6	N-49°-E	楕円形	1.04 × 0.92	41	外様	平坦	人為	砥石	本跡→PG20
(29)	910	H 3 a9	N-16°-W	[楕円形]	[0.68] × [0.58]	22	外様	平坦	人為	-	本跡→SK854・ PG19

区別 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(20)	911	H 4 c2	N-83°-W	長方形	1.62 × 1.50	9	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK900 → 本跡 → SE31・34
(13)	912	H 4 b9	N-60°-W	[楕円形]	(0.95) × 0.84	8	外傾	平坦	人為	-	緑→SK900・西 PG21と重複
(29)	913	H 3 b0	N-12°-W	楕円形	0.84 × 0.68	15	外傾	平坦	人為	-	SK861と重複
(22)	914	H 4 d7	N-25°-E	不整楕円形	1.22 × 0.95	80	外傾 直立	平坦	人為	鉄滓	PG20と重複
(22)	915	H 4 d6	N-21°-E	楕円形	1.00 × 0.64	10 ~ 16	外傾	有段	人為	土師質土器	PG20と重複
(29)	916	H 3 j0	N-74°-W	楕円形	1.38 × 0.94	22	外傾	平坦	人為	土師質土器	PG22→本跡 → SK956
(38)	917	I 3 b8	N-13°-E	楕円形	1.24 × 0.76	32	外傾	平坦	自然	-	-
(29)	919	H 4 j2	N-70°-W	長方形	2.06 × 1.10	24	外傾	有段	自然	-	-
(22)	920	H 4 c5	N-19°-E	長方形	0.98 × 0.72	10	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1006 → 本跡
(22)	921	H 4 d7	N-46°-W	楕円形	1.24 × 1.04	65	外傾	平坦	人為	-	PG20 → 本跡
(13)	922	H 4 d8	-	円形	0.92 × 0.92	63	外傾	平坦	人為	-	本跡→PG20
(13)	923	H 4 e9	N-50°-E	楕円形	0.77 × 0.65	10	外傾	平坦	人為	-	PG20 → 本跡
(13)	924	H 4 e9	N-77°-W	楕円形	1.28 × 0.72	4	外傾	平坦	人為	-	PG20 → 本跡
(22)	925	H 4 d6	N-23°-E	楕円形	0.56 × 0.47	33	外傾	皿状	人為	-	-
(29)	926	H 3 g0	-	円形	0.43 × 0.40	12	外傾	皿状	人為	-	SK904・927 → 本 跡
(29)	927	H 3 g0	N-22°-W	楕円形	0.60 × 0.48	18	外傾	平坦	人為	-	SK904 → 本跡 → SK926
(13)	928	H 4 e8	N-72°-W	楕円形	0.44 × 0.40	28	外傾	平坦	人為	-	-
(22)	931	H 4 d6	-	円形	1.24 × 1.18	13	外傾	平坦	人為	-	PG20 → 本跡
(28)	933	H 3 i8	N-65°-W	長方形	1.22 × 0.89	15	外傾	平坦	人為	-	SE43 → 本跡
(22)	934	H 4 e6	N-33°-W	楕円形	1.29 × 1.16	20	外傾	凹凸	人為	土師質土器 陶器	-
(30)	935	H 4 i2	N-7°-E	楕円形	1.28 × 1.06	26	外傾	皿状	人為	土師質土器	-
(22)	937	H 4 e8	N-6°-E	楕円形	0.42 × 0.30	17	外傾	皿状	人為	土師質土器	SK1007 → 本跡
(22)	938	H 4 e8	N-72°-W	楕円形	0.58 × 0.51	90	外傾	平坦	人為	土師質土器	PG20 → 本跡
(29)	940	H 4 i1	N-12°-W	楕円形	1.27 × 1.14	30	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK941 → 本跡
(29)	941	H 4 i1	N-6°-E	[楕円形]	1.72 × [1.53]	18	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK940
(30)	942	H 4 i3	N-6°-W	楕円形	2.16 × 1.44	16	外傾	平坦	人為	土師質土器 鉄滓	SK943 → 本跡
(30)	943	H 4 i3	N-7°-E	[楕円形]	1.64 × [1.00]	8	外傾	平坦	人為	-	SK941 → 本跡 → SK942
(30)	944	H 4 i3	N-24°-E	[楕円形]	1.00 × [0.72]	8	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK943
(21)	945	H 4 f4	N-12°-E	楕円形	2.12 × 1.28	10	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK946
(21)	946	H 4 f4	-	円形	1.60 × 1.52	30	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK945 → 本跡 PG19と重複
(22)	947	H 4 d7	N-78°-W	楕円形	3.76 × 1.12	16	外傾	平坦	人為	土師質土器	PG20と重複
(22)	948	H 4 e6	N-71°-W	楕円形	1.37 × 1.17	32	外傾	皿状	人為	土師質土器	SK984と重複
(12)	949	H 4 b7	N-87°-W	[楕円形]	0.72 × (0.20)	22	外傾	有段	人為	-	SK950 → 本跡 → SE81A
(12)	950	H 4 b7	N-81°-W	[長方形]	1.92 × (0.76)	23	外傾	有段	人為	-	SK999 → 本跡 → SK949 SE81A、PG20 と重複
(30)	951	H 4 h5	N-12°-E	楕円形	1.32 × 0.96	41	外傾	平坦	人為	土師質土器	-
(38)	952	I 3 a7	N-33°-E	楕円形	1.73 × 1.34	44	外傾	皿状	人為	土師質土器 陶器	SD69と重複
(38)	953	I 3 c8	N-82°-W	[長方形]	(1.50) × 0.80	16	外傾	平坦	人為	-	SS54・E17→SE59 PG21と重複
(38)	954	I 3 c8	N-2°-E	楕円形	1.56 × 0.80	16	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK953
(38)	955	I 3 c7	N-22°-W	楕円形	1.60 × 1.04	16	外傾	平坦	自然	-	-
(29)	956	H 3 j0	N-51°-W	楕円形	0.92 × 0.78	14	外傾	平坦	人為	-	SK916・1042、 PG22 → 本跡
(29)	959	H 4 j1	N-3°-E	楕円形	0.90 × 0.66	24	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1013 → 本跡 PG22と重複
(29)	960	H 4 j1	N-19°-E	長方形	1.06 × 0.54	15	外傾	平坦	人為	土師質土器	-
(38)	962	I 3 c8	N-87°-W	[楕円形]	(1.15) × 0.77	20	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK953
(38)	963	I 3 c8	N-11°-E	[楕円形]	[1.67] × 0.92	28	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK962 → 本跡 → SK965
(38)	964	I 3 c8	N-1°-E	楕円形	1.28 × 0.73	18	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK965 → 本跡 PG22と重複
(38)	965	I 3 c8	N-13°-E	[楕円形]	(1.58) × 1.10	34	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK963 → 本跡 → SK969

区別 番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
	386	I 3 f8	N-2°-W	楕円形	1.53 × 0.86	40	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK969 SK1010と重複
	220	H 4 c6	-	円形	0.73 × 0.70	43	外様	平坦	人為	-	PG20と重複
	388	I 3 f8	N-14°-E	楕円形	1.26 × 0.82	38	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK969
	389	I 3 f8	N-11°-E	正方形	2.23 × 2.22	40	外様	平坦	人為	-	SK965・966・ 968・1010→本 跡
	389	I 3 f8	N-17°-E	不整方形	1.94 × 1.93	23	外様	平坦	人為	土師質土器	SK973→本跡
	131	H 5 b1	-	円形	0.83 × 0.76	62	外様	皿状	人為	-	SD73→本跡
	389	H 4 d2	N-2°-W	楕円長方形	0.76 × 0.57	11	外様	平坦	人為	-	本跡→SK920
	389	I 3 f8	N-18°-E	楕円長方形	1.70 × 0.96	18	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器	本跡→SK970
	389	I 3 c9	N-2°-E	楕円形	1.35 × 0.98	9	外様	平坦	人為	-	本跡→SK976 PG22と重複
	131	H 4 d9	N-29°-E	長方形	1.95 × 0.85	10	外様	平坦	人為	-	
	389	I 3 c9	N-2°-W	楕円形	1.77 × 0.98	18	外様	平坦	人為	-	SK974・994→本 跡 SK997・PG22と 重複
	221	H 4 d4	N-32°-W	楕円形	2.38 × 1.84	44	外様	平坦	人為	陶器 磁器	本跡→PG20 SK987と重複
	389	I 4 a2	-	円形	1.06 × 1.00	12	外様	凹凸	人為	土師質土器	PG22→本跡 SK1041と重複
	389	I 4 a2	N-11°-E	楕円形	0.70 × 0.57	19	外様	平坦	人為	磁石	本跡→PG23
	289	I 4 a1	N-6°-W	楕円形	1.20 × 0.89	13	外様	平坦	人為	土師質土器	PG23と重複
	389	I 3 e7	N-10°-E	楕円長方形	1.63 × 0.90	29	外様	平坦	人為	-	PG23と重複
	389	I 3 e7	N-9°-E	[楕円長方形]	1.82 × (0.75)	14	外様	凹凸	人為	土師質土器	SD49→本跡 PG23と重複
	222	H 4 c6	N-58°-W	[長方形]	0.68 × (0.36)	5	外様	平坦	人為	-	SK948と重複
	389	I 3 f7	N-3°-E	楕円長方形	1.98 × 1.20	24	外様	平坦	人為	土師質土器 磁石	
	389	I 3 g7	N-28°-E	不整楕円形	1.50 × 0.99	69	外様 直立	平坦	人為	土師質土器	SK1030→本跡
	221	H 4 d5	N-40°-W	楕円形	2.94 × 1.80	28	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→PG20 SK977と重複
	221	H 4 c6	N-16°-E	楕円形	0.74 × 0.48	9	外様	平坦	人為	-	
	389	I 3 g8	N-18°-E	[楕円形]	0.95 × (0.74)	7	外様	平坦	人為	-	PG23と重複
	389	I 4 a3	N-59°-W	楕円形	0.92 × 0.66	16	外様	傾斜	人為	土師質土器	PG22→本跡
	389	I 3 f8	N-75°-W	楕円長方形	(2.42) × 1.83	40	外様	平坦	人為	土師質土器	PG23と重複
	389	I 3 c9	N-3°-E	[楕円形]	(2.43) × 1.05	13	外様	平坦	人為	-	本跡→SK976・ 997・1082
	389	I 3 c8	N-4°-E	楕円長方形	1.60 × 1.21	9	外様	平坦	人為	-	SK996→本跡 →SK964 PG22と重複
	389	I 3 c8	N-89°-W	楕円形	(1.32) × 0.84	25	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器 磁石	本跡→SK995
	389	I 3 c9	N-17°-E	楕円形	1.36 × (0.85)	26	外様	平坦	人為	-	本跡→SK994 SK976と重複
	389	H 4 i5	N-73°-E	楕円形	0.86 × 0.70	8	外様	平坦	人為	-	
	112	H 4 b7	N-75°-W	[楕円形]	0.42 × (0.33)	36	直立	平坦	人為	-	本跡→SK950, SD81A
	221	I 4 c3	N-19°-E	楕円長方形	1.68 × 0.98	31	外様	平坦	人為	-	本跡→PG20 SK924と重複
	221	I 4 c3	N-75°-W	楕円形	1.60 × 0.99	30	外様	平坦	人為	-	PG20/P456→本 跡→PG20 SK924と重複
	131	I 4 c9	N-30°-E	楕円形	1.05 × 1.02	24	外様	皿状	自然	磁石	
	411	I 4 i8	-	[円形]	0.96 × (0.96)	19	外様	平坦	人為	-	本跡→SE79 SD106と重複
	289	I 4 d2	N-72°-W	[長方形]	(1.14) × 0.89	33	外様	平坦	人為	土師質土器	SD83→本跡 PG19と重複
	222	I 4 d7	-	円形	1.04 × 0.98	70	直立	平坦	人為	土師質土器	
	222	I 4 e5	N-73°-W	楕円長方形	2.37 × 0.83	22	外様	平坦	人為	-	本跡→SK920 PG20と重複
	222	I 4 e7	N-22°-E	楕円長方形	1.22 × 0.60	17	外様	平坦	人為	-	本跡→SK937
	131	I 4 d8	N-69°-W	長方形	3.28 × 0.94	14	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器	PG20と重複
	131	I 4 d8	N-86°-E	楕円形	0.64 × 0.37	20	外様	皿状	人為	土師質土器 ガラス玉	PG20→本跡
	389	I 3 f8	N-4°-W	楕円形	(0.85) × (0.70)	32	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK969 SK966と重複
	351	I 3 f9	N-25°-E	楕円形	1.26 × 0.91	30	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1060→本跡 SK1061・PG23 と重複

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(38)	1012	1 3 8	N-5°-E	長方形	1.60 × 0.78	26	外傾	平坦	人爲	-	SK1030 → 本跡 → PG23
(29)	1013	H 4 J	N-88°-W	[楕円形]	0.75 × [0.44]	9	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK909 PG22と重複
(21)	1014	H 4 b3	N-67°-W	楕円形	0.90 × 0.75	32	外傾	平坦	人爲	土師質土器	SK921 P10・ SB23 P 5・ PG20と重複
(11)	1015	H 4 b2	N-86°-W	[楕円形]	2.26 × [1.06]	56	外傾	平坦	人爲	-	UP10 → 本跡 → SD81A
(41)	1016	1 4 c6	N-83°-E	楕円形	1.13 × 0.85	20	外傾	平坦	人爲	-	-
(38)	1017	1 3 e8	N-5°-E	[長方形]	[1.18] × 0.97	19	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK1018 PG23と重複
(38)	1018	1 3 e8	N-79°-W	楕円形	0.97 × 0.80	19	外傾	平坦	人爲	土師質土器 鉄製品	SK1017 → 本跡 PG23と重複
(38)	1019	1 3 8	N-9°-E	[隅丸長方形]	[1.67] × 0.76	24	外傾	平坦	人爲	土師質土器	SK1030 → 本跡 PG23と重複
(50)	1020	1 3 8	N-3°-W	楕円形	2.45 × 2.03	39	外傾	平坦	人爲	-	SK1019 → 本跡 → SK1012・1019 SK1027・PG23 と重複
(38)	1021	1 3 b8	N-12°-E	[長方形]	[1.50] × [0.72]	18	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK1044・ 1045
(38)	1022	1 3 8	-	円形	0.83 × 0.80	15	外傾	平坦	人爲	-	SK1024 → 本跡
(20)	1023	H 4 d3	N-84°-W	長方形	1.42 × 0.75	8	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK1047・ PG22と重複
(38)	1024	1 3 f9	N-34°-W	[楕円形]	[0.68] × 0.71	14	外傾	平坦	人爲	-	SK1026 → 本跡 → SK1022
(38)	1025	1 3 8	N-5°-E	楕円形	1.14 × 0.72	10	外傾	平坦	人爲	-	SK1026と重複
(38)	1026	1 3 8	N-24°-E	楕円形	0.90 × 0.78	12	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK1024 SK1025と重複
(38)	1027	1 3 c0	N-55°-W	楕円形	1.13 × 0.70	17	外傾	平坦	人爲	-	SK1032 → 本跡
(50)	1028	1 3 8	N-87°-W	[楕円形]	1.20 × [1.00]	28	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SE64
(50)	1029	1 3 g7	N-10°-W	不定形	1.49 × 1.05	10	外傾	平坦	人爲	-	-
(50)	1030	1 3 g7	N-10°-E	[楕円形]	0.87 × [0.66]	5	外傾	屈状	人爲	-	SK1031 → 本跡 → SK980
(50)	1031	1 3 g7	N-67°-W	[楕円形]	[1.37] × 0.71	6	外傾	平坦	人爲	土師質土器	本跡→SK1030
(38)	1032	1 3 c0	N-43°-E	不定形	1.05 × [0.86]	8	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK1027 PG22と重複
(38)	1033	1 3 d7	N-10°-E	隅丸長方形	2.03 × 0.96	47	外傾	平坦	人爲	土師質土器	本跡→PG23
(51)	1034	1 4 i0	N-75°-W	楕円形	1.84 × 1.57	37	外傾	平坦	人爲	-	PG23と重複
(51)	1035	1 3 i0	N-70°-W	楕円形	1.02 × 0.90	12	外傾	屈状	人爲	-	PG23と重複
(50)	1037	1 3 8	N-79°-W	[楕円形]	[0.84] × 0.75	15	外傾	平坦	人爲	-	SK1020と重複
(38)	1038	1 3 8	N-82°-W	隅丸長方形	2.03 × 0.90	92	外傾	平坦	人爲	-	SK1012と重複
(40)	1040	1 4 g3	-	[円形]	[0.76] × 0.76	7	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK1054
(38)	1041	1 4 a2	N-9°-W	長方形	3.02 × 2.46	36	外傾	平坦	人爲	土師質土器	本跡→PG23 SK978と重複
(29)	1042	H 3 j0	N-75°-W	[楕円形]	[0.45] × 0.40	32	外傾	屈状	人爲	-	PG22 → 本跡 → SK956
(38)	1044	1 3 b9	N-13°-E	楕円形	1.52 × 0.92	20	外傾	平坦	人爲	-	SK1021・1046 → 本跡→SK1082・ 1045
(38)	1045	1 3 b8	N-4°-W	長方形	1.37 × 1.23	16	外傾	平坦	人爲	-	SK1021・1044・ 1046・1048 → 本 跡
(38)	1046	1 3 b9	N-7°-E	長方形	2.97 × 2.77	21	外傾	平坦	人爲	土師質土器 陶器	SK1047 → 本跡 → SK953・71 SK1044・1045・ 1079・1082と重 複
(38)	1047	1 3 b9	N-3°-W	[隅丸長方形]	[2.28] × 0.97	25	外傾	平坦	人爲	土師質土器	本跡→SK1046・ 1082
(38)	1048	1 3 b8	N-12°-E	[楕円形]	[1.48] × [1.17]	22	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK1045
(50)	1049	1 3 g8	N-66°-W	[楕円形]	0.88 × [0.53]	12	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK1020
(40)	1051	1 4 g3	-	円形	0.60 × 0.59	22	外傾	屈状	自然	-	-
(40)	1053	1 4 f3	N-12°-W	楕円形	0.82 × 0.60	43	外傾	有段	人爲	-	PG23と重複
(40)	1054	1 4 g3	-	円形	1.28 × 1.26	26	外傾 有段	平坦	人爲	土師質土器	SK1040・1055・ 1065 → 本跡
(40)	1055	1 4 g3	N-72°-W	[長方形]	0.70 × [0.40]	8	外傾	平坦	人爲	-	本跡→SK1054・ 1055
(40)	1056	1 4 g3	N-62°-W	楕円形	1.12 × 0.86	30	外傾	屈状	人爲	土師質土器	SK1055 → 本跡

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(28)	1057	H 3 8	N - 6° - E	[長方形]	1.86 × [1.16]	45	外様	平坦	人為	土師質土器 磁石	本跡→SD104
(40)	1059	I 4 2	N - 30° - E	楕円形	0.60 × 0.54	64	直立	有段	人為	-	PG23→本跡
(51)	1060	I 3 6	N - 8° - E	[楕円形]	(1.20) × 0.76	9	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1011 SK1061と重複
(51)	1061	I 3 6	N - 7° - E	[楕円形]	0.99 × (0.72)	7	外様	平坦	人為	-	SK1011・1060と重複
(51)	1062	I 4 1	-	円形	1.40 × 1.32	15	外様	平坦	人為	-	SE72→本跡 →PG23 SD107と重複
(51)	1063	I 4 1	N - 5° - W	楕円形	1.63 × 1.26	30	外様	皿状	自然	土師質土器	本跡→SD105 SK110と重複
(40)	1064	I 4 1	N - 25° - E	楕円形	1.66 × 1.50	25	外様	傾斜	人為	土師質土器	本跡→SK1054 PG23と重複
(40)	1065	I 4 1	N - 4° - E	[長方形]	[0.97] × 0.56	22	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1068
(52)	1067	I 4 1	N - 77° - E	[楕円形]	[0.97] × 0.75	16	外様	皿状	人為	陶器	本跡→SK1068
(52)	1068	I 4 1	N - 38° - W	楕円形	1.50 × 1.36	17	外様	平坦	人為	-	SK1067→本跡
(51)	1069	I 3 0	N - 83° - W	[長方形]	(1.78) × 1.24	22	外様	皿状	人為	-	SD66、PG23と重複
(39)	1070	I 4 1	N - 20° - W	楕円形	1.30 × 0.85	45	外様	平坦	人為	土師質土器 大打石 鉄製品	本跡→PG22
(39)	1071	H 4 1	N - 9° - E	不定形	1.46 × 1.23	36	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1072・1075→ 本跡と重複
(39)	1072	I 4 1	N - 74° - W	楕円形	1.94 × 1.48	57	外様	皿状	人為	土師質土器 磁石 磁石	SK1073・1075、 PG19→本跡 →SK1071
(39)	1073	H 4 1	N - 81° - W	[長方形]	(1.10) × (0.82)	22	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1072・ 1075 SE56、PG19と重複
(39)	1074	H 4 1	N - 13° - W	[楕円形]	1.56 × [1.16]	32	外様	皿状	人為	土師質土器	本跡→SK1075 PG19と重複
(39)	1075	H 4 1	N - 89° - E	長方形	3.42 × 1.20	14	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1073・1074、 PG19→本跡 →SK1071・1072
(39)	1076	H 4 1	N - 79° - W	楕円形	1.54 × 0.58	32	外様	平坦	人為	-	SD86Bと重複
(51)	1077	I 4 1	-	[円形]	0.42 × [0.40]	41	外様 直立	凹凸	人為	-	PG23と重複
(39)	1079	I 3 6	N - 17° - E	[楕円形]	0.58 × (0.36)	8	外様	皿状	人為	-	SK1046と重複
(51)	1081	I 3 0	N - 79° - W	楕円形	0.51 × 0.34	6	外様	平坦	人為	-	SD107A、PG23と重複
(39)	1082	I 3 6	N - 78° - W	楕円形	1.71 × 0.82	18	外様	平坦	人為	-	SK994・1044・ 1046・1047→本跡
(51)	1083	I 4 1	N - 28° - W	楕円形	0.62 × 0.44	12	外様	平坦	人為	-	SD107Bと重複
(39)	1084	I 3 0	N - 48° - E	楕円形	0.50 × 0.38	46	外様	皿状	自然	-	-
(39)	1085	I 3 0	N - 46° - E	楕円形	1.10 × 0.71	41	外様	平坦	自然	-	-
(39)	1086	I 4 1	N - 0° -	円形	1.49 × 1.43	22	外様	皿状	人為	-	本跡→PG22
(40)	1087	I 4 1	-	円形	1.60 × 1.50	21	外様	皿状	人為	-	PG22と重複
(29)	1089	I 4 1	N - 31° - E	長方形	0.70 × 0.42	32	直立	平坦	人為	土師質土器	本跡→PG22
(39)	1090	I 3 6	N - 15° - E	楕円形	1.52 × 0.80	8	外様	平坦	人為	-	PG22と重複
(39)	1091	I 3 0	N - 78° - E	楕円形	0.94 × 0.58	35	外様	皿状	人為	-	-
(51)	1092	I 3 6	-	[円形]	0.78 × [0.75]	10	外様	平坦	人為	-	SD107A、PG23と重複
(13)	1093	H 4 1	N - 10° - E	[長方形]	0.69 × (0.48)	8	外様	平坦	人為	-	本跡→PG20
(39)	1094	I 4 1	-	円形	0.47 × 0.45	12	外様	平坦	人為	-	PG22と重複
(51)	1097	I 3 0	N - 75° - W	長方形	2.02 × 0.87	7	外様	平坦	人為	-	PG23と重複
(31)	1098	H 4 1	N - 23° - W	楕円形	0.92 × 0.71	15	外様	平坦	人為	-	-
(41)	1099	I 4 1	N - 77° - W	楕円形	0.92 × 0.67	19	外様	平坦	人為	-	PG24と重複
(41)	1100	I 4 1	N - 83° - W	楕円形	1.00 × 0.86	23	外様	平坦	人為	-	-
(31)	1101	H 4 1	-	円形	0.90 × 0.87	22	外様	平坦	人為	-	-
(31)	1102	H 4 1	-	円形	0.97 × 0.96	12	外様	平坦	人為	-	-
(31)	1103	H 4 1	-	円形	0.69 × 0.66	11	外様	平坦	人為	-	-
(40)	1105	I 4 1	-	円形	0.71 × 0.65	23	外様	皿状	人為	-	-
(79)	1149	K 3 1	N - 86° - W	楕円形	1.70 × 0.85	10	外様	皿状	自然	-	PG32と重複
(79)	1166	K 3 1	N - 80° - E	楕円形	1.30 × 0.88	20	外様	平坦	自然	-	SK1167→本跡 PG32と重複

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(79)	1167	K 3 b4	N - 8° - E	楕円形	1.14 × 0.85	19	外傾	平坦	自然	-	SK1181 → 本跡 → SK1166
(79)	1181	K 3 c4	N - 12° - W	楕円形	1.55 × 1.16	9	外傾	平坦	自然	-	本跡 → SK1167 PG32 と重複
(79)	1219	K 2 c1	N - 88° - E	隅丸長方形	0.78 × 0.68	24	外傾	平坦	自然	-	-
(77)	1220	K 2 c6	N - 11° - E	長方形	1.50 × 0.80	20	外傾	平坦	自然	-	PG32 と重複
(77)	1221	K 2 e4	N - 87° - E	長方形	2.56 × 1.55	35	外傾	平坦	人為	-	本跡 → 第3号土 坑遺
(79)	1223	K 2 c3	N - 85° - W	楕円形	1.74 × 1.23	30	外傾	屈状	自然	土師質土器 磁石	SK1297 → 本跡 PG32 と重複
(79)	1224	K 2 d3	N - 71° - E	不整形	1.05 × 0.97	25	外傾	傾斜	自然	土師質土器	SK1297 → 本跡 PG32 と重複
(79)	1225	K 2 d4	N - 87° - W	方形	1.57 × 1.53	26	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1236 と重複
(79)	1226	K 2 e4	N - 82° - W	長方形	1.82 × 1.36	33	外傾	平坦	自然	土師質土器 甕水通貫 ガラス製おぼしき	8跡 → PG293・P51 SK1255 と重複
(79)	1227	K 2 d5	N - 83° - W	隅丸長方形	1.39 × 1.02	14	外傾	平坦	人為	-	-
(79)	1229	K 2 d5	N - 6° - E	楕円形	1.82 × 0.80	8	外傾	平坦	自然	-	PG32 → 本跡
(79)	1230	K 2 c4	N - 89° - E	楕円形	1.38 × 1.08	10	外傾	平坦	自然	-	PG32 と重複
(79)	1231	K 2 d4	N - 82° - W	長方形	0.97 × 0.85	10	外傾	平坦	自然	土師質土器	-
(79)	1232	K 2 d4	N - 22° - E	[楕円形]	(1.77) × 0.43	35	外傾 直立	平坦	自然	土師質土器	SK1230・1378 と 重複
(79)	1233	K 2 c4	N - 85° - E	[長方形]	(3.80) × 0.94	34	外傾	平坦	自然	土師質土器	PG32 → 本跡 SK1232・1378 と 重複
(77)	1234	K 2 d6	N - 12° - E	隅丸長方形	2.05 × 1.05	33	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1235 → 本跡
(77)	1235	K 2 d6	N - 84° - W	[長方形]	(0.85) × 0.78	23	外傾	平坦	自然	-	本跡 → SK1234
(79)	1236	K 2 d5	N - 87° - W	隅丸長方形	1.22 × 1.04	37	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK1242
(79)	1237	K 2 c5	N - 8° - E	長方形	1.20 × 0.84	50	外傾	平坦	自然	-	SK1241・1240 → 本跡
(79)	1238	K 2 d5	N - 3° - E	楕円形	1.43 × 0.70	20	外傾	平坦	自然	土師質土器	SK1241 → 本跡 SK1239
(79)	1239	K 2 d6	N - 85° - E	隅丸長方形	0.67 × 0.57	10	外傾	平坦	自然	-	SK1238 → 本跡
(79)	1240	K 2 c5	N - 5° - E	[不正楕円形]	2.57 × (1.10)	10	外傾	凹凸	自然	-	SK1241 → 本跡 → SK1237 PG32 と重複
(79)	1241	K 2 d5	N - 6° - E	[長方形]	(1.56) × 0.53	10	外傾	平坦	自然	-	本跡 → SK1237・ 1238・1240
(79)	1242	K 2 d5	-	円形	0.37 × 0.36	13	外傾	屈状	-	土師質土器 貴金具	SK1236 → 本跡
(79)	1243	K 2 d4	N - 6° - E	楕円形	1.05 × 0.55	26	外傾	傾斜	人為	-	SK1244 → 本跡
(79)	1244	K 2 d4	N - 1° - E	[楕円形]	0.92 × (0.78)	13	外傾	屈状	自然	-	本跡 → SK1243
(79)	1245	K 2 d3	N - 2° - E	楕円形	1.17 × 0.65	10	外傾	傾斜	人為	-	-
(77)	1246	K 2 c6	N - 10° - E	[長方形]	(1.23) × 0.84	24	外傾	平坦	自然	-	SK1252 → 本跡 → 第1号土坑施設 PG32 と重複
(77)	1248	K 2 c5	N - 88° - E	長方形	3.27 × 1.08	42	外傾	平坦	自然	土師質土器	SK1256 → 本跡 → SD148
(79)	1249	K 2 c5	N - 86° - W	方形	1.82 × 1.80	46	外傾	平坦	自然	土師質土器 陶器	本跡 → SK1250
(79)	1250	K 2 c5	N - 86° - W	楕円形	2.80 × 0.89	25	外傾	傾斜	自然	-	SK1249 → 本跡 PG32 と重複
(79)	1251	K 2 c2	N - 1° - E	長方形	1.06 × 0.78	24	外傾	平坦	自然	-	SD147 → 本跡 → SK1246
(77)	1252	K 2 c6	N - 12° - E	[長方形]	0.84 × (0.41)	28	外傾	平坦	自然	-	SK1295 → 本跡 → SK1246
(77)	1253	K 2 c6	N - 5° - E	[楕円形]	1.76 × (1.06)	10	外傾	凹凸	自然	土師質土器	8跡 → 第1号土坑施設 SK1258・PG32 と重複
(77)	1256	K 2 c6	N - 88° - E	[長方形]	1.68 × (0.38)	22	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK1248
(77)	1257	K 2 b6	N - 88° - E	[楕円形]	(2.47) × (1.18)	36	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SD148
(77)	1258	K 2 c7	N - 88° - W	隅丸長方形	2.25 × 1.20	33	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1299 → 本跡 SK1253・1263・ PG32 と重複
(77)	1259	K 2 c7	N - 2° - E	楕円形	1.97 × 1.15	53	外傾	屈状	人為	土師質土器 陶器	SK1290・SD149 → 本 跡 → SK1258 SK1253・1263 と重複
(77)	1260	K 2 c7	N - 31° - E	[楕円形]	0.95 × (0.73)	30	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK1259 SK1263・1484・ PG32
(66)	1261	K 2 a6	N - 85° - E	[楕円形]	[2.70] × [1.50]	20 ~ 34	外傾	凹凸	自然	-	本跡 → SD149
(77)	1263	K 2 c7	N - 87° - W	[長方形]	(1.50) × 1.03	40	外傾	平坦	-	-	SK1258 → 1260 と重複
(79)	1264	K 3 c3	N - 89° - E	長方形	0.87 × 0.59	12	外傾	屈状	自然	-	-

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
G79	1265	K 3 d3	N-18'-W	楕円形	0.52 × 0.41	8	外様	圓狀	自然	-	
G79	1266	K 3 d3	N-3'-W	楕円形	1.60 × 0.84	9	外様	平坦	人為	-	
G79	1267	K 3 d3	N-37'-W	楕円形	0.88 × 0.78	7	外様	圓狀	自然	-	
G79	1268	K 2 d9	N-87'-W	[円形・楕円形]	(0.92) × (0.50)	22	外様	平坦	自然	土師質土器	
G79	1269	K 2 d9	N-75'-E	[円形・楕円形]	0.78 × (0.40)	24	外様	平坦	自然	土師質土器	
G79	1270	K 2 d9	N-16'-E	楕円形	1.03 × 0.78	20	外様	平坦	自然	-	SK1439 と重複
G79	1271	K 3 d1	N-9'-W	楕円形	0.78 × 0.53	18	直立	平坦	自然	-	PG32 と重複
G79	1272	K 3 d1	N-3'-W	楕円形	1.27 × 0.75	26	外様	平坦	自然	土師質土器	SK1283 → 本跡
G79	1273	K 3 d1	-	方形	1.42 × 1.38	20	外様	平坦	自然	-	SK1281 → 本跡 SK1438 と重複
G79	1274	K 2 d9	N-1'-E	方形	1.17 × 1.10	22	外様	傾斜	人為	陶器	SK1273 → 本跡 SK1438 と重複
G79	1275	K 2 d9	N-86'-E	[円形・楕円形]	(0.53) × (0.27)	15	外様	圓狀	自然	-	本跡 → SK1276 SK1277、1278 と重複
G79	1276	K 2 d9	N-88'-W	長方形	1.32 × 0.80	31	外様	平坦	自然	-	SK1275、1277、 1279、1282 → 本跡 SK1278 と重複
G79	1277	K 2 d9	N-30'-W	[長方形]	2.10 × (1.18)	28	外様	平坦	自然	-	SK1281 → 本跡 SK1296 SK1275、1282、 1313 と重複
G79	1278	K 2 d9	N-10'-W	楕円形	0.73 × 0.54	15	外様	平坦	自然	焼成粘土塊	SK1274、1276 → SK1275、1438 と重複
G79	1279	K 2 d9	N-3'-E	[楕円形]	(0.91) × (0.58)	12	外様	圓狀	自然	-	本跡 → SK1276、 1280、1438 SK1282、PG32 と重複
G79	1280	K 2 d9	N-10'-E	楕円形	1.07 × 0.64	17	外様	圓狀	自然	土師質土器 陶器	SK1279、1282 → 本跡
G79	1281	K 2 d9	N-5'-E	楕円形	1.30 × 0.87	19	外様	平坦	自然	-	本跡 → SK1277
G79	1282	K 2 d9	N-4'-W	[楕円形]	[1.42] × 0.72	54	外様	平坦	人為	-	本跡 → SK1276、 1280 SK1277、1279 と重複
G79	1283	K 3 d1	-	[円形]	(0.57) × 0.55	14	直立	平坦	自然	-	本跡 → SK1272、 1273
G79	1284	K 3 d3	N-54'-E	[楕円形]	0.60 × (0.51)	13	外様	圓狀	自然	-	SK1303 → 本跡 → SK1267
G79	1285	K 3 d3	-	円形	0.60 × 0.56	5	外様	圓狀	自然	-	
G79	1287	K 3 c2	N-3'-W	[楕円形]	(1.52) × (0.24)	10	外様	平坦	自然	土師質土器	本跡 → SK1288 SK1289 と重複
G79	1288	K 3 c2	N-4'-W	楕円形	3.46 × 0.97	10	外様	平坦	自然	-	SK1287 → 本跡 SK1306 と重複
G79	1289	K 3 d2	N-5'-E	[楕円形]	(1.45) × (0.59)	14	外様	平坦	自然	-	本跡 → SK1281、1271 SK1287、1290 と重複
G79	1290	K 3 d2	N-2'-W	楕円形	2.40 × 0.88	20	外様	平坦	自然	-	
G79	1292	K 3 c1	N-87'-E	[楕円形]	1.14 × (0.90)	26	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1274 → 本跡 SK1289 と重複
G79	1293	K 2 c9	N-1'-E	長方形	1.25 × 0.87	10	外様	平坦	人為	-	UP15、SK1302、 PG32 と重複
G79	1294	K 2 c2	-	円形	1.35 × 1.28	96	外様	平坦	人為	-	SK147 → 本跡
G79	1295	K 2 c6	N-10'-E	[方形・長方形]	0.80 × (0.32)	16	外様	平坦	自然	-	本跡 → SK1252
G79	1297	K 2 d3	N-77'-E	[楕円形]	1.65 × (0.75)	13	外様	圓狀	自然	-	本跡 → SK1223、 1224
G79	1298	K 3 d1	N-60'-W	楕円形	0.90 × 0.80	-	外様	平坦	自然	-	SK1273、1299 と重複
G79	1299	K 3 d1	N-5'-W	楕円形	1.10 × 0.72	-	外様	平坦	自然	凝灰岩質泥岩製磁石	SK1298 と重複
G79	1300	K 3 c1	N-88'-E	長方形	1.24 × 0.98	17	外様	平坦	人為	-	
G40	1301	J 4 c9	N-82'-E	楕円形	1.25 × 0.84	32	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器	SK1304 → 本跡 → SK1634
G79	1302	K 2 c9	N-60'-E	楕円形	3.78 × 3.07	26	外様	平坦	自然	土師質土器	PG32、SK1293 と重複
G79	1303	K 3 d3	N-3'-W	隅丸方形	1.57 × 1.50	47	外様	平坦	-	土師質土器	本跡 → SK1267、 1284 SK1356 と重複
G40	1304	J 4 c9	N-64'-W	[円形・楕円形]	(0.98) × 0.96	28	外様	圓狀	人為	-	本跡 → SK1301、 1634
G79	1305	K 3 c1	N-9'-E	[楕円形]	(1.20) × 1.10	10	外様	平坦	自然	-	本跡 → SK1307、 1311

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
79	1306	K 3 c2	N-2'-W	楕円形	1.34 × 0.76	12	外傾	皿状	自然	-	SK1288 と重複
79	1307	K 3 c2	N-1'-E	楕円形	0.91 × 0.56	10	外傾	平坦	自然	-	SK1305 → 本跡
79	1308	K 3 d1	N-3'-E	長方形	1.23 × 0.67	8	外傾	平坦	自然	-	SK1310 → 本跡
79	1309	K 3 d2	N-5'-E	隅丸長方形	2.56 × 0.82	7-19	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1326 → 本跡 → PG32
79	1310	K 2 d1	N-45'-W	円形・楕円形	1.12 × (1.00)	8	外傾	円凸	自然	-	本跡 → SK1308、 1324
79	1311	K 3 c1	N-87'-E	楕円形	2.80 × 1.57	35	外傾	皿状	自然	土師質土器	SK1305 → 本跡 → SK1324、1325
79	1312	K 3 c3	N-4'-E	楕円形	1.55 × 0.78	14	外傾	平坦	自然	土師質土器 陶器	-
79	1313	K 2 e0	N-8'-W	楕円形	2.60 × 1.14	25	外傾	平坦	自然	土師質土器	SK1277、PG32 と重複
79	1314	K 3 d3	N-23'-E	楕円形	0.84 × 0.58	6	外傾	平坦	自然	-	SK1316、1317、 1319 → 本跡
79	1315	K 3 c3	N-5'-E	[楕円形]	0.73 × 0.62	12	外傾	平坦	自然	-	SK1316 と重複
79	1316	K 3 d3	N-6'-W	楕円形	1.75 × 0.88	20	外傾	平坦	人為	-	PG2 → 本跡 → SK1314、 1317、 SK1315 と重複
79	1317	K 3 d3	N-31'-W	[楕円形]	(0.80) × 0.65	16	外傾	皿状	自然	-	SK1316 → 本跡 → SK1314、1318
79	1318	K 3 d3	N-81'-E	[楕円形]	0.94 × (0.56)	10	外傾	平坦	自然	-	SK1317 → 本跡 SK1267 と重複
79	1319	K 3 d3	N-7'-W	[楕円形]	(1.38) × 1.05	15	外傾	平坦	自然	土師質土器	SK1320 → 本跡 → SK1314 SK1321、1357、 PG32 と重複
79	1320	K 3 d3	N-26'-W	楕円形	0.90 × 0.72	8	外傾	平坦	人為	-	PG32 → 本跡 → SK1319 SK1327 と重複
79	1321	K 3 d3	N-9'-W	楕円形	1.16 × 0.85	14	外傾	平坦	自然	土師質土器	SK1322 → 本跡 SK1319、1357、 PG32 と重複
79	1322	K 3 e3	N-2'-E	[楕円形]	(2.03) × 0.95	18	外傾	平坦	自然	-	SK1323 → 本跡 → SK1321、1357
79	1323	K 3 e3	N-83'-W	[楕円形]	0.91 × (0.52)	28	外傾	平坦	自然	-	本跡 → SK1322
79	1324	K 3 c1	N-18'-W	楕円形	1.07 × 0.77	10	外傾	平坦	人為	-	SK1310、1311 → 本跡 → PG32
79	1325	K 3 e1	N-5'-W	[楕円形]	(0.62) × (0.54)	13	外傾	皿状	人為	-	本跡 → SK1311
79	1326	K 3 d1	N-7'-W	[楕円形]	(0.82) × (0.12)	12	外傾	皿状	人為	-	本跡 → SK1309
79	1327	K 3 d3	N-5'-W	楕円形	1.11 × 0.63	14	外傾	皿状	自然	-	SK1320 と重複
79	1328	K 3 d4	-	円形	0.81 × 0.81	17	外傾	平坦	自然	土師質土器	SK1371 と重複
80	1330	K 3 a3	N-56'-E	不整形	1.02 × 0.71	32	外傾	皿状	人為	-	-
80	1332	J 2 d5	N-84'-W	[楕円形]	(1.00) × 0.90	5	外傾	平坦	自然	不明鉄製品	本跡 → SK1333
80	1333	J 2 d5	N-6'-E	長方形	2.10 × 0.88	8	外傾	平坦	自然	-	SK1332 → 本跡
80	1334	J 2 e4	N-85'-W	楕円形	2.20 × 0.90	32	外傾	傾斜	自然	-	SD12 → 本跡 SK135、SD149 と重複
80	1337	J 2 e4	N-4'-W	隅丸長方形	2.40 × 0.60	12	外傾	平坦	人為	-	SK1338 → 本跡
80	1338	J 2 e4	N-70'-W	[隅丸長方形]	(1.42) × 0.58	10	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK1337
80	1339	J 2 f5	N-17'-E	長方形	1.27 × 1.08	30	外傾	平坦	自然	-	-
80	1340	J 2 g4	N-88'-W	[長方形]	(1.18) × (0.70)	(12)	外傾	平坦	自然	土師質土器 磁石	本跡 → SD149
80	1341	J 2 f5	N-2'-W	[長方形]	(2.21) × 1.46	32	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK1342
80	1342	J 2 e6	N-80'-W	長方形	2.24 × 1.26	40	外傾	傾斜	自然	土師質土器 陶器	SK1341 → 本跡
80	1343	J 2 c6	-	円形	0.40 × 0.40	33	外傾	平坦	-	-	-
80	1344	J 2 f4	N-4'-E	長方形	6.92 × 1.70	42	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器	本跡 → SK1346、 1389、2160
80	1346	J 2 g5	N-87'-W	長方形	3.96 × 1.14	32	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器	SK1344、1389 → 本跡
80	1347	J 2 e4	N-65'-W	長方形	2.18 × 0.62	23	外傾	皿状	自然	土師質土器	SK1348 → 本跡
80	1348	J 2 e4	N-85'-E	長方形	2.18 × 0.70	20	外傾	平坦	自然	土師質土器	本跡 → SK1347
80	1349	J 2 c6	N-19'-W	楕円形	1.26 × 0.75	20	外傾	平坦	自然	-	-
80	1350	J 2 c5	N-87'-E	長方形	4.05 × 1.09	25	外傾	平坦	自然	土師質土器	SH112 → 本跡 SK1353 と重複
72	1351	K 4 a8	N-48'-W	楕円形	1.35 × 1.30	12	外傾	皿状	人為	-	-
67	1352	J 2 c6	N-3'-E	長方形	1.79 × 0.90	15	外傾	平坦	人為	-	SD166 と重複
72	1353	K 4 c4	N-8'-E	楕円形	0.92 × 0.52	11	外傾	皿状	人為	土師質土器	-

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
079	1366	K 3-41	N-12'-W	隅丸長方形	1.44 × 0.56	18	外様	平坦	自然	土師質土器	SK1303 と重複
079	1367	K 3-43	N-6'-E	楕円形	0.71 × 0.57	11	外様	平坦	自然	土師質土器	SK1322 → 本跡 SK1319・1321 と 重複
079	1361	K 3-42	N-2'-E	楕円形	1.90 × 0.98	18	外様	平坦	自然	-	SK1363・1364・ 1366 → 本跡 → SK1365
079	1362	K 3-43	N-6'-E	[楕円形]	0.62 × (0.20)	8	外様	平坦	自然	-	SK1364 → 本跡
079	1363	K 3-42	N-77'-E	[円形・楕円形]	(0.53) × (0.30)	5	外様	平坦	自然	-	本跡 → SK1361・ 1364
079	1364	K 3-43	N-5'-E	[楕円形]	1.94 × (0.80)	25	外様	平坦	人為	-	SK1363 → 本跡 → SK1361・1362
079	1365	K 3-42	N-1'-W	[楕円形]	(1.50) × 0.76	23	外様	平坦	人為	-	SK1361・1370 → 本跡 SK1366 と重複
079	1366	K 3-42	N-0'-	[楕円形]	(0.93) × 0.64	10	外様	平坦	自然	-	本跡 → SK1361 SK1365・1367 と重複
079	1367	K 3-43	N-12'-W	長方形	2.25 × 1.20	20	外様	平坦	自然	土師質土器	SK1368 → 本跡 SK1366 と重複
079	1368	K 3-43	N-5'-E	[楕円形]	(1.55) × 0.47	12	外様	平坦	自然	-	本跡 → SK1367
079	1369	K 3-41	N-18'-E	方形	1.16 × 1.10	14	外様	平坦	人為	-	SK1292・1440 と 重複
079	1370	K 3-42	N-2'-E	[長方形]	(1.04) × (0.25)	8	外様	平坦	自然	-	本跡 → SK1365
079	1371	K 3-43	N-2'-E	楕円形	1.73 × 0.84	12	外様	平坦	自然	-	SK1328 と重複
079	1372	K 3-43	N-19'-W	[楕円形]	1.22 × (0.65)	6	縦斜	平坦	自然	-	-
079	1373	J 2-6	N-11'-E	長方形	1.51 × 1.16	40	外様	平坦	自然	土師質土器	SK1350 と重複
079	1374	K 3-42	N-5'-E	長方形	2.67 × 1.78	31	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1289 → 本跡 → SK1290
079	1375	J 2-45	N-77'-W	長方形	3.47 × 0.73	8	外様	平坦	自然	土師質土器	SI112 → 本跡 SI2000 と重複
079	1377	J 2-30	N-3'-W	楕円形	1.63 × 1.16	38	外様	凹状	人為	土師質土器	-
079	1378	K 2-4	N-5'-W	長方形	1.67 × 1.09	67	外様	平坦	人為	-	SK1292・1293 と 重複
(47)	1379	J 2-8	N-83'-E	楕円形	0.92 × 0.52	30	外様	凹状	人為	-	-
079	1380	K 3-44	N-13'-W	楕円形	1.10 × 0.94	23	外様	平坦	自然	土師質土器	PG32 と重複
079	1381	K 3-44	N-24'-W	楕円形	0.83 × 0.66	20	外様	平坦	人為	-	SK1382・PG32 と重複
079	1382	K 3-44	N-39'-W	[楕円形]	1.05 × (0.75)	12	外様	平坦	人為	-	SK1381・1382・ PG32 と重複
079	1383	K 3-44	N-14'-W	楕円形	1.86 × 0.68	15	外様	平坦	自然	-	SK1382・PG32 と重複
079	1386	K 3-45	N-71'-E	長方形	1.91 × 0.84	15	外様	平坦	人為	-	PG38 と重複
079	1387	K 3-45	N-88'-E	長方形	1.90 × 0.98	17	外様	平坦	人為	土師質土器	-
079	1388	J 3-32	N-81'-E	隅丸長方形	1.49 × 1.01	13	外様	平坦	人為	-	-
079	1389	J 2-5	N-2'-W	楕円形	2.57 × 1.29	48	外様	平坦	自然	土師質土器	SK1344 → 本跡 → SK1346
079	1390	J 2-57	N-87'-E	[楕円形]	(1.97) × 0.76	22	外様	凹凸	自然	-	SK1445 → 本跡 → SD166
079	1391	J 2-57	N-87'-E	楕円形	2.00 × 0.73	20	外様	凹凸	人為	浮鉄	SK1396・1445 → 本跡 SK1431 と重複
079	1392	J 2-57	N-87'-E	楕円形	2.12 × 0.72	6	外様	平坦	自然	土師質土器	本跡 → SK1396
079	1394	J 2-57	-	不整形円形	0.78 × 0.77	65 ~ 70	外様	凹凸	人為	-	SK1445 と重複
079	1396	J 2-57	N-34'-W	[楕円形]	(1.12) × 0.53	5	外様	傾斜	-	土師質土器 馬蹄製 鉄 → SK1391	SK1392 → 本跡 SK1391
079	1397	J 2-67	N-84'-E	[楕円形]	(1.35) × 1.08	22	外様	平坦	人為	-	本跡 → SD166
079	1401	I 2-1	N-10'-E	長方形	2.30 × 0.80	98	直立	平坦	人為	土師質土器 陶器 銅器	SK1425 → 本跡
079	1402	J 2-68	N-74'-E	[楕円形]	(1.20) × 0.90	14	外様	凹状	人為	-	本跡 → SK1443
079	1403	J 2-68	N-79'-W	長方形	1.54 × 0.70	37	外様	平坦	人為	銅器	SI115・ SK1443 → 本跡
079	1404	K 3-44	N-1'-W	楕円形	1.20 × 0.78	10	外様	凹状	自然	-	PG35 → 本跡 SK1408 と重複
079	1405	K 3-44	N-11'-W	楕円形	1.62 × 0.74	20	外様	凹状	自然	-	SK1407 と重複
079	1406	K 3-44	N-5'-W	楕円形	1.38 × 0.72	20 ~ 32	外様	有段	人為	土師質土器	SK1501 → 本跡
079	1407	K 3-44	N-12'-W	楕円形	1.32 × 0.73	14	外様	平坦	自然	-	SK1408 → 本跡 SK1405・1501 と 重複
079	1408	K 3-44	N-4'-W	隅丸長方形	3.43 × 1.59	28	外様	平坦	自然	-	SK1418 → 本跡 SK1407 SK1417 と重複

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(79)	1409	K 3 45	N - 18° - W	楕円形	1.69 × 0.80	7	外傾	屈状	自然	-	SK1418 → 本跡 PG35 と重複
(80)	1410	K 3 45	N - 50° - W	楕円形	1.32 × 0.87	14	外傾	円凸	自然	土師質土器	SK1418 → 本跡 SK1411・1412、 PG35 と重複
(80)	1411	K 3 45	N - 16° - W	[楕円形]	(215) × 1.07	22	外傾	屈状	自然	-	SK1072・H18 → 本跡 → SK103 SK1418、PG35 と重複
(80)	1412	K 3 45	N - 10° - W	[楕円形]	(0.78) × 0.84	12	外傾	屈状	自然	-	本跡 → SK1410 SK1410・H18 と重複
(80)	1413	K 3 45	N - 15° - E	楕円形	1.11 × 0.82	15	外傾	屈状	自然	-	SK1411・1418 → 本跡 SK1418 と重複
(79)	1415	K 3 45	N - 2° - W	隅丸長方形	1.80 × 1.17	45	外傾	平坦	人為	-	PG35 と重複
(84)	1416	K 4 9	-	円形	0.68 × 0.66	55	外傾 直立	平坦	人為	-	PG47 と重複
(79)	1417	K 3 45	N - 2° - E	[楕円形]	1.40 × (0.77)	14	外傾	平坦	人為	-	-
(80)	1418	K 3 45	N - 75° - E	[不要楕円形]	(508) × 3.14	28 ~ 18	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器 羽口 砥石	本跡 → SK1408 → 1411・1413・ 1417・1446 SK1412、PG35 と重複
(72)	1419	K 4 44	N - 6° - E	[楕円形]	[2.28] × 1.30	62	外傾	平坦	自然	-	本跡 → SK1420 SE140 PG44 と重複
(72)	1420	K 4 44	N - 59° - E	楕円形	2.60 × 1.00	14	外傾	平坦	自然	-	SK1419 → 本跡 SD201、PG44 と重複
(72)	1421	J 4 41	N - 9° - W	楕円形	1.68 × 0.84	12	外傾	平坦	人為	-	SE145、PG44 と 重複
(70)	1422	K 3 46	N - 33° - W	楕円形	0.82 × 0.68	25	外傾	平坦	-	-	SK2009・2943 → 本跡
(69)	1423	J 3 41	N - 52° - W	[楕円形]	(0.87) × 1.10	35	外傾	平坦	自然	-	-
(55)	1424	J 2 43	N - 8° - E	長方形	1.82 × 0.74	46	直立	屈状	人為	-	UP17 → 本跡
(55)	1425	I 4 41	N - 12° - E	[隅丸長方形]	2.30 × (1.00)	21	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK1401
(57)	1426	J 2 49	N - 82° - E	楕円形	0.92 × 0.80	30	外傾	平坦	自然	-	SI15、 SK1441 → 本跡
(56)	1427	J 2 46	N - 3° - E	長方形	2.38 × 1.32	37	外傾	平坦	自然	-	SK1428 → 本跡
(56)	1428	J 2 45	N - 88° - E	[長方形]	[2.81] × 1.19	41	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK1427
(66)	1429	J 2 44	N - 85° - W	[長方形]	(1.50) × (0.92)	48	外傾	平坦	自然	-	本跡 → SK1449
(57)	1431	J 2 48	N - 9° - W	長方形	1.38 × 1.07	37	外傾	平坦	人為	-	SK1391・1445 と 重複
(61)	1432	J 4 42	N - 80° - W	楕円形	0.51 × 0.35	34	外傾	屈状	自然	-	-
(83)	1433	K 4 48	N - 85° - E	楕円形	1.85 × 1.42	22	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器 砥石 灰滓	本跡 → SK204 SD23、PG47 と重複
(56)	1434	J 2 45	N - 2° - W	[円形-楕円形]	(0.90) × (0.23)	17	外傾	平坦	人為	-	SI112・SD300 → 本跡
(56)	1435	J 2 45	N - 85° - E	楕円形	0.38 × 0.34	31	外傾	屈状	人為	-	SI112 → 本跡
(56)	1436	J 2 45	N - 2° - W	楕円形	0.40 × 0.33	20	外傾	平坦	人為	-	SI112 → 本跡
(56)	1437	J 2 44	N - 2° - W	楕円形	0.40 × 0.34	8	外傾	平坦	人為	-	SI112 → 本跡 SK1334 と重複
(78)	1438	K 2 40	N - 5° - E	[楕円形]	(0.90) × 0.69	25	外傾	平坦	自然	-	SI25 → 本跡 SI25・SI27・SI29・SI30 と重複
(78)	1439	K 2 40	N - 5° - W	[楕円形]	(0.98) × 0.73	-	外傾	-	人為	-	SK1270・1438 と 重複
(78)	1440	K 3 41	N - 13° - W	楕円形	1.20 × 0.92	19	外傾	平坦	自然	-	SK1292 → 本跡 SK1369 と重複
(57)	1443	J 2 48	N - 12° - W	[楕円形]	1.57 × (0.58)	20	外傾	平坦	人為	-	SK1402 → 本跡 → SK1403
(57)	1444	J 2 49	N - 78° - W	[長方形]	(1.84) × 1.14	17	外傾	平坦	自然	-	SI115 → 本跡 → SK1426
(57)	1445	J 2 47	N - 88° - E	[長方形]	(3.86) × 1.29	35	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK1390・ SD106 SD130・1431 と重複
(80)	1446	K 3 45	N - 2° - E	長方形	2.36 × 1.15	77	外傾	平坦	自然	-	SK1418 → 本跡 SK1412・2945 と重複
(57)	1447	J 2 49	N - 10° - W	[円形-楕円形]	1.03 × (0.77)	12	外傾	平坦	人為	-	SI115 → 本跡 SK1431 と重複
(57)	1448	J 2 49	N - 6° - W	楕円形	1.45 × 1.16	20	外傾	平坦	自然	-	PG34 と重複
(56)	1449	J 2 45	N - 82° - W	[楕円形]	1.37 × (0.35)	14	外傾	平坦	自然	-	SK1438 → 本跡 SK1457 と重複
(57)	1451	J 2 40	N - 8° - W	長方形	4.34 × 1.19	45	外傾	平坦	人為	-	SI15 → 本跡 SK1445、PG31 と重複
(56)	1454	J 2 45	N - 78° - W	楕円形	0.90 × 0.52	6 ~ 31	外傾	有段	自然	-	-
(56)	1455	J 2 45	N - 5° - E	長方形	2.14 × 1.34	74	外傾 直立	平坦	人為	土師質土器	SK1465 → 本跡 → SK1456
(56)	1456	J 2 45	N - 86° - E	楕円形	1.37 × 0.92	24	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器	SK1455 → 本跡
(56)	1457	J 2 45	N - 1° - W	[長方形]	(0.42) × (0.28)	20	外傾	平坦	人為	-	SK1458 → 本跡 SK1449 と重複
(80)	1459	K 3 45	N - 18° - W	楕円形	1.22 × 0.90	22	外傾	平坦	人為	-	-
(80)	1460	K 3 45	N - 3° - W	不要長方形	2.68 × 0.90	9	外傾	平坦	自然	-	-

区別 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
809	1461	K 3 南	N-86'-E	楕円形	0.81 × 0.38	6 ~ 43	外様	有段	自然	-	
87	1462	J 2 北	N-12'-W	[楕円形]	0.70 × (0.51)	9	外様	平坦	人為	-	SI15、SK1331 → 本跡
809	1463	K 3 南	N-26'-W	楕円形	0.83 × 0.44	18 ~ 56	外様	有段	人為	-	
809	1464	J 2 北	N-3'-E	楕円形	1.82 × 0.90	5	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1465 → 本跡
809	1465	J 2 北	N-84'-E	[長方形]	(0.90) × 1.30	20	外様	平坦	人為	-	輪→SK1465・1466、 並口平土器
87	1466	J 2 北	N-80'-E	長方形	2.41 × 0.73	14	外様	平坦	自然	-	SK1467 → 本跡
87	1467	J 2 北	N-12'-W	[長方形]	(1.92) × 1.68	22	外様	平坦	自然	-	本跡→SK1466、 SD169、 SK1530と重複
87	1468	K 4 北	N-75'-W	不整楕円形	1.57 × 1.50	25	外様	平坦	自然	陶器 石臼	SD221・222 → 本跡 PG17と重複
87	1469	J 4 北	N-2'-E	楕円形	1.38 × 0.86	(14)	外様	平坦	人為	土師質土器 石臼 鉄滓	本跡→SD213・ 225
87	1470	K 3 南	N-86'-E	[楕円形]	1.78 × (0.83)	17 ~ 27	外様	有段	自然	-	PG36と重複
87	1471	K 2 北	N-2'-E	楕円形	1.60 × 0.93	15	外様	平坦	自然	-	
87	1472	K 2 北	N-10'-W	長方形	1.73 × 0.75	25	外様	平坦	自然	-	
87	1473	K 2 北	N-4'-E	[長方形]	[4.15] × 1.09	20	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器	SK1481と重複
809	1474	K 3 北	N-80'-E	楕円形	0.65 × 0.50	8	外様	底状	自然	-	
809	1475	K 3 北	N-32'-E	楕円形	0.78 × 0.45	20 ~ 34	外様	有段	人為	土師質土器	SD131 → 本跡
809	1476	J 2 北	N-36'-W	[楕円形]	0.65 × (0.47)	18	外様	平坦	人為	-	SD149、SE113 と重複
809	1477	K 3 北	N-62'-W	[楕円形]	(0.63) × 0.53	15	外様	凹凸	人為	-	SD131 → 本跡、 SK1478、PG35 と重複
809	1478	K 3 北	N-23'-E	楕円形	1.33 × 0.85	7	外様	平坦	人為	-	SK1479 → 本跡、 SK1477、SD131、 PG35と重複
809	1479	K 3 北	N-9'-E	[長方形]	(1.02) × 0.66	10	外様	平坦	人為	-	SD137 → 本跡 → SK1478
87	1480	K 2 北	N-83'-W	[長方形・楕円形]	(2.12) × 0.97	20	外様	平坦	人為	土師質土器	SE112 → 本跡 → SD152
87	1481	K 2 北	N-10'-W	[楕円形]	[1.77] × [1.24]	50	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1473と重複
87	1483	K 2 北	N-76'-W	[長方形]	(1.67) × (1.29)	(43)	外様	平坦	人為	-	SD148と重複
87	1484	K 2 北	N-5'-W	[長方形]	(0.33) × (0.30)	15	外様	平坦	-	-	SK1260、PG32 と重複
809	1486	K 3 北	-	円形	1.35 × 1.35	30	外様	平坦	自然	-	
87	1487	J 2 北	N-75'-E	楕円形	0.98 × 0.67	37	外様	平坦	人為	-	SI115 → 本跡
809	1488	J 3 北	N-28'-W	隅丸長方形	1.35 × 0.86	50	外様	底状	自然	-	
809	1489	K 3 北	N-12'-E	[楕円形]	(2.00) × (1.92)	13	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SD158・ 171
87	1490	K 4 北	N-73'-E	[楕円形]	1.15 × (0.40)	24	外様	平坦	人為	-	本跡→SD172・ 173
87	1491	J 4 北	N-45'-E	楕円形	0.98 × 0.83	24	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器 石臼	SD213・225 → 本跡
809	1492	K 3 北	-	円形	0.82 × 0.75	17	外様	平坦	自然	鉄滓	
87	1493	K 4 北	N-2'-W	楕円形	0.93 × 0.82	22	外様	平坦	自然	-	
809	1494	K 3 北	N-32'-W	不整楕円形	1.53 × 0.89	11	外様	平坦	自然	-	
809	1495	K 3 北	N-79'-E	楕円形	0.95 × 0.81	6	外様	平坦	自然	-	
809	1496	K 3 北	N-87'-E	長方形	1.22 × 0.70	72	外様	平坦	自然	土師質土器	
87	1497	K 3 北	N-33'-E	楕円形	1.12 × 0.56	20	外様	底状	自然	土師質土器	
87	1498	K 3 北	N-18'-E	楕円形	0.72 × 0.52	8	外様	底状	自然	-	
87	1499	K 3 北	N-16'-W	隅丸方形	0.61 × 0.58	28	外様	底状	人為	-	SK1510 → 本跡
87	1500	K 2 北	N-3'-E	[長方形]	(2.21) × 1.13	52	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器	SD152と重複
87	1501	K 3 北	N-31'-W	楕円形	1.01 × (0.62)	10	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1406 SK1407と重複
809	1502	J 3 北	N-30'-W	[楕円形]	(0.70) × (0.56)	(10)	外様	底状	自然	-	SD169と重複
87	1503	J 4 北	N-48'-E	[円形・楕円形]	1.27 × (0.32)	61	外様	平坦	人為	-	本跡→SE180
809	1504	J 3 北	N-26'-W	長方形	(0.80) × (0.45)	50	直立	平坦	人為	-	SI116 → 本跡、 SD169と重複
87	1507	K 3 北	N-46'-W	[楕円形]	0.98 × (0.76)	10	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1509
87	1508	K 3 北	N-49'-W	[楕円形]	1.28 × 0.90	20	外様	平坦	人為	土師質土器 鉄滓	本跡→SK1511
87	1509	K 3 北	N-28'-E	楕円形	1.40 × 1.28	18	外様	平坦	人為	-	SK1507 → 本跡

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(81)	1510	K 3 9	N-58°-E	[凹形・楕円形]	0.35 × 0.27	6	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1499
(81)	1511	K 3 9	N-25°-E	[楕円形]	[0.80] × 0.60	23	外傾	平坦	人為	-	SK1508・1510→ 本跡→SD172
(81)	1512	K 3 e0	N-68°-E	[凹形・楕円形]	0.94 × (0.36)	18	外傾	平坦	人為	-	本跡→SD172・ 173
(81)	1513	K 3 40	N-56°-E	[長方形]	[1.75] × 0.85	28	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SD172
(81)	1514	K 3 40	N-63°-E	楕円形	0.78 × 0.61	36	外傾 直立	平坦	自然	-	
(81)	1515	K 3 40	N-81°-E	楕円形	0.87 × 0.70	38	外傾	屈状	自然	-	
(81)	1516	K 3 40	-	円形	0.77 × 0.75	16	外傾	屈状	自然	-	
(81)	1517	K 3 e0	N-4°-W	[隅丸長方形]	(1.77) × 0.87	10	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1518
(81)	1518	K 3 e0	N-5°-W	[隅丸長方形]	(2.54) × 1.00	26	外傾	平坦	人為	土師質土器 鉄滓	SK1517→本跡 →SD160
(81)	1519	K 3 9	N-20°-E	楕円形	0.61 × 0.39	9	外傾	平坦	自然	-	
(57)	1520	J 2 a7	N-10°-W	方形	0.98 × 0.97	18	外傾	平坦	自然	-	SK1467・SD169 と重複
(58)	1522	J 3 e2	N-4°-E	長方形	[1.31] × 0.63	32	外傾	屈状	人為	陶器	SD169→本跡
(81)	1524	K 3 40	N-9°-W	楕円形	0.83 × 0.75	12	外傾	屈状	自然	-	
(81)	1525	K 4 d1	N-72°-E	楕円形	1.14 × 0.78	8	外傾	屈状	自然	-	
(80)	1526	K 3 d8	-	円形	1.07 × 1.01	45	外傾	平坦	自然	土師質土器 鉄滓	
(81)	1527	K 4 e1	-	[円形]	[0.48] × [0.47]	38	外傾	屈状	人為	-	本跡→SK172
(58)	1528	J 3 d3	N-28°-E	楕円形	0.54 × 0.48	19	外傾	屈状	自然	土師質土器 陶器 五輪塔	
(58)	1529	J 3 d3	N-13°-W	楕円形	0.98 × 0.77	17	外傾	平坦	人為	-	SD169→本跡 SK1615と重複
(67)	1530	J 2 i7	N-88°-W	楕円形	1.80 × 0.94	20	外傾 直立	平坦	自然	-	
(67)	1531	J 2 h8	N-24°-W	楕円形	1.38 × 0.78	8~12	外傾	凹凸	人為	-	SK1532→本跡
(58)	1532	J 2 h8	N-24°-W	[楕円形]	(0.36) × 0.66	(12)	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1531
(81)	1533	K 2 e8	N-10°-W	[隅丸長方形]	(1.08) × (0.70)	11	直立	平坦	人為	-	本跡→SD174・ SK1571
(81)	1534	K 3 c8	N-77°-E	楕円形	1.60 × 1.40	50	外傾	平坦	人為	土師質土器	U725→本跡 →SE122
(81)	1535	K 3 e0	N-10°-W	長方形	2.20 × 0.84	10	外傾	平坦	人為	-	SK1536→本跡
(81)	1536	K 3 e0	N-10°-W	[長方形]	(1.10) × 0.78	10	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1535・ SD160
(58)	1537	J 3 e2	N-61°-W	楕円形	1.06 × 0.96	18	外傾	平坦	自然	-	
(58)	1538	J 3 i2	N-20°-E	不整楕円形	1.29 × 0.70	20	外傾	凹凸	人為	-	
(58)	1540	J 3 i2	N-2°-W	楕円形	1.30 × 0.57	16	外傾	屈状	自然	土師質土器	
(68)	1541	J 2 9	N-25°-E	長方形	1.40 × 1.15	18	外傾	平坦	人為	-	SI117→本跡
(68)	1542	J 3 g1	N-12°-E	楕円形	1.57 × 1.30	10	外傾	平坦	人為	瓦質土器	SI117→本跡
(68)	1543	J 3 i1	N-21°-W	楕円形	1.32 × 0.84	17	外傾	屈状	人為	-	
(68)	1544	J 3 g1	N-40°-E	楕円形	0.74 × 0.55	13	外傾	平坦	自然	土師質土器	
(53)	1545	J 4 h8	N-23°-E	楕円形	2.34 × 1.40	29~40	外傾	有段	人為	-	SD217→本跡
(59)	1546	J 3 f3	N-35°-W	楕円形	0.78 × 0.62	16	外傾	屈状	人為	-	SD169→本跡 →SK1605
(74)	1547	J 4 0	N-18°-W	不整楕円形	0.80 × 0.60	20	外傾	屈状	自然	-	
(70)	1548	K 3 a7	N-86°-E	長方形	1.50 × 0.80	27	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器 磁器 鉄滓	本跡→SK1549
(70)	1549	K 3 a7	N-9°-E	[長方形]	(1.20) × 0.79	27	外傾	平坦	人為	-	SK1548→本跡 →SK1550 PG38と重複
(70)	1550	K 3 a7	N-83°-E	長方形	1.43 × 0.90	22	外傾	平坦	人為	土師質土器 磁石	SK1549→本跡 SK1550・PG38と 重複
(70)	1554	K 3 a7	N-20°-W	楕円形	1.10 × 0.78	34	外傾	屈状	人為	土師質土器	PG38と重複
(70)	1558	K 3 a7	N-3°-W	長方形	1.56 × 0.98	40	直立	平坦	人為	-	SK1561・SK1561 と重複
(70)	1559	J 3 j7	N-74°-E	楕円形	1.06 × 0.95	29	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1561・SK1561 と重複
(70)	1560	K 3 a7	N-4°-W	楕円形	0.97 × 0.62	26	外傾	屈状	人為	-	SK1561→本跡 SK1561・PG38と 重複
(70)	1561	K 3 a7	N-10°-E	[不整形]	0.96 × (0.70)	30	外傾	有段	人為	-	本跡→SK1560 SK1561と重複
(70)	1562	K 3 a8	N-80°-E	楕円形	0.42 × 0.30	30	外傾	屈状	人為	土師質土器 銅製品	SK1561・SK1561 と重複
(69)	1564	J 3 a4	N-22°-E	楕円形	0.54 × 0.45	122	外傾 直立	屈状	人為	-	SK1736と重複

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(49)	1565	J 3b4	—	方形	1.15 × 1.15	8	外様	平坦	人為	土師質土器	
(49)	1566	J 3a5	N-20°-E	楕円形	0.67 × 0.56	87	直立	平坦	人為	—	SK1568・1736と重複
(49)	1567	J 3a5	—	円形	0.77 × 0.76	72	外様	平坦	人為	土師質土器 鉄滓 不明鉄	SK1568・1601と重複
(49)	1568	J 3a5	N-16°-E	長方形	1.80 × 0.80	18	外様	平坦	人為	—	SK1566・1567・1601・1734・1736と重複
(49)	1569	I 3j5	N-7°-E	隅丸長方形	1.65 × 0.76	14	外様	平坦	人為	—	SK1733→本跡 SK1732と重複
(49)	1570	K 3b4	N-44°-W	楕円形	0.72 × 0.63	36	外様	皿状	自然	—	
(81)	1571	K 3c8	N-17°-W	[長方形]	1.28 × (0.68)	9	外様	平坦	人為	—	SK1533→本跡 →SD174
(81)	1572	K 3e9	N-8°-W	[隅丸長方形]	2.72 × (0.55)	31	外様	平坦	人為	鉄滓	SD174と重複
(68)	1573	J 3f1	N-80°-E	楕円形	0.70 × 0.54	20	外様	平坦	自然	—	SK1574→本跡
(68)	1574	J 3f1	N-80°-E	[楕円形]	0.61 × (0.37)	17	外様	皿状	人為	—	本跡→SK1573
(68)	1575	J 3f1	N-2°-W	楕円形	1.23 × 0.87	33	外様	有段	人為	—	
(68)	1576	K 3b4	N-12°-E	楕円形	1.18 × 0.58	32	外様	皿状	自然	—	
(68)	1577	K 3b4	N-12°-E	楕円形	1.14 × 0.70	20	外様	有段	人為	—	SK1578→本跡
(68)	1578	K 3b4	N-6°-E	楕円形	(1.10) × 0.62	14	外様	皿状	人為	—	本跡→SK1577
(81)	1579	K 3e9	—	円形	0.63 × 0.60	28	外様	皿状	自然	陶器	
(49)	1580	J 3a3	N-25°-W	長方形	1.37 × 1.12	(14)	外様	皿状	自然	土師質土器 陶器	本跡→SD232
(49)	1581	J 3j5	N-83°-E	楕円形	1.52 × 0.86	30	外様	平坦	自然	土師質土器	
(49)	1582	J 3a3	—	[円形]	(0.50) × (0.46)	(97)	外様	皿状	自然	—	本跡→SD169
(49)	1583	J 3a3	—	[円形]	(0.64) × (0.63)	124	外様	皿状	人為	陶器	本跡→SD169
(49)	1584	J 3j5	N-24°-W	楕円形	1.16 × 0.82	19	外様	平坦	自然	土師質土器	本跡→SK1385
(49)	1585	J 3a5	—	円形	0.50 × 0.46	39	外様	皿状	人為	—	SK1584→本跡
(49)	1586	J 3f4	N-21°-W	隅丸長方形	1.58 × 1.16	38	外様	平坦	人為	土師質土器	SD169→本跡
(49)	1587	J 3a3	N-12°-E	楕円形	0.40 × 0.36	10	外様	皿状	自然	—	
(49)	1588	J 3f4	N-78°-W	隅丸長方形	0.54 × 0.43	5	外様	平坦	自然	—	
(68)	1589	J 2b	—	円形	0.66 × 0.64	41	外様	平坦	人為	—	SD166→本跡
(49)	1590	J 3f4	N-20°-E	楕円形	0.60 × 0.46	23～45	直立	有段	人為	土師質土器	SD169→本跡
(49)	1591	J 3b3	—	円形	0.46 × 0.42	15	外様	皿状	自然	—	SK1592→本跡
(49)	1592	J 3b3	N-31°-W	[楕円形]	0.45 × (0.35)	13	外様	皿状	自然	—	本跡→SK1591
(49)	1593	J 3b3	—	円形	0.32 × 0.32	18	直立	皿状	自然	—	
(49)	1594	J 3b4	N-45°-W	楕円形	0.70 × 0.30	26	外様	皿状	自然	—	
(49)	1595	J 3b4	—	円形	0.54 × 0.54	50	外様	皿状	自然	—	
(49)	1596	J 3j3	—	円形	0.42 × 0.42	34	外様	皿状	自然	—	
(68)	1597	J 2j9	N-60°-E	楕円形	0.42 × 0.36	65	外様	平坦	人為	—	SD166と重複
(49)	1598	J 3a5	N-8°-W	楕円形	0.98 × 0.69	18	外様	平坦	自然	土師質土器	SK1606→本跡
(49)	1599	J 3a4	N-17°-W	長方形	2.16 × 1.20	60	外様	平坦	自然	土師質土器 丸瓦	SD169・185→本跡
(49)	1600	J 3i5	—	円形	0.55 × 0.54	11	外様	皿状	人為	土師質土器	SK1920と重複
(49)	1601	J 3a4	N-26°-E	[円形・楕円形]	0.45 × (0.20)	39	直立	平坦	人為	—	SK1567・1568と重複
(49)	1602	J 3a4	N-4°-E	楕円形	0.50 × 0.38	73	直立	皿状	自然	土師質土器	
(49)	1603	J 3j7	N-13°-W	隅丸長方形	1.77 × 0.88	25	外様	平坦	人為	須口	本跡→SK31・PG38
(49)	1604	J 3a3	N-17°-W	長方形	2.70 × 0.90	24	外様	平坦	自然	土師質土器	
(49)	1605	J 3j3	—	円形	0.29 × 0.38	28	外様	皿状	自然	—	SD169・SK1546→本跡
(49)	1606	J 3a5	N-6°-W	楕円形	2.24 × 1.45	27	外様	傾斜	人為	土師質土器 石臼 鉄滓	本跡→SK1598
(71)	1607	K 3a0	N-72°-W	不整楕円形	3.80 × 1.82	30	外様	凹凸	人為	銅器	PG38と重複
(71)	1608	K 3a9	—	円形	1.83 × 1.70	30	外様	有段	自然	—	
(70)	1609	K 3a8	N-80°-E	楕円形	0.98 × 0.73	18	外様	平坦	人為	—	SK1664・PG38と重複
(70)	1610	J 3j6	N-14°-W	不整楕円形	0.68 × 0.43	24	外様	有段	自然	—	

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(70)	1611	J 3-6	N-2°-E	楕円形	1.37 × 0.77	61	外傾	有段	自然	-	PG38 と重複
(70)	1612	J 3-9	N-9°-W	隅丸長方形	1.61 × 0.64	27	外傾	平坦	人為	-	PG38 → 本跡
(71)	1613	K 3-a0	N-15°-E	不整形円形	1.30 × 1.12	36 ~ 60	外傾	有段	自然	-	
(49)	1614	J 3-a5	N-8°-E	長方形	1.96 × 0.62	97	直立	平坦	人為	-	SD63A → 本跡
(58)	1615	J 3-43	N-30°-W	長方形	2.08 × (0.93)	26	外傾	平坦	人為	土師質土器	SD169、SK1329 と重複
(48)	1616	J 2-0	N-5°-W	楕円形	0.58 × 0.50	32	外傾	皿状	自然	-	
(48)	1617	J 2-0	-	円形	0.70 × 0.68	26	外傾	平坦	自然	-	
(71)	1619	K 3-a0	N-29°-W	[不整形]	(0.80) × 0.72	40	外傾 直立	皿状	自然	-	
(70)	1620	J 3-8	N-22°-E	楕円形	1.37 × 0.74	12	外傾	平坦	自然	-	
(70)	1621	J 3-8	N-11°-W	[長方形]	(2.30) × 0.82	14	外傾	平坦	人為	土師質土器 羽口	SK1621 → 本跡 SK1621、PG38 と 重複
(70)	1622	J 3-8	N-33°-W	[楕円形]	0.45 × (0.22)	28	外傾	皿状	-	-	SK1656 → 本跡 → SK1620 SK1621、PG38 と 重複
(70)	1623	J 3-8	N-82°-W	楕円形	0.89 × 0.62	10	外傾	皿状	-	砥石	SK1655、PG38 と重複
(70)	1624	J 3-8	N-22°-E	[楕円形]	0.70 × (0.36)	10	外傾	皿状	自然	-	本跡 → SK1625
(70)	1625	J 3-8	N-25°-E	楕円形	1.20 × 1.10	23	外傾	傾斜	自然	土師質土器	SK1624 → 本跡 → SK1655 SK1727、PG38 と重複
(70)	1627	K 4-a9	N-87°-W	不定形	1.24 × (0.58)	20	外傾	平坦 凹凸			本跡 → SK1645
(40)	1628	J 3-6	N-89°-E	隅丸長方形	1.88 × 1.23	24	外傾	皿状	人為	-	UP27 → 本跡
(59)	1629	J 3-6	N-79°-E	[楕円形]	(1.17) × 0.86	34	外傾	凹凸	自然	-	SD63A → 本跡
(59)	1630	J 3-6	N-13°-W	隅丸長方形	1.78 × 1.00	50	外傾	平坦	自然	-	SD63A → 本跡
(40)	1631	J 3-6	N-7°-W	[楕円形]	(0.77) × 0.69	26	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK126 と重複
(59)	1632	J 3-6	N-85°-E	[長方形]	(1.20) × 0.82	48	直立	平坦	自然	土師質土器	SD63A → 本跡 SK1657 と重複
(40)	1633	J 4-g9	N-69°-W	楕円形	0.79 × 0.52	18	外傾	皿状	人為	-	PG48 と重複
(54)	1634	J 4-c0	N-22°-E	楕円形	0.90 × 0.80	28	外傾	平坦	人為	-	SK1301、1304 → 本跡
(74)	1635	K 4-d0	-	円形	1.16 × 1.16	42	外傾 直立	平坦	人為	土師質土器 皿	SK165、PG47 と 重複
(81)	1637	K 4-c1	N-76°-W	[楕円形]	[1.71] × 1.49	91	外傾	皿状	人為	土師質土器	本跡 → 第6号壺 地遺構 SE176、SD160 と重複
(70)	1638	J 3-8	N-87°-W	楕円形	1.60 × 1.10	20	外傾	皿状	人為	土師質土器	SK1724、1726、 1857 と重複
(71)	1639	J 3-0	N-12°-E	[楕円形]	1.10 × (0.70)	43	外傾	平坦	人為	-	PG38 と重複
(71)	1640	J 3-9	N-86°-E	長方形	1.36 × 0.83	26	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1688、1762 と 重複
(71)	1641	J 3-0	N-77°-E	楕円形	1.12 × 0.47	33	外傾	平坦	人為	-	SK1642 → 本跡
(71)	1642	J 3-0	N-18°-E	隅丸長方形	1.30 × 1.30	17	外傾	平坦	人為	輪状洋	本跡 → SK1641
(71)	1643	J 3-0	N-75°-E	隅丸長方形	1.42 × 1.10	16	外傾 直立	平坦	自然	-	
(71)	1644	K 4-a1	N-2°-E	楕円形	0.86 × 0.72	28 ~ 40	外傾 直立	有段	人為	-	SD190 と重複
(70)	1645	J 3-7	N-74°-E	不整形円形	1.28 × 1.16	42	外傾	凹凸	人為	土師質土器 陶器 鉄洋	SK1646 → 本跡 PG38 と重複
(70)	1646	J 3-8	-	[円形]	1.60 × [1.55]	15	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1763 → 本跡 SK1645、1647 SK1728 と重複
(70)	1647	J 3-8	N-7°-E	不整形円形	2.17 × 1.44	26	外傾	皿状	人為	鉄槍玉	SK1646、PG38 → 本跡
(49)	1648	1 J-5	N-9°-E	[長方形]	(3.00) × (0.77)	103	外傾	平坦	人為	-	SD63A と重複
(70)	1649	J 3-a5	N-78°-E	長方形	1.17 × 0.95	55	外傾	平坦	自然	土師質土器	SD63A と重複
(70)	1650	J 3-6	N-5°-W	長方形	1.86 × 1.19	31	直立	平坦	自然	土師質土器	本跡 → SK1652 SK1822、1890 と 重複
(59)	1651	J 3-6	N-8°-W	長方形	1.30 × 0.87	29	外傾	皿状	自然	土師質土器 陶器	
(70)	1652	J 3-6	N-86°-E	長方形	2.18 × 1.47	728	直立	平坦	人為	土師質土器	SK1650 → 本跡 SD63A と重複
(60)	1654	J 3-6	N-51°-E	[楕円形]	(0.50) × (0.48)	20	外傾	皿状	人為	土師質土器 瓦質土器	SD63A と重複
(70)	1655	J 3-8	N-12°-W	長方形	1.03 × 0.62	23	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1622、1625、 1690、1727 → 本跡 PG38 と重複

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
G09	1656	J 3 8	N-7'-E	[楕円形]	0.89 × (0.52)	14	外様	平坦	自然	-	本跡→SK31 SK1621・1680と重複
G11	1657	J 3 9	N-3'-W	長方形	1.58 × 0.76	12	外様	平坦	自然	土師質土器 鉄滓	SK1722→本跡 PG38と重複
G09	1658	J 3 c6	N-85'-E	隅丸長方形	2.04 × 1.09	28	外様	傾斜	人為	-	SK1702と重複
G09	1659	J 3 18	N-83'-E	楕円形	1.75 × 1.15	30	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1673→本跡 SK1728・1857と重複
G09	1661	J 3 c6	N-80'-W	[円形・楕円形]	0.73 × (0.50)	10	外様	平坦	自然	-	SK1674・1675と重複
G11	1662	J 3 9	N-27'-W	不整楕円形	1.30 × 1.08	40	外様	有段	人為	土師質土器 鉄滓	本跡→F715
G09	1663	J 3 8	N-4'-W	隅丸長方形	1.76 × 1.15	50	外様	屈状	人為	土師質土器 石臼	SK1664→本跡 →SK1665・PG38 SK1623と重複
G09	1664	K 3 a8	N-78'-E	[隅丸方形]	(0.94) × 0.73	32	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK365 SK369・PG28と重複
G09	1665	K 3 a8	N-4'-W	長方形	1.70 × 0.93	30	外様	屈状	人為	土師質土器 鉄滓	SK1663・1664・ 1686→本跡 →PG38 SK31と重複
G09	1666	K 3 a8	N-8'-W	隅丸長方形	2.00 × 0.66	14	外様	平坦	人為	-	SK1686→本跡 →PG38 SK31と重複
G11	1667	J 3 0	N-88'-E	隅丸長方形	1.74 × 0.90	19	外様	平坦	自然	-	SK1668・1689・ 1687→本跡 →SK1670 SK1672・1688・ 1762と重複
G11	1668	J 3 0	N-88'-E	長方形	2.10 × 1.22	50	外様	有段	人為	-	本跡→SK1667 SK1689・1670と重複
G11	1669	J 3 9	N-77'-W	[楕円形]	0.86 × (0.80)	18	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1703・ 1704
G11	1670	J 3 9	N-87'-E	長方形	1.93 × 1.09	24	外様 直立	平坦	人為	-	SK1667・1689・ 1687・1688→本跡 SK1668・1672と重複
G09	1673	J 3 c6	N-10'-W	楕円形	0.46 × 0.36	18	外様	屈状	自然	-	本跡→SD184
G09	1674	J 3 c6	N-58'-W	楕円形	1.12 × 0.86	29	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1675→本跡 SK1661と重複
G09	1675	J 3 c6	N-15'-W	[楕円形]	0.82 × (0.53)	25	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1674 SK1661と重複
G09	1676	J 3 c6	N-79'-E	[長方形]	(1.20) × (0.87)	13	外様	平坦	人為	-	SD178と重複
G09	1677	J 3 8	N-3'-E	[長方形]	(1.20) × (0.43)	28	直立	平坦	人為	-	SK1632・SD63A と重複
G09	1679	J 3 8	N-78'-E	隅丸長方形	1.53 × 0.76	17	外様	屈状	自然	-	SD63Aと重複
G09	1680	J 3 8	N-89'-E	長方形	1.47 × 1.20	13	外様	平坦	自然	-	SK1727→本跡 →SK1655 SK1656・205・ PG28・SK31と重複
G40	1681	J 4 c9	N-85'-W	楕円形	1.30 × 0.98	33～40	外様 直立	門凸	人為	土師質土器	本跡→第5号惣地遺構 SD225と重複
G51	1682	J 3 e0	-	[円形]	(0.30) × 0.30	-	外様	平坦	自然	-	-
G51	1683	J 3 e0	N-86'-W	楕円形	1.07 × 0.84	16	外様	平坦	人為	-	SK1684と重複
G51	1684	J 3 e0	N-9'-E	楕円形	0.30 × 0.22	-	外様 直立	平坦	人為	-	SK1683・PG41 と重複
G51	1685	J 3 e0	N-80'-E	楕円形	0.43 × 0.39	-	外様	平坦	人為	-	PG41と重複
G09	1686	K 3 a8	N-8'-W	[楕円形]	1.13 × (0.58)	10	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1665・ 1666 SK31と重複
G11	1687	J 3 0	N-85'-E	[長方形]	(0.90) × (0.43)	4	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1667 SK1670・1688・ 1689・1761・ 1762と重複
G11	1688	J 3 9	N-86'-E	[長方形]	(1.03) × (0.57)	10	外様	平坦	-	土師質土器 陶器	本跡→SK1670 SK1640・1687・ 1689・1667・ 1762と重複
G11	1689	J 3 9	N-83'-W	長方形	2.25 × 0.89	50	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1670・ 1667 SK1668・1687・ 1688・1762と重複
G09	1690	J 3 17	N-4'-W	長方形	1.21 × 0.80	16	外様	平坦	人為	土師質土器	PG38→本跡
G09	1691	J 3 16	N-20'-E	楕円形	0.79 × 0.51	24	外様	屈状	人為	土師質土器	UP27→本跡 SK1845と重複
G09	1692	J 3 12	N-89'-E	長方形	3.52 × 0.90	33	外様	平坦	自然	-	-
G09	1693	J 4 e8	N-25'-W	楕円形	0.92 × 0.70	37	外様	屈状	人為	-	SD217→本跡→ 第5号惣地遺構
G51	1694	J 3 c9	N-87'-E	隅丸長方形	1.41 × 1.17	-	外形	平坦	人為	土師質土器	SK34・PG41と 重複

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長短×短長 (m)	深さ (cm)					
(66)	1695	J 3b4	N-24°-W	[楕円形]	1.58 × (1.30)	25	外傾	風状	自然	-	本跡→SK1696・1774
(66)	1696	J 3b4	N-25°-W	楕円形	1.10 × 0.59	21	外傾	平坦	自然	-	SK1695→本跡
(61)	1698	J 3d0	N-58°-E	楕円形	0.45 × 0.38	-	外傾	有段	自然	-	-
(61)	1699	J 3d0	-	円形	0.84 × 0.82	7	外傾	平坦	自然	-	-
(61)	1700	J 3e0	N-44°-E	楕円形	1.05 × 0.88	-	外傾	平坦	人為	-	PG41、SK334と重複
(71)	1701	K 4a1	N-87°-W	長方形	1.11 × 0.80	18	外傾	平坦	自然	土師質土器 陶器	-
(60)	1702	J 3c6	N-5°-E	隅丸長方形	1.67 × 0.76	34	直立	平坦	人為	土師質土器	SK1702→本跡 SK1698、上重複
(71)	1703	J 3j9	N-4°-W	隅丸長方形	2.23 × 0.96	37	外傾	平坦	人為	土師質土器 羽口	SK1699→本跡 →PP14、SK1692 PG38と重複
(71)	1704	J 3j9	N-80°-W	楕円形	0.59 × 0.47	32	直立	凹凸	人為	-	SK1699→本跡
(69)	1705	1 3c5	N-86°-W	長方形	0.46 × 0.41	2	外傾	平坦	人為	-	SK1730・1731と重複
(61)	1706	J 3b0	N-6°-E	楕円形	1.68 × 1.30	17	外傾	風状	人為	土師質土器	SK1707→本跡 SK1706、上重複
(61)	1707	J 3b0	N-83°-W	[楕円形]	(1.42) × 1.25	36	外傾	平坦	人為	土師質土器 鉄滓	SK1716→本跡 SK1706、上重複
(62)	1709	J 4a2	-	[楕円形]	(0.44) × (0.37)	17	外傾	風状	人為	土師質土器	本跡→SD192 SK1839と重複
(61)	1710	J 3c0	-	円形	0.66 × 0.63	17	外傾	風状	自然	-	-
(61)	1711	J 4c1	N-8°-E	[楕円形]	1.13 × (0.43)	25	外傾	風状	人為	土師質土器	本跡→SD190
(61)	1712	J 4b1	N-20°-W	楕円形	0.72 × 0.45	40	外傾 直立	平坦	自然	土師質土器	-
(60)	1713	J 3c9	-	円形	0.68 × 0.63	31	外傾	風状	自然	-	-
(61)	1714	J 4c2	N-58°-W	楕円形	0.90 × 0.70	39	外傾	有段	自然	土師質土器	SK333と重複
(61)	1715	J 4c4	N-42°-W	楕円形	0.41 × 0.30	24	外傾	風状	自然	-	-
(61)	1716	J 3b0	N-32°-W	[楕円形]	1.14 × (0.65)	14	外傾	風状	人為	-	本跡→SK1707 PG41と重複
(60)	1717	J 3d9	-	円形	1.08 × 1.08	26	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK34と重複
(61)	1718	J 4b1	-	[円形]	[1.31] × 1.27	43	外傾	風状	人為	土師質土器	本跡→SD190 PG41と重複
(61)	1719	J 4b1	N-87°-W	長方形	1.35 × 1.05	27	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→本跡
(63)	1720	J 4c8	N-39°-W	楕円形	0.61 × 0.55	44	直立	平坦	人為	土師質土器 石製品 *	本跡→第5号野埋遺構 SK225と重複
(70)	1721	J 3j7	N-13°-W	長方形	1.87 × 1.34	27	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1812、SK363A、 PG38と重複
(71)	1722	J 3j9	N-7°-W	長方形	1.48 × 1.27	68	直立	有段	人為	土師質土器 陶器 鉄滓	本跡→SK1657
(70)	1723	J 3j7	N-3°-W	楕円形	1.60 × 1.29	28	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK363A、PG38→ 本跡 SK1725と重複
(70)	1724	J 3j9	N-2°-E	[楕円形]	3.60 × (1.38)	20	外傾	凹凸	人為	土師質土器 火打石 黄金 具	SK1957→本跡 →SK207 SK1638、PG38と重複
(70)	1725	J 3j7	N-42°-E	楕円形	1.63 × 0.88	19	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器 鉄滓	SK363A→本跡 SK1723と重複
(70)	1726	J 3j8	N-8°-W	[楕円形]	0.80 × (0.70)	25	外傾	平坦	人為	土師質土器 陶器 鉄滓	本跡→SK1763 SK1638・1857と重複
(70)	1727	J 3j8	N-85°-E	[長方形]	(0.80) × (0.50)	26	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK2007→本跡 →SK1655・1690 SK1625、PG38と重複
(70)	1728	J 3b8	N-2°-W	[長方形]	1.57 × (0.34)	13	外傾	平坦	人為	-	SK1729・1730→本跡 SK1659と重複
(70)	1729	J 3b8	N-80°-E	隅丸長方形	1.87 × 0.78	18	外傾	平坦	人為	-	SK1763→本跡 →SK1728
(69)	1730	1 3j5	N-5°-E	長方形	1.57 × 0.78	17	外傾	平坦	人為	-	SK1705・1731・ 1732と重複
(69)	1731	1 3j5	N-14°-E	[長方形]	1.75 × (0.75)	26	外傾	平坦	人為	-	SK1705・1730・ 1732と重複
(69)	1732	1 3j5	N-2°-E	[長方形]	1.00 × (0.74)	17	外傾	平坦	人為	-	SK1569・1730・ 1731・1733・ 1735と重複
(69)	1733	1 3j5	N-12°-E	[長方形]	1.78 × (0.74)	7	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1569 SK1732と重複
(69)	1734	J 3a5	N-22°-E	長方形	1.40 × 0.98	3	外傾	平坦	人為	-	SK1568・1735と重複
(69)	1735	J 3a5	-	円形	0.46 × (0.30)	12	外傾	平坦	人為	-	SK1732・1734と重複
(69)	1736	J 3a5	N-2°-E	長方形	1.53 × 0.92	-	外傾	平坦	人為	-	SK1564・1566・ 1568と重複
(61)	1737	J 3c0	N-86°-E	楕円形	1.49 × 1.18	27	外傾	風状	自然	土師質土器 陶器	-

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長短×短長 (m)	深さ (cm)					
651	1738	J 3b9	N-87°-W	長方形	204 × 098	30	外様	平坦	人為	土師質土器 磁器	SE136 → 本跡 PG41 と重複
651	1739	J 3a9	N-15°-E	隅丸長方形	127 × 084	12	外様	平坦	人為	銭貨	PG41 と重複
651	1740	J 3c9	N-72°-W	楕円形	083 × 072	78	外様	凹状	人為	-	SK1741 → 本跡
651	1741	J 3c9	N-80°-W	楕円形	228 × 182	32	外様	凹状	人為	土師質土器	SK1742、1743 → 本跡 → SK1740 SK1742 と重複
651	1742	J 3c0	N-6°-E	楕円形	184 × 106	24	外様	凹状	人為	土師質土器	SK1743、 1745 → 本跡 SK1741、 PG41 と重複
651	1743	J 3c9	N-32°-W	[楕円形]	(1.12) × 100	18	外様	平坦	人為	-	SK1745 → 本跡 → SK1741、1742 PG41 と重複
651	1744	J 3c0	N-44°-E	[楕円形]	(1.55) × 128	22	外様	凹状	人為	土師質土器	SK1746、1747 → 本跡 → SK1742 SK1745 と重複
651	1745	J 3c0	N-17°-E	[楕円形]	150 × (1.04)	23	外様	凹状	人為	-	SK1742、1743 → 本 跡 → SK1741、PG41 SK1745、1746、1747 と重複
651	1746	J 3c0	N-12°-E	[楕円形]	146 × (1.15)	20	外様	凹状	人為	-	本跡 → SK1744、 1745 SK1747 と重複
651	1747	J 3c0	N-87°-W	[楕円形]	(1.13) × (0.61)	15	外様	凹状	人為	-	本跡 → SK1744 SK1746 と重複
651	1749	J 3c9	N-24°-W	楕円形	054 × 048	38	外様	平坦	人為	-	SK1741 と重複
651	1750	J 3a0	N-18°-E	長方形	294 × 096	22	外様	凹凸	人為	土師質土器	SE135 → SK1751 → 本跡
651	1751	J 3a0	N-19°-E	[長方形]	114 × (0.44)	30	外様	平坦	自然	-	SE135 → 本跡 → SK1750
651	1752	J 3a0	N-11°-E	[方形]	[0.90] × 088	16	外様	平坦	自然	-	本跡 → SK1750
650	1753	J 3a8	-	円形	034 × 034	14	外様	凹状	自然	-	SE134 → 本跡
650	1754	J 3a8	N-9°-E	楕円形	050 × 044	24	外様	平坦	自然	土師質土器	-
651	1756	J 4d1	N-16°-E	楕円形	137 × 123	23	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1759、PG44 と重複
650	1757	J 4d9	N-35°-E	[長方形]	(1.74) × 090	38	外様	凹状	人為	-	PG48-PJ06 → 本跡 → 北 5 号墓出土遺物 SE179 と重複
650	1758	I 3j7	N-46°-W	長方形	113 × 046	4	外様	平坦	人為	-	SK1872、1896 → 本跡 PG41 と重複
651	1759	J 4d1	N-24°-E	楕円形	126 × 100	22	外様	凹状	人為	土師質土器	SK1766、PG44 と重複
671	1760	J 3b9	N-70°-W	楕円形	182 × 116	38	外様	凹状	人為	土師質土器	SK1808 → 本跡 SK1806、1877、 PG38 と重複
671	1761	J 3j0	N-13°-W	隅丸長方形	124 × 078	10	外様	平坦	自然	-	SK1821 → 本跡 SK1887 と重複
671	1762	J 3j0	N-2°-W	[隅丸長方形]	(0.82) × 062	19	外様	平坦	-	-	SK1640、1667、 1670、1687、 1689 と重複
670	1763	J 3b8	N-8°-W	隅丸長方形	331 × 140	28	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1720 → 本 跡 → SK1646、 1659、1728、 1729
670	1764	J 3b9	N-19°-W	隅丸長方形	294 × 079	27	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡 → PG38
670	1765	J 3b8	N-27°-E	楕円形	076 × 060	36	外様	凹状	人為	土師質土器	SK2007 → 本跡
671	1766	J 3b9	N-82°-W	[長方形]	121 × (0.53)	11	外様	平坦	人為	-	本跡 → SD189
670	1767	J 3b7	N-10°-W	長方形	219 × 115	25	外様	平坦	人為	土師質土器 磁石	SD63A、 SK1788 → 本跡 → SK1769 PG38 と重複
670	1768	J 3b7	N-5°-E	[長方形]	(2.44) × 201	18	外様	平坦	人為	土師質土器 磁石	SD63A → 本 跡 → SK1767、 1769、PG38
670	1769	J 3b6	N-13°-W	長方形	206 × 141	70	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器 羽口	SK1767、1768、 SD63A、本跡 本跡 → SK1766 SD178 と重複
690	1770	J 3b6	N-72°-E	[方形]	228 × (1.10)	(42)	外様	平坦	人為	土師質土器	SE129 → 本跡
690	1771	J 3a6	N-83°-W	楕円形	157 × 081	20	外様	凹状	人為	土師質土器	-
690	1772	J 3a4	N-77°-E	楕円形	156 × 112	20	外様	平坦	人為	土師質土器	SD185 と重複
690	1773	J 3e7	N-80°-E	楕円形	164 × 103	26	外様	凹状	自然	土師質土器	-
690	1774	J 3b4	-	円形	050 × 050	20 ~ 32	外様	有段	自然	-	SK1695 → 本跡
690	1775	J 3b3	-	円形	072 × 070	36	外様	凹凸	自然	-	-

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
602	1777	J 4e3	-	円形	0.36 × 0.35	22	外傾	皿状	自然	-	
602	1778	J 4e3	N - 85° - W	楕円形	0.96 × 0.67	32	外傾	皿状	人為	土師質土器 包丁	
601	1779	J 4e2	N - 25° - E	楕円形	0.50 × 0.36	46	外傾	皿状	自然	-	
602	1780	J 4d2	N - 54° - E	楕円形	0.56 × 0.50	47	外傾	皿状	人為	-	SE33 と重複
609	1781	J 3a6	N - 20° - W	隅丸長方形	1.75 × 1.05	32	外傾	平坦	自然	土師質土器	
609	1782	J 3a6	N - 83° - W	長方形	1.50 × 0.96	15	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1888 と重複
609	1783	J 3b3	N - 62° - E	楕円形	0.62 × 0.42	50	外傾	皿状	-	土師質土器	
602	1784	J 3 4 3	N - 33° - W	楕円形	1.17 × 0.50	11	外傾	皿状	人為	-	PG44 → 本跡
602	1785	J 4 4 3	-	円形	0.64 × 0.60	59	外傾	皿状	人為	-	SE33 と重複
601	1786	J 4e1	N - 87° - W	楕円形	0.50 × 0.44	57	外傾	皿状	自然	-	
602	1787	J 4a3	N - 2° - E	[楕円形]	(0.57) × (0.38)	(15)	外傾	皿状	人為	-	本跡 → SD161A
608	1788	J 2 8 0	N - 35° - E	方形	0.44 × 0.44	14	外傾	平坦	人為	-	SH117 → 本跡
603	1789	K 4 6	N - 60° - E	長方形	(1.50) × 0.76	36	外傾	皿状	人為	土師質土器	SD91B と重複
608	1790	J 2 8 0	N - 11° - E	[楕円形]	(0.44) × 0.43	13	外傾	皿状	人為	-	SH117 → 本跡
601	1793	J 4b1	N - 20° - W	楕円形	0.59 × 0.50	44	外傾	有段	人為	-	SK1794 → 本跡 PG41 と重複
601	1794	J 4b1	N - 88° - W	長方形	1.50 × 1.19	21	外傾	平坦	人為	-	SK1797、 SD190 → 本跡 → SK1793、1795
601	1795	J 4b1	N - 50° - W	楕円形	1.40 × 1.10	4	外傾	平坦	人為	-	SK1796、1797、 SD190 → 本跡
601	1796	J 4b1	N - 70° - E	楕円形	0.52 × 0.42	17	直立	平坦	人為	-	本跡 → PG44
601	1797	J 4d1	N - 4° - W	[長方形]	1.08 × (0.79)	20	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK1719、 1794、1795
602	1798	J 4 4 3	N - 89° - W	楕円形	1.22 × 0.83	40	外傾	皿状	人為	-	本跡 → PG44 SE33 と重複
601	1799	J 4c2	N - 13° - W	楕円形	0.60 × 0.50	45	外傾	皿状	自然	-	
602	1800	J 4b3	N - 10° - E	楕円形	1.34 × 0.72	26	外傾	皿状	人為	-	PG44 と重複
601	1801	J 3b0	N - 4° - W	楕円形	0.96 × 0.87	42	外傾	皿状	人為	土師質土器	SK1804、1805 → 本跡 SK1803 と重複
601	1802	J 3b9	N - 29° - E	[楕円形]	1.20 × (0.64)	22	外傾	平坦	人為	-	SK1807 → 本跡 → SK1803、1804
601	1803	J 3b9	N - 13° - E	[隅丸長方形]	1.80 × (1.36)	34	外傾	凹凸	人為	土師質土器	SK1802、1804 → 本跡 SK1801、1805、 PG38 と重複
601	1804	J 3b0	N - 71° - W	[楕円形]	1.32 × (1.13)	36	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1802 → 本跡 → SK1801、1803 SK1805、1806 と重複
601	1805	J 3b0	N - 1° - W	[楕円形]	1.72 × (0.93)	12	外傾	平坦	-	-	本跡 → SK1801 SK1803、1804 と重複
601	1806	J 3b9	N - 83° - E	長方形	2.67 × 0.80	40	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1807 → 本跡 → SK1760 SK1804 と重複
601	1807	J 3b9	N - 83° - E	方形	1.64 × 1.56	39	外傾	凹凸	人為	土師質土器 砥石 輪状漆	本跡 → SK1802、 1804
601	1808	J 3b9	-	円形	1.42 × 1.37	36	外傾	皿状	人為	土師質土器 砥石	本跡 → SK1760 SK1809、PG38 と重複
601	1809	J 3d9	N - 88° - E	長方形	2.69 × 0.96	35	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1808、PG38 と重複
601	1810	J 3d9	N - 88° - E	楕円形	0.90 × 0.42	26	外傾	皿状	自然	-	SK1859 と重複
601	1811	J 3b0	N - 2° - E	長方形	0.94 × 0.85	5	外傾	皿状	人為	-	SE136 → 本跡
601	1812	J 3b6	N - 20° - W	楕円形	1.05 × 0.90	7	外傾	平坦	-	-	SD63A → 本跡 SK1721 と重複
601	1813	J 3d0	N - 62° - W	楕円形	1.05 × 0.73	14	外傾	皿状	人為	-	PG38 と重複
601	1814	J 3b8	N - 10° - W	楕円形	1.08 × 0.68	13	直立	平坦	人為	土師質土器	PG38 と重複
601	1815	J 411	N - 4° - E	[楕円形]	1.37 × (1.20)	18	外傾	平坦	人為	-	SD190 と重複
601	1816	J 3g8	N - 17° - W	楕円形	1.30 × 0.84	14	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡 → PG38内跡 SD94、PG38 と重複
601	1817	J 3b7	N - 28° - W	長方形	1.04 × 0.67	3	外傾	平坦	人為	-	SK1819 → 本跡
601	1818	J 3b7	N - 6° - W	長方形	1.36 × 0.90	16	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1820 → 本跡 → SK1819
601	1819	J 3b7	N - 1° - E	長方形	1.56 × 0.99	21	外傾	皿状	人為	-	SK1818 → 本跡 → SK1817

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
600	1820	J 3 b7	N-3'-W	長方形	1.50 × 1.00	17	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1818
600	1821	J 3 c7	-	円形	0.63 × 0.60	77	直立	平坦	自然	-	SK1822→本跡
600	1822	J 3 d7	N-3'-W	[長方形]	(2.00) × 1.72	49	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1821、1860、1876、1952 SK1650と重複
600	1823	J 3 b8	N-10'-W	楕円形	0.97 × 0.76	39	外様	凹凸	自然	-	-
600	1824	J 3 d7	N-86'-W	[方形・長方形]	(0.60) × 1.16	35	外様	凹状	人為	-	SK1825→本跡 →SE129
600	1825	J 3 d7	N-85'-E	[長方形]	(1.60) × 1.28	23	外様	凹状	自然	-	本跡→SK1824、1842 PG41と重複
600	1826	J 3 c6	-	円形	0.86 × 0.80	20	外様	平坦	-	-	PG41と重複
600	1828	J 3 b7	N-74'-W	[長方形]	(1.30) × 0.96	20	外様	平坦	自然	-	SE111→本跡→SE119 PG41と重複
601	1829	J 3 d9	N-80'-W	長方形	1.06 × 0.74	8	外様	平坦	自然	-	PG41と重複
600	1830	J 3 b6	N-30'-W	[長方形]	[1.34] × (0.26)	20	外様	平坦	人為	-	SK181→本跡 SE111、SK1846、1898、1932と重複
602	1831	J 4 b3	N-1'-E	楕円形	1.15 × 0.85	13	外様	平坦	自然	土師質土器	-
602	1832	J 4 b3	N-85'-W	楕円形	0.46 × (0.16)	60	外様	凹状	人為	-	本跡→PG44
602	1833	J 4 b2	N-7'-W	楕円形	0.60 × 0.47	47	外様	平坦	人為	陶器	PG44→本跡
601	1834	J 4 g 2	N-10'-W	[楕円形]	0.54 × (0.40)	42	外様	凹状	人為	土師質土器	本跡→SD195、 PG44P336と重複
600	1835	I 3 b6	N-35'-E	長方形	3.55 × 1.57	44	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器	SK1871→本跡
600	1836	I 3 b7	N-70'-W	楕円形	1.40 × 1.04	36	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1872→本跡 →SK1909 PG41と重複
600	1837	I 3 b6	N-78'-E	長方形	2.75 × 0.80	6	外様	平坦	人為	-	SK1853、1893→ 本跡、SK1888と重複
611	1838	J 4 b1	N-78'-E	楕円形	0.64 × 0.55	21	外様	凹状	人為	-	PG44→本跡
602	1839	J 4 a2	N-73'-E	[楕円形]	0.58 × (0.48)	30	外様	凹状	人為	土師質土器	本跡→SD192 SK1709と重複
602	1840	J 4 b2	N-32'-E	楕円形	0.70 × 0.60	48	外様	平坦	人為	土師質土器 磁石	SE138A、B→本跡 PG44と重複
600	1841	J 3 b6	N-33'-E	[長方形]	1.08 × (0.28)	38	外様	凹状	自然	土師質土器	本跡→SE131、 SK1850
600	1842	J 3 d7	N-4'-E	楕円形	2.14 × 1.10	37	外様	凹状	人為	土師質土器	SK1825→本跡
600	1843	J 3 b6	N-12'-W	楕円形	1.16 × 0.80	26	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1844→本跡 →SK1913
600	1844	J 3 b6	-	[円形]	0.75 × [0.70]	(26)	外様	平坦	自然	-	本跡→SK1843、 1913 SK1912と重複
600	1845	J 3 b6	N-2'-W	長方形	1.10 × 0.81	36	外様	平坦	自然	土師質土器	SK1691、1830、 PG41と重複
601	1846	J 3 g0	-	円形	0.94 × 0.88	25	外様	凹状	人為	土師質土器	-
601	1847	J 3 g0	N-30'-E	楕円形	0.76 × 0.68	3	外様	平坦	自然	-	PG38→本跡
600	1848	J 3 g7	N-78'-W	楕円長方形	0.92 × 0.44	12	外様	傾斜	人為	-	SE140→本跡
600	1849	J 3 g7	N-80'-E	楕円長方形	1.04 × 0.68	8	外様	平坦	人為	-	SE140→本跡 SK1876と重複
601	1850	J 3 f0	-	円形	1.53 × 1.50	22	外様	凹状	人為	-	SK1858→本跡
600	1851	J 3 d9	N-56'-W	楕円形	1.00 × 0.67	75	外様	凹状	人為	-	SK1852→本跡 SD34と重複
600	1852	J 3 d9	-	円形	1.24 × 1.20	53	外様	傾斜	人為	-	本跡→SK1851 SD34と重複
600	1853	I 3 b6	N-1'-W	長方形	1.65 × 1.00	12	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1837 SK1871、1888と重複
600	1854	I 3 b8	N-85'-W	[楕円長方形]	[1.88] × 1.24	10	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SD162B
601	1855	J 3 f9	N-1'-W	楕円形	1.10 × 1.00	25	外様	平坦	人為	-	SK1856→本跡
601	1856	J 3 f9	N-18'-E	不定形	1.59 × (0.94)	16	外様	凹凸	人為	-	本跡→SK1855、 PG38
600	1857	J 3 b8	N-84'-E	[長方形]	1.33 × (1.20)	14	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1858、1859、 1726と重複
601	1858	J 3 f9	N-3'-W	長方形	1.48 × 1.15	7	外様	平坦	人為	-	SK1859→本跡 →SK1850 PG38と重複
601	1859	J 3 g9	N-3'-W	[長方形]	(1.72) × (0.70)	13	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1859 SK1830、PG38と重複
600	1860	J 3 g7	N-6'-W	[円形・楕円形]	1.18 × (0.57)	26	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1822→本跡 SK1650、1876と重複

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(72)	1861	K 4 b3	N - 53° - W	[長方形]	0.80 × (0.60)	26	外傾	平坦	人為	-	本跡→SE144
(71)	1862	J 4 i1	N - 23° - E	[楕円形]	0.62 × (0.29)	37	外傾	皿状	人為	-	PG44-P306・308→ 本跡→PG44-P307
(71)	1863	J 4 g1	N - 78° - W	長方形	1.28 × 0.74	18	外傾	平坦	人為	-	PG38 と重複
(71)	1864	J 4 i2	N - 64° - W	[不定形]	0.40 × (0.35)	18	外傾	皿状	人為	-	PG44 と重複
(62)	1865	J 4 f3	N - 16° - E	楕円形	1.88 × 1.30	40	外傾	平坦	自然	土師質土器	SE138→本跡 →PG41-P203・ 382・409
(61)	1866	J 4 g1	N - 76° - E	楕円形	(1.46) × 0.70	10	外傾	皿状	人為	土師質土器	PG44-P306→本跡 PG41 と重複
(62)	1868	J 4 g4	N - 83° - E	楕円形	1.18 × 1.00	26	外傾	皿状	人為	土師質土器	SD91B と重複
(72)	1869	J 4 j3	N - 87° - W	楕円形	1.50 × 1.06	19	外傾	平坦	人為	土師質土器	PG44 と重複
(50)	1871	I 3 j6	N - 50° - W	[長方形]	1.73 × (1.32)	32	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1835 SK1833 と重複
(50)	1872	I 3 j7	N - 16° - W	[不整形楕円形]	4.05 × (1.70)	37	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1756・ 1836・PG41 SD161A・B と重複
(72)	1873	K 4 c4	N - 13° - E	[楕円形]	(1.06) × (0.84)	50	外傾	皿状	人為	土師質土器	本跡→SD160
(50)	1874	J 3 a7	N - 88° - E	隅丸長方形	2.33 × 1.35	32	外傾	平坦	人為	土師質土器	SE141 と重複
(70)	1875	J 3 g7	N - 46° - E	[隅丸方形]	1.50 × [1.48]	36	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1828 SK1829→本跡 →SK1822 SK1849・1860 と 重複
(70)	1876	J 3 g7	N - 12° - W	[長方形]	(2.00) × 1.10	56	外傾	平坦	人為	土師質土器	PG38-P216・ 217→本跡 SK1700・PG38 と重複
(71)	1877	J 3 h0	N - 78° - W	[楕円形]	0.46 × (0.37)	20	外傾	平坦	自然	-	SK1875→本跡
(70)	1878	J 3 h8	N - 5° - W	隅丸長方形	0.94 × 0.52	30	外傾	平坦	自然	-	本跡→SK1876 SK1802 と重複
(70)	1879	J 3 g7	N - 75° - E	[方形]	(0.48) × 0.70	24	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1903→本跡 →PG38 SK1908 と重複
(60)	1880	J 3 b8	N - 4° - E	長方形	1.78 × 0.86	17	外傾	平坦	人為	土師質土器 鉄滓	本跡→SD160
(72)	1881	K 4 c4	N - 84° - E	[楕円形]	(0.86) × [0.71]	17	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→PG41 SD161B と重複
(50)	1882	J 3 a8	N - 7° - E	[楕円形]	(0.96) × (0.46)	22	外傾	皿状	人為	-	本跡→SK1914・ PG41
(60)	1883	J 3 b8	N - 82° - W	楕円形	2.96 × 0.78	28	外傾	平坦	人為	土師質土器 五輪塔	SK1868・1869→ 本跡
(60)	1884	J 3 a7	N - 0°	隅丸方形	2.48 × 2.48	37	外傾	平坦	人為	土師質土器 硯石	本跡→SK1914
(60)	1887	J 3 b7	N - 20° - W	楕円形	0.47 × 0.37	0	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1884 SK1898 と重複
(50)	1888	J 3 a6	N - 4° - E	長方形	2.28 × 1.30	67	直立	平坦	人為	土師質土器 陶器	本跡→SK1884 SK1787・1837・ 1850・1893 と重複
(50)	1889	J 3 a7	N - 5° - W	[長方形]	(1.03) × 1.00	64	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1884 SK1898 と重複
(60)	1890	J 3 b8	N - 40° - E	楕円形	0.74 × 0.57	29	外傾 直立	平坦	自然	-	-
(60)	1891	J 3 b7	N -	方形	0.48 × 0.48	37	外傾	平坦	自然	-	-
(60)	1892	J 3 a7	N - 10° - E	長方形	2.38 × 0.96	15	外傾	平坦	人為	土師質土器	PG41 と重複
(50)	1893	I 3 j7	N - 2° - W	長方形	1.47 × 0.80	13	外傾	皿状	人為	-	本跡→SK1837 SK1888 と重複
(60)	1894	J 3 a6	N - 2° - W	隅丸長方形	3.21 × 1.06	12	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1902 SE131・SK1830・ 1841・1896・ 1900 と重複
(60)	1895	J 3 a6	N - 9° - E	楕円形	1.50 × 0.68	29	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1900→本跡 SK1888・1896・ PG41 と重複
(60)	1896	J 3 a6	N - 12° - E	長方形	1.80 × 0.90	28	外傾	平坦	人為	土師質土器 鉄滓	SK1894・1895・ PG41 と重複
(50)	1897	I 3 j7	N - 88° - W	長方形	1.60 × 1.25	65	外傾	平坦	人為	-	SD162B→本跡
(50)	1898	I 3 j7	N - 47° - E	[長方形]	0.43 × (0.30)	29	直立	平坦	人為	-	SK1889・PG41 と重複
(60)	1899	J 3 c7	N - 78° - W	[楕円形]	0.74 × (0.40)	12	外傾	平坦	人為	-	SK1910 と重複
(60)	1900	J 3 a6	N - 31° - E	[楕円形]	0.66 × (0.18)	7	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1895 SK1894 と重複
(60)	1902	J 3 b6	N - 10° - E	方形	0.71 × 0.62	42	外傾	平坦	人為	-	SK1894→本跡
(60)	1903	J 3 b8	N - 88° - W	[長方形]	0.58 × (0.40)	14	外傾	皿状	人為	-	本跡→SK1880
(70)	1904	J 3 g8	N - 87° - E	長方形	1.28 × 0.88	52	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK1905→本跡

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
G09	1905	J 3 aD	N-15'-W	長方形	202 × 098	50	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1907・1944 → 本跡 → SK1904
G09	1907	J 3 aD	N-9'-W	[長方形]	[214] × [134]	24	外様	平坦	人為	-	本跡→SE140、SK1905、SK1909・1941と重複
G09	1908	J 3 b7	N-30'-E	長方形	180 × 156	46	外様	平坦	人為	土師質土器	SE131・143 → 本跡、SK1915と重複
G09	1909	J 3 a7	N-8'-W	楕円形	099 × 075	17	外様	平坦	人為	-	PG41と重複
G09	1910	J 3 c7	N-6'-E	不整楕円形	103 × 080	97	外様	陥状	人為	土師質土器	SK1899と重複
G09	1912	J 3 c6	N-4'-W	[長方形]	062 × (0.52)	16	外様	平坦	人為	-	SK1844・1913と重複
G09	1913	J 3 b6	N-3'-W	楕円形	105 × 082	17	外様	陥状	人為	-	SK1830・1843・1844・SE131 → 本跡、SK1912と重複
G09	1914	J 3 b7	-	円形	025 × 025	4	外様	陥状	人為	土師質土器	SK1883・1887 → 本跡
G09	1915	J 3 b7	N-3'-E	[長方形]	(106) × 062	15	外様	平坦	人為	-	SK1908と重複
G09	1916	J 3 b6	N-13'-W	楕円形	114 × 067	10	外様	陥状	自然	-	-
G09	1917	J 3 a5	N-70'-W	楕円形	098 × 070	12	外様	平坦	人為	-	-
G09	1918	J 3 a5	N-7'-W	楕円形	143 × 096	18	外様	平坦	人為	土師質土器	-
G09	1919	J 3 b5	N-51'-E	楕円形	112 × 095	12	外様	陥状	自然	-	SK1920 → 本跡
G09	1920	J 3 b5	N-36'-W	[楕円形]	077 × (0.54)	14	外様	平坦	自然	-	本跡→SK1919、SK1600と重複
G09	1921	J 3 c7	-	円形	074 × 070	21	外様	平坦	人為	-	SK1921・1921 → 本跡、SK1924と重複
G09	1922	J 3 c7	N-70'-E	[楕円形]	(0.72) × 057	6	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1921
G09	1923	J 3 e7	N-18'-E	隅丸長方形	160 × 097	21	外様	平坦	人為	-	SK1925・PG28 → 本跡→SK1923
G09	1924	J 3 b0	N-3'-E	[楕円形]	(0.77) × (0.56)	52	外様	陥状	人為	土師質土器	SD190 → 本跡
G09	1925	J 3 f7	N-86'-W	長方形	120 × 089	26	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1953・1954と重複
G09	1926	J 3 e7	N-8'-W	[楕円形]	(0.73) × 054	14	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1921・1923、SK1953・1955と重複
G09	1927	J 3 a5	N-83'-E	楕円形	168 × 094	36	外様	平坦	人為	-	SK1928 → 本跡→PG38・PG35・38、PG38・PG46・347と重複
G09	1928	J 3 a9	N-85'-E	長方形	287 × 139	26	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1927、PG38と重複
G09	1929	J 3 b9	N-15'-W	隅丸長方形	117 × 058	15	外様	有段	自然	-	PG38と重複
G09	1930	J 3 e0	N-19'-E	[楕円形]	(0.79) × (0.64)	23	外様	平坦	人為	土師質土器	SD196 → 本跡→SK1931、SK1952と重複
G09	1931	J 3 e0	N-8'-E	長方形	235 × 068	10	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1930・1932、SD196 → 本跡、SK1934と重複
G09	1932	J 3 e0	N-73'-W	[隅丸長方形]	(210) × 084	36	外様	平坦	人為	土師質土器	SD196 → 本跡→SK1931、SK1930、SD190と重複
G09	1934	J 3 b0	N-86'-W	長方形	138 × 081	9	外様	平坦	人為	-	SK1935・1939、SD196 → 本跡、SK1931・PG38
G09	1935	J 3 b0	N-5'-E	[円形]	030 × (0.29)	13	外様	陥状	人為	-	SD196 → 本跡→SK1934
G09	1937	J 3 b0	N-84'-W	不整楕円形	076 × 053	17	外様	有段	人為	-	SD190と重複
G09	1939	J 3 b0	N-47'-W	[楕円形]	[0.50] × [0.35]	20	外様	陥状	人為	土師質土器	本跡→SK1934
G09	1941	J 3 d7	N-80'-W	楕円形	068 × 057	8	外様	陥状	人為	-	-
G09	1942	J 3 a5	N-11'-W	不整楕円形	070 × 060	33	直立	平坦	人為	-	-
G09	1943	J 3 d7	-	円形	062 × 062	14	外様	陥状	自然	-	PG41と重複
G09	1944	J 3 f7	N-80'-E	[円形・楕円形]	135 × (1.00)	50	外様	平坦	人為	-	本跡→SK1905、SK1907と重複
G40	1946	K 4 a9	N-12'-W	不整楕円形	060 × 037	60	直立	有段	自然	-	-
G20	1947	J 4 d3	N-2'-W	方形	073 × 065	8	外様	平坦	人為	土師質土器	SK1929・PG44と重複
G20	1948	J 4 e4	-	[円形]	(0.75) × 070	28	外様	平坦	人為	-	SE132と重複
G40	1949	K 4 c9	N-27'-W	楕円形	053 × 032	35	外様 直立	平坦	自然	-	-
G09	1951	J 3 f7	N-85'-E	楕円形	063 × 044	28	直立	陥状	自然	土師質土器	SK1952 → 本跡

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(60)	1952	J 3 17	N-7°-W	楕円形	1.25 × 0.95	42	外傾	平坦	人為	-	SK1822 → 本跡 → SK1951
(60)	1953	J 3 17	N-24°-E	楕円形	1.25 × 0.96	13	外傾	平坦	自然	-	SK1954 → 本跡 SK1905 SK1926・1956・ 1925 と重複
(60)	1954	J 3 17	N-79°-E	長方形	1.42 × 0.98	30	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK1953・1955 SK1921・1925・1926 と重複
(60)	1955	J 3 17	N-22°-E	長方形	0.60 × 0.56	13	外傾	平坦	自然	-	SK1954・1953・ 1956 → 本跡 SK1926 と重複
(60)	1956	J 3 17	N-51°-W	[楕円形]	0.82 × (0.29)	10	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1955 PG38・SK1953 と重複
(70)	1957	J 3 19	N-21°-E	[楕円形]	(0.86) × 0.71	21	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1724・ 2007・PG38
(60)	1958	J 3 18	N-3°-W	長方形	0.90 × 0.59	14	外傾	皿状	人為	-	本跡→PG38 SK1880 と重複
(60)	1959	J 3 18	N-2°-E	長方形	1.66 × 0.94	17	外傾	平坦	人為	-	SK1960 → 本跡 → PG38 SK1994 と重複
(60)	1960	J 3 18	N-10°-E	[長方形]	(1.25) × 0.65	16	外傾	皿状	人為	-	本跡→SK1959
(60)	1961	J 3 67	N-23°-W	楕円形	0.50 × 0.42	46	外傾	皿状	人為	土師質土器 刀子	SK1962 と重複
(60)	1962	J 3 67	N-10°-W	隅丸長方形	2.28 × 0.56	外傾	皿状	人為	土師質土器	SK1961 と重複	
(60)	1963	J 3 67	N-12°-W	[長方形]	(0.67) × 0.58	外傾	皿状	人為	-	本跡→SK2003	
(52)	1964	I 4 12	N-85°-W	楕円形	0.88 × 0.66	8	外傾	平坦	人為	-	PG42 と重複
(52)	1965	I 4 12	N-18°-E	[楕円形]	0.71 × (0.68)	8	外傾	平坦	人為	-	SD2005・PG42 と 重複
(51)	1966	I 4 10	N-73°-E	楕円形	0.59 × 0.44	44	外傾	皿状	人為	土師質土器	本跡→PG42
(52)	1967	K 4 14	N-85°-W	楕円形	2.27 × 1.67	36	外傾	平坦	人為	-	SK1968 → 本跡 → PG45
(52)	1968	K 4 14	N-13°-E	[隅丸方形]	[1.38] × 1.30	38	外傾	皿状	人為	-	SE155 → 本跡 → SK1967 PG45 と重複
(53)	1969	K 4 18	N-10°-W	楕円形	0.67 × 0.50	10	外傾	皿状	自然	-	
(53)	1970	K 4 65	N-50°-E	楕円形	[2.03] × 1.56	8	外傾	皿状	人為	-	本跡→SD2008・ PG45
(61)	1971	J 4 11	N-56°-W	楕円形	0.97 × 0.60	7	外傾	平坦	人為	雲母片岩製砥石	SK1972 → 本跡 → PG44
(61)	1972	J 4 11	N-63°-E	楕円形	1.18 × 0.72	14	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1971
(52)	1973	J 4 13	N-12°-W	不整楕円形	0.60 × 0.46	46	外傾 直立	皿状	人為	-	
(52)	1974	J 4 13	N-85°-E	不整楕円形	0.92 × 0.60	40	外傾	有段	人為	土師質土器	SE147 → 本跡
(71)	1975	J 4 11	N-20°-W	楕円形	1.60 × 0.82	11	外傾	凹凸	人為	-	SK1977 → 本跡 → PG44
(71)	1976	J 4 12	N-4°-W	隅丸長方形	1.44 × 0.72	12	外傾	皿状	人為	-	SK1977・1983 → 本跡
(71)	1977	J 4 11	N-88°-E	[楕円形]	(0.80) × 0.73	13	外傾	皿状	人為	土師質土器	本跡→SK1975・ 1976
(52)	1978	J 4 13	-	円形	0.47 × 0.45	46	外傾	有段	人為	土師質土器	SK1979 → 本跡
(52)	1979	J 4 13	N-13°-W	楕円形	(1.40) × 0.70	19	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK1978 SK1947 と重複
(71)	1980	K 4 11	N-88°-E	楕円形	0.70 × 0.64	7	外傾	皿状	人為	土師質土器	PG44・PG44 → 本 跡
(71)	1981	J 4 11	N-18°-W	楕円形	1.70 × 1.40	30	外傾	皿状	人為	土師質土器	SD190 → 本跡 SK1986・PG44 と重複
(71)	1982	J 4 11	N-62°-W	楕円形	0.53 × 0.40	12	外傾	皿状	人為	-	本跡→PG44
(71)	1983	J 4 12	N-87°-E	方形	0.59 × 0.59	15	外傾	皿状	人為	-	本跡→SK1976
(72)	1984	K 4 13	N-2°-E	楕円形	1.13 × 1.00	15	外傾	平坦	自然	-	
(72)	1985	K 4 13	N-2°-E	楕円形	0.60 × 0.39	30	外傾	平坦	自然	土師質土器	
(71)	1986	K 4 11	N-69°-W	[楕円形]	0.57 × (0.41)	28	外傾	平坦	人為	-	SK1891・PG44 と重複
(72)	1987	K 4 13	N-36°-E	楕円形	0.46 × 0.36	35	外傾	皿状	人為	-	SK1985・1996 → 本跡 SK1997 と重複
(72)	1989	K 4 13	N-3°-E	楕円形	0.50 × 0.46	36	外傾	平坦	自然	土師質土器	
(72)	1990	K 4 13	N-83°-E	楕円形	0.60 × 0.50	39	外傾	有段	自然	土師質土器	
(54)	1991	K 4 11	N-1°-W	楕円形	1.05 × 0.70	29	外傾	平坦	自然	-	
(54)	1992	K 4 10	N-83°-E	楕円形	1.20 × 1.00	20	外傾	平坦	自然	土師質土器	
(61)	1993	J 3 19	N-50°-E	楕円形	0.80 × 0.54	82	外傾	平坦	人為	土師質土器 平瓦	SD196・ SE159 → 本跡 PG38 と重複

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
600	1994	J 3 8	N-73'-E	長方形	1.21 × 0.90	17	外様	平坦	人為	-	SK1969、PG38 と重複
620	1995	K 4 3	N-59'-W	[楕円形]	0.54 × (0.46)	18	外様	皿状	人為	-	SK1996 → 本跡 → SK1987
620	1996	K 4 3	N-32'-E	[楕円形]	(0.25) × (0.20)	37	外様	皿状	人為	-	本跡 → SK1987・ 1995・1997
620	1997	K 4 3	N-22'-E	楕円形	0.54 × 0.50	30	外様	皿状	人為	-	SK1996 → 本跡 SK1987 と重複
620	1998	K 4 c1	N-2'-E	[楕円形]	(0.78) × 0.45	15	外様	平坦	人為	土師質土器	本跡 → SD160
620	1999	J 4 a2	N-82'-W	[楕円形]	(0.38) × (0.34)	48	外様	平坦	人為	-	本跡 → SK2000 SD161A と重複
620	2000	J 4 a2	-	円形	(0.62) × (0.62)	50	外様	平坦	人為	-	SK1999 → 本跡 SD161A と重複
620	2001	I 4 j3	-	円形	0.71 × 0.69	41	外様	皿状	人為	-	SK2021 → 本跡
600	2002	J 3 7	N-23'-W	[楕円形]	0.65 × (0.42)	22	外様	平坦	人為	-	SK2003 → 本跡
600	2003	J 3 e7	N-2'-W	楕円形	1.67 × 1.19	41	外様	平坦	人為	-	SK1983 → 本跡 → SK2002・2001・ 2009、F7 9 SK2008 と重複
600	2004	J 3 e7	N-87'-E	長方形	1.41 × 0.87	22	外様	凹凸	人為	土師質土器	SK2003・2010 → 本跡 → SK2009 SK2008 と重複
600	2006	J 3 e8	N-3'-E	楕円形	0.73 × 0.50	6	外様	平坦	人為	-	SK2008、 SD196 → 本跡 SK2004・F7・F8 → SK2027・F8 SK2006、PG28 と重複
600	2007	J 3 8	N-4'-W	隅丸長方形	2.24 × 1.48	27	外様	傾斜	人為	-	SD196 → F8 → SK2004・2010 SK2003・2004・ 2009、PG41 と重複
600	2008	J 3 e8	N-66'-E	楕円形	2.30 × 1.43	18	外様	平坦	人為	-	SK2003・2004・ 2010 → 本跡 SK2008 と重複
600	2009	J 3 e7	N-87'-E	楕円形	0.93 × 0.57	33	外様	平坦	人為	土師質土器 磁石	SK2003・2004・ 2010 → 本跡 SK2008 と重複
600	2010	J 3 e8	N-7'-W	楕円形	1.30 × 0.85	22	外様	平坦	人為	-	SK2008 → 本跡 → SK2004・2009
620	2011	K 4 f1	-	円形	0.60 × 0.60	10	外様	平坦	人為	-	PG45 と重複
620	2012	K 4 g2	N-30'-E	楕円形	0.42 × 0.38	10	外様	皿状	自然	-	-
620	2013	K 4 e4	N-68'-E	不定形	(2.38) × (1.49)	46	外様	皿状	人為	土師質土器 板状漆	SD159 と重複
640	2014	J 5 e1	N-8'-W	[隅丸長方形]	(1.22) × (0.56)	33	外様	有段	人為	土師質土器	SD145 → 本跡
620	2015	J 4 i3	N-67'-W	楕円形	1.65 × 1.22	18	外様	平坦	人為	土師質土器 陶器	SK2016 → 本跡 → PG44
620	2016	J 4 i3	N-6'-E	[楕円形]	(1.15) × 0.86	13	外様	ほぼ平坦	人為	土師質土器	本跡 → SK2015
620	2017	K 4 d8	N-16'-E	楕円形	0.58 × 0.42	31	外様	平坦	自然	-	-
620	2018	K 4 e0	N-65'-W	楕円形	0.70 × (0.51)	18	外様	皿状	人為	-	SD228、PG47 と 重複
620	2019	K 4 d9	-	円形	0.30 × 0.28	64	外様 直立	皿状	自然	-	PG47 と重複
620	2021	I 4 j4	N-13'-E	不整形	1.29 × 0.72	36	外様	凹凸	人為	土師質土器 五輪塔	本跡 → SK2001 SD91B と重複
640	2022	K 4 d9	N-30'-E	[不整形]	(0.72) × 0.61	16	外様	平坦	人為	土師質土器	SD209 → 本跡
620	2023	K 4 i8	N-35'-W	楕円形	1.16 × 0.98	24	外様	平坦	人為	-	SD217 → 本跡
620	2024	K 4 d7	N-9'-W	長方形	3.07 × 1.90	34	外様	皿状	自然	火打ち金	-
640	2026	K 4 d9	N-10'-W	長方形	2.05 × 0.90	26	外様	平坦	人為	土師質土器	SK2061 と重複
620	2027	K 4 e5	N-2'-W	[楕円形]	(1.81) × 0.47	12	外様	皿状	人為	土師質土器	SK2044 → 本跡 → SK2028 SD139 と重複
620	2028	K 4 5	N-1'-W	隅丸長方形	2.10 × 1.05	26	外様	皿状	人為	土師質土器	SK2027・2041 → 本跡 PG45・P12・P22 と 重複
640	2029	K 4 a9	N-10'-W	長方形	2.19 × 0.78	9	外様	平坦	自然	土師質土器	-
640	2030	K 4 9	N-30'-W	楕円形	1.18 × 1.04	9	外様	平坦	人為	-	PG47 と重複
640	2031	J 5 i1	N-78'-E	楕円形	0.62 × 0.40	4	外様	平坦	自然	-	-
620	2032	K 4 e1	N-82'-E	[楕円形]	0.72 × (0.50)	25	外様	皿状	人為	-	本跡 → SK2042
620	2033	I 4 j7	N-72'-W	隅丸長方形	2.14 × 0.96	10	外様	平坦	人為	-	UP26 → 本跡
620	2035	J 4 a8	N-22'-E	長方形	2.98 × 1.36	40	直立	平坦	人為	土師質土器	UP26 → 本跡 → SE166・167
620	2036	J 4 a6	N-2'-E	長方形	2.12 × 1.56	15	外様	平坦	自然	-	-
620	2038	K 4 e8	N-70'-E	楕円形	0.50 × 0.38	14	外様	皿状	人為	土師質土器	-
640	2041	K 4 a9	-	[円形]	(1.62) × 1.60	31	外様	皿状	自然	土師質土器 鉄洋	-

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(81)	2042	K 4 e1	N-57°-E	楕円形	0.60 × 0.42	38	外傾	皿状	人為	土師質土器	SK2032 → 本路
(72)	2043	K 4 c5	-	[円形]	[0.91] × [0.90]	38	外傾	皿状	人為	土師質土器	本路 → SE153
(82)	2044	K 4 f4	N-9°-E	[楕円形]	(1.69) × (0.42)	15	外傾	皿状	人為	土師質土器 釘	SD214 → 本路 → SK2027・2028 PG45・PG3 と重複
(54)	2045	J 4 b0	N-73°-E	隅丸長方形	1.58 × 0.76	10	外傾	皿状	自然	-	-
(63)	2046	J 4 g6	N-3°-W	[隅丸長方形]	(0.88) × (0.74)	35	外傾	有段	人為	-	本路 → SK2080 SD187A と重複
(53)	2048	J 4 d6	N-4°-W	長方形	1.35 × 1.20	29	外傾	平坦	人為	-	SK2047 → 本路
(83)	2051	K 4 88	N-80°-E	楕円形	214 × 1.83	22	外傾	平坦	人為	-	SK2064 → 本路 SD215、PG47 と重複
(80)	2052	K 3 d8	N-44°-E	楕円形	0.78 × 0.66	12	外傾	皿状	自然	-	-
(68)	2053	J 3 h1	N-85°-W	楕円形	1.10 × 0.80	14	外傾	皿状	自然	-	-
(84)	2055	K 4 e9	N-41°-W	[長方形]	(0.85) × (0.65)	37	外傾	皿状	人為	土師質土器	本路 → SD217
(74)	2056	K 4 b9	N-24°-E	不定形	1.08 × 0.82	4	外傾	皿状	人為	-	本路 → PG47・PG52・83 SD145、PG49 と重複
(74)	2059	K 5 b1	-	円形	(0.88) × (0.82)	63	外傾	平坦	人為	-	本路 → PG47
(73)	2060	K 4 b6	N-80°-E	[楕円形]	[0.80] × 0.60	24	外傾	平坦	人為	土師質土器	本路 → PG47
(84)	2061	K 5 g1	N-81°-W	[楕円形]	0.66 × (0.40)	11	外傾	平坦	人為	-	SK2036 と重複
(84)	2063	K 4 e9	N-2°-W	楕円形	0.88 × 0.35	28	直立	皿状	人為	土師質土器	SD229 → 本路 → PG47
(83)	2064	K 4 88	N-84°-E	[楕円形]	273 × (1.45)	32	外傾	平坦	自然 人為	土師質土器 陶器 鉄鏝	SK1431、SD216 → 本路 → SK2051 PG46・47 と重複
(63)	2065	J 4 6	N-7°-E	楕円形	1.25 × 0.64	54	外傾	平坦	人為	-	SK2066 → 本路 SK2028 と重複
(62)	2066	J 4 6	N-22°-E	[楕円形]	(0.96) × 0.75	39	外傾	平坦	人為	-	本路 → SK2065 SK2078 と重複
(62)	2067	J 4 5	N-15°-W	[円形・楕円形]	(0.72) × (0.40)	(35)	外傾	平坦	人為	-	SD91A と重複
(62)	2068	J 4 g5	N-8°-W	[円形・楕円形]	0.68 × (0.63)	(83)	外傾	皿状	人為	-	SD91A・B と重複
(63)	2069	J 4 b6	N-9°-E	[楕円形]	(0.80) × (0.33)	20	外傾	皿状	人為	-	SD187A と重複
(82)	2070	K 4 e4	N-80°-E	[楕円形]	[1.28] × 0.78	13	外傾	平坦	人為	土師質土器 火打石	-
(41)	2072	1 4 6	N-54°-E	[楕円形]	(1.12) × (0.82)	(46)	外傾	皿状	人為	-	SD91A と重複
(73)	2073	K 4 c7	N-80°-W	楕円形	1.47 × 1.28	46	外傾	皿状	人為	陶器	-
(53)	2074	J 4 c7	N-1°-W	長方形	1.07 × 0.83	21	外傾	皿状	自然	-	-
(73)	2075	K 4 a6	N-44°-E	楕円形	1.46 × 1.20	20	外傾	平坦	自然	-	-
(53)	2076	J 4 d5	N-18°-W	長方形	2.28 × 1.60	33	外傾	平坦	人為	-	SE177、 SK2047 → 本路
(63)	2077	H 4 g6	N-13°-E	[隅丸長方形]	[0.69] × 0.46	35	直立	平坦	人為	-	本路 → SD187A
(83)	2078	J 4 6	N-2°-E	長方形	3.57 × 1.82	28	外傾	平坦	人為	-	SD187A・B → 本路 SK2065・2066 と重複
(63)	2079	J 4 b6	N-2°-E	隅丸長方形	0.89 × 0.39	29	外傾	皿状	人為	-	本路 → SD187A・B
(63)	2080	J 4 b6	N-6°-W	[隅丸長方形]	(0.82) × (0.77)	30	外傾	皿状	人為	-	SK2046 → 本路 SD187A と重複
(73)	2081	K 4 c8	N-66°-W	楕円形	0.68 × (0.58)	34	外傾	平坦	人為	-	SD217、PG47 と重複
(66)	2090	J 2 j4	N-43°-W	楕円形	1.27 × 1.12	35	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK2101 と重複
(66)	2091	J 2 j4	N-84°-E	楕円形	1.95 × 0.90	14	外傾	有段	自然	土師質土器	-
(66)	2092	J 2 j4	N-10°-W	不整楕円形	1.85 × 1.48	11	外傾	平坦	自然	-	-
(66)	2093	J 2 h5	N-38°-W	楕円形	0.43 × 0.39	33	外傾	平坦	自然	-	-
(66)	2094	J 2 j4	N-4°-E	隅丸長方形	2.03 × 1.00	10	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK2095・2096 → 本路
(66)	2095	J 2 j4	N-36°-E	[楕円形]	(0.42) × (0.37)	(34)	外傾	平坦	人為	-	本路 → SK2094
(66)	2096	J 2 j4	N-65°-E	[楕円形]	(0.47) × (0.35)	73	外傾 直立	皿状	人為	土師質土器	本路 → SK2094
(66)	2097	J 2 5	N-86°-W	隅丸長方形	2.68 × 0.90	16	外傾	凹凸	人為	土師質土器	SK2098・2099 → 本路
(66)	2098	J 2 5	N-6°-E	[隅丸長方形]	[1.70] × 0.68	9	外傾	平坦	人為	-	SK2099 → 本路 → SK2097
(66)	2099	J 2 5	N-23°-E	[隅丸長方形]	[1.70] × 0.90	21	外傾	有段	人為	-	本路 → SK2097・2098 SD216 と重複
(65)	2100	K 1 a0	N-85°-W	[楕円形]	(2.35) × 1.29	61	外傾	平坦	人為	-	SD248 → 本路 SD245 と重複

区画番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
666	2101	K 2 a5	N-79'-W	楕円形	0.42×0.32	40	外様	皿状	人為	-	SK2090と重複
667	2102	J 2 j8	-	円形	0.30×0.30	39	外様 直立	皿状	自然	-	
668	2103	J 2 a5	-	円形	0.38×0.35	43	外様	皿状	人為	-	
669	2104	J 2 a5	N-5'-W	楕円形	0.43×0.32	26	外様	皿状	自然	-	
669	2105	J 2 a5	-	円形	0.38×0.37	52	外様 直立	皿状	人為	-	
669	2106	J 1 i0	N-38'-E	楕円形	0.33×0.29	26	外様	皿状	自然	-	
669	2107	J 2 i5	N-27'-E	楕円形	0.52×0.44	46	外様 直立	有段	人為	瓦	
669	2108	K 2 a5	N-3'-W	楕円形	0.37×0.33	42	外様 直立	皿状	人為	土師質土器	
667	2109	J 2 j8	-	円形	0.27×0.27	33	外様	皿状	自然	-	
667	2110	J 2 j8	N-43'-W	楕円形	0.39×0.35	30	外様	皿状	自然	-	
667	2111	J 2 j8	N-12'-W	楕円形	1.72×0.90	13	外様	平坦	人為	土師質土器 磁器	
666	2112	J 2 i5	N-49'-E	楕円形	0.36×0.32	20	外様	皿状	自然	-	
666	2113	J 2 i5	N-71'-E	楕円形	0.46×0.39	32	外様	皿状	人為	土師質土器	
666	2114	J 2 i5	N-40'-E	楕円形	0.34×0.29	27	外様	皿状	自然	-	
666	2115	J 2 i5	-	円形	0.30×0.29	18	外様	皿状	自然	-	
666	2116	J 2 i5	N-40'-W	楕円形	0.39×0.29	27	外様	皿状	人為	-	SK2099と重複
666	2117	J 2 i6	N-35'-W	楕円形	0.33×0.30	30	外様	皿状	自然	鉄滓	
666	2118	J 2 j4	N-40'-W	楕円形	0.39×0.35	70	外様 直立	皿状	自然	土師質土器	
666	2119	K 2 a4	-	円形	0.32×0.30	45	外様 直立	皿状	自然	-	
667	2120	J 2 a5	N-30'-E	楕円形	0.37×0.31	32	直立	平坦	自然	-	
667	2121	J 2 a5	N-65'-E	楕円形	0.93×0.77	10	外様 直立	平坦	人為	-	SK2122→本跡
667	2122	J 2 a5	N-53'-E	楕円形	0.50×(0.28)	31	外様	皿状	人為	-	本跡→SK2121
667	2123	J 2 a5	N-4'-E	楕円形	0.50×0.45	27	外様	平坦	自然	-	
667	2124	J 2 i6	-	円形	0.42×0.40	35	外様 直立	皿状	自然	-	
667	2125	J 2 a5	-	円形	0.39×0.36	20	外様	皿状	自然	-	
667	2126	J 2 a5	-	円形	0.31×0.31	32	外様 直立	皿状	自然	-	
667	2127	J 2 i6	N-53'-W	楕円形	0.45×0.36	26	外様 直立	平坦	自然	-	
667	2128	J 2 i6	-	円形	0.32×0.32	20	外様	皿状	自然	-	
669	2129	J 2 j1	-	円形	0.30×0.28	25	外様 直立	皿状	自然	-	
669	2130	K 2 a2	-	円形	0.46×0.43	56	外様	皿状	人為	-	
669	2131	K 2 a3	N-33'-E	楕円形	0.57×0.46	42	外様	平坦	人為	-	
669	2132	J 2 j2	-	円形	0.42×0.39	40	外様	平坦	人為	-	
669	2133	J 2 i2	-	円形	0.51×0.50	66	外様	有段	人為	土師質土器	
667	2134	J 2 i7	N-16'-E	楕円形	0.31×0.27	17	外様	皿状	自然	-	
667	2135	J 2 i7	N-55'-E	楕円形	0.40×0.22	17	外様	皿状	自然	-	
667	2136	J 2 i7	N-63'-E	楕円形	0.31×0.24	15	外様	皿状	自然	-	
667	2137	J 2 i6	-	円形	0.32×0.31	18	外様	皿状	自然	-	
667	2138	J 2 a5	N-45'-E	楕円形	0.43×0.36	29	外様	平坦	人為	-	
667	2139	J 2 a7	N-23'-W	楕円形	0.27×0.24	38	直立	皿状	人為	-	
667	2140	J 2 a7	-	円形	0.28×0.27	9	外様	皿状	自然	-	
667	2141	J 2 a7	-	円形	0.28×0.28	23	外様	皿状	自然	土師質土器	SK2142→本跡
667	2142	J 2 a7	N-83'-E [楕円形・円形]	0.30×(0.20)	34	外様	皿状	人為	-	本跡→SK2141	
669	2144	J 2 i2	N-13'-E	楕円形	0.50×0.41	52	外様	平坦	人為	-	
667	2145	J 2 i7	N-85'-E	長方形	2.83×0.74	87	外様	平坦	人為	陶器 平瓦	
68	2146	G 3 g2	N-14'-E	[楕円形]	(0.48)×0.42	45	外様	皿状	人為	-	SD64と重複
68	2147	G 3 i3	-	円形	0.70×0.70	(23)	外様	平坦	人為	-	SK2949, HT23→本跡

区画 番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(8)	2148	G 3 3	N-43°-W	楕円形	0.73 × 0.65	17	外傾	平坦	人為	-	HT23 → 本跡
(27)	2151	H 3 14	-	[円形]	[0.39] × [0.39]	26	外傾	平坦	人為	-	
(27)	2152	H 3 g2	N-3°-W	楕円形	0.50 × 0.35	25	外傾	皿状	自然	-	
(28)	2153	G 3 12	N-12°-E	楕円形	0.35 × 0.31	(24)	外傾	皿状	自然	-	HT23 → 本跡
(17)	2155	H 3 b2	-	円形	0.49 × 0.47	35	外傾	平坦	人為	-	
(17)	2156	H 3 a2	N-32°-E	楕円形	0.60 × 0.50	32	外傾	平坦	人為	-	
(17)	2158	H 3 a2	N-22°-W	楕円形	0.44 × 0.37	33	外傾	平坦	人為	-	
(8)	2159	G 3 h3	N-12°-E	長方形	2.60 × 1.25	50	外傾	平坦有段	人為	-	SK2149 → 本跡
(66)	2160	J 2 g4	N-83°-W	長方形	3.49 × 1.38	32	外傾	平坦	人為	-	SK1344 → 本跡
(9)	2161	G 3 f4	N-2°-W	楕円形	2.70 × 1.70	75	外傾	皿状	人為	-	SD252 → 本跡
(17)	2163	H 3 b2	N-53°-E	楕円形	0.70 × 0.58	22	外傾	平坦	自然	-	
(17)	2164	G 3 g2	-	円形	0.31 × 0.30	38	外傾	平坦	自然	-	
(17)	2165	H 3 a2	N-26°-E	楕円形	0.37 × 0.32	66	外傾	皿状	人為	-	
(17)	2166	G 3 3	-	円形	0.70 × 0.68	56	外傾	皿状	人為	-	SK2234・2949と重複
(27)	2167	H 3 h3	-	[楕円形]	(0.36) × (0.28)	13	外傾	皿状	人為	-	SD252と重複
(17)	2168	G 3 3	N-63°-E	楕円形	0.27 × 0.24	46	直立	皿状	人為	-	
(17)	2169	H 3 b2	-	円形	0.24 × 0.22	23	外傾	平坦	自然	-	
(17)	2170	H 3 b2	-	円形	0.40 × 0.40	13	外傾	平坦	自然	-	
(17)	2172	H 3 c2	N-12°-E	楕円形	0.55 × 0.35	19	外傾	平坦	自然	-	
(17)	2173	H 3 d2	-	円形	0.28 × 0.26	24	外傾	平坦	自然	-	
(17)	2175	H 3 d1	N-13°-E	楕円形	0.30 × 0.25	24	外傾	平坦	自然	-	
(17)	2176	H 3 e2	-	円形	0.36 × 0.35	30	外傾	皿状	人為	-	
(17)	2177	H 3 e1	-	円形	0.27 × 0.27	25	外傾	皿状	人為	-	
(17)	2179	H 3 d2	-	円形	0.51 × 0.47	19	外傾	平坦	自然	-	
(17)	2180	H 3 e2	-	円形	0.40 × 0.36	46	直立	皿状	人為	-	
(17)	2181	H 3 e2	-	円形	0.36 × 0.35	30	外傾	皿状	人為	-	
(26)	2183	H 3 f2	N-75°-E	楕円形	1.04 × 0.66	29	外傾	皿状	人為	-	
(9)	2184	G 3 g7	-	[円形]	(0.40) × (0.37)	(27)	外傾	皿状	人為	-	SD64と重複
(9)	2185	G 3 g6	-	[円形]	(0.33) × (0.32)	(36)	外傾	平坦	人為	-	SD64と重複
(9)	2186	G 3 g5	N-30°-E	[楕円形]	(0.27) × (0.24)	(21)	外傾	皿状	人為	-	SD64と重複
(9)	2187	G 3 g5	N-12°-E	楕円形	0.39 × 0.32	52	直立	平坦	人為	-	
(9)	2188	G 3 g5	-	円形	0.31 × 0.31	52	直立	皿状	人為	-	
(9)	2189	G 3 g5	N-80°-E	[楕円形]	(0.41) × (0.30)	(38)	直立	有段	人為	-	SD64と重複
(9)	2190	G 3 g5	-	[円形]	(0.34) × (0.33)	(70)	外傾	有段	人為	-	SD64と重複
(9)	2191	G 3 h6	-	円形	0.46 × 0.46	26	外傾	平坦	自然	-	
(9)	2192	G 3 g5	N-65°-W	[楕円形]	(0.22) × (0.22)	(33)	外傾 直立	皿状	人為	-	SD66と重複
(9)	2193	G 3 h6	N-34°-E	楕円形	0.33 × 0.28	37	外傾	皿状	自然	-	
(9)	2194	G 3 h6	-	円形	0.40 × 0.38	45	外傾	皿状	自然	-	
(9)	2195	G 3 h6	N-25°-E	楕円形	0.32 × 0.27	27	外傾	皿状	人為	-	
(9)	2196	G 3 g7	-	[円形]	(0.34) × 0.33	(48)	外傾 直立	皿状	人為	-	SD66と重複
(9)	2197	G 3 g5	N-16°-E	[楕円形]	(0.48) × (0.34)	(25)	外傾	平坦	人為	-	SD66と重複
(9)	2198	G 3 g5	N-23°-E	[楕円形]	(1.01) × 0.40	(24)	外傾	平坦	人為	-	SD66と重複
(9)	2199	G 3 h6	N-7°-W	楕円形	0.51 × 0.31	47	外傾	皿状	人為	-	
(9)	2200	G 3 h6	N-52°-W	楕円形	0.28 × 0.22	38	直立	皿状	人為	-	
(9)	2201	G 3 h5	-	円形	0.26 × 0.25	18	外傾	皿状	自然	土師質土器 瓦	-
(9)	2202	G 3 h6	N-66°-W	楕円形	0.46 × 0.33	17	外傾	皿状	自然	-	

区画番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
○	2303	G 3 b6	N-48'-E	楕円形	0.43 × 0.34	17	外様	平坦	自然	-	
○	2304	G 3 b6	-	円形	0.35 × 0.34	80	外様 直立	皿状	人為	-	
○	2305	G 3 b6	N-5'-W	不整楕円形	0.63 × 0.43	25	外様	皿状	人為	-	
○	2306	G 3 a5	-	[円形]	(0.33) × (0.31)	(17)	外様	皿状	自然	-	SD66と重複
○	2307	G 3 b6	-	円形	0.36 × 0.35	55	外様 直立	皿状	人為	-	
(18)	2210	G 3 j5	-	円形	0.27 × 0.27	35	外様 直立	平坦	人為	-	
(18)	2211	G 3 j4	N-7'-E	楕円形	0.48 × 0.37	36	外様	平坦	人為	-	
(18)	2213	G 3 b6	-	円形	0.31 × 0.31	32	外様	皿状	人為	-	
(18)	2214	G 3 b6	N-8'-W	楕円形	0.64 × 0.47	49	外様	皿状	人為	土師質土器	
(26)	2215	H 3 g1	-	円形	0.32 × 0.30	46	外様	皿状	人為	-	
(18)	2216	G 3 j4	N-4'-E	楕円形	0.43 × 0.35	33	外様	皿状	人為	-	
(66)	2217	J 2 b1	N-84'-W	長方形	2.77 × 1.06	10	外様	平坦	人為	-	本跡→SK2961・2966
(26)	2218	H 3 f2	-	円形	0.25 × 0.23	23	外様	皿状	自然	-	
(26)	2219	H 3 g2	-	円形	0.26 × 0.25	16	外様	皿状	自然	-	
(26)	2220	H 3 g1	N-25'-E	楕円形	0.55 × 0.44	45	外様	有段	人為	-	SD37と重複
(26)	2221	H 3 g1	N-83'-W	楕円形	[1.10] × 0.72	25	外様	皿状	人為	-	本跡→SD37
(26)	2226	H 3 f1	N-8'-W	楕円形	0.30 × 0.26	18	外様 直立	皿状	人為	-	UP23→本跡
(26)	2227	H 3 f1	N-80'-E	楕円形	0.23 × 0.18	[22]	外様	皿状	自然	-	
(26)	2228	H 3 f1	-	円形	0.25 × 0.23	22	外様	皿状	自然	-	
(18)	2229	G 3 j5	N-6'-W	楕円形	0.22 × 0.18	32	外様 直立	皿状	人為	-	
(18)	2230	H 3 a6	N-82'-E	楕円形	0.31 × 0.23	21	外様	皿状	自然	-	
(18)	2231	H 3 a6	-	円形	0.33 × 0.31	55	外様 直立	皿状	人為	-	
(17)	2234	G 3 j3	N-4'-E	長方形	2.39 × 1.13	23	外様	平坦	人為	-	本跡→SD258 SK2166と重複
(26)	2235	H 3 b2	N-56'-E	楕円形	0.20 × 0.18	24	外様 直立	皿状	自然	-	
(26)	2236	H 3 b2	N-30'-W	楕円形	0.47 × 0.42	23	外様	平坦	自然	-	
(26)	2237	H 3 b2	-	円形	0.35 × 0.35	24	外様	皿状	自然	-	
(26)	2238	H 3 f2	N-7'-E	隅丸長方形	2.07 × 0.65	32	外様	平坦	人為	-	
(26)	2239	H 3 f2	N-3'-W	隅丸長方形	2.18 × 1.45	26	外様	平坦	人為	-	SK2240、UP23→本跡 SD38と重複
(26)	2240	H 3 f1	N-3'-W [隅丸長方形]	(0.94) × 0.84	(28)	外様	平坦	人為	-	本跡→UP23、 SK229、 SD38と重複	
(18)	2241	H 3 b5	N-86'-W	長方形	2.95 × 1.17	26	外様	平坦	人為	-	本跡→SK2243
(18)	2243	H 3 b5	N-85'-E	楕円形	0.29 × 0.23	21	外様	皿状	人為	土師質土器	SK2241→本跡
(48)	2244	I 3 g3	N-86'-E	長方形	[1.89] × 1.42	123	外様	平坦	人為	土師質土器	SD252→本跡 →SD261
(18)	2250	H 3 b4	-	円形	0.38 × 0.37	34	外様	有段	人為	土師質土器	SD252と重複
(18)	2251	H 3 a4	N-7'-E	楕円形	0.38 × 0.28	28	外様 直立	皿状	人為	-	
(18)	2252	H 3 c4	N-4'-W	楕円形	0.43 × 0.28	27	外様	皿状	人為	-	
(18)	2253	H 3 d3	N-10'-E	[楕円形]	(0.55) × 0.40	(16)	外様	平坦	人為	-	SD252と重複
(26)	2254	H 3 i2	-	円形	0.35 × 0.35	25	外様	皿状	自然	-	
(26)	2255	H 3 i1	-	円形	1.04 × 0.98	16	外様	平坦	自然	-	
(26)	2256	H 3 i1	-	円形	0.43 × 0.43	30	外様	皿状	人為	-	
(18)	2257	H 3 c3	N-5'-E	[楕円形]	(0.50) × (0.45)	10	外様	皿状	自然	-	SD253と重複
(26)	2258	I 2 c0	-	円形	1.16 × 1.07	42	外様	平坦	人為	-	
(26)	2259	H 3 i1	-	円形	0.32 × 0.30	12	外様	皿状	自然	-	
(26)	2260	H 3 i1	-	円形	0.44 × 0.42	30	外様 直立	平坦	人為	-	
(26)	2261	I 2 a0	-	円形	0.46 × 0.42	31	外様	皿状	人為	-	
(26)	2262	I 2 a0	-	円形	0.46 × 0.46	32	外様	有段	人為	土師質土器	

区別 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
09	2263	I 2 j0	N-42°-E	楕円形	0.45 × 0.39	47	外傾 直立	有段	人為	-	
09	2264	I 3 a1	-	円形	0.68 × 0.46	35	外傾	平坦	自然	-	
09	2265	I 2 a0	N-7°-E	楕円形	0.37 × 0.32	15	外傾	平坦	自然	-	
09	2266	I 2 a0	N-60°-W	楕円形	0.37 × 0.27	22	外傾	底状	自然	-	
(27)	2267	H 3 g3	N-7°-E	楕円形	0.77 × (0.50)	27	外傾	底状	人為	-	SD252と重複
(27)	2268	H 3 h3	-	円形	0.39 × 0.37	20	外傾	底状	自然	-	
09	2269	I 2 b0	N-26°-E	楕円形	0.38 × 0.34	30	外傾	平坦	人為	-	
(18)	2270	H 3 d5	-	円形	0.48 × 0.47	45	外傾	底状	人為	-	
(18)	2271	H 3 d5	-	円形	0.46 × 0.45	53	外傾	底状	人為	-	
(18)	2272	H 3 d4	N-22°-W	楕円形	0.36 × 0.27	27	外傾	底状	人為	-	
(18)	2273	H 3 d4	N-82°-E	楕円形	0.48 × 0.38	15	外傾	平坦	自然	-	
(27)	2274	H 3 f5	N-55°-E	楕円形	0.43 × 0.36	28	外傾	底状	人為	-	
(27)	2275	H 3 f6	N-74°-W	円形	0.38 × 0.30	18	外傾	底状	自然	-	
(18)	2276	H 3 e5	N-4°-E	円形	0.43 × 0.39	48	外傾	平坦	人為	-	
(27)	2277	H 3 f5	-	円形	0.32 × 0.30	23	外傾	底状	自然	-	
(27)	2278	H 3 f5	N-80°-E	[楕円形]	0.50 × (0.38)	37	外傾	有段	人為	-	
(27)	2279	H 3 f5	N-3°-W	楕円形	0.36 × 0.30	18	外傾 直立	底状	自然	-	
(27)	2280	H 3 f5	N-8°-E	長方形	0.90 × 0.66	25	外傾	平坦	人為	-	
(27)	2281	H 3 f5	-	円形	0.33 × 0.33	31	外傾	底状	自然	-	
09	2283	I 3 e2	-	円形	0.24 × 0.22	23	外傾	底状	自然	-	
(36)	2284	I 3 e2	N-11°-E	楕円形	0.48 × 0.36	52	外傾	底状	人為	-	SK2289→本跡
(27)	2286	H 3 f5	N-23°-E	楕円形	0.44 × 0.36	37	外傾 直立	平坦	人為	陶器	
(27)	2288	H 3 f4	N-63°-W	楕円形	0.47 × 0.40	45	外傾	底状	人為	-	
09	2289	I 3 e2	N-82°-W	[楕円形]	(0.24) × 0.24	12	外傾	平坦	自然	-	本跡→SK2284
(38)	2290	I 3 e6	N-22°-E	楕円形	0.44 × 0.40	16	外傾	底状	人為	-	SD262→本跡
(38)	2291	I 3 f6	-	円形	0.29 × 0.29	12	外傾	底状	自然	-	SD262→本跡
(27)	2292	H 3 f5	N-5°-E	楕円形	0.33 × 0.28	15	外傾	底状	自然	-	
(27)	2293	H 3 f5	-	円形	0.24 × 0.24	10	外傾	底状	自然	-	
(27)	2294	H 3 f5	N-4°-E	楕円形	0.30 × 0.19	11	外傾	底状	自然	-	
(38)	2296	I 3 f6	N-38°-E	楕円形	0.35 × 0.30	11	外傾	平坦	人為	-	SK2297→本跡
(38)	2297	I 3 f6	N-8°-W	[楕円形]	0.22 × (0.20)	12	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK2296
(49)	2298	I 3 g6	N-83°-W	楕円形	0.30 × 0.22	25	外傾	平坦	人為	-	
(49)	2299	I 3 g6	N-11°-E	楕円形	0.60 × 0.51	22	外傾	平坦	人為	-	
(37)	2300	I 3 e6	-	円形	0.42 × 0.41	29	外傾	底状	人為	土師質土器	
(27)	2302	I 3 d5	N-83°-E	楕円形	0.33 × 0.30	28	外傾	底状	人為	-	
(27)	2303	I 3 e5	N-9°-E	楕円形	0.31 × 0.22	15	外傾	底状	自然	-	
(27)	2304	I 3 d5	N-2°-W	楕円形	0.40 × 0.33	22	外傾	底状	自然	-	
(27)	2305	I 3 d5	N-15°-W	楕円形	0.32 × 0.27	13	外傾	底状	自然	-	
(48)	2306	I 3 g2	N-61°-W	楕円形	0.62 × 0.54	21	外傾	底状	人為	-	SD260→本跡
(27)	2307	I 3 e5	N-43°-W	楕円形	0.32 × 0.29	23	外傾 直立	底状	人為	-	
(27)	2308	I 3 d5	N-63°-E	楕円形	0.57 × 0.31	7	外傾	底状	自然	-	
(27)	2310	I 3 e5	N-85°-W	円形	0.28 × 0.27	22	外傾 直立	底状	人為	-	
(27)	2311	I 3 e5	-	円形	0.28 × 0.26	19	外傾	底状	自然	-	
(27)	2312	I 3 e5	N-61°-W	楕円形	0.39 × 0.28	23	外傾	底状	人為	-	
(38)	2313	H 3 f6	N-50°-E	楕円形	0.31 × 0.24	13	外傾	底状	人為	-	SD262→本跡

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(38)	2314	H 3 南	N-27'-E	楕円形	0.40×0.34	11	外様	皿状	人為	-	SD262→本跡
(47)	2315	H 3 e1	-	円形	0.28×0.28	25	外様	皿状	人為	-	SK2316と重複
(47)	2316	H 3 e1	N-32'-E	楕円形	0.28×0.22	20	外様	皿状	人為	-	SK2315と重複
(47)	2319	H 3 e1	-	円形	0.23×0.22	33	直立	皿状	自然	-	SK38と重複
(39)	2321	H 3 f1	-	円形	0.31×0.30	44	直立	皿状	自然	-	SK37・38と重複
(39)	2322	H 3 f1	N-75'-E	楕円形	0.34×0.26	54	外様 直立	皿状	人為	-	UF23→本跡 SK38と重複
(47)	2323	H 2 e0	N-60'-W	長方形	0.59×0.40	40	直立	皿状	自然	-	-
(25)	2326	H 2 南	N-88'-W	長方形	1.20×0.91	39	外様	平坦	人為	-	本跡→SK2352 SK37と重複
(37)	2327	I 3 b3	N-10'-W	楕円形	0.27×0.24	30	外様	皿状	自然	-	-
(37)	2328	I 3 b3	N-30'-E	楕円形	0.29×0.17	16	外様	平坦	自然	-	-
(27)	2329	H 3 i5	N-84'-W	楕円形	0.58×0.29	14	外様	平坦	自然	-	-
(25)	2330	H 2 南	N-50'-W	楕円形	0.27×0.21	25	外様 直立	皿状	人為	-	SK37と重複
(25)	2331	H 2 南	N-53'-E	楕円形	0.26×0.21	20	外様 直立	皿状	人為	-	-
(25)	2333	H 2 南	N-5'-E	楕円形	0.28×0.20	23	外様 直立	皿状	人為	-	SK37と重複
(25)	2334	H 2 南	N-10'-E	楕円形	0.30×0.27	32	外様	皿状	人為	-	SK37と重複
(25)	2335	H 2 南	-	円形	0.29×0.28	30	外様	皿状	人為	-	SK37と重複
(49)	2336	I 3 b6	N-63'-W	楕円形	0.38×0.30	34	外様 直立	皿状	自然	-	-
(49)	2337	I 3 i5	N-62'-E	楕円形	0.31×0.28	30	外様 直立	皿状	自然	-	-
(37)	2338	I 3 a3	N-11'-W	[楕円形]	(1.00) × (0.71)	28	外様	有段	人為	-	SD252と重複
(47)	2339	H 3 e1	N-10'-W	楕円形	0.50×0.27	32	外様	平坦	人為	-	SK2317→本跡
(37)	2341	I 3 e4	N-34'-E	楕円形	0.30×0.24	31	外様 直立	皿状	人為	陶器	-
(37)	2342	I 3 e5	-	円形	0.35×0.35	28	外様 直立	平坦	人為	-	-
(37)	2343	I 3 e5	N-38'-E	楕円形	0.49×0.40	34	外様	皿状	人為	-	-
(37)	2344	I 3 e5	N-62'-W	楕円形	0.31×0.27	20	外様	皿状	自然	-	-
(39)	2345	I 3 a2	-	[円形]	[0.22] × 0.20	21	直立	皿状	自然	-	-
(39)	2346	I 3 e5	N-65'-W	不整形	0.59×0.46	46	外様	皿状	自然	-	-
(37)	2347	I 3 e4	N-15'-W	不整形	1.00×0.50	36	外様	有段	人為	-	SD266→本跡 すて右のみ
(37)	2348	I 3 e5	N-88'-E	楕円形	0.36×0.31	19	外様	皿状	人為	刀子	-
(39)	2350	I 3 c1	N-37'-W	楕円形	0.43×0.38	25	外様	皿状	自然	-	-
(39)	2351	I 3 c2	-	円形	0.38×0.35	37	外様 直立	皿状	人為	-	-
(25)	2352	H 2 南	N-83'-E	楕円形	0.40×0.28	71	外様	皿状	人為	-	SK2336→本跡 SK37と重複
(49)	2353	I 3 a5	N-12'-E	楕円形	0.30×0.24	15	外様 直立	皿状	人為	-	-
(49)	2354	I 3 b5	N-30'-W	楕円形	0.58×0.40	42	外様	皿状	人為	-	-
(37)	2356	I 3 e3	N-6'-E	[楕円形]	(1.11) × (0.55)	58	外様	皿状	人為	-	SD252と重複
(48)	2357	I 3 b2	N-70'-E	[楕円形]	0.44 × (0.35)	15	外様	皿状	自然	-	SD259と重複
(37)	2358	I 3 i5	N-10'-E	楕円形	1.44×0.81	70	外様	有段	人為	土師貫土器	SK2381と重複
(48)	2359	I 3 i3	N-77'-E	楕円形	0.25×0.21	26	外様	皿状	自然	-	-
(37)	2360	I 3 f1	-	円形	0.72×0.70	20	外様	皿状	人為	-	SD366→本跡
(49)	2361	I 3 i5	N-10'-W	楕円形	0.52×0.34	32	外様	皿状	自然	-	-
(49)	2362	I 3 i5	N-6'-W	楕円形	0.50×0.40	36	外様	皿状	自然	-	-
(49)	2363	I 3 b5	N-25'-E	楕円形	0.48×0.35	39	外様	有段	人為	-	SK2380と重複
(49)	2364	I 3 b5	N-65'-W	楕円形	0.52×0.46	32	外様	皿状	人為	-	-
(39)	2365	I 3 c1	N-10'-E	楕円形	0.44×0.29	48	外様	皿状	人為	-	SK2355→本跡
(46)	2366	H 2 南	-	円形	0.33×0.33	52	直立	皿状	人為	-	-
(46)	2367	H 2 南	N-25'-E	楕円形	0.32×0.28	21	外様	皿状	自然	-	-
(47)	2369	H 3 d1	-	円形	0.22×0.22	18	外様	皿状	自然	-	-

区画番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(16)	2370	H 2d0	N-76°-E	楕円形	0.50 × 0.41	35	外傾	平坦	人為	土師質土器	
(17)	2371	H 2d0	N-48°-E	楕円形	0.41 × 0.36	50	直立	皿状	人為	-	
(17)	2372	H 3d1	-	円形	0.31 × 0.31	28	直立	平坦	人為	-	SK2373・2406 と重複
(17)	2373	H 3d1	-	円形	0.23 × 0.23	21	外傾	皿状	人為	-	SK2372・2406 と重複
(18)	2374	H 3e4	N-15°-E	楕円形	0.41 × 0.23	34	外傾	皿状	人為	-	
(37)	2375	I 3e3	-	円形	0.32 × 0.22	16	直立	平坦	人為	-	
(37)	2376	I 3e1	N-77°-W	楕円形	0.28 × 0.21	28	直立	皿状	人為	-	
(37)	2377	I 3e1	N-55°-E	楕円形	0.30 × 0.22	18	直立	平坦	自然	-	
(49)	2378	I 3h4	-	円形	0.21 × 0.21	19	外傾	皿状	自然	-	
(45)	2379	I 2g2	N-50°-E	[楕円形]	0.60 × (0.41)	85	外傾直立	皿状	人為	-	
(49)	2380	I 3h5	-	円形	0.19 × 0.19	110	直立	皿状	人為	-	SK2363 と重複
(37)	2381	I 3f5	N-10°-E	[楕円形]	1.04 × (0.35)	57	外傾	平坦	人為	-	SK2358 と重複
(17)	2383	H 3d1	-	円形	0.31 × 0.28	35	外傾	皿状	人為	-	
(17)	2384	H 3d1	N-82°-E	楕円形	0.26 × 0.20	12	直立	皿状	人為	-	
(25)	2385	H 2e0	N-65°-W	楕円形	0.50 × 0.39	54	外傾直立	皿状	人為	-	
(48)	2386	I 3h2	N-30°-E	楕円形	0.24 × 0.18	18	外傾	皿状	人為	-	
(48)	2387	I 3h2	N-27°-E	楕円形	0.45 × 0.36	36	外傾	皿状	人為	-	
(48)	2388	I 3g1	-	円形	0.35 × 0.33	23	外傾	平坦	人為	-	
(48)	2389	I 3h1	-	円形	0.31 × 0.31	26	外傾	皿状	人為	-	
(48)	2390	I 3h1	N-20°-E	楕円形	0.33 × 0.30	23	外傾	皿状	人為	-	
(48)	2391	I 3g1	N-17°-E	楕円形	0.36 × 0.28	30	外傾	平坦	人為	陶器	
(17)	2392	H 3d1	N-28°-E	楕円形	0.43 × 0.32	31	直立	皿状	人為	-	
(48)	2393	I 3h1	N-10°-W	楕円形	0.34 × 0.29	13	外傾	皿状	人為	-	
(29)	2394	H 2g0	N-40°-W	楕円形	0.79 × 0.38	32	外傾	皿状	人為	土師質土器	SK37 と重複
(48)	2395	I 3h1	N-15°-E	不整楕円形	0.33 × 0.24	51	外傾直立	皿状	人為	-	
(25)	2396	H 2f0	N-20°-E	楕円形	0.31 × 0.28	35	外傾	皿状	人為	-	
(49)	2397	H 2f0	-	円形	0.27 × 0.25	46	外傾	皿状	人為	-	SK37・38 と重複
(25)	2398	H 2e8	-	円形	0.41 × 0.41	46	直立	平坦	人為	-	
(25)	2399	H 2e8	-	円形	0.40 × 0.40	54	外傾	皿状	人為	-	
(16)	2400	H 2d8	N-25°-W	楕円形	0.38 × 0.34	47	直立	皿状	人為	-	
(16)	2401	H 2d8	N-38°-W	方形	0.45 × 0.43	55	外傾直立	皿状	人為	-	SD166 と重複
(25)	2402	H 2d8	N-4°-E	楕円形	0.24 × 0.20	48	直立	皿状	人為	-	
(16)	2403	H 2d7	N-19°-W	楕円形	0.24 × 0.20	16	外傾	皿状	人為	-	
(16)	2404	H 2d7	-	円形	0.19 × 0.19	26	外傾直立	皿状	人為	-	
(25)	2405	H 2f9	N-31°-W	楕円形	0.34 × 0.29	18	外傾	皿状	人為	-	SK37 と重複
(17)	2406	H 3d1	-	円形	0.32 × 0.32	41	直立	皿状	人為	-	SK2372・2373 と重複
(25)	2407	H 2e9	-	円形	0.23 × 0.23	53	外傾	皿状	人為	-	
(29)	2408	H 2f0	N-5°-E	楕円形	0.36 × 0.27	40	外傾	皿状	人為	-	SK37・38 と重複
(26)	2409	H 2f0	N-83°-E	楕円形	0.33 × 0.28	44	外傾	皿状	人為	-	SK37 と重複
(39)	2410	I 3e1	N-52°-W	楕円形	0.34 × 0.23	21	外傾	皿状	人為	-	
(39)	2411	I 3e2	N-24°-E	楕円形	0.31 × 0.28	16	外傾	皿状	人為	-	
(48)	2412	I 3f2	-	円形	0.32 × 0.30	52	外傾	皿状	人為	-	
(48)	2413	I 2g0	N-65°-W	楕円形	0.30 × 0.18	24	外傾	皿状	人為	-	
(48)	2414	I 2g0	N-22°-E	楕円形	0.30 × 0.21	27	外傾直立	皿状	人為	-	
(48)	2415	I 2g0	N-6°-E	楕円形	0.39 × 0.26	26	外傾	平坦	人為	-	
(48)	2416	I 2g0	N-37°-E	楕円形	0.26 × 0.22	20	外傾	皿状	人為	-	

区画 番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(48)	2417	I 2h0	—	円形	0.24 × 0.23	19	外様	皿状	自然	—	
(49)	2418	I 2d2	N-72°-W	[楕円形]	(1.30) × (1.00)	(25)	外様	皿状	人為	土師質土器	SD369 と重複
(50)	2419	H 2h7	N-70°-W	[楕円形]	(1.70) × 1.26	12	外様	平坦	人為	—	本跡→SK232、SD166
(47)	2421	I 2i7	N-39°-E	楕円形	0.36 × 0.29	37	直立	平坦	人為	—	
(47)	2422	I 2i7	—	円形	0.24 × 0.23	22	外様 直立	皿状	人為	—	
(46)	2424	H 2d8	N-2°-E	[楕円形]	(0.53) × 0.40	55	外様	皿状	人為	—	SD166 と重複
(50)	2425	I 3c1	N-25°-E	楕円形	0.46 × 0.37	37	外様	皿状	人為	—	
(50)	2426	H 2d8	N-40°-E	楕円形	0.50 × 0.43	37	直立	平坦	人為	—	
(50)	2427	H 2d8	—	楕円形	0.15 × 0.15	38	直立	皿状	人為	—	
(50)	2428	H 2e8	N-7°-E	楕円形	0.43 × 0.30	22	外様	皿状	人為	—	
(50)	2429	H 2d7	N-30°-E	楕円形	0.58 × 0.41	33	外様	平坦	人為	—	
(50)	2430	H 2d8	N-55°-E	楕円形	0.43 × 0.36	50	直立	皿状	人為	—	
(50)	2431	H 2d8	N-1°-E	楕円形	0.26 × 0.19	45	外様	皿状	人為	砥石	
(50)	2432	H 2d8	—	円形	0.37 × 0.34	29	外様	皿状	人為	—	
(50)	2434	H 2d7	—	円形	0.25 × 0.23	62	直立	皿状	人為	—	
(50)	2435	H 2d8	N-20°-E	楕円形	1.10 × 0.64	25	外様	平坦	人為	土師質土器	SK2436 → 本跡
(50)	2436	H 2d8	N-80°-W	楕円形	(0.69) × 0.48	25	直立	皿状	人為	—	本跡→SK2435
(50)	2437	H 2e7	—	円形	0.34 × 0.32	23	外様	平坦	自然	—	
(24)	2438	H 2d5	N-27°-E	楕円形	0.30 × 0.25	36	外様	平坦	人為	—	
(50)	2439	H 2d7	—	円形	0.40 × 0.40	38	外様	平坦	人為	—	
(50)	2440	H 2i7	N-24°-E	楕円形	0.60 × 0.53	64	外様 直立	平坦	人為	土師質土器	
(47)	2441	H 2e8	N-67°-W	楕円形	0.31 × 0.28	24	外様 直立	皿状	自然	—	
(50)	2442	H 2j6	—	[円形]	[0.60] × 0.58	24	外様	皿状	人為	—	SH120 → 本跡
(50)	2443	I 2d9	N-77°-W	楕円形	0.62 × 0.53	27	外様	皿状	人為	土師質土器	SH122 → 本跡
(50)	2446	H 2d9	N-47°-W	楕円形	0.53 × 0.44	53	直立	有段	人為	—	
(50)	2447	H 2d9	N-44°-E	楕円形	0.44 × 0.32	24	外様	皿状	自然	—	
(50)	2448	H 2d9	—	円形	0.25 × 0.23	40	直立	皿状	人為	—	SK37 と重複
(50)	2449	H 2d9	N-22°-W	楕円形	0.21 × 0.19	55	直立	皿状	人為	—	SK37 と重複
(50)	2451	H 2d9	—	円形	0.26 × 0.24	35	直立	皿状	人為	—	SK37 と重複
(50)	2452	H 2d9	N-60°-E	楕円形	0.39 × 0.31	26	外様	皿状	自然	—	
(50)	2454	H 2d9	N-16°-E	楕円形	0.29 × 0.23	36	外様	皿状	人為	—	SK37 と重複
(50)	2455	H 2d9	—	円形	0.40 × 0.40	48	外様	皿状	人為	—	SK37 と重複
(50)	2458	H 2j9	—	円形	0.27 × 0.26	23	直立	平坦	自然	—	
(50)	2459	I 2i8	N-86°-W [隅丸長方形]	[1.58] × 0.48	53	外様	平坦	人為	—		
(50)	2461	I 2a0	N-7°-W	楕円形	0.40 × 0.33	26	外様	皿状	自然	—	
(50)	2462	H 2d9	N-5°-W 隅丸長方形	1.47 × 0.88	7	外様	平坦	自然	—		
(50)	2463	H 2d9	N-2°-W	楕円形	1.88 × 0.82	15	外様	平坦	自然	—	
(50)	2464	H 2d9	N-7°-E	隅丸長方形	2.60 × 1.04	34	外様	有段	人為	—	SK2465 と重複
(50)	2465	H 2d8	—	円形	0.37 × 0.37	55	直立	皿状	人為	—	SK2464 と重複
(47)	2466	I 2e7	—	円形	0.30 × 0.30	50	外様	皿状	人為	—	
(35)	2467	I 2e7	N-85°-E	隅丸長方形	1.60 × 0.87	14	外様	皿状	自然	—	
(35)	2468	I 2a9	N-61°-W	楕円形	0.77 × 0.65	39	外様	有段	人為	—	
(35)	2469	I 2a9	N-16°-E	楕円形	0.46 × 0.33	11	外様	皿状	自然	—	
(35)	2470	I 2a9	N-10°-E	楕円形	0.35 × 0.30	12	外様	皿状	自然	—	
(50)	2472	H 2i7	N-7°-E	不整長方形	1.79 × 1.08	30	外様	平坦	人為	土師質土器	SH120 → 本跡、SD367 と重複
(47)	2474	I 2d9	—	円形	0.23 × 0.23	39	直立	皿状	人為	—	SH123、SK36 → 本跡

区画番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(35)	2475	I 2 b9	N-61°-W	楕円形	0.33 × 0.27	23	外傾	有段	人為	-	
(36)	2476	I 2 b9	-	円形	0.28 × 0.26	23	外傾	皿状	自然	-	
(35)	2477	I 2 b9	-	円形	0.48 × 0.48	19	外傾	皿状	人為	-	SD267 と重複
(35)	2478	I 2 c8	N-77°-W	[長方形]	1.52 × (0.85)	32	直立	平坦	人為	陶器	
(35)	2479	I 2 c9	-	円形	0.67 × 0.62	35	外傾	平坦	人為	-	
(25)	2480	H 2 i9	N-65°-W	[楕円形]	1.00 × [0.92]	4	外傾	平坦	自然	-	
(25)	2481	H 2 j7	N-13°-E	楕円形	[1.00] × 0.78	22	外傾	平坦	人為	土師質土器	SD267 と重複
(25)	2482	H 2 i7	-	円形	0.38 × 0.37	32	外傾	皿状	人為	-	
(25)	2483	H 2 i7	-	円形	0.32 × 0.32	40	外傾	皿状	人為	-	
(25)	2484	H 2 b7	-	円形	0.31 × 0.30	36	外傾	皿状	人為	-	
(25)	2485	H 2 i8	N-82°-W	楕円形	0.34 × 0.21	45	外傾	皿状	人為	-	
(25)	2486	H 2 i8	-	楕円形	0.28 × 0.28	59	外傾 直立	皿状	人為	-	
(25)	2487	H 2 i8	-	[円形]	0.25 × [0.25]	47	外傾	皿状	人為	-	
(25)	2488	H 2 g8	-	円形	0.32 × 0.30	40	外傾	皿状	人為	-	
(25)	2489	H 2 g8	-	円形	0.30 × 0.29	12	外傾	皿状	自然	-	SK2490 と重複
(25)	2490	H 2 g8	-	円形	0.38 × 0.38	31	外傾 直立	皿状	人為	-	SK2489 と重複
(25)	2491	H 2 i9	N-80°-E	楕円形	0.40 × 0.36	24	外傾	皿状	人為	-	
(25)	2492	H 2 i8	-	円形	0.20 × 0.20	31	直立	皿状	人為	-	
(36)	2497	I 3 e1	-	円形	0.30 × 0.30	17	外傾	皿状	自然	-	
(36)	2499	I 2 e0	N-46°-W	楕円形	0.30 × 0.27	34	外傾 直立	皿状	人為	-	
(25)	2500	H 2 i7	-	円形	0.26 × 0.26	34	外傾 直立	皿状	人為	-	SD267 と重複
(35)	2501	I 2 d6	N-71°-W	[楕円形]	1.19 × (0.88)	23	外傾	平坦	人為	陶器	SD166 と重複
(15)	2504	H 2 d6	N-25°-W	楕円形	0.30 × 0.22	15	外傾	皿状	自然	-	
(15)	2505	H 2 c6	-	円形	0.43 × 0.41	26	外傾	皿状	自然	-	
(15)	2506	H 2 c6	-	円形	0.21 × 0.20	38	外傾	皿状	人為	-	
(15)	2507	H 2 c6	-	円形	0.23 × 0.23	28	外傾	皿状	自然	-	
(24)	2508	H 2 i6	-	円形	0.27 × 0.25	47	直立	皿状	人為	-	
(24)	2510	H 2 i6	-	円形	0.30 × 0.30	45	直立	皿状	人為	土師質土器	
(15)	2511	I 2 d6	N-55°-E	楕円形	0.50 × 0.37	34	外傾	皿状	人為	-	
(15)	2512	H 2 e7	N-11°-W	楕円形	0.40 × 0.25	18	外傾	皿状	自然	-	
(24)	2513	H 2 g6	-	円形	0.30 × 0.28	47	外傾	皿状	人為	-	
(22)	2515	H 2 d2	-	円形	1.00 × 0.93	74	直立	平坦	人為	-	
(22)	2516	H 2 e2	-	円形	0.97 × 0.97	46	直立	平坦	人為	-	
(15)	2517	H 2 d4	N-83°-E	楕円形	0.38 × 0.27	44	外傾	皿状	人為	-	
(14)	2518	H 2 c2	N-17°-W	[楕円形]	[1.10] × [1.00]	42	外傾	平坦	人為	-	本跡→SD274
(22)	2519	H 2 f2	-	円形	0.34 × 0.31	63	直立	皿状	人為	-	SD272 と重複
(24)	2520	H 2 f3	-	円形	0.26 × 0.26	46	直立	皿状	人為	-	
(24)	2521	H 2 e4	-	円形	0.62 × 0.58	36	外傾 直立	平坦	人為	-	
(24)	2522	H 2 e5	N-62°-E	楕円形	0.90 × 0.74	49	外傾	皿状	人為	-	
(15)	2523	H 2 d4	N-4°-E	楕円形	0.94 × 0.87	22	外傾	平坦	自然	-	
(15)	2524	H 2 d6	-	円形	0.27 × 0.26	30	外傾	皿状	人為	-	SD273 と重複
(24)	2528	H 2 i6	-	円形	0.33 × 0.32	30	外傾	皿状	人為	-	
(24)	2529	H 2 i6	N-8°-W	楕円形	0.32 × 0.25	30	外傾	平坦	人為	-	
(24)	2530	H 2 i6	N-73°-W	楕円形	0.40 × 0.33	36	外傾	皿状	人為	-	
(24)	2531	H 2 i6	N-57°-W	楕円形	0.30 × 0.25	19	直立	平坦	自然	-	
(22)	2532	H 2 i3	N-52°-E	[楕円形]	(0.41) × (0.31)	57	外傾	皿状	人為	-	

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
G4	2534	H 2J4	-	円形	0.31 × 0.29	55	直立	皿状	人為	-	
G4	2535	H 2J5	N-50°-E	不定形	2.02 × 1.80	93	外様	皿状	人為	-	SK2538、第19号土坑墓→本跡
G2	2536	H 2J3	N-33°-E	楕円形	0.82 × 0.71	29	外様	皿状	人為	-	
G4	2537	H 2J4	-	円形	0.23 × 0.22	22	外様	皿状	人為	-	
G4	2538	H 2J4	N-81°-W	楕円形	(0.40) × 0.22	22	外様	皿状	人為	-	本跡→SK2535
G4	2539	H 2J4	N-7°-E	楕円形	1.71 × 1.17	29	外様	皿状	人為	-	
G4	2541	H 2J4	N-85°-W	楕円形	0.30 × 0.20	14	外様	皿状	自然	-	
G3	2542	I 2J3	N-15°-E	楕円形	0.40 × 0.33	43	外様	有段	人為	土師質土器	
G3	2543	I 2J2	N-87°-E	楕円形	0.51 × 0.45	14	外様	皿状	自然	-	
G3	2544	I 2J2	N-25°-E	楕円形	0.47 × 0.37	20	外様	皿状	人為	土師質土器	
G3	2545	I 2J2	N-1°-W	楕円長方形	0.41 × 0.24	19	外様	平坦	人為	釘	
G3	2546	I 2J3	N-85°-E	楕円形	0.25 × 0.20	23	外様	皿状	人為	-	
G3	2547	I 2J3	-	円形	0.41 × 0.39	48	外様 直立	平坦	人為	-	
G3	2548	I 2J2	N-63°-E	楕円形	0.38 × 0.30	33	外様	皿状	人為	-	
G3	2549	I 2J2	N-7°-E	楕円形	0.50 × 0.38	68	外様	皿状	人為	-	
G5	2553	I 2J8	N-84°-W	楕円形	0.45 × 0.34	36	外様	皿状	人為	-	
G5	2554	I 2J8	N-17°-E	楕円形	0.49 × 0.40	37	外様	皿状	人為	-	
G5	2555	I 2J7	N-413° W	楕円形	0.50 × 0.42	30	外様	皿状	人為	-	
G5	2556	I 2J8	-	円形	0.48 × 0.48	50	外様	皿状	人為	-	
G4	2557	I 3J2	N-20°-E	楕円形	0.52 × 0.35	42	外様	有段	人為	-	SE201→本跡
G4	2558	I 3J2	N-22°-W	楕円形	0.33 × 0.28	50	直立	皿状	人為	-	SK2559→本跡
G4	2559	I 3J2	-	円形	0.39 × (0.38)	58	直立	皿状	人為	-	本跡→SK2558
G4	2560	I 3J1	-	円形	0.30 × 0.29	24	外様	皿状	自然	-	SI124→本跡
G4	2561	I 2J8	-	円形	0.25 × 0.23	17	外様 直立	平坦	自然	-	
G5	2562	I 2J9	-	円形	0.78 × 0.77	16	外様	平坦	自然	-	
G5	2563	I 2J7	-	円形	0.30 × 0.29	48	外様	皿状	人為	陶器	
G5	2564	I 2J9	N-67°-W	楕円形	0.50 × 0.38	56	外様 直立	皿状	人為	-	
G5	2565	I 2J8	N-6°-E	長方形	1.73 × 0.72	18	外様	円凸	自然	-	
G5	2566	I 2J7	-	円形	0.32 × 0.30	33	外様 直立	皿状	人為	-	
G4	2567	I 2J6	-	円形	0.26 × 0.26	32	外様	皿状	人為	-	
G4	2568	I 2J6	-	円形	0.29 × 0.36	35	外様 直立	平坦	人為	-	
G4	2569	I 2J3	-	円形	0.23 × 0.23	39	外様 直立	皿状	人為	-	
G4	2570	I 2J4	N-20°-E	楕円形	0.24 × 0.19	16	外様 直立	皿状	自然	-	
G4	2571	I 2J3	N-26°-W	楕円形	0.20 × 0.18	27	直立	皿状	人為	-	
G4	2572	I 2J3	N-13°-W	楕円形	0.25 × 0.21	53	外様	皿状	人為	-	
G3	2573	I 2J3	N-14°-E	楕円形	0.47 × 0.37	57	外様	皿状	人為	-	
G3	2574	I 2J3	-	円形	0.27 × 0.27	33	外様	皿状	人為	-	
G3	2577	I 2J3	N-8°-E	楕円形	0.27 × 0.22	47	外様 直立	皿状	人為	-	
G3	2578	I 2J3	-	円形	0.30 × 0.28	46	外様	皿状	人為	-	
G3	2580	I 2J3	-	円形	0.20 × 0.19	14	外様	皿状	自然	-	
G3	2581	I 2J3	-	円形	0.26 × 0.26	35	外様	皿状	人為	-	
G3	2583	I 2J2	N-82°-E	楕円形	0.30 × 0.23	53	外様	平坦	人為	-	
G3	2584	I 2J3	N-70°-W	楕円形	0.20 × 0.18	56	直立	平坦	人為	-	
G3	2585	I 2J2	N-64°-E	楕円形	0.31 × 0.27	51	外様	平坦	人為	-	
G3	2586	I 2J2	N-11°-E	楕円形	0.28 × 0.21	48	外様	平坦	人為	-	
G5	2587	I 2J2	-	円形	0.44 × 0.43	50	外様 直立	皿状	人為	-	本跡→SE200

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長短×短径 (m)	深さ (cm)					
(45)	2588	1 2 f2	N-9°-E	楕円形	0.68 × 0.49	34	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2591	1 2 b3	N-6°-W	隅丸長方形	1.85 × 1.40	63	外傾	皿状	人為	-	SK2592 → 本跡
(34)	2592	1 2 b4	N-89°-W	[隅丸長方形]	1.32 × (1.20)	65	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡 → SK2591
(45)	2593	1 2 f2	N-52°-W	楕円形	0.60 × 0.48	20	外傾	皿状	自然	-	
(45)	2594	1 2 f2	N-64°-E	楕円形	0.56 × 0.39	32	外傾	有段	人為	-	
(45)	2596	1 2 f3	N-57°-W	楕円形	0.32 × 0.25	47	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2597	1 2 e4	N-86°-W	隅丸長方形	1.69 × 0.94	23	外傾	平坦	自然	-	
(45)	2598	1 2 f4	N-88°-W	[楕円形]	0.66 × (0.44)	34	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK2627 → 本跡 → SK2600
(45)	2599	1 2 f4	N-70°-E	楕円形	0.29 × 0.24	31	外傾	平坦	人為	土師質土器	
(45)	2600	1 2 f4	N-12°-E	不整楕円形	0.74 × 0.67	32	外傾	円凸	人為	-	SK2598 → 本跡
(45)	2601	1 2 e2	N-7°-W	楕円形	0.48 × 0.32	45	外傾 直立	皿状	人為	-	
(45)	2602	1 2 f3	-	円形	0.42 × 0.41	27	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2603	1 2 e4	N-86°-W	楕円形	0.36 × 0.30	30	外傾	平坦	人為	-	
(45)	2604	1 2 f3	-	円形	0.41 × 0.40	22	外傾	皿状	人為	-	
(45)	2605	1 2 f3	-	円形	0.25 × 0.24	11	外傾	皿状	自然	-	
(45)	2606	1 2 f3	N-16°-W	楕円形	0.40 × 0.31	29	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2608	1 2 e3	-	円形	0.28 × 0.27	57	直立	皿状	人為	瓦	
(34)	2610	1 2 d3	N-33°-W	楕円形	0.43 × 0.31	43	外傾 直立	平坦	人為	-	SK2615 と重複
(34)	2612	1 2 d3	N-18°-E	楕円形	0.30 × 0.23	53	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2613	1 2 d3	-	円形	0.21 × 0.20	14	外傾	皿状	自然	-	
(45)	2614	1 2 f3	-	円形	0.27 × 0.25	30	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2615	1 2 d3	N-32°-E	楕円形	0.20 × 0.18	46	外傾	皿状	人為	-	SK2610 と重複
(46)	2616	1 2 f5	-	円形	0.34 × 0.33	40	直立	平坦	人為	-	
(34)	2617	1 2 d4	N-74°-W	楕円形	0.31 × 0.28	10	外傾	皿状	自然	-	
(34)	2618	1 2 d4	N-34°-W	楕円形	0.41 × 0.38	40	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2619	1 2 e4	-	円形	0.21 × 0.21	42	直立	平坦	人為	-	
(34)	2620	1 2 e3	N-71°-W	楕円形	0.23 × 0.17	21	外傾	皿状	自然	-	
(46)	2621	1 2 f4	N-87°-W	隅丸長方形	2.06 × 0.75	9	外傾	平坦	自然	-	
(34)	2622	1 2 e5	N-88°-W	楕円形	0.33 × 0.20	18	外傾	皿状	自然	-	
(34)	2623	1 2 d5	-	円形	0.34 × 0.32	44	外傾	平坦	人為	土師質土器	
(46)	2625	1 2 f5	-	円形	0.22 × 0.22	22	外傾	皿状	人為	-	
(45)	2627	1 2 f4	-	[円形]	(0.25) × (0.24)	(14)	外傾	平坦	人為	-	本跡 → SK2598
(46)	2628	1 2 f4	N-83°-E	楕円形	0.34 × 0.27	20	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2630	1 2 e3	N-28°-W	楕円形	0.41 × 0.31	52	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2631	1 2 e3	N-27°-W	楕円形	0.60 × 0.42	83	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2632	1 2 e4	N-4°-E	長方形	1.57 × 0.89	6	外傾	平坦	自然	-	
(34)	2634	1 2 d4	N-37°-E	楕円形	0.28 × 0.19	23	直立	皿状	人為	-	
(34)	2635	1 2 d3	-	[円形]	(0.37) × (0.36)	42	外傾	皿状	人為	-	本跡 → SD277
(45)	2636	1 2 e5	-	円形	0.38 × 0.36	50	外傾	皿状	人為	-	
(45)	2637	1 2 f4	-	円形	0.37 × 0.36	20	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2638	1 2 d5	N-5°-W	楕円形	1.20 × 0.74	10	外傾	平坦	自然	-	
(34)	2639	1 2 e3	N-35°-E	楕円形	0.28 × 0.24	31	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2640	1 2 e3	-	円形	0.26 × 0.24	32	外傾 直立	皿状	人為	-	
(34)	2641	1 2 e3	-	円形	0.22 × 0.22	19	外傾 直立	皿状	人為	-	
(34)	2642	1 2 d4	-	円形	0.30 × 0.30	17	外傾	平坦	自然	-	
(34)	2643	1 2 d3	N-8°-E	楕円形	0.25 × 0.21	16	外傾 直立	皿状	自然	-	

区画 番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(35)	2644	I 2 d4	-	[円形]	(0.30) × (0.30)	17	直立	皿状	人為	-	本跡→SK277
(35)	2645	I 2 d4	-	円形	0.25 × 0.24	50	外縁 直立	皿状	人為	-	
(25)	2646	H 2 b6	N-48°-E	楕円形	0.29 × 0.25	49	直立	皿状	人為	-	
(36)	2647	H 3 f1	N-30°-E	楕円形	0.30 × 0.26	27	外縁	皿状	人為	-	本跡→SK2648
(36)	2648	H 3 f2	N-60°-W	楕円形	0.28 × 0.24	29	外縁	平坦	人為	-	SK2647→本跡
(25)	2649	H 2 g0	N-8°-W	楕円形	0.40 × 0.34	51	外縁	平坦	人為	-	SK37と重複
(25)	2650	H 2 g0	-	円形	0.29 × 0.29	19	外縁 直立	皿状	人為	-	SK37と重複
(25)	2651	H 2 g0	-	円形	0.22 × 0.22	15	外縁	皿状	人為	-	SK2652→本跡
(25)	2652	H 2 g0	N-74°-E [円形・楕円形]		0.22 × (0.15)	22	外縁	平坦	人為	-	本跡→SK2651
(25)	2653	H 2 g0	N-80°-W	楕円形	0.29 × 0.26	34	外縁	皿状	人為	-	SK37と重複
(25)	2654	H 2 f7	N-10°-E	楕円形	0.94 × 0.58	11	外縁	皿状	自然	-	
(25)	2655	H 2 b9	-	円形	0.32 × 0.32	46	外縁 直立	傾斜	人為	-	
(25)	2656	H 2 g9	N-81°-W	楕円形	0.40 × 0.30	40	外縁	平坦	人為	-	
(25)	2657	H 2 f9	N-9°-E	楕円形	0.28 × 0.16	63	直立	平坦	人為	-	SK37と重複
(25)	2658	H 2 f9	-	円形	0.18 × 0.18	56	直立	平坦	人為	-	SK37と重複
(25)	2659	H 2 f9	N-11°-E	楕円形	0.32 × 0.28	37	外縁	皿状	人為	-	SK37と重複
(25)	2660	H 2 g9	-	円形	0.30 × 0.29	16	外縁	皿状	人為	-	
(25)	2661	H 2 g9	N-5°-E [楕円形]		(0.32) × 0.28	36	外縁	平坦	人為	-	本跡→SK2662
(25)	2662	H 2 g9	-	円形	0.21 × 0.21	33	外縁	皿状	人為	-	SK2661→本跡
(36)	2664	H 2 f0	-	円形	0.32 × 0.29	17	外縁 直立	皿状	人為	-	SK37と重複
(25)	2665	H 2 f0	N-47°-W [楕円形]		(0.37) × 0.28	48	直立	平坦	人為	-	本跡→SK2666 SK37と重複
(25)	2666	H 2 f0	-	円形	0.33 × 0.31	37	外縁	平坦	人為	-	SK2665、2720→ 本跡 SK37と重複
(25)	2667	H 2 g9	-	円形	0.26 × 0.25	51	外縁 直立	皿状	人為	-	SK37と重複
(34)	2670	I 2 c5	-	円形	0.27 × 0.26	38	外縁	皿状	人為	-	
(34)	2671	I 2 d5	N-22°-E	楕円形	0.28 × 0.23	46	外縁	皿状	人為	-	
(34)	2672	I 2 c3	-	円形	0.20 × 0.20	38	外縁 直立	皿状	人為	-	
(34)	2673	I 2 e4	-	円形	0.27 × 0.26	14	外縁	平坦	自然	-	
(36)	2674	H 2 g0	-	円形	0.23 × 0.23	38	外縁 直立	平坦	人為	-	SK37と重複
(36)	2675	H 2 g0	N-46°-W	楕円形	0.27 × 0.21	34	外縁	平坦	人為	-	SK37と重複
(36)	2676	H 2 g0	N-57°-E	楕円形	0.40 × 0.32	33	外縁	平坦	人為	-	
(25)	2677	H 2 f8	-	円形	0.19 × 0.18	20	外縁	皿状	人為	-	
(25)	2678	H 2 f8	-	円形	0.31 × 0.29	19	直立	皿状	人為	-	
(25)	2679	H 2 f8	N-23°-W	楕円形	0.28 × 0.19	28	外縁	皿状	人為	-	
(34)	2680	I 2 e4	N-48°-E	楕円形	0.33 × 0.30	14	外縁	平坦	自然	-	
(34)	2681	I 2 e4	-	円形	0.28 × 0.27	16	外縁	皿状	自然	-	
(46)	2682	I 2 g6	-	円形	0.48 × 0.47	22	外縁	平坦	人為	土師質土器	
(46)	2683	I 2 g5	-	円形	0.32 × 0.30	26	外縁	皿状	人為	-	
(46)	2684	I 2 g5	N-85°-E	楕円形	0.45 × 0.33	18	外縁	皿状	人為	土師質土器	
(46)	2685	I 2 g5	N-40°-E [楕円形]		(0.40) × 0.38	13	外縁	皿状	人為	土師質土器	
(34)	2686	I 2 e4	N-60°-W	楕円形	0.33 × 0.30	21	外縁	平坦	人為	-	
(47)	2687	I 2 i7	-	円形	0.20 × 0.19	30	直立	皿状	人為	土師質土器	
(46)	2688	I 2 g5	-	楕円形	0.34 × 0.33	16	外縁	皿状	人為	土師質土器	
(45)	2689	I 2 b4	N-41°-E	楕円形	0.32 × 0.29	17	外縁	皿状	自然	-	
(45)	2690	I 2 b4	N-55°-E	楕円形	0.30 × 0.25	16	外縁	平坦	人為	-	
(45)	2691	I 2 i3	-	円形	0.18 × 0.18	23	直立	皿状	人為	-	
(25)	2692	H 2 e0	N-80°-E	楕円形	0.34 × 0.26	28	外縁	皿状	人為	-	

区画 番号	番号	位置	長径方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(26)	2694	H 3 f	N-57°-E	楕円形	0.29 × 0.24	-	外傾	平坦	人為	-	SE37 と重複
(26)	2695	H 2 e9	N-20°-W	楕円形	0.36 × 0.29	33	外傾	皿状	人為	-	
(45)	2696	I 2 g2	N-3°-W	楕円形	0.60 × 0.39	34	外傾	皿状	人為	-	
(45)	2697	I 2 g2	-	楕円形	0.20 × (0.20)	20	外傾	皿状	人為	-	SD260 と重複
(45)	2698	I 2 g2	N-23°-W	楕円形	(0.42) × 0.27	20	外傾	平坦	人為	-	SD260 と重複
(45)	2699	I 2 g3	N-45°-E	楕円形	0.33 × 0.36	12	外傾	平坦	自然	-	
(25)	2700	H 2 f8	N-11°-E	楕円形	0.27 × 0.24	23	外傾	皿状	人為	-	
(25)	2701	H 2 f9	N-60°-W	楕円形	0.37 × 0.30	66	外傾 直立	平坦	人為	-	
(26)	2703	H 2 f0	N-89°-W	楕円形	0.43 × 0.40	48	外傾 直立	皿状	人為	-	SE37・38 と重複
(26)	2704	H 2 g0	N-40°-E	楕円形	0.50 × 0.40	-	外傾	平坦	人為	-	SE37 と重複
(26)	2705	H 2 a6	N-29°-W	楕円形	0.21 × 0.19	40	外傾	皿状	人為	-	
(25)	2706	H 2 d7	-	円形	0.22 × 0.22	28	外傾	皿状	人為	-	
(16)	2707	H 2 d7	-	円形	0.29 × 0.28	37	外傾	有段	人為	-	
(25)	2708	H 2 e9	N-2°-E	楕円形	0.36 × 0.30	48	外傾	有段	人為	-	
(45)	2709	I 2 h3	N-85°-W	楕円形	0.31 × 0.23	22	外傾	皿状	人為	-	
(46)	2710	I 2 i6	N-73°-E	楕円形	(0.30) × (0.27)	20	外傾 直立	皿状	人為	-	SD166 と重複
(46)	2711	I 2 i6	N-8°-E	楕円形	(0.35) × (0.31)	18	外傾	皿状	人為	-	SD166 と重複
(46)	2712	I 2 i6	N-11°-W	楕円形	0.40 × 0.30	28	外傾	平坦	人為	-	
(45)	2713	I 2 b4	N-15°-E	楕円形	0.30 × 0.30	16	外傾	皿状	自然	-	
(46)	2714	I 2 i5	N-65°-W	楕円形	0.43 × 0.35	22	外傾	平坦	人為	-	
(26)	2715	H 2 g0	-	円形	0.33 × 0.31	30	外傾	平坦	自然	-	SE37 と重複
(45)	2716	I 2 g3	N-2°-W	楕円形	0.23 × 0.19	43	外傾	皿状	人為	-	SK2717 → 本跡
(45)	2717	I 2 g3	N-63°-W	楕円形	0.24 × 0.19	21	外傾	皿状	人為	-	本跡 → SK2716
(45)	2718	I 2 g3	N-10°-E	楕円形	0.29 × 0.23	23	外傾	皿状	人為	-	
(46)	2719	I 2 i6	-	円形	0.17 × 0.17	21	直立	皿状	人為	-	
(25)	2720	H 2 d0	N-30°-W	[楕円形]	0.24 × (0.18)	26	外傾	皿状	人為	-	本跡 → SK2666 SE37 と重複
(45)	2721	I 2 g3	N-72°-E	楕円形	0.32 × 0.29	25	外傾	平坦	人為	-	
(45)	2722	I 2 g3	N-63°-E	楕円形	0.33 × 0.25	21	外傾	平坦	人為	-	
(45)	2723	I 2 g3	-	円形	0.24 × 0.24	28	外傾	皿状	人為	-	
(46)	2724	I 2 i5	-	円形	0.48 × 0.45	32	外傾	皿状	人為	-	
(45)	2725	I 2 h3	-	円形	0.28 × 0.28	24	外傾	皿状	人為	-	
(45)	2726	I 2 i2	N-14°-E	[楕円形]	(1.30) × (0.40)	82	外傾	平坦	人為	-	
(25)	2727	H 2 e9	-	円形	0.25 × 0.23	42	外傾	平坦	人為	-	
(25)	2728	H 2 e9	N-40°-W	不整楕円形	0.52 × 0.30	32	外傾	有段	人為	-	
(26)	2729	H 2 f5	-	円形	0.22 × 0.22	20	直立	皿状	自然	-	
(26)	2730	H 2 f5	-	円形	0.21 × 0.21	30	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2731	I 2 i3	-	円形	0.25 × 0.25	28	外傾 直立	皿状	人為	-	
(33)	2732	I 2 e4	-	[円形]	0.32 × [0.32]	46	直立	平坦	人為	-	
(33)	2733	I 2 d3	N-15°-E	楕円形	0.42 × 0.30	26	外傾	皿状	人為	-	
(26)	2734	H 2 b6	-	円形	0.28 × 0.27	25	外傾 直立	平坦	人為	-	
(34)	2735	H 2 j4	-	円形	0.72 × 0.71	60	外傾	平坦	人為	-	
(45)	2736	I 2 h3	-	円形	0.24 × 0.22	30	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2738	I 2 d4	N-47°-W	楕円形	0.31 × 0.28	34	外傾	皿状	人為	-	
(34)	2741	H 2 j4	-	円形	0.25 × 0.24	25	外傾	皿状	人為	-	
(46)	2760	I 2 i6	N-27°-E	楕円形	0.23 × 0.20	23	外傾	平坦	自然	-	
(45)	2761	I 2 b4	N-66°-E	楕円形	0.30 × 0.20	18	外傾	皿状	自然	-	

区画 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(45)	2762	I 2b4	N-40°-E	楕円形	0.32 × 0.22	17	外様	平坦	自然	-	
(46)	2763	I 2b5	-	円形	0.40 × 0.39	22	外様	皿状	人為	-	
(45)	2764	I 2b4	N-43°-W	楕円形	0.39 × 0.35	24	外様 直立	皿状	人為	-	
(45)	2765	I 2b4	N-15°-E	楕円形	0.35 × 0.31	36	外様 直立	皿状	人為	-	
(44)	2772	J 5a9	-	方形	0.70 × 0.70	12	外様	有段	自然	-	SK2772・2773と重複
(44)	2773	I 5b9	N-28°-E	[長方形]	(2.45) × 1.40	46	外様	有段	人為	土師質土器 陶器 磁石	
(44)	2774	J 5a9	N-75°-W	[楕円形]	[0.80] × 0.68	(12)	外様	平坦	人為	-	
(44)	2775	J 5a9	N-88°-W	楕円形	0.60 × 0.38	9	外様	皿状	自然	-	
(44)	2776	J 5a9	N-90°-E	楕円形	0.61 × 0.48	22	外様	皿状	人為	-	
(44)	2777	J 5a7	N-89°-E	[長方形]	(2.60) × 1.75	23	外様	平坦	人為	土師質土器	SE210, SK2781, SD286 → 本跡 SK2782, PG62P 4・P5と重複
(44)	2778	J 5a9	-	円形	0.25 × 0.25	26	外様	皿状	人為	-	
(44)	2779	J 5a9	N-38°-W	楕円形	0.46 × 0.35	36	外様	有段	人為	-	
(44)	2781	J 5a7	N-5°-E	[不整形]	[1.20] × [0.65]	(14)	外様	平坦	人為	-	本跡→SK2777, SE210, SD286
(44)	2782	J 5a6	N-3°-W	[楕円形]	[0.84] × 0.61	13	外様	平坦	自然	-	本跡→SD285, 286 SD277と重複
(44)	2783	I 5b7	N-75°-E	楕円形	0.60 × 0.56	17	外様	皿状	人為	-	
(44)	2784	I 5b7	N-19°-E	楕円形	0.86 × 0.68	22	外様	平坦	人為	土師質土器 鉄鍋	SK2785 → 本跡
(44)	2785	I 5b7	N-2°-E	隅丸長方形	1.76 × 1.08	11	外様	平坦	人為	-	本跡→SK2781
(44)	2786	I 5b8	N-23°-E	楕円形	0.80 × 0.67	22	外様	平坦	人為	-	本跡→SD43-F6
(44)	2787	I 5b7	N-21°-E	楕円形	0.75 × 0.56	12	外様	皿状	自然	-	
(43)	2789	I 5b4	-	[円形]	(0.42) × (0.42)	(11)	外様	皿状	人為	-	SD72と重複
(7)	2791	G 2b6	N-68°-W	楕円形	0.54 × 0.43	71	外様	有段	人為	-	
(14)	2792	H 2a4	N-54°-W	楕円形	0.67 × 0.40	38	外様	平坦	人為	-	
(16)	2793	H 2c8	N-20°-E	[楕円形]	(0.38) × (0.32)	(34)	外様	平坦	人為	-	本跡→SK2794 SD166と重複
(16)	2794	H 2c8	N-17°-W	[楕円形]	(0.40) × 0.36	40	外様 直立	皿状	人為	-	SK2793 → 本跡 SD166と重複
(15)	2801	H 2b5	N-20°-W	楕円形	0.80 × 0.75	56	外様	平坦	人為	-	
(15)	2802	H 2b4	N-10°-W	楕円形	1.09 × 0.69	15	外様	平坦	人為	-	PG72と重複
(15)	2803	H 2b5	N-21°-E	楕円形	0.92 × 0.76	16	外様 直立	平坦	人為	-	
(15)	2804	H 2b4	-	円形	0.42 × 0.41	39	外様	皿状	人為	-	
(15)	2805	H 2a5	-	円形	0.31 × 0.30	17	外様	皿状	自然	-	
(15)	2806	H 2b6	N-43°-W	楕円形	0.51 × 0.42	69	外様	皿状	人為	-	
(16)	2807	H 2c7	-	円形	0.33 × 0.32	26	外様	皿状	人為	-	
(15)	2808	H 2a5	-	円形	0.31 × 0.30	55	外様	皿状	人為	-	
(15)	2809	H 2b6	N-38°-E	楕円形	0.79 × 0.54	66	外様	凹凸	人為	-	
(15)	2810	H 2a5	N-31°-W	楕円形	0.40 × 0.28	42	外様	皿状	人為	-	
(15)	2811	H 2b6	N-45°-E	楕円形	0.40 × 0.35	30	外様	皿状	人為	-	
(17)	2812	H 3c1	N-4°-E	楕円形	0.34 × 0.25	21	外様	皿状	人為	-	
(15)	2814	H 2a6	N-79°-E	楕円形	0.86 × 0.57	7	外様	平坦	人為	-	
(14)	2815	G 2b4	N-8°-E	長方形	0.26 × (0.22)	(13)	外様	平坦	人為	-	SD270と重複
(15)	2817	H 2a5	-	円形	0.25 × 0.24	19	外様	皿状	自然	-	
(15)	2819	H 2a5	N-38°-E	楕円形	0.32 × 0.28	30	外様 直立	皿状	人為	-	
(15)	2820	H 2a6	N-24°-W	楕円形	0.47 × 0.37	41	外様	平坦	人為	-	
(15)	2821	H 2a6	N-21°-W	楕円形	0.42 × 0.35	33	外様	皿状	人為	-	
(15)	2822	H 2a6	N-22°-E	楕円形	0.38 × 0.34	52	外様	皿状	人為	-	
(15)	2823	H 2a4	N-50°-E	楕円形	0.44 × 0.38	36	外様	平坦	人為	焼成人骨	

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(15)	2824	H 2a4	-	円形	0.37 × 0.35	45	外傾	平坦	人為	-	
(15)	2825	H 2a4	N-27°-W	楕円形	0.45 × 0.40	68	外傾	皿状	人為	-	
(15)	2827	H 2a6	-	円形	0.30 × 0.28	17	外傾	平坦	自然	-	
(15)	2828	H 2b5	N-35°-E	[楕円形]	[0.50] × 0.39	67	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK2850
(15)	2829	H 2b5	N-40°-W	楕円形	0.40 × 0.32	42	外傾	皿状	人為	-	
(15)	2830	H 2b5	N-21°-W	楕円形	0.40 × 0.30	49	外傾	皿状	人為	-	
(15)	2831	H 2b5	-	円形	0.30 × 0.28	48	外傾	皿状	人為	-	
(15)	2832	H 2b5	-	円形	0.30 × 0.28	45	外傾	皿状	人為	-	
(15)	2833	H 2b5	N-44°-W	楕円形	0.30 × 0.25	43	外傾	皿状	人為	-	
(15)	2834	H 2c5	N-74°-W	楕円形	0.46 × 0.33	38	外傾	平坦	人為	-	
(16)	2836	H 2c9	N-12°-E	楕円形	1.24 × 0.68	18	外傾	平坦	人為	鉄滓	本跡→SA24P 2
(17)	2837	H 3d1	N-74°-W	楕円形	1.35 × 0.70	5	外傾	平坦	自然	-	
(17)	2838	H 3c1	N-77°-W	楕円形	1.26 × 0.82	8	外傾	皿状	自然	-	
(16)	2839	H 2a8	N-22°-W	楕円形	0.27 × 0.22	27	外傾	皿状	人為	-	SK2840→本跡
(16)	2840	H 2a8	-	円形	0.31 × 0.29	63	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK2839
(16)	2841	H 2a8	N-5°-E	楕円形	0.25 × 0.22	37	外傾 直立	皿状	人為	-	
(16)	2843	H 2a9	N-2°-W	楕円形	0.61 × 0.42	62	外傾	皿状	人為	-	
(16)	2844	H 2a9	N-38°-W	不定楕円形	0.44 × 0.30	57	外傾	有段	人為	土師質土器	
(16)	2845	H 2a9	N-8°-W	方形	1.24 × 1.07	17	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK2846→本跡
(16)	2846	H 2a9	N-82°-E	[方形・長方形]	1.06 × (0.30)	17	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK2845・2847
(16)	2847	H 2a9	N-8°-W	長方形	1.31 × 1.04	17	外傾	平坦	人為	土師質土器	SK2846→本跡
(17)	2848	H 3c1	-	円形	0.30 × 0.29	46	外傾	皿状	人為	-	
(16)	2849	H 2b0	N-12°-W	長方形	1.22 × 0.76	34	外傾 直立	平坦	人為	-	
(15)	2850	H 2b5	N-4°-E	楕円形	0.40 × 0.25	62	外傾	有段	人為	-	SK2828→本跡
(15)	2851	H 2b5	N-50°-W	楕円形	0.46 × 0.39	76	外傾	皿状	人為	-	
(16)	2854	H 2a8	-	[円形]	(0.34) × (0.33)	47	外傾	皿状	人為	-	SD166と重複
(16)	2855	H 2a0	N-20°-E	円形	0.40 × 0.40	61	外傾	皿状	人為	-	
(16)	2856	H 2a0	N-47°-W	楕円形	0.43 × 0.36	19	外傾	平坦	人為	土師質土器	
(16)	2857	H 2a0	N-4°-E	楕円形	0.28 × 0.25	14	外傾	平坦	自然	土師質土器	
(17)	2858	H 3b1	N-2°-W	隅丸長方形	0.96 × 0.77	24	外傾	平坦	人為	-	
(16)	2859	H 2a0	N-11°-W	楕円形	0.33 × 0.28	20	外傾	皿状	自然	-	
(16)	2860	H 2a0	-	円形	0.34 × 0.34	23	外傾	平坦	人為	-	
(17)	2862	H 3a1	-	円形	0.30 × 0.30	53	外傾 直立	皿状	人為	-	
(16)	2863	G 2j0	-	円形	0.28 × 0.26	25	外傾	有段	人為	-	
(16)	2864	G 2j0	N-43°-E	楕円形	0.53 × 0.32	38	外傾	凸凹	人為	-	
(16)	2865	G 2j0	N-47°-W	楕円形	0.31 × 0.24	60	外傾	平坦	人為	-	
(16)	2866	G 2j0	N-25°-E	楕円形	0.27 × 0.23	27	外傾 直立	平坦	人為	-	SK2867→本跡
(16)	2867	G 2j0	N-53°-E	[楕円形]	0.34 × (0.26)	28	直立	平坦	人為	-	本跡→SK2866
(17)	2868	H 3a1	N-46°-E	不定楕円形	0.54 × 0.50	29	外傾	皿状	人為	-	
(17)	2869	H 3a1	N-68°-W	楕円形	0.46 × 0.31	62	外傾	平坦	人為	-	
(17)	2870	H 3a1	N-30°-W	楕円形	0.38 × 0.32	27	外傾	平坦	人為	-	
(17)	2871	H 3b1	N-28°-W	楕円形	0.48 × 0.37	23	外傾	平坦	人為	-	
(16)	2873	G 2j8	N-87°-E	[楕円形]	(0.40) × 0.34	65	外傾	皿状	人為	釘	SK2886、SD166と重複
(16)	2874	G 2j8	N-88°-E	長方形	1.96 × 0.95	31	外傾	平坦	人為	土師質土器	本跡→SK2886
(16)	2875	H 2a0	N-19°-E	楕円形	0.41 × 0.37	34	外傾	平坦	人為	-	PG74→本跡
(8)	2876	G 2j0	N-14°-E	長方形	2.30 × 1.11	17	外傾	平坦	人為	土師質土器	HT39→本跡 SK2880と重複

区画番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主な出土遺物	備 考
					長径×短径 (m)	深さ (cm)					
(17)	2877	H 3 a1	-	円形	0.30 × 0.30	28	外様	皿状	人為	-	
(17)	2878	H 3 a1	N-77°-E	楕円形	0.32 × 0.28	48	外様	皿状	人為	-	SK2895 と重複
(17)	2879	G 3 j1	-	円形	0.35 × 0.34	37	外様	皿状	人為	-	
(17)	2880	G 3 j1	N-40°-E	楕円形	0.34 × 0.25	64	外様 直立	平坦	人為	-	
(17)	2881	G 3 j1	N-22°-E	楕円形	0.38 × 0.29	43	外様	皿状	人為	-	
(17)	2882	G 3 j1	N-21°-W	円形	0.30 × 0.28	42	外様	平坦	人為	-	
(16)	2883	H 2 a0	N-84°-W	楕円形	0.41 × 0.30	51	外様	皿状	人為	-	
(17)	2884	G 3 j1	N-21°-E	楕円形	0.30 × 0.28	24	外様	皿状	自然	-	
(17)	2885	G 3 j1	N-60°-W	楕円形	0.32 × 0.28	21	外様	皿状	自然	-	
(16)	2886	G 2 j8	N-88°-W	長方形	2.61 × 1.07	47	直立	平坦	人為	-	SK2874 → 本跡 SK2873・2891・ 2892 と重複
(17)	2888	H 3 a1	N-4°-E	楕円形	0.52 × 0.32	56	外様	有段	人為	土師質土器	
(16)	2889	G 2 j0	N-14°-W	楕円形	0.36 × 0.26	21	外様	皿状	自然	-	
(16)	2891	G 2 j9	-	円形	0.16 × 0.15	30	直立	皿状	人為	-	SK2892 → 本跡 SK2886 と重複
(16)	2892	G 2 j9	-	円形	0.27 × 0.26	35	外様	皿状	人為	-	SK2891 → 本跡 SK2886 と重複
(8)	2893	G 2 j0	N-25°-E	楕円形	0.24 × 0.20	43	外様	平坦	人為	-	SK2876 と重複
(16)	2894	G 2 j8	N-30°-E	[楕円形]	[0.34] × 0.29	20	外様	有段	人為	-	SD166 と重複
(17)	2895	H 3 a1	N-11°-W	楕円長方形	0.97 × 0.66	11	外様	平坦	人為	-	SK2878・2915 と 重複
(8)	2896	G 3 j1	N-8°-E	長方形	1.88 × 1.24	48	直立	平坦	人為	土師質土器	SD290 と重複
(16)	2898	H 2 a8	N-16°-W	楕円形	0.31 × 0.27	12	外様	平坦	自然	-	
(16)	2899	G 2 j8	-	円形	0.31 × 0.30	17	外様	平坦	人為	-	
(16)	2900	G 2 j8	-	円形	0.35 × 0.34	58	外様	皿状	人為	-	SD166 と重複
(7)	2901	G 2 h5	-	円形	0.74 × 0.73	4	外様	皿状	自然	-	
(17)	2902	G 3 j1	N-51°-E	楕円形	0.46 × 0.31	43	外様	平坦	人為	-	
(17)	2903	G 3 j1	-	円形	0.24 × 0.22	39	外様 直立	皿状	人為	-	
(17)	2904	G 3 j1	N-41°-E	楕円形	0.34 × 0.30	48	外様	皿状	人為	-	
(16)	2905	H 2 h8	N-11°-E	楕円形	0.25 × 0.22	22	外様	皿状	人為	-	SD166 と重複
(15)	2906	G 2 j7	-	円形	0.78 × 0.75	36	外様	平坦	人為	-	
(8)	2907	G 3 h1	N-82°-W	楕円形	0.25 × 0.27	47	外様 直立	平坦	人為	土師質土器	
(8)	2908	G 3 h1	N-40°-E	楕円形	0.30 × 0.27	52	直立	皿状	人為	-	
(8)	2909	G 3 h1	-	円形	0.30 × 0.29	11	外様	平坦	自然	-	
(8)	2910	G 3 h2	N-54°-W	楕円形	0.29 × 0.24	18	外様 直立	有段	自然	-	
(8)	2911	G 2 g0	-	円形	0.39 × 0.36	57	外様 有段	平坦	人為	-	
(17)	2914	H 3 a1	N-60°-W	楕円形	0.40 × 0.30	40	外様	平坦	人為	-	SD299 と重複
(17)	2915	H 3 a1	N-19°-E	楕円形	0.40 × 0.37	51	外様	皿状	人為	-	SK2895 と重複
(17)	2917	H 3 a2	N-21°-E	楕円形	0.28 × 0.22	34	外様	平坦	自然	-	
(8)	2918	G 2 g0	N-2°-E	長方形	1.99 × 1.00	33	外様	平坦	人為	土師質土器	SD290 と重複
(8)	2919	G 3 g1	N-4°-E	楕円長方形	1.97 × 0.92	12	外様	皿状	人為	土師質土器	SK2930 と重複
(8)	2920	G 3 h1	N-85°-W	楕円長方形	3.52 × 1.09	22	外様	平坦	人為	土師質土器	SD290 → 本跡 SK2923 SD253・SK2919 と重複
(8)	2921	G 3 g1	-	[円形]	0.44 × [0.42]	24	外様	皿状	人為	土師質土器	SD290 と重複
(8)	2922	G 3 g2	N-45°-E	楕円形	1.10 × 0.84	24	外様 直立	皿状	人為	-	
(8)	2923	G 3 h1	-	円形	0.25 × 0.24	44	外様	皿状	人為	-	SK2920 → 本跡
(70)	2926	K 3 h5	N-78°-W	[長方形]	(2.20) × (1.50)	(20)	外様	平坦	人為	-	本跡→SK2927・ 2929・2943 SK2945・2946 と重複

区別 番号	番号	位置	長短方向	平面形	規 模		壁 面	底 面	覆 土	主 要 出 土 遺 物	備 考
					長短×短長 (m)	厚さ (cm)					
(70)	2937	K 3 b6	N-13°-E	長方形	3.08 × 1.04	70	直立	平坦	不明	土師質土器	SK2936→本跡 →SK1422・2943 SK2939・2945・2946 と重複
(70)	2938	K 3 b5	N-5°-E	長方形	1.00 × 0.62	50	外傾	平坦	人為	-	SK2943→本跡
(70)	2939	K 3 b6	N-8°-E	[長方形]	2.30 × (1.76)	64	直立	平坦	人為	-	SK2936→本跡 →SK1422・2943 SK2937と重複
(69)	2940	K 3 b5	N-30°-E	[長方形]	2.58 × 1.80	98	直立	平坦	人為	-	SK2943→本跡 →SK2937
(80)	2943	K 3 b5	N-87°-W	[長方形]	[5.00] × 2.24	68	外傾 直立	平坦	人為	土師質土器 陶器 砥石 碗状滓	SK2936・2937・ 2939・2945・ 2946→本跡 →SK1422・ 2938・2940
(20)	2944	H 2 d5	N-45°-E	不定形	5.52 × 3.33	46	外傾	皿状	人為	-	SD209・273→本 跡
(80)	2945	K 3 b5	N-89°-W	[長方形]	1.60 × (1.34)	40	外傾	平坦	人為	-	SK2946→本跡 →SK2943 SK1446・2936・ 2937と重複
(79)	2946	K 3 b5	N-85°-W	[隅丸長方形]	2.06 × (0.66)	17	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK2943・ 2945 SK2936・2937と 重複
(76)	2947	K 2 c2	N-13°-W	隅丸長方形	2.48 × 1.98	167	直立	平坦	人為	土師質土器 砥石	SI199→本跡 SD147・250と重 複
(17)	2948	H 3 a2	N-10°-E	長方形	3.39 × 1.27	32	外傾	平坦	人為	-	SD258→本跡
(17)	2949	G 3 j3	N-13°-E	長方形	2.92 × 1.85	58	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK2147 SK2166と重複
(66)	2950	J 2 g5	N-3°-E	長方形	2.79 × 0.96	25	外傾	皿状	人為	-	SK2952→本跡
(66)	2951	J 2 b4	N-7°-E	長方形	2.35 × 1.03	18	外傾	平坦	人為	-	SK2217・2956→ 本跡
(66)	2952	J 2 h5	N-3°-E	長方形	2.58 × 1.17	25	外傾	平坦	人為	-	本跡→SK2950
(84)	2953	K 4 b0	N-84°-E	長方形	1.31 × 0.51	16	外傾	皿状	自然	-	
(77)	2954	K 2 b7	N-82°-W	長方形	2.21 × 1.27	80	外傾	平坦	人為	-	UPI2→本跡 SD148と重複
(58)	2955	J 3 a2	N-52°-W	楕円形	2.65 × 1.78	19	外傾	皿状	自然	-	
(66)	2956	J 2 b4	N-45°-E	[長方形]	(0.90) × 0.80	8	外傾	平坦	人為	-	SK2217→本跡 →SK2951
(69)	2957	K 3 b5	N-42°-E	長方形	1.56 × 1.08	83	直立	平坦	人為	-	SK2940・ 2943→本跡
(13)	2958	H 4 c9	N-21°-E	[方形・長方形]	1.15 × (0.90)	25	外傾	平坦	自然	-	

印刷仕様

編集	OS	Microsoft Windows 11 Pro
	編集	Adobe InDesign 2025
	図版作成	Adobe Illustrator 2025
	写真調整	Adobe Photoshop 2025
	Scanning	EPSON DS-G20000
使用Font	OpenType	リュウミンPro L-KL、太ゴB101 Pro Bold 中ゴシックBBB Pro Medium
写真	線数	カラー210線以上
印刷	印刷所へは、Adobe InDesign 2025 でデータ入稿	

茨城県教育財団文化財調査報告第476集

つくば市

島名本田遺跡 3

島名・福田坪一体型特定土地地区画整理
事業地内埋蔵文化財調査報告書XXX

中 巻

令和7（2025）年 3月21日 発行

発行 公益財団法人茨城県教育財団
〒310-0911 水戸市見和1丁目356番地の2
茨城県水戸生涯学習センター分館内
TEL 029-225-6587
HP <https://www.ibaraki-maibun.org>

印刷 鶴あけほの印刷社
〒310-0804 水戸市白梅1-2-11
TEL 029-227-8284